W44T
by TOSHIBA
取扱説明書

CDMA 1X WIN
au by KDDI

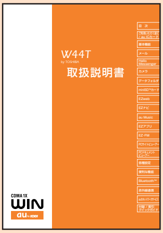
ごあいさつ

このたびは、「W44T」をお買い上げいただき、誠にありがとうございました。
ご使用の前に、「W44T」『取扱説明書』および『かんたんマニュアル』をお読みいただき、正しくお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるようお手元に大切に保管してください。
「W44T」『取扱説明書』および『かんたんマニュアル』を紛失されたときは、auショップもしくはau お客様センターまでご連絡ください。

「W44T」のマニュアル

「W44T」には、この『取扱説明書』と『かんたんマニュアル』が付属しています。

各機能の詳しい使いかたを知りたい場合



この「W44T」『取扱説明書』をお読みください。

基本的な使いかたを知りたい場合



付属の「W44T」『かんたんマニュアル』をお読みください。

なお、auホームページでは以下のマニュアルがご利用いただけます。
- 『取扱説明書』『かんたんマニュアル』のダウンロード
（http://au-pro.kddi.com/phone/torisetu/index.html）
- キーワード検索ができるauオンラインマニュアル
（http://www.au.kddi.com/manual/index.html）

auオンラインマニュアルはEZwebからもご利用いただけます。
<アクセス方法> [EZ]⇒[な JKL 5]「トップメニュー」⇒「料金・申込・インフォ」⇒「auオンラインマニュアル」

簡易英語版/中国語版の取扱説明書が必要な方へ
For Those Requiring an English/Chinese Instruction Manual

簡易英語版/中国語版は『かんたんマニュアル』の巻末でご覧いただけます。
English/Chinese Simple Manual can be read at the end of the Basic Instruction Manual.

安全上のご注意

「W44T」をご利用になる前に、本書の「安全上のご注意」をお読みのうえ、正しくご使用ください。

「故障かな？」と思ったら、まずは下記のホームページで症状をご確認ください。
- W44Tからは→[EZ]（1秒以上長押し）（Toshiba User Club Site）
- パソコンからは→http://www.toshiba.co.jp/product/etsg/cmt/faq/top_au.htm

au電話をご利用いただくにあたって

・サービスエリア内でも電波の届かない場所（トンネル、地下など）では通話できません。また、電波状態の悪い場所では通話できないこともあります。なお、通話中に電波状態の悪い場所へ移動すると、通話が途切れることがありますので、あらかじめご了承ください。
・au電話はデジタル方式の特徴として電波の弱い極限まで一定の高い通話品質を維持し続けます。したがって、通話中この極限を超えてしまうと、突然通話が切れることがあります。あらかじめご了承ください。
・au電話は電波を使用しているため、第三者に通話を傍受される可能性が無いとはいえませんのでご留意ください（ただし、CDMA方式は通話上の高い秘話機能を備えております）。
・W44Tは国内でのご利用を前提としています。国外に持ち出しての使用はできません。
・au電話は電波法に基づく無線局ですので、電波法に基づく検査を受けていただくことがあります。
・「携帯電話の保守」、「稼動状況の把握」のために、au ICカードを携帯電話に挿入したときにお客様が利用されている携帯電話の製造番号情報を自動的にKDDI（株）に送信いたします。
・公共の場所でのご使用の際は、周りの方の迷惑にならないようにご注意ください。

本書の使いかた

機能の探しかた

以下の4つの方法で、使いたい機能の説明や操作方法を探すことができます。

目次から探す

W44Tでできることが、「メール」、「カメラ」などのように機能別に整理されています。

▶▶ P.14から

できることから探す

W44Tでできることが目的別に整理されています。
知らない便利な機能をチェックしたいとき、すぐに使いたい基本的な機能を調べたいときはこちらをご参照ください。

▶▶ P.23から

表示から探す

わからないボタンやアイコン、画面表示の機能や意味を表示から調べることができます。

●各部の名称と機能（P.26）
●表示の見かた（P.29）
●キー操作について（P.31）
●M機能一覧（P.366）
▶▶ P.26から

索引から探す

機能名称、サービス名などのキーワードから機能を探すことができます。

▶▶ P.389から

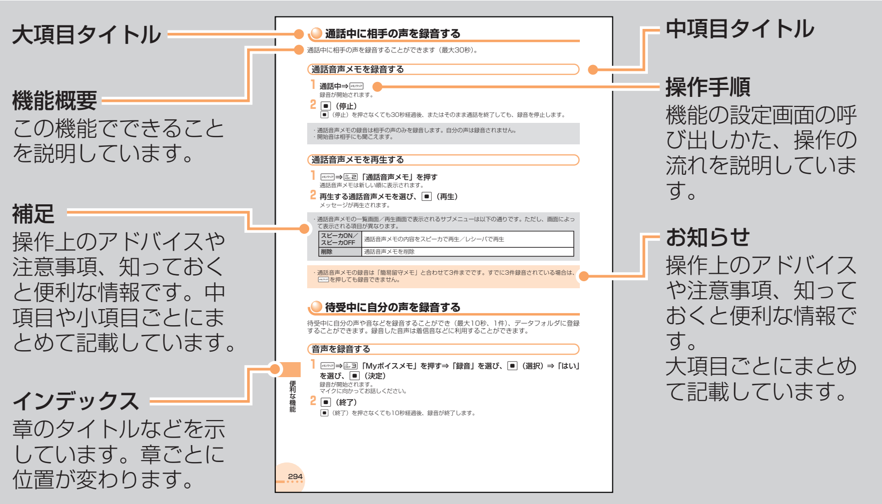
こんなときは…

●警告表示やお知らせ表示の内容を知りたい ⇒ P.45から
機能が制限されているときの警告や、不在着信などのお知らせ表示の内容を確認できます。

●W44Tのサイズなどのデータを知りたい ⇒ P.382から
W44Tの主な仕様を一覧できます。
各機能で利用できる画像のサイズやデータ容量などの詳しいデータを確認できます。

●各種機能のお買い上げ時の設定を知りたい ⇒ P.368から
W44Tのお買い上げ時の設定を一覧できます。

操作説明ページの構成

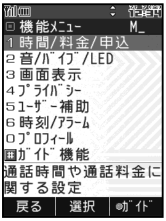


※本書では、EZアプリ（BREW®）を「EZアプリ」と記載しています。
※本書では、miniSD™メモリカードを「miniSD™カード」と記載しています。なお、miniSD™メモリカードは同梱されていません。市販品をお使いください。
※本書では、バーコード（QRコード）を「バーコード」と記載しています。

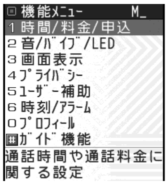
画面表示について

本書の説明用画面では、実際の画面とは字体や形状、色が異なっていたり、一部を省略している場合があります。あらかじめご了承ください。

例



実際の画面表示



本書での画面表示

安全上のご注意

安全にお使いいただくために必ずお読みください。
この「安全上のご注意」には、W44Tをお使いになる方やほかの人への危害と財産の損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。
お子様がお使いになるときは、保護者の方が取扱説明書をよくお読みになり、正しい使いかたをご指導ください。
以下の内容（表示・図記号）を良く理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

表示の説明

表示	表示の意味
⚠危険	"取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷＊1を負うことがあり、その切迫の度合いが高いこと"を示します。
⚠警告	"取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷＊1を負うことが想定されること"を示します。
⚠注意	"取扱いを誤った場合、使用者が傷害＊2を負うことが想定されるか、または物的損害＊3の発生が想定されること"を示します。

＊1：重傷とは、失明やけが、やけど（高温・低温）、感電、骨折、中毒などで、後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをさします。
＊2：傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど（高温・低温）・感電などをさします。
＊3：物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害をさします。

図記号の説明

図記号	図記号の意味
禁止　分解禁止　水ぬれ禁止　ぬれ手禁止　火気禁止	"禁止 分解禁止 水ぬれ禁止 ぬれ手禁止 火気禁止"は、**禁止**（してはいけないこと）を示します。 具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。
指示　プラグをコンセントから抜く	"指示 プラグをコンセントから抜く"は、**指示**する行為の強制（必ずすること）を示します。 具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

免責事項について

・地震・雷・風水害などの自然災害および当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意・過失・誤用・その他異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
・本製品の使用または使用不能から生ずる付随的な損害（情報内容の変化・消失、事業利益の損失、事業の中断など）に関して、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
・取扱説明書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
・当社指定外の接続機器、ソフトウェアとの組み合わせによる誤動作などから生じた損害に関して、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
・本製品の故障・修理・その他取扱いによって、撮影した画像データやダウンロードされたデータなどが変化または消失することがありますが、これらのデータの修復により生じた損害・逸失利益に関して、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
・お客様ご自身で登録された情報内容は、故障や障害の原因にかかわらず保証いたしかねます。情報内容の変化・消失に伴う損害を最小限にするために、重要な内容は別にメモを取るなどして保管してくださるようお願いいたします。

⚠危険　必ず下記の危険事項をお読みになってからご使用ください。

指示	専用の周辺機器をご使用ください。発熱・発火・破裂・故障・漏液の原因となります。 ・電池パック（41TSUAA） ・共通ACアダプタ01（0202PQA）（別売） ・東芝平型ステレオイヤホン03（03TSQPA） ・卓上ホルダ（44TSPUA） ・共通DCアダプタ01（0201PEA）（別売） ・Bluetooth™レシーバー01（01TSQRA）
火気禁止	高温になる場所（火のそば、ストーブのそば、炎天下など）での使用や放置はしないでください。発火・破裂・故障・火災の原因となります。
火気禁止	電子レンジや高圧容器などの中に入れないでください。発火・破裂・故障・火災の原因となります。
火気禁止	火の中に投入したり、加熱したりしないでください。発火・破裂・火災の原因となります。
禁止	充電端子やその他接続端子をショートさせないでください。また、充電端子やその他接続端子に導電性異物（金属片・鉛筆の芯など）が触れたり、内部に入れたりしないようにしてください。火災や故障の原因になる場合があります。
禁止	引火性ガスが発生する場所で使用しないでください。ガスに引火するおそれがあり、火災の原因となります。ガソリンスタンドでの給油中など、引火性ガスが発生する場所ではau電話の電源を切り、充電もしないでください。
禁止	共通ACアダプタ01（別売）をコンセントに差し込む場合、電源プラグに金属製のストラップやアクセサリーなどを接触させないでください。火災・感電・傷害・故障の原因となります。
禁止	カメラのレンズに直射日光などを長時間あてないようにしてください。レンズの集光作用により、発火・破裂・火災の原因となります。

⚠警告　必ず下記の警告事項をお読みになってからご使用ください。

指示	落下させる、投げつけるなど強い衝撃を与えないでください。破裂・発熱・発火・漏液・故障の原因となります。
指示	屋外で雷鳴が聞こえたときは使用しないでください。落雷・感電のおそれがあります。
分解禁止	分解や改造をしないでください。故障・発火・感電・傷害の原因となります。万一、改造などによりau電話・車両などに不具合が生じてもKDDI（株）・沖縄セルラー電話（株）では一切の責任を負いかねます。 携帯電話の改造は電波法違反になります。
水ぬれ禁止	水などの液体をかけたり、風呂場など湿気の多い場所での使用、またはぬれた手での使用は絶対しないでください。感電や電子回路のショート、腐食による故障の原因となります。（雨天・降雪中・海岸・水辺などでの使用は特にご注意ください。また、身につけている場合は汗による湿気にもご注意ください。）万一、液体がかかってしまった場合には直ちに電源プラグを抜いてください。水ぬれや湿気による故障は保証外となり、修理ができません。
禁止	充電端子やその他接続端子に手や指など身体の一部が触れないようにしてください。感電・傷害・故障の原因となる場合があります。
禁止	落下などによって破損し、au電話本体の内部が露出した場合、露出部に手を触れないでください。感電したり、破損部でけがをしたりすることがあります。auショップもしくはauお客様センターまでご連絡ください。
禁止	所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電をやめてください。漏液・発熱・破裂・発火の原因となります。

⚠注意 必ず下記の注意事項をお読みになってからご使用ください。

禁止	直射日光のあたる場所や高温になるところ（自動車内など）、極端に低温になるところ、湿気やほこりの多いところに保管しないでください。発熱・発火・変形・故障する原因となります。
禁止	ぐらついた台の上や傾いたところなど、不安定な場所に置かないでください。落下してけがや破損の原因となります。また、衝撃などにも十分ご注意ください。バイブレータ設定中は特にご注意ください。
禁止	乳幼児の手の届く場所には置かないでください。誤って飲み込んで窒息するなど、傷害の原因となる場合があります。
指示	使用中に煙が出たり、異臭や異音、過剰な発熱などの異常が起きたときはすぐに使用をやめてください。充電中であれば、充電用機器の共通ACアダプタ01（別売）または共通DCアダプタ01（別売）をコンセントまたはソケットから抜き、熱くないことを確認してから電源を切り、電池パックを外して、auショップもしくはauお客様センターまでご連絡ください。また、落下したり、水などにぬれたりして破損した場合もそのまま使用せず、auショップもしくはauお客様センターまでご連絡ください。
禁止	お客様による修理などは危険ですので、絶対にしないでください。
禁止	外部から電源が供給されている状態のau電話本体・電池パック・充電用機器に長時間、触れないでください。低温やけどの原因となる場合があります。
禁止	電池パックのフタを外したまま使用しないでください。
禁止	コンセントや配線機器の定格を超える使いかたはしないでください。たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因となります。
禁止	金属性のストラップを使用されている場合は、充電の際に卓上ホルダや電池パックの端子、特にコンセントなどに触れないように十分注意してください。感電・発火・傷害・故障の原因となります。
禁止	外部接続端子やメモリカードスロット、平型イヤホン端子に液体・金属片・燃えやすいものなどの異物を入れないでください。火災・感電・故障の原因となります。外部接続端子や平型イヤホン端子を使用しないときは、ほこりなどが入らないようにキャップをはめてください。また、メモリカードスロットのキャップも開けたままにしないでください。
禁止	腐食性の薬品のそばや腐食性ガスの発生する場所に置かないでください。故障・内部データの消失の原因となります。
指示	外部接続端子や平型イヤホン端子などに外部機器や東芝平型ステレオイヤホン03などを接続するときは、各端子に対してコネクタが平行になるように抜き差ししてください。また、正しい方向で抜き差ししてください。破損・故障の原因となります。

au電話本体について

⚠警告　必ず下記の警告事項をお読みになってからご使用ください。

禁止	自動車運転中の携帯電話の使用は法律で禁止されています。
指示	航空機内での携帯電話の使用は法律で禁止されています。電源をお切りください。 ※オートパワーオン機能やアラーム機能など電源が自動的に入る設定をしている場合は、設定を解除してから電源をお切りください。
指示	植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器や医用電気機器のお近くで携帯電話を使用される場合は、電波によりそれらの装置・機器に影響を与えるおそれがありますので、次のことを守ってください。 1．植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器を装着されている方は、携帯電話を植込み型心臓ペースメーカーなど装着部から22cm以上離して携行および使用してください。 2．満員電車の中など混雑した場所では、付近に植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器を装着している方がいる可能性がありますので、携帯電話の電源を切るよう心がけてください。 3．医療機関の屋内では次のことに注意してご使用ください。 ・手術室・集中治療室（ICU）・冠状動脈疾患監視病室（CCU）には携帯電話を持ち込まないでください。 ・病棟内では、携帯電話の電源をお切りください。 ※オートパワーオン機能やアラーム機能など電源が自動的に入る設定をしている場合は、設定を解除してから電源をお切りください。 ・ロビーなどであっても付近に医用電気機器がある場合は携帯電話の電源をお切りください。 ・医療機関が個々に使用禁止・持ち込み禁止などの場所を定めている場合は、その医療機関の指示に従ってください。 4．医療機関の外で植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器以外の医用電気機器を使用される場合（自宅療養など）は、電波による影響について個別に医療用電気機器メーカなどにご確認ください。
指示	高精度な電子機器の近くではau電話本体の電源をお切りください。電子機器に影響を与える場合があります。（影響を与えるおそれがある機器の例：心臓ペースメーカー・補聴器・その他医療用電子機器・火災報知機・自動ドアなど。医療用電子機器をお使いの場合は機器メーカまたは販売者に電波による影響についてご確認ください。）
禁止	モバイルライトを目に近づけて点灯させないでください。また、モバイルライト点灯時は発光部を直視しないようにしてください。視力低下などの障害を起こす原因となります。特に乳幼児に対して至近距離で撮影しないでください。
禁止	自動車などの運転者に向けて撮影ライトを点灯させないでください。目がくらんで運転不能になり、事故を起こす原因となります。
指示	ごくまれに強い光の刺激を受けたり点滅を繰り返す画面を見ていたりすると、一時的に筋肉の痙攣や意識の喪失などの症状を起こす方がいます。こうした経験のある方は、事前に医師と相談してください。
禁止	通話・メール・インターネット・撮影・ゲーム・EZ·FM・音楽を聴くときなどは周囲の安全を確認してください。転倒・交通事故の原因となります。
禁止	ハンドストラップなどを持って振りまわさないでください。けがなどの事故や破損の原因となります。
禁止	赤外線ポートを目に向けて送信しないでください。目に影響を与える可能性があります。また、その他赤外線装置に向けて送信すると誤動作するなどの影響を与えることがあります。

⚠注意　必ず下記の注意事項をお読みになってからご使用ください。

指示　自動車内で使用する場合、まれに車載電子機器に影響を与える場合があります。安全走行を損なうおそれがありますので、その場合は使用しないでください。

禁止　キャッシュカード・フロッピーディスク・クレジットカード・テレホンカードなどの磁気を帯びたものを近づけたり、はさんだりしないでください。記録内容が消失される場合があります。

指示　皮膚に異常を感じたときは直ちに使用を止め、皮膚科専門医へご相談ください。長時間使用した場合やお客様の体質・体調によっては、かゆみ・かぶれ・湿疹などを生じる場合があります。本製品には、以下に記載の材料の使用や表面処理を施しています。

●au電話本体

使用箇所	使用材料	表面処理
外装ケース（ディスプレイパネル側）	マグネシウム合金	焼付アクリル塗装処理
外装ケース（ライトニングライン側）	PC+ABS樹脂	アクリル系UV硬化塗装処理
外装ケース（電池パックのフタ側、電池パックのフタ含む）		
外装ケース（操作キー側）	PC樹脂	
ディスプレイパネル	アクリル樹脂	アクリル系UV硬化処理
カメラレンズ		
ネジカバー（ディスプレイパネル上部）	PC樹脂	アクリル系UV硬化塗装処理
ネジカバー（ディスプレイパネル下部）	ABS樹脂	
ネジキャップ（メモリカードスロット側）	PC+ABS樹脂	
ネジキャップ（ヒンジ側）		
平型イヤホン端子のキャップ		
メモリカードスロットのキャップ		
カメラパネル		
ヒンジキャップ		
外部接続端子のキャップ	PC樹脂	
サイドキー		
ワープファンクションキー		
ネジ	鉄	ニッケルメッキ（下地銅）
充電端子	ステンレス	金メッキ（下地ニッケル）
ライトニングライン	PC樹脂	蒸着+アクリル系UV硬化塗装処理
マクロ撮影切替スイッチ	POM樹脂	−
フラッシュレンズ	PC樹脂	
操作キー（ワープファンクションキーを除く）		
赤外線ポート	アクリル樹脂	
充電ランプ	PC樹脂	
クリアランスキーパー	ウレタンアクリレート	

指示　通常は平型イヤホン端子のキャップ・外部接続端子のキャップ・メモリカードスロットのキャップをはめた状態で使用してください。キャップをはめずに使用すると、ほこり・水などが入り故障の原因となります。

指示　au電話本体を開くときは、ヒンジ部（つなぎ目）に指をはさまないようにご注意ください。また、閉じるときはものをはさまないようにご注意ください。けがやディスプレイ（液晶）などの破損の原因となります。

指示　心臓の弱い方は、着信バイブレータ（振動）や着信音量の設定にご注意ください。驚いたりして、心臓に影響を与えるおそれがあります。

指示　レシーバにピンなどの金属片が吸着していないかを確かめてからご使用ください。
金属片が耳にささるなどして、けがの原因となります。

禁止　miniSD™カードを挿入するときや取り出すときに、急に指を離すとカードが飛び出すことがあります。顔などを近づけないでください。特に小さなお子様には触らせないでください。けがの原因となります。
※miniSD™カードについては、auショップもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。

指示　miniSD™カードのデータ書き込み中や読み出し中に、振動や衝撃を与えたり、引き抜いたり、au電話の電源を切ったりしないでください。データの消失・故障の原因となります。

電池パックについて

電池パックはリチウムイオン電池です。

Li-ion

⚠危険 誤った取扱いをすると、発熱・漏液・破裂のおそれがあり危険です。
必ず下記の危険事項をお読みになってからご使用ください。

禁止	釘をさしたり、ハンマーで叩いたり、踏み付けたりしないでください。発火や破損の原因となります。
指示	持ち運ぶ際や保管するときは、金属片（ネックレスやヘアピンなど）などと接続端子が触れないようにしてください。ショートによる火災や故障の原因となる場合があります。
禁止	分解・改造をしたり、直接ハンダ付けをしたりしないでください。電池内部の液が飛び出し、目に入ったりして失明などの事故や発熱・発火・破裂の原因となります。
禁止	電池パックをぬらさないでください。電池パックに水、海水、ペットの尿などの液体が入ると発熱・破損・発火・感電・故障の原因となります。誤って水などに落としたときは、直ちに電源を切り、電池パックを外してauショップもしくはauお客様センターまでご連絡ください。また、ぬれた電池パックは充電しないでください。
指示	液漏れして皮膚や衣服に付着した場合は、傷害をおこすおそれがありますので直ちに水で洗い流してください。また、目に入った場合は失明のおそれがありますのでこすらずに水で洗ったあと直ちに医師の診断を受けてください。機器に付着した場合は、液に直接触れないで拭き取ってください。
禁止	破損や液漏れした電池パックを使用しないでください。液漏れや異臭がするときは直ちに火気から遠ざけてください。漏れた液に引火し、発火・破裂の原因となります。

充電用機器について

⚠警告 誤った取扱いをすると、発熱・発火・感電などのおそれがあります。
必ず下記の警告事項をお読みになってからご使用ください。

禁止	指定以外の電源電圧では使用しないでください。火災や感電などの原因となります。共通ACアダプタ01（別売）はAC100Vを使用し、単相200Vでの充電あるいは海外旅行用変圧器を使用しての充電は行わないでください。また、共通DCアダプタ01（別売）はDC12VまたはDC24Vのマイナスアース車でご使用ください。
指示	電源プラグはコンセントに根元まで確実に差し込んでください。差し込みが不完全だと、感電や発熱・発火による火災の原因となります。
指示	共通DCアダプタ01（別売）のヒューズが切れたときは、指定（250V,1A）のヒューズと交換してください。指定以外のヒューズと交換すると、発熱・発火の原因となります。
禁止	電源コードを傷つけたり、加工したり、ねじったり、引っ張ったり、重いものを載せたりしないでください。また、傷んだコードは使用しないでください。感電・ショート・火災の原因となります。
禁止	雷が鳴り出したら電源プラグに触れないでください。落雷による感電などの原因となります。
指示	共通ACアダプタ01（別売）・共通DCアダプタ01（別売）のプラグにほこりが付着しているときは、コンセントまたはシガーライタソケットから抜き、ふき取ってください。そのまま放置すると、火災の原因となります。
プラグをコンセントから抜く	お手入れをするときは、共通ACアダプタ01（別売）・共通DCアダプタ01（別売）のプラグをコンセントまたはシガーライタソケットから抜いてください。抜かないでお手入れをすると、感電や回路のショートの原因となります。
指示	車載機器などは、運転操作やエアーバッグなどの安全装置の妨げにならない位置に設置・配置してください。交通事故の原因となります。車載機器の取扱説明書に従って設置してください。
水ぬれ禁止	水やペットの尿など液体がかからない場所で使用してください。発熱・火災・感電、回路のショートによる故障などの原因となります。万一、液体がかかってしまった場合には直ちに電源プラグを抜いてください。

禁止	卓上ホルダを車内で使用しないでください。落下・運転の妨げにより事故の原因となります。卓上ホルダは室内の安定した場所での使用を前提としています。
プラグをコンセントから抜く	長時間使用しない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。感電・火災・故障の原因となります。

⚠注意 誤った取扱いをすると、発熱・発火・感電・故障・物的損害などのおそれがあります。
必ず下記の注意事項をお読みになってからご使用ください。

指示	充電は安定した場所で行ってください。傾いたところやぐらついた台などに置くと、落下してけがや破損の原因となります。また、布や布団をかぶせたり、包んだりしないでください。火災・故障の原因となります。
プラグをコンセントから抜く	共通ACアダプタ01（別売）・共通DCアダプタ01（別売）のプラグを抜くときは、プラグを持って抜いてください。コードを引っ張るとコードが損傷するおそれがあります。
禁止	共通DCアダプタ01（別売）は、車のエンジンを切ったまま使用しないでください。車のバッテリー消耗の原因となります。
ぬれ手禁止	ぬれた手で共通ACアダプタ01（別売）・共通DCアダプタ01（別売）を抜き差ししないでください。感電・故障の原因となります。
禁止	au電話本体から電池パックを外した状態で、共通ACアダプタ01（別売）・共通DCアダプタ01（別売）を差したまま放置しないでください。発火・感電の原因となります。

東芝平型ステレオイヤホン03・Bluetooth™レシーバー01について

⚠警告 必ず下記の警告事項をお読みになってからご使用ください。

禁止	自動車や自転車などの運転中や歩きながらのゲームや音楽再生などには使用しないでください。事故の原因となります。

⚠注意 必ず下記の注意事項をお読みになってからご使用ください。

指示	ゲームや音楽再生などをする場合は、適度な音量に調節してください。音量が大きすぎたり、長時間連続して使用したりすると難聴の原因となります。適度な音量であっても、長時間の使用によっては、難聴になるおそれがあります。また、音量を上げすぎると外部の音が聞こえにくくなり、踏切や横断歩道などで交通事故の原因となります。
指示	皮膚に異常を感じたときは直ちに使用を止め、皮膚科専門医へご相談ください。長時間使用した場合やお客様の体質・体調によっては、かゆみ・かぶれ・湿疹などを生じるおそれがあります。本製品には、以下に記載の材料の使用や表面処理を施しています。

●東芝平型ステレオイヤホン03

使用箇所	使用材料	表面処理
イヤホン外装	ABS樹脂	—
イヤホンメッシュ		
コード	スチレン系エラストマー	
ピンプラグ（接続部）		金メッキ（下地ニッケル）
平型コネクタ部	スチレン系エラストマー、ナイロン	—

●Bluetooth™レシーバー01

使用箇所	使用材料	表面処理
外装ケース（操作キー側）	ABS樹脂	アクリル系ＵＶ硬化層
再生/一時停止キー		
ボリューム/スキップキー		
動作ランプ	PMMA樹脂	—
ロックキー	ABS樹脂	—
外装ケース（電池のフタ側、電池のフタ含む）		
クリップ	PC樹脂	—

Bluetooth™レシーバー01に使用する乾電池※1について

※1：W44Tには試供品として単4形乾電池が１本同梱されています。

⚠危険 必ず下記の危険事項をお読みになってからご使用ください。

禁止	充電・加熱・分解・ショートさせたり、火の中に入れたりしないでください。発火・破裂・故障・火災の原因となります。
指示	液漏れして皮膚や衣服に付着した場合は、傷害をおこすおそれがありますので直ちに水で洗い流してください。また、目に入った場合は失明のおそれがありますのでこすらずに水で洗ったあと直ちに医師の診断を受けてください。機器に付着した場合は、液に直接触れないで拭き取ってください。

⚠警告 必ず下記の警告事項をお読みになってからご使用ください。

禁止	極性[(＋)と(－)]を間違えて挿入しないでください。機器の故障、乾電池の液漏れの原因となります。
禁止	乾電池に表示されている「使用推奨期限」を過ぎたり、使い切った乾電池を挿入したままにしないでください。機器の故障、乾電池の液漏れの原因となります。
禁止	乾電池を乳幼児の手の届く場所には置かないでください。誤って飲み込んだ場合は、窒息や胃などへの傷害の原因となりますので、ただちに医師へ相談してください。

⚠注意 必ず下記の注意事項をお読みになってからご使用ください。

禁止	単4形以外の乾電池は使用しないでください。機器の故障、乾電池の液漏れの原因となります。

au ICカードについて

⚠注意 必ず下記の注意事項をお読みになってからご使用ください。

指示	au ICカードを使用する機器は、当社が指定したものを使用してください。指定品以外のものを使用した場合、内部データの消失や故障の原因となります。指定品については、auショップもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。
指示	本体に挿入するときや、取り出すときは手や指を傷つけないようにご注意ください。
禁止	水にぬらしたり、ぬれた手で触ったり、汚したりしないでください。故障・破損の原因となります。端子部にゴミや異物が付着した場合は、乾いた柔らかい布で拭いてください。
禁止	IC（金属部分）に直接手で触れたり、金属などをあててショートさせたりしないでください。静電気などにより内部データが変化・消失・故障するおそれがあります。
禁止	傷つけたり、折ったり、曲げたり、重いものを載せたりしないでください。また、落としたり衝撃を与えたりしないでください。内部データの消失や故障の原因となります。
禁止	au ICカードは、乳幼児の手の届く場所には置かないでください。誤って飲み込んで窒息するなど、傷害の原因となる場合があります。

取扱い上のお願い

共通（au電話本体・電池パック・充電用機器・東芝平型ステレオイヤホン03・Bluetooth™レシーバー01・au ICカード）

- 無理な力がかかるとディスプレイや内部の基板などが破損し故障の原因となりますので、ズボンやスカートのポケットに入れたまま座ったり、カバンなどの中で重いものの下になったりしないようにしてください。特に開いた状態でカバンの中に入れないでください。外部に損傷がなくても保証の対象外となります。
- 極端な高温・低温・多湿の場所では使用しないでください。
  （周囲温度5℃～35℃、湿度35％～85％の範囲内でご使用ください。）
- ほこりや振動の多い場所では使用しないでください。
- 電源端子・充電端子をときどき乾いた綿棒などで掃除してください。汚れていると接触不良の原因となることがあります。また、このとき強い力を加えて電源端子を変形させないでください。
- 汚れた場合は柔らかい布で乾拭きしてください。ベンジン・シンナー・アルコール・洗剤などを用いると外装や文字が変質するおそれがありますので使用しないでください。
- 一般電話・テレビ・ラジオなどをお使いになっている近くで使用すると、影響を与える場合がありますので、離れてご使用ください。
- 通話中や充電中など、温かくなることがありますが異常ではありません。
- このau電話は国内でのご利用を前提としたものです。国外へ持ち出されてのご利用はできません。
  This product is exclusively for use in Japan.
- 電池パックを取り外す時は、au電話の電源を切ってください。電源を切らずに電池パックを取り外すと、保存されたデータが変化・消失するおそれがあります。

au電話本体について

- au電話本体（電池パックを取り外した側面）に貼ってある製造番号の印刷されたシールは、お客様のau電話が電波法および電気通信事業法により許可されたものであることを証明するものですので、はがさないでください。
- au電話に登録されたアドレス帳・データフォルダ・Eメール・Cメール・お気に入りリストなどの内容は、事故や故障・修理、その他取扱いによって変化・消失する場合があります。大切な内容は必ず控えをお取りください。万一内容が変化・消失した場合の損害および逸失利益につきましては、KDDI(株)・沖縄セルラー電話(株)では一切の責任は負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- au電話に保存されたメールやダウンロードしたデータ（有料・無料は問わない）などは、機種変更・故障修理などによるau電話の交換の際に引き継ぐことはできませんので、あらかじめご了承ください。
- au電話で使用しているディスプレイは、非常に高度な技術で作られていますが、一部に点灯しないドット（点）や常時点灯するドット（点）が存在することがあります。これらは故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。
- 強く押す・たたくなど、故意に強い衝撃をディスプレイに与えないでください。傷や破損の原因となります。
- 公共の場所でご使用いただく際には、周りの方の迷惑にならないようにご注意ください。
- au電話本体を開くときやご使用中は、ヒンジ部（つなぎ目）に無理な力が加わらないようにしてください。振り回したりそらしたりしてau電話本体に無理な力が加わると故障や破損の原因となります。
- 長時間同じ画像を表示させているとディスプレイに残像が発生することがありますが故障ではありません。残像発生防止と消費電力節約のため、節電画面の設定を短い時間にすることをおすすめします。
- ディスプレイやキーのある面にシールなどを貼らないでください。au電話本体を閉じたときキーなどが押されるなどして誤動作したり、閉じた状態でのキー操作ができなくなることがあります。また、au電話が損傷するおそれがあります。
- 寒い屋外から急に暖かい室内に移動した場合には、au電話内部に水滴（結露といいます）がつくことがあります。また、エアコンの吹き出し口などに置くと、急激な温度変化により結露する場合があります。結露が発生すると故障の原因になりますのでご注意ください。
- miniSD™カードを安全に正しくご使用していただくために、使用される前にminiSD™カードの取扱説明書をよくお読みになり十分に理解してください。
- Bluetooth™の使用周波数帯（2.4GHz帯）では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ラインなどで使用されている免許を要する移動体識別用の構内無線局、免許を要しない特定小電力無線局、アマチュア無線局など（以下、「他の無線局」と略す）が運用されています。
  1. この機器を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。
  2. 万一、この機器と「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合には、使用場所を変えるか、機器の運用を停止（電波の発射を停止）してください。
- W44Tはフェイスビューで通話することができません。フェイスビュー中に電話がかかってきた場合は、通常のスタイル（ディスプレイを内側にして本体を開いた状態）に切り替えてから電話を受けてください。また、通話中にフェイスビューに切り替えると、こちらの音声が相手に届かなくなり通話ができません。
- Hello Messengerを長時間ご利用の場合、本体が熱くなることがありますので、手や顔などで触れる場合はご注意ください。
- フォト撮影でフォトモニター画面を長時間連続して表示し続けた場合や、ムービー撮影・EZwebを繰り返し長時間連続作動させた場合、本体の一部が温かくなり、長時間皮膚に接触すると、低温やけどの原因となる場合がありますのでご注意ください。
- 受話音声をお聞きになるときは、受話口が耳の中央にあたるようにしてお使いください。受話口（音声穴）が耳周囲にふさがれて音声が聞きづらくなる場合があります。

電池パックについて

・夏期、閉めきった車内に放置するなど極端な高温や低温環境では、電池パックの容量が低下し、ご利用できる時間が短くなります。また、電池寿命も短くなります。できるだけ常温でご利用ください。
・長期間ご使用にならない場合には、au電話本体から取り外して高温多湿を避けて保管してください。
・電池パックには寿命があります。充電しても機能が回復しない場合は寿命ですので、指定の新しい電池パックをご購入ください。なお、寿命は使用状態などによって異なります。
・環境保護と資源の有効利用をはかるため、寿命となった電池パックの回収にご協力ください。auショップなどに使用済み電池パック回収箱を設置しております。
・初めてお使いのときや、長時間ご使用にならなかったときは、ご使用前に充電してください。
・電池パックを取り外す際は、必ず凸部の位置に指を当てて持ち上げるようにしてください。凸部以外の方向から持ち上げようとすると、コネクタを破損するおそれがあります。

充電用機器について

・ご使用にならないときは、共通ACアダプタ01（別売）・共通DCアダプタ01（別売）のプラグをコンセントまたはシガーライタソケットから抜いてください。
・共通ACアダプタ01（別売）・共通DCアダプタ01（別売）の電源コードをアダプタ本体や卓上ホルダに巻きつけないでください。感電、発熱、火災の原因となります。
・共通ACアダプタ01（別売）・共通DCアダプタ01（別売）のプラグやコネクタと電源コードの接続部を無理に曲げたりしないでください。感電、発熱、火災の原因となります。

カメラについて

・カメラ機能をご使用の際は、一般的なモラルをお守りのうえご使用ください。
・au電話の故障・修理・その他の取扱いによって、撮影した画像データが変化または消失することがあり、この場合、当社は変化または消失したデータの修復や、データの変化または消失によって生じた損害、逸失利益について一切の責任を負いません。
・大切な撮影（結婚式など）をするときは、試し撮りをし、画像を再生して正しく撮影されていることをご確認ください。
・他人の容貌などをみだりに撮影・公表することは、その人の肖像権などの侵害となるおそれがありますのでご注意ください。
・カメラを使用して撮影した画像は、個人として楽しむ場合などを除き、著作権者（撮影者）などの許諾を得ることなく使用したり、転送することはできません。なお、実演、興行および展示物などには、個人として楽しむための撮影自体が制限されている場合がありますのでご注意ください。

東芝平型ステレオイヤホン03・Bluetooth™レシーバー01について

・必ず指定のau電話と組み合わせてご使用ください。それ以外の組み合わせによる動作保証については、当社は責任を負いかねます。
・コードをau電話本体やBluetooth™レシーバー01に巻き付けて使用しないでください。音が途切れたり雑音が入ったりする原因となります。
・防水仕様ではありません。水などが直接かかる場所や風呂場など湿気の多い場所での使用、またはぬれた手での使用はしないでください。
・Bluetooth™レシーバー01とau電話本体は電波を使用して接続しています。au電話本体をバッグなどに入れたり、Bluetooth™レシーバー01を手で握るなどご使用の状態によっては接続が不安定になり、音楽やFMの音が途切れたり雑音が入るような場合があります。その際は接続が安定する状態でご利用ください。

au ICカードについて

- au ICカードは、auからお客様への貸与品になります。紛失・破損の場合は、有償交換となりますのでご注意ください。解約等を行って不要になったau ICカードは、auショップもしくはPiPitまでお持ちください。
- 故障と思われる場合、盗難や紛失・破損した場合は、auショップもしくはPiPitまでお問い合わせください。
- au ICカードを他のICカードリーダーなどに挿入した結果故障した場合は、お客様の責任となりますのでご注意ください。
- IC（金属部分）はいつもきれいな状態でご使用ください。お手入れは乾いた柔らかい布で拭いてください。
- au ICカードにシールなどを貼らないでください。

著作権について

- 音楽・映像・コンピュータ・プログラム・データベースなどは著作権法により、その著作物および著作権者の権利が保護されています。こうした著作物を複製することは、個人的にまたは家庭内で使用する目的でのみ行うことができます。上記の目的を超えて、権利者の了解なくこれを複製（データ形式の変換を含む）・改変・複製物の譲渡・ネットワーク上での配信などを行うと、「著作権侵害」「著作者人格権侵害」として損害賠償の請求や刑事処罰を受けることがあります。本製品を使用して複製などをなされる場合には、著作権法を遵守のうえ、適切なご使用を心がけていただきますよう、お願いいたします。また、カメラ機能を使用して記録したものにつきましても、上記と同様の適切なご使用を心がけていただきますよう、お願いいたします。
- 著作権法で別段の定めがある場合を除き、著作権の目的となっている画像を転送することはできません。

肖像権などについて

- 他人から無断で写真を撮られたり、撮られた写真を無断で公表されたり、利用されたりすることがないように主張できる権利が肖像権です。肖像権には、だれにでも認められている人格権と、タレントなど経済的利益に着目した財産権（パブリシティ権）があります。したがって、勝手に他人やタレントの写真を撮り公開したり、配布したりすることは違法行為となりますので、適切なカメラ機能のご使用を心がけてください。

目次

ご利用いただく前に/ au ICカード

●ご利用いただく前に

●au ICカード

基本機能

●電話機能

メール

Hello Messenger

カメラ

データフォルダ

miniSD™カード

EZweb

●EZweb

●EZチャンネル

●EZブック

●EZムービー

EZナビ

au Music

EZアプリ

EZ･FM

PCサイトビューアー

PCドキュメントビューアー

各種設定

便利な機能

Bluetooth™

赤外線通信

auのネットワークサービス

付録

W44Tでできること

⇒ペア機能（P.84）
頻繁に連絡する相手をペア機能に登録しておくと、より簡単に電話をかけたりメールを送信することができます（最大5件）。

⇒ダウンロード辞書（P.77）
目的別（かな漢辞書／予測辞書）に編集されたダウンロード辞書を「Toshiba User Club Site」よりダウンロードして設定したあとに使用することができます。

⇒EZナビウォーク（P.210）
お出かけ時に目的地までナビゲーションしたり、道に迷ったときに今いる場所の地図を確認することができます。

⇒安心ナビ位置確認（P.214、216）
W44Tからの操作で、安心ナビ位置確認対応のau電話の位置を確認することができます。「いつでも位置確認」と「位置確認メール」の2つのサービスが利用できます。

⇒安心ナビエリア通知（P.220）
あらかじめ設定した時間帯に、指定したエリアに入ったとき（またはそこに居る）、出たとき（またはそこに居ない）に、特定のau電話へ自動的にメール通知をします。

⇒カメラ（P.126）
カメラ機能を呼び出し、フォトやムービーを撮影できます。撮影した画像は編集したり、アドレス帳などに登録したり、Eメールで送ることができます。

⇒EZ「着うたフル®」（P.230）
au Music Playerメニューの「EZ Music!」から音楽をダウンロードして聴くことができます。

⇒au Music（P.228）
au Music Playerを利用すると、W44Tを携帯オーディオプレイヤーとして使うことができます。

⇒au Music Port（P.244）
au Music Portで取り込んだ楽曲データをau電話に転送できます。また、au電話のアドレス帳やスケジュールをパソコンで編集したり、au電話で撮影したフォト／ムービーなどをパソコンで管理したりできます。

⇒PCサイトビューアー（P.262）
パソコン向けのサイトをW44Tで見ることができます。

⇒PCドキュメントビューアー（P.276）
Microsoft® Word、Microsoft® ExcelなどのPCドキュメントデータをW44Tで見ることができます。

⇒辞スパ（P.300）
国語辞書、英和辞書、和英辞書を利用して、単語の意味を検索することができます。

⇒赤外線通信（P.332）
赤外線通信を利用して、ピクチャデータ、アドレス帳データなどを赤外線通信機能を搭載した機器と送受信することができます。

⇒Bluetooth™（P.318）
Bluetooth™機能を利用すると、付属のBluetooth™レシーバー01で音楽が聴けたり、ほかのBluetooth™対応機器との間でピクチャデータやアドレス帳データなどが送受信できます。

⇒Hello Messenger（P.116）
Hello Messenger対応のau電話同士で、最大5人までのメンバーとミーティング（文字や音声、撮影したフォトをリアルタイムにやりとり）することができます。

⇒EZチャンネル（P.193）
映像と音声をまじえた、テレビや雑誌のような定期的に配信される情報をお楽しみいただけます。

⇒EZテレビ 番組ガイド（P.254）
赤外線通信機能を利用したリモコン機能だけでなく、VTRの録画設定やさまざまな番組の検索やガイドを見ることができます。

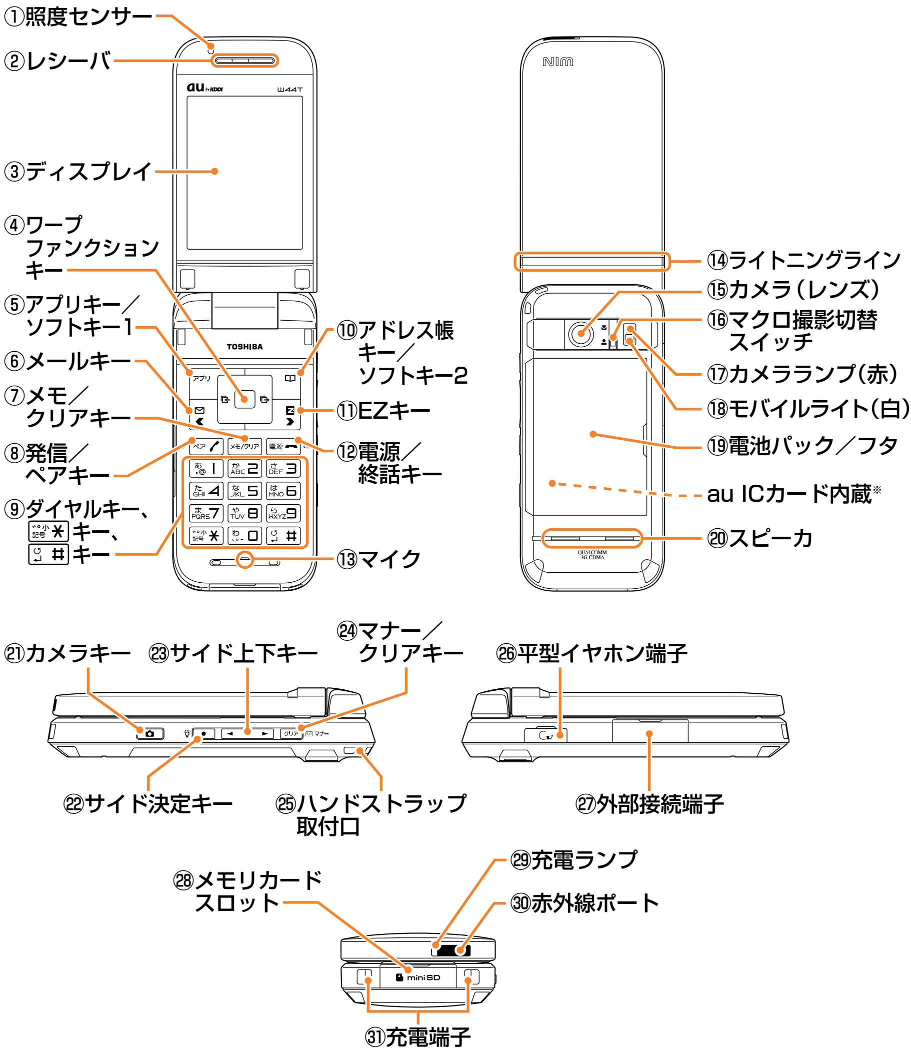
⇒EZ･FM（P.256）
EZ･FMを使って、FMラジオを聴くことができます。

⇒マスストレージ接続（P.175）
USBケーブル（試供品）でW44Tとパソコンを接続すると、W44Tに挿入したminiSD™カードをパソコンの外部記憶装置として使用することができます。

⇒miniSD™カード（P.164）
フォトやムービーなどのいろいろなデータを市販のminiSD™カードに保存できます。

ご利用いただく前に / au ICカード

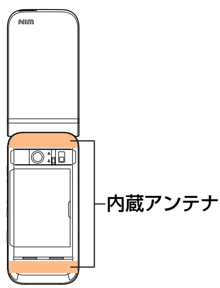
各部の名称と機能



※au ICカードの取扱いについては、「au ICカードについて」をご参照ください。

内蔵アンテナについて

W44Tのアンテナは本体に内蔵されています。内蔵アンテナ付近を指や金属物などで触れたり覆ったりすると電波感度が弱まることがあります。特に内蔵アンテナ付近にシールなどを貼らないようにしてください。



①照度センサー
周囲の明るさを感知するセンサーです。周囲の明るさに応じてバックライトの輝度が変化します。

②レシーバ
通話中の相手の声が聞こえます。

③ディスプレイ
ご利用のガイドとなる表示部です。W44Tの状態やダイヤルした電話番号を表示します。

④ワープファンクションキー
カーソルを上下左右に移動するときなどに使います。また、中央を押して各機能での決定、選択に使います。

⑤アプリキー／ソフトキー1
EZアプリメニューの呼び出し、指定したEZアプリの起動に使います。また、ソフトキー1として使います。

⑥メールキー
Eメールメニュー、Cメールメニューの呼び出しに使います。

⑦メモ／クリアキー
メモメニューの呼び出し、簡易留守メモ設定の呼び出しに使います。また、文字の消去や画面キャンセルなどにも使います。

⑧発信／ペアキー
電話の発信や着信の応答、ペア機能の呼び出しに使います。

⑨ダイヤルキー、*キー、#キー
電話番号／数字／文字などを入力するときに使います。

⑩アドレス帳キー／ソフトキー2
アドレス帳の呼び出し、新規登録に使います。また、ソフトキー2として使います。

⑪EZキー
EZメニューの呼び出しに使います。

⑫電源／終話キー
本体電源のON／OFFに使います。通話／通信を終了するときに使います。また、各設定を中止するときなどに使います。

⑬マイク
通話中の相手にこちらの声を伝えます。
また、ムービーの録画中は音声を拾います。

⑭ライトニングライン
電話がかかってきたり、E／Cメールを受信すると点滅します。

⑮カメラ（レンズ）
フォトやムービーの撮影に使います。

⑯マクロ撮影切替スイッチ
被写体に近づけて、撮影／録画をするときに使います。マクロ撮影するときは、マクロ撮影切替スイッチを「🌷」にしてください。

⑰カメラランプ（赤）
フォト／ムービーの撮影中に点灯／点滅します。

⑱モバイルライト（白）
暗い場所などの撮影時に、モバイルライトを発光させて使うことができます。また、懐中電灯の代わりとして使うことができます。

⑲電池パック／フタ
電池パックを交換するときに取り外します。

⑳スピーカ
着信音やスピーカ受話時の相手の声が聞こえます。

㉑カメラキー
カメラの起動に使います。

㉒サイド決定キー
モバイルライトの点灯／消灯に使います。

㉓サイド上下キー
au Music Player／EZ·FMの起動に使います。

㉔マナー／クリアキー
マナーモードの設定／解除／選択に使います。

㉕ハンドストラップ取付口
ハンドストラップを取り付けます。

㉖平型イヤホン端子
東芝平型ステレオイヤホン03、平型イヤホンマイク（別売）との接続に使います。

㉗外部接続端子
共通ACアダプタ01（別売）やUSBケーブル（試供品）などの接続に使います。

㉘メモリカードスロット
miniSD™カードを挿入します。

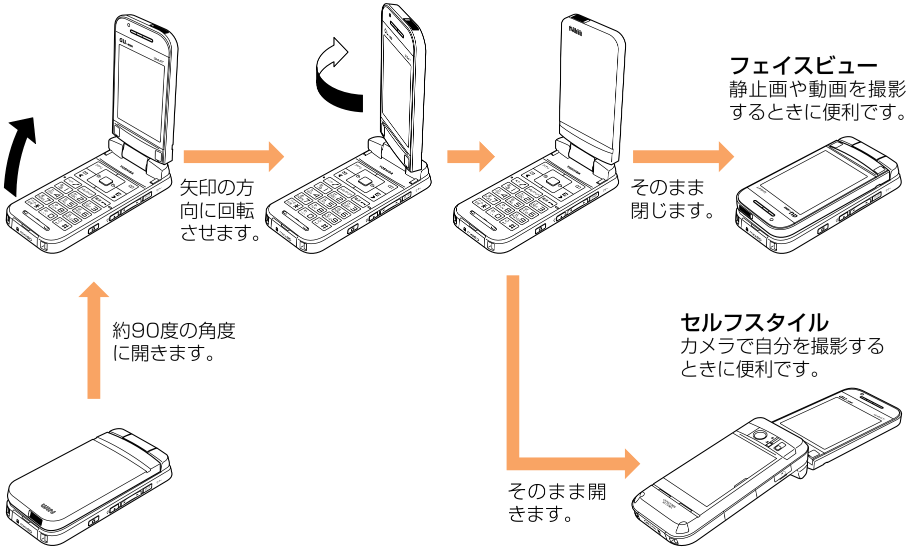
㉙充電ランプ
充電中は点灯し、充電が完了すると消灯します。

㉚赤外線ポート
赤外線の送受信に使います。

㉛充電端子
卓上ホルダで充電するときの端子です。

フェイスビューとセルフスタイル

W44Tは、本体を開いて操作するほかに、フェイスビューやセルフスタイルでお使いいただくことができます。本書では、本体を開いた状態を中心に操作を説明しています。



・ディスプレイを回転させるときは、先端を持ってイラストの矢印の方向に回転させてください。無理な力を加えないでください。故障の原因となります。
・画面部分の回転を途中で止めたまま閉じないでください。ワープファンクションキーなどを破損するおそれがあります。
・スタイルを変更する際は、キーに指が触れないようにご注意ください。誤動作の原因となります。
・W44Tを持ち運ぶ際は、ディスプレイを内側にして本体を閉じてください。フェイスビューのまま携帯すると、ディスプレイを破損するおそれがあります。

フェイスビューでの操作について

フェイスビューの状態でもサイドキーを使って、W44Tを操作することができます。

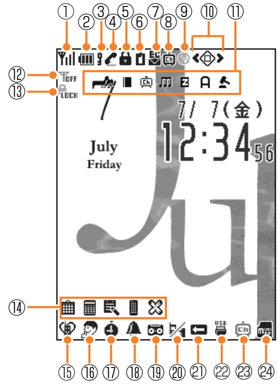
・W44Tはフェイスビューで通話することができません。フェイスビュー中に電話がかかってきた場合は、通常のスタイル（ディスプレイ部分を内側にして本体を開いた状態）に切り替えてから電話を受けるようにしてください。また、通話中にフェイスビューに切り替えると、こちらの音声が相手に届かなくなり通話ができません。
・フェイスビュー時は、文字入力などサイドキー以外のキーを使う操作はできません。必要に応じて本体を開いて操作してください。

セルフスタイルでの操作について

セルフスタイルでの操作は、本体を開いた状態での操作と同じです。

表示の見かた

ディスプレイの見かた



ディスプレイ上部のアイコン表示

①（電波状態表示）

：強　：中　：弱　：微弱
：圏外（サービスエリア外か電波極弱）
（点滅）：アンテナサーチ中

※au ICカードが挿入されていない場合やお客様以外のau ICカードが挿入されている場合、電波OFFモード中（P.313）は表示されません。

②（電池残量表示）

：十分　：少ない　：充電が必要
：残量なし　：充電中

③（シークレット表示）

シークレット設定中（P.290）

④（通話状態／EZアプリ表示）

：通話中
：Packet通信中（P.358）
：スピーカ動作中（P.297）
：EZweb接続中（P.182）※
（赤色）：EZアプリ起動中（P.248）※
（灰色）：EZアプリ中断中（P.248）
：PCサイトビューアー起動中（P.262）※
：Hello Messenger起動中（P.116）

※通信中はアイコンが点滅します。

⑤（セキュリティ／Bluetooth™表示）

：EZwebでセキュリティの確保されたページ（SSL／TLS）を表示中（P.183）
／／：Bluetooth™接続待機中（P.321）
（青色）※／（青色）：Bluetooth™接続中（P.321）
（黒色）：Bluetooth™未接続（P.321）

※切断されたBluetooth™接続を復旧しているときは点滅します。

⑥（不在着信表示）

不在着信あり（P.56）

⑦（メール表示）

：Eメール未読（P.91）
：Cメール未読（P.110）
：E／Cメール未読
：Eメールセンターに未読のEメールあり
：Eメールセンターに未読のEメール、Cメールあり
（点滅）：Eメール受信中

⑧（EZチャンネル表示）

番組お知らせ未確認（P.197）

⑨（au Music Player／EZ・FM表示）

：au Music Player起動中（P.230）
：au Music Player中断中（P.242）
：EZ・FM起動中（P.257）

⑩／／（スクロール表示／前へ／次へ表示）

：上下左右スクロール可能
：上下のみスクロール可能
：前のデータを表示
：次のデータを表示
（点滅）：処理中

⑪（ライブメニューアイコン表示）

ライブメニューアイコン（P.34）

⑫（電波OFFモード表示）

電波OFFモード中（P.313）

⑬（オートロック表示）

オートロック設定中（P.288）

ディスプレイ下部のアイコン表示

⑭ ユーザーメニューアイコン（P.298）

⑮ （着信マナー表示）

：マナーモード設定中（P.59）
：バイブレータ(メロディ連動)設定中(P.280)
：バイブレータ(パターン)設定中（P.280）

⑯ （マナーモード状態／着信音量表示）

：通常マナーモード設定中（P.59）
：ドライブモード設定中（P.59）
ORG ：オリジナルモード設定中（P.59）
：サイレント設定中（P.280）

⑰ （アラーム表示）

：アラーム設定中（P.302）
：アラームのスヌーズ動作中（P.303）

⑱ （スケジュールアラーム表示）

：スケジュールアラーム設定中（P.304）

⑲ （簡易留守メモ表示）

：簡易留守メモ(伝言)設定中(P.61)
：簡易留守メモ(ドライブ)設定中（P.61）
：簡易留守メモ(公共)設定中(P.61)
：簡易留守メモ(伝言)がフルに録音済み
：簡易留守メモ(ドライブ)がフルに録音済み
：簡易留守メモ(公共)がフルに録音済み
アイコンの右に録音件数が表示されます。

⑳ （サイドキー操作無効表示）

サイドキー操作無効中（P.301）

㉑ （制限メニュー表示）

アクセス制限設定中（P.290）

㉒ （USB表示）

USBケーブル接続中

㉓ （EZチャンネル表示）

（緑色）:番組登録があり、自動更新チェック有効中（P.198）
（灰色）:番組登録があり、自動更新チェック無効中（P.198）
：更新番組あり

㉔ （miniSD™カード表示）

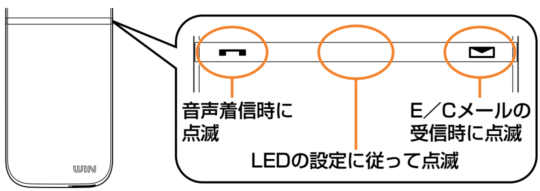
miniSD™カード挿入中（P.164）

・ ⇒ でディスプレイ下部のアイコンを選び、 （選択）を押すと各機能を呼び出すことができます（デスクトップメニュー）。お知らせ表示中は、 を押してお知らせ表示を一時的に消去してから操作します。
・ディスプレイ下部のアイコンには付加情報が表示されます。

ライトニングラインの見かた

着信、E／Cメール受信、お知らせ受信時にライトニングラインが点滅します。また、着信時／受信時以外にも、アラーム動作時や、通話中、データ通信中にも点滅します。

電話がかかってきたとき／メールを受信したとき

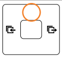
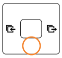
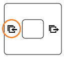
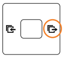
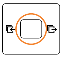


・個別LED、M21～M24の「LED」、グループのLEDを同時に設定した場合は、以下の優先順位でライトニングラインが点滅します。
　アドレス帳>グループ>M21～M24

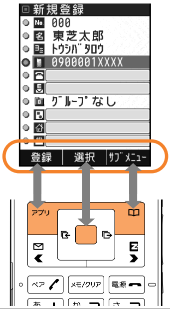
キー操作について

W44Tでは、ワープファンクションキーとソフトキーを使って設定や登録の操作を行います。

ワープファンクションキーの使いかた

キー操作		本書の表記
 	項目の選択 カーソルの上下移動	
 	項目の選択 カーソルの左右移動	
	選んだ項目の確定、実行	

ソフトキーの使いかた

キーと画面の対応	キー操作		本書の表記（左の画面の場合）
	（ソフトキー1）	画面左下に表示されている機能の実行	（登録）
	（センターキー）	画面中央下に表示されている機能の実行	（選択）
	（ソフトキー2）	画面右下に表示されている機能の実行	（サブメニュー）

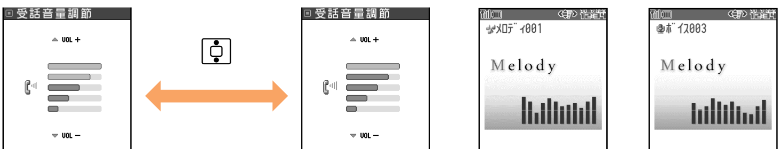
≫前の画面に戻りたいときは[メモ/クリア]を押します。
≫操作を中止するときは[メモ/クリア]を1秒以上長く押す、または[電源]を押すと待受画面に戻ります。機能によっては[電源]を押したときに終了の確認画面が表示される場合があります。

無操作タイムアウト

W44Tの操作中に、約60秒間キー操作を行わないと、機能によっては操作が無効となり待受画面に戻ります。

はこんなときに使います

・受話音量やメロディ、ボイスデータ、簡易留守メモ、通話音声メモの再生音量を調節する



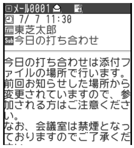
・日付、時刻などの数値を増減する
・漢字変換や入力予測の候補を選ぶ

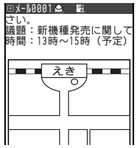
はこんなときに使います

・**ページ単位でスクロールする**
発着信履歴一覧画面／Eメール表示中などで使います。







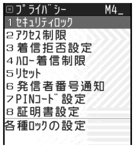


・**Hello Messengerの音量を調節する**

ダイヤルキーはこんなときに使います

電話をかけるときや文字入力はもちろんのこと、それ以外に以下の操作で使います。

・**選んだ項目を実行／確定する**
各機能やサブメニューなどの項目に番号が付いている場合は、番号を入力して選択、実行することができます。





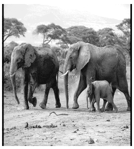
はこんなときに使います

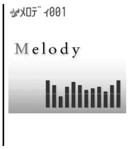
・**データやメールをスキップする**
データ再生中に使います。



（次のデータへ）

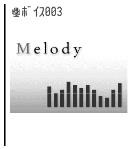
（前のデータへ）



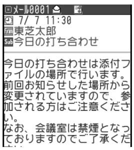


（次のデータへ）

（前のデータへ）

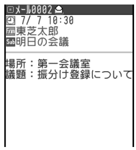


メール表示中に使います。



（次のメールへ）

（前のメールへ）



・**簡易留守メモや通話音声メモの再生をスキップする**



（次のメッセージへ）

（前のメッセージへ）



・**カレンダー表示や記号などのページを切り替える**
カレンダー表示の切り替えに使います。



（次の月へ）

（前の月へ）



記号や絵文字の切り替えに使います。

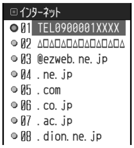


（次へ）

（前へ）

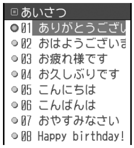


定型文や顔文字のカテゴリ切り替えに使います。



[→]（次へ）

[←]（前へ）



- **発信履歴・着信履歴やダイヤルメモの表示を切り替える**



[→]（次の履歴へ）

[←]（前の履歴へ）



- **マルチサーチ、通常検索を切り替える**



[←]（マルチサーチ）

[←]（通常検索）



- **アドレス帳のフォト表示のON／OFFを切り替える**

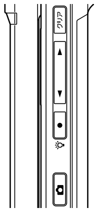


[→]（表示切替）

[→]（表示切替）



サイドキーの使いかた

キー操作		本書の表記
	・マナーモード選択 ・マナーモード設定（待受画面で1秒以上長押し） ・簡易留守メモ設定（着信中に1秒以上長押し）。	[クリア]
	au Music Playerの起動（1秒以上長押し）	[◄ ►]（►）
	EZ･FMの起動（待受画面で1秒以上長押し）	[◄ ►]（◄）
	モバイルライト点灯（待受画面で1秒以上長押し）	[●]
	カメラ（フォト）起動（待受画面で1秒以上長押し）	[カメラ]

フェイスビュー時のサイドキーの使いかた

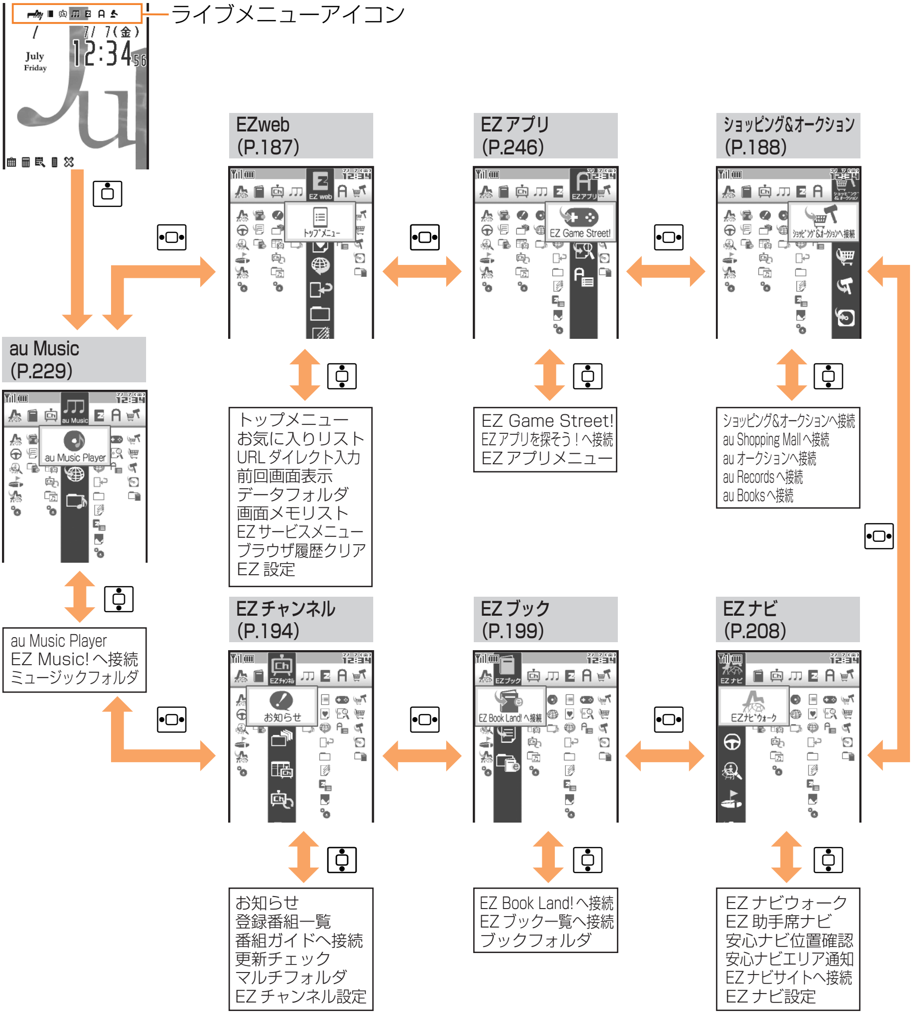
キー	主な役割
[クリア]	・マナーモード選択 ・マナーモード設定（待受画面で1秒以上長押し） ・簡易留守メモ設定（着信中） ・前の画面に戻るなど、[メモ/クリア]の代わりに使用
[◄ ►]	・ライブメニュー／デスクトップメニューの表示 ・カーソル移動など、[十字キー]の代わりに使用
[●]	・ランチャーメニューの表示 ・画面中央下に表示されている機能の実行など、[■]の代わりに使用 ・モバイルライト点灯（待受画面で1秒以上長押し）
[カメラ]	カメラ（フォト）起動（待受画面で1秒以上長押し）

・au Music Player／EZ･FM／カメラ機能／EZwebでのサイドキーの使いかたについては、各機能の説明をご参照ください。
・M411「オートロック」、「サイドキー操作無効」が設定されている場合は、操作できません。

機能の呼び出しかた

ライブメニューの使いかた

待受画面で[□]を押してライブメニューを表示し、[◎]で機能を選びます。



- ライブメニューをご利用になる前には、初期設定を行ってください。初期設定を行っていない場合は、「EZwebの初期設定をする」（P.44）をご参照ください。
- お知らせ表示中は、[電源]を押してお知らせ表示を一時的に消去し、[□]を押して呼び出します。
- ライブメニューアイコンは、M318「ディスプレイ表示設定」の「ライブメニュー表示」で表示の「ON」／「OFF」を設定することができます。なお、「OFF」に設定している場合も[□]でライブメニューを呼び出すことはできます。
- 機能によっては、付加情報が表示されます。

ランチャーメニューの使いかた

待受画面で■を押してランチャーメニューを表示し、✥で機能を選びます。
ランチャーメニューのデザインは変更することができ、デザインによってメニューの数が異なります。

例：au Music Playerメニューを呼び出す場合



■ ➡

ランチャーメニュー（パターン1）



✥ ■ ➡



	EZ･FM		au Music Player		カメラ
	PCサイトビューアー		データフォルダ		Hello Messenger
	PCドキュメントビューアー		ツール		データ受信
	SDカードメニュー		機能		Bluetoothメニュー

・お知らせ表示中は、電源を押してお知らせ表示を一時的に消去し、■を押して呼び出します。
・「データフォルダ」には、メモリ使用状況が表示されます。

ランチャーメニューのデザインを設定する

1 待受中⇒■⇒アプリ（切替）

2 項目を押す

あ1 「固定データ」	あらかじめ登録されているデザインを3種類の中から選びます。 1 **デザインを選び、アプリ（再生）** ≫■（選択）を押しても、デザインを設定できます。 2 **■（決定）**
か2 「データフォルダ」	データフォルダからデザインを選びます。 1 **デザインを選び、メール（再生）** ≫■（登録）を押しても、デザインを設定できます。 2 **■（決定）**
さ3 「ダウンロード」	専用コンテンツ「Toshiba User Club Site」からデザインをダウンロードして設定します。 1 **■（OK）** 2 **デザインをダウンロードする⇒アプリ（再生）⇒メール（サブメニュー）⇒あ1「登録」を押す** 登録先の選択画面が表示されます。 3 **■（決定）**

デスクトップメニューの使いかた

待受画面で[キー]を押してデスクトップメニューを表示し、[キー]で機能を選びます。
デスクトップメニューの上部に表示されるユーザーメニューは、よく使う機能やアドレス帳の内容に変更することができます（P.298）。

例：電卓を呼び出す場合



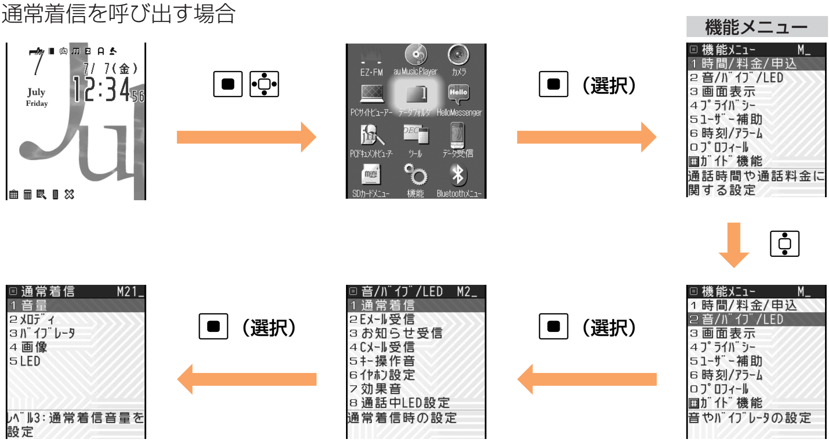
・お知らせ表示中は、[キー]を押してお知らせ表示を一時的に消去し、[キー]を押して呼び出します。
・ユーザーメニューアイコンは、M318「ディスプレイ表示設定」の「ユーザーメニューアイコン表示」で表示の「ON」／「OFF」を設定することができます。なお、「OFF」に設定している場合も[キー]でデスクトップメニューを呼び出すことはできます。

M機能の使いかた

メニューから選んで機能を呼び出す

待受画面で[キー]を押して、ランチャーメニューから「機能」を選ぶと機能メニューが表示され、W44Tの各機能を呼び出すことができます。
機能メニューで呼び出せる機能については、「M機能一覧」をご参照ください。

例：通常着信を呼び出す場合

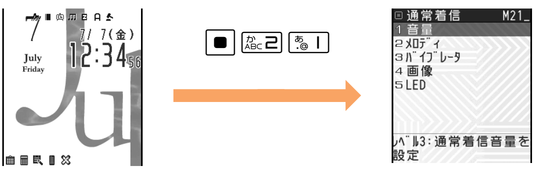


» [キー]でグループを選んで[キー]（選択）を押したあと、[キー]または[キー]を押してグループを変更することもできます（上記例では、音／バイブ／LED画面で[キー]または[キー]を押します）。

M機能番号を入力して機能を呼び出す

待受画面で[キー]＋「M機能番号」を押して機能を呼び出すことができます。
各機能の番号については、「M機能一覧」をご参照ください。

例：通常着信を呼び出す場合



各キーの機能を呼び出す

待受画面で各キーを押して、それぞれのキーに割り当てられた機能を呼び出すことができます。

[方向キー]で呼び出す

- ●発信履歴（P.55）・・・[右]
- ●着信履歴（P.57）・・・[左]
- ●ライブメニュー（P.34）・・・[上]
- ●デスクトップメニュー（P.30）・・・[下]
- ●ランチャーメニュー（P.35）・・・[決定]

[ペア]で呼び出す

- ●ペア機能（P.84）・・・[ペア]
- ●ベストコネクト・・・[ペア]（1秒以上長押し）

[メール]／[EZ]で呼び出す

- ●Eメールメニュー（P.86）・・・[メール]
- ●Cメールメニュー（P.108）・・・[メール]（1秒以上長押し）
- ●EZメニュー（P.187）・・・[EZ]
- ●一発ジャンプ（P.182、190）・・・[EZ]（1秒以上長押し）

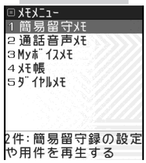
[アプリ]／[アドレス帳]で呼び出す

- ●EZアプリメニュー（P.246）・・・[アプリ]
- ●指定したEZアプリの一発起動（P.248）・・・[アプリ]（1秒以上長押し）
- ●アドレス帳一覧（P.81）・・・[アドレス帳]
- ●アドレス帳新規登録（P.79）・・・[アドレス帳]（1秒以上長押し）

[メモ/クリア]で呼び出す

- ●メモメニュー
  簡易留守メモ（P.61）、通話音声メモ（P.294）、
  Myボイスメモ（P.294）、メモ帳（P.76）、
  ダイヤルメモ（P.296）・・・[メモ/クリア]
- ●簡易留守メモの設定／解除（P.61）・・・[メモ/クリア]（1秒以上長押し）

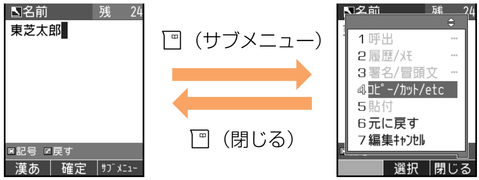
メモメニュー



・ベストコネクトとは、圏外の待受時に[ペア]を1秒以上長押しすることにより、圏内への復帰を早める機能です。

サブメニューの使いかた

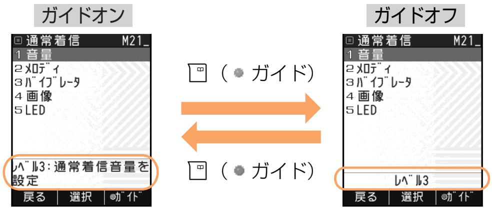
各種機能の設定画面や文字入力画面などで画面右下に「ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ」と表示されたときに □ を押すと、その機能に応じたさまざまな操作を行うことができます。



・状況により選べない項目はグレーで表示され、操作することはできません。グレー表示される項目は操作内容により異なることがあるため、本文中の操作表示画面では、グレー表示される項目も通常の表示になっています。あらかじめご了承ください。
・サブメニュー内に「…」が表示されている場合、その項目にはさらに項目があることを示します。

機能ガイドについて

機能によっては、画面下に機能の説明（機能ガイド）が表示されます。
□（● ガイド）を押すと、機能ガイドのON／OFFを切り替えることができます。



・画面下の機能の説明内で「：」（コロン）より左側の部分は、現在の設定状態を表します。

ご利用いただく各種暗証番号について

W44Tを使用する場合、以下の各種の暗証番号をご利用いただきます。
設定された各種の暗証番号は各種操作・ご契約に必要となりますので、お忘れにならないようにご注意ください。

●暗証番号

使用例	①お留守番サービス、着信転送サービスを一般電話から遠隔操作する場合 ②auお客様センター音声応答、auホームページ、EZwebでの各種照会・申込・変更をする場合 ③Eメール設定の「メールフィルター」「その他の設定」から各種設定変更をする場合
初期値	申込書にお客様が記入した任意の4桁の番号

●ロックNo.

使用例	電話機本体の各種設定などを変更する場合
初期値	1234（4桁）

※お客様が必要に応じてロックNo.を変更することができます。ロックNo.は秘密保持および誤操作防止のために使用される大切なNo.です。ロックNo.をお忘れにならないようにご注意ください。ロックNo.は控えておいてください。

●EZパスワード

使用例	EZweb有料コンテンツの契約・解除をする場合
初期値	初回有料コンテンツをご契約時に設定（4桁）

●プレミアムEZパスワード

使用例	①「まとめてau支払い」を利用したEZweb有料コンテンツの契約・解除をする場合 ②「まとめてau支払い」を利用したEZwebサイトで商品を購入する場合
初期値	初回「まとめてau支払い」をご利用時に設定（4～8桁）

●ナビパスワード

使用例	①いつでも位置確認の起動、au電話からの登録依頼の許可 ②位置確認メールの起動 ③安心ナビエリア通知の起動
初期値	安心ナビ位置確認、安心ナビエリア通知の初回起動時に設定（4桁）

PINコードについて

au ICカードには、PIN1コード、セキュリティPINコード、署名PINコードの3つのPINコードがあります。PINコードは3回連続で間違えるとコードがロックされます。ロックされた場合は、PINロック解除コードを利用して解除することができます。

●PIN1コード

第三者によるau ICカードの無断使用を防ぐために、電源を入れるたびにPIN1コードの入力を必要にすることができます。また、PIN1コードの入力要否を設定する場合にも入力が必要となります。

・お買い上げ時のPIN1コードは「1234」、「入力不要」に設定されていますが、M471「PINコード変更」でお客様の必要に応じて4～8桁のお好きな番号に、またM472「入力要否設定」で「入力必要」に変更できます。

●セキュリティPINコード

EZweb、EZアプリ（BREW®）の利用において、データの盗聴や改ざん、なりすましを防ぐために電子証明書（au証明書など）を送出する必要がある場合があります。これらの証明書をダウンロード／更新／送出する際に、セキュリティPINコードの入力を必要にすることができます。また、セキュリティPINコードの入力要否を設定する場合にも入力が必要となります。

・お買い上げ時のセキュリティPINコードは「1234」、「入力不要」に設定されていますが、M471「PINコード変更」でお客様の必要に応じて4～8桁のお好きな番号に、またM472「入力要否設定」で「入力必要」に変更できます。

●署名PINコード

デジタル署名が必要な場合に署名PINコードを利用します。

・署名PINコードは証明書によって異なりますが、M471「PINコード変更」でお客様の必要に応じて4～8桁のお好きな番号に変更できます。
・署名PINコードの初期値については、署名用証明書発行元へお問い合わせください。

●PINロック解除コード（PIN1コード／セキュリティPINコード共通）

PIN1コード／セキュリティPINコードがロックされた場合に入力することでロックを解除することができます。

・解除コードは、au ICカードが取り付けられていたプラスティックカード裏面に印字されている8桁の番号で、お買い上げ時にはすでに決められています。
・PINロック解除コードを入力した場合は、新しくPIN1コードまたはセキュリティPINコードを設定してください（P.291）。
・解除コードを10回連続で間違えた場合は、auショップ・PiPitもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。

●PINロック解除コード（署名PINコード用）

署名PINコードがロックされた場合に入力することでロックを解除することができます。

・PINロック解除コード（署名PINコード用）を入力した場合は、新しく署名PINコードを設定してください（P.291）。
・解除コードを10回連続で間違えると、デジタル署名ができなくなります。その場合は、署名用証明書の発行元へお問い合わせください。
・解除コードは証明書によって異なります。

・「PIN1コード」、「セキュリティPINコード」、「署名PINコード」はM45「リセット」を行ってもリセットされません。

電話をかけるまでの準備

初めてW44Tをお使いになるときは、以下の手順で準備を行ってください。
※お買い上げ時はディスプレイなどの保護のため、保護フィルムが貼られています。保護フィルムは、はがしてください。

電池パックを充電する

ACアダプタは同梱されていません。別途、共通ACアダプタ01をお買い求めください。
お買い上げ時には、電池パックは十分に充電されていません。
初めてお使いになるときや長時間ご使用にならなかったときは、専用の充電用機器で充電してからご使用ください。

充電時間	共通ACアダプタ01（別売）	約130分
	共通DCアダプタ01（別売）	約140分
ご利用可能時間	連続通話時間	約200分
	連続待受時間	約270時間

・充電開始時や完了時には確認音が鳴ります。ただし、電話機の状態によっては鳴らないことがあります。
・充電開始音／完了音はM27「効果音」で設定できます。
・充電中、電池パックが温かくなることがありますが異常ではありません。
・お買い上げ時は、W44T本体に電池パックを取り付けた状態でお客様にお引き渡ししています。電池パックのフタが正しく取り付けられていなかったときは、「電池パックについて」（P.361）をご参照になり、正しく取り付け直してください。
・通話時間が長くなると、待受時間が短くなります。
・連続通話時間および連続待受時間は、電波を正常に受信できる静止状態での平均的な利用時間です。充電状態、気温などの使用環境、利用場所の電波状態、機能の設定などによって、ご利用可能時間は短くなることがあります。以下のような場合にも、ご利用可能時間が短くなります。
- 「圏外」（圏外アイコン）が表示される場所で長時間待受状態にする
- 電話機本体の開け閉めを頻繁に行う
- パソコンとの接続を行う

・電池切れのときは、警告音が鳴り、ディスプレイに「充電してください」と表示されます。
・卓上ホルダを使った充電方法（P.41）と、外部接続端子を使った充電方法（P.42）を同時に行わないでください。
・電源を入れた状態で充電することができますが、充電時間が長くなります。
・充電ランプが赤く点滅したときは、卓上ホルダ、共通ACアダプタ01、共通DCアダプタ01などの充電機器を取り付け直してください。それでも点滅が続くときは、充電機器の不良が考えられます。直ちに充電を中止してください。
・外部接続端子を使わないときは、ゴミが入らないようにキャップをはめてください。
・外部接続端子のキャップを強く引っ張ると、外れる原因となります。万一、外れてしまった場合は取り付けてください。

卓上ホルダを使った充電方法

別途、共通ACアダプタ01（別売）が必要です。
※お使いのACアダプタによりイラストと形状が異なります。

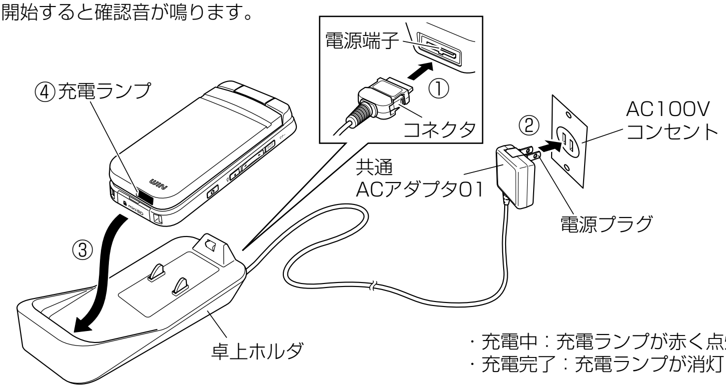
1 共通ACアダプタ01のコネクタを卓上ホルダに接続する

共通ACアダプタ01のコネクタの形状をご確認のうえ、卓上ホルダの背面の電源端子に差し込みます。

2 共通ACアダプタ01をAC100Vコンセントに差し込む

3 電池パックを付けたW44Tを卓上ホルダに取り付ける

充電を開始すると確認音が鳴ります。



・充電中：充電ランプが赤く点灯
・充電完了：充電ランプが消灯

4 充電ランプが赤く点灯していることを確認する

充電が完了すると、確認音が鳴り充電ランプが消灯します。

5 充電が完了したらW44Tを卓上ホルダから取り外し、共通ACアダプタ01をコンセントから抜く

・共通ACアダプタ01のコネクタを卓上ホルダから取り外すときは、コネクタの両側にあるボタンを押しながら引き抜いてください。無理に取り外そうとすると、破損や故障の原因になります。

・卓上ホルダからW44Tを取り外すときは、卓上ホルダを押えながら外してください。
・卓上ホルダの電源端子に共通ACアダプタ01のコネクタを接続するときは、電源端子に対して共通ACアダプタ01のコネクタが平行になるように抜き差ししてください。

データ通信をしながら充電する

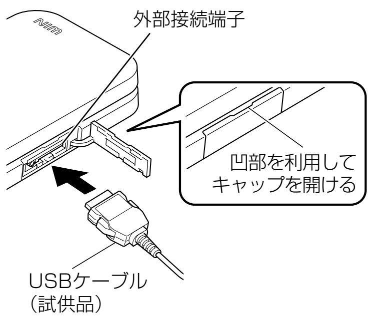
ご利用になる前に、USBドライバをインストールしてください。
詳しくは、付属のW44T CD-ROM［トップページ］⇒［データ通信ツール］をご覧ください。

1 W44Tの外部接続端子のキャップを開き、USBケーブル（試供品※）を接続する

USBケーブル（試供品※）のコネクタの形状をご確認のうえ、W44Tの外部接続端子に差し込みます。
※別売のUSBケーブルWIN（0201HVA）もご利用になれます。
≫USBモード選択画面が表示されたときは、「PacketWINモデムモード」を選び、[■]（選択）を押します。

2 続いて「卓上ホルダを使った充電方法」の操作を行う

・W44Tの外部接続端子にUSBケーブルのコネクタを接続するときは、外部接続端子に対してUSBケーブルのコネクタが平行になるように抜き差ししてください。
・USBケーブルには充電機能はありません。USBケーブル接続のみでは充電できません。



共通ACアダプタ01（別売）を使った充電方法

別途、共通ACアダプタ01が必要です。
※お使いのACアダプタによりイラストと形状が異なります。

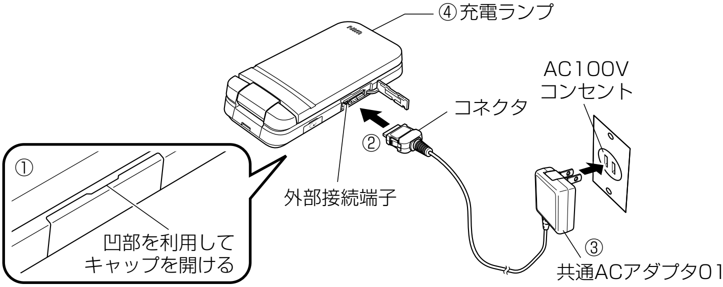
1 W44Tの外部接続端子のキャップを開く

2 W44Tの外部接続端子に共通ACアダプタ01のコネクタを接続する

共通ACアダプタ01のコネクタの形状をご確認のうえ、W44Tの外部接続端子に差し込みます。

3 共通ACアダプタ01をAC100Vコンセントに差し込む

充電を開始すると確認音が鳴ります。



・充電中：充電ランプが赤く点灯
・充電完了：充電ランプが消灯

4 充電ランプが赤く点灯していることを確認する

充電が完了すると、確認音が鳴り充電ランプが消灯します。

5 充電が完了したら共通ACアダプタ01のコネクタをW44Tから取り外し、コンセントから抜く

・W44Tから共通ACアダプタ01のコネクタを取り外すときは、コネクタの両側にあるボタンを押しながら引き抜いてください。無理に取り外そうとすると、故障の原因になります。
・外部接続端子のキャップをはめてください。

・W44Tの外部接続端子に共通ACアダプタ01のコネクタを接続するときは、外部接続端子に対して共通ACアダプタ01のコネクタが平行になるように抜き差ししてください。

共通DCアダプタ01（別売）を使った充電方法

別途、共通DCアダプタ01が必要です。

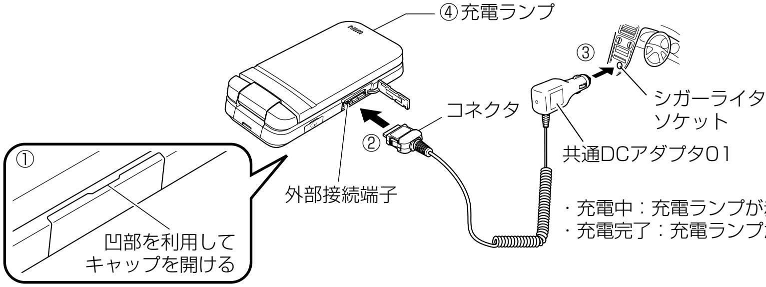
1 W44Tの外部接続端子のキャップを開く

2 W44Tの外部接続端子に共通DCアダプタ01のコネクタを接続する

共通DCアダプタ01のコネクタの形状をご確認のうえ、W44Tの外部接続端子に差し込みます。

3 共通DCアダプタ01をシガーライタソケットに差し込む

充電を開始すると確認音が鳴ります。



・充電中：充電ランプが赤く点灯
・充電完了：充電ランプが消灯

4 充電ランプが赤く点灯していることを確認する

充電が完了すると、確認音が鳴り充電ランプが消灯します。

5 充電が完了したら共通DCアダプタ01のコネクタをW44Tから取り外し、シガーライタソケットから抜く

- W44Tから共通DCアダプタ01のコネクタを取り外すときは、コネクタの両側にあるボタンを押しながら引き抜いてください。無理に取り外そうとすると、故障の原因になります。
- 外部接続端子のキャップをはめてください。

> ・共通DCアダプタ01を接続すると、照明の設定に関係なくバックライトが常時点灯となります。
> ・W44Tの外部接続端子に共通DCアダプタ01のコネクタを接続するときは、外部接続端子に対して共通DCアダプタ01のコネクタが平行になるように抜き差ししてください。

電源を入れる

W44Tの[電源]を1秒以上長く押してください。
電源を切るときも、[電源]を1秒以上長く押してください。

> ・電源を入れたときにau ICカードを読み込むため、待受画面が表示されるまで時間がかかる場合があります。この間、キー操作が効かなくなりますが故障ではありません。
> ・起動時のウェイクアップ音、バイブレータ、終了時のパワーオフ音はお好みに合わせて設定することができます。ウェイクアップ音、パワーオフ音はM27「効果音」で設定できます。バイブレータは、M21「通常着信」の「バイブレータ」で設定できます。
> ・発信や着信の各種制限が設定されている場合は、待受画面が表示される前に制限されている内容が表示されます。

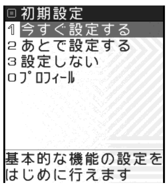
初期設定をする

ご利用になる前に初期設定を行ってください。
初期設定には電話機能とEZwebの設定があります。
※電話機能の初期設定を行わなくても電話をかけたり受けたりすることはできます。
※EZwebの初期設定を行わないと、EZweb、Eメールは利用できません。

電話機能の初期設定をする

1 待受画面で[■]／[□]

初期設定画面が表示されます。



2 項目を選ぶ

<table>
<tr><td rowspan="5">1「今すぐ設定する」</td><td colspan="2">以下の機能を設定します。</td></tr>
<tr><td>M414「ロックNo.変更」</td><td>P.288</td></tr>
<tr><td>M33「文字サイズ」</td><td>P.287</td></tr>
<tr><td>M46「発信者番号通知」</td><td>P.349</td></tr>
<tr><td>M212「メロディ」</td><td>P.280</td></tr>
<tr><td>2「あとで設定する」</td><td colspan="2">初期設定を行わずランチャーメニューに移ります。次回、■を押したときに再び初期設定画面が表示されます。</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td rowspan="6">3「設定しない」</td><td colspan="3">初期設定を行わずランチャーメニューに移ります。機能の設定は以下のようになります。</td></tr>
<tr><td colspan="2">M414「ロックNo.変更」</td><td>1234</td></tr>
<tr><td rowspan="2">M33「文字サイズ」</td><td>通常文字／文字入力</td><td>中</td></tr>
<tr><td>Eメール文字／Cメール文字／EZweb文字</td><td>中小</td></tr>
<tr><td colspan="2">M46「発信者番号通知」</td><td>ON</td></tr>
<tr><td colspan="2">M212「メロディ」</td><td>固定パターン（パターン1）</td></tr>
<tr><td>0「プロフィール」</td><td colspan="3">プロフィールを表示します。次回、■を押したときに再び初期設定画面が表示されます。</td></tr>
</table>

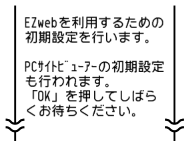
- 初期設定完了後は、待受画面から■を押すとランチャーメニュー、□を押すとデスクトップメニューが表示されます。
- 初期設定で設定した設定値を変更する場合は、各機能を手動で設定してください。

EZwebの初期設定をする

Eメール・EZwebのご利用には、EZwebのお申し込みが必要です。ご購入時にお申し込みにならなかった方は、auショップもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。また、ご利用になる前には、初期設定を行ってください。

1 待受画面で□／□／□／□

EZwebの初期設定の確認画面が表示されます。



2 ■（OK）

ネットワークに接続し、初期設定が行われます。

3 ■（OK）

初期設定が完了します。

- 初期設定の所要時間は時間帯によって約30秒～3分程度かかります。メッセージ画面のまま、しばらくお待ちください。特に機種変更によりEZwebを継続してご利用される方で、変更前に「お気に入り」の登録件数が多い場合は時間を要しますのでご注意ください。
- 以下の機能はEZwebの初期設定が必要です。

機能名	参照ページ	機能名	参照ページ
Eメール	P.86	au Music Playerの「うたとも™」	P.240
EZweb	P.182	EZアプリ	P.246
EZチャンネル	P.193	EZ･FM	P.256
EZブック	P.199	PCサイトビューアー	P.262
EZムービー	P.200	EZ待ちうた（オプションサービス）	P.350
EZナビ	P.204		

- 画面のレイアウトや表示内容は1つの例を示しており変更される場合があります。

こんな表示が出たときは



⇒電波が届いていません
サービスエリア外か電波の届かない場所にいるため、ご利用になれません。
「圏外」表示が消えるところまで移動してください（P.29）。



⇒メールが届いています
E／Cメールの着信があったときに表示されます（P.46、91、110）。



⇒電波OFFモードに設定されています
着信やメール受信に割り込まれることなく、操作できます（P.313）。



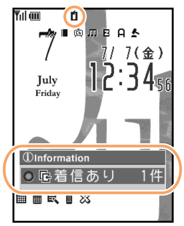
⇒電話がロックされています
ロックが設定されているため、電話をかけることができません。
ロックNo.を入力して、ロックを一時解除してからお使いください（P.288）。



⇒電池切れです
表示が点滅し、警告音が鳴ります。
電池パック残量がほとんどありませんので電池パックを充電するか、充電された電池パックと交換してください（P.40、361）。



⇒遠隔オートロック設定中です
遠隔オートロックで登録した電話から、W44Tがロックされました（P.288）。



⇒不在着信があります
不在着信があったときに表示されます（P.46、56）。



⇒ドライブモードに設定されています
マナーモードが設定されているため、電話やメールの着信を着信音や振動でお知らせしません（P.59）。

「au ICカード（UIM）エラー」が表示されたときは

- 「カードを挿入してください」と表示されたときは、お客様のau ICカードが挿入されていません。お客様のau ICカードを挿入し、もう一度電源を入れ直してください。
- 「カードが異なるためご利用できません」／「このカードではご利用できません」と表示されたときは、お客様のauのICカード以外のカードが挿入されています。お客様のau ICカードを挿入し、もう一度電源を入れ直してください。

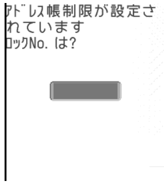
「au ICカード（UIM）アクセスエラーが発生しました」が表示されたときは

- 落下などの衝撃が加わると、表示される場合がありますが、故障ではありません。もう一度電源を入れ直してください。

機能に制限が設定されているときは

M42「アクセス制限」が設定されているときは、右のような画面が表示され、一部の機能を利用することができません。
ロックNo.を入力して、制限を一時解除してからお使いください。

アドレス帳制限の場合



・M427「データ発信制限」は、一時解除することができません。設定を「OFF」に変更してから再度操作を行ってください。

お知らせ表示について

不在着信があるときや、新着メールを受信したときなどは、待受画面にお知らせを表示します。お知らせ表示中に確認する項目を選び■を押すと、簡単に内容を確認することができます。
お知らせ表示中に[電源]を押すと、確認／未確認に関係なく消えます。
再度[電源]を押すか本体を閉じて開き直すと、お知らせが表示されます。



情報を削除する

アドレス帳やメール、データフォルダのデータなどを削除する操作には、詳細画面で表示している情報を削除する方法と、一覧画面で情報を選んで削除する方法があります。

詳細画面で表示中の情報を削除する

1 **削除したい情報の詳細画面を表示する**

アドレス帳を削除する場合



2 **□（サブメニュー）⇒「削除」を選び、■（選択）⇒「はい」を選び、■（決定）**

一覧画面で情報を選んで削除する

1 **削除したい情報を一覧画面で表示する**

≫情報を1件削除する場合は、削除したい情報を選びます。

アドレス帳を削除する場合



2 （サブメニュー）⇒「削除」を選び、（選択）

≫機能によって、（削除）を押す場合や、（サブメニュー）⇒「○○削除」などを選ぶ場合があります。

3 削除方法を選び、（選択）

削除方法は、以下の中から選ぶことができますが、機能によって表示される項目が異なります。また、削除方法を選べずに操作1で選んだ情報が削除される場合や、ロックNo.や各種パスワードを入力する場合があります。

1件削除	操作1で選んだ情報を1件削除します。
選択削除	情報選択画面で、複数の情報を選んで削除します。 ※複数の情報を指定することができます（下記）。
全件削除	一覧の情報を全件削除します。
フォルダ内全削除	選んだフォルダ内の情報を全件削除します。
フォルダ内全件削除	選んだフォルダ内の情報を全件削除します。
1日全件削除	選んだ日のスケジュールを全件削除します。
当日以前を削除	選んだ日以前のスケジュールを全件削除します。選んだ日のスケジュールも削除されます。
カテゴリ削除	表示中のカテゴリの定型文／顔文字を全件削除します。
保護以外削除	安心ナビ位置確認の保護していない履歴を全件削除します。

4 「はい」を選び、（決定）

複数の情報を選ぶ

選択削除などの機能では、情報選択画面で複数の情報を選び、選んだ情報をまとめて操作することができます。

例：アドレス帳の選択削除の場合

1 ⇒（サブメニュー）⇒「削除」を押す⇒「選択削除」を選び、（選択）

2 削除するアドレス帳を選び、（選択）

選んだアドレス帳の名前の左側が「」に変わります。

≫ほかのアドレス帳も削除する場合は、操作を繰り返してください。



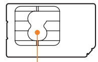
3 （確定）⇒「はい」を選び、（決定）

- アドレス帳を全件削除する場合は、シークレット登録したアドレス帳も削除されます。
- E／Cメールの送信ボックスで全件削除した場合は、送信履歴も削除されます。Cメールの受信ボックスで全件削除した場合は、受信履歴も削除されます。
- EZチャンネルの次回番組更新日の前でも、削除した番組データはダウンロードできません。
- au Music Playerのプレイリストを削除しても、プレイリストに登録された楽曲は削除されません。

au ICカード

au ICカードについて

au ICカードにはお客様の電話番号などが記録されています。



■au ICカードが挿入されていない、もしくはお客様のau ICカード以外が挿入されると…
以下の操作を行うことができません。また、電波状態表示のアイコン（P.29）が表示されません。

電話をかける／受ける※1	miniSD™カードのファイル変換
プロフィール（電話番号1、Eメールアドレス1、ICCID）の利用	au Music Playerの利用
M11「料金照会」	EZアプリ（BREW®）の利用※4
M16「各種申込」	M47「PINコード設定」
メールの送受信	M48「証明書設定」
Hello Messengerの利用	ケータイアップデート
EZweb契約が必要な機能の利用	データ通信（PacketWIN）
著作権のあるデータの利用※2※3	

※1 警察・消防・救急・海上保安本部への緊急通報も発信できません。
※2 データ転送・赤外線通信・Bluetooth™機能で取得したデータや辞書データは利用できます。また、それ以外のデータも削除や並び替えは行うことができます。
※3 待受画面やアラーム音、アドレス帳などに著作権のあるデータを設定している場合は、お買い上げ時に設定されていた画像や音になります。
※4 EZアプリ（BREW®）によっては、一部利用できるものがあります。

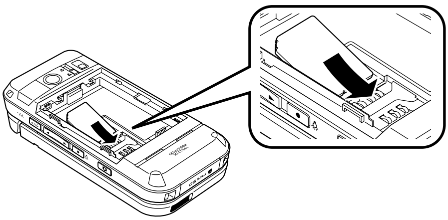
■PINコードによる制限設定
au ICカードをお使いになるうえで、お客様の貴重な個人情報を守るために、M47「PINコード設定」で、各PINコードの変更やPINコード入力要否設定により他人の使用を制限することができます。

・落下などの衝撃が加わると、「au ICカード（UIM）アクセスエラーが発生しました」と表示される場合がありますが、故障ではありません。電源を入れ直してください。

au ICカードを挿入する

電源を切り、電池パックを取り外してから挿入してください（P.361）。

1 IC部分を下にして、下図に示す向きにau ICカードをまっすぐ差し込む

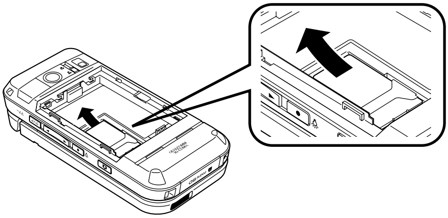


2 au ICカードが固定されるように奥まで差し込む

au ICカードを取り出す

電源を切り、電池パックを取り外してから取り出してください（P.361）。

1 au ICカードをスライドさせながら引き抜く



- 無理に挿入しようとしたり、無理に取り出そうとすると、au ICカードが壊れることがありますのでご注意ください。
- 取り出したau ICカードはなくさないようにご注意ください。
- au ICカードのIC部分やソケットの端子部分に触れたり、傷を付けたりしないようにご注意ください。汚れたり静電気などで破損の原因となる場合があります。
- au ICカードを正しく挿入していなかったり、au ICカードに異常がある場合は、エラーメッセージが表示されます。
- ご使用の際は、正しい挿入方向をご確認のうえご使用ください。間違ったご使用は機器の破損の原因となりますのでご注意ください。
- au ICカードの挿入、取り出しのときは、必ず共通ACアダプタ01（別売）などのプラグをW44T本体から抜いてください。

GLOBAL EXPERT（グローバルエキスパート）について

グローバルエキスパートとは、au ICカードを海外用GSM※1携帯電話※2に差し替えてご利用いただく国際ローミングサービス※3です。

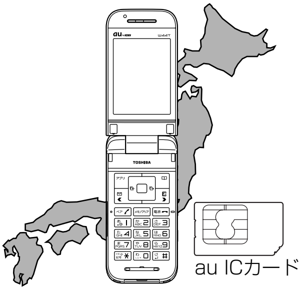
- au ICカード対応機種をお持ちの方ならご利用いただけます。いつもの電話番号のまま世界のGSMネットワークで話せます。
- 特別な申込手続きや日額・月額使用料は不要で、通話料は国内分との合算請求ですので、お支払いも簡単です。ご利用可能国、料金、GSM電話機、その他サービス内容につきましては、同梱の「グローバルエキスパートご利用ガイド」にてご確認ください。

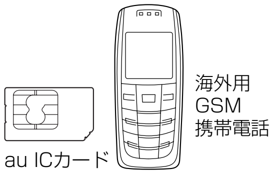
※1 GSMとは、Global System for Mobile Communicationsの略。デジタル携帯電話に使われている無線通信方式の一つで、欧州、アメリカ、アジア、オセアニア、アフリカなど、世界で幅広く利用されている方式です。日本で使われているCDMAやPDCなどとの適合はしていません。

※2 GSM携帯電話とは、GSM方式のもとで使える携帯電話本体のことで、機種によりますが、異なった周波数（GSM900MHz、1800MHz、1900MHz）のもとでの使用が可能です。

※3 国際ローミングとは、日本でお使いの携帯電話または番号のまま海外の携帯電話事業者ネットワークにおいて音声通話などをご利用いただくサービスです。

■ご利用イメージ





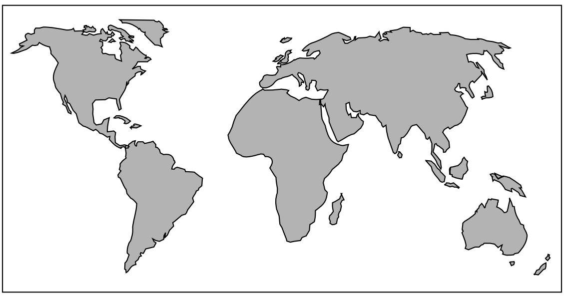
1 国内でau ICカード対応携帯電話として普通にご利用ください。

※新規ご契約でご利用の場合、日本国内での最初のご利用日の2日後から海外でのご利用が可能です。

2 au ICカードを海外用GSM携帯電話に差し替えます。

※ここでのGSM携帯電話は、海外利用シーンのみを想定しています。

3 世界のGSMネットワークでいつもの番号で話せます。



4 帰国したら「au ICカード」をいつもの携帯電話へ

※国内モードへの変更などの手続きは不要です。

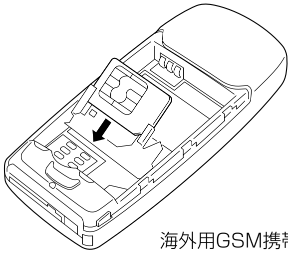
海外でご利用になるときは

ご利用前に必ずau ICカードを海外用GSM携帯電話に差し替えてください。

1 W44Tの電源を切り、電池パックを取り外し、au ICカードを取り出す

取り出しかたについては「au ICカードを取り出す」(P.49)をご参照ください。

2 海外用GSM携帯電話の電源を切り、GSM携帯電話の取扱説明書に従ってau ICカードを挿入する



海外用GSM携帯電話

■ご利用上のご注意

- 新規ご契約でご利用の場合、日本国内での最初のご利用日の2日後から海外でのご利用が可能です。
- 海外でau ICカードを紛失・盗難された場合には、速やかに「グローバルエキスパートご利用ガイド」巻末のお問い合わせ先までご連絡のうえ、通話停止の手続きをお取りください。
- グローバルエキスパートは、ぷりペイド専用契約の方はご利用になれません。
- au ICカードを盗難・紛失された場合、第三者によってほかの携帯電話(海外用GSM携帯電話を含む)に挿入され、不正利用される可能性もありますので、PIN1コードを設定することをおすすめします。

- 海外用GSM携帯電話の設定方法は、GSM携帯電話のメーカーおよび機種により異なりますので、その取扱説明書をご覧ください。なお、渡航前に設定を確認されることをおすすめします。
- 以降のご利用については、GSM携帯電話の取扱説明書に従いご利用ください。
- 「グローバルエキスパートご利用ガイド」に記載されているGSM携帯電話以外での本サービスの利用可否、au ICカードの故障、破損等により、万一内容が変化・消失した場合の損害および逸失利益につきましてはKDDI(株)、沖縄セルラー電話(株)では一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 国内でお客様がM472「入力要否設定」で各PINコードを「入力必要」に設定している場合、GSM携帯電話でもPINコードの入力が必要になります。

基本機能

電話をかける

1 電話番号をダイヤルし、[ペア/✎]

画面の最上段に「✎」が表示されます。

≫電話番号を間違えたときは[メモ/クリア]を押して削除します。
　[メモ/クリア]：1桁削除　　　[メモ/クリア]（1秒以上長押し）：全桁削除

≫「−」（ハイフン）や「P」（ポーズ）を入力するには、[アプリ]（−／P）を押します。

2 通話する⇒[電源]で通話終了

≫本体を閉じても、通話が終了します。

・W44Tはフェイスビューで通話することができません。通話中にフェイスビューに切り替えると、こちらの音声が相手に届かなくなり通話ができません。

サービス特番を付加して電話をかける

電話番号ダイヤル中に、[サブメニュー]（サブメニュー）⇒[2]「特番付加／解除…」を押すと以下のサービス特番を付加することができます。

184特番	「184」を付加します。自分の電話番号を知らせません。
186特番	「186」を付加します。自分の電話番号を知らせます。
ぷりペイド特番※	「1401」を付加します。通話料はauぷりペイドカードの残高から引かれます。
ボイスメール特番※	「1612」を付加します。相手の電話を呼び出すことなくお留守番サービスに直接伝言を録音できます（ボイスメール）。
分計特番※	「131」を付加します。分計ダイヤルした通話分について分計明細書を発行します。

※同時に付加できません。

・ぷりペイド特番（1401）の付加は、auぷりペイドカードのご購入と登録が必要です。

au電話から海外にかける（au国際電話サービス）

W44Tからは、特別な手続きなしで国際電話をかけることができます。

1 電話番号をダイヤルし、[ペア/✎]

例：アメリカの「212-123-XXXX」にかける場合

005345	−	1	−	212	−	123−XXXX
↑		↑		↑		↑
アクセスコード		国番号（アメリカ）		市外局番※		相手先の電話番号

※市外局番が「0」から始まる場合は、「0」を除いてダイヤルしてください。

・海外の電話へ転送することもできます。
・au国際電話サービスは毎月のご利用限度額を設定させていただきます。各auにて、ご利用限度額を超過したことが確認できた時点から同月内の末日までの期間、au国際電話サービスをご利用いただけません。
・ご利用限度額超過によりご利用停止となっても、翌月1日からご利用を再開いたします。また、ご利用停止中も国内通話は通常通りご利用いただけます。
・通話料は、各auより毎月のご利用料金と一括してのご請求となります。
・ご利用を希望されない場合は、お申し込みによりau国際電話サービスを不取扱いすることもできます。
　au国際電話サービスに関するお問い合わせ：au電話からは局番なしの157番（通話料無料）

海外からau電話にかける

1 電話番号をダイヤルする

例：アメリカからau電話「090-0001-XXXX」にかける場合

011 ― 81 ― 90−0001−XXXX

- 011：アクセス番号（国によって異なります）
- 81：日本の国番号
- 90−0001−XXXX：au電話番号の先頭の「0」を除いた電話番号

au電話からご利用いただけるダイヤルサービス

- 全国の一般電話との通話
- 全国の携帯電話・PHS・自動車電話との通話
- au国際電話サービス（005345：お申込みは不要です）
- ポケットベルの呼び出し（市外局番が必要です）
- 171（NTT災害対策用ボイスメール）
- 177（天気予報：市外局番が必要です）
- 117（時報）
- 104（NTT電話番号案内）
- 110（警察への緊急通報）★
- 119（消防・救急への緊急通報）★
- 118（海上保安本部への緊急通報）★
- 船舶電話

※以下のNTTサービスはご利用になれません。
　コレクトコール、電報の発信、伝言ダイヤル、ダイヤルQ2、新幹線との通話、116（NTT営業案内）

★警察・消防・救急・海上保安本部への緊急通報の際は、お客様の所在地をご確認ください。なお、おかけになった地域によっては管轄の通報先に接続されない場合があります。

- 一般電話にかけるときは、同一市内でも市外局番からダイヤルしてください。
- 通話中、マイクを指などで覆わないようにご注意ください。相手にこちらの声が聞こえにくくなります。
- 電波状態の表示が「圏外」（圏外アイコン）以外であってもまれに通話できない場合があります。
- 電話番号ダイヤル中に表示されるサブメニューは以下の通りです。

アドレス帳へ登録	ダイヤルした電話番号をアドレス帳へ登録
特番付加／解除…	ダイヤルした電話番号に、サービス特番を付加
ダイヤルメモ呼出	ダイヤルメモを呼び出して発信
アドレス帳呼出	アドレス帳から電話番号を選んで発信

かけた相手にかけ直す

以前にかけた電話番号を50件まで記憶します（発信履歴）。

1 [□•]⇒履歴を選び、[ペア✓]

≫詳細を確認するには、[■]（詳細）を押します。



- 発信履歴の件数が50件を超えると、一番古い履歴から順に削除されます。
- 電話番号がアドレス帳に登録されていた場合は、アドレス帳に登録した情報も表示されます。
- 発信履歴の一覧画面で表示されるサブメニューは以下の通りです。

アドレス帳へ登録	選んだ履歴の電話番号をアドレス帳へ登録
削除	履歴を削除
特番付加／解除…	選んだ履歴の電話番号に、サービス特番を付加して発信
Cメール作成	選んだ履歴の電話番号を宛先としたCメールを作成
アドレス帳検索	選んだ履歴の電話番号をアドレス帳で検索（番号検索）

・発信履歴の詳細画面で表示されるサブメニューは以下の通りです。

184特番／186特番／ぷりペイド特番／ボイスメール特番／分計特番	表示中の電話番号に、サービス特番を付加して発信

電話を受ける

1 着信中⇒[ペア]

画面の最上段に「」が表示されます。

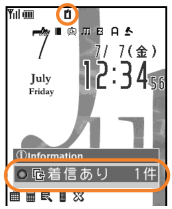
≫待受画面で着信したときは、[0]～[9]、[＊]、[＃]、[・□・]、[]、[]のいずれかを押しても電話がつながります。

≫相手の用件を録音するときは、着信中に[クリア]を1秒以上長く押す、または[メモ/クリア]を押します（簡易留守メモ）。

・W44Tはフェイスビューで通話することができません。フェイスビュー中に電話がかかってきた場合は、通常のスタイル（ディスプレイ部分を内側にして本体を開いた状態）に切り替えてから電話を受けるようにしてください。また、通話中にフェイスビューに切り替えると、こちらの音声が相手に届かなくなり通話ができません。
・「オープン通話設定」を「ON」に設定しているグループ内の相手から着信した場合は、本体を開くだけで電話に出ることができます。
・M411「オートロック」設定中の場合でも電話を受けることができます。その場合は、「着信」表示の代わりに「LOCK」が表示されます（着信音に着Flash（アニメ）を設定しているときは表示されません）。

電話に出られなかったり、電話に出る前に相手が切ってしまったときは

電話がかかってきたことを「」や「着信あり」で表示します（不在着信）。
不在着信は着信履歴に記憶されます。不在着信の確認のしかたについては、「かかってきた相手にかけ直す」（P.57）をご参照ください。



・電話をかけてきた相手から発信者番号の通知があった場合は、相手の電話番号が表示されます。また、電話番号がアドレス帳に登録されていた場合は、アドレス帳に登録した情報も表示されます。

かかってきた電話に出たくないとき

かかってきた電話の着信を拒否することができます。

1 着信中⇒[アプリ]（拒否）

≫着信中に[■]（メニュー）⇒[電源]「着信拒否」を押しても拒否することができます。

・着信拒否を行った場合でも、かけてきた相手の電話番号は着信履歴に記憶されます。
・「お留守番サービス」が設定されている場合や「着信転送サービス」の無応答転送が設定されている場合は、着信拒否をするとお留守番サービスまたは着信転送サービスへ転送されます。
・割込着信は拒否できません。

すぐに電話に出られないとき

かかってきた電話にすぐに出られないときは、その電話を保留にすることができます（応答保留）。

1 着信中⇒[電源]

応答保留音が鳴り、かかってきた電話が保留になります。

≫着信中に[■]（メニュー）⇒[1]「応答保留」を押しても保留にすることができます。

2 [ペア]

保留が解除され、通話することができます。

≫待受画面で着信したときは、[0]～[9]、[＊]、[＃]、[•□•]、[左ソフト]、[右ソフト]のいずれかを押しても保留を解除することができます。

≫[電源]を押すと、保留中の電話は切れます。

・保留中も、かけてきた相手には通話料がかかります。
・一度保留を解除すると、再度保留にはできません。
・保留中は、約30秒ごとに保留中であることをお知らせする応答保留警告音が鳴ります。

かかってきた相手にかけ直す

かかってきた電話番号を50件まで記憶します（着信履歴）。電話番号が表示されている場合は、簡単にかけ直すことができます。

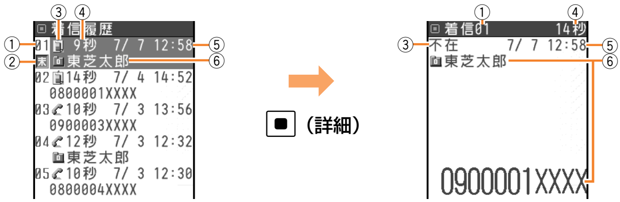
1 [•□]⇒履歴を選び、[ペア]

≫詳細を確認するには、[■]（詳細）を押します。



着信履歴の見かた

一覧画面　　詳細画面



①着信履歴が何番目（新しい順番）かを表示します。
②着信履歴の未確認状態を表示します。
「末」が表示されている履歴にカーソルを合わせ、移動させたりするとアイコンが消去されます。
③着信の状態を表示します。

着信の状態	一覧画面	詳細画面
電話に出た着信		着信
お留守番サービスの「伝言お知らせ」または「着信お知らせ」		
不在着信		不在
着信拒否した着信	拒	拒否
呼出音が約3秒以内の不在着信（ワン切りチェック機能）	（赤色）	不在

④呼び出し時間を表示します。
割込着信では「＊＊」と表示します。
⑤着信があった日時を表示します。
⑥通知された電話番号を表示します。
通知された電話番号と名前がアドレス帳に登録されている場合、アドレス帳のグループアイコンと名前が表示されます。

・着信履歴の件数が50件を超えると、一番古い履歴から順に削除されます。
・お留守番サービスで留守応答すると、着信履歴に「伝言お知らせ」や「着信お知らせ」が表示されます。
・呼び出し時間は、以下の場合は表示されません。
- 「伝言お知らせ」または「着信お知らせ」の場合
- M331「通常文字」を「大」に設定した場合（この場合でも、詳細画面では表示されます）
・着信履歴の一覧画面／詳細画面で表示されるサブメニューは、発信履歴の一覧画面／詳細画面で表示されるサブメニューと同様です。ただし、着信履歴の一覧画面では、以下の項目も表示されます。

着信拒否登録	選んだ履歴の電話番号をM43「着信拒否設定」の「指定番号設定」に登録

相手の声の大きさを調節する

通話中に相手の声の大きさを5段階（レベル1～5）で調節します（受話音量調節）。

1 通話中⇒[◎]で音量を調節し、[■]（OK）

自分の電話番号・Eメールアドレスを確認する

ディスプレイに自分の電話番号とEメールアドレスを表示することができます。また、プロフィールの詳細を表示すると、名前・住所・メモなどを確認することができます。プロフィールは編集することができます。

プロフィールを表示する

1 [■][0]

自分の電話番号とEメールアドレスが表示されます。

2 [■]（詳細）

プロフィールの詳細画面が表示されます。

≫詳細画面で[■]（選択）を押して、項目を表示することもできます。また、電話番号2～5、Eメールアドレス1～5、住所、GPS情報を選ぶと、それぞれアドレス帳呼び出し時と同じ機能を利用することができます。

・au ICカードが挿入されていない場合、またはお客様のau ICカード以外のカードが挿入されている場合は、au ICカード（UIM）エラーと表示されます。[■]を押すとプロフィール画面が表示されます。ただし、電話番号1、Eメールアドレス1、ICCIDは表示されません。また、プロフィール内容のEメールへの添付やGPS情報の利用など一部操作できない項目もあります。お客様のau ICカードを挿入し、もう一度電源を入れ直してください。
・Eメールアドレスは、EZwebの初期設定を行わないと表示されません。
・ICCID（[ICCID]）は、au ICカード番号です。編集できません。
・通話中でもプロフィールを確認することができます。通話中に確認した場合は、[メモ/クリア]または[アプリ]（戻る）を押して表示を消してください。
・アドレス帳の一覧画面でフォト表示にしたときは、プロフィールの画面もフォト表示になります。
・プロフィールの詳細画面で表示されるサブメニューは以下の通りです。ただし、選んだ項目によって表示される項目が異なります。

編集	プロフィールを編集	
Eメール作成	Eメールを作成	
	1件 宛先に登録	選んだEメールアドレスを宛先としたEメールを作成
	1件 GPSメール作成	選んだGPS情報が本文に挿入されたEメールを作成
	1件 添付データ作成	プロフィールをvCard形式で添付したEメールを作成
Bluetooth送信	プロフィールをBluetooth™対応機器に送信	
赤外線送信	プロフィールを赤外線を利用して送信	

プロフィールを編集する

1 ■ わ0⇒■（詳細）⇒✉（サブメニュー）⇒ あ1「編集」を押す
・プロフィール表示中に✉（編集）を押しても、編集することができます。

2 編集する項目を選び、■（選択）
設定できる項目は、アドレス帳と同様です。ただし、グループ、着信音設定、シークレットは設定できません。

3 アプリ（登録）

・プロフィールの項目に入力できる文字数は、アドレス帳と同様です。
・プロフィールの編集画面で表示されるサブメニューは以下の通りです。

編集項目を削除、編集項目を解除	選んだ項目を初期値に戻す

よくかける市外局番を登録する

よくかける地域の市外局番をあらかじめ登録しておくと、市内局番からの電話番号をダイヤルするだけで、自動的に市外局番を付加して電話をかけることができます（市外局番メモリ）。

1 ■ な5 た4

2「ON」を選び、■（決定）
≫設定を解除する場合は、「OFF」を選びます。

3 市外局番を入力し、■（決定）

・市外局番は1件のみ登録できます。先頭の0を除く1桁から4桁までの数字を入力してください。

マナーモードを設定する

着信音、キー操作音などの音を公共の場所で周囲の迷惑とならないように設定することができます。

マナーモードの種類

以下の3種類から選ぶことができます。

通常マナーモード（）	会議中など音が気になるときに便利なモードです。 音に関する設定が「OFF」になり、電話に出にくい場合は簡易留守メモで応答します。
ドライブモード（）	車を運転中でも電源を切れないときに使用するモードです。 簡易留守メモの応答メッセージが移動中を伝える内容になるなど、通常マナーモードと動作が異なります。
オリジナルモード（ORG）	各項目をお好みに合わせて設定することができるモードです。

・各モードの設定内容は、以下の通りです。

項目		通常マナーモード	ドライブモード	オリジナルモード
着信音量	通常着信音	OFF	OFF	「オリジナルマナー設定」（下記）参照
	Eメール受信音	OFF	OFF	
	Cメール受信音	OFF	OFF	
	お知らせ受信音	OFF	OFF	
バイブレータ		ON※1	OFF	
簡易留守メモ（応答メッセージの種類）		ON（伝言）	ON（ドライブ）※2	
アラーム音量（マナーモード優先時の動作）		OFF（バイブレータON）	OFF（バイブレータOFF）	
ウェイクアップ音		バイブレータ	OFF	バイブレータ※3
キー操作音、応答保留警告音		OFF	OFF	OFF
電池アラーム音		OFF	最小音量	「オリジナルマナー設定」（下記）の着信音量設定による
平型イヤホン告知音		最小音量	最小音量	最小音量
そのほかの効果音		OFF	OFF	OFF

※1 M21～M24の「バイブレータ」で設定されている振動パターンに連動します。
※2 応答時間は3秒です。
※3「オリジナルマナー設定」のバイブレータの設定を「ON」に設定した場合のみ、バイブレータが振動します。

マナーモードを設定する

1 [クリア]

2 **マナーモードの種類を選び、[■]（選択）**

待受画面に選んだモードのアイコンが表示されます。

≫待受画面で[クリア]を1秒以上長く押して設定することもできます。この場合マナーモードの種類は前回設定したモードになります。

・自動車運転中の通話・メール・インターネット・ゲーム・撮影などはしないでください。自動車運転中の携帯電話の使用は、法律で禁止されています。安全のため、車を運転する際はあらかじめ「ドライブモード」に設定してください。
・マナーモード中でも[メモ/クリア]による簡易留守メモの設定／解除が可能です。この場合、マナーモードを解除しても簡易留守メモの設定状態は変わりません。

マナーモードを解除する

1 **マナーモード設定中⇒[クリア]（1秒以上長押し）**

待受画面からモードのアイコンが消えます。

マナーモードの設定内容を変更する

自分の好みに合わせてマナーモードの設定を変更することができます（オリジナルマナー設定）。

1 **[クリア]⇒「オリジナルモード」を選び、[□]（編集）**

電話機能

2 設定する項目を選び、[■]（選択）

着信音量（🔈）	1 [◎]で着信音量を調節し、[■]（決定）
バイブレータ（振）	マナーモード中のバイブレータの動作を設定することができます。 1 「ON（メロディ連動）」／「ON（パターン）」／「OFF」を選び、[■]（選択）
簡易留守メモ（留）	マナーモード中の簡易留守メモの動作（応答メッセージの種類）を設定することができます。 1 「伝言」／「ドライブ」／「公共」／「OFF」を選び、[■]（選択）
アラーム音量（⏰）	1 [◎]でアラーム音量を調節し、[■]（決定）

3 [アプリ]（登録）

簡易留守メモを設定する

電話に出られないときに、簡易留守メモを設定しておくと、応答メッセージを流して相手の用件を録音することができます。

応答メッセージの種類

お使いになる場面に合わせて3種類の応答メッセージがあります。

応答モード	相手に聞こえる応答メッセージ	設定方法
伝言（留）	ただいま電話に出ることができません。ピーッという発信音のあとに、お名前とご用件をお話しください。	マナーモードの通常マナーモード、オリジナルモードで設定することができます。
ドライブ（車）	ただいま移動中ですので電話に出ることができません。ピーッという発信音のあとに、お名前とご用件をお話しください。	マナーモードのドライブモード、オリジナルモードで設定することができます。
公共（公）	ただいま携帯電話の利用を控えなければならない場所にいるため電話に出ることができません。ピーッという発信音のあとに、お名前とご用件をお話しください。	マナーモードのオリジナルモードで設定することができます。

簡易留守メモを設定する

1 [メモ/クリア]（1秒以上長押し）

応答メッセージが再生します。
待受画面に応答モードのアイコンが表示されます。



» [メモ/クリア]⇒[あ 1]「簡易留守メモ」を押す⇒「簡易留守メモ設定」を選び、[■]（選択）を押しても設定することができます。
» 応答メッセージ再生中に[■]（OK）を押しても待受画面に戻ります。

簡易留守メモを解除する

1 簡易留守メモ設定中⇒[メモ/クリア]（1秒以上長押し）

待受画面から応答モードのアイコンが消えます。
» [メモ/クリア]⇒[あ 1]「簡易留守メモ」を押す⇒「簡易留守メモ設定」を選び、[■]（選択）を押しても解除することができます。

簡易留守メモ設定中に電話がかかってくると

1 着信中⇒応答メッセージ開始

設定されている応答時間（下記）が経過すると、応答メッセージが流れ自動応答します。

≫着信中に[クリア]を1秒以上長く押す、または[メモ/クリア]を押しても簡易留守メモで相手の用件を録音できます。

2 録音開始

録音が開始されます。

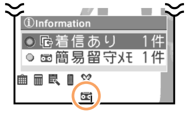
≫録音中の内容をレシーバから聞くには、録音中に[アプリ]（受話オン）を押します。また、[◇]で音量を調節できます。

≫録音中に電話を受けるには、[ペア/✓]を押します。

3 録音終了

相手が電話を切るか、約30秒経過すると録音が終了します。

待受画面に録音件数が表示されます。



・フェイスビュー時は、着信中に[クリア]を押すと簡易留守メモが起動します。
・M263「オート着信」の応答時間を同じ時間に設定した場合は、簡易留守メモが優先されます。
・用件を録音中に電話を受けると録音停止となり、応答する前までのメッセージが記憶されます。

簡易留守メモを再生する

1 [メモ/クリア]⇒[あ1]「簡易留守メモ」を押す⇒「簡易留守メモ再生」を選び、[■]（選択）

簡易留守メモの一覧画面が表示されます。簡易留守メモは新しい順に表示されます。

2 再生する簡易留守メモを選び、[■]（再生）

・簡易留守メモの一覧画面／再生画面で表示されるサブメニューは以下の通りです。ただし、画面によって表示される項目が異なります。

スピーカON／ スピーカOFF	簡易留守メモの内容をスピーカで再生／レシーバで再生
削除	簡易留守メモを削除

簡易留守メモの応答時間を設定する

簡易留守メモ設定時、かかってきた電話に対して簡易留守応答するまでの時間を01～16秒（2桁）の間で設定することができます。

1 [メモ/クリア]⇒[あ1]「簡易留守メモ」を押す⇒「応答時間設定」を選び、[■]（選択）

2 応答時間を入力し、[■]（決定）

・本機能の設定にかかわらず、「マナーモード」を「ドライブモード」に設定すると、応答時間は3秒になります。

・簡易留守メモは1件につき最大30秒、「通話音声メモ」と合わせて3件まで録音することができます。すでに3件録音されている場合は、簡易留守メモを設定していても動作しません。

通話時間／通話料金を確認する

1 ■ あ1

2 設定する項目を押す

あ1「料金照会」	EZwebに接続して、料金を照会することができます。 接続するとトップメニュー「料金・申込・インフォ」の「料金照会」を見ることができます。 1 ■（OK）
か2「時間／料金目安」	前回かけた電話の通話時間と通話料金、累積の通話時間と通話料金の目安が表示されます。 ≫前回／累積通話時間と、前回／累積通話料金をリセットするには、▢（リセット）を押します。
さ3「通話料金表示」	通話後に通話料金が自動的に表示されるように設定することができます。 1 「ON」／「OFF」を選び、■（決定）
た4「通話料金レート」	ご加入の料金プランに合わせて、通話料金を表示させることができます。設定できる倍率は0.1～9.9倍の間です。詳しい設定内容については、お知らせをご参照ください。 1 ロックNo.を入力し、■（OK） 通話料金レートの設定画面が表示されます。 2 倍率を入力し、■（決定）
な5「PCサイトビューアー通信量」	PCサイトビューアーの通信量の目安が表示されます。 ≫通信量をリセットするには、▢（リセット）を押します。
は6「各種申込」	EZwebに接続して、各種サービスの申込みをすることができます。 接続するとトップメニュー「料金・申込・インフォ」の「各種申込／契約情報照会」を見ることができます。 1 ■（OK）

・通話時間や通話料金の表示は目安です。
・通話料金は、電波の弱い地域などで料金情報を受信できなかった場合は、表示されません。
・以下のような場合、通話料金は表示されません。
 - 電話がかかってきた場合
 - 通話料無料の電話番号へ発信した場合
 - Eメールを送受信した場合
 - Cメールを送信した場合
 - EZwebを利用した場合
 - クイックダイヤルにかけた場合
 - 通話が途切れるなど正常に終了できなかった場合
・前回通話時間は最大99時間59分59秒まで、累積通話時間は最大999時間59分59秒まで表示されます。
・通話料金は最大9,999,999円まで表示されます。
・PCサイトビューアー通信量は最大9,999,999バイトまで表示されます。
・各料金プランごとに設定の必要がある倍率は以下の通りです。

ご加入の料金プラン	設定する倍率
プランLL	1.5倍
プランL	1.2倍
プランM	1.4倍
プランS	1.6倍
プランSS	2.0倍
コミコミデイタイムWIN	1.0倍（主に平日昼間にau電話にかけるお客様） 1.5倍（主に平日昼間にau電話以外にかけるお客様） 3.0倍（主に夜間・土日にご利用になるお客様）
デイタイムプランWIN	2.0倍（主に平日昼間にご利用になるお客様） 4.8倍（主に夜間・土日祝日にご利用になるお客様）

・表示される通話料金は、各種割引適用前の金額です。
・国際電話、Cメール、EZwebなどのご利用分は表示されません。
・表示される通話料金目安は、今後変更になることもあります。

平型イヤホンマイク（別売）を利用して通話する

平型イヤホンマイク（別売）を接続して通話することができます。誤動作防止のため、au電話専用の平型イヤホンマイクをお使いください。
※同梱の東芝ステレオイヤホン03やBluetooth™レシーバー01は、音楽やEZ·FMを聴くために付属しています。マイク機能が無いため、通話には適していません。

平型イヤホンマイクで電話をかける

1 平型イヤホンマイクを本体に接続する
2 電話番号を入力する
3 ［ペア］または平型イヤホンマイクのスイッチを“ピピッ”と音がするまで押す
4 通話する
5 通話を終了するときは［電源］または平型イヤホンマイクのスイッチを“ピー”と音がするまで押す

・平型イヤホンマイクのスイッチで電話をかける際、ディスプレイに電話番号が表示されていない場合は、アドレス帳のメモリNo.999の通常使用に設定している電話番号にかかります。また、メモリNo.999に電話番号が登録されていなければ最後にかけた電話番号にかかります。

平型イヤホンマイクで電話を受ける

1 着信中⇒［ペア］または平型イヤホンマイクのスイッチを“ピピッ”と音がするまで押す
M263「オート着信」を設定している場合は、設定した応答時間経過後に自動応答します。
2 通話を終了するときは［電源］または平型イヤホンマイクのスイッチを“ピー”と音がするまで押す

平型イヤホンの設定をする

平型イヤホンを利用するときの機能を設定します。
1 ［■］［2］［6］
2 設定する項目を押す

項目	説明
［1］「イヤホン種類」	接続する平型イヤホンマイクの種類に合わせて設定します。 1 「マイクなし」／「マイクつき」を選び、［■］（選択）
［2］「音出力先」	イヤホンを接続したときの着信音やアラームなどの音の出力先を設定します。 1 「イヤホン＋スピーカ」／「イヤホンのみ」を選び、［■］（選択）
［3］「オート着信」	自動で電話に出るように設定します。応答時間を01～16秒（2桁）の間で設定することができます。 1 「ON」を選び、［■］（決定） ≫設定を解除する場合は、「OFF」を選びます。 2 応答時間を入力し、［■］（決定）

「オート着信」
・簡易留守メモの応答時間と同じ時間に設定した場合は、簡易留守メモが優先されます。
・M263「オート着信」を「ON」に設定しても、割込着信があった場合は自動応答しません。平型イヤホンマイクのスイッチまたは本体の［ペア］を押して応答してください。

- 平型イヤホンマイクのコードを本体に巻きつけないでください。内蔵アンテナの感度が悪くなることがあります。
- 通話が終了するまで平型イヤホンマイクを抜かないでください。通話が切れることがあります。
- 平型イヤホン端子を使わないときは、ゴミが入らないようにキャップをはめてください。
- 平型イヤホン端子のキャップを強く引っ張ると、キャップが切れたり伸びたりして破損の原因となります。ご注意ください。

文字を入力する

文字入力画面を表示する

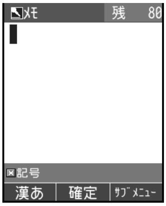
アドレス帳の名前や電話番号を入力する場合、以下の2種類の方法で文字入力画面を表示することができます。

●文字入力画面を表示してから、文字を入力する

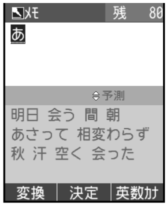


項目を選んで、■（選択）

文字入力画面



「あ」と入力

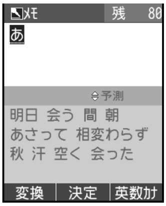


●文字を入力すると、文字入力画面が表示される（ダイレクト入力）



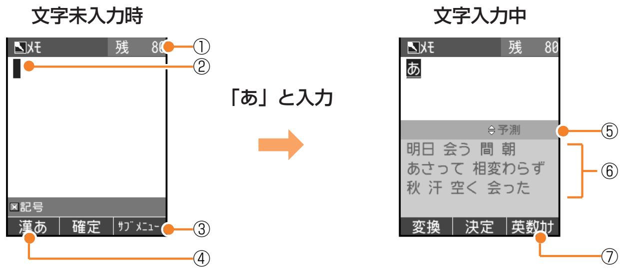
項目を選んで、「あ」と入力

文字入力画面



※ [*]（記号／絵文字の入力）や [#]（改行の入力）を押しても、文字入力画面が表示されます。ただし、改行が入力できない場合は、[#]を押しても文字入力画面は表示できません。
※ダイレクト入力は、以下の機能で利用できます。ただし、画面や項目によって利用できない場合もあります。
- アドレス帳
- プロフィール
- メモ帳
- Eメールの本文／件名
- Cメールの本文
- EZweb
- EZアプリ
- 辞スパ

文字入力画面の見かた



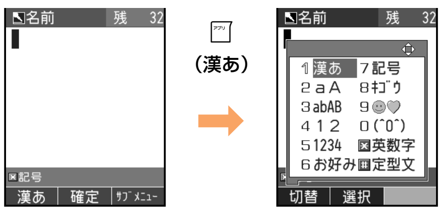
①入力できる残り文字数を表示します。
②文字の入力位置（カーソル）を表示します。

カーソル形状	文字の状態（意味）	カーソル形状	文字の状態（意味）
▮	未入力状態	……■	未確定状態 （破線全体で変換可能）
■	未確定状態 （1文字のみ変換可能）	（なし）	確定された状態

③□（サブメニュー）を押して文字入力画面中に操作可能なメニューを表示します。
④現在の入力モードが表示されます。□を押すと文字入力モードを切り替えることができます。
⑤入力予測、フレーズ予測および漢字変換などが可能な場合に表示されます。
⑥入力予測候補、フレーズ予測候補および漢字変換候補などが表示されます。
⑦□（英数カナ）を押して入力中の文字をキーに割り当てられている英字・数字・カタカナに変換します（漢字変換モード時のみ）。

入力モードを切り替える

文字入力画面で、未確定の文字がない状態で□を押すと、入力モードの一覧が表示されます。□または□（切替）を押して入力モードを選んだあと■（選択）を押すと入力モードを切り替えることができます。



※入力場面により入力できるモードは異なります。

入力方式（ソフトキーの表示）		入力モード
かな方式	2タッチ方式	
漢あ	漢あ2	漢字変換モード
ａＡ	ａＡ2	全角英数字モード
abAB	abAB2	半角英数字モード
１２		全角数字モード
1234		半角数字モード
ｶﾅ	ｶﾅ2	半角カナモード
かな	かな2	全角ひらがなモード

文字の入力方法

文字の入力方法は、キーに割り当てられた文字をキーを押す回数によって切り替える方法の「かな方式」と、文字に割り当てられた2桁の数字をダイヤルキーで入力する方法の「2タッチ方式」の2通りから選ぶことができます。
入力方式の設定については、M513「入力方式」をご参照ください。

かな方式での入力方法

●かなの選択方法

1つのキーに複数の文字が割り当てられているため、キーを押す回数によって文字が切り替わります。
「あい」のように同じキーに割り当てられている文字を続けて入力する場合は、[あ1]を1回押して「あ」を入力し、[○•]を押しカーソル（■）を右へ移動させてから[あ1]を2回押して「い」を入力します。
各キーへの文字の割り当てについては、「キーに割り当てられた文字」（下記）をご参照ください。



●キーに割り当てられた文字

各キーへの文字の割り当ては以下の通りです。

キー	文字の入力モード					
	漢字変換	半角カナ※1	全角ひらがな※2	全角/半角英数字	全角/半角数字	電話番号
あ 1	あいうえお ぁぃぅぇぉ	アイウエオ ァィゥェォ	あいうえお ぁぃぅぇぉ	.@-_/:~※3?,'!1	1	1
か ABC 2	かきくけこ	カキクケコ	かきくけこ	abcABC2	2	2
さ DEF 3	さしすせそ	サシスセソ	さしすせそ	defDEF3	3	3
た GHI 4	たちつてとっ	タチツテトッ	たちつてとっ	ghiGHI4	4	4
な JKL 5	なにぬねの	ナニヌネノ	なにぬねの	jklJKL5	5	5
は MNO 6	はひふへほ	ハヒフヘホ	はひふへほ	mnoMNO6	6	6
ま PQRS 7	まみむめも	マミムメモ	まみむめも	pqrs PQRS7	7	7
や TUV 8	やゆよゃゅょ	ヤユヨャュョ	やゆよゃゅょ	tuvTUV8	8	8
ら WXYZ 9	らりるれろ	ラリルレロ	らりるれろ	wxyz WXYZ9	9	9
わ 0	わをんゎ、。ー・～ ！？．ｽﾍﾟｰｽ	ワヲンー	わをんゎー	0	0	0
記号 *	P.69参照				*	*
#	改行※4 （文字入力中は「バック機能」：P.69参照）				#	#

※1 半角カナモードは、アドレス帳検索のヨミガナ入力やマルチサーチ時に有効です。
※2 全角ひらがなモードは、単語登録のよみがな入力時に有効です。
※3 全角英数字モードでは「～」になります。
※4 改行は以下の機能で有効です。
- Eメールの本文入力時
- Eメール設定の冒頭文、署名入力時
- EZwebの文字入力時（利用できない場合もあります）
- ムービー編集のテロップ入力時1個のみ
- 定型文入力時
- メモ帳入力時
- EZアプリ（ただし、アプリによっては利用できない場合もあります）

2タッチ方式での入力方法

●文字の選択方法

1つの文字を入力するときに2桁の数字を使用するため、1桁目を入力するとまず数字のみ表示され、2桁目を入力すると目的の文字が表示されます。
各文字に割り当てられた2桁の数字については、「文字に割り当てられた数字」（下記）をご参照ください。



●文字に割り当てられた数字

各文字への数字の割り当ては以下の通りです。（カッコ内はソフトキーの表示）

漢字変換モード（漢あ2）

先に押すキー＼後に押すキー	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0
1	あ	い	う	え	お	a	b	c	d	e
2	か	き	く	け	こ	f	g	h	i	j
3	さ	し	す	せ	そ	k	l	m	n	o
4	た	ち	つ	て	と	p	q	r	s	t
5	な	に	ぬ	ね	の	u	v	w	x	y
6	は	ひ	ふ	へ	ほ	z	?	!	ー	／
7	ま	み	む	め	も	¥	&	⏰	☎	☕
8	や	（	ゆ	）	よ	＊	＃	↵	♥	スペース
9	ら	り	る	れ	ろ	1	2	3	4	5
0	わ	を	ん	゛	゜	6	7	8	9	0

半角カナ／半角英数字モード（カナ2、abAB2）

先に押すキー＼後に押すキー	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0
1	ア	イ	ウ	エ	オ	a	b	c	d	e
2	カ	キ	ク	ケ	コ	f	g	h	i	j
3	サ	シ	ス	セ	ソ	k	l	m	n	o
4	タ	チ	ツ	テ	ト	p	q	r	s	t
5	ナ	ニ	ヌ	ネ	ノ	u	v	w	x	y
6	ハ	ヒ	フ	ヘ	ホ	z	?	!	ー	／
7	マ	ミ	ム	メ	モ	¥	&			
8	ヤ	（	ユ	）	ヨ	＊	＃			スペース
9	ラ	リ	ル	レ	ロ	1	2	3	4	5
0	ワ	ヲ	ン	゛	゜	6	7	8	9	0

全角ひらがなモード（かな2）

先に押すキー＼後に押すキー	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0
1	あ	い	う	え	お					
2	か	き	く	け	こ					
3	さ	し	す	せ	そ					
4	た	ち	つ	て	と					
5	な	に	ぬ	ね	の					
6	は	ひ	ふ	へ	ほ				ー	
7	ま	み	む	め	も					
8	や		ゆ		よ					
9	ら	り	る	れ	ろ					
0	わ	を	ん	゛	゜					

全角英数字モード（aA2）

先に押すキー＼後に押すキー	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0
1	ア	イ	ウ	エ	オ	a	b	c	d	e
2	カ	キ	ク	ケ	コ	f	g	h	i	j
3	サ	シ	ス	セ	ソ	k	l	m	n	o
4	タ	チ	ツ	テ	ト	p	q	r	s	t
5	ナ	ニ	ヌ	ネ	ノ	u	v	w	x	y
6	ハ	ヒ	フ	ヘ	ホ	z	?	!	ー	／
7	マ	ミ	ム	メ	モ	¥	&	⏰	☎	☕
8	ヤ	（	ユ	）	ヨ	＊	＃	↵	♥	スペース
9	ラ	リ	ル	レ	ロ	1	2	3	4	5
0	ワ	ヲ	ン	゛	゜	6	7	8	9	0

・画面や項目によっては、入力できない文字があります。
・上記表のアミのかかった文字を入力後［＊］を押すと以下の記号を入力できます。

- 漢字変換モード（漢あ2）

	4	5
0	゛	゜

→［＊］→

	4	5
0	、	。

- 半角カナ／半角英数字モード（カナ2、abAB2）

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0
9	ラ	リ	ル	レ	ロ	1	2	3	4	5
0	ワ	ヲ	ン	゛	゜	6	7	8	9	0

↓［＊］

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0
9	@	／	ー	＿	：	.ne.jp	.co.jp	.ac.jp	@ezweb.ne.jp	
0	~	'		,	.	www.	.com	.html	http://	https://

*での入力

●大文字／小文字の切替
文字を入力したあと、*を押すたびに、大文字と小文字が切り替わります。

あ⇄ぁ　　A⇄a

●濁音／半濁音の切替（漢字変換／全角ひらがな／半角カナモード）
文字を入力したあと、*を押すたびに、濁音や半濁音に切り替わります。

→は→ば→ぱ

●濁音／句読点／長音の入力（漢字変換モード）

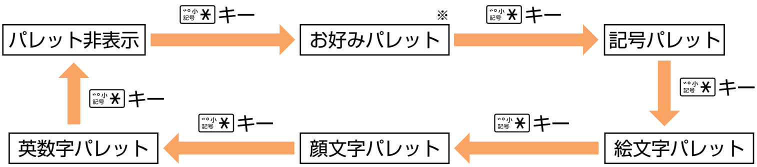

漢字変換モード時に文字を入力したあと、◎を押しカーソル（■）を右へ移動させてから*を押すと以下の記号を入力することができます。

゛※　、　。　ー

※か行・さ行・た行・は行の文字を入力した場合は表示されません。カーソル（■）を右へ移動しないで*を押して濁音に切り替えてください。

・な行・ま行・ら行・を・ん、の文字を入力した場合は、カーソル（■）を右へ移動しないで*を押しても濁音／句読点／長音を入力できます。

●記号／絵文字の入力
文字が入力されていないときや文字を確定したあと、*を押すとパレットが表示され、記号／絵文字を選んで入力することができます。*を押すたびにパレットを切り替えることができます。パレットの操作については、「パレットを利用して記号／絵文字／顔文字／英数字を入力する」（P.72）をご参照ください。



※お好みパレットに入力可能な文字が登録されていて、M515「お好みパレット」の「お好み表示設定」を「ON」に設定している場合のみ表示されます。

入力可能な記号／絵文字については、「記号／定型文一覧」をご参照ください。

●モバイル ルポ™
W44Tには、カナ漢字変換“モバイル ルポ™”とAI変換機能を搭載しています。
過去に入力された文字から変換候補を予測する入力予測機能に加え、文章前後の語句の関係性から単語を変換します。また「Toshiba User Club Site」からのダウンロード辞書にも対応しています。
※モバイル ルポ™は株式会社 東芝の商標です。

Mobile Rupo AI変換対応

行き過ぎ入力を戻せる「バック機能」
かな方式で文字入力中に#を押すと、入力している文字の1つ前の文字に戻ります。
例えば「き」を入力したかったのに、押し過ぎて「く」になったときは、#を押すと「き」に戻ります。

確定した文字の取り消し
文字を確定した際、「戻す」が表示されたときは、ペアを押して確定した文字を取り消して操作をやり直すことができます。
例えば「鈴木」に変換したかったのに、「須々木」で確定してしまったときは、ペアを押して変換をやり直すことができます。

文字を消去する

文字を間違えたときは、[メモ/クリア]を押して消去します。

[メモ/クリア]　：1文字消去

[メモ/クリア]（1秒以上長押し）：カーソルが文中にある場合は、それ以降の文字をすべて消去
カーソルが文頭・文末にある場合は、全文を消去

漢字を入力する

漢字変換モードでひらがなを入力中に文字を確定せずに[アプリ]（変換）を押すと文字が変換されます。漢字変換には、カーソルで指定した読みをすべて変換する漢字変換と、1つの漢字ごとに変換する単漢字変換があります。

・一度に入力できる文字数は40文字までです。
・アドレス帳の名前登録時の変換候補は名前を優先して表示されます。同様に住所登録時は、地名を優先して表示されます。アドレス帳の名前登録時と住所登録時以外の文字入力画面では、文章を考慮した変換をしますので表示される変換候補が異なる場合があります。

漢字変換

1 文字入力画面表示中

2 文字を入力し、[アプリ]（変換）



3 目的の文字を選び、[■]（選択）

≫辞書機能（辞スパ）を利用して変換候補の意味を調べられます。変換候補を選び、[＊]（意味）を押します。

●漢字変換の学習機能について
名前の入力やメッセージの入力などで漢字に変換し確定すると、次に変換したときにその漢字が先頭の候補として表示されます。
また、同じ読みかたの語句を、違う漢字に変換し確定すると、その漢字が先頭の候補となり、前回変換した漢字は2番目の候補として変換されます。

●文節切り直し機能について
漢字変換モードでは、入力した文字が単語や熟語、文節単位で区切って変換されますが、まちがえて区切られた場合は、[•○•]で変換対象の文字を区切り直すことができます。
例えば、「こみやまさとし」と入力して[アプリ]（変換）を押すと、「小宮山聡」が表示されます。「こみや」と「まさとし」の組み合わせにするときは、[•○•]で「こみや」を選び、[アプリ]（変換）を押します。
なお、文節切り直し機能を使うと、その切りかたが優先的に表示されます。

単漢字変換

漢字変換候補の一覧表示後、ディスプレイに「単漢字」と表示された場合に[□]を押すと単漢字変換モードになり、漢字１文字単位で変換することができます。

1 文字入力画面表示中

2 文字を入力し、[アプリ]（変換）⇒[□]（単漢字）

3 目的の文字を選び、[■]（選択）

・単漢字変換を利用して以下の特殊記号や文字を入力することができます。
以下の表内の「読み」を入力し、［アプリ］（変換）⇒［本］（単漢字）を押して単漢字変換すると表内の特殊記号または文字を入力できます。

読み	特殊記号／文字
いっぱん	＃＆＊＠§☆★○●◎◇◆□■△▲▽▼※〒→←↑↓＝
かっこ	‘’ “” () 〔〕 [] {} 〈〉 《》 「」『』【】
がくじゅつ	＋－±×÷＝≠＜＞≦≧∞∴♂♀√∫
ぎりしゃ	ΑΒΓΔΕΖΗΘΙΚΛΜΝΞΟΠΡΣΤΥΦΧΨΩαβγδεζηθικλμνξοπρστυφχψω
たんい	°′″℃￥＄¢£％
ろしあ	АБВГДЕЁЖЗИЙКЛМНОПРСТУФХЦЧШЩЪЫЬЭЮЯабвгдеёжзийклмнопрстуфхцчшщъыьэюя
きじゅつ	、。，．・：；？！゛゜´｀¨＾￣＿ヽヾゝゞ〃仝々〆〇ー―‐／＼～‖｜…‥
きごう	、。，．・：；？！゛゜´｀¨＾￣＿ヽヾゝゞ〃仝々〆〇ー―‐／＼～‖｜…‥‘’“”（）〔〕［］｛｝〈〉《》「」『』【】＋－±×÷＝≠＜＞≦≧∞∴♂♀°′″℃￥＄¢£％＃＆＊＠§☆★○●◎◇◆□■△▲▽▼※〒→←↑↓＝∈∋⊆⊇⊂⊃∪∩∧∨￢⇒⇔∀∃∠⊥⌒∂∇≡≒≪≫√∽∝∵∫∬Å‰♯♭♪†‡¶◯
けいせん	─│┌┐┘└├┬┤┴┼━┃┏┓┛┗┣┳┫┻╋┠┯┨┷┿┝┰┥┸╂

※実際の表示とは多少異なります。

入力予測とフレーズ予測を利用して文字を入力する

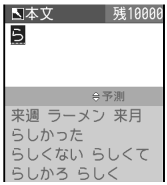
漢字変換モード時に文字を入力すると、その文字から予測される予測候補が予測表示エリアに表示されます。また、入力した文字を確定したあと、その文字に続くフレーズを予測して予測表示エリアに表示します。

例：M516「入力予測設定」が「予測ON（⇕で選択）」の場合

1 **文字入力画面表示中**

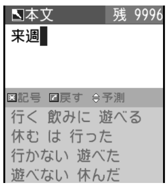
2 **文字を入力**

予測表示エリアに入力した文字から予測される予測候補が表示されます。
なお、予測候補がない場合は、漢字変換候補が表示されます。
ただし、変換候補が「ひらがな」、「全角カタカナ」、「半角カタカナ」の3種類のみの場合は表示されません。



3 **［⇕］※で予測候補の文字を選び、［●］（選択）**

選んだ文字が入力されます。さらに、選んだ文字から予測されるフレーズ予測候補が表示されます。
≫フレーズ予測候補を消す場合は［メモ/クリア］を押します。



4 **［⇕］※でフレーズ予測候補の文字を選び、［●］（選択）**

※ M516「入力予測設定」で「予測ON（◀▶で選択）」に設定している場合は、［◀］または［▶］を押して目的の文字を選びます。

・予測候補には、最大40文字までの文節を記憶します。
・アドレス帳とプロフィールの名前登録時はフレーズ予測は表示されません。

英字・数字・カタカナに変換する

漢字変換モード時は、入力モードを切り替えずにキーに割り当てられている英字、数字、カタカナに変換することができます。

1 文字入力画面表示中

2 文字を入力し、（英数カナ）



3 目的の文字を選び、■（選択）

・1 2 3 0の順に押し、（英数カナ）を押すと、「1230」以外に「12／30」や「12：30」も表示されます。日付や時刻を入力するときに便利です。
同様の操作で郵便番号（7桁）や電話番号（0から始まる10桁または11桁）も入力できます。

パレットを利用して記号／絵文字／顔文字／英数字を入力する

お好みパレット・記号パレット・絵文字パレット・顔文字パレット・英数字パレットの5種類のパレットを利用して文字を入力できます。お好みパレットには、記号パレットと絵文字パレットから入力した文字が自動的に登録されます（最大40文字）。M515「お好みパレット」でお好みパレットの文字を追加／削除することもできます。

1 文字入力画面表示中⇒（漢あ）

2 表示するパレットの項目を押す

6「お好み」	お好みパレットを表示します。
7「記号」／8「キゴウ」	記号パレット（全角／半角）を表示します。
9「☺♥」	絵文字パレットを表示します。
0「(＾０＾)」	顔文字パレットを表示します。
＊「英数字」	英数字パレットを表示します。

≫文字入力画面で＊を押しても、表示するパレットを選ぶことができます。

3 文字を選び、■（選択）

≫お好みパレットでは、#（説）を押すとお好みパレットの説明が表示されます。

≫記号／英数字パレットでは、、を押すとページを切り替えることができます。

≫絵文字／顔文字パレットでは、、を押すとカテゴリを切り替えることができます。

≫続けて複数の文字を入力するには、文字を選んで（連続）を押します。

・記号／絵文字／顔文字の種類については、「記号／定型文一覧」をご参照ください。
・M515「お好みパレット」の「お好み表示設定」を「OFF」に設定しているときは、記号パレットと絵文字パレットから入力した文字は、お好みパレットに登録されません。

定型文を入力する

1 文字入力画面表示中⇒（漢あ）⇒#「定型文」を押す

2 カテゴリを選び、■（選択）

3 定型文を選び、■（選択）

・定型文の種類については、「記号／定型文一覧」をご参照ください。

サブメニューを活用して文字を入力する

文字入力画面、電話番号入力画面で表示されるサブメニューは以下の通りです。ただし、画面／機能によって表示される項目が異なります。

サブメニュー	内　容
アドレス帳	アドレス帳を検索して電話番号を入力できます。
呼出…	アドレス帳やプロフィールなどの内容を入力できます。
履歴／メモ…	Eメール送信履歴、発着信履歴、Cメール送受信履歴、ダイヤルメモの内容を入力できます。
署名／冒頭文…	署名や冒頭文を入力できます。
特番付加／解除…	電話番号に、サービス特番を付加できます。
コピー／カット／etc	範囲指定した文字のコピー／カットなどの操作を行います。
貼付	コピー／カットにより記憶した内容を貼り付けします。
元に戻す	直前に行った操作を元の状態に戻します。
編集キャンセル	編集した内容を登録せずに文字入力画面を終了します。
辞スパ	辞書機能を利用できます。
ユーザ設定…	文字入力に関する機能を設定できます。
装飾…	Eメールの本文、ムービーのテロップ、フォトミキサー編集中のテキストの文字を装飾できます。

呼出メニューを活用する

1 文字入力画面表示中⇒［サブメニュー］（サブメニュー）⇒「呼出…」を選び、［■］（選択）

2 操作する呼出メニューを選び、［■］（選択）

アドレス帳	アドレス帳を検索して内容を入力します。
プロフィール	プロフィールの内容を入力します。
GPS情報	GPS情報の内容を入力します。
お気に入り	お気に入りに登録している内容を入力します。
メモ帳	メモ帳の内容を入力します。

履歴／メモを入力する

1 文字入力画面表示中⇒［サブメニュー］（サブメニュー）⇒「履歴／メモ…」を選び、［■］（選択）

2 「Eメール送信履歴」／「発信履歴」／「着信履歴」／「Cメール送信履歴」／「Cメール受信履歴」／「ダイヤルメモ」を選び、［■］（選択）

3 履歴／メモを選び、［■］（選択）

・Eメール送信履歴の一覧画面で表示されるサブメニューは以下の通りです。

詳細表示	メールアドレスを表示
削除	履歴を削除

署名／冒頭文を入力する

E／Cメールの本文編集中に、表示中のカーソル位置に署名や冒頭文の内容を入力できます。署名／冒頭文の登録については、「送信・作成設定」（P.103）および「Cメールの機能を設定する」（P.112）をご参照ください。

1 **文字入力画面表示中⇒［メニュー］（サブメニュー）⇒「署名／冒頭文…」を選び、［■］（選択）**

2 **［1］「署名」／［2］「冒頭文」を押す**

コピー／カット／etcを活用する

文字入力画面で範囲指定した文字のコピー／カットなどの操作が行えます。

1 **文字入力画面表示中⇒［メニュー］（サブメニュー）⇒「コピー／カット／etc」を選び、［■］（選択）**

2 **利用する範囲の最初の文字にカーソルを移動⇒［■］（決定）**

3 **文字範囲を選び、［■］（決定）**

4 **編集動作を選び、［■］（選択）**

コピー	範囲指定した内容をクリップボードに記憶します。
カット	範囲指定した内容をクリップボードに記憶し、文字入力画面から削除します。
辞書（辞スパ）呼出	範囲指定した内容の意味を調べることができます。
削除	範囲指定した内容を削除します。
単語登録	範囲指定した内容を単語登録します。
定型文登録	範囲指定した内容を定型文に登録します。
メモ帳登録	範囲指定した内容をメモ帳に登録します。
再変換	範囲指定した内容を漢字に変換します。

・再変換することができる文字は、確定された「ひらがな」のみです。
・再変換可能な文字数は最大40文字までです。

●クリップボードについて

・クリップボードには、コピー／カットした文字が記憶されます。記憶された文字は、貼り付けると入力できます。例えば、Eメールでコピー／カットした文字を、アドレス帳に入力したりできます。
・クリップボードには、文字が最大5件まで記憶されます。5件記憶されているときに新しい内容が記憶されると、一番古い内容が削除されます。
・クリップボードへの記憶は、1件あたり全角最大256文字、半角最大512文字です。

文字を貼り付ける

コピー／カットによりクリップボードに記憶した文字を入力できます。

1 **文字入力画面表示中⇒［メニュー］（サブメニュー）⇒「貼付」を選び、［■］（選択）**

2 **内容を選び、［■］（選択）**

・各機能で入力できない文字がある場合、入力できない文字を含むデータは貼り付けることはできません。

直前に行った操作を元に戻す

文字入力画面で［メニュー］（サブメニュー）⇒「元に戻す」を選び［■］（選択）を押すと、直前に行った操作を元の状態に戻すことができます。

文字入力をキャンセルする

文字入力画面で☐（サブメニュー）⇒「編集キャンセル」を選び■（選択）を押すと、編集した内容を登録せずに文字入力画面を終了することができます。

文字入力に関する設定をする

文字入力画面で文字を入力する際の設定を変更できます。

1 文字入力画面表示中⇒☐（サブメニュー）⇒「ユーザ設定…」を選び、■（選択）

2 設定する項目を選び、■（選択）

ショートカットキー設定	ショートカットキーを設定します。
お好みパレット	お好みパレットへの文字登録や、お好みパレット機能の「ON」/「OFF」を設定します。
入力予測設定	予測候補の表示を設定します。
入力方式	文字入力時の入力方法を設定します。
半角英数設定	英数字・記号の変換候補の全角/半角を設定します。
クリップボードリセット	クリップボードに記憶されている内容を削除します。
パレット学習リセット	記号/絵文字/カラーパレットで前回使用した内容を削除します。

文字を装飾する

Eメールの本文、ムービーのテロップ、フォトミキサー編集中のテキストの文字を装飾することができます。

1 文字入力画面表示中⇒☐（サブメニュー）⇒「装飾…」を選び、■（選択）

2 設定する項目を選び、■（選択）

文字色		文字色をカラーパレットから選択します。カラーパレット表示中に☐（基本✓）を押すと基本色に設定した文字色を選択できます。
背景色		背景色をカラーパレットから選択します。
点滅※1※2		文字の点滅をON/OFFで設定します。 ☐（中止）を押すと、操作を終了または中止します。
範囲指定※1		指定した範囲の文字色を設定します。 ☐（中止）を押すと、操作を終了または中止します。
置換※1		指定した文字の文字色を、まとめて別の文字色に変更します。
解除…※1	**文字色解除**	全文字を黒にします。
	背景色解除	背景色を白にします。
	点滅解除	全文字の点滅を解除（OFF）します。
	範囲指定解除	範囲を指定して、文字装飾を解除します。 ☐（中止）を押すと、操作を終了または中止します。
	全て解除	すべての文字装飾を解除します。

※1 フォトミキサーでは、選択できません。
※2 ムービーのテロップでは、選択できません。

・範囲指定できる文字数は全角最大256文字、半角最大512文字までです。
・カラーパレットで表示されるサブメニューは以下の通りです。

編集	選んだ色を編集し、別の色を作成 [十字キー]で項目を選び、[左右キー]、[キー]、[キー]で色などを調整⇒[■]（決定）を押します。 ※フォトミキサーでは作成できません。 ※黒と白は編集できません。
基本色に設定	選んだ色を、文字色の基本色に設定 文字色を変更するまでは、文字は基本色で入力されます。 ※基本色はEメール1件ごとに設定できます。 ※ムービーのテロップ、フォトミキサーでは基本色を設定できません。
初期値に戻す	カラーパレットで作成したすべての色を、お買い上げ時の状態に戻す

文字入力補助機能を利用する

文字入力画面でよく使用する文章、単語などをあらかじめ登録することができます。また、文字入力に関する機能の設定を行います。

メモ帳に登録する

よく使用する文章や語句をメモ帳に登録することができます（最大30件）。

1 **[■]⇒「ツール」を選び、[■]（選択）⇒[たGHI 4]「メモ帳」を押す**

2 **メモ01～30を選び、[■]（編集）**

メモを入力するときは、ダイレクト入力が利用できます。
≫メモ帳を編集するには、入力済みのメモ帳を選び、[■]（選択）⇒[■]（編集）の順に押します。

3 **メモを入力し、[■]（確定）**

・メモ帳には、全角最大500文字、半角最大1,000文字まで登録できます。
・メモ帳の一覧画面／詳細画面で表示されるサブメニューは以下の通りです。

削除	メモ帳を削除

文字入力機能を設定する

文字入力方法や辞書に関する設定をすることができます（文字入力設定）。

1 ■ 5 1

2 設定する項目を押す

<table>
<tr><td>1「単語登録」</td><td colspan="2">よく使用する単語を登録することができます（最大100語）。</td></tr>
<tr><td>2「定型文／顔文字」</td><td colspan="2">登録されている定型文／顔文字を編集することができます。定型文は6つのカテゴリ、顔文字は7つのカテゴリに分類されています。
1 「定型文」／「顔文字」を選び、■（選択）
2 カテゴリを選び、■（選択）
3 編集する定型文／顔文字を選び、■（選択）⇒■（編集）
4 定型文／顔文字を編集し、■（確定）</td></tr>
<tr><td>3「入力方式」</td><td colspan="2">文字の入力方式を設定することができます。
1 「かな方式」／「2タッチ方式」を選び、■（選択）</td></tr>
<tr><td>4「ショートカットキー設定」</td><td colspan="2">文字入力時によく使用する操作を◁または▷に割り当てて使用することができます。
1 「✉（◁）」／「Ⓔ（▷）」を選び、■（変更）
2 設定する項目を選び、■（選択）⇒□（登録）</td></tr>
<tr><td>5「お好みパレット」</td><td colspan="2">お好みパレットへの文字登録や、お好みパレット機能の「ON」／「OFF」を設定することができます。</td></tr>
<tr><td rowspan="4">6「入力予測設定」</td><td colspan="2">漢字変換モードでの文字入力時に入力予測の予測候補を表示する／しないを設定することができます。
1 設定を選び、■（選択）</td></tr>
<tr><td>予測ON（◇で選択）</td><td>予測候補を表示し、◇で予測候補を選ぶように設定します。</td></tr>
<tr><td>予測ON（◁▷で選択）</td><td>予測候補を表示し、◁、▷で予測候補を選ぶように設定します。</td></tr>
<tr><td>予測OFF</td><td>予測候補を表示しません。</td></tr>
<tr><td>7「ダウンロード辞書」</td><td colspan="2">データフォルダに保存されているダウンロード辞書を利用するように設定できます。ダウンロード辞書は、目的別（かな漢辞書／予測辞書）に編集されていて、それぞれ5件ずつ設定できます。
1 「かな漢辞書」／「予測辞書」を選び、■（選択）
2 番号を選び、■（追加）
3 ダウンロード辞書を選び、■（登録）</td></tr>
<tr><td rowspan="3">8「半角英数設定」</td><td colspan="2">漢字変換中に表示される英数字・記号の変換候補の半角／全角を設定できます（半角英数設定）。
1 「半角」／「全角」を選び、■（選択）</td></tr>
<tr><td>半角</td><td>「えーゆー」を変換した場合、「au」（半角文字）が表示されます。</td></tr>
<tr><td>全角</td><td>「えーゆー」を変換した場合、「ａｕ」（全角文字）が表示されます。</td></tr>
</table>

「定型文／顔文字」
- 定型文は、全角最大24文字、半角最大48文字まで登録できます。
- 定型文カテゴリの「インターネット」の「01」～「03」は編集できません。
- 顔文字は、全角最大10文字、半角最大20文字まで登録できます。
- カテゴリ一覧画面で表示されるサブメニューは以下の通りです。

初期値に戻す	選んだカテゴリの定型文／顔文字をお買い上げ時の状態に戻す

- 定型文／顔文字の一覧画面／詳細画面で表示されるサブメニューは以下の通りです。

削除	定型文／顔文字を削除

「ショートカットキー設定」
・割り当てられている機能が使用できない画面では、□または□を押しても使用できません。
・M516「入力予測設定」が「予測ON（◀▶で選択）」に設定されている場合は、予測候補の選択操作が優先されます。

「ダウンロード辞書」
・辞書一覧画面で表示されるサブメニューは以下の通りです。

解除	ダウンロード辞書を一覧から解除

単語を登録する

よく使用する単語を登録することができます（最大100語）。

1 ■ 5 1 1

2 「新規登録」を選び、■（選択）

≫登録した単語を編集／削除する場合は、「登録語編集」を選びます（下記）。

3 登録項目を選び、■（選択）

登録語句	登録語句を入力します。
よみがな	よみがなを入力します。

4 □（登録）

・登録語句は、全角最大6文字、半角最大12文字まで登録できます。
・よみがなは、全角ひらがなのみで最大7文字まで登録できます。
・同じよみがなの語句は、4件まで登録できます。
・M511「単語登録」で登録した単語を呼び出すには、漢字変換モード時に登録したよみがなを入力し、□（変換）を押します。

●単語の編集／削除について
操作2で「登録語編集」を選ぶと、単語検索の一覧画面が表示されます。
単語を編集するには、単語を選び■（選択）を押します。
単語を削除するには、単語を選び□（サブメニュー）⇒1「削除」を押します。

お好みパレット設定

お好みパレットへの文字登録や、お好みパレット機能の「ON」／「OFF」を設定できます。

1 ■ 5 1 5

2 設定する項目を選び、■（選択）

お好みパレット登録	お好みパレットに表示する文字を設定することができます。 **1** ＊※ ≫＊を押すたびに、記号パレット、絵文字パレットの順に切り替わります。 □（パレット）を押して表示するパレットを切り替えることもできます。 **2 文字を選び、■（選択）⇒■（確定）** ※お好みパレットに文字が登録されている場合は、■(編集)⇒＊を押します。	
お好み表示設定	**1 「ON」／「OFF」を選び、■（選択）**	
	ON	お好みパレット機能を有効にします。記号パレットと絵文字パレットから入力した文字が、お好みパレットに自動的に登録されます。
	OFF	お好みパレット機能を無効にします。

・お好みパレットには、記号と絵文字を最大40文字まで登録できます。
・お好みパレットの登録画面で表示されるサブメニューは以下の通りです。

全件削除	お好みパレットに登録した文字を全件削除

アドレス帳に登録する

よくかける電話番号やEメールアドレスなどを、あらかじめアドレス帳に登録しておくと、簡単な操作で電話をかけたり、Eメールを送信することができます（最大1,000件）。また、登録した相手から着信があったときの、個別の着信音や画像表示を設定することもできます。登録したアドレスは、友人や会社などのグループごとにまとめることもできます。

1 （1秒以上長押し）



2 **設定する項目を選び、■（選択）**

メモリNo.（）	メモリNo.を入力します。
名前（）※1	名前を入力します。※2
ヨミガナ（）	ヨミガナを入力します。※2
電話番号1～5（5件まで）（）※1	電話番号を入力し※2、種別アイコンを選びます。 ≫「－」（ハイフン）や「P」（ポーズ）を入力するには、（－／P）を押します。
Eメールアドレス1～5（5件まで）（）※1	Eメールアドレスを入力し※2、種別アイコンを選びます。
グループ（）	グループなし、01～19を選びます。
画像（）※1	着信時に表示される画像を選びます。設定方法については、「メロディ／画像を機能に登録する」（P.281）をご参照ください。 「フォト撮影」を選ぶと、カメラを起動してフォトを撮影できます。
住所（）※1	住所を入力します。※2
誕生日（）※1	誕生日を入力します。
星座（）※1	星座を選びます。
血液型（）※1	血液型を選びます。
メモ（）※1	メモを入力します。※2
着信音設定（）	「個別着信音なし」／「個別Eメール音なし」／「個別Cメール音なし」を選び、着信メロディを選びます。設定方法については、「メロディ／画像を機能に登録する」（P.281）をご参照ください。
LED（）	着信時のライトニングラインの動作を設定します。 **1 「個別設定あり」を選び、■（選択）** ≫ライトニングラインの動作を個別に設定しない場合は、「個別設定なし」を選びます。 **2 ライトニングラインの動作を設定（P.281）**
GPS情報（）※1	相手のGPS情報を登録することができます。
シークレット（）	M429「シークレット」を「ON」に設定しないと呼び出し、削除、変更ができないように設定します（シークレット登録）。 **1 「ON」／「OFF」を選び、■（決定）** ※あらかじめM429「シークレット」を「ON」に設定してください。

※1 いずれかの項目を入力すると登録できます。それ以外の項目はお好みに合わせて設定してください。
※2 ダイレクト入力が利用できます。

3 （登録）

アドレス帳に登録した情報について

着信時、電話をかけてきた相手から発信者番号の通知があった場合は、相手の電話番号が表示されます。このとき、以下の条件に一致した場合は、電話番号に加え、アドレス帳に登録した情報（グループアイコン、名前、画像など）も表示されます。

・登録しているアドレス帳の電話番号と一致し、そのアドレス帳に情報が登録してある場合
・一致したアドレス帳がシークレット登録されていない場合
　（シークレット登録されていても、M429「シークレット」を「ON」に設定しているときは情報が表示されます）

※着信時だけでなく、発信履歴、着信履歴などでも電話番号が記憶されていて、上記の条件に一致した場合は、アドレス帳に登録した情報が表示されます。

・アドレス帳に登録された名前や電話番号は、事故や故障によって消失してしまうことがあります。大切な内容は控えておいてください。なお、事故や故障が原因で内容が変化・消失した場合の損害および逸失利益につきましては、当社では一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
・アドレス帳の項目に入力できる文字数は以下の通りです。

名前	全角最大16文字、半角最大32文字
ヨミガナ	半角カタカナ、半角英数字、半角記号で最大32文字
電話番号1～5	最大36桁
Eメールアドレス1～5	半角英数字、半角記号で最大64文字
住所	全角最大40文字、半角最大80文字
誕生日	1900年1月1日から2099年12月31日まで
メモ	全角最大40文字、半角最大80文字

・メモリNo.を入力するときに以下のキーを入力すると、その範囲で登録されていない一番小さいメモリNo.が自動的に入力されます。

キー	メモリNo.	キー	メモリNo.	キー	メモリNo.
*	000～999	：	：	0 1 *	010～019
0 *	000～099	8 *	800～899	0 2 *	020～029
1 *	100～199	9 *	900～999	：	：
2 *	200～299	0 0 *	000～009	9 9 *	990～999

・入力したメモリNo.がすでに登録されている場合は、「空きメモリ登録」／「上書き登録」の選択画面が表示されます。
　空きメモリ登録
　メモリNo.が未登録の番号に自動的に変更され、登録されます。
　上書き登録
　新しいデータを上書きして登録されます。
　ただし、M429「シークレット」を「OFF」に設定しているときは、シークレット登録したメモリNo.に上書き登録することができません。ほかのメモリNo.を入力してください。
・ヨミガナには、名前を入力したときのヨミガナが自動的に登録されます。正しく入力されていないときは、入力し直してください。
・登録先が一般電話の場合は、市外局番から入力してください。
・アドレス帳に電話番号またはEメールアドレスをそれぞれ2件以上登録したときは、「電話番号1」、「Eメールアドレス1」に登録した方が通常使用するものとして種別アイコンに枠が付きます。通常使用を変更する場合は、登録画面で「(通常)」と表示されている項目を選び、通常使用する電話番号またはEメールアドレスを選びます。
・着信画像を設定すると登録画面に「着信画像表示ON」と表示されます。着信画像表示の設定を変更する場合は、「着信画像表示ON」を選び「着信画像表示ON」／「着信画像表示OFF」を選びます。

着信画像表示ON	着信時、設定した画像を表示する
着信画像表示OFF	着信時、設定した画像を表示しない

・星座には、入力した誕生日の星座が自動的に登録されます。
・着信音とLEDを、アドレス帳、グループ、M21「通常着信」、M22「Eメール受信」、M24「Cメール受信」で同時に設定した場合は、以下の優先順位で着信音やライトニングラインが動作します。
　アドレス帳>グループ>M21「通常着信」、M22「Eメール受信」、M24「Cメール受信」
・個別着信音に動画データやボイスデータを設定した場合は、M21「通常着信」の音量で設定した音量より小さく聞こえることがあります。
・個別着信音に音声＋画像の動画や着Flash（アニメ）を設定した場合、着信時に着信画像に設定されている画像より個別着信音に設定したデータが優先されます。
・アドレス帳を編集するときは、アドレス帳の詳細画面で、□（サブメニュー）⇒1「編集」を押します。
・アドレス帳の登録画面で表示されるサブメニューは以下の通りです。

編集項目を削除、編集項目を解除	選んだ項目を初期値に戻す

グループを編集する

アドレス帳をグループごとに登録すると、グループなし、01～19までのグループNo.で呼び出すことができます。また、グループに名前を付けたり、アイコンを変更したり、グループごとに着信音を設定したりすることもできます。

1 □⇒□（サブメニュー）⇒9「グループ編集」を押す

2 編集したいグループを選び、■（選択）

3 設定する項目を選び、■（選択）

アイコン	グループアイコンを40種類の中から選びます。
グループ名（ ）	グループ名を入力します。※
着信音（ ）	着信メロディを選びます。設定方法については、「メロディ／画像を機能に登録する」（P.281）をご参照ください。 「通常と同じ」に設定した場合は、M21、M22、M24の「メロディ」で設定したメロディが鳴ります。
Eメール受信音（ ）	
Cメール受信音（ ）	
LED（ ）	着信時のライトニングラインの動作を設定します。 **1 「グループ設定あり」を選び、■（選択）** ≫ライトニングラインの動作をグループに設定しない場合は、「グループ設定なし」を選びます。 **2 ライトニングラインの動作を設定（P.281）**
オープン通話設定（ ）	着信時、本体を開いただけで電話に出られるように設定します。 **1 「ON」／「OFF」を選び、■（決定）**

※ダイレクト入力が利用できます。

4 （登録）

・グループ名は、全角最大12文字、半角最大24文字まで登録できます。ただし、「グループなし」のグループ名は編集できません。
・着信音とLEDを、アドレス帳、グループ、M21「通常着信」、M22「Eメール受信」、M24「Cメール受信」で同時に設定した場合は、以下の優先順位で着信音やライトニングラインが動作します。
　アドレス帳>グループ>M21「通常着信」、M22「Eメール受信」、M24「Cメール受信」
・グループの着信音に動画データやボイスデータを設定した場合は、M21「通常着信」の音量で設定した音量より小さく聞こえることがあります。
・グループの着信音に音声＋画像の動画や着Flash（アニメ）を設定した場合、M21「通常着信」の「画像」に設定されている画像よりグループの着信音に設定したデータが優先されます。
・「オープン通話設定」を「ON」に設定しても、M429「シークレット」を「OFF」に設定しているときにシークレット登録した相手から着信した場合は、本体を開いても電話に出られません。

アドレス帳を利用する

アドレス帳に登録した電話番号を呼び出して を押すと簡単に電話をかけることができます。また、「ヨミガナ」「グループ」「メモリNo.」などの検索条件を入力して検索を行うと、その条件に合ったアドレス帳を絞り込んで表示することもできます。

アドレス帳を呼び出す

1

アドレス帳の一覧画面が表示されます。
≫ （検索）を押すと、検索モードを「ヨミガナ検索」／「50音検索」／「グループ検索」／「番号検索」から選んで切り替えることができます。「ヨミガナ検索」を選んだときは、ヨミを入力してアドレス帳を検索することができます。
≫ （表示切替）を押すと、フォト表示する／しないを切り替えることができます。



2 で呼び出したいアドレス帳を選び、■（選択）

≫詳細画面で■（選択）や■（点灯）を押して、設定を確認することもできます。また、以下の項目を選ぶとそれぞれの機能を利用することができます。

電話番号	を押して、電話をかける （Cメール）を押して、Cメール作成
Eメールアドレス	（Eメール）を押して、Eメール作成
住所	（ナビ）を押して、EZナビウォーク機能の利用
GPS情報	■（ナビ）を押して、EZナビウォーク機能の利用

ダイヤルキーを使ってアドレス帳を呼び出す

アドレス帳の50音検索の一覧画面でダイヤルキーを押すと、キーに割り当てられた検索行の一覧画面を呼び出すことができます。
また、待受画面でダイヤルキーを1秒以上長く押しても、同じようにアドレス帳の一覧画面を呼び出すことができます。
ダイヤルキーに割り当てられた検索行は以下の通りです。

- 1 …あ行　・2 …か行　・3 …さ行
- 4 …た行　・5 …な行　・6 …は行
- 7 …ま行　・8 …や行　・9 …ら行
- 0 …わ行

・アドレス帳検索画面の上部には、ヨミガナ検索モードと50音検索モードでは名前の行ごとのインデックス、グループ検索モードではグループ00（グループなし）～19のアイコン、番号検索モードでは10番台ごとのインデックスが表示されます。
・ヨミガナ検索モードと50音検索モードの場合は、アドレス帳登録時のヨミガナで検索されます。
・名前の行の表示順序は以下の通りです。
あ行→か行……わ行→その他（アルファベット：AaBbCc…、数字：0～9、記号）
・アドレス帳の一覧画面で表示されるサブメニューは以下の通りです。

新規登録	新しいアドレス帳を登録	
削除	アドレス帳を削除	
特番付加／解除…	選んだアドレス帳の通常使用する電話番号に、サービス特番を付加して発信	
Eメール作成	Eメールを作成	
	1件 宛先に登録	選んだアドレス帳の通常使用するEメールアドレスを宛先としたEメールを作成
	選択 宛先に登録	選んだアドレス帳の通常使用するEメールアドレスを宛先としたEメールを作成 ※複数のアドレス帳を指定することができます
	グループ 宛先に登録	選んだアドレス帳のグループを宛先としたEメールを作成
	1件 添付データ作成	選んだアドレス帳をvCard形式で添付したEメールを作成
	選択 添付データ作成	選んだアドレス帳をvCard形式で添付したEメールを作成 ※複数のアドレス帳を指定することができます
	全件 添付データ作成	すべてのアドレス帳をvCard形式で添付したEメールを作成
データフォルダへ登録	選んだアドレス帳をPIMデータとしてデータフォルダに保存	
Bluetooth送信	アドレス帳をBluetooth™対応機器に送信	
赤外線送信	アドレス帳を赤外線を利用して送信	
SDバックアップ	アドレス帳をminiSD™カードに保存（バックアップ）	
グループ編集	グループを編集	
登録件数確認	アドレス帳の登録件数と、残り登録可能件数、シークレット登録件数を表示	
表示切替	フォト表示する／しないの切り替え	

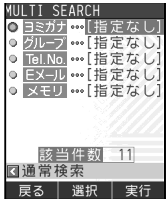
・アドレス帳の詳細画面で表示されるサブメニューは以下の通りです。

編集	表示中のアドレス帳を編集	
削除	表示中のアドレス帳を削除	
特番付加／解除…	選んだ電話番号に、サービス特番を付加して発信	
Eメール作成	Eメールを作成	
	1件 宛先に登録	選んだEメールアドレスを宛先としたEメールを作成
	1件 添付データ作成	表示中のアドレス帳をvCard形式で添付したEメールを作成
データフォルダへ登録	表示中のアドレス帳をPIMデータとしてデータフォルダに保存	
表示切替	フォト表示する／しないの切り替え	

条件を設定して検索する

検索条件（ヨミガナ、グループ、メモリNo.など）を指定して呼び出したいアドレスを絞り込むことができます。

1 [メニュー]⇒[メール]（マルチサーチ）



2 **検索する条件を選び、[■]（選択）**

ヨミガナ	ヨミガナを入力します。※1
グループ	グループなし、01～19を選びます。
Tel. No.	電話番号を入力します。※1
Eメール	Eメールアドレスを入力します。※1
メモリ	メモリNo.の範囲を入力します。
シークレット	シークレットを設定します。 ※あらかじめM429「シークレット」を「ON」に設定してください。

※1 ダイレクト入力が利用できます。

検索条件を入力するとマルチサーチ画面に検索条件と該当する件数が表示されます。

3 [メニュー]（実行）

4 **呼び出したいアドレス帳を選び、[■]（選択）⇒電話番号を選び、[発信]**

・メモリNo.の範囲指定のしかたは以下の通りです。

キー	メモリNo.	キー	メモリNo.	キー	メモリNo.
[＊]	000～999	：	：	[0][1][＊]	010～019
[0][＊]	000～099	[8][＊]	800～899	[0][2][＊]	020～029
[1][＊]	100～199	[9][＊]	900～999	：	：
[2][＊]	200～299	[0][0][＊]	000～009	[9][9][＊]	990～999

1桁または2桁の番号で電話をかける

アドレス帳のメモリNo.000～099に登録されている電話番号は、下1桁または下2桁のメモリNo.を入力して[発信]を押すだけで電話をかけることができます（スピードダイヤル）。

1 **メモリNo.を入力し、[発信]**

・入力したメモリNo.のアドレス帳に電話番号を2件以上登録している場合は、通常使用する電話番号に電話がかかります。

1桁または2桁の番号でE／Cメールを作成する

アドレス帳のメモリNo.000～099に登録されているEメールアドレス（Cメールの場合は電話番号）は、下1桁または下2桁のメモリNo.を入力して[メール]を押すだけでEメール（Cメール）の作成画面を表示させることができます。

1 **メモリNo.を入力し、[メール]**

≫メモリNo.を入力し、[メール]を1秒以上長く押すと電話番号を宛先としたCメールの送信メール作成画面が表示されます。

・入力したメモリNo.のアドレス帳にEメールアドレス（電話番号）を2件以上登録している場合は、通常使用するEメールアドレス（電話番号）を宛先としてEメール（Cメール）を作成します。

ペア機能について

頻繁に連絡する相手（最大5件）をペア相手に登録しておくと、簡単に呼び出して電話をかけたり、E／Cメールを送ることができます。また、Hello Messengerのミーティングに誘うこともできます。

相手を登録する

1 ペア



2 で登録先を選ぶ⇒「確認／登録／解除」を選び、■（選択）

3 「新規登録」／「アドレス帳呼出」を選び、■（選択）

新規登録	相手をアドレス帳に登録して、ペア相手に登録します。
アドレス帳呼出	アドレス帳から相手を選んで登録します。

- 電話番号やEメールアドレスを複数登録したアドレス帳をペア相手に登録した場合は、ペア機能で使用する電話番号やEメールアドレスは、通常使用する電話番号およびEメールアドレスです。なお、ペア相手を選び、「電話」／「Eメール」を選び（変更）を押して、ペア機能で使用する電話番号やEメールアドレスを設定できます。
- ペア相手に登録したアドレス帳を削除すると、ペア機能からも削除されます。
- ペア相手を変更／解除するときは、ペア相手を選び、「確認／登録／解除」を選び、■（選択）⇒項目を選び、■（選択）を押します。

編集	アドレス帳の編集画面を表示して、アドレス帳を変更 ※ペア相手の情報も合わせて変更されます。
アドレス帳呼出	アドレス帳からほかの相手を選んで登録
解除	登録を解除
確認	アドレス帳を確認

登録した相手に連絡する

1 ペア⇒で相手を選ぶ



2 で項目を選び、■（選択）

電話	電話をかけます。
Eメール	Eメールを作成します。 ≫「Eメール」を選び、（全送信）を押すと、Eメールアドレスが登録されているペア相手全員が宛先になっている送信メール作成画面が表示されます。
Cメール	Cメールを作成します。
Hello Messenger	Hello Messengerのミーティングに誘います。 ≫「Hello Messenger」を選び、（メンバー）を押すと、ほかのペア相手を選んでHello Messengerのミーティングに誘うことができます。
確認／登録／解除	ペア相手の確認／編集／解除を行います。

メール

Eメールについて

EZweb契約要

Eメールのご利用には、EZwebのお申し込みが必要です。ご購入時にお申し込みにならなかった方は、auショップもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。また、ご利用になる前には、初期設定を行ってください。初期設定を行っていない場合は、「EZwebの初期設定をする」(P.44)をご参照ください。

お知らせ表示について

W44Tにメールが配信されたり、Eメールセンターにメールが配信されると、ディスプレイのお知らせ表示で確認できます。



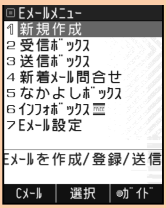
お知らせ表示	意味	お知らせ表示を選んだときの動作
Eメールあり	W44Tに配信されたメールあり	受信ボックスまたはインフォボックスを表示
センターにメールあり	Eメールセンターに配信されたメールあり(W44Tには未配信)	新着メール問合せ

- 1回の操作で同じEメールを最大5件の相手先(1件あたり半角最大64文字まで)に送ることができます。
- Eメール送信数は、1日最大1,000通(宛先数を含む)までです。なお、宛先を5件指定した場合は、5通と数えます。
- Eメールの通信料は、Eメールで送受信したデータ量に応じて変わります(パケット方式)。
- 「おてがる絵文字送信」(無料)、「マイ絵文字送信」(有料)の利用にあたっては、EZwebコンテンツ「絵文字め〜る」のお申し込みが別途必要です。
- 添付データがメールに含まれている場合、メールの送受信に時間がかかる場合があります。
- Eメールの詳しい仕様については、「仕様一覧」をご参照ください。

Eメールメニューについて

待受画面で

Eメールメニュー



未読のEメール/メッセージや未送信のEメールがある場合は、「」アイコンと件数が表示されます。

1 **新規作成**	Eメールを作成して送信/保存できます。
2 **受信ボックス**	受信したEメールを確認できます。
3 **送信ボックス**	保存したEメールや送信済みのEメールを確認/送信できます。
4 **新着メール問合せ**	Eメールセンターへ新しいEメール/メッセージが入っていないかを確認できます。
5 **なかよしボックス**	なかよしボックスのEメールを確認できます。
6 **インフォボックス**	EZホットインフォのメッセージを確認できます。
7 **Eメール設定**	Eメールに関する設定をします。

≫Eメールメニューで(Cメール)を押すと、「Cメールメニュー」に切り替えることができます。

Eメールを作成／送信する

新規にEメールを作成／送信する

1 ［メール］⇒［あ1］「新規作成」を押す

送信メール作成画面が表示されます。

2 宛先を選び、［■］（選択）⇒［■］（選択）

3 宛先の入力方法の項目を押す

［あ1］「アドレス帳呼出」	アドレス帳、Eメール送信履歴、プロフィールに登録されているEメールアドレスを選んで、宛先に入力します。
［か2］「送信履歴呼出」	
［さ3］「プロフィール呼出」	
［た4］「直接入力」	Eメールアドレスを入力します。

4 ［アプリ］（確定）

5 件名／本文を選び、［■］（選択）

件名／本文を入力するときは、ダイレクト入力が利用できます。

件名	件名を入力します。
本文	本文を入力します。

6 ［アプリ］（送信）

≫作成したEメールを送信せずに送信ボックスに保存するには、［サブメニュー］（サブメニュー）⇒［は6］「新規保存」を押します。

7 送信方法を選び、［■］（選択）

「フォトメール便送信」／「マイ絵文字送信」／「おてがる絵文字送信」を選ぶと、サービスに合わせて相手のEメールアドレスを自動的に変更して送信することができます（アドレス変更送信）。詳しくは、P.103をご参照ください。

送信	そのまま送信するときに使います。
フォトメール便送信	他社の携帯電話にフォトメールを送信するときに使います。
マイ絵文字送信※	auの携帯電話の絵文字のまま送信するときに使います。
おてがる絵文字送信※	他社の携帯電話の絵文字に変換して送信するときに使います。

※「おてがる絵文字送信」（無料）、「マイ絵文字送信」（有料）の利用にあたっては、EZwebコンテンツ「絵文字め〜る」のお申し込みが別途必要です。

- Eメールを作成中に［電源］を押すと、編集中のデータは未保存であることを示すメッセージが表示され、作成中のメールを保存または破棄して、操作を終了することができます。
- 送信済みのEメールや、送信せずに保存したEメールは、送信ボックスに保存されます。
- au電話の相手にEメールを送る際、宛先（To／Cc／Bcc）の@マークの前までを入力しても送信できます。
- 異なる機種の携帯電話に絵文字を送信した場合、受信側で一部の絵文字が正しく表示されないことがあります。
- Eメールを送信すると、宛先のEメールアドレスが「Eメール送信履歴」に記憶されます（最大20件）。
- 宛先（To／Cc／Bcc）は、最大5件まで設定することができます。Eメール設定の「宛先件数制限」を「制限しない」に設定しても、6件以上の宛先を入力すると、送信できません。
- 件名と本文には、半角カタカナや半角記号の一部は使用できません。
- 編集するときは、送信ボックスまたは送信内容確認画面で、［サブメニュー］（サブメニュー）⇒［あ1］「編集」を押します。

・送信メール作成画面で表示されるサブメニューは以下の通りです。ただし、メールによって表示される項目は異なります。

アドレス帳呼出／送信履歴呼出／プロフィール呼出	アドレス帳／Eメールの送信履歴／プロフィールの内容を呼び出して、宛先に入力
アドレス自動変更	宛先に入力したすべてのEメールアドレスを、アドレス変更送信のルールに従って変更
内容確認	作成中のEメールの内容確認画面を表示
上書き保存	作成中のEメールを送信ボックスに上書き保存
新規保存	作成中のEメールを送信ボックスに新規保存

・内容確認画面で表示されるサブメニューは以下の通りです。ただし、メールによって表示される項目は異なります。

アドレス詳細表示	作成中のEメールのアドレス詳細表示画面を表示
編集に戻る	送信メール作成画面に戻る
文字サイズ	内容確認画面の文字サイズを一時的に切り替え ※標準の文字サイズはM332「Eメール文字」で設定します。
上書き保存	作成中のEメールを送信ボックスに上書き保存
新規保存	作成中のEメールを送信ボックスに新規保存

・宛先一覧画面で表示されるサブメニューは以下の通りです。

Toへ変更／Ccへ変更／Bccへ変更	選んだ宛先「To」／「Cc」／「Bcc」※の切り替え ※「To」：Eメールの直接宛先として使用します。「To」に宛先を入力しないと送信できません。 「Cc」：Eメールを同報する際に使用します。「Bcc」とは異なり、そのメールの受信者がほかの誰宛に同報されたのかが分かります。 「Bcc」：Eメールを同報する際に使用します。「Cc」とは異なり、そのメールの受信者にはほかの誰宛に同報されたのかは分かりません。メールの受信者全員に「To」にあたる送信先をも知らせたくない場合は、自分のアドレスを「To」に入力し、受信者全員のアドレスを「Bcc」に入力します。
宛先削除	選んだ宛先を削除
アドレス自動変更	選んだ宛先のEメールアドレスを、アドレス変更送信のルールに従って変更

Eメール本文の装飾をする

本文の文字の色や背景色を変えたり、文字を点滅させたりすることができます。
詳しくは、「文字を装飾する」（P.75）をご参照ください。

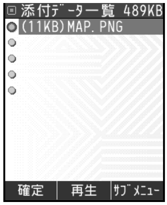
・メールの装飾を行うと自動的に装飾データが添付されます。そのため、すでに添付データが5件添付されているメールや添付データの合計が500KBを超えるメールは装飾できません。
・メールの装飾はメール1件につき文字色、文字点滅をそれぞれ200箇所設定できます。
・装飾メールに対応していない機種に送信した場合、通常のメールとして表示されます。
・装飾メールを受信しても、Eメールセンターから装飾データを受信していなかったり、装飾データを削除した場合は通常のメールとして表示されます。
・装飾メールは「転送」できません。また、「返信」、「全員へ返信」、「本文転送」はできますが、装飾データは添付されません。
・絵文字、改行、空白（スペース）には、装飾の設定は反映されません。
・メール装飾を行ったあと、新たな文字を追加しても基本色で入力され、その前後の装飾は反映されません。

データを添付する

1 ⇒「新規作成」⇒「添付」を選び、■（選択）⇒■（追加）

2 添付するデータを選び、■（選択）

データフォルダ	データフォルダのデータを選んで添付します。
ムービー撮影	ムービーやフォトを撮影して添付します。 また、音声を録音して添付します。
フォト撮影	
ボイス録音	
プロフィール	プロフィールに登録した情報をvCard形式で添付します。
アドレス帳	アドレス帳を選んでvCard形式で添付します。
スケジュール	スケジュールやタスクリストを選んでvCalendar形式で添付します。
タスクリスト	



添付データ一覧画面が表示されます。

≫データを2件以上添付する場合は、空欄を選び■（追加）を押して、データを添付する操作を繰り返してください。

3 アプリ（確定）

・著作権保護ありのデータは添付できません。
・ムービー撮影を行う場合、録画モードを「全画面モード」に変更することはできません。
・フォト撮影を行う場合の撮影モードを「SXGAサイズ」に設定した場合は、フォト画質は「メールモード」となり、変更できません。また、撮影モードを「連写」や「UXGAサイズ」、「QXGAサイズ」に変更することはできません。
・Eメールに添付することができるのは最大5件までで、データフォルダで表示されているデータサイズで合計500KBまでのデータです。
・データを添付すると、符号化されて実際より大きなデータとなります（例：500KBのデータはEメールに添付すると約685KBになります）。送信メール作成画面には、符号化されたデータサイズが表示されます。
・添付データがメールに含まれている場合、メールの送受信に時間がかかる場合があります。
・データを添付すると送信メール作成画面の添付データアイコンが「」に変わります。また、複数のデータを添付すると「」に変わります。
・データを添付すると、詳細情報の「ファイル名」で添付されます。
また、アイコンは以下のようになります。

アイコン	データ属性
	ムービー
	マルチメディア、メロディ、ボイス
	ピクチャ
	装飾データ
	プレイリスト
	プロフィール、アドレス、スケジュール、タスクリスト、テキスト

ただし、データフォルダに保存されないデータの場合は以下のようになります。

プロフィール	「（プロフィールの名前）.VCF」 プロフィールの名前が設定されていないときは、「（自分の電話番号）.VCF」
装飾データ	「装飾データYYMMDD_hhmm~00.ntl」（装飾データ＋保存した年月日_時間~00＋.ntl）

・VGAサイズ、SXGAサイズ、UXGAサイズ、QXGAサイズで撮影したフォトを添付すると、送信先の携帯電話によっては、フォトが表示できない場合があります。
・添付データ一覧画面で表示されるサブメニューは以下の通りです。

変更	選んだ添付データを解除し、別のデータを添付
1件解除	選んだ添付データを解除
全件解除	すべての添付データを解除

送信ボックスのEメールを確認する

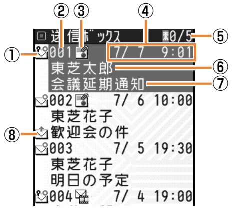
1 ⇒ 3「送信ボックス」を押す

2 確認したいEメールを選び、■（選択）

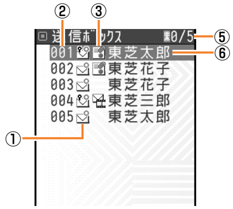
≫アプリ（送信）を押して送信方法を選び■（選択）を押すと、Eメールを送信できます。

送信ボックスの画面について

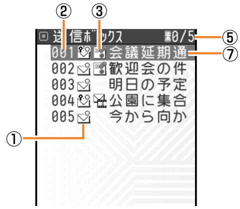
3行表示



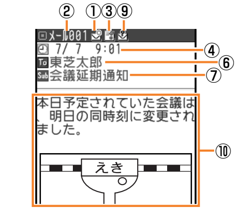
1行表示（名前）



1行表示（件名）



送信内容確認画面



①：送信メールの状態
- （）：未送信のEメール（保護あり）
- （）：送信済みのEメール（保護あり）
- （）：送信失敗のEメール（保護あり）
- （）：Eメールセンターに転送Eメールなし（保護あり）

②：送信メールの表示順
③：添付データの種類（いずれか1種類のみ表示）
- ：ムービーデータ
- ：音声データ（マルチメディア、メロディ、ボイス）
- ：画像データ（ピクチャ）
- ：プレイリストデータ
- ：装飾データ
- ：その他データ

④：送信日時または保存日時
⑤：未送信メール（未送信＋送信失敗）／送信メールの総数
⑥：宛先
⑦：件名
⑧：返信表示（）／転送表示（）
⑨：保護表示（）
⑩：本文および添付データ（すべての添付データを表示）

・送信ボックスには最大400件または1,000KB（装飾データ含む、添付データは含まない）のEメールを保存することができます。それを超えると、送信済みEメール（古い順）、送信失敗、未送信の順でEメールが削除されます。※保護Eメールは削除されません。
・複数のデータを添付している場合は、その内の1種類のアイコンが表示されます。
・送信ボックス／送信内容確認画面で表示されるサブメニューは以下の通りです。ただし、画面によって表示される項目は異なります。

編集	Eメールを編集
コピーして編集	Eメールを編集 ※Eメールのコピーを編集します。元のEメールは、編集されません。
保護／保護解除	Eメールを保護／保護解除
選択保護／解除	Eメールを選んで保護／保護解除
全件保護解除	送信ボックスのEメールをすべて保護解除
削除	Eメールを削除
装飾データ削除	Eメールの装飾データを削除
ソート	Eメールを並べ替え
アドレス詳細表示	Eメールの「From」、「To」などに設定されているアドレスを確認
検索	Eメールを検索
本文指定コピー	表示中のEメールの本文をクリップボードへコピー
文字サイズ	内容確認画面の文字サイズを一時的に切り替え ※標準の文字サイズはM332「Eメール文字」で設定します。
ファイル情報表示	選んだ添付データのファイル情報を確認
SDカードへコピー	EメールをminiSD™カードへコピー
データフォルダへコピー	Eメールを本体のデータフォルダへコピー
装飾表示／通常表示	表示中のEメールを装飾された状態で表示／装飾していない状態で表示

Eメールを受信する

Eメールをお預かりすると

Eメールセンターは Eメールをお預かりするとすぐにW44TにEメールを送信します。Eメールセンターから Eメールが送られてくると、M22「Eメール受信」で設定した着信音と振動でお知らせし、受信した件数をディスプレイに表示します。また、M20「アクセスサイン」が設定されている場合は、ライトニングラインの点滅でお知らせします。



» 「Eメールあり」表示中に■を押すと、受信したEメール／メッセージに合わせてEメールの受信ボックスまたはインフォボックスが表示されます。

・受信状況および受信データにより、正しく受信できなかった場合でも通信料がかかる場合があります。
・HTMLパートを含んだメールは正常に受信できない場合があります。

受信ボックスのEメールを確認する

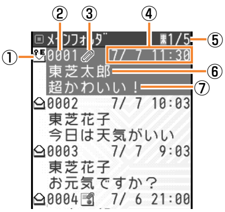
1 ✉⇒ 2「受信ボックス」を押す

2 フォルダを選び、■（選択）

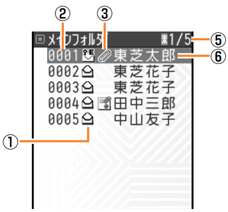
3 確認したいメールを選び、■（選択）

受信ボックスの画面について

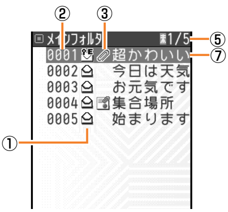
3行表示



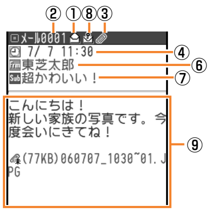
1行表示（名前）



1行表示（件名）



受信内容確認画面



①：受信メールの状態
（ ）：未読のEメール（保護あり）
（ ）：既読のEメール（保護あり）
（ ）：差出人、件名のみ受信の未読のEメール（保護あり）
（ ）：Eメールセンターに本文未受信のEメールなし（保護あり）
②：受信メールの表示順
③：添付データの種類（いずれか1種類のみ表示）
：ムービーデータ
：音声データ（マルチメディア、メロディ、ボイス）
：画像データ（ピクチャ）
：装飾データ
：プレイリストデータ
：その他データ
④：受信日時
⑤：未読メール／受信メールの総数
⑥：差出人
⑦：件名
⑧：保護表示（ ）
⑨：本文および添付データ（すべての添付データを表示）

・受信ボックスおよびインフォボックスには合計最大1,000件または2,500KB（装飾データ含む、添付データは含まない）のEメール／メッセージを保存することができます。それを超えると、メッセージと既読Eメールが古い順に削除※されます。※保護Eメール、未読Eメール、本文未受信Eメールは削除されません。
・新着Eメールを受信すると、受信ボックスには「 」が表示されます。
・本文未受信のEメールの本文を受信しようとしたときに、Eメールセンター容量や保存期間の超過によりすでにEメールが消去されていた場合は、選んだEメールのアイコンが「 」から「 」に、添付データのアイコンが「 」から「 」に変わります。
・複数のデータが添付されている場合は、その内の1種類のアイコンが表示されます。

・文字数が多いメールやデータが添付されているメールの場合、Eメールの表示に時間がかかる場合があります。
・本文が10KB（全角約5,000文字）を超えたEメールの場合は、本文のすべてを表示することはできません。
・Eメール設定の「メール受信方法」を「差出人・件名受信」に設定している場合は、本文を受信したあと、メールの内容が表示されます。
・お買い上げ時、受信ボックスのメインフォルダには「au style」のご案内メールが保存されています。
・受信ボックス（フォルダ一覧）で表示されるサブメニューは以下の通りです。

振分け登録	振分け条件を編集
フォルダ名編集	選んだフォルダの名前を編集（全角最大8文字、半角最大16文字）
メール再振分け	登録した振分け条件に従って、受信したすべてのEメールを再移動
削除	Eメールを削除
フォルダ設定リセット	選んだフォルダの名前と振分け条件をお買い上げ時の状態に戻す
一覧表示	受信ボックスの表示方法を「フォルダ表示」から「一覧表示」（フォルダ表示しない）に切り替え

・受信ボックス（メール一覧）／受信内容確認画面で表示されるサブメニューは以下の通りです。

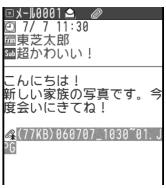
選択受信	本文未受信のEメールを受信 ※複数のEメールを指定することができます。
全員へ返信	Eメールに返信
本文転送	Eメールを転送
転送	Eメールを転送
保護／保護解除	Eメールを保護／保護解除
選択保護／解除	Eメールを選んで保護／保護解除
全件保護解除	受信ボックスのEメールをすべて保護解除
削除	Eメールを削除
装飾データ削除	Eメールの装飾データを削除
ソート	Eメールを並べ替え
フォルダ移動	Eメールを別のフォルダに移動
アドレス詳細表示	Eメールの「From」、「To」などに設定されているアドレスを確認
検索	Eメールを検索
差出人件名詳細	「日時」、「差出人」、「件名」の詳細を表示
本文指定コピー	表示中のEメールの本文をクリップボードへコピー／定型文やメモ帳に登録
文字サイズ	内容確認画面の文字サイズを一時的に切り替え ※標準の文字サイズはM332「Eメール文字」で設定します。
ファイル情報表示	選んだ添付データのファイル情報を確認
フォルダ表示	受信ボックスの表示方法を「一覧表示」から「フォルダ表示」に切り替え
SDカードへコピー	EメールをminiSD™カードへコピー
データフォルダへコピー	Eメールを本体のデータフォルダへコピー
装飾表示／通常表示	表示中のEメールを装飾された状態で表示／装飾していない状態で表示

添付データを再生する

1 受信Eメールを表示（P.91）

2 添付データを選び、■（受信）⇒■（再生）

≫添付データが受信済みの場合は、添付データを選び■（再生）を押します。



■（受信）
⇒■（再生）



・受信Eメールの添付データのアイコンの意味は以下の通りです。
：添付データあり（データフォルダに保存する前の場合。データはEメールセンターにあります）
：添付データあり（データフォルダに保存された添付データを削除した場合）
：添付データあり（対応していないファイル形式の場合）
：Eメールセンターに添付データがない場合
・受信可能なデータは以下の通りです。

アイコン	データ属性
	ムービー
	マルチメディア、メロディ、ボイス
	ピクチャ、Flash®（着Flash（アニメ）は除く）
	装飾データ
	プレイリスト
	プロフィール、アドレス、スケジュール、タスクリスト、テキスト、PDF、Microsoft Word/Excel/PowerPoint、HTML、mHTML

・受信できる添付データは最大5件までで、符号化されているデータサイズで685KBまでのデータです。ただし、Flash®の場合はデータサイズが137KBまでのデータが受信できます。
・添付データは、Eメールに添付した際に、符号化されて実際より大きなデータとなります（例：500KBのデータはEメールに添付すると約685KBになります）。
・添付データの受信に時間がかかることがあります。
・添付データは、受信すると自動的にデータフォルダに保存されます。

メールを表示中にできること

メールの本文に電話番号やEメールアドレス、URLが含まれている場合、簡単に電話をかけたりメールを送信することができます。また、GPS情報付きURLの場合は地図やルートなどの確認をすることができます。

1 **メールを表示（P.89、91）**

2 **本文中の情報を選び、■（選択）**

選んだ情報を利用する選択メニューが表示されます。ただし、選んだ情報によって表示される項目が異なります。

選んだ情報	項目	機能
共通	アドレス帳登録	アドレス帳に登録（GPS情報が付いていないURL選択中は非表示）
	コピー	選んだ情報をクリップボードへコピー
電話番号	電話発信	電話番号に電話をかける（Phone To）
	Cメール作成	au電話の電話番号を宛先としたCメールを作成
	受信フィルター登録	電話番号をCメール設定の受信フィルターの指定番号設定に登録
	電話番号コピー	選んだ情報をクリップボードへコピー
Eメールアドレス	Eメール作成	Eメールアドレスを宛先としたEメールを作成（Mail To）
	振分登録	Eメールアドレスを振分け条件に登録
	拒否リスト登録	Eメールアドレスを拒否リストに登録
	アドレスコピー	選んだ情報をクリップボードへコピー
URL	PCサイトビューアーで接続	URLのサイトにPCサイトビューアーでアクセス
GPS情報付きURL	地図表示	GPS情報の周辺地図を確認
	ここへ行く	GPS情報の場所までナビゲーション
	Myスポット登録	GPS情報をMyスポットへ登録
URL／GPS情報付きURL	EZwebで接続	URLのサイトにEZブラウザでアクセス
	お気に入り登録	URLをお気に入りリストへ登録
	URLコピー	選んだ情報をクリップボードへコピー

≫Eメールの件名を選んで■（コピー）を押すと、件名をコピーしたり、定型文やメモ帳に登録したりできます。

・メール本文中の「📞」「☎」「tel」「tel：」「TEL」「TEL：」「℡」に続く36桁までの数字、および「0」から始まる9～11桁の数字を電話番号と認識します。「tel」「TEL」は全角文字でもかまいません。また、「＊」「＃」「－」「（」「）」「P」が含まれていても電話番号として認識します。この内の「－」「（」「）」は桁数には含まれません。
・メール本文中に「@」があり、その前後に各1文字以上の半角英数字がある場合、Eメールアドレスとして認識します。
・メール本文中に「http://」「https://」で始まる半角英数字記号がある場合、URLとして認識します。
・Eメール本文中のGPS情報付きURLを選び、■（選択）⇒「地図表示」を選んだときは、EZナビ設定の「GPS情報通知」の設定にかかわらず、GPS情報を通知します。

●選んだ情報のコピーについて
選んだ情報（電話番号、Eメールアドレス、URL、GPS情報）をクリップボードへコピーできます。
選んだメニューによってコピーされる情報は、以下のように異なります。

選んだ情報	電話番号コピー／アドレスコピー／URLコピーを選んだ場合	コピーを選んだ場合
差出人	Eメールアドレス（Cメールの場合は電話番号）	名前
本文中の電話番号「(03) 1234-XXXX」	031234XXXX	（03）1234-XXXX
本文中のEメールアドレス	Eメールアドレス	
本文中のURL／GPS情報付きURL	URL	

新着Eメールを問い合わせる

Eメールセンターへ新しいメール／メッセージが届いていないかを確認することができます。電波の届かない場所にいたときなど、受信できなかったEメール／メッセージを確認することができます。

1 ✉⇒4「新着メール問合せ」を押す

新着Eメール／メッセージがある場合は受信したあと、最後に受信したEメール／メッセージに合わせてEメールの受信ボックスまたはインフォボックスが表示されます。

受信したEメールに返信する

1 受信Eメールを表示（P.91）⇒アプリ（返信）

»Eメールの差出人と、自分以外に同じEメールを受信した全員（「Bcc」を除く）へ返信する場合は、📖（サブメニュー）⇒1「全員へ返信」を押します。
受信したEメールに6件以上の宛先があり、Eメール設定の「宛先件数制限」を「制限する」に設定しているときは、宛先選択画面が表示されます。■（解除／選択）を押して宛先（最大5件）を選び、アプリ（確定）を押すと、送信メール作成画面が表示されます（P.87）。

・件名には「Re:」が付加されます。
・全角5,000文字を超えている受信Eメールを引用する場合、全角5,000文字を超えた分は切り捨てられます。

受信したEメールを転送する

1 **受信Eメールを表示（P.91）⇒［メニュー］（サブメニュー）⇒［2］「本文転送」／［3］「転送」を押す**

［2］「本文転送」	受信Eメールの本文を引用して転送メールを作成します。
［3］「転送」	Eメールセンターにある Eメールをそのまま転送します。 Eメールを送信すると、操作2で入力する本文に続いて、Eメールセンターにある Eメールが引用されます。

送信メール作成画面が表示されます（P.87）。

・件名には「Fw:」が付加されます。
・「転送」の場合、Eメールセンターにある受信Eメールを転送するため、受信できなかった本文や添付データもすべて転送されます。なお、Eメールセンターの受信Eメールが削除されているときは転送できません。

受信Eメールをフォルダに振分ける

受信Eメールをフォルダごとに管理することができます（受信ボックスフォルダ機能）。
フォルダ1〜9まで作成することができます。
※フォルダを利用する場合は、Eメール設定の「フォルダ表示」を「フォルダ表示する」に設定してください。

・作成したフォルダを削除するには、フォルダ内のEメールをすべて削除し、フォルダ設定リセットを行います。

受信Eメールをフォルダに移動する

1 **［メール］⇒［2］「受信ボックス」を押す**

2 **フォルダを選び、［■］（選択）**

≫Eメールを1件移動する場合は、移動したいEメールを選びます。

3 **［メニュー］（サブメニュー）⇒［6］「フォルダ移動」を押す**

4 **移動方法を選び、［■］（選択）**

1件移動	Eメールを1件移動します。
選択移動	複数のEメールを移動します。 ※複数のEメールを指定することができます。
全件移動	Eメールを全件移動します。

5 **移動先のフォルダを選び、［■］（選択）⇒「はい」を選び、［■］（決定）**

・Eメールを移動しても、「振分け登録」で設定した振分け条件は移動されません。

受信Eメールを振分け条件に登録する

振分け条件に登録すると、受信したEメールを登録したフォルダに自動的に移動することができます。

1 **受信Eメールを表示（P.91）⇒［メニュー］（サブメニュー）⇒［8］「アドレス詳細表示」を押す**

2 **Eメールアドレスを選び、［■］（選択）⇒「振分登録」を選び、［■］（選択）**

3 **振分けるフォルダを選び、［■］（選択）⇒「はい」を選び、［■］（決定）**

振分け条件を編集する

振分け条件に、新しくEメールアドレスやドメイン名（例：@ezweb.ne.jp）を追加したり、削除したりできます（振分け登録）。

1 ⇒「受信ボックス」を押す⇒（サブメニュー）⇒「振分け登録」を押す

2 フォルダを選び、■（選択）⇒■（選択）

3 Eメールアドレスの入力方法の項目を押す

「アドレス帳呼出」	アドレス帳に登録されているEメールアドレスまたはグループを選んで、登録メンバー一覧に追加します。 ≫グループを選ぶ場合は、（グループ）⇒グループを選び、■（選択）を押します。
「送信履歴呼出」	Eメール送信履歴、プロフィールに登録されているEメールアドレスを選んで、登録メンバー一覧に追加します。
「プロフィール呼出」	
「直接入力」	Eメールアドレスを入力します。

4 （確定）

- 「メインフォルダ」には条件を設定できません。
- ドメイン名を入力する場合は、最初に「@」を入力してください。
- EZホットインフォのドメインは、振分け条件に登録できません。
- 登録メンバー入力画面に登録できる件数は1件ずつです。
- 登録できる振分け条件は全フォルダの合計で200件までです。ただし、アドレス帳に登録されているグループを振分け条件に登録する場合には、次の制限があります。
  - グループを振分け条件に登録すると、選んだグループに登録されているアドレス帳のすべてのEメールアドレスが振分け対象となりますが、振分け対象となるEメールアドレスの合計文字数と各Eメールアドレス間の区切り部分（半角1文字）の文字数の合計が半角640文字を超えるグループは、振分け条件に登録できません。
- 条件確認は以下の優先順位で行われ、どのフォルダにも移動しなかったEメールは「メインフォルダ」に移動します。
  Eメールアドレス（例：□△□@ezweb.ne.jp）>アカウント（例：□△□）>ドメイン（例：@ezweb.ne.jp）
- アドレス帳の登録内容を編集／追加しても振分け登録には反映されません。
- 振分け登録画面で表示されるサブメニューは以下の通りです。

フォルダ名編集	選んだフォルダの名前を編集（全角最大8文字、半角最大16文字）
フォルダ設定リセット	選んだフォルダの名前と振分け条件をお買い上げ時の状態に戻す

- 登録メンバー一覧画面で表示されるサブメニューは以下の通りです。

削除	選んだEメールアドレスを削除

受信Eメールを拒否リストに登録する

受信EメールのEメールアドレスを拒否リストに登録できます。拒否リストに登録したEメールアドレスは、メールフィルターの「アドレスフィルター（指定拒否設定）」に登録され、受信を拒否することができます。

1 受信Eメールを表示（P.91）⇒（サブメニュー）⇒「アドレス詳細表示」を押す

2 Eメールアドレスを選び、■（選択）⇒「拒否リスト登録」を選び、■（選択）

なかよしボックスを利用する

なかよしボックスを利用すると、特定な相手とのメールのやりとり（受信Eメール／送信Eメール）をまとめて読むことができて便利です。

なかよしボックスに登録する

1 ⇒「なかよしボックス」を押す

2 フォルダを選ぶ⇒（サブメニュー）⇒「なかよし登録」を押す⇒（選択）

3 Eメールアドレスの入力方法の項目を押す

「アドレス帳呼出」	アドレス帳に登録されているEメールアドレスまたはグループを選んで、登録メンバー一覧に追加します。 ≫グループを選ぶ場合は、（グループ）⇒グループを選び、（選択）を押します。
「送信履歴呼出」 「プロフィール呼出」	Eメール送信履歴、プロフィールに登録されているEメールアドレスを選んで、登録メンバー一覧に追加します。
「直接入力」	Eメールアドレスを入力します。

4 （確定）

・登録できる件数はフォルダごとに1件ずつです。
・なかよし登録する前に登録した相手とやりとりしたEメールも、なかよしボックスに表示されます。
・アドレス帳の登録内容を編集／追加しても、なかよしボックスには反映されません。
・EZホットインフォのドメインは、なかよしボックスに登録できません。

なかよしボックスのEメールを確認する

1 ⇒「なかよしボックス」を押す

2 「受信ボックスのEメールを確認する」（P.91）の操作2～3を行う

・なかよしボックスのフォルダ一覧画面で表示されるサブメニューは以下の通りです。

なかよし登録	なかよしメンバーを登録
フォルダ名編集	選んだフォルダの名前を編集（全角最大8文字、半角最大16文字）
削除	Eメールを削除 ※受信ボックス／送信ボックスからも削除されます。
フォルダ設定リセット	選んだフォルダの名前となかよし登録をお買い上げ時の状態に戻す

・送信Eメールを選んだときのサブメニューは、送信ボックス／送信内容確認画面で表示されるサブメニューと同様です。ただし、一部の項目は表示されません。
・受信Eメールを選んだときのサブメニューは、受信ボックス（メール一覧）／受信内容確認画面で表示されるサブメニューと同様です。ただし、一部の項目は表示されません。

インフォボックスを利用する

インフォボックスには、EZホットインフォのメッセージが保存されます。
※EZホットインフォは、広告が記載されたメッセージサービスです。メッセージの受信は無料です。

・お知らせ表示に表示されるメール件数と、受信ボックス内の新着メール件数＋インフォボックス内の新着メッセージ件数とで、件数が異なる場合があります。これは、新着メッセージの一部が押し出されたためで故障ではありません。
・Eメールセンターに未受信のメッセージがある場合、30日以上経過するとそのメッセージは削除されます。

メッセージを確認する

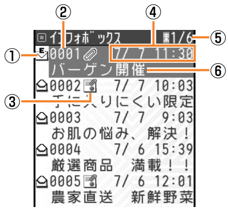
1 ⇒ 6「インフォボックス」を押す

2 確認したいメッセージを選び、■（選択）

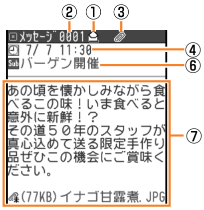
≫削除したいメッセージを選び、（削除）を押すと、メッセージを削除できます。

インフォボックスの画面について

2行表示



受信内容確認画面



①：メッセージの状態
　：未読のメッセージ
　：既読のメッセージ
　：件名のみ受信のメッセージ
　：Eメールセンターに本文未受信のメッセージなし
②：メッセージの表示順
③：添付データの種類（いずれか1種類のみ表示）
　：ムービーデータ
　：音声データ（マルチメディア、メロディ、ボイス）
　：画像データ（ピクチャ）
　：装飾データ
　：プレイリストデータ
　：その他データ
④：受信日時
⑤：未読メッセージ／受信メッセージの総数
⑥：件名
⑦：本文および添付データ（すべての添付データを表示）

・受信内容確認画面で表示されるサブメニューは以下の通りです。

削除	メッセージを削除
本文指定コピー	表示中のメッセージの本文をクリップボードへコピー／定型文やメモ帳に登録

Eメール

受信メール／送信メールを操作する（Eメール）

Eメールを保護／解除する

送信ボックス、受信ボックス、なかよしボックスのEメールを誤って消去しないように保護することができます。

1 送信ボックス（P.89）／受信ボックスのメール一覧画面（P.91）を表示

2 □（サブメニュー）⇒「選択保護／解除」を選び、■（選択）

≫保護したメールを全件解除する場合は、「全件保護解除」を選びます。

3 保護／保護解除するメールを選び、■（保護／解除）

保護指定した場合は「☑」が付き、解除指定した場合は「☑」が消えます。複数のメールを保護／保護解除する場合は、操作3を繰り返します。

4 □（確定）

保護設定されたメールは「🔑」が表示されます。

・Eメールの内容を表示してから□（サブメニュー）を押して、保護／保護解除の操作を行うこともできます。
・送信ボックスは最大200件または容量の50%、受信ボックスは最大500件または容量の50%まで保護することができます。

Eメールを検索する

送信ボックス、受信ボックス、なかよしボックスの中から、指定した語句を含むものを検索することができます。

1 送信ボックス（P.89）／受信ボックスのメール一覧画面（P.91）を表示⇒□（サブメニュー）⇒「検索」を選び、■（選択）

2 検索したい語句を入力し、■（確定）⇒■（検索）

検索範囲は以下の通りです。
「宛先」、「差出人」、「件名」、「日時」、「本文」

・検索語句は、全角最大13文字、半角最大26文字まで入力できます。

一覧表示を変更する

送信ボックス、受信ボックスの一覧表示の項目や表示行数を設定することができます。

1 送信ボックス（P.89）／受信ボックスのメール一覧画面（P.91）を表示⇒□（切替）

押すごとに、「3行表示」→「1行表示（名前）」→「1行表示（件名）」→…の順に一覧表示が変更されます。

一覧表示を並べ替える

送信ボックス、受信ボックスのEメールを条件に従って並べ替える（ソート）ことができます。

1 送信ボックス（P.89）／受信ボックスのメール一覧画面（P.91）を表示⇒□（サブメニュー）⇒5「ソート」を押す

2 条件を選び、■（選択）

受信ボックス	受信順、未読／未受信順、差出人名順、件名順、保護順
送信ボックス	日付順、未送信順、宛先名順、件名順、保護順

Eメールを本体データフォルダやminiSD™カードへコピーする

1 送信ボックス（P.89）／受信ボックスのメール一覧画面（P.91）を表示

≫メールを1件コピーする場合は、コピーしたいメールを選びます。

2 ［サブメニューキー］（サブメニュー）⇒「SDカードへコピー」／「データフォルダへコピー」を選び、［■］（選択）

3 コピー方法を選び、［■］（選択）

1件コピー	メールを1件コピーします。
選択コピー	複数のメールをコピーします。 ※複数のメールを指定することができます。
全件コピー	メールを全件コピーします。

≫Eメールの受信ボックスのメールをminiSD™カードのメールフォルダへコピーする場合は、コピー先を選び、［■］（選択）を押します。

新規フォルダにコピー	新しくフォルダを作成し、メールをコピーします。
コピー先フォルダ指定	フォルダを選んで、メールをコピーします。 ≫［サブメニューキー］（作成）を押すと新しくフォルダを作成することができます。

4 「はい」を選び、［■］（決定）

・添付データはコピーされません。また、コピーしたメールを元の受信ボックスなどに戻すことはできません。
・miniSD™カード内のデータをパソコンなどで編集した場合、コピーしたメールを正しく表示できなくなることがあります。

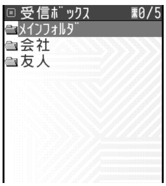
Eメールの設定をする

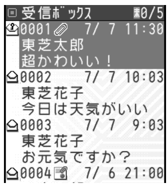
Eメール／メッセージを利用するときの機能や環境を設定できます。

受信・表示設定

1 ✉⇒7「Eメール設定」を押す⇒1「受信・表示設定」を押す

2 設定する項目を押す

<table>
<tr><td>1「メール自動受信」</td><td colspan="2">Eメールセンターに届いたEメールを自動的に受信するように設定できます。
1 「自動受信する」／「自動受信しない」を選び、■（選択）</td></tr>
<tr><td rowspan="3">2「メール受信方法」</td><td>全受信</td><td>差出人・件名・本文を一度に受信します。</td></tr>
<tr><td>指定全受信</td><td>設定した相手からのEメールのみ「全受信」を行い、別の相手からのEメールは「差出人・件名受信」を行います。全受信する相手は、「アドレス帳」／「個別アドレス」／「アドレス帳・個別アドレス」から選び設定することができます。
※「個別アドレス」を選ぶ場合は、あらかじめ「個別アドレス登録」を選んでアドレスを入力し、登録を行ってください。</td></tr>
<tr><td>差出人・件名受信</td><td>差出人・件名のみを受信します。本文は受信Eメール確認時に手動で受信します。</td></tr>
<tr><td>3「バックグラウンド受信」</td><td colspan="2">Eメールのバックグラウンド受信を設定します。</td></tr>
<tr><td>4「添付自動受信」</td><td colspan="2">受信したEメールに添付データがある場合、自動受信するように設定できます。また、受信するデータの種類（動画／音声／静止画／プレイリスト／装飾データ）を選んだり、データの種類ごとに自動受信の許可サイズを設定することができます。
1 「自動受信する」を選び、□（詳細）※
≫添付データを自動受信しない場合は、「自動受信しない」を選びます。
2 自動受信したいデータの種類を選び、■（選択）
自動受信する種類には「☑」が表示されます。
≫自動受信の許可サイズを設定する場合は、□（サイズ）⇒許可サイズを入力し■（決定）を押します。許可サイズをリセットするには、許可サイズの入力画面で□（リセット）を押します。
3 □（確定）
※あらかじめ「添付自動受信」を「自動受信する」に設定してください。</td></tr>
<tr><td>5「フォルダ表示」</td><td colspan="2">受信ボックスの表示方法を設定できます。
1 「フォルダ表示する」／「フォルダ表示しない」を選び、■（選択）
フォルダ表示する


フォルダ表示しない

</td></tr>
</table>

「メール自動受信」

・「自動受信しない」に設定した場合でも、待受画面にはEメールセンターにEメールが届いたことをお知らせする「」（Eメールアイコン）や「センターにメールあり」が表示されます。「新着Eメールを問い合わせる」（P.94）の操作を行って受信してください。

「メール受信方法」

・「指定全受信」に設定して、各項目を選んだときは以下の相手からのEメールのみを受信します。

アドレス帳	アドレス帳に登録した相手からのEメール
個別アドレス	「個別アドレス登録」で登録した相手からのEメール
アドレス帳・個別アドレス	「アドレス帳」と「個別アドレス登録」で登録した相手からのEメール

・「メール受信方法（指定全受信）」の個別アドレス登録一覧画面で表示されるサブメニューは、振分け登録の登録メンバー一覧画面で表示されるサブメニューと同様です。

「添付自動受信」

・許可サイズは、データフォルダに保存された時点のデータサイズを目安に実際のデータサイズに換算して画面表示しています。
・「自動受信する」に設定しても、受信状況によっては、添付データが受信できない場合もあります。また、データフォルダに空き容量がない場合は、自動受信を行いません。

バックグラウンド受信について

バックグラウンド受信を「受信する」に設定すると、ほかの機能を利用しているときに、Eメールを受信できるようになります。

1 **⇒7「Eメール設定」を押す⇒1「受信・表示設定」を押す⇒3「バックグラウンド受信」を押す**

2 **「受信する」を選び、■（選択）**

≫「受信しない」に設定した場合は、待受画面でのみEメールを自動受信します。

・バックグラウンド受信を「受信する」に設定しても、操作中の機能や状態によっては、バックグラウンド受信できない場合や、Eメール本文のみをバックグラウンド受信し、添付データは受信できない場合もあります。

バックグラウンド受信すると

バックグラウンド受信中は、ディスプレイ上部に「」が点滅します。Eメールの受信が完了すると「」に変わります。

≫バックグラウンド受信中（が点滅中）に、待受画面でを押すと、バックグラウンド受信を中止できます。

送信・作成設定

1 ✉⇒ま7「Eメール設定」を押す⇒か2「送信・作成設定」を押す

2 設定する項目を押す

<table>
<tr><td>あ1
「返信先アドレス」</td><td colspan="2">Eメールを送信した相手から返信してもらうときの送付先を、自分のW44Tのアドレス以外のEメールアドレスに設定できます。
1 「設定する」を選び、■（選択）
≫送付先を設定しない場合は、「設定しない」を選びます。
2 Eメールアドレスを入力し、■（確定）</td></tr>
<tr><td>か2「差出人名称」</td><td colspan="2">送信した相手に表示される差出人の名前を設定できます。
1 「設定する」を選び、■（選択）
≫名前を設定しない場合は、「設定しない」を選びます。
2 名前を入力し、■（確定）</td></tr>
<tr><td>さ3「冒頭文」</td><td colspan="2">送信Eメールの文頭に冒頭文を付加できます。
1 「付加する」を選び、■（選択）
≫冒頭文を設定しない場合は、「付加しない」を選びます。
2 冒頭文を入力し、■（確定）</td></tr>
<tr><td>た4「署名」</td><td colspan="2">送信Eメールの文末に署名を付加できます。
1 「付加する」を選び、■（選択）
≫署名を設定しない場合は、「付加しない」を選びます。
2 署名を入力し、■（確定）</td></tr>
<tr><td>な5
「返信メール引用」</td><td colspan="2">受信Eメールに返信するときに、元のEメール（受信Eメール）の内容を引用しながら、コメントを付けることができます。
1 「引用しない」／「引用する」を選び、■（選択）</td></tr>
<tr><td rowspan="3">は6
「アドレス変更送信」</td><td>送信時変更表示</td><td>Eメール送信時に、送信方法選択画面を表示する／しないを設定できます。
1 「表示する」／「表示しない」を選び、■（選択）</td></tr>
<tr><td>変更内容編集</td><td>変更するメールアドレスのドメインを編集することができます。※</td></tr>
<tr><td>初期値に戻す</td><td>変更ルールをお買い上げ時の設定に戻します。</td></tr>
<tr><td>ま7「宛先件数制限」</td><td colspan="2">宛先一覧画面で宛先を6件以上入力できないように設定できます。
1 「制限する」／「制限しない」を選び、■（選択）</td></tr>
</table>

※アドレス変更送信を利用すると、利用するサービスに合わせて相手のEメールアドレスを自動的に変更して送信することができます。お買い上げ時の変更ルールは以下の通りですが、この設定を変更することができます。

タイトル	基本アドレス	フォトメール便送信	マイ絵文字送信	おてがる絵文字送信
アドレス1	@docomo.ne.jp	@d.nepm.jp	@d.ne-u.jp	@d.ne-a.jp
アドレス2	@jp-＊.ne.jp	@jp-＊.nepm.jp	@jp-＊.ne-u.jp	@jp-＊.ne-a.jp
アドレス3	@ezweb.ne.jp	@ezweb.nepm.jp	@ezweb.ne-u.jp	—
アドレス4	@＊.vodafone.ne.jp	@＊.vodafone.nepm.jp	@＊.vodafone.ne-u.jp	@＊.vodafone.ne-a.jp
アドレス5	（未設定）	（未設定）	（未設定）	（未設定）

アドレスの「＊」は、地域ごとに異なります。

・「差出人名称」、「冒頭文」、「署名」に入力できる文字数は以下の通りです。

差出人名称	全角最大10文字、半角最大20文字
冒頭文／署名	全角最大128文字、半角最大256文字

メールフィルターを設定する

メールフィルターは基本機能として、特定のメールを受信しない「指定拒否設定」と、特定のメールのみ受信する「指定受信設定」があり、合わせて携帯電話やPHSのメールアドレスになりすまして送信してくるメールの拒否を設定できます。また、件名に「未承諾広告※」を含むメールを受信または拒否する設定もあります。
これらの機能については、「カンタン設定機能」より一括して設定したり、機能内容を確認しながら設定できます。また、メールフィルターにて拒否された場合に送信元へ返信される拒否通知のエラーメールについても返信する／しないを設定いただけます。

1 ✉⇒[7]「Eメール設定」を押す⇒[3]「メールフィルター」を押す⇒「次へ」を選び、[■]（OK）⇒暗証番号を入力し、[■]（確定）⇒「送信」を選び、[■]（OK）

2 設定する内容を選び、[■]（OK）

カンタン設定	あらかじめ用意された4つのオススメ設定をカンタンに設定することができます。	
未承諾広告フィルター	「未承諾広告※」を件名に含むメールの受信を拒否します。	
アドレスフィルター	全受信	すべてのメールを受信します。
	指定受信設定	インターネット、携帯電話のドメインをまとめて設定する「一括指定」、個別にEメールアドレスやドメイン、「@」より前の部分を設定する「個別指定」があります。「一括指定」をしたあとでも、個別のEメールアドレスを拒否リストに設定できます。
	指定拒否設定	個別に指定したEメールアドレスやドメイン、「@」より前の部分を含むEメールのみ受信を拒否します。
	なりすまし規制	携帯電話・PHSになりすまして送られてくるメールを受信拒否することができ、「全受信」、「指定受信設定」、「指定拒否設定」と同時に「規制する」に設定することができます。
拒否通知メール返信設定	メールフィルターでメールを受信拒否した場合の、拒否通知メール（エラーメール）の返信する／しないを設定できます。	
設定にあたって	メールフィルターの設定の説明を確認できます。	

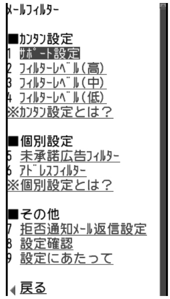
・操作を行う場合、暗証番号が必要になりますので、お忘れにならないようにご注意ください。
・暗証番号を同日内に連続3回間違えると、翌日まで設定操作はできません。
・画面のレイアウトや表示内容は1つの例を示しており変更される場合があります。
・メールフィルターを設定して受信しなかったEメールを再度受信することはできませんので、設定には十分ご注意ください。

「未承諾広告フィルター」
・「未承諾広告※」メールとは
受信者の同意なしに一方的に広告・宣伝を行うために送信されるメールのことです。送信者はメール件名欄の最前部に「未承諾広告※」と記載することが法律で義務づけられています。「未承諾広告※」メールの多くは出会い系サイトへの勧誘やアダルトサイトへの勧誘に代表される迷惑メールが該当します。
・「未承諾広告フィルター」を設定すると、広告メールであるか否かにかかわらず、件名に「未承諾広告※」と記載されたメールが受信拒否の対象となります。

「アドレスフィルター」
・パソコン宛のメールを転送してW44Tで受信される方は、アドレスフィルター設定時に、なりすまし規制を「規制しない」に設定してください。「規制する」に設定すると、携帯電話・PHSから送信されたメールであっても、プロバイダなどのメール転送サービスを経由したメールはなりすましメールとして扱われ、受信拒否の対象となります（「規制しない」に設定すると、すべてのなりすましメールは受信することとなりますのでご注意ください）。
・「指定受信設定」と「指定拒否設定」は同時に設定できません。
・個別指定先を入力する際、Eメールアドレスとそれに含まれるドメインを同時に登録した場合、ドメインが優先されます。

「カンタン設定」から設定する

「カンタン設定」では、あらかじめ用意された4つのオススメ設定をカンタンに設定することができます。



●サポート設定

質問に答える形式で、お客様に必要なメールフィルター機能が自動的に設定できます。

●フィルターレベル選択設定

3つのレベルから、お客様が必要とするレベルを選ぶことで、必要なメールフィルター機能を一括で設定できます。

フィルターレベル	概要	適用機能
高	インターネットから発信されてくるメールを受け取りたくない、携帯電話間のメールでのやりとりしかされない方におすすめです。	未承諾広告規制、なりすまし規制、指定受信機能
中	しつこい迷惑メールを指定して拒否できます。個人的いやがらせメールや同じ迷惑メールに悩む方におすすめです。	未承諾広告規制、なりすまし規制、指定拒否機能
低	未承諾広告と携帯電話メールになりすましてくるメールを拒否します。最低限のフィルター設定を希望する方におすすめです。	未承諾広告規制、なりすまし規制

「拒否通知メール」の返信を設定する

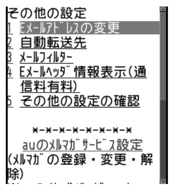
「拒否通知メール返信設定」では、メールフィルターでメールを受信拒否した場合の、拒否通知メール（エラーメール）の返信する／しないを設定できます。
「拒否通知メール返信設定」を特に設定されない場合は、拒否通知メール（エラーメール）は送信元へ返信されません。

・メールフィルター設定時、「拒否通知メール設定」は「返信しない」に初期設定されています。拒否通知メール（エラーメール）返信が必要な場合は、「拒否通知メール返信設定」を「返信する」に設定ください。

その他の設定

Eメールセンターに接続して「Eメールアドレスの変更」「自動転送先」「メールフィルター」「Eメールヘッダ情報表示」「その他の設定の確認」「auのメルマガサービス設定」の各設定や操作が行えます。

1 ✉⇒7「Eメール設定」を押す⇒4「その他の設定」を押す



Eメール

2 設定する内容を選び、■（OK）

暗証番号の入力画面が表示されますので、暗証番号を入力してください。

Eメールアドレスの変更※	Eメールアドレスを変更できます。 **1 「承諾する」を選び、■（OK）⇒入力ボックスを選び、■（入力）** **2 Eメールアドレスを入力し、■（確定）⇒「送信」を選び、■（OK）⇒「OK」を選び、■（OK）**
自動転送先	転送先アドレスを設定すると、設定したアドレスに受信Eメールのコピーを自動的に転送します。
メールフィルター※	メールフィルターを設定できます。
Eメールヘッダ情報表示※（通信料有料）	Eメールセンターにある30日前（最大500件）までのEメールのヘッダ情報を表示したり、内容を確認することができます。また、表示したEメールを転送したり、Eメールセンター上から削除することもできます。
その他の設定の確認	その他の設定の内容を一覧で確認できます。
auのメルマガサービス設定	auからお届けするメールマガジン配信の設定をすることができます。メールマガジンではauからの最新情報やお得な情報を配信しております。詳細はサイト上にてご確認いただけます。

※迷惑メール対策として利用できます。補足（下記）も合わせてご参照ください。

・操作を行う場合、暗証番号が必要になりますので、お忘れにならないようにご注意ください。ただし、「auのメルマガサービス設定」の操作時に暗証番号による認証は必要ありません。
・暗証番号を同日内に連続3回間違えると、翌日まで設定操作はできません。
・画面のレイアウトや表示内容は1つの例を示しており変更される場合があります。

「Eメールアドレスの変更」
・Eメールアドレスの変更は1日3回までです。Eメールアドレスを変更できない期間にこの操作を行うとエラーメッセージが表示されます。
・Eメールアドレスを変更した場合、変更前のアドレスは再度利用できません。
・Eメールアドレス変更後はしばらくの間、メールが受信できないことがあります。
・自分のEメールアドレスを変更するときの「@」以前の文字は、半角英数小文字、「-」（ハイフン）、「.」（ドット）、「_」（アンダーバー）を含め、30文字まで入力できます。また、「.」（ドット）は、連続して使用することもできます。
・Eメールアドレスの最初に「.」（ドット）もしくは、数字の「0」を使用することはできません。
・Eメールアドレスは以下を考慮すると取得しやすくなります。
- 文字と文字の間に「-」、「.」、「_」の記号を使う。
- 英字と数字を組み合わせる。
- できるだけ文字数を多くする（30文字以内）。

「自動転送先」
・自動転送先の登録や変更は1日3回までです。
・自動転送先を誤ったアドレスで設定すると、迷惑メールとなる場合があります。Eメールアドレスの入力にはご注意ください。
・自動転送メールが送信エラーとなった場合、自動転送先のEメールアドレスを含むエラーメールが送信元に返信される場合があります。十分にご注意ください。
・自動転送先アドレスを削除するときは、削除したいアドレスを選び■（入力）⇒メモ/クリアを1秒以上長く押してアドレスを削除⇒■（確定）⇒「送信」を選び■（OK）を押してください。
・「エラー！Eメールアドレスをご確認ください」と表示される場合、以下の原因が考えられます。
- 自動転送先として入力した文字が使用できない。
- Eメールアドレスが規制されている。

「Eメールヘッダ情報表示」
・ヘッダ情報には、Eメールの送信日時や受信日時、送信／経由したサーバなど、詳細な情報が記載されています。
・Eメールヘッダ情報表示画面が表示されたあと「メール一覧へ」を選び■（OK）を押します。
続いて、確認したいメールを選び■（OK）を押すと選んだメールのヘッダ情報が表示されます。
ヘッダ情報が表示されたあと、「転送」／「削除」を選び■（OK）を押して、選んだメールを転送／削除することもできます。
・転送は1日に100件まで可能です。宛先は1件のみ入力できます。本文は入力できません。

設定内容を確認する

1 ✉⇒7「Eメール設定」を押す⇒5「Eメール設定確認」を押す

Cメールについて

Cメールは、「Cメール」対応のau電話同士で電話番号を宛先にしてメールをやりとりできるサービスです。

Cメールではこんなことができます

・送信メールは全角最大50文字、半角最大100文字までのメッセージを作成して送信することができます。
・漢字・ひらがな・カタカナ・英数字・記号・絵文字が使用できます。
・送信完了時は、相手にCメールが届いたかどうかを確認することができます。
・受信したメールでは、送信してきた相手の電話番号を確認することができます。
・「Cメール安心ブロック機能」によりCメール本文に接続先URL（http://□□□、https://□□□）や電話番号が含まれるCメールを受信拒否することができます。
「Cメール安心ブロック機能」はご利用開始時から有効となっております。
接続先URL（http://□□□、https://□□□）や電話番号をCメール本文に含むCメールを受信したい場合は、本機能を解除してください。
・相手が電波の届かない場所にいるときや電源が入っていないなどの理由でCメール送信に失敗した場合は、au電話の操作により以下の選択ができます。
①CメールセンターにCメールを蓄積しておき、相手が受信できるタイミングでCメールセンターから送信する。
②メール送信を中止する。

Cメールの基本的な流れ

Cメールを作成して送信する（P.108） ▶ **Cメールセンター** ▶ **Cメールを受信する 受信したCメールを読む（P.110）**

お知らせ表示について

メールが配信されると、ディスプレイのお知らせ表示で確認できます。



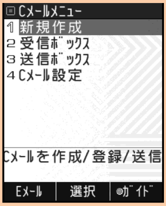
・受信メール、保存メールなどは、故障・修理・その他の取扱いによって変化・消失する場合があります。
・以下の場合は、登録内容が消失することがありますのでご注意ください。
- 電池残量がなくなってから20日間以上充電を行わず放置した場合
- 電池パックを約1週間以上取り外した状態で放置した場合
・Cメールセンターに蓄積されてから72時間経過したCメールは自動的に消去されます。相手が電源を切っていた場合などの理由により、Cメールを送信できていない場合などにご注意ください。
・W44Tはおしゃべりモード非対応です。相手がおしゃべりモードで送信してきた場合は、通常Cメールとして受信します。
・発信者番号を通知せずにCメールを送信することはできません。
・Cメールの詳しい仕様については、「仕様一覧」をご参照ください。

Cメールメニューについて

待受画面で □（1秒以上長押し）

↓

Cメールメニュー



未読のCメールや未送信のCメールがある場合は、「✉」アイコンと件数が表示されます。

1 新規作成	Cメールを作成して送信／保存できます。
2 受信ボックス	受信したCメールを確認できます。
3 送信ボックス	保存したCメールや送信済みのCメールを確認／送信できます。
4 Cメール設定	Cメールに関する設定をします。

»Cメールメニューで □（Eメール）を押すと、「Eメールメニュー」に切り替えることができます。

Cメールを作成／送信する

新規にCメールを作成／送信する

1 □（1秒以上長押し）⇒ 1「新規作成」を押す

2 本文を入力し、■（確定）

本文を入力するときは、ダイレクト入力を利用できます。

3 宛先の入力方法を選び、■（選択）

アドレス帳呼出	アドレス帳、Cメールの送信履歴、受信履歴、クリップボードに登録されている電話番号を選んで、宛先に指定します。
送信履歴呼出	
受信履歴呼出	
電話番号貼付	
電話番号入力	電話番号を入力します。

4 □（送信）

»□を押しても送信することができます。

»作成したCメールを送信せずに送信ボックスに保存する場合は、□（サブメニュー）⇒ 3「保存」を押します。

- Cメールを作成中に□を押すと、編集中のデータは未保存であることを示すメッセージが表示され、作成中のメールを保存または破棄して、操作を終了することができます。
- 送信せずに保存したCメールは送信ボックスに保存されます。
- 異なる機種の携帯電話に絵文字を送信した場合、受信側で一部の絵文字が正しく表示されないことがあります。
- Cメールを送信すると、宛先の電話番号が「Cメール送信履歴」に記憶されます（最大20件）。
- Cメールの送信が成功しても、電波の弱い場所などではまれに「送信できませんでした」と表示される場合があります。
- 契約期間などの条件により、送信数に制限があります。
  - ご加入から3ヶ月までのお客様、ぷりペイド専用電話をご利用のお客様………3,000通／月
  - ご加入から4ヶ月以降のお客様、「スマイルハート割引」ご加入のお客様 ……6,000通／月

・送信メール作成画面で表示されるサブメニューは以下の通りです。

ぷりペイド送信	W44Tが、ぷりペイド専用電話として発売された場合に使用 詳しくは、「ぷりペイド送信について」をご参照ください。
内容確認	作成中のCメールの内容確認画面を表示
保存	作成中のCメールを送信ボックスに保存

●ぷりペイド送信について
W44Tが、ぷりペイド専用電話として発売された場合のCメール送信方法は以下の通りです。
①Cメールを作成する（P.108）
②（サブメニュー）⇒「ぷりペイド送信」を押す
③■（送信）を押す
※ぷりペイド送信では相手に発信者番号が通知されます。
（送り先の方がぷりペイド専用電話および、C100、C200、C300シリーズ、C401SA、C402DE、C403ST、C404S、C405SAの場合は通知できません。）
※ぷりペイド送信で送信できる絵文字は・・・の4種類です。それ以外の絵文字は全角スペースで送信されます。
※一般契約のau電話からぷりペイド送信を行った場合、翌月に通信料として請求されます（ぷりペイドの度数は減りません）。

送信に失敗したときは

メール送信時に相手が受信できなかった場合は、そのメールをCメールセンターに蓄積しておき、相手が受信できるタイミングでCメールセンターから再度送信できます。
送信に失敗すると蓄積選択画面が表示されます。
項目を選び、■（選択）を押してください。

蓄積する	Cメールセンターに蓄積します。
編集して蓄積	蓄積を中断し、メール本文を編集します。 （送信）を押すと、編集したメールの蓄積が開始されます。
蓄積しない	蓄積しません。

・送信失敗時、蓄積選択画面のまま約30秒経つと、選択画面は終了します。

送信ボックスのCメールを確認する

送信ボックスでは未送信メール、送信済メール、送信失敗メールを確認できます。

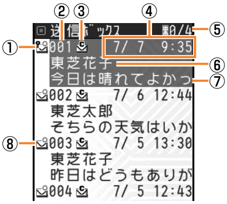
1 **（1秒以上長押し）⇒「送信ボックス」を押す**

2 **確認したいCメールを選び、■（選択）**

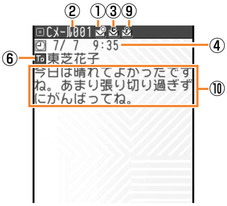
≫（送信）を押すと、Cメールを送信できます。

送信ボックスの画面について

送信ボックス一覧画面



送信内容確認画面



①：送信メールの状態
（）：未送信（保護あり）
（）：送信済（保護あり）
（）：送信失敗（保護あり）
（）：蓄積（保護あり）
②：送信ボックスに保存された順番（新しい順）
③：送信メールの種類
：通常モード
：ぷりペイド送信
④：送信日時または保存日時
⑤：未送信メール（未送信＋送信失敗）／送信メールの総数
⑥：送信先の電話番号または名前（アドレス帳に名前と電話番号が登録されている場合）
⑦：送信メールの最初の部分
⑧：返信表示（）／転送表示（）
⑨：保護表示（）
⑩：送信メールの内容

・送信ボックスには最大50件のCメールを保存することができます。それを超えると、最も古い送信済メール※が削除されます。※保護メールは削除されません。
・送信ボックス／送信内容確認画面で表示されるサブメニューは以下の通りです。

編集	Cメールを編集
コピーして編集	Cメールを編集 ※Cメールのコピーを編集します。元のCメールは、編集されません。
送信結果	Cメールの送信結果を確認
保護／保護解除	Cメールを保護／保護解除
選択保護／解除	Cメールを選んで保護／保護解除
全件保護解除	送信ボックスのCメールをすべて保護解除
削除	Cメールを削除
コピー	表示中のCメールの情報を、クリップボードへコピー／定型文やメモ帳に登録
文字サイズ	内容確認画面の文字サイズを一時的に切り替え ※標準の文字サイズはM333「Cメール文字」で設定します。
SDカードへコピー	CメールをminiSD™カードへコピー

Cメールを受信する

Cメールでは以下のようなメールを受信することができます。

種類	内容	受信件数
Cメール	「Cメール」対応のau電話からのメール	100件
Eメールお知らせ	Eメール形式のお知らせメール	

配信されるタイミング

・Cメール蓄積後すぐに配信

新しいCメールがCメールセンターに蓄積されるたびにCメールセンターでお預かりしていたCメールがすべて配信されます。

・リトライ機能による配信

相手が電波の届かない場所にいるときや、電源が入っていないなどの理由で、蓄積後すぐに配信できなかった場合は、最大72時間、相手先へCメールを繰り返し送信するリトライ機能によりCメールを配信します。

・通話を終了したときに配信

蓄積後すぐに配信できなかった場合は、次にW44Tを利用して、通話やEZwebを終了したときに、Cメールセンターでお預かりしていたCメールがすべて配信されます。

Cメールをお預かりすると

Cメールセンターは「Cメール」をお預かりするとすぐにW44TにCメールを送信します。
Cメールセンターから Cメールが送られてくると、M24「Cメール受信」で設定した着信音と振動でお知らせし、受信した件数をディスプレイに表示します。また、M20「アクセスサイン」が設定されている場合は、ライトニングラインの点滅でお知らせします。
»「Cメールあり」表示中に■を押すとCメールの受信ボックスが表示されます。



Cメール

・Cメールの受信料は無料です。
・Cメールセンターは以下の通りCメールをお預かりします。

お預かり可能時間	72時間まで※1
お預かり可能件数	制限なし※2

※1 Cメールセンターに蓄積されてから72時間経過したCメールは、自動的に消去されます。
相手が電源を切っていた場合などの理由により、Cメールを受信できていない場合などにご注意ください。
※2 蓄積件数の制限はありません。ただし、受信されるお客様のご利用状況、または送信されるお客様の電話機の種類により、Cメールセンターでお預かりできない場合があります。

・受信したメールの内容によっては正しく表示されない場合があります。
・Cメールを受信すると、送信元の電話番号が「受信履歴」に記憶されます（最大20件）。

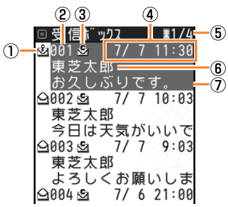
受信ボックスのCメールを確認する

1 （1秒以上長押し）⇒ 2「受信ボックス」を押す

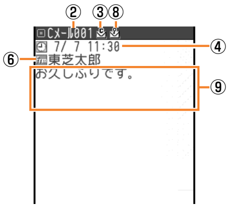
2 確認したいCメールを選び、■（選択）

受信ボックスの画面について

受信ボックス一覧画面



受信内容確認画面



①：受信メールの状態
（）：既読（保護あり）
（）：未読（保護あり）
②：受信した順番（新しい順）
③：受信メールの種類
：通常モード
：Eメールお知らせ
④：受信日時
⑤：未読メール／受信メールの総数
⑥：送信元の電話番号または名前（アドレス帳に名前と電話番号が登録されている場合）
⑦：本文の最初の部分
⑧：保護表示（）
⑨：本文

・受信ボックスには最大100件のCメールを保存することができます。それを超えると、最も古い既読メールの次に最も古い未読メール（保護したものは除く）という順に削除されます。受信ボックスが未読メールと保護メールで一杯の場合は、未読メールの古い順から消去されます。
・受信ボックス／受信内容確認画面で表示されるサブメニューは以下の通りです。

編集	Cメールを編集
転送	Cメールを転送
保護／保護解除	Cメールを保護／保護解除
選択保護／解除	Cメールを選んで保護／保護解除
全件保護解除	受信ボックスのCメールをすべて保護解除
削除	Cメールを削除
アドレス帳へ登録	選んだCメールの送信元の電話番号をアドレス帳へ登録
受信フィルター登録	選んだCメールの送信元の電話番号を受信フィルターの指定番号設定に登録
コピー	表示中のCメールの情報を、クリップボードへコピー／定型文やメモ帳に登録
文字サイズ	内容確認画面の文字サイズを一時的に切り替え
SDカードへコピー	CメールをminiSD™カードへコピー

メールを表示中にできること

メールの本文に電話番号やEメールアドレス、URLが含まれている場合、簡単に電話をかけたりメールを送信することができます。また、GPS情報が含まれている場合は地図やルートなどを確認することができます。

受信したCメールに返信する

1 受信Cメールを表示（P.111）⇒［アプリ］（返信）

2 本文を入力し、［■］（確定）⇒［アプリ］（［送信］送信）

・メールに返信するとき、受信したメールの本文は引用されません。
・発信者番号が通知されたCメールのみ返信できます。

受信したCメールを転送する

1 受信Cメールを表示（P.111）⇒［メニュー］（サブメニュー）⇒［2］「転送」を押す

2 宛先を選ぶ（P.108操作3）⇒［アプリ］（［送信］送信）

受信メール／送信メールを操作する（Cメール）

Cメールを保護／解除する

送信ボックス、受信ボックスのCメールを誤って消去しないように保護することができます。

1 送信ボックス（P.109）／受信ボックス（P.111）を表示

2 「Eメールを保護／解除する」（P.99）の操作2～4を行う

・Cメールの内容を表示してから［メニュー］（サブメニュー）を押して保護／保護解除の操作を行うこともできます。

CメールをminiSD™カードへコピーする

1 送信ボックス（P.109）／受信ボックス（P.111）を表示

≫メールを1件コピーする場合は、コピーしたいメールを選びます。

2 ［メニュー］（サブメニュー）⇒［6］「SDカードへコピー」を押す

3 「Eメールを本体データフォルダやminiSD™カードへコピーする」（P.100）の操作3～4を行う

・コピーしたメールを元の受信ボックスなどに戻すことはできません。

Cメールの設定をする

Cメールを利用するときの機能を設定できます。

Cメールの機能を設定する

1 ［メール］（1秒以上長押し）⇒［4］「Cメール設定」を押す

2 設定する項目を押す

[1]「署名」	送信Cメールの本文に署名を付加できます。 **1**「付加する」を選び、[■]（選択） ≫署名を設定しない場合は、「付加しない」を選びます。 **2** 署名を入力し、[■]（確定）
[2]「蓄積機能」	メール送信時に相手が受信できなかったメールを蓄積する方法を設定できます。 **1**「選択蓄積」／「自動蓄積」を選び、[■]（選択） 「選択蓄積」を設定すると、メール送信時に相手が受信できなかった場合に、蓄積選択画面が表示されます。
[3]「受信フィルター」	受信フィルターを設定できます。
[4]「メール件数確認」	受信ボックスと送信ボックスに保存されているメールの件数を確認できます。

「署名」
・署名は、全角最大40文字、半角最大80文字まで登録できます。

受信フィルターを設定する

指定した電話番号からのCメールやEメールお知らせを受信した時点で自動的に削除することができます。

1 [メール]（1秒以上長押し）⇒[4]「Cメール設定」を押す⇒[3]「受信フィルター」を押す⇒ロックNo.を入力し、[■]（OK）

2 設定する項目を選び、[■]（選択）

指定番号	指定した電話番号からのCメールを受信しないように設定できます。 **1**「受信しない」／「受信する」を選び、[■]（選択） ※「受信しない」を選ぶときは、あらかじめ「指定番号設定」で受信しない相手の電話番号を登録してください。
アドレス帳登録外	アドレス帳未登録の電話番号からのCメールを受信しないように設定できます。 **1**「受信しない」／「受信する」を選び、[■]（選択）
非通知	発信者番号通知がないCメールを受信しないように設定できます。 **1**「受信しない」／「受信する」を選び、[■]（選択）
Eメールお知らせ	「Eメールお知らせ」を受信しないように設定できます。 **1**「受信しない」／「受信する」を選び、[■]（選択）

※「受信する」を選ぶと、各受信フィルターが無効になり、対象のCメールも受信するようになります。

・受信フィルターを設定しても、相手側は正常に送信された形となり、送信料がかかります。
・「非通知」を「受信しない」に設定した場合、ぷりペイド専用電話から送信されたCメールは自動的に削除されますのでご注意ください。

指定番号を登録する

Cメールを受信しない相手の電話番号を登録することができます（最大10件）。

1 [メール]（1秒以上長押し）⇒[4]「Cメール設定」を押す⇒[3]「受信フィルター」を押す⇒ロックNo.を入力し、[■]（OK）⇒「指定番号」を選び、[■]（選択）⇒「指定番号設定」を選び、[■]（選択）

2 電話番号01～10を選び、[■]（選択）

3 電話番号の入力方法を選び、■（選択）

アドレス帳呼出 送信履歴呼出 受信履歴呼出 電話番号貼付	アドレス帳、Cメールの送信履歴、受信履歴、クリップボードに登録されている電話番号を選んで、宛先に指定します。
電話番号入力	電話番号を入力します。

4 アプリ（登録）⇒「はい」を選び、■（決定）

・指定番号登録時、「184」「186」のサービス特番を先頭に付けて登録することはできません。
・指定番号一覧画面で表示されるサブメニューは以下の通りです。

追加	電話番号の追加
編集	選んだ電話番号の編集
削除	電話番号の削除

Cメール安心ブロック機能

Cメール安心ブロック機能は、Cメール本文に接続先URL（http://□□□、https://□□□）や電話番号が含まれるメールを受信拒否する機能です。
※ご契約時、Cメール安心ブロック機能は有効になっています。

Cメール安心ブロック機能を設定／解除する

接続先URLや電話番号をCメール本文に含むメールを受信したい場合は、設定を解除することができます。また、設定状況をCメールで確認できます。

内容	操作手順
設定を解除する	本文に「解除」と入力して09044440010へCメール送信
設定を有効にする	本文に「有効」と入力して09044440011へCメール送信
設定を確認する	本文に「確認」と入力して09044440012へCメール送信

※設定完了の案内Cメールが09044440012の番号通知で届きます。
※受信拒否対象となるCメール

対象	通常Cメール（ぷりペイド送信含む）
対象外	Eメールお知らせ、お留守番サービス（伝言お知らせ、着信お知らせ）、待ちうた情報お知らせサービス

Cメール安心ブロック機能にて受信拒否された場合

・送信したCメールがCメール安心ブロック機能によって受信拒否された場合は、お届けできなかった旨のエラーCメールが、Cメールセンターから送信者に返信されます。
・受信拒否された場合も、通信料がかかります。
・受信拒否されたCメールを再送する場合は、接続先URLや電話番号の記載を削除するか、受信側でCメール安心ブロック機能を解除してから再送してください。

・設定時のCメール送信は無料です。
・機種変更されたお客様ですでに設定解除されている場合は、設定状態が継続されます（解除されたままになります）。
・「メールを表示中にできること」（P.93）の電話番号とURLについての説明は、「Cメール安心ブロック機能」を解除してCメールを受信した場合の説明です。

Hello Messenger

Hello Messengerでできること

Hello Messengerは、「Hello Messenger対応」のau電話同士で、お好みのキャラクターを使って、文字や音声、フォトを自由に組み合わせてミーティングできるサービスです。
主催者は、アドレス帳に登録している人の中から最大4人までをメンバーに選んでミーティングすることができます。

●お誘いする



ミーティングを主催する

●お誘いを受けたら



「参加」を選び、■（OK）

ミーティングに参加する

ミーティング

文字、フォト、音声をやりとりできます。

主催者



メンバーA

メンバーB

メンバーC

メンバーD

- Hello Messengerは、起動するまでに時間がかかります。
- M422「アドレス帳制限」、M428「ハロー制限」の設定中は、Hello Messengerの起動時にロックNo.の入力が必要です。
- Hello Messenger起動中、着信があった場合は、Hello Messengerが中断されます。なお、ミーティング中の場合は、ミーティングから退出します。
- Hello Messengerを頻繁に使用する場合、使用環境、利用場所の電波状態などによって、ご利用可能時間が短くなることがあります。
- 最少2名～最大5名でご利用になれます。
- Hello Messengerを長時間ご利用の場合、本体が熱くなることがありますので、手や顔などで触れる場合はご注意ください。

Hello Messengerメニューについて

待受画面で■⇒「Hello Messenger」を選び、■（選択）

Hello Messengerメニュー



「スタート」を選び、■（選択）	お誘いするメンバーを選び、ミーティングを開始できます。
「コメントログ」を選び、■（選択）	コメントログ（ミーティングの履歴）を表示できます。
「ヒント」を選び、■（選択）	Hello Messengerの基本的な操作方法などを表示できます。
「オプション」を選び、■（選択）	Hello Messengerに関する設定をします。

Hello Messengerを初めて起動した場合は

Hello Messengerを初めてご利用になる場合、まずはじめに自分のキャラクターを選びます。自分のキャラクターは、オプションの「キャラクター・シーン」でも変更できます。

1 **待受画面で■⇒「Hello Messenger」を選び、■（選択）⇒■（OK）**

2 **マイキャラクターを選び、■（設定）**

ヒントを表示する

Hello Messengerの基本的な操作方法や、知っておくと便利な機能を表示できます。

1 **Hello Messengerメニューを表示（P.116）⇒「ヒント」を選び、■（選択）**

2 **ヒントの種類を選び、■（選択）**

3 **知りたい項目を選び、■（選択）**

メンバーとミーティングをする

ミーティングの主催者について

ミーティングは、ミーティングを開始する人（主催者）とミーティングに誘われた人（メンバー）で行われ、主催者とメンバーでできる操作が異なります。

操作	主催者	メンバー	ページ
メンバーのお誘い、追加／削除	○	×	下記、P.121
メンバーを再度お誘いする	○	×	P.121
文字メッセージの送受信	○	○	P.120
フォトの送受信	○	○	P.120
音声での会話	○	○	P.120
ミーティングから退出	○	○	P.121
退出したミーティングに再度参加する	○	○	P.121

メンバーをミーティングにお誘いする

ミーティングにお誘いするメンバーを、アドレス帳やグループ、ハローランキング（以前にミーティングにお誘いしたメンバー、またはお誘いを受けたメンバーのランキング）から選んでミーティングを開始します。

1 **Hello Messengerメニューを表示（P.116）⇒「スタート」を選び、■（選択）**

2 **メンバーのお誘い方法を選び、■（選択）**

アドレス帳	アドレス帳に登録されている相手から、メンバーを選びます。 1 **メンバーを選び、■（選択）** »選んだアドレス帳に電話番号を2件以上登録している場合は、続けて電話番号を選びます。
ハローランキング	ミーティングをした回数が多い相手（最大20件）から、メンバーを選びます。 1 **メンバーを選び、■（選択）**
グループ	グループ全員をミーティングのメンバーにします。 1 **グループを選び、■（選択）** »グループから一部のメンバーを解除して、ミーティングを開始することもできます。 **グループを選び、□（詳細）⇒解除するメンバーを選び、■（解除）※⇒□（確定）** ※ほかのメンバーも解除する場合は、操作を繰り返してください。

»3人以上でミーティングを行う場合は、■（選択）を押して、操作2を繰り返します。
»メンバーを削除する場合は、削除したいメンバーを選び、■（削除）⇒「はい」を選び、■（OK）を押します。
»メンバーを変更する場合は、変更したいメンバーを削除してから、新しいメンバーを選び直してください。

3 （お誘い）

・ペア機能から特定の相手をお誘いすることもできます。
・メンバーリストに登録できる人数は、自分も含め5人までです。メンバーリストの1番目には自分の名前（プロフィールに名前を登録していない場合は「私」）が表示され、変更／削除することはできません。
・アドレス帳の電話番号4と5に登録した電話番号は選べません。
・アドレス帳において同じ電話番号の相手を別の名前で複数登録している場合、メンバーリスト画面に追加すると、アドレス帳のメモリ番号が若いほうの名前で表示されます。
・操作2で「アドレス帳」を選んでも、電話番号に「＊」や「#」が登録されているアドレス帳や、電話番号が11桁以外のアドレス帳は表示されません。ただし、11桁の電話番号の前に「184」、「186」、「131」、「1452」、「1401」、「1612」の特番が付与されていても特番を除いて表示し、かつ特番の機能は無効となります。
・Hello Messengerのアドレス帳からのアドレスの登録、編集、削除等はできません。

ミーティング中画面について



①：キャラクターエリア
各メンバーのキャラクターとメンバー名を表示
②：メッセージエリア
メンバーが発言したコメント、送受信したフォト（縮小画像）、メンバーの状態などを表示
≫ 、 、 を押して、スクロールできます。
③：メッセージ入力エリア
発言待ちのメッセージを表示
④：発言権表示

・自分のメンバー名にはプロフィールに登録した名前が表示されます。プロフィールに名前を登録していない場合は、「私」となります。
・メンバーの電話番号と名前がアドレス帳に登録されていた場合は、アドレス帳に登録した名前が表示されます。
・M429「シークレット」を「OFF」に設定している場合は、シークレット登録されている名前は表示されず、電話番号が表示されます。
・メンバーの名前は、全角最大3文字、半角最大6文字まで表示されます。
・ミーティング中に表示できるコメントは100行までです。100行を超えると一番古いコメントから削除されます。
・ミーティング中画面では、以下の操作を行えます。

キー操作	動作
	音量調節
	音声出力先の切り替え（ミーティングを終了すると解除されます）

・ミーティング中画面で表示されるメニューは以下の通りです。

フォト再生	メッセージエリアに縮小表示されているフォトを全画面表示 表示中のフォトをデータフォルダに保存するには、フォト表示中に（保存）を押します。
メンバーリスト	メンバーリスト画面を表示して、メンバー名と現在の状態の確認、メンバーの追加／削除、再お誘い
スピーカー切替	音声出力先の切り替え
退出する	ミーティングから退出

お誘いを受けたミーティングに参加する

ミーティングのお誘いを受けると、着信音やバイブレータが動作し、ミーティングへの参加をお誘いする画面が表示されます。

1 待受中⇒ミーティングのお誘いを受信



2「参加」を選び、■（OK）

・着信画面では、お誘いした主催者の名前やメンバーの総人数、着信時刻を確認できます。
・音声通話中など、以下の場合は、ミーティングのお誘いを受けることができません。また、待受画面以外の状態では、ミーティングのお誘いを受けることができない場合があります。

○：お誘いを受けられる　×：お誘いを受けられない

メンバーの状態	ミーティングのお誘いを受ける
音声通話中	×
Cメール操作／閲覧中（通信をしていない場合）	○
Cメール送受信中（通信をしている場合）	×
Eメール操作／閲覧中（通信をしていない場合）	○
Eメール送受信中（通信をしている場合）	×
赤外線通信中	○
アラーム鳴動中	○
カメラ起動中	○
着うた®／着うたフル®／ムービー再生中	○
待受EZアプリ設定中	○
EZweb閲覧中（通信をしていない場合）	○
EZweb閲覧中（通信をしている場合）	×
EZアプリ起動中（通信をしていない場合）	○
EZアプリ起動中（通信をしている場合）	×
EZナビ起動中（通信をしていない場合）	○
EZナビ起動中（通信をしている場合）	×
EZチャンネル閲覧中	○
EZチャンネルダウンロード中	×
ケータイアップデート実施中	×
待受以外の画面閲覧中	○
電池アラーム鳴動中	×
圏外	×
au Music Player起動中	○
PCサイトビューアー起動中	×
PCサイトビューアー待受指定起動中	○
その他通信中	×

・アドレス帳に登録していないau電話からのお誘いを制限する場合は、M44「ハロー着信制限」を「ON」に設定してください。
・M422「アドレス帳制限」を「ON」に設定している場合は、ミーティングのお誘いを受けても、着信画面の表示や着信音・バイブレータなどの着信動作は行いません。
・M44「ハロー着信制限」を「ON」に設定している場合は、アドレス帳に電話番号が登録されていない相手からお誘いを受けても、着信画面の表示や着信音・バイブレータなどの着信動作は行いません。
・ミーティングのお誘いに応答しなかった場合でも、待受画面に不在着信は表示されません。
・ミーティングのお誘いを受けたときの着信音は変更できません。

・自分のキャラクターを設定していない場合は、お買い上げ時のキャラクターが設定されます。
・オプションの「着信モード」を「手動応答モード」に設定している場合は、約30秒間操作しないと自動的に元の画面に戻ります。
・マナーモード設定中は、スピーカからもイヤホンからも着信音は鳴りません。

ミーティング中にできること

文字・音声・フォトを自由に組み合わせてミーティングすることができます。

文字メッセージを送信する

1 ミーティング中画面を表示（P.118）⇒■（コメント）

2 文字メッセージを入力し、■（確定）⇒■（発言）

・1回の発言につき全角／半角最大50文字までのコメントを入力できます。
・フォトを送信した直後は、文字メッセージが送信できない場合があります。
・メモ/クリアを押すと、メッセージ入力エリアに表示されている発言待ちのコメントを編集できます。

フォトを撮影して送信する

ミーティング中にフォトを撮影して、QVGA（横240×縦320）またはQQVGA（横120×縦160）の画像サイズでメンバーに送信します。

1 ミーティング中画面を表示（P.118）⇒アプリ（フォト）

≫□（切替）を押すと、画像サイズをQQVGA（横120×縦160）に縮小してフォトを撮影します。

2 画面に被写体を表示し、■（撮影）

≫撮影したフォトを撮り直すときは、アプリ（撮直し）を押します。

3 ■（送信）

・シャッター音は「マナーモード」の設定に関係なく、常に音が鳴ります。音量は変更できません。
・送信したフォトは、メッセージエリアに縮小表示されます。
・データフォルダに保存されている画像は送信できません。
・モニタ画面では、以下の操作を行えます。

キー操作	動作	キー操作	動作
上下キー	ズーム調整	#	モバイルライトON／OFF
左右キー	明るさ調整		

・ほかのメンバーが全員、オプションの「フォト受信」を「OFF」に設定している場合は、フォトを送信できません。
・ミーティング画面で表示できるフォトは最大20件、または合計200KBまでです。
・フォトはコメントログ詳細画面からも保存できます。
・撮影時のプレビュー表示と撮影後の画面表示は、若干位置が異なります。

音声で会話する

ペアを押しながら話すと、自分の声をメンバーに送ることができます。

1 ミーティング中画面を表示（P.118）⇒ペアを押して発言権を獲得する

発言権は「□」が表示されているときに、ペアを押すと獲得できます。
発言権を獲得すると、キャラクターでお知らせし、メッセージエリアに「(お話中)」と表示されます。

2 ペアを押しながら発言する⇒ペアを離して発言を終了する

・ほかのメンバーが発言権を持っている間は、お話しできません。
・1回の発言につき30秒までお話しできます。30秒を超えて、連続してお話しできません。

途中お誘いする

ミーティング中にメンバーリスト画面を表示してメンバーを途中お誘いします。

1 **ミーティング中画面を表示（P.118）⇒［メニュー］（メニュー）⇒「メンバーリスト」を選び、■（選択）**

2 **メンバーが登録されていない名前欄を選び、■（選択）**

3 **メンバーを選ぶ（P.117操作2）**

≫［アプリ］（中止）を押すと追加をキャンセルしてミーティング中画面に戻ります。

4 **［メニュー］（確定）**

・メンバーの途中お誘い／削除は、主催者のみが行えます。
・状態が「非参加」のメンバーを削除するときは、メンバーを選び、■（選択）⇒「削除する」を選び、■（OK）を押します。
・状態が「待機中」のメンバーを削除するときは、メンバーを選び、■（削除）を押します。
・状態が「参加中」のメンバーは削除できません（ミーティングからメンバーを外すことはできません）。
・以下の操作で、退出したメンバーを再度お誘いすることができます。
メンバーリスト画面で状態が「非参加」のメンバーを選び、■（選択）⇒「再度お誘いする」を選び、■（OK）⇒［メニュー］（確定）を押します。

ミーティングから退出する

1 **ミーティング中画面を表示（P.118）⇒［メニュー］（メニュー）⇒「退出する」を選び、■（選択）⇒「はい」を選び、■（OK）**

≫ミーティング中画面で［電源］を押すと、終了確認画面を表示せずにミーティングから退出し、Hello Messengerが終了します。

・ミーティングから退出しても、コメントログ一覧画面で、退出したミーティングのコメントログを選び、■（選択）⇒［アプリ］（参加）⇒「はい」を選び、■（OK）を押すと、再度ミーティングに参加できます。ただし、ミーティングが終了している場合は参加できません。

・使用環境、利用場所の電波状態などによっては、音声での会話がやや聞き取りにくかったり、フォトの送受信に時間がかかることがあります。
・文字メッセージやフォトの送受信時には、送受信者ともにデータ量に応じた通信料がかかります。また、音声で会話をする場合は、発言権を持っている主催者もしくはメンバーに、時間に応じた通話料がかかります。
・ミーティング中画面で約1分間文字や音声などのやりとりを行なわないと、自動的にミーティングが終了します。
・圏外などでミーティングから退出してしまった時は、ミーティング中画面またはコメントログ詳細画面から再度ミーティングに参加することができます。ただし、ミーティングが終了している場合は参加できません。
・ハンズフリー対応機器などによるHello Messengerの使用はできません。

コメントログを表示する

コメントログ（ミーティングの履歴）を表示して、ミーティングの開始日時やメンバー名、ミーティングの内容を確認したり、送受信したフォトを保存することができます。

1 **Hello Messengerメニューを表示（P.116）⇒「コメントログ」を選び、■（選択）**

2 **コメントログを選び、■（選択）**

≫コメントログを削除するときは、コメントログを選び、［アプリ］（削除）を押します。

3 [キー]

コメントログが上下にスクロールします。

≫[キー]、[キー]を押しても、スクロールします。

≫フォトを確認して保存するには、フォトを選び、[■]（選択）⇒[■]（保存）を押します。

・コメントログは新しいものから10件記録されます。ただし、ミーティングの内容によっては記録されるコメントログが10件以下になる場合があります。10件を超えると、一番古いコメントログから削除されます。
・1件のコメントログに表示できるコメントは100行までです。100行を超えると一番古いコメントから削除されます。
・コメントログに記録されるフォトは最大20件、または合計200KBまでです。20件または200KBを超えると一番古いフォトから削除されます。残しておきたいフォトは保存しておく必要があります。
・ミーティングから退出後も、コメントログ詳細画面で[キー]（参加）⇒「はい」を選び、[■]（OK）を押すと、再度ミーティングに参加できます。ただし、ミーティングが終了している場合は参加できません。
・お誘いを受けたミーティングに応答できなかった場合や、着信画面で「不参加」を選んだ場合は、コメントログにアイコンが表示されます。

Hello Messengerの設定をする

ミーティングのお誘いを受けたときの着信方法や着信音の設定、キャラクターの選択、グループ編集などを行います。

1 **Hello Messengerメニューを表示（P.116）⇒「オプション」を選び、[■]（選択）**

2 **設定する項目を選び、[■]（選択）**

項目			内容
グループ編集			グループメンバーの登録／削除を行います（P.123）。
ハロー着信音	着信音量		手動応答モード設定時の着信音量を設定します。 **1 [キー]で音量を調節し、[■]（設定）**
	バイブレータ		着信時にバイブレータを振動させる／させないを設定します。 **1 「ON」／「OFF」を選び、[■]（設定）**
キャラクター・シーン	キャラクター選択		マイキャラクターを設定します。 **1 キャラクターを選び、[■]（設定）**
	シーン選択		マイキャラクターの背景シーンを設定します。 **1 キャラクターの背景シーンを選び、[■]（設定）**
フォト受信			ミーティング中にフォトを受信する／しないを設定します。 **1 「ON」／「OFF」を選び、[■]（設定）**
着信モード			ミーティングのお誘いを受けたときに、確認メッセージを表示する／しないを設定します。 **1 着信モードを選び、[■]（選択）**
		手動応答モード	お誘いごとに確認メッセージを表示して、ミーティングに参加するかを選ぶことができます。手動応答モード設定時は、ミーティング中の音声出力先を選ぶことができます。 **1 音声出力先を選び、[■]（設定）**
		自動応答モード	確認メッセージを表示せずに、自動的にミーティングに参加します。
ハローランキングリセット	選択リセット		ハローランキングから、メンバーを選んで削除します。 **1 メンバーを選び、[■]（選択）⇒[キー]（削除）⇒「はい」を選び、[■]（OK）**
	全件リセット		ハローランキングをすべて削除します。 **1 「はい」を選び、[■]（OK）⇒「はい」を選び、[■]（OK）**
コメントログリセット			コメントログをすべて削除します。 **1 「はい」を選び、[■]（OK）⇒「はい」を選び、[■]（OK）**

・M451「機能リセット」、M452「メモリリセット」、M455「オールリセット」を行うと、自分のキャラクターがリセットされます。

「ハロー着信音」

・バイブレータの動作はマナーモード設定中でもハロー着信音のバイブレータ設定が優先されます。

「着信モード」

・着信モードを「自動応答モード」に設定した場合は、着信音は鳴りません。ミーティング中の音声出力先はスピーカになります。ただし、ミーティング中に音声出力先を切り替えることもできます。
・マナーモード中は着信モードの設定にかかわらず、「手動応答モード」となり、レシーバから音声などが出力されます。ただし、ミーティング中に音声出力先を切り替えることもできます。

グループメンバーの設定をする

グループに登録したメンバーを一度にミーティングへお誘いすることができます。

1 Hello Messengerメニューを表示（P.116）⇒「オプション」を選び、■（選択）⇒「グループ編集」を選び、■（選択）

2 グループを選び、■（編集）

3 メンバーが登録されていない名前欄を選び、■（選択）

≫登録済みのメンバーを選び、■（削除）⇒「はい」を選び、■（OK）を押すと、メンバーを削除できます。

4 「アドレス帳」／「ハローランキング」を選び、■（OK）

アドレス帳	アドレス帳に登録されている相手から、メンバーを選びます。
ハローランキング	ミーティングをした回数が多い相手（最大20件）から、メンバーを選びます。

5 メンバーを選び、■（選択）⇒□（確定）

・グループ名を編集する場合は、グループ一覧画面でグループを選び、□（変更）⇒□（編集）⇒グループ名を入力し、■（確定）⇒■（設定）を押します。
・10グループまで登録でき、1グループにつき最大4人までのメンバーを登録できます。
・グループ名に入力できる文字数は全角最大8文字、半角最大16文字までです。

ハロー着信制限を設定する

アドレス帳に登録していないau電話からのミーティングへのお誘いを受信しないように設定できます。

1 ■ 4 4 ⇒ロックNo.を入力し、■（OK）

2 「ON」／「OFF」を選び、■（決定）

カメラ

カメラについて

3メガピクセルカメラを利用してフォトやムービーを撮影することができます。セルフタイマーを使った撮影も可能です。
カメラの有効画素数および、ディスプレイの表示色は以下の通りです。

MOSカメラ有効画素数	320万画素
ディスプレイ最大表示色	262,144色

カメラでできること

画像を使用する



撮影した画像を待受画面や着信画面に使用したり、アドレス帳に登録することができます。

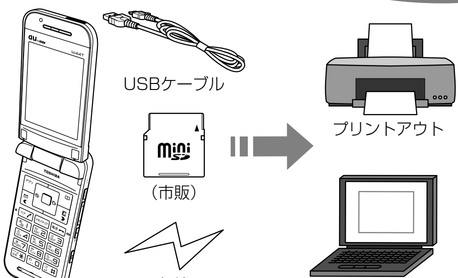
画像を送る



500KB以下※2の画像をEメールに添付して送信することができます。

撮る※1

画像を表示・プリントする



USBケーブルやminiSD™カード※3、Bluetooth™を利用して撮影した画像をパソコンやプリンタに送ることができます。

Exif Print（Exif2.2）対応
画像ファイルに記憶された撮影情報を印刷出力に反映させることができる、標準規格「Exif Print（イグジフ・プリント）」に対応しています。

PIMⅢ（PRINT Image MatchingⅢ）対応
W44Tで撮影したフォトは、そのままのイメージで印刷が可能な規格「PRINT Image Matching（プリントイメージマッチング）」に対応しています。
PIM対応プリンタを使うと、簡単な操作できれいに印刷することができます。

DPOF（Digital Print Order Format）対応
W44Tで撮影したフォトの中からプリントしたいコマや枚数などの指定情報をminiSD™カードに記録するための規格「DPOF（ディーポフ）」に対応しています。

※1 撮影前に、やりたいことに合った撮影／録画モードを選びましょう。
※2 ご使用エリアの電波状況によって、メールの送受信に時間がかかる場合があります。
※3 本書では、miniSD™メモリカードを「miniSD™カード」と記載しています。

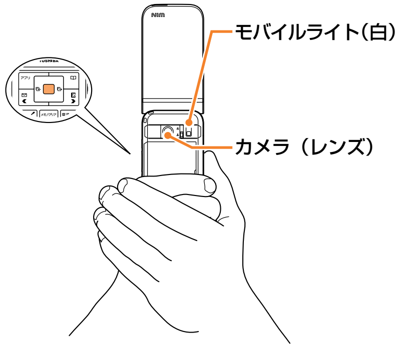
・レンズに直射日光が長時間あたると、内部のカラーフィルターが変色して画像が変色することがあります。
・W44Tを暖かい場所に長時間置いていたあとで画像を撮影したり、保存したときは画像が劣化することがあります。
・カメラは非常に精密度の高い技術で作られていますが、中には常時明るく見える画素や暗く見える画素もありますのでご了承ください。
・レンズに指紋や油脂などがつくと、ピントが合わなくなります。レンズが汚れたら、眼鏡拭き用などの柔らかな布で、優しく拭いてください。強くこするとレンズが傷つくおそれがあります。
・撮影時にはレンズや照度センサーに指や髪、ストラップなどがかからないようにご注意ください。
・電池残量が十分にあることを確認のうえ、撮影してください。電池残量が無くなり「充電してください」の表示が出ると、保存前の画像は未保存画像となります。
・通話中にカメラ機能は利用できません。
・暗い場所では光量が不足するため、画像が粗くなる場合があります。モバイルライトを点灯するか明るい場所で撮影してください。
・手ぶれにご注意ください。画像がぶれる原因となりますので、本体が動かないようにしっかりと持って撮影するか、セルフタイマー機能を利用して撮影を行ってください。特に室内など、光量が十分でない場所では手ぶれが起きやすくなりますのでご注意ください。また、被写体が動いた場合もぶれた画像になりますのでご注意ください。
・携帯電話のカメラで撮影した画像は、実際の被写体と色味が異なる場合や、明るさにムラが出る場合があります。また、広角レンズを使用しているため、被写体が一部ゆがんで写る場合がありますので、あらかじめご了承ください。
・非常に暗い場所での撮影では、青い点や白い点などが出ることがありますのでご了承ください。
・暗いところから明るいところに移したとき、画面が一瞬白くなることがあります。画面の明るさが安定してから撮影してください。
・蛍光灯照明の室内で撮影する場合、蛍光灯のフリッカー（人の目では感じられない、ごく微少なちらつき）を感知してしまい、ちらつきが出る場合がありますが、故障ではありません。これは、地域設定※を変更したり、モニタ画面表示中やムービー録画中に□を押して、画像を明るく調整することで軽減できます。明るさを調整する際は、白飛び（被写体が白くなりすぎる）しないように明るさを調整してください。
※お買い上げ時は、「東日本（50Hz）」に設定されています。
・シャッター音や録画開始終了音は「マナーモード」の設定に関係なく、常に音が鳴ります。音量は変更できません。
・高輝度の被写体や太陽光などを撮影した場合、正しく撮影できない場合があります。また、故障あるいは性能劣化、素子の褪色、焼付けを起こす原因となることがあります。このような条件での使用は避けてください。
・お客様がW44T本体を利用して公衆に著しく迷惑をかける不良行為などを行った場合、法律、条例（迷惑防止条例など）に従い処罰されることがあります。
・モバイルライトを目に近づけて点灯させないでください。またモバイルライト点灯時は発光部を直視しないようにしてください。視力低下などの障害を起こす原因となります。
・ムービーを録画する場合は、マイクを指などで覆わないようにご注意ください。また、録画時の声の大きさや周囲の環境によって、音声の品質が悪くなる場合があります。
・録画中の録音音量が大きすぎると、音がひずんでうまく録音できない場合があります。マイクを十分離して録音してください。
・録画中、暗いところから明るいところに移したとき、画面が一瞬白くなることがありますが故障ではありません。ご了承ください。

上手な撮影のしかた

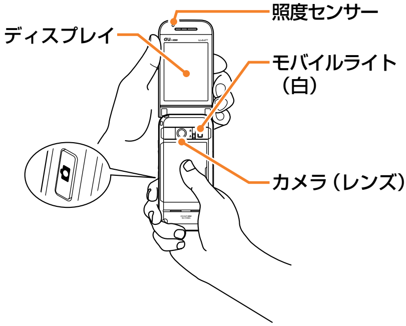
フォトやムービーを撮影／録画するときは、被写体をディスプレイ内に収めて、手ぶれしないように、両手でしっかりとW44Tを持ってください。

縦向きで撮影する場合

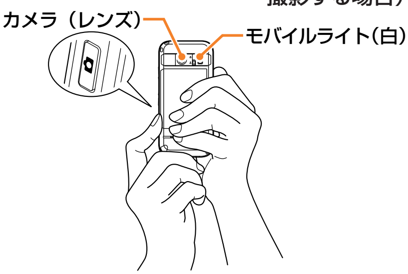
「 」がディスプレイの左上に見えるように、W44Tの向きを調整して撮影します。



■セルフスタイル（自分を撮影する場合）



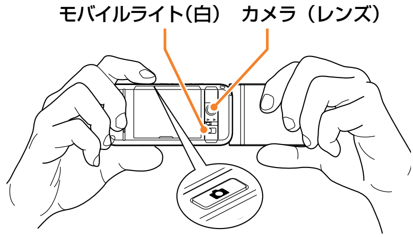
■フェイスビュー（デジタルカメラ感覚で撮影する場合）



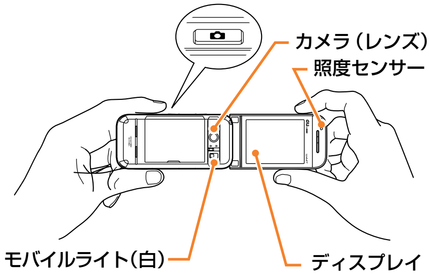
横向きで撮影する場合

※横向きで撮影する場合はレンズやモバイルライト、照度センサーにストラップや指がかかりやすくなりますのでご注意ください。

「 」がディスプレイの左上に見えるように、W44Tの向きを調整して撮影します。
ムービーも横向きで録画します。

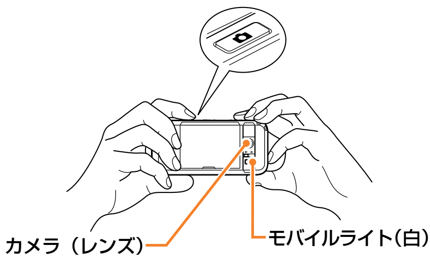


■セルフスタイル（自分を撮影する場合）



※鏡像設定（P.138）にした場合の持ちかたです。

■フェイスビュー（デジタルカメラ感覚で撮影する場合）



・レンズやモバイルライト、照度センサーの位置を確認し、ストラップや指がかからないようにご注意ください。
・セルフスタイルで撮影するときは、画面が反転して表示されます。鏡像設定（P.138）にしてください。
・撮影スタイルにかかわらず、サイドキーを使って撮影できます。ただし、機能によっては など、サイドキー以外のキーを使用する場合があります。
・シャッター音が鳴ったあと、プレビュー画面が表示されるまでは本体を動かさないでください。

マクロ撮影について

マクロモードにより、近距離でも撮影／録画をすることができます。
マクロ撮影切替スイッチを「 」にしてください。

・標準撮影／マクロ撮影の切り替えができます。マクロモードに設定した場合、約10cmまで被写体に近づいて撮影できます。また、マクロモードに設定したまま通常の撮影は行わないでください。適切なピントで撮影できません。

撮影／録画モードについて

撮影前に、お好みの撮影／録画モードに設定してください（P.138、144）。
モードごとのデータサイズについて詳しくは、「データサイズについて」（P.130）をご参照ください。

モード		特　徴
フォト	フォトメールサイズ	他社の携帯電話へ送信するのに適した撮影モードです。壁紙としての使用も可能です。
	壁紙サイズ／連写モード	待受画面の壁紙などに使用するのに適した撮影モードです。
	VGAサイズ	パソコンで表示するのに適した撮影モードです。プリントアウトも可能です。
	SXGAサイズ	L判サイズできれいにプリントできます。
	UXGAサイズ	2L判サイズできれいにプリントできます。
	QXGAサイズ	A4判サイズできれいにプリントできます。
ムービー	標準Sモード	au電話（Aシリーズ）へ送信するのに適した録画モードです。
	標準Mモード	
	高品質Mモード	au電話（Wシリーズ）や3G携帯へ送信するのに適した録画モードです。
	高品質Lモード	
	全画面モード	W44Tで表示するのに適した録画モードです。

フォト画質設定について

撮影モードをSXGAサイズやUXGAサイズ、QXGAサイズに設定した場合は、フォト画質を選択できます。100KBまたは150KBまで受信可能な携帯電話に対してSXGAサイズで撮影したフォトをそのままの画像サイズで送信したいときは、フォト画質を「メールモード」に設定してください（P.139）。

○：添付可能　×：データサイズによっては添付可能　－：設定不可

		ファインモード	ノーマルモード	メールモード※
特　長		細部を詳細に表現	標準的な画質	ファイル容量100KB以下で保存
メール添付	SXGAサイズ	×	○	○
	UXGAサイズ	×	○	－
	QXGAサイズ	×	×	－

※メールモードは、画質よりデータサイズ（圧縮）が優先されるため、画質が粗くなることがあります。

データサイズについて

データフォルダがお買い上げ時の状態で、すべての撮影／録画を同じモードおよび録画時間で行った場合、撮影可能枚数／録画可能件数は以下のようになります。ただし、撮影／録画状況により、以下の数値より増減することがあります。

フォト

撮影モード	フォト画質	画像サイズ（横×縦、ドット）	1枚あたりのデータサイズ	撮影可能枚数
				データフォルダ
フォトメールサイズ	ー	120×160	約9KB	5,000枚
壁紙サイズ／連写モード	ー	240×320	約30KB	5,000枚
VGAサイズ	ー	640×480	約100KB	5,000枚
SXGAサイズ	ファインモード	1,280×960	約500KB	1,964枚
	ノーマルモード		約300KB	3,308枚
	メールモード		約100KB	5,000枚
UXGAサイズ	ファインモード	1,600×1,200	約1,100KB	910枚
	ノーマルモード		約500KB	1,964枚
QXGAサイズ	ファインモード	2,048×1,536	約1,500KB	668枚
	ノーマルモード		約1,100KB	910枚

・miniSD™カードを挿入したときの撮影可能枚数については、「フォトの撮影可能枚数およびデータサイズ（目安）」（P.385）をご参照ください。

ムービー

録画モード	画像サイズ（横×縦、ドット）	録画可能時間	1件あたりのデータサイズ	録画可能件数
				データフォルダ
標準Sモード※1	96×80	15秒	約69KB	5,000件
標準Mモード※1	128×96	15秒	約83KB	5,000件
高品質Mモード※1		15秒	約145KB	5,000件
高品質Lモード※1	176×144	15秒	約145KB	5,000件
全画面モード※2	320×240	120分	約360MB	※3

※1 データサイズと録画可能件数は、ムービー1件あたり15秒録画した場合の平均的な数値です。
※2 データフォルダに保存した場合の最大値です。
※3 データフォルダのメモリ使用状況により異なります。

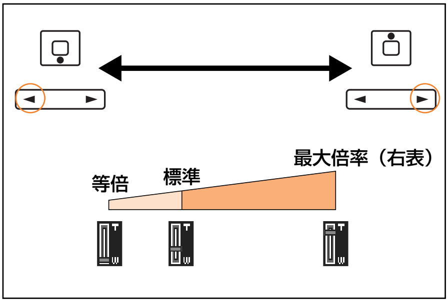
・miniSD™カードを挿入したときの録画可能件数については、「ムービーの録画可能件数およびデータサイズ（目安）」（P.385）をご参照ください。

撮影時の操作について

撮影前のモニタ画面表示中やムービー録画中にズームを利用したり、明るさを調整することができます。

ズームを利用する

モニタ画面表示中やムービー録画中に[↑↓]や[◄►]押すと、画像を拡大することができます（ズーム調整）。ズームの倍率はモード（サイズ）によって異なります。



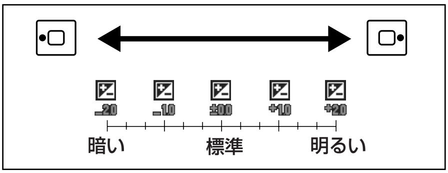
モード		最大倍率／段階
フォト	フォトメールサイズ	12.8倍／30段階
	壁紙サイズ	6.4倍／30段階
	連写モード	2.1倍／15段階
	VGAサイズ	3.2倍／15段階
	SXGAサイズ	1.6倍／8段階
	UXGAサイズ	1.3倍／4段階
	QXGAサイズ	等倍のみ※
ムービー	標準S／Mモード 高品質Mモード	5.3倍／30段階
	高品質Lモード	3.6倍／30段階
	全画面モード	2.1倍／15段階

※ ズームは使用できません。

・カメラ機能を終了すると、ズームは「標準」に戻ります。

明るさを調整する

モニタ画面表示中やムービー録画中に[◄►]を押すと、画像の明るさを13段階に調整できます。



・カメラ機能を終了すると、明るさは「標準（±0.0）」に戻ります。
・モニタ画面表示中のサブメニューから「露出補正」を選ぶと、[◄►]でも明るさを調整できます。

モバイルライトを点灯させる

モニタ画面表示中に[●]を1秒以上長く押すと、モバイルライトが点灯します。もう一度押すと消灯します。

撮影中の表示について

撮影中の画面について

撮影中の表示には「モニタ画面」と「プレビュー画面」があります。

モニタ画面	カメラ機能を起動し撮影するまでの画面です。
プレビュー画面	撮影後の状態です。

※プレビュー画面の状態ではデータは保存されていません。

・モニタ画面表示中に（　）を押す、または（サブメニュー）⇒「フォト」／「ムービー」を選び、■（選択）を押すとムービーモードとフォトモードを切り替えることができます。

アイコンの見かた

フォトモード画面



ムービーモード画面



※上記表示例はセルフタイマー撮影時のものです。

アイコン	内容
／表示なし	GPS情報表示（付加あり／付加なし）
／／表示なし	miniSD™カード表示（挿入中（保存先：本体）／挿入中（保存先：miniSD™カード）／未挿入）
／	カメラモード表示（フォトモード／ムービーモード）
フォトメール／壁紙／VGA／SXGA／UXGA／QXGA／連写	撮影モード表示（フォトメールサイズ／壁紙サイズ／VGAサイズ／SXGAサイズ／UXGAサイズ／QXGAサイズ／連写モード）
FINE／表示なし／MAIL	フォト画質表示（ファインモード／ノーマルモード／メールモード）
Q／N／S／M	連写速度表示（はやい／ふつう／おそい／マニュアル）
5000	残りの撮影可能枚数表示
	モバイルライト表示
	マクロモード表示
／／／表示なし	セルフタイマー表示（10秒／5秒／2秒／OFF）

アイコン	内容
表示なし／／	色調表示（標準／あざやか／あっさり）
表示なし／	ナイトモード表示（OFF（通常モード）／ON（ナイトモード））
表示なし／／／／／	ホワイトバランス表示（オート／太陽光／くもり／蛍光灯（昼光色）／蛍光灯（昼白色）／白熱灯）
±00	明るさ表示
	ズーム表示
ガイド	ガイド表示
標準S／標準M／高品質M／高品質L／全画面	録画モード表示（標準S／標準M／高品質M／高品質L／全画面）
■Standby／❚❚Pause／●REC／●アフレコ	録画状態表示（停止中／一時停止中／録画中／アフレコ編集中）
表示なし／	録画音声表示（音声あり／音声なし）
	録画時間バー表示

≫モニタ画面表示中に を押すと、ボタン操作のガイド画面が約15秒間表示されます。

カメラ

サイドキー操作ガイドについて

鏡像設定しているときや、フェイスビューで撮影しているときは、サイドキー操作ガイドが表示されます。

縦向きで撮影する場合



横向きで撮影する場合



アイコン	内容	アイコン	内容
クリア	クリア を押したときの操作	●	● を押したときの操作
◀／▶	◀ ▶ を押したときの操作	📷	📷 を押したときの操作

データの保存先について

miniSD™カードの有無と撮影／録画モードによって、保存先が変更されます。保存先は以下の通りです。miniSD™カード内のフォルダについては、「フォルダについて」（P.167）および「パソコン上で表示されるminiSD™カードのフォルダ構成について」（P.175）をご参照ください。

<table>
<tr><th colspan="2">撮影／録画モード</th><th>miniSD™カードなし</th><th>miniSD™カードあり</th></tr>
<tr><td rowspan="6">フォト</td><td>フォトメールサイズ</td><td rowspan="6">本体・データフォルダ内「フォトフォルダ」</td><td rowspan="2">本体・データフォルダ内「フォトフォルダ」</td></tr>
<tr><td>壁紙サイズ／連写モード</td></tr>
<tr><td>VGAサイズ</td><td rowspan="4">miniSD™カード・データフォルダ内「デジカメフォルダ」</td></tr>
<tr><td>SXGAサイズ</td></tr>
<tr><td>UXGAサイズ</td></tr>
<tr><td>QXGAサイズ</td></tr>
<tr><td rowspan="3">ムービー</td><td>標準S／Mモード</td><td rowspan="3">本体・データフォルダ内「ムービーフォルダ」</td><td rowspan="2">本体・データフォルダ内「ムービーフォルダ」</td></tr>
<tr><td>高品質M／Lモード</td></tr>
<tr><td>全画面モード</td><td>miniSD™カード・データフォルダ内「ムービーフォルダ」</td></tr>
</table>

・全画面モードで録画する際にminiSD™カードを挿入している場合でも、miniSD™カードの空き容量によっては本体に保存される場合があります。また、miniSD™カード、本体ともに空き容量が少ない場合は録画できませんので既存のデータを削除してください。
・miniSD™カードのデジカメフォルダには「100KTS37」という名称のサブフォルダが作成され、撮影したデータが保存されます。
以下の場合自動的に新しいサブフォルダが作成され保存を行います。
- サブフォルダの保存可能件数が一杯になった場合（保存可能件数は撮影状況やminiSD™カードの容量により異なります）。
- M451「機能リセット」やM455「オールリセット」を行った場合。
- ほかの人のW44TでminiSD™カードを使用し、そのW44Tで撮影したフォトのファイル名の連番がminiSD™カードに保存されている連番より小さい場合。
- デジカメなどほかの機器でminiSD™カードを使用した場合。

・作成できるサブフォルダの数は900フォルダまでです。「999KTS37」というサブフォルダが作成された場合は、そのサブフォルダが保存可能件数（保存可能件数は撮影状況やminiSD™カードの容量により異なります）に達すると、それ以上は保存できません。その場合は、「999KTS37」サブフォルダを削除することで保存可能となります。また、デジカメフォルダ内のデータを移動もしくは削除し、サブフォルダをすべて削除してください。

フォトやムービーをEメールで送信する

フォトメールサイズや、壁紙サイズで撮影したあとや、標準S／Mモード、高品質M／Lモードで録画したあとに、プレビュー画面で[アプリ]（Eメール）を押すと、データが添付された送信メールを作成できます。

フォトメール便について

フォトメール便を利用すると、相手がau以外の携帯電話でもフォト／ムービーが正しく見られるように自動変換して送れます。送信する際にアドレス自動変更機能で「フォトメール便送信」を選ぶと、専用のアドレスに自動的に変更して送信できます。

相　手	Eメールアドレス	変更後のアドレス
ドコモ	△△△@docomo.ne.jp	△△△@d.nepm.jp
ボーダフォン	△△△@□※.vodafone.ne.jp	△△△@□※.vodafone.nepm.jp
ツーカー／ムービーメール非対応のau電話	△△△@ezweb.ne.jp	△△△@ezweb.nepm.jp

※□は地域ごとに異なります。

- フォトやムービーをEメールに添付すると、自動的にデータフォルダへデータが保存されます。
- 添付データのサイズが500KBを超えた場合は、添付することはできません。
- 連写モードで撮影した場合、添付できるフォトは、Eメール1件につき1枚です。
- 全画面モードで録画したムービーはメールに添付することができません。
- 標準Sモード以外で録画したムービーは、送信先の相手の携帯電話によっては表示されない場合があります。
- ご使用エリアの電波状況によって、メールの送受信に時間がかかる場合があります。

フォトを撮影する

撮影モードにはフォトメールサイズ、壁紙サイズ、VGAサイズ、SXGAサイズ、UXGAサイズ、QXGAサイズの6種類と、壁紙サイズでの連写撮影（連写モード）があります。
フォトを撮影した場合、JPEG形式で保存されます。

フォトを撮影する

1 [カメラ]（1秒以上長押し）

モニタ画面が表示されます。

≫[■]⇒「カメラ」を選び、[■]（選択）⇒[あ1]「フォト」を押してもモニタ画面を表示できます。

モニタ画面



2 画面に被写体を表示し、[■]（撮影）

≫撮影したフォトを撮り直す場合は、[メモ/クリア]を押します。

≫[・□・]を押すと画像を90度ごとに回転できます。ただし、VGAサイズ、SXGAサイズ、UXGAサイズ、QXGAサイズのフォトは回転できません。

プレビュー画面



3 [■]（保存）

撮影したフォトが「フォトフォルダ」に保存されます。

・サイドキーを使って操作することもできます。

キー操作	動作
[クリア]	撮り直し
[クリア]（1秒以上長押し）	カメラ機能終了
[◄ ►]	ズーム調整
[◄ ►]（►）	Eメール添付（プレビュー画面）
[●]	・サブメニューの表示 [◄ ►]で項目を選び、[●]を押して機能を実行します。 ・連続撮影の終了（マニュアル連写撮影時）
[●]（1秒以上長押し）	モバイルライトの点灯／消灯
[カメラ]	撮影／撮影したフォトの保存

・カメラ起動時の撮影モードは前回撮影した撮影モードです。なお、連写設定は解除されます。
・タイトルは、撮影モードにより以下のようになります。

フォトメールサイズ、壁紙サイズ、連写モード	YYMMDD_hhmm~XX　（保存した年月日_時間~連番）
VGAサイズ、SXGAサイズ、UXGAサイズ、QXGAサイズ	TS37XXXX　（TS37＋半角数字の連番）

・モニタ画面表示中、本体を閉じると待受画面に戻ります。ただし、連写撮影中やセルフタイマー撮影中に閉じると撮影終了後、ディスプレイにプレビュー画面が表示されます。
・撮影終了後に[電源]を押すと破棄終了の確認画面が表示され、カメラ機能を終了することができます。また、プレビュー画面で約60秒間操作をせずに待受画面に戻った場合は、待受画面に「[カメラ]/[ビデオ]未保存あり」が表示されます。次にカメラ機能を起動したときは、未保存の画像のプレビュー画面が表示されます。ただし、電源をOFFにした場合は、未保存の画像は消去されます。
・フォト撮影のモニタ画面およびプレビュー画面で表示されるサブメニューは以下の通りです。ただし、画面によって表示される項目が異なります。

項目		内容
撮影モード		撮影モードの変更
鏡像設定		画面の向きを反転して表示
スタンプ		フォトにスタンプを合成（画像編集）
日付スタンプ		日付スタンプの設定
フレーム		フレームの合成
フォト画質		画質の設定
画像編集		フォトを加工
EZナビ／GPS情報		GPS情報の付加
バーコードリーダー		バーコードリーダーの起動
ムービー		ムービーモードに切替
全保存		連写撮影したすべての画像を1枚ずつ保存
インデックス保存		連写撮影したすべての画像をまとめて1枚の画像に保存
カメラ設定…	**色調調整**	画像の彩度を調整
	特殊効果	セピア調やモノクロで撮影
	シャッター音	シャッター音の設定
	地域設定	フリッカー調整の設定
連写設定	**連写起動**	連写モードに切替
	連写速度	連写速度の設定
	連写枚数	連写枚数の設定
セルフタイマー		セルフタイマーの利用
ホワイトバランス		ホワイトバランスの調整
露出補正		明るさの調整
画像合成工房		フレームやスタンプを作成
ナイトモード		ナイトモードの設定
撮影データ確認		撮影したフォトを確認
フォルダ使用状況		フォト保存先のデータフォルダの使用状況を確認

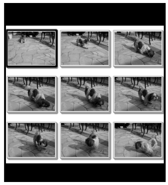
連写撮影する

連続してフォトを撮影することができます（連写モード）。連写速度や連写枚数（9枚／4枚）は変更できます。

1 **📷（1秒以上長押し）⇒▣（サブメニュー）⇒「撮影モード」を選び、[■]（選択）⇒「壁紙」を選び、[■]（選択）⇒▣（サブメニュー）⇒「連写設定」を選び、[■]（選択）⇒「連写起動」を選び、[■]（選択）⇒「ON（連写モード）」を選び、[■]（選択）**

モニタ画面に連写速度のアイコンと連写枚数が表示されます。

2 **画面に被写体を表示⇒[■]（撮影）**



マニュアル連写撮影の場合は、[■]（撮影）を押すたびに1枚撮影されます。

≫マニュアル連写撮影の場合、アプリ（撮直し）を押すと、連写撮影を中断し、すべての画像を撮り直すことができます。また、完了（完了）を押すと、連写撮影を終了できます。

3 **保存したい画像を選び、[■]（表示）⇒[■]（保存）**

ほかの画像を保存する場合は、操作を繰り返します。

≫撮影した画像を撮り直す場合は、メモ/クリアを押します。

≫すべての画像を1枚ずつ保存するには、▣（サブメニュー）⇒「全保存」を選び、[■]（選択）を押します。

≫すべての画像をまとめて1枚の画像に保存するには、▣（サブメニュー）⇒「インデックス保存」を選び、[■]（選択）⇒「壁紙サイズ」／「等倍サイズ」を選び、[■]（選択）を押します。

壁紙サイズ：すべての画像を縮小してまとめて、壁紙サイズで保存します。

等倍サイズ：すべての画像をそのままのサイズでまとめて保存します。連写枚数が4枚のときはVGAサイズ、9枚のときはXGAサイズの画像になります。

- 連写撮影時は、ナイトモードは設定できません。
- マニュアル連写撮影時は、セルフタイマーを使って撮影できるのは1枚目のみです。2枚目以降はセルフタイマーOFFと同じ操作で撮影してください。
- 連写撮影後に画像編集（フレーム／スタンプ／文字合成／トリミング／画像回転）を行うと、インデックス保存できません。

画像合成工房を利用する

撮影したフォトからフレームやスタンプを作成することができます。

※フォト撮影時から操作を行った場合、フォトメールサイズ、壁紙サイズのみ画像合成工房を利用できます。

フレーム工房を利用する

画像から人物の顔などを輪郭で切り取りフレームを作成し、その画像を次回撮影時にフレームとして使用することができます。フレームガイドは15種類の中から選びます。

1 **📷（1秒以上長押し）⇒▣（サブメニュー）⇒「画像合成工房」を選び、[■]（選択）⇒「フレーム工房」を選び、[■]（選択）**

モニタ画面上にフレームガイドが表示されます。

2 （サブメニュー）⇒調節する項目を押す

項目	操作	
1「フレームガイド」	1 フレームガイドを選び、■（選択）	
2「位置調節」	1 でフレームガイドの位置を調節し、■（決定） ：1ドット単位で調節 （1秒以上長押し）：16ドット単位で調節 ≫、でフレームガイドを選べます。	
3「切り抜き調節」	1 切り抜き方法を選び、■（選択）	
	輪郭検出	輪郭に沿って切り抜かれます。輪郭は、ガイド枠を基準にして自動的に検出されます。
	ガイド枠	ガイド枠に沿って切り抜かれます。

3 **画面に被写体を表示し、■（撮影）⇒■（決定）を2回押す**

作成したフレームデータが「フレームフォルダ」に保存されます。

4 **フレームデータ画面に被写体を表示し、■（撮影）⇒■（保存）**

合成された画像が「フォトフォルダ」に保存されます。

- データフォルダに保存されている画像データからフレーム工房の操作を行うこともできます。
- 「切り抜き調節」を「輪郭検出」に設定したときは、切り取り対象の輪郭で、色や明るさの違いがはっきりしているほど、切り取り性能が向上します。
- フレーム工房で作成したフレームデータは、Eメールに添付したり、外部機器にコピーや移動をすることはできません。

スタンプ工房を利用する

画像から人物などを輪郭で切り出しスタンプを作成し、その画像を別の画像にスタンプとして合成して使用することができます。

1 **（1秒以上長押し）⇒（サブメニュー）⇒「画像合成工房」を選び、■（選択）⇒「スタンプ工房」を選び、■（選択）**

モニタ画面上にフレームガイドが表示されます。

2 **「フレーム工房を利用する」（P.136）の操作2～3を行う**

作成したスタンプデータが「スタンプフォルダ」に保存されます。

3 **「固定データ」／「データフォルダ」を選び、■（選択）**

背景として合成したい画像を選びます。固定データの背景画像は5種類の中から選びます。

4 **背景画像を選び、■（選択）を2回押す**

選んだ画像と、スタンプデータが表示されます。

≫スタンプデータの位置を調節するときは、を押します。

：1ドット単位で調節　　（1秒以上長押し）：16ドット単位で調節

5 **■（決定）**

背景画像にスタンプデータが合成されます。

6 **■（保存）**

合成された画像が「フォトフォルダ」に保存されます。

- スタンプ工房で作成したスタンプデータは、Eメールに添付したり、外部機器にコピーや移動をすることはできません。

撮影したフォトを見る

1 ［カメラキー］（1秒以上長押し）⇒［メニュー］（サブメニュー）⇒「撮影データ確認」を選び、■（選択）

データフォルダの「フォトフォルダ」が表示されます。

2 フォルダを選び、■（選択）

3 確認したいデータを選び、■（再生）

撮影時の設定をする

撮影時の機能や画像の特殊効果を設定することができます。

撮影モードを変更する

撮影モードをフォトメールサイズ、壁紙サイズ、VGAサイズ、SXGAサイズ、UXGAサイズ、QXGAサイズから選ぶことができます。撮影モードの特長については、P.129をご参照ください。

1 モニタ画面を表示（P.134）⇒［メニュー］（サブメニュー）⇒「撮影モード」を選び、■（選択）

2 撮影モードを選び、■（選択）

モニタ画面に撮影モードのアイコンが表示されます。

≫モニタ画面で［キー］を押しても、撮影モードを変更することができます。

画面を反転して表示する

画面を反転して表示することができます。セルフスタイルで撮影するときに設定すると便利です。

1 モニタ画面を表示（P.134）⇒［メニュー］（サブメニュー）⇒「鏡像設定」を選び、■（選択）

≫モニタ画面で［9］を押しても、反転して表示することができます。

≫もう一度同じ操作をすると、鏡像設定が解除されます。

・フェイスビュー時は、鏡像設定にかかわらずフェイスビュー用の向きで表示されます。
・カメラ機能を終了したり、フェイスビューにすると、鏡像設定は解除されます。

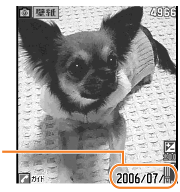
日付スタンプを設定する

フォトメールサイズや壁紙サイズ、連写モードでの撮影時にモニタ画面の右下に日付を合成することができます。日付の文字色は10種類から選びます。

1 モニタ画面を表示（P.134）⇒［メニュー］（サブメニュー）⇒「日付スタンプ」を選び、■（選択）⇒「文字色設定」を選び、■（選択）

2 文字色を選び、■（選択）⇒「ON」を選び、■（選択）

日付スタンプを設定すると、モニタ画面に日付スタンプが表示されます。



日付スタンプ

・VGAサイズ、SXGAサイズ、UXGAサイズ、QXGAサイズでは日付スタンプを設定できません。
・連写撮影後にインデックスを壁紙サイズで保存したときも、日付スタンプが合成されます。

フレームを設定する

フォトの撮影時やムービーの録画時に、固定データのフレーム、EZwebでダウンロードしたフレーム、フレーム工房で作成したフレームを合成し、撮影／録画することができます。

1 **モニタ画面を表示（P.134）⇒［サブメニュー］（サブメニュー）⇒「フレーム」を選び、［■］（選択）**

2 **「固定データ」／「データフォルダ」を選び、［■］（選択）**
固定データのフレームは17種類（フォト：15種類、ムービー：2種類）の中から選びます。
≫フレームを解除する場合は、「フレームなし」を選びます。

3 **フレームを選び、［■］（選択）⇒［■］（選択）**
フレームが合成されたモニタ画面が表示されます。



・フォトの場合、VGAサイズ、SXGAサイズ、UXGAサイズ、QXGAサイズではフレームを設定できません。
・カメラ機能を終了すると、フレームの設定は「フレームなし」に戻ります。

画質を設定する

SXGAサイズ、UXGAサイズ、QXGAサイズで撮影する場合は、フォトの画質をファインモード、ノーマルモード、メールモード（SXGAサイズのみ）から選ぶことができます。

1 **モニタ画面を表示（P.134）⇒［サブメニュー］（サブメニュー）⇒「フォト画質」を選び、［■］（選択）**

2 **画質を選び、［■］（選択）**
モニタ画面にフォト画質のアイコンが表示されます。

GPS情報を付加する

撮影したフォト、ムービーにGPS情報を付加することができます。

1 **モニタ画面を表示（P.134）⇒［サブメニュー］（サブメニュー）⇒「EZナビ／GPS情報」を選び、［■］（選択）⇒「はい」を選び、［■］（決定）**

2 **付加するGPS情報を選び、［■］（選択）**
GPS情報を付加すると、モニタ画面に「［GPS］」が表示されます。

・フォト、ムービーを保存したあと、GPS情報は破棄され、モニタ画面の「［GPS］」が非表示になります。続けて撮影してもGPS情報は付加されません。

色調を調整する

画像の彩度を調整することができます。

1 **モニタ画面を表示（P.134）⇒［サブメニュー］（サブメニュー）⇒「カメラ設定…」を選び、［■］（選択）⇒「色調調整」を選び、［■］（選択）**

2 **色調を選び、［■］（選択）**

標準	標準の設定
あざやか	画像の彩度を上げて鮮やかな色調にします。
あっさり	画像の彩度を下げて落ち着いた色調にします。

モニタ画面に色調のアイコンが表示されます。

・ナイトモードに設定している場合は、色調調整はできません。
・カメラ機能を終了すると、色調は「標準」に戻ります。

特殊効果を設定する

画像をセピア調（古い写真のような色調）やモノクロに加工することができます。

1 **モニタ画面を表示（P.134）⇒ □（サブメニュー）⇒「カメラ設定…」を選び、■（選択）⇒「特殊効果」を選び、■（選択）**

2 **「セピア」／「白黒」／「OFF」を選び、■（選択）**

・カメラ機能を終了すると、特殊効果の設定は「OFF」に戻ります。

シャッター音を設定する

撮影時のシャッター音を4種類から選ぶことができます。

1 **モニタ画面を表示（P.134）⇒ □（サブメニュー）⇒「カメラ設定…」を選び、■（選択）⇒「シャッター音」を選び、■（選択）**

2 **シャッター音を選び、■（選択）**

≫□（再生）を押すと、シャッター音を確認することができます。

・シャッター音は「マナーモード」の設定に関係なく、常に音が鳴ります。音量は変更できません。
・シャッター音を設定しても、連写モードで撮影する場合は、連写モード専用のシャッター音が鳴ります。

フリッカー調整を設定する

蛍光灯の近くなどで撮影する場合、現在の地域の周波数（50Hz／60Hz）を設定して、画面のちらつき（フリッカー）を軽減することができます。
※お買い上げ時は、「東日本（50Hz）」に設定されています。

1 **モニタ画面を表示（P.134）⇒ □（サブメニュー）⇒「カメラ設定…」を選び、■（選択）⇒「地域設定」を選び、■（選択）**

2 **「東日本（50Hz）」／「西日本（60Hz）」を選び、■（選択）**

連写速度／連写枚数を設定する

連写撮影時の連写速度と連写枚数を選ぶことができます。

1 **モニタ画面を表示（P.134）⇒ □（サブメニュー）⇒「連写設定」を選び、■（選択）**

2 **「連写速度」／「連写枚数」を選び、■（選択）**

3 **連写速度または連写枚数（9枚／4枚）を選び、■（選択）**

≫連写速度で「はやい」／「ふつう」／「おそい」を選んだ場合は、撮影時に■（撮影）を1回押すと、連写枚数分、自動的に撮影されます（オート連写撮影）。
「マニュアル」を選んだ場合は、撮影時に■（撮影）を押すごとに1枚ずつ撮影されます（マニュアル連写撮影）。

セルフタイマーを設定する

セルフタイマーを設定して撮影することができます。撮影時の手ぶれ防止としても使用できます。

1 **モニタ画面を表示（P.134）⇒ □（サブメニュー）⇒「セルフタイマー」を選び、■（選択）**

2 **「10秒」／「5秒」／「2秒」／「OFF」を選び、■（選択）**

モニタ画面にセルフタイマーのアイコンが表示されます。
≫■（開始）を押すと、設定時間経過後に撮影が行われます。

・セルフタイマーでの撮影時、本体は安定した場所に置いてください。傾いたところやぐらついた台の上などに置くと、落下して故障・破損の原因となります。
・セルフタイマーは一度撮影すると「OFF」に戻ります。
・セルフタイマーで撮影中は、カメラランプが点滅します。また、以下の操作を行えます。

■（撮影）	カウントダウンを中止して、すぐに撮影
アプリ（中止）	セルフタイマーを「OFF」にして、モニタ画面に戻る
メモ/クリア	セルフタイマーを「ON」のまま、モニタ画面に戻る

・セルフタイマーで撮影する場合、「シャッター音を設定する」（P.140）の設定にかかわらず、セルフタイマー専用のシャッター音が鳴ります。

ホワイトバランスを調整する

撮影時の場所の明るさや状況の違いによって、画像の色合いが実際の色合いとは異なって撮影されてしまう場合があります。そのような場合に、実際の色合いに近づけるようにモニタ画面でホワイトバランスを調整することができます。

1 モニタ画面を表示（P.134）⇒ ▣（サブメニュー）⇒「ホワイトバランス」を選び、■（選択）

2 調整値を選び、■（選択）

オート	標準の設定
太陽光	屋外晴天下での撮影用
くもり	屋外曇天下での撮影用
蛍光灯（昼光色）	屋内蛍光灯（昼光色）下での撮影用
蛍光灯（昼白色）	屋内蛍光灯（昼白色）下での撮影用
白熱灯	屋内白熱電球下での撮影用

モニタ画面にホワイトバランスのアイコンが表示されます。
≫モニタ画面で # を押しても、ホワイトバランスを調整することができます。

・ナイトモードに設定している場合は、ホワイトバランスは調整できません。
・カメラ機能を終了すると、ホワイトバランスは「オート」に戻ります。

ナイトモードを設定する

暗い場所での撮影時に設定します。

1 モニタ画面を表示（P.134）⇒ ▣（サブメニュー）⇒「ナイトモード」を選び、■（選択）

2 「OFF（通常モード）」／「ON（ナイトモード）」を選び、■（選択）

ナイトモードに設定すると、モニタ画面に「★」が表示されます。

・ナイトモードに設定している場合は、色調調整、ホワイトバランスの調整、連写モードでの撮影はできません。
・カメラ機能を終了すると、ナイトモードは「OFF（通常モード）」に戻ります。

ムービーを録画する

カメラ機能を利用してムービーを録画することができます。ムービーを録画した場合、標準S／MモードはAMC形式、高品質M／Lモードは3GP形式、全画面モードは3G2形式で保存されます。

ムービーを録画する

1 ■⇒「カメラ」を選び、■（選択）⇒2「ムービー」を押す

モニタ画面が表示されます。

2 画面に被写体を表示し、■（録画）

録画開始音が鳴り、録画が開始され、画面に「●REC」が表示されます。

≫アプリ（⏸）を押すと、一時停止します。

3 ■（停止）または録画時間経過

≫録画をやり直す場合は、メモ/クリア⇒「はい」を選び、■（決定）を押します。

≫録画したムービーを保存前に再生する場合は、サブメニュー（サブメニュー）⇒「再生」を選び、■（選択）を押します。

4 ■（保存）

・サイドキーを使って操作することもできます。

キー操作	動作
クリア	撮り直し
クリア（1秒以上長押し）	カメラ機能終了
◄ ►	ズーム
◄ ►（►）	Eメール添付（プレビュー画面）
•	サブメニューの表示 ◄ ►で項目を選び、•を押して機能を実行します。
•（1秒以上長押し）	モバイルライトの点灯／消灯（録画開始前）、一時停止／解除（録画中・録画終了後）
カメラ	録画開始／終了、録画したムービーの保存

・カメラ起動時の録画モードは前回録画した録画モードです。
・録画中、録画残り時間の目安を録画時間バーで表示します。
・録画モードによって決められた録画時間が経過すると録画終了音が鳴り、録画が停止します。録画時間および録画サイズについては、「データサイズについて」の「ムービー」（P.130）をご参照ください。
・タイトルは、録画モードにより以下のようになります。

標準Sモード	S_YYMMDD_hhmm~XX（S_保存した年月日_時間~連番）
標準Mモード、高品質M／Lモード	YYMMDD_hhmm~XX　（保存した年月日_時間~連番）
全画面モード	YYMMDD_hhmm~SS　（保存した年月日_時間~秒数※）

※ 本体のデータフォルダに保存された場合は連番になります。

・モニタ画面表示中、本体を閉じると待受画面に戻ります。ただし、録画中に閉じると録画が終了してディスプレイにプレビュー画面（全画面モード時は待受画面）が表示されます。
・録画中や録画終了後電源を押すと破棄終了の確認画面が表示され、カメラ機能を終了することができます。また、プレビュー画面で約60秒間操作をせずに待受画面に戻った場合は、待受画面に「📷/🎥未保存あり」が表示されます。次にカメラ機能を起動したときは、未保存の画像のプレビュー画面が表示されます。ただし、電源をOFFにした場合は、未保存の画像は消去されます。

・ムービー録画のモニタ画面およびプレビュー画面で表示されるサブメニューは以下の通りです。ただし、画面によって表示される項目が異なります。

録画モード	録画モードの変更	
再生	録画したムービーを保存前に再生	
鏡像設定	画面の向きを回転して表示	
録画音声	録画音声の設定	
プレビュー設定	プレビュー方法の設定	
ムービー編集	**テロップ編集**	文字の合成
	アフレコ編集	音声の合成
フレーム	フレームの合成	
拡大表示	表示サイズの設定	
EZナビ／GPS情報	GPS情報の付加	
フォト	フォトモードに切替	
カメラ設定	**プレビュー設定**	プレビュー方法の設定
	色調調整	画像の彩度を調整
	特殊効果	セピア調やモノクロで撮影
	録画開始／終了音	録画開始音／録画終了音の設定
	地域設定	フリッカー調整の設定
セルフタイマー	セルフタイマーの利用	
ホワイトバランス	ホワイトバランスの調整	
露出補正	明るさの調整	
撮影データ確認	撮影したムービーを確認	
フォルダ使用状況	ムービー保存先のデータフォルダの使用状況を確認	

録画したムービーを見る

1 **[■]⇒「カメラ」を選び、[■]（選択）⇒[2]「ムービー」を押す⇒[サブメニュー]（サブメニュー）⇒「撮影データ確認」を選び、[■]（選択）**

データフォルダの「ムービーフォルダ」が表示されます。

2 **フォルダを選び、[■]（選択）**

3 **確認したいデータを選び、[■]（再生）**

録画時の設定をする

録画時の音声あり／なしや録画時の機能を設定できます。以下の機能は、フォトの撮影時にも設定できます。

- 鏡像設定
- フレーム
- EZナビ／GPS情報
- 色調調整
- 特殊効果
- 地域設定
- セルフタイマー
- ホワイトバランス

録画モードを変更する

録画モードを標準S／M、高品質M／L、全画面から選ぶことができます。

1 モニタ画面を表示（P.142）⇒［サブメニュー］（サブメニュー）⇒「録画モード」を選び、［■］（選択）

2 録画モードを選び、［■］（選択）
モニタ画面に録画モードのアイコンが表示されます。
≫モニタ画面で［キー］を押しても、録画モードを変更することができます。

録画音声を設定する

1 モニタ画面を表示（P.142）⇒［サブメニュー］（サブメニュー）⇒「録画音声」を選び、［■］（選択）

2 「音声あり」／「音声なし」を選び、［■］（選択）
「音声なし」に設定すると、モニタ画面に「［アイコン］」が表示されます。

・録画音声は一度録画する、またはムービー機能を終了すると「音声あり」に戻ります。

拡大表示を設定する

録画時やプレビュー再生時の表示サイズを設定することができます。

1 モニタ画面を表示（P.142）⇒［サブメニュー］（サブメニュー）⇒「拡大表示」を選び、［■］（選択）

2 表示方法を選び、［■］（選択）
≫モニタ画面（録画開始前のみ）またはプレビュー画面で［キー］を押しても、表示を切り替えることができます。

・全画面モードでは、拡大表示は設定できません。

プレビューを設定する

録画終了直後に、ムービーを自動再生するか手動再生するかを設定します。

1 モニタ画面を表示（P.142）⇒［サブメニュー］（サブメニュー）⇒「カメラ設定」を選び、［■］（選択）⇒「プレビュー設定」を選び、［■］（選択）

2 プレビュー方法を選び、［■］（選択）

・全画面モードでは、プレビューは設定できません。

録画開始音／録画終了音を設定する

録画の開始時や終了時に鳴る音を4種類から選ぶことができます。

1 モニタ画面を表示（P.142）⇒［サブメニュー］（サブメニュー）⇒「カメラ設定」を選び、［■］（選択）⇒「録画開始／終了音」を選び、［■］（選択）

2 録画開始音／終了音を選び、［■］（選択）
≫［キー］（再生）を押すと、録画開始音／終了音を確認することができます。

・録画開始終了音は「マナーモード」の設定に関係なく、常に音が鳴ります。音量は変更できません。
・セルフタイマーで録画する場合は、録画開始音／録画終了音の設定にかかわらず、セルフタイマー専用の録画開始音／録画終了音が鳴ります。

データフォルダ

データフォルダについて

「Toshiba User Club Site」を始めとするEZwebからダウンロードしたデータ（P.186）、「画像を編集する」（P.155）や「ムービーを編集する」（P.159）で作成したデータ、外部機器から受信したデータ（P.311）などはデータフォルダに保存されます。保存したデータは待受画面や着信音などとして利用できます。

保存できるデータの一覧

フォルダ		概要	アイコン※1	拡張子
全データ表示		すべてのデータ※2	データにより異なる	
ユーザフォルダ		ほかのフォルダから移動したデータ※3		
	フォルダ1～9	すべてのデータを自由に移動可	データにより異なる	
	プライベート※4			
ムービーフォルダ		カメラで録画したムービー		
	全データ表示	すべてのムービーを表示		.AMC、.3G2、.3GP
	録画日フォルダ	選んだ日に録画したムービーを表示		
フォトフォルダ		カメラで撮影したフォト		
	全データ表示	すべてのフォトを表示		.JPG
	撮影日フォルダ	選んだ日に撮影したフォトを表示		
ボイスフォルダ		Myボイスメモで録音した音声		.QCP
EZムービー		EZムービー		.AMC、.3G2、.3GP
ミュージック		au Musicに関するデータ		
	着うたフル	着うたフル®、着うたフル®サスペンドデータ		.KMF
	プレイリスト	EZプレイリスト、ユーザプレイリスト		.KPL
	PCデータ	LISMO Music Storeで購入した着うたフル®、CDからパソコンに読み込んだ楽曲データ		.KMF
サウンド		EZ「着うた®」		.3G2、.3GP
		メロディ		.MMF、.M3F、.MQF
		アニメ＆メロディ		
		着Flash（アニメ）		.SWF
		EZ･FM録音データ		.3G2
ボイス		ボイス		.QCP、.HVS、.AMC、.3G2、.3GP
グラフィック※5		ピクチャ		.PNG、.GIF、.JPG、.BMP
		アニメ		.MMF、.M3F、.MQF、.GIF
		Flash®		.SWF
カラオケ		テキスト＆メロディ		.MMF、.M3F、.MQF
		アニメ＆テキスト＆メロディ		
		アニメ＆テキスト		
フォトミキサー		フォトミキサーに関するデータ		
	テンプレート	テンプレート		.MMF、.M3F、.MQF
	コレクション	アニメーション作品		
ダウンロードメニュー		ダウンロードメニュー（ランチャーメニュー）		.SWF
フレーム		ピクチャフレーム、ムービーフレーム、フレーム工房で作成したフレーム		.PNG
スタンプ		ピクチャスタンプ、スタンプ工房で作成したスタンプ		.PNG

フォルダ		概要	アイコン※1	拡張子
辞書		かな漢辞書		.DI1
		予測辞書		.YS2
PIM情報		アドレスカード		.VCF
		スケジュールカード		.VCS、.ICS
		タスクカード		
テキスト		SMAFテキスト		.MMF、.M3F、.MQF
		テキスト		.TXT
チャンネルボックス		EZチャンネルの登録番組		.TAR
マルチフォルダ		マルチパック（番組）		.TAR
ブックフォルダ		ブック		.TAR
Eメールフォルダ		Eメールデータ		
	受信ボックス	受信メール		.VMG
	送信ボックス	送信メール		.VMG
ダウンロードフォント		文字フォント		.MTF
PCドキュメント		Microsoft® Word、Microsoft® Excel、Microsoft® PowerPoint®、PDFデータ、HTMLデータ、mHTMLデータ		.DOC、.XLS、.PPT、.PDF、.HTM、.MHT
不明フォルダ		ごみ※6		東芝独自仕様
		上記以外のデータ		上記以外

※1 不正データのときは、「」などのようにアイコンに「×」がついて表示されます（不明フォルダに登録されているデータ「」を除く）。
※2 ユーザフォルダの「プライベート」フォルダ、チャンネルボックス、Eメールフォルダのデータは表示されません。
※3 ミュージックフォルダ、チャンネルボックス、Eメールフォルダのデータは移動できません。
※4 プライベートフォルダを選ぶと、ロックNo.入力画面が表示されます。他人に知られたくないデータや全件削除時に削除したくない大切なデータを移動すると便利です。
※5 ダウンロードしたデータの種類やサイズによっては、正しく表示されない場合があります。また、表示に時間がかかる場合があります。
※6 自動的に作成される場合がありますが、削除してください。

・画面のレイアウトや表示内容は1つの例を示しており変更される場合があります。
・データフォルダには最大5,000件または、約983MBまでデータを保存できます。
・Flash®（フラッシュ）とは画像やアニメーションを組み合わせた、動的なインターフェースを持つ次世代コンテンツです。
・お客様のau ICカードを挿入していない場合は、著作権保護ありのデータの表示／操作が制限される場合があります。

データを表示／再生する

1 ■⇒「データフォルダ」を選び、■（選択）

登録されているデータによって表示される画面は異なります。
» （）を押すと、以下のように表示を切り替えることができます。※

本体のフォルダ ←→ miniSD™カードのフォルダ

※全データ、ダウンロードメニュー、ダウンロードフォント、Eメールフォルダ表示中は切り替えることができません。



2 フォルダを選び、■（選択）

3 表示／再生したいデータを選び、■（再生）

»着うたフル®を選び、（プレビュー）を押すと、確認再生が始まります。

・タイトル表示情報が含まれるデータを再生した場合は、アイコンが表示されない場合があります。
・メロディ（EZ「着うた®」、ボイス除く）などを再生中は、以下の操作を行えます。
[サブメニュー]（サブメニュー）を押して、サブメニューから操作することもできます。

キー操作	動作	キー操作	動作
[◁○▷]	巻き戻し／早送り	[△○▽]	音量調節
[アプリ]	一時停止／再開	[0]	拡大再生／等倍再生※
[メモ/クリア]	停止		

※アニメを含むデータのみ操作できます。

・Flash®を再生中は、以下の操作を行えます。
ただし、データによっては、操作通りの動作をしない場合があります。

キー操作	動作	キー操作	動作
[■]	ページ内リンク選択※／アクション／再開（一時停止中）	[△○▽]	カーソル移動
[0]～[9]、[*]、[#]	データにより異なる	[メモ/クリア]	一時停止／再生終了

※リンクが設定されている場合、電話をかける（Phone To）、メールの送信（Mail To）、サイトへジャンプ（URL To）、文字入力画面の表示をすることができます。

・ムービーデータ再生中は、以下の操作を行える場合があります。

キー操作	動作	キー操作	動作
再生中⇒[◁○▷]（長押し）	巻き戻し再生／早送り再生	一時停止中⇒[○▷]（長押し）	スロー再生
		[1]	静止画保存
一時停止中⇒[◁○▷]	コマ戻し／コマ送り	[0]	拡大再生／等倍再生※
		[#]	全画面再生／通常再生

※全画面再生中は操作できません。

・EZ·FM録音データ再生中は、以下の操作を行えます。

キー操作	動作	キー操作	動作
再生中⇒[◁○▷]（長押し）	巻き戻し再生／早送り再生	一時停止中⇒[◁○▷]	スキップ

・ダウンロードメニュー、辞書、ダウンロードフォントは、専用コンテンツ「Toshiba User Club Site」からダウンロードすることができます。
・拡張子が「.TXT」のテキストは200KB、SMAFテキストは240KBまで再生できます。
・QVGAサイズ（横320×縦240）のムービーデータ再生時は全画面再生され、Sサイズ（横96×縦80）、Mサイズ（横128×縦96）、Lサイズ（横176×縦144）、LLサイズ（横240×縦180）のムービーデータ再生時は、通常再生されます。ただし、ムービーデータの再生方法（全画面再生／通常再生、拡大再生／等倍再生）を変更して終了したときは、次回再生時は終了時の再生方法で再生されます。
・W44Tで表示・再生できる画像の最大サイズは、以下の通りです。

種類	サイズ（横×縦）
ピクチャ（gif、jpg、png、bmp）	352×352 （jpg画像のみ640×480、800×600、1,024×768、1,144×880、1,152×864、1,280×960、1,600×1,200、2,048×1,536）
アニメ（gif）	352×352
ムービー（amc、3gp、3g2）	96×80、128×96、176×144、240×180、320×240
フレーム、スタンプ	352×352

・W44Tで撮影したムービー以外は、再生できない場合があります。

・フォルダ一覧画面で表示されるサブメニューは以下の通りです。ただし、選んだフォルダによって表示される項目が異なります。

フォルダ名編集	ユーザフォルダのフォルダ名を編集
オートプレイ	選んだフォルダ内のデータを連続して再生 ※保存されているデータによっては、オートプレイ機能を利用できない場合があります。
全件削除	データフォルダ内のデータをすべて削除
フォルダ内削除	選んだフォルダ内のデータを削除 ※フォルダは残ります。
フォルダ削除	選んだフォルダ内のデータを削除 ※フォルダも削除されます。
フォルダ使用状況	データフォルダの使用状況を確認
データ転送	パソコンなどの外部機器とデータをやりとり

・データ一覧画面で表示されるサブメニューは以下の通りです。ただし、選んだデータによって表示される項目が異なります。

登録	選んだデータを着信音、待受画面、アドレス帳などに登録
着うた登録…	選んだ着うたフル®の一部を着うた®に変換して、着信音などに登録
Eメール添付	データをEメールに添付
サイトへ接続	選んだデータに登録されているサイトへアクセス
フォトミキサー編集	フォトミキサーを利用
コピー	データをminiSD™カードへコピー
移動	データをユーザフォルダ、miniSD™カードなどに移動 ※ユーザフォルダ内のデータを元のフォルダに移動することもできます。
削除	データを削除
EZナビ／GPS情報	選んだデータのGPS情報の登録／利用
画像編集	選んだ画像を編集
画像切出	選んだ画像の一部を切り出して、別の画像を作成
ファイルサイズ変換	選んだ画像の画質を調整して、ファイルサイズを小さくした画像を作成
ムービー編集	選んだムービーを編集
静止画保存	着うたフル®の壁紙用画像を保存
Bluetooth送信	選んだデータをBluetooth™を利用して送信
赤外線送信	選んだデータを赤外線を利用して送信
アドレス詳細表示	Eメールの「From」、「To」などに設定されているアドレスを確認
詳細情報	選んだデータの詳細情報を確認
データ移動…	番組をマルチフォルダ（電子書籍はブックフォルダ）へ移動
データ削除	番組を削除
解約	番組を解約
タイトル編集	選んだデータのタイトルを編集
ソート	データを並べ替え
サムネイル表示設定	表示方法の変更

・データ表示／再生画面で表示されるサブメニューは以下の通りです。ただし、データによって表示される項目が異なります。

登録	再生中のFlash®、着Flash（アニメ）を機能に登録
音量変更	再生中のFlash®、着Flash（アニメ）の再生音量を変更
再生クオリティ変更	再生中のFlash®、着Flash（アニメ）の画質を設定 「high」は画質を重視し、「low」は軽快な動作を重視します。 「medium」は「high」と「low」の中間です。
再開	再生を再開
時間指定ジャンプ	時間を指定して再生位置を変更 ※再生位置が指定した時間に正確に変更されないことがあります。
%指定ジャンプ	割合を指定して表示位置を変更 100%の場合はテキストの最後尾を表示します。
コピー	表示中の情報をクリップボードへコピー
巻き戻し／早送り	巻き戻し／早送り
全件登録	表示中のPIM情報の取り込み
Eメール添付	表示中のデータをEメールに添付
全画面再生	表示中のEZムービー、ピクチャなどを全画面で再生
拡大再生／等倍再生	表示中のデータの再生サイズを切り替え
画像編集	表示中の画像を編集
画像切出	表示中の画像の一部を切り出して、別の画像を作成
ムービー編集	表示中のムービーを編集
EZナビ／GPS情報	表示中のデータのGPS情報の登録／利用
ファイルサイズ変換	表示中の画像の画質を調整して、ファイルサイズを小さくした画像を作成
静止画保存	表示中のムービーやEZムービーを一時停止したときの画像をJPEG形式で保存
フォトミキサー編集	表示中のテンプレートをフォトミキサーで利用
削除	表示中のデータの削除
アドレス詳細表示	Eメールの「From」、「To」などに設定されているアドレスを確認
本文指定コピー	表示中のEメールの本文をクリップボードへコピー／定型文やメモ帳に登録
文字サイズ	文字サイズを一時的に切り替え ※標準の文字サイズはM332「Eメール文字」で設定します。
詳細情報	表示中のデータの詳細情報を確認

●全画面再生について
EZムービー、ピクチャなどを全画面で再生することができます。ムービーデータ再生中は、ペア／を押すと、ボタン操作のガイド画面が表示されます。ただし、ムービーデータによっては、一部機能（テロップ表示など）が制限されます。

●拡大再生／等倍再生について
ムービー、EZムービー、ピクチャ、アニメ、SMAF形式（拡張子：.MMF、.M3F、.MQF）のデータは、再生サイズを切り替えることができます。ただし、データによっては切り替えることができない場合があります。

データを機能に登録する

データフォルダに保存されているサウンドやピクチャなどを着信音や待受画面に登録することができます。登録できる機能やデータの種類については、以下の通りです。

フォルダ	利用可能な登録先
全データ表示	※1
ユーザフォルダ	※1
ムービーフォルダ	「EZムービー」のデータと同じ
フォトフォルダ	「グラフィック」のピクチャと同じ
ボイスフォルダ	「ボイス」のデータと同じ
EZムービー	画像のみ：着信画面※3 音声＋画像：着信画面※2　通常着信音※3　非通知着信音※3　公衆電話着信音※3　通知不可能着信音※3　アラーム音※3
ミュージック	着うたフル®：アラーム音 LISMO Music Storeで購入した着うたフル®：アラーム音
サウンド※4	通常着信音※5　Eメール受信音※5　お知らせ受信音※5　Cメール受信音※5　非通知着信音※5　公衆電話着信音※5　通知不可能着信音※5　アラーム音※5
ボイス	通常着信音※5　Eメール受信音※5　お知らせ受信音※5　Cメール受信音※5　非通知着信音※5　公衆電話着信音※5　通知不可能着信音※5　アラーム音※5
グラフィック	ピクチャ：待受画面　スクリーンセーバ　発信画面　着信画面　Eメール送信画面　Eメール受信画面　Cメール送信画面　Cメール受信画面　EZ接続画面　オープンフォト　アラーム画面 アニメ：スクリーンセーバ　着信画面※6　Eメール送信画面　Eメール受信画面 Flash®：待受画面
カラオケ	－
フォトミキサー	コレクション（メロディ）：通常着信音　Eメール受信音　お知らせ受信音　Cメール受信音　非通知着信音　公衆電話着信音　通知不可能着信音　アラーム音 コレクション（アニメ）：スクリーンセーバ　Eメール送信画面　Eメール受信画面 コレクション（アニメ&メロディ）：通常着信音　非通知着信音　公衆電話着信音　通知不可能着信音　アラーム音
ダウンロードメニュー	ランチャーメニュー
フレーム	－
スタンプ	－
辞書	かな漢辞書：かな漢辞書 予測辞書：予測辞書
PIM情報※7	アドレスカード：アドレス帳 スケジュールカード：スケジュール タスクカード：タスクリスト
テキスト	－
チャンネルボックス	－
マルチフォルダ	－
ブックフォルダ	－
Eメールフォルダ	－
ダウンロードフォント	文字フォント
PCドキュメント	－
不明フォルダ	－

※1 それぞれ、同じデータ種別の利用可能な登録先をご参照ください。
※2 着信画面に登録できるのは「著作権保護なし」の512KB以下のデータです。
※3 登録できるのは512KB以下のデータです。音声＋画像データを設定した場合は、音声と動画の両方が再生されます。ただし、データによっては登録できない場合もあります。
※4 アニメ＆メロディ、着Flash（アニメ）では「Eメール受信音」「お知らせ受信音」「Cメール受信音」は登録先として表示されません。また、EZ･FM録音データは登録できません。
なお、利用可能な登録先に登録したときは、それぞれに対応する画面を優先して表示します。
※5 EZ「着うた®」は、512KB以下のデータのみ登録できます。
※6 着信画面に登録できるアニメーションはGIFのアニメーションのみです。
※7 PIM情報をアドレス帳などに登録する操作については、P.309をご参照ください。

1 登録したいデータを表示／再生（P.147）⇒■（登録）

≫データによっては、□（サブメニュー）⇒「登録」を選び、■（選択）を押します。

2 登録先を選び、■（決定）

登録したデータは、データ一覧画面でアイコンに枠が付き強調されます。

・Eメールの添付などで受信したPIM情報などに、アプリケーションを起動させる必要があるGPS情報が含まれている場合など、GPS情報の内容によっては登録先でお使いになることができません。
・保存されているデータに利用先情報が登録されている場合は、利用可能な登録先のみ表示されます。
・データの形式やサイズによっては、登録できない場合があります。
・PIM情報は登録してもアイコンに枠が付きません。

フォルダやデータを操作／編集する

ユーザフォルダを利用する

ユーザフォルダには、お買い上げ時、通常フォルダの「フォルダ1」～「フォルダ9」と、アクセス制限のある「プライベート」の10個のフォルダがあり、データを分類して保存することができます。また、フォルダの名前を編集することもできます。

・「プライベート」フォルダにアクセスすると、ロックNo.の入力画面が表示されます。
・「プライベート」フォルダに保存されているデータは、データフォルダの「全データ表示」を選んでも表示されません。

フォルダ名を編集する

1 ■⇒「データフォルダ」を選び、■（選択）⇒「ユーザフォルダ」を選び、■（選択）

2 編集したいフォルダを選ぶ⇒□（サブメニュー）⇒［1］「フォルダ名編集」を押す

3 フォルダ名を編集し、■（確定）

・フォルダ名は、全角最大20文字、半角最大40文字まで登録できます。

データをコピー／移動する

データフォルダに保存されているデータを、本体のユーザフォルダに移動したり、miniSD™カードのデジカメフォルダ／データフォルダ／PCフォルダにコピー／移動することができます。

1 データ一覧画面を表示（P.147）

≫データを1件コピー／移動する場合は、コピー／移動するデータを選びます。

2 □（サブメニュー）⇒「コピー」／「移動」を選び、■（選択）

3 コピー／移動先を選び、■（選択）

4 コピー／移動方法を選び、■（選択）

1件コピー／1件移動	データを1件コピー／移動します。
選択コピー／選択移動	複数のデータをコピー／移動します。 ※複数のデータを指定することができます。
全件コピー／全件移動	データを全件コピー／移動します。

≫本体のユーザフォルダに移動する場合は、続けて移動先のフォルダを選びます。

データフォルダ

・PCモード画像（DCF規格準拠のJPEGファイル）をminiSD™カードの「デジカメフォルダ」にコピー／移動する場合は、ファイル名が以下のように変更されます。

フォトフォルダ内のデータ	PAP_XXXX.JPG（XXXX：連番）
グラフィックフォルダ内のデータ	GRL_XXXX.JPG（XXXX：連番）

・待受画面などに登録されているデータをminiSD™カードへ移動すると、登録は解除されます。
・データをコピー／移動するときに、データ移動／上書きの確認画面が表示される場合があります。
・「PCドキュメント」内のデータはユーザフォルダに移動できません。

タイトルを編集する

1 編集したいデータを選ぶ（P.147）⇒□（サブメニュー）⇒「タイトル編集」を選び、■（選択）

2 タイトルを入力し、■（確定）

・タイトルは、全角最大20文字、半角最大40文字まで登録できます。ただし、一部の半角記号や、改行、絵文字などは使用できません。

データを並べ替える

データ一覧画面のデータの並び順を入れ替えることができます。

1 データ一覧画面を表示（P.147）⇒□（サブメニュー）⇒「ソート」を選び、■（選択）

2 ソート方法とソート順を選び、■（選択）

名前順	□（昇順／降順）を押すとソート順を切り替えることができます。
日付順	□（新→古／古→新）を押すとソート順を切り替えることができます。
ファイルサイズ順	□（小→大／大→小）を押すとソート順を切り替えることができます。

・データフォルダを終了すると、並び順は「日付順」の「新→古」に戻ります。
・「名前順」の「昇順」、「降順」それぞれの並び順は以下のようになります。

昇順	降順
半角英数字→半角カタカナ→全角英数字→全角ひらがな→全角カタカナ→全角漢字	全角漢字→全角カタカナ→全角ひらがな→全角英数字→半角カタカナ→半角英数字

・「着うたフル」、「PCデータ」、「チャンネルボックス」、「Eメールフォルダ」内ではデータは並べ替えることができません。

サムネイル表示設定

データ一覧画面をリスト表示、またはサムネイル表示に切り替えることができます。

1 データ一覧画面を表示（P.147）⇒□（サブメニュー）⇒「サムネイル表示設定」を選び、■（選択）

2 表示方法を選び、■（選択）

サムネイル表示



リスト表示



・「サムネイル表示設定」は、「着うたフル」、「PCデータ」、「チャンネルボックス」、「マルチフォルダ」、「ブックフォルダ」、「Eメールフォルダ」内では設定できません。

データの詳細情報を確認する

1 確認したいデータを選ぶ（P.147）⇒［メニュー］（サブメニュー）⇒「詳細情報」を選び、［■］（選択）

≫ディスプレイに表示しきれない部分は［方向キー］を押すと表示されます。

・データの詳細情報は以下のように表示されます。なお、データによって表示される項目が異なります。

ディスプレイ表示	表示される内容	
データタイトル	データのタイトル	
データタイプ	データの種類	
タイムスタンプ	データフォルダに登録された年／月／日／時刻	
参照使用情報	データ利用先の登録状況	
ファイル名	ファイル名（タイトル＋拡張子）	
ファイルサイズ	データサイズ	
保存サイズ	データフォルダの占有サイズ	
画像サイズ	画像サイズ	
サスペンド中ファイルサイズ	現在までにダウンロードしたデータサイズ	
ダウンロード完了サイズ	ダウンロード完了したときのデータサイズ	
著作権保護※1	著作権保護の「あり」／「なし」	
EZチャンネル番組情報	EZチャンネル番組情報（著作権保護／番組お知らせ時間／ステータス／番組サイズ／番組予約サイズ／データ移動）	
Eメール添付	Eメールの添付データとして送信できない場合に「×」	
シリアル転送	M552「データ転送」を利用して転送できない場合に「×」	
SDカードへ保存	miniSD™カードへ保存できない場合に「×」	
PCへバックアップ	パソコンなどの外部機器にコピーできる場合は「○」、コピーできない場合は「×」	
プレイリスト編集	プレイリストデータを編集できない場合に「×」	
GPS情報付加	GPS情報を付加できない場合に「×」	
GPS情報	GPS情報を付加した場合に、そのGPS情報の確認レベル	
タイトル	データ内にあるタイトル	
著作権保護条件※2	著作権保護条件（再生可能回数／再生済回数／再生可能期限／再生可能期間）	
再生時間	データの再生時間	
テロップ編集	テロップ編集できない場合に「×」	
アフレコ編集	アフレコ編集できない場合に「×」	
作成日	プレイリストデータを作成した年／月／日	
提供元	データの販売元や権利者	
フォトミキサー編集	フォトミキサー編集できない場合に「×」	
画像使用	フォトミキサー編集可能な場合に、そのテンプレートで使用する画像点数	
テキスト使用	フォトミキサー編集可能な場合に、そのテンプレートで使用するテキスト点数	
コレクション情報	最大サイズ	そのテンプレートで作成したコレクションの最大サイズ
	編集後Eメール添付	作成したコレクションがEメール添付できない場合に「×」
	編集後シリアル転送	作成したコレクションがM552「データ転送」を利用して転送できない場合に「×」

※1 著作権保護ありのデータは、Eメール添付送信、M552「データ転送」での送信、Bluetooth™送信、赤外線送信することができません。
※2 著作権保護条件として設定されている項目のみ表示されます。

データフォルダ

データをEメールに添付する

1 データ一覧画面を表示（P.147）

≫データを1件添付する場合は、添付したいデータを選びます。

2 □（サブメニュー）⇒「Eメール添付」を選び、■（選択）

≫操作1でGPS情報が付加されたデータを選んだときは、まず以下の添付方法から選びます。

データのみ※	データを添付します。GPS情報はメール本文に挿入しません。 操作3に進んでください。
GPS情報のみ	GPS情報をメール本文に挿入し、データは添付しません。 送信メール作成画面が表示されます。
データ＋GPS情報※	GPS情報をメール本文に挿入し、データを添付します。 送信メール作成画面が表示されます。

※添付できないデータの場合は、選択できません。

3 添付方法を選び、■（選択）

1件添付	データを1件添付します。
選択添付	複数のデータを添付します。 ※複数のデータを指定することができます。

送信メール作成画面が表示されます（P.87）。

・著作権保護ありのデータは添付できません。
・添付できるデータは、最大5件または合計500KBまでです。
・データをEメールに添付すると、符号化されて実際より大きなデータとなります。

画像を編集する

データフォルダに保存されている編集可能なピクチャにお好みの加工をすることができます。

フレームを設定する

画像にフレームを合成することができます。EZwebでダウンロードしたフレームやフレーム工房（P.136、157）で作成したフレームも合成することができます。

1 編集したいデータを選ぶ（P.147）⇒□（サブメニュー）⇒「画像編集」を選び、■（選択）⇒1「フレーム」を押す

2 「固定データ」／「データフォルダ」を選び、■（選択）

3 フレームを選び、■（選択）⇒■（決定）⇒■（保存）

・固定データのフレームを選ぶ場合は、15種類の中から選ぶことができます。

スタンプを合成する

画像にスタンプを合成することができます。EZwebでダウンロードしたスタンプやスタンプ工房で作成したスタンプも合成することができます。

1 編集したいデータを選ぶ（P.147）⇒□（サブメニュー）⇒「画像編集」を選び、■（選択）⇒2「スタンプ」を押す

2 「固定データ小」／「固定データ大」／「データフォルダ」を選び、■（選択）

3 スタンプを選び、■（選択）

4 ✣でスタンプの位置を調整し、■（決定）

✣：1ドット単位で調整　✣（1秒以上長押し）：16ドット単位で調整

≫スタンプの位置を調整したあと□（連続）を押すと、同じスタンプを合成することができます。

5 ■（保存）

・固定データのスタンプを選ぶ場合は、20種類の中から選ぶことができます。

文字を合成する

画像に文字を合成することができます。

1 **編集したいデータを選ぶ（P.147）⇒ (サブメニュー）⇒「画像編集」を選び、■（選択）⇒ 3「文字合成」を押す**

2 **設定する項目を選び、■（選択）**

文字を入力すると、操作3の「合成」が表示されます。

文字入力	文字を入力します。
文字色	文字色を11種類から選びます。
背景色	文字の背景色を11種類から選びます。

3 **「合成」を選び、■（選択）**

4 **で文字の位置を調整し、■（決定）**

：1ドット単位で調整　　（1秒以上長押し）：16ドット単位で調整

5 ■（保存）

・文字は全角最大10文字、半角最大20文字まで登録できます。

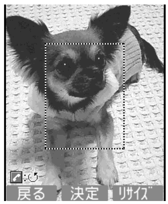
画像を切り出す

待受画面や着信画面設定などの目的に合わせて画像サイズを選び、画像を切り出すことができます。

1 **編集したいデータを選ぶ（P.147）⇒ (サブメニュー）⇒「画像編集」を選び、■（選択）⇒ 4「トリミング」を押す**

2 **切り出したい画像のサイズを選び、■（選択）**

≫ （ :↺）を押すと、画像が左回りに90度ずつ回転します。また、 （リサイズ）を押すと、横サイズ基準縮小→縦サイズ基準縮小→2倍（横176×縦176以下の場合のみ）→等倍の順番で縮小／拡大できます。



3 **で切り出し位置を調整し、■（決定）**

：1ドット単位で調整　　（1秒以上長押し）：16ドット単位で調整

4 ■（保存）

・選べるトリミングサイズ（ドット）は以下の通りです。

待受・スクリーンセーバ画面	横240×縦320	QCIF（144×176）	横144×縦176
発着信・メール送受信	横240×縦116	タイルサイズ（60×80）	横60×縦80
アラーム・EZ接続画面	横240×縦174	プレイリスト（80×80）※	横80×縦80
QQVGA（120×160）	横120×縦160	※JPEG形式のピクチャのみ選べます。	

・画像サイズがトリミングのサイズより小さい場合は、切り出しの位置は調整できません。また、このときリサイズで画像を拡大すると、画像が粗くなる場合があります。

画像を回転する

1 編集したいデータを選ぶ（P.147）⇒□（サブメニュー）⇒「画像編集」を選び、■（選択）⇒5「画像回転」を押す

2 □（左回転）／□（右回転）を押す

» □で回転することもできます。

3 ■（決定）⇒■（保存）

フレーム工房を利用する

画像から人物の顔などを輪郭で切り取りフレームを作成することができます。

1 編集したいデータを選ぶ（P.147）⇒□（サブメニュー）⇒「画像編集」を選び、■（選択）⇒6「フレーム工房」を押す

2 「フレーム工房を利用する」（P.136）の操作2を行う

3 ■（決定）を2回押す

作成したフレームデータが「フレームフォルダ」に保存されます。

・著作権保護ありのフレーム／スタンプを合成した画像データは、フレーム工房を利用できません。

PCモード画像を利用する

PCモード画像とは、画像サイズが640×480以上の画像のことです。

画像のズーム表示を行う

表示する画像がディスプレイの画面サイズより大きい場合、画像のズーム表示を行い、壁紙サイズで保存することができます。

1 ズーム表示を行いたいPCモード画像データを表示（P.147）⇒□（ズーム）

» □（□:↺）を押すと、画像が左回りに90度ずつ回転します。

2 □（＋）

画像が1段階拡大表示され、画面下に□（－）／□（＋）が表示されます。□（＋）を押すと画像が拡大表示され、□（－）を押すと画像が縮小表示されます。
等倍表示のときは「□」が表示されます。また、等倍を超えて拡大しているときは「□」が表示されます。

» □で画像の表示位置を調整します。
　□：1ドット単位で調整
　□（1秒以上長押し）：16ドット単位で調整（ズーム倍率によって、16ドット単位にならない場合があります。）

» 表示範囲を壁紙サイズで保存するには、■（保存）を押します。

・ズーム表示を行える画像サイズとズーム段階は、以下の通りです。

画像サイズ	ズーム段階
VGA（640×480）	28
SVGA（800×600）	31
XGA（1,024×768）	35
A5501T/A5504Tメガサイズ（1,144×880）	36
XGA+（1,152×864）	35
SXGA（1,280×960）	37
UXGA（1,600×1,200）	39
QXGA（2,048×1,536）	40

画像を切り出す

待受画面や着信画面設定などの目的に合わせた画像サイズを7種類の中から選び、画像を切り出すことができます。

1 切り出したいPCモード画像データを表示（P.147）⇒ ［メニュー］（サブメニュー）⇒「画像切出」を選び、［■］（選択）

2 切り出したい画像のサイズを選び、［■］（選択）

≫ ［ペア］（［■］:↺）を押すと、画像が左回りに90度ずつ回転します。また、［アプリ］（ズーム）を押してズーム表示（P.157）をしたり、［メニュー］（リサイズ）を押して横サイズ基準縮小→縦サイズ基準縮小→等倍の順番で縮小／拡大できます。

3 ［十字キー］で切り出し位置を調整し、［■］（保存）

選んだサイズでデータが切り出され、編集元の画像と同じフォルダに保存されます。ただし、「デジカメフォルダ」のデータを切り出した場合は、miniSD™カードの「フォトフォルダ」に保存されます。

［十字キー］：1ドット単位で調整

［十字キー］（1秒以上長押し）：16ドット単位で調整（ズーム倍率によって、16ドット単位にならない場合があります。）

ファイルサイズ変換を行う

画像の画質を調整してデータサイズを小さくすることができます。

1 ファイルサイズ変換を行いたいPCモード画像データを表示（P.147）⇒ ［メニュー］（サブメニュー）⇒「ファイルサイズ変換」を選び、［■］（選択）⇒「はい」を選び、［■］（決定）

・変換できるデータは「VGA（640×480）」、「SXGA（1,280×960）」、「UXGA（1,600×1,200）」、「QXGA（2,048×1,536）」です。それぞれ変換前のデータサイズによって、以下のサイズを目安に変換されます。ただし、撮影した画像によっては、サイズが目安以下にならずに変換が中止される場合があります。

画像サイズ	変換前のデータサイズ	変換後のデータサイズ（目安）
VGA（640×480）※1	100KBを超え、1.5MBまで	100KB以下
SXGA（1,280×960）※1	100KBを超え、1.5MBまで	100KB以下
UXGA（1,600×1,200）※2	500KBを超え、1.5MBまで	500KB以下
QXGA（2,048×1,536）※2	500KBを超え、1.5MBまで	500KB以下

※1 データサイズが100KB以下のデータは変換できません。
※2 データサイズが500KB以下のデータは変換できません。

・画質より圧縮が優先されるため、画像が粗くなる場合があります。
・変換後のデータは、ファイル名の先頭に「ML_」が付いたファイル名で保存されます。

・著作権保護ありの画像データは編集できません。
・電池残量が少ない場合、保存前の画像データは破棄されることがあります。
・GIF形式の画像を編集したときは、PNG形式に変換されて保存されます。その際、GIF形式と同じタイトルで保存されます。
・データサイズが150KBを超えるGIF形式の画像は編集できません。
・カメラの未保存の画像がある場合は、画像を編集できません。

ムービーを編集する

データフォルダの「ムービーフォルダ」または「EZムービー」に登録されている編集可能なムービーデータにテロップを設定したり、アフレコやシーン編集をすることができます。

テロップを設定する

録画したムービーに文字を合成することができます。また、文字や背景の色を選ぶことができます。

1 編集したいデータを選ぶ（P.147）⇒ （サブメニュー）⇒「ムービー編集」を選び、■（選択）⇒ 1「テロップ編集」を押す

テロップ編集メニューが表示されます。

2 1「新規」を押す

3 （▷／▯▯）でテロップの始点を表示し、■（始点）

4 （▷／▯▯）でテロップの終点を表示し、■（終点）

始点から1秒以内に終点を指定してもテロップは1秒間表示されます。

5 （編集）⇒文字を入力し、■（確定）⇒ （決定）

続けてテロップを設定するときは■（次へ）を押して操作3～5を繰り返します。

≫文字入力時に （サブメニュー）⇒「装飾…」を選び、■（選択）を押すと、テロップを装飾できます。

6 4「再生」を押す⇒再生終了後⇒ （戻る）⇒ 4「保存」を押す

・テロップを設定できるのは、標準S／Mモード、高品質M／Lモードのムービーです。
・1テロップあたり全角最大20文字、半角最大40文字または2行まで登録することができます。また、4テロップまで登録することができます。
・テロップ編集メニューで、2「編集」を押すと、テロップ編集画面が表示されます。
- テロップ編集画面では、テロップの表示時間や文字を編集することができます。
- テロップ編集画面で表示されるサブメニューは以下の通りです。

削除	選んだテロップを削除
挿入	選んだテロップの前に新しいテロップを作成
上に移動	選んだテロップの文字を、1つ前のテロップと入れ替え

・テロップ編集メニューで、3「消去」を押すと、テロップをすべて消去できます。

アフレコを利用する

1 編集したいデータを選ぶ（P.147）⇒ （サブメニュー）⇒「ムービー編集」を選び、■（選択）⇒ 2「アフレコ編集」を押す⇒■（開始）

アフレコ録音を開始します。
録音終了後、最初の画面が表示されます。

2 （▷）を押す⇒再生終了後⇒■（OK）⇒ 4「保存」を押す

・アフレコを利用できるのは、標準S／Mモード、高品質M／Lモードのムービーです。他社製の電話機で録画された20秒録画データにもアフレコを利用することができます。ただし、録画データによっては最後の数秒間が削除されることがあります。
・アフレコは録画された秒数（最大20秒）まで可能です。
・アフレコは上書きのみで、元の音声との合成はできません。

シーン編集を利用する

全画面モードで録画したムービーの一部を切り出して、別のムービーとして保存します。

1 編集したいデータを選ぶ（P.147）⇒（サブメニュー）⇒「ムービー編集」を選び、■（選択）⇒3「シーン編集」を押す

2 利用する項目を押す

1「切り出し」	ムービーの一部を切り出して、全画面モードのムービーのまま保存します。 切り出したい範囲を選び※、■（保存）を押します。
2「標準S変換」	ムービーの一部を切り出して、選んだモードのムービーとして保存します。 変換したい範囲を選び※、■（OK）⇒4「保存」を押します。
3「標準M変換」	
4「高品質M変換」	
5「高品質L変換」	

※範囲の選びかたは、「テロップを設定する」（P.159）の操作3～4をご参照ください。

・シーン編集を利用できるのは、全画面モードで録画したムービーのみです。
・切り出し範囲は最大180秒までで、変換は最大15秒までです。
・シーン編集中は、以下の操作を行えます。

キー操作	動作	キー操作	動作
再生中⇒（長押し）	巻き戻し再生／早送り再生	一時停止中⇒	コマ送り／コマ戻し
		一時停止中⇒（長押し）	スロー再生

・著作権保護ありのムービーデータは編集できません。
・電池残量が少ない場合、保存前のムービーデータは破棄されることがあります。

データに含まれているGPS情報を利用する

JPEG形式の画像データ、動画データ（EZ「着うた®」、「ボイス」、「EZ･FM録音データ」を除く）にGPS情報が含まれている場合、GPS情報を利用することができます。また、GPS情報の登録や更新、削除を行うこともできます。GPS情報をEメールで送る操作については、「データをEメールに添付する」（P.155）をご参照ください。
※GPS情報が含まれている場合は、データを選ぶと「」（GPS情報アイコン）が表示されます。

1 GPS情報を利用したいデータを表示（P.147）⇒（サブメニュー）⇒「EZナビ／GPS情報」を選び、■（選択）

≫選んだ画像または動画データにGPS情報がない場合、GPS情報を登録する機能になります。
≫GPS情報が含まれている画像を表示している場合は、（ナビ）を押してEZナビ選択メニューを表示することもできます。

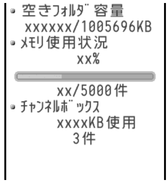
2 利用する項目を選び、■（選択）

地図表示	GPS情報の周辺地図を表示します。
ここへ行く	GPS情報の位置までのナビゲーションを開始します。
GPS情報を更新	GPS情報を更新します。
GPS情報を削除	GPS情報を削除します。
GPS情報表示	GPS情報の詳細を表示します。

・著作権保護ありのデータは、GPS情報の登録／更新／削除ができません。
・データサイズが画像の場合は1,532KB、動画の場合は796KBを超えるデータにはGPS情報を登録できません。また、すでにGPS情報が登録されている場合、GPS情報の更新はできません。

データフォルダの使用状況を確認する

1 **■⇒「データフォルダ」を選び、■（選択）⇒ ▭（サブメニュー）⇒2「フォルダ使用状況」を押す**



・件数表示にはユーザフォルダの「プライベート」フォルダ内にあるファイルは含まれません。

miniSD™カード

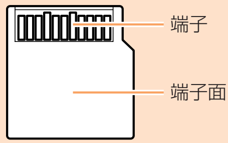
miniSD™カードについて

W44Tでは、miniSD™カードを外部メモリとして利用できます。
W44Tで撮影したフォトやムービー、ダウンロードした様々なデータを保存したり、データフォルダ内のデータやアドレス帳などのデータを保存したりできます。
miniSD™アダプタに装着すると、SD™メモリカードに対応したパソコンなどでも利用できます。



※本書では、miniSD™メモリカードを「miniSD™カード」と記載しています。なお、miniSD™メモリカードは同梱されていません。市販品をお使いください。
※W44Tでは、miniSD™メモリカードに関する機能名などを「SDカードメニュー」や「SDカード」と記載しています。

- ご使用になる前に初期化（フォーマット）してください。初期化のしかたは、「miniSD™カードを初期化する」（P.179）をご参照ください。パソコンなどで初期化するとW44T側で認識できない場合があります。
- 端子に触れたり、水にぬらしたり、汚したりしないようにしてください。
- 曲げたり、折ったり、重いものを載せたりしないでください。
- 持ち運ぶときや保管する際は、金属部分がショートしないように、miniSD™カード付属の専用ケースに入れてください。
- 長時間お使いになったあと、取り外したminiSD™カードが温かくなっている場合がありますが故障ではありません。
- 静電気や電気的ノイズの発生しやすい環境での使用や保管は避けてください。



- miniSD™カードを腐食性の薬品の近くや腐食性ガスの発生する場所に置かないでください。故障、内部データの消失の原因となります。
- miniSD™カードに保存したデータは、別のminiSD™カードやパソコンなどにもコピーしてバックアップしておくことをおすすめします。ただし、著作権保護ありのデータはコピーできません。miniSD™カードの破損などにより、保存したデータが消失した場合、当社として責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 当社基準において動作確認したminiSD™カードは以下の通りです。その他のminiSD™カードの動作確認につきましては、各miniSD™カード発売元へお問い合わせくださいますようお願いいたします。なお、動作確認の最新情報につきましてはauホームページをご覧いただくか、auお客様センターまでお問い合わせください。

メーカー	16MB	32MB	64MB	128MB	256MB	512MB	1GB
東芝	○	○	○	○	○	○	○
松下	○	○	○	○	○	○	○
SanDisk	○	○	○	○	○	○	○
ADTEC	−	○	○	○	○	○	○

※「○」：動作確認済　「−」：未確認もしくは未発売　　2006年5月現在

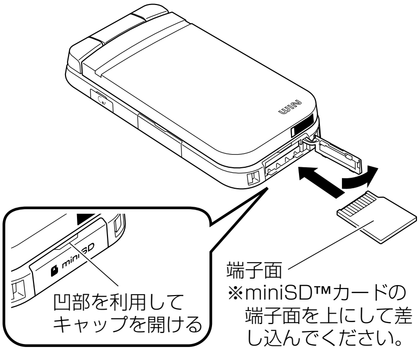
- miniSD™カードは個人情報も保存可能であるため、取扱いには十分ご注意ください。
- 使用しなくなったminiSD™カードを破棄する場合、保存内容が流出するおそれがありますので、保存内容を消去するだけでなく、物理的にminiSD™カードを破壊した上で処分することをおすすめします。
- お客様のau ICカードを挿入していない場合は、著作権保護ありのデータをminiSD™カードにコピー／移動できないなど、著作権保護ありのデータの表示／操作が制限される場合があります。
- miniSD™カードを挿入、取り出したあとは、ゴミが入らないようにメモリカードスロットのキャップをはめてください。
- メモリカードスロットのキャップを強く引っ張ると、キャップが切れたり伸びたりして破損の原因となります。ご注意ください。

miniSD™カードを挿入する

1 メモリカードスロットのキャップを開ける

2 miniSD™カードをメモリカードスロットにカチッと音がするまで差し込む

3 キャップをはめる



・miniSD™カードは正しく挿入してください。正しく挿入されていないとminiSD™カードは利用できません。
・miniSD™カードを挿入すると、待受画面に「」が表示されます。
・miniSD™カードは無理に挿入しないでください。

miniSD™カードを取り出す

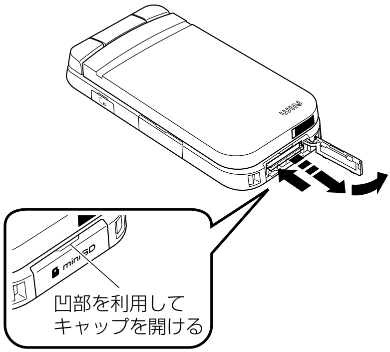
1 メモリカードスロットのキャップを開ける

2 指で軽く押し込んだあと、ゆっくり手前に戻すようにして指を離す

miniSD™カードが少し出てきます。

3 miniSD™カードをゆっくりと引き抜く

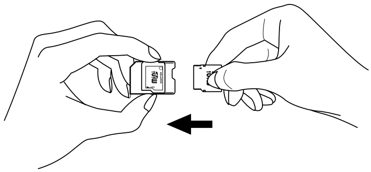
4 キャップをはめる



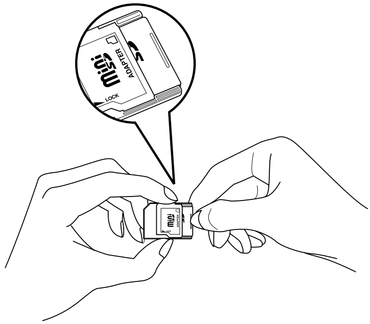
・miniSD™カードを取り出すときは無理に引き抜かないでください。
・miniSD™カードの取り出しや挿入のときに、急に指を離すとカードが飛び出すことがあります。顔などを近づけないでください。特に小さなお子様には触らせないでください。けがの原因となります。
・miniSD™カードを取り出したあとは、乳幼児の手の届く場所には放置しないでください。誤って飲み込んだり、傷害などの原因となります。
・miniSD™カードへアクセスしているときは、miniSD™カードを引き抜いたり、W44Tの電源を切ったり、電池パックを取り外したりしないでください。

miniSD™アダプタに取り付ける／取り外す

図のように、miniSD™カードとminiSD™アダプタの印刷面を上にして、miniSD™カードをminiSD™アダプタの奥まで差し込みます。



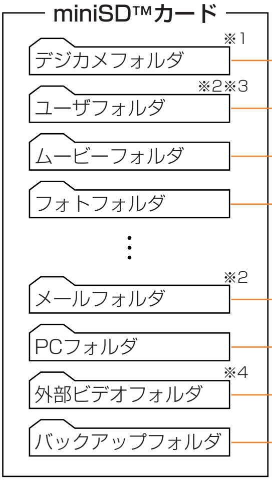
取り外すときは、図のようにminiSD™カードの溝の部分を持って引き抜きます。



・miniSD™アダプタは同梱されていません。市販品をお使いください。
・miniSD™アダプタを持つときは、図のようにminiSD™アダプタの両端を持ってください。miniSD™アダプタの印刷面を持つと、miniSD™アダプタが破損する場合があります。
・miniSD™アダプタにminiSD™カードが装着されていない状態でSD™メモリカード対応機器に挿入しないでください。このような使いかたをすると、機器に不具合が生じる場合があります。
・miniSD™アダプタをSD™メモリカード対応機器に挿入する場合は、正しい方向をご確認のうえご使用ください。
・miniSD™アダプタには、miniSD™カード以外のものを挿入しないでください。miniSD™アダプタの故障や破損の原因になります。
・miniSD™アダプタをねじったり、曲げたり、重いものを載せたりしないでください。miniSD™アダプタが破損します。
・パソコンなどに接続するときは、各取扱説明書に従ってください。

フォルダについて

W44Tに登録されているアドレス帳、Eメール、Cメールなどのバックアップや、画像やムービーなどのデータを保存できます。



- VGAサイズ、SXGAサイズ、UXGAサイズ、QXGAサイズで撮影したフォトが保存されます。
- ムービーの全画面モードで録画したデータが「ムービーフォルダ」に保存されます。また、本体のデータフォルダからコピーまたは移動するとそれぞれのフォルダに保存されます。
- Eメール送受信ボックスやCメール送受信ボックスからメールをコピーしたときは「メールフォルダ」に保存されます。
- パソコンなどからデータを保存するときは、「PCフォルダ」にコピーします。ただし、データの表示／再生はできません。
- 対応機器で録画されたデータが保存されます。
- バックアップしたデータが保存されます。

※1 サブフォルダが作成されます。
※2 サブフォルダを最大100個まで作成できます。
※3 サブフォルダの「プライベート」はありません。
※4 「PRL001」～「PRLFFF」のサブフォルダが作成されます。

miniSD™カードを利用して以下の操作を行うことができます。

●データのコピー／移動

著作権保護ありのデータは移動のみです。ただし、PCフォルダには移動できません。

コピー／移動元	コピー／移動先	参照ページ
本体のデータフォルダ	miniSD™カードのデータフォルダ・デジカメフォルダ・PCフォルダ	P.152
Eメール、Cメール※	メールフォルダ（コピーのみ）	P.100、112
アドレス帳、スケジュール、タスクリスト、EZwebのお気に入り	バックアップフォルダ（コピーのみ）	P.176
miniSD™カードのデータフォルダ	本体のデータフォルダ・デジカメフォルダ・PCフォルダ	P.171
PCフォルダ	本体のデータフォルダ、miniSD™カードのデータフォルダ（移動のみ）	P.174
バックアップフォルダ	アドレス帳、スケジュール、タスクリスト、EZwebのお気に入り（コピーのみ）	P.176

※本体のデータフォルダのEメールフォルダからは、miniSD™カードにコピーできません。

●データの表示／再生（P.170）

●miniSD™カードの管理

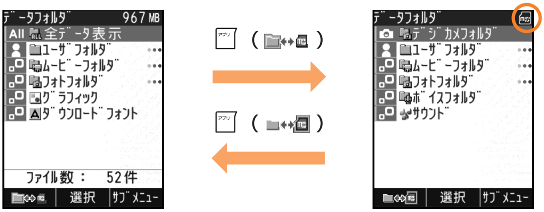
・使用状況の確認（P.179）
・初期化（P.179）

●データのファイル変換（P.179）

●楽曲データリストの更新（P.180）

本体とminiSD™カードの簡易切替機能について

本体とminiSD™カードに同じフォルダがある場合は、（）を押すとフォルダを切り替えることができます（データが保存されていないフォルダには切り替わりません）。
miniSD™カードを選んでいるときは画面の右上に「」が表示されます。



著作権保護ありのデータの保存先について

本体のデータフォルダに登録されている著作権保護ありのデータも、miniSD™カードに移動できます。ただし、データの提供者が許可していない場合は、移動できません。また、miniSD™カードに移動したデータを本体に戻すこともできます。

- 著作権保護ありデータとは著作権が保護されたデータです。W44Tから外に出すことのできないデータですが、データの提供者が許可していれば、著作権保護に対応したminiSD™カードへ移動することができます（移動回数に制限はありません）。また、データは暗号化されるため、保存および移動したときと同じ電話番号のW44Tでのみ再生できます。
- 初めて著作権保護ありのデータをminiSD™カードに保存する際は、時間がかかる場合があります。
- 著作権保護ありのデータが保存されたminiSD™カードをほかの機器（電話番号が異なるW44Tを含む）に挿入しても著作権保護ありのデータを再生したり移動することはできません。ただし、miniSD™カードへ移動したデータは、対応した機種に機種変更（電話番号の変更無し）した場合はお使いになれます。
- パソコンなどで、パソコンのハードディスクや別のminiSD™カードにコピーしても、著作権保護ありのデータは再生できません。また、データが破損して元のminiSD™カードに戻しても再生ができなくなることがあります。

miniSD™カードに保存できるデータの一覧

○：可能　×：不可能

フォルダ	概要	著作権保護	miniSD™カードへの保存	miniSD™カードで再生	miniSD™カードから登録
デジカメフォルダ	カメラで撮影したフォト※1	あり	○	○	○※2
		なし	○	○	○※2
ユーザフォルダ	ほかのフォルダから移動したデータ				
サブフォルダ	すべてのデータ	なし	○	○	○※2
ムービーフォルダ	カメラで録画したムービー	なし	○	○	○※2
全データ表示	すべてのムービーを表示				
録画日フォルダ	選んだ日に録画したムービーを表示				
フォトフォルダ	カメラで撮影したフォト	なし	○	○	○※2
全データ表示	すべてのフォトを表示				
撮影日フォルダ	選んだ日に撮影したフォトを表示				
EZムービー	EZムービー	あり	○※3※4	○	○※2
		なし	○	○	○※2

フォルダ		概要	著作権保護	miniSD™カードへの保存	miniSD™カードで再生	miniSD™カードから登録
ミュージック		au Musicに関するデータ				
	着うたフル	着うたフル®	あり	○※4	○	○※2
	プレイリスト	EZプレイリスト	あり	○※4	○	×
			なし	○	○	×
		ユーザプレイリスト	なし	○	○	×
	PCデータ	LISMO Music Storeで購入した着うたフル®	あり	○※4	○	○※2
		CDからパソコンに読み込んだ楽曲データ	あり	○※4	○	×
サウンド		EZ「着うた®」、メロディ、アニメ＆メロディ	あり	○※3※4	○	○※2
			なし	○	○	○※2
ボイス		ボイス	あり	○※3	○	○※2
			なし	○	○	○※2
グラフィック		ピクチャ、アニメ、Flash®	あり	○※3	○	○※2
			なし	○	○	○※2
カラオケ		テキスト＆メロディ、アニメ＆テキスト＆メロディ、アニメ＆テキスト	あり	○※3	○	×
			なし	○	○	×
フォトミキサー		フォトミキサーに関するデータ				
	テンプレート	テンプレート	あり	○※3	○	×
			なし	○	○	×
	コレクション	アニメーション作品	あり	○※3	○	○※2
			なし	○	○	○※2
フレーム		ピクチャフレーム、ムービーフレーム	あり	○※3	○	×
			なし	○	○	×
スタンプ		ピクチャスタンプ	あり	○※3	○	×
			なし	○	○	×
辞書		かな漢辞書、予測辞書	あり	○※3	×	○※2※5
PIM情報		アドレスカード、スケジュールカード、タスクカード	なし	○	○	○
テキスト		SMAFテキスト、テキスト	あり	○※3	○	×
			なし	○	○	×
マルチフォルダ		マルチパック（番組）	あり	○※3※4	○	×
			なし	○	○	×
ブックフォルダ		ブック	あり	○※4	○※6	×
			なし	○	○	×
PCドキュメント		PCドキュメントデータ	なし	○	○	×
不明		上記以外	あり	○※3	×	×
メールフォルダ※7		Eメール、Cメール	なし	○	○	×
PCフォルダ※8		—	あり	×	×	×
			なし	○	×	×

※1 W44TでVGAサイズ、SXGAサイズ、UXGAサイズ、QXGAサイズで撮影したフォトが保存されます。
※2 機能登録する場合、本体のデータフォルダにデータを移動してから登録します。
※3 PCフォルダから移動する場合のみ保存できます。
※4 データの提供者が許可している場合のみ保存できます。
※5 M517「ダウンロード辞書」を呼び出すと、miniSD™カードに保存した辞書を登録できます。
※6 データによっては再生できないものもあります。
※7 本体のデータフォルダのEメールフォルダからは、miniSD™カードにコピーできません。
※8 W44Tとパソコンなどの間でminiSD™カードを介してデータをやりとりするときに使います。

・各フォルダに保存できる件数は最大1,000件までです。
・コピーするデータの種類によって保存するフォルダが自動的に選ばれ、1件のファイルとしてminiSD™カードに保存されます。
・著作権保護ありのデータには「」などのように「」がついて表示されます。

データフォルダを利用する

miniSD™カードに保存したデータを表示／再生する

1 ■⇒「SDカードメニュー」を選び、■（選択）⇒「データフォルダ」を選び、■（選択）

2 フォルダを選び、■（選択）

3 表示／再生したいデータを選び、■（再生）

・データによっては表示／再生できない場合があります。
・SD_BINDフォルダ（著作権保護フォルダ）内のデータは、パソコンなどW44T以外の機器で操作しないでください。操作した場合、データの表示および著作権保護フォルダからW44Tへの移動ができなくなる場合があります。なお、操作した場合の動作は保証できません。
・miniSD™カードのフォルダ一覧画面で表示されるサブメニューは以下の通りです。ただし、選んだフォルダによって表示される項目が異なります。

フォルダ名編集	選んだフォルダの名前を編集
オートプレイ	選んだフォルダ内のデータを連続して再生 ※保存されているデータによっては、オートプレイ機能を利用できない場合があります。
フォルダ削除	選んだフォルダ内のデータを削除 ※フォルダも削除されます。
フォルダ作成	ユーザフォルダにフォルダを作成
SDカード使用状況	miniSD™カードの使用状況を確認
日付順ソート	フォルダを日付順に並べ替え

・miniSD™カードのデータ一覧画面で表示されるサブメニューは以下の通りです。ただし、選んだデータによって表示される項目が異なります。

登録	選んだデータを着信音、待受画面、アドレス帳などに登録
着うた登録…※	選んだ着うたフル®の一部を着うた®に変換して、着信音などに登録
Eメール添付	データをEメールに添付
サイトへ接続	選んだデータに登録されているサイトへアクセス
コピー	データを本体のデータフォルダや、miniSD™カードのデジカメフォルダ、PCフォルダにコピー
移動	データを本体のデータフォルダや、miniSD™カードのデジカメフォルダ、ユーザフォルダ、PCフォルダに移動
削除	データを削除
ファイルサイズ変換	選んだ画像の画質を調整して、ファイルサイズを小さくした画像を作成
静止画保存※	着うたフル®の壁紙用画像を保存
Bluetooth送信	選んだデータをBluetooth™を利用して送信
赤外線送信	選んだデータを赤外線を利用して送信
詳細情報	選んだデータの詳細情報を確認
タイトル編集	選んだデータのタイトルを編集
日付順ソート	データを日付順に並べ替え
サムネイル表示設定	表示方法の変更

※操作結果のデータは、本体のデータフォルダに保存されます。

・miniSD™カードのデータ表示／再生画面で表示されるサブメニューは以下の通りです。ただし、データによって表示される項目が異なります。

登録	再生中のFlash®を機能に登録
音量変更	再生中のFlash®の再生音量を変更
再生クオリティ変更	再生中のFlash®の画質を設定 「high」は画質を重視し、「low」は軽快な動作を重視します。 「medium」は「high」と「low」の中間です。
再開	再生を再開
時間指定ジャンプ	時間を指定して再生位置を変更 ※再生位置が指定した時間に正確に変更されないことがあります。
%指定ジャンプ	割合を指定して表示位置を変更 100%の場合はテキストの最後尾を表示します。
コピー	表示中の情報をクリップボードへコピー
巻き戻し／早送り	巻き戻し／早送り
全件登録	表示中のPIM情報の取り込み
Eメール添付	表示中のデータをEメールに添付
全画面再生	表示中のEZムービー、ピクチャなどを全画面で再生
拡大再生／等倍再生	表示中のデータの再生サイズを切り替え
画像編集	表示中の画像を編集
画像切出	表示中の画像の一部を切り出して、別の画像を作成
ムービー編集※1	表示中のムービーを編集
ファイルサイズ変換※2	表示中の画像の画質を調整して、ファイルサイズを小さくした画像を作成
静止画保存※2	表示中のムービーやEZムービーを一時停止したときの画像をJPEG形式保存
フォトミキサー編集※2	表示中のテンプレートをフォトミキサーで利用
詳細情報	表示中のデータの詳細情報を確認

※1 シーン編集の「標準S変換」「標準M変換」「高品質M変換」「高品質L変換」の操作結果のデータは、本体のデータフォルダに保存されます。
※2 操作結果のデータは、本体のデータフォルダに保存されます。

miniSD™カードのデータをコピー／移動する

miniSD™カードのデータフォルダに保存されているデータを、本体のデータフォルダやminiSD™カードのユーザフォルダ（移動のみ）、デジカメフォルダ、PCフォルダにコピー／移動することができます。

1 miniSD™カードのデータフォルダのデータ一覧画面を表示（P.170）

≫データを1件コピー／移動する場合は、コピー／移動するデータを選びます。

2 ［□］（サブメニュー）⇒「コピー」／「移動」を選び、［■］（選択）

3 コピー／移動先を選び、［■］（選択）

≫miniSD™カードのユーザフォルダに移動する場合は、移動先のフォルダも選びます。また、［□］（作成）を押してフォルダを作成することもできます。

4 コピー／移動方法を選び、［■］（選択）

1件コピー／1件移動	データを1件コピー／移動します。
選択コピー／選択移動	複数のデータをコピー／移動します。 ※複数のデータを指定することができます。
全件コピー／全件移動	データを全件コピー／移動します。

・PCモード画像（DCF規格準拠のJPEGファイル）をminiSD™カードの「デジカメフォルダ」にコピー／移動する場合は、ファイル名が以下のように変更されます。

フォトフォルダ内のデータ	PAP_XXXX.JPG（XXXX：連番）
グラフィックフォルダ内のデータ	GRL_XXXX.JPG（XXXX：連番）

・データをコピー／移動するときに、データ移動／上書きの確認画面が表示される場合があります。

・「PCドキュメント」内のデータはユーザフォルダに移動できません。

miniSD™カードのデータを機能に登録する

miniSD™カードのデータフォルダに保存されているサウンドやピクチャなどを着信音や待受画面に登録することができます。

1 miniSD™カードのデータフォルダから登録したいデータを表示／再生(P.170)⇒■（登録）⇒「はい」を選び、■（決定）

データが本体のデータフォルダに移動され、利用可能な登録先が表示されます。

≫Flash®を再生中は、▢（サブメニュー）⇒1「登録」を押す⇒「はい」を選び、■（決定）を押します。

2 登録先を選び、■（決定）

・miniSD™カードに保存されているデータを着信音や待受画面に登録する場合は、本体のデータフォルダに移動するかどうかのメッセージが表示されます。移動をしたあとに登録されます（登録不可のデータを除く）。

miniSD™カードのデータをEメールに添付する

miniSD™カードのデータフォルダに保存されているデータを添付し、Eメールを作成することができます。

1 miniSD™カードのデータフォルダから添付したいデータを選ぶ（P.170）⇒▢（サブメニュー）⇒「Eメール添付」を選び、■（選択）⇒「はい」を選び、■（決定）

データが本体のデータフォルダに移動され、送信メール作成画面が表示されます（P.87）。

・miniSD™カードに保存されているデータをEメールに添付する場合は、本体のデータフォルダに移動するかどうかのメッセージが表示されます。移動したあとに登録されます。

フォルダを作成する

miniSD™カード内の「ユーザフォルダ」内にフォルダを作成し、データを管理することができます。

1 ■⇒「SDカードメニュー」を選び、■（選択）⇒「データフォルダ」を選び、■（選択）⇒「ユーザフォルダ」を選び、■（選択）⇒▢（サブメニュー）⇒4「フォルダ作成」を押す

2 フォルダ名を入力し、■（確定）

デジカメフォルダに保存したフォトを表示する

miniSD™カードを挿入して、VGAサイズ、SXGAサイズ、UXGAサイズ、QXGAサイズでフォトを撮影した場合、miniSD™カードの「デジカメフォルダ」に保存されます。

1 ■⇒「SDカードメニュー」を選び、■（選択）⇒「データフォルダ」を選び、■（選択）⇒「デジカメフォルダ」を選び、■（選択）

2 フォルダを選び、■（選択）

3 表示したいフォトを選び、■（再生）

・フォトと同時に、画像サイズ（横×縦）と撮影日時が表示されます。

メールフォルダを利用する

メールフォルダのメールを表示する

1 ■⇒「SDカードメニュー」を選び、■（選択）⇒「メールフォルダ」を選び、■（選択）

2 メールボックスを選び、■（選択）

メール一覧画面が表示されます。

≫「Eメール受信ボックス」を選んだときは、サブフォルダを選び、■（選択）を押すと、メール一覧画面が表示されます。

3 表示したいメールを選び、■（再生）

フォルダを作成する

miniSD™カード内の「メールフォルダ」の「Eメール受信ボックス」内にフォルダを作成し、データを管理することができます。

1 ■⇒「SDカードメニュー」を選び、■（選択）⇒「メールフォルダ」を選び、■（選択）⇒「Eメール受信ボックス」を選び、■（選択）⇒ （サブメニュー）⇒3「フォルダ作成」を押す

2 フォルダ名を入力し、■（確定）

・作成できるフォルダ数は最大100個までです。
・フォルダ名は、全角最大20文字、半角最大40文字まで登録することができます。

メールを移動する

Eメール受信ボックス内にあるフォルダ間でメールを移動できます。

1 メール一覧画面を表示（上記）

≫メールを1件移動する場合は、移動したいメールを選びます。

2 （サブメニュー）⇒1「移動」を押す

3 移動方法を選び、■（選択）

1件移動	メールを1件移動します。
選択移動	複数のメールを移動します。 ※複数のメールを指定することができます。
全件移動	メールを全件移動します。

4 移動先のフォルダを選び、■（選択）

・Eメール受信ボックスのフォルダ一覧画面で表示されるサブメニューは以下の通りです。

フォルダ名編集	選んだフォルダの名前を編集
フォルダ削除	選んだフォルダ内のデータを削除 ※フォルダも削除されます。
フォルダ作成	フォルダを作成
SDカード使用状況	miniSD™カードの使用状況を確認
日付順ソート	選んだフォルダ内のデータを日付順に並べ替え

・メール一覧画面で表示されるサブメニューは以下の通りです。ただし、メールボックスによって表示される項目が異なります。

移動	選んだメールをほかのサブフォルダに移動
削除	メールを削除
詳細情報	選んだメールの詳細情報を確認
日付順ソート	メールを日付順に並べ替え

・メール表示画面で表示されるサブメニューは以下の通りです。

コピー	表示中の情報をクリップボードへコピー

PCフォルダを利用する

W44TとパソコンなどとのHiminiSD™カードを介してデータをやりとりするときに利用するフォルダです。
本体のデータフォルダやminiSD™カードのデータフォルダのデータを、PCフォルダに移動する操作については、P.152、171をご参照ください。
パソコンなどでPCフォルダ内のデータを読み書きする操作については、P.175をご参照ください。

PCフォルダのデータを移動する

PCフォルダのデータをminiSD™カードのデータフォルダや本体のデータフォルダに移動することができます。パソコンなどのデータをW44Tで利用するときに使います。

1 [■]⇒「SDカードメニュー」を選び、[■]（選択）⇒「PCフォルダ」を選び、[■]（選択）

≫データを1件移動する場合は、移動するデータを選びます。

2 [■]（取込）

3 「1件移動」／「全件移動」を選び、[■]（選択）

4 「SDカード」／「データフォルダ」を選び、[■]（選択）

・PCフォルダ内のデータは再生／登録することはできません。
・miniSD™カードのデータフォルダに移動する場合は、以下のデータは不明フォルダに移動されます。再生することはできません。
- 着うたフル®
- 著作権保護ありのプレイリスト
- LISMO Music Storeで購入した着うたフル®
- CDからパソコンに読み込んだ楽曲データ
- Eメール
- ダウンロードフォント
- そのほかデータフォルダに保存できないデータ

・本体のデータフォルダに移動する場合は、以下のデータは不明フォルダに移動されます。再生することはできません。
- 着うたフル®
- LISMO Music Storeで購入した着うたフル®
- CDからパソコンに読み込んだ楽曲データ
- そのほかデータフォルダに保存できないデータ

・PCフォルダのデータ一覧画面で表示されるサブメニューは以下の通りです。

Eメール添付	選んだデータをEメールに添付
削除	データを削除
詳細情報	選んだデータの詳細情報を確認

マスストレージ接続を利用する

ご利用になる前に、USBドライバをインストールしてください。
詳しくは、付属のW44T CD-ROM［トップページ］⇒［データ通信ツール］をご覧ください。

USBケーブル（試供品）でW44Tとパソコンを接続すると、miniSD™カード内のデータをパソコンで読み書きできます。

1 USBケーブル（試供品）をパソコンのUSBポートに接続する

パソコンが完全に起動している状態で、USBケーブル（試供品）を接続してください。

2 待受画面で「データ通信をしながら充電する」（P.41）の操作を行う

マスストレージ接続が開始されます。
マスストレージ接続が完了すると、パソコンでW44Tに挿入したminiSD™カードを閲覧できます。
≫USBモード選択画面が表示されたときは、「マスストレージモード」を選び、[■]（選択）を押します。

3 パソコンでminiSD™カード内のデータを読み書きする

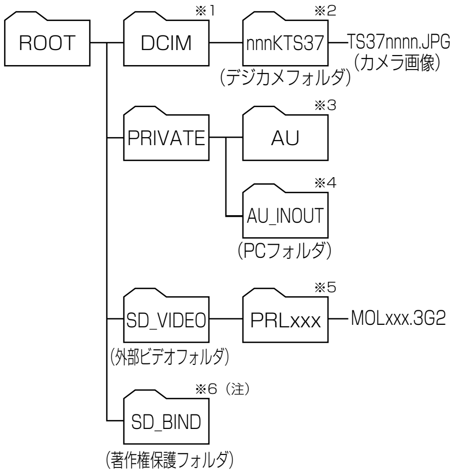
4 パソコンでの操作終了後、パソコンのタスクバー上にある（ハードウェアの取り外しアイコン）をクリックし、「USB大容量記憶装置デバイス」をクリックする

USBケーブルを取り外す旨のメッセージが、W44Tに表示されます。

5 USBケーブル（試供品）を取り外す

●パソコン上で表示されるminiSD™カードのフォルダ構成について

パソコンなどでminiSD™カードを閲覧した場合のフォルダ構成は以下の通りです。



※1 W44TにminiSD™カードが挿入されている場合、VGAサイズ、SXGAサイズ、UXGAサイズ、QXGAサイズで撮影したフォトが保存されます。
※2 フォルダ名の「nnn」には100～999が小さい方からフォルダの作成順に、ファイル名の「nnnn」には0001～9999が小さい方からファイルの作成順に割り振られます。
※3 W44T内で表示するためのメールファイル（ML）、データフォルダファイル（DF）、バックアップファイル（BU）、著作権保護フォルダ（EF）の保存されているフォルダで、W44Tから操作することができます。AUフォルダ以下のフォルダをパソコンで操作すると、データが正常に表示できなくなる可能性があります。このフォルダの操作は行わないでください。
※4 W44Tとパソコンなどでデータをやりとりするためのフォルダです。
※5 フォルダ名／ファイル名の「xxx」に、001～FFFを指定したもののみ表示できます。
なお「xxx」には、「00A」、「A1D」のように、各桁0～9、A～Fのいずれかを使用できます。ただし、000は使用できません。
※6 著作権保護ありのデータを保存します。
（注）パソコンで操作すると、データが破損して正常に表示できなくなる可能性があります。このフォルダの操作は行わないでください。

・Windows®XP／2000以外のOSでの動作は、保証していません。
・マスストレージ接続が完了するまでに、時間がかかることがあります。
・パソコンでデータの読み書きをしている間に、miniSD™カードやUSBケーブル（試供品）を取り外すと、データが破損するおそれがあります。通信中はminiSD™カードやUSBケーブル（試供品）を取り外さないでください。
・通信中に電池パックを取り外さないでください。

・マスストレージ接続中は操作できません。110番（警察）、119番（消防・救急）、118番（海上保安本部）へ電話をかけることもできません。また、着信／メール受信などの受信動作、M62「アラーム」なども動作しません。
・マスストレージ接続中に、パソコンなどで初期化（フォーマット）しないでください。W44T側で認識できない場合があります。初期化のしかたは、「miniSD™カードを初期化する」（P.179）をご参照ください。

外部ビデオフォルダに保存したデータを再生する

東芝製テレビからminiSD™カードに録画されたデータをW44Tで再生できます。
※対応機器については東芝のW44T製品サイトをご覧ください。
http://www.toshiba.co.jp/product/etsg/cmt/au/w44t.htm

1 **■⇒「SDカードメニュー」を選び、■（選択）⇒「外部ビデオフォルダ」を選び、■（選択）**

2 **フォルダを選び、■（選択）**

3 **再生したいデータを選び、■（再生）**

・データによっては、早送り再生、巻き戻し再生、コマ送り、コマ戻しおよびスロー再生が行えないことがあります。また、録画状況によってはW44Tでは再生できないことがあります。
・フォルダ一覧画面／データ一覧画面／データ再生画面で表示されるサブメニューは、miniSD™カードのデータフォルダのフォルダ一覧画面／データ一覧画面／データ再生画面で表示されるサブメニューと同様です。

バックアップメニューを利用する

miniSD™カードにアドレス帳やスケジュール、お気に入りなどのデータをバックアップしたり、miniSD™カードに保存されているデータを取り込んだりできます。

1 **■⇒「SDカードメニュー」を選び、■（選択）⇒「バックアップメニュー」を選び、■（選択）**

2 **「アドレス帳バックアップ」／「スケジュールバックアップ」／「タスクリストバックアップ」／「お気に入りバックアップ」を選び、■（選択）**

3 **バックアップメニューを選び、■（選択）**

SDカードに保存	データをminiSD™カードに保存します。
SDカードから取込	miniSD™カードにバックアップしたデータをW44Tに取り込みます。 W44Tにデータが登録されている場合は、データをすべて削除してから取り込みますのでご注意ください。 **1 データを選び、■（登録）**
バックアップデータを削除	バックアップされたデータをminiSD™カードから削除します。

4 **ロックNo.を入力し、■（OK）⇒「はい」を選び、■（決定）**

・M429「シークレット」の設定にかかわらず、すべてのアドレス帳データ、スケジュールデータ、タスクリストデータを保存したり取り込んだりできます。
・アドレス帳に登録した著作権保護ありの画像データまたはムービーデータはminiSD™カードにバックアップすることはできません。
・バックアップ中にminiSD™カード内の空き容量が不足した場合、バックアップは中断されます。

フォトのプリント指定をする（DPOF）

デジカメフォルダに保存されているフォトの中からプリントしたいコマや枚数を決め、それらをDPOF（Digital Print Order Format）形式でminiSD™カードに記録することができます。コマや枚数を記録したminiSD™カードをDPOF対応のお店に持って行くと、かんたんに注文できます。W44Tでは、スタンダードプリントとインデックスプリントに対応しています。

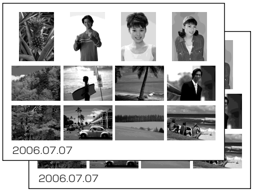
スタンダードプリント

写真を１枚ずつ注文



インデックスプリント

１枚の用紙に縮小写真を並べて印刷するように注文



・プリント枚数は0〜999枚の間で設定します。

スタンダードプリントを設定する

すべてのフォトをまとめてプリント指定する

デジカメフォルダに保存されているフォトをすべて同じ設定（プリント枚数、日付設定）でプリント指定します。

1 ■⇒「SDカードメニュー」を選び、■（選択）⇒「DPOFプリント設定メニュー」を選び、■（選択）

2「スタンダードプリント」を選び、■（選択）⇒「全画像」を選び、■（選択）

3 設定項目を選び、■（選択）

枚数設定	プリント枚数を入力します。
日付設定	日付を印刷するように設定します。

4 アプリ（完了）

プリントするフォトを指定する

お好みのフォトだけをプリントするように指定できます。プリント枚数を0枚に指定すればプリントされません。また、日付設定も1枚ずつ指定できます。

1 DPOFプリント設定メニューを表示（上記）⇒「スタンダードプリント」を選び、■（選択）⇒「選択画像」を選び、■（選択）

2 フォルダを選び、■（選択）

3 プリントするフォトを選び、■（選択）

≫プリント枚数を増やすには、□(サブメニュー)⇒2「枚数設定」を押して印刷枚数を入力します。
≫日付設定を変更するには、□(サブメニュー)⇒3「日付設定」を押します。ONにすると「DATE」が表示されます。

4 アプリ（完了）

・デジカメフォルダのフォト一覧画面で表示されるサブメニューは以下の通りです。

再生	選んだフォトを全画面表示
枚数設定	選んだフォトのプリント枚数を設定
日付設定	選んだフォトの日付設定を変更
詳細情報	選んだフォトの詳細情報を確認

インデックスプリントを指定する

インデックスプリントに含めるフォトを選んだり、インデックスプリントの部数を指定したりできます。

インデックスプリントの例



1 DPOFプリント設定メニューを表示（P.177）⇒「インデックスプリント」を選び、[■]（選択）

2 フォトの指定方法を選び、[■]（選択）

全画像	すべてのフォトをインデックスプリントに含めます。 **1「枚数設定」を選び、[■]（選択）** **2 インデックスプリントの枚数を入力し、[■]（決定）** ≫インデックスプリントに日付をプリントするには、「日付設定」をONにします。 **3 [アプリ]（完了）**
選択画像	お好みのフォトだけをインデックスプリントに含めるように指定します。 **1 インデックスプリントに含めるフォトを選び、[■]（選択）** ≫インデックスプリントの枚数を設定するには、[メニュー]（サブメニュー）⇒[2]「枚数設定」を押して印刷枚数を入力します。 ≫インデックスプリントに日付をプリントするには、[メニュー]（サブメニュー）⇒[3]「日付設定」を押します。ONにすると「[DATE]」が表示されます。 **2 [アプリ]（完了）**

・インデックスプリントのフォト選択画面で表示されるサブメニューは以下の通りです。

再生	選んだフォトを全画面表示
枚数設定	インデックスプリントの枚数を設定
日付設定	インデックスプリントの日付設定を変更
詳細情報	選んだフォトの詳細情報を確認

プリント指定を確認する

miniSD™カードに記録されているプリント指定の概要を確認できます。

1 DPOFプリント設定メニューを表示（P.177）⇒「設定確認」を選び、[■]（選択）

プリント指定の情報は以下のように表示されます。

印刷画像数	スタンダードプリントで指定したフォトの種類です。同じフォトを何枚印刷しても、1枚と数えます。
総印刷枚数	スタンダードプリントとインデックスプリントの合計枚数です。
スタンダードプリント	スタンダードプリントで指定したフォトの合計枚数です。お店に持って行ったときに、写真を何枚受け取ることになるかを示しています。
インデックスプリント	インデックスプリントの部数です。お店に持って行ったときに、インデックスプリントを何部受け取ることになるかを示しています。

プリント指定を解除する

miniSD™カードに記録されているDPOF形式の情報をすべて削除し、スタンダードプリントとインデックスプリントのどちらも印刷枚数を0枚にします。

1 **DPOFプリント設定メニューを表示（P.177）⇒「設定解除」を選び、■（選択）⇒「はい」を選び、■（決定）**

・プリント指定を解除しても、miniSD™カードに記録されているフォトは削除されません。

miniSD™カードを管理する

miniSD™カード使用状況を確認する

1 **■⇒「SDカードメニュー」を選び、■（選択）⇒「SDカード使用状況」を選び、■（選択）**

・miniSD™カードのフォルダ一覧画面で、□（サブメニュー）⇒「SDカード使用状況」を選んでも使用状況を確認できます。
・miniSD™カード使用状況には、管理情報データ（削除不可）も含まれます。

miniSD™カードを初期化する

1 **■⇒「SDカードメニュー」を選び、■（選択）⇒「SDカード初期化」を選び、■（選択）⇒ロックNo.を入力し、■（決定）⇒「はい」を選び、■（決定）**

・au電話で初期化していないminiSD™カードを使用する場合には、W44Tで初期化してからご使用ください。パソコンなどで初期化するとW44T側で認識できない場合があります。
・miniSD™カードを初期化すると、保存されていたデータはすべて削除されます。

miniSD™カードのデータをW44Tで利用できるようにする

機種変更から引き継いだminiSD™カードに著作権保護ありのデータが保存されていて、そのminiSD™カードをW44Tに挿入した場合、そのままではご利用になれないことがあります。その際は、miniSD™カードに保存されているデータを以下の操作でファイル変換してください。

1 **■⇒「SDカードメニュー」を選び、■（選択）⇒「ファイル変換」を選び、■（選択）⇒「はい」を選び、■（決定）**

≫□（中止）を押すと、変換を中止できます。

・miniSD™カードの空き容量が約5MBない場合は、ファイル変換することができない場合があります。
・著作権保護ありのデータでも、機種変更以外で保存したデータは変換できません。
・変換できるデータの種類は以下の通りです。
  - 着うたフル®
  - EZムービー（3G2形式のみ）
  - 着うた®（3G2形式のみ）
  - ブック
  ただし、再生回数制限、再生可能期限制限、再生可能期間制限が設定されているデータは変換できません。
・変換処理は、終了するまでに時間がかかる場合があります。
・miniSD™カードに保存された著作権保護ありのデータは、再生や本体へ移動の操作をしても、データが自動的にファイル変換されます。
・いったんデータを変換すると、変換前のデータに戻すことはできません。

楽曲データリストを更新する

miniSD™カードに保存された楽曲データやプレイリストがau Music Playerで正しく表示されない場合に更新を行います。

1 **■⇒「SDカードメニュー」を選び、■（選択）⇒「楽曲データリスト更新」を選び、■（選択）⇒「はい」を選び、■（決定）**

・楽曲データリストを更新してもau Music Playerに表示されない場合は、P.179のファイル変換を行ってください。

EZweb

EZwebについて

EZwebのご利用には、EZwebのお申し込みが必要です。
ご購入時にお申し込みにならなかった方は、auショップもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。また、ご利用になる前には、初期設定を行ってください。初期設定を行っていない場合は、「EZwebの初期設定をする」（P.44）をご参照ください。
※画面のレイアウトや表示内容は1つの例を示しており、変更される場合があります。

●Toshiba User Club Site
（URL：http://www.t-ucs.com/）

「Toshiba User Club Site」は東芝au電話ユーザーのための専用コンテンツです。
🅔を1秒以上長く押してアクセス（一発ジャンプ）し、多彩なオリジナルアイテムをダウンロードすることができます。
※ご利用にあたっては別途EZwebへのご加入が必要です。
※ご利用にはEZwebの通信料がかかります。
※コンテンツによっては、情報料がかかるものもあります。
※一部会員制のコンテンツがあります。
※コンテンツメニューは変更になる場合があります。
※コンテンツの内容については、同梱されている東芝ユーザークラブサイトチラシをご覧ください。

EZweb専用通信料金について

通信料金は通常の音声通話料・データ通信料とは異なるEZweb専用の料金が適用されます。
EZweb専用通信料金とは、接続時間に関係なく、送受信したデータ量に応じて課金されるシステムです。詳しい内容については、auホームページまたは、auお客様センターまでお問い合わせください。

ご利用に際してのご注意

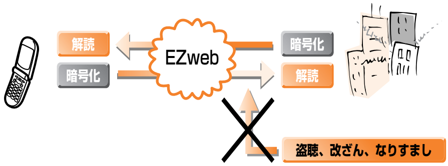
・EZwebはインターネットを利用したサービスです。インターネット上のコンテンツには、一部の方に不快感を与えるものも存在します。本サービスによる検索の結果、このようなデータがリンクされたり、参照されたりすることも予想されます。ご利用に関してはご注意ください。
・提供されるメニューは、インターネットを経由しているものがあり、混雑などにより情報の取得に時間がかかる場合があります。その際､お客様のご契約内容によっては、データ量に応じた通信料金（EZweb専用通信料金）が必要となる場合があります。
・データフォルダ内のデータは、機種変更、故障修理などによるW44Tの交換の際、当該データが有料・無料であるかを問わず、引き継がれません。
・当社では、提供したGPS情報に起因する損害について、その原因を問わず一切の責任を負いません。
・EZwebでご利用いただけるメニューおよびその情報につきましては、情報提供を行う企業・団体の責任に基づき提供させていただきます。

ブラウジングとブラウザ履歴

・EZブラウザを起動し、情報を閲覧している状態を「ブラウジング」といいます。W44Tで情報を閲覧しているときは、サーバから受信した情報を一時的にW44T内のメモリに記憶して表示しています。これを「ブラウザ履歴」といいます。
・EZブラウザを起動し、見たい情報を選んだときに、その情報がW44Tのブラウザ履歴に残っていると、サーバに接続せずブラウザ履歴を呼び出して表示します。新しい情報を表示したい場合は、「ブラウザ履歴クリア」を行ってブラウザ履歴をすべて削除してから再度、見たい情報を選んでください。

SSL／TLSについて

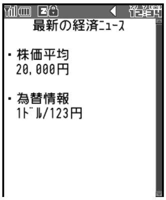
W44Tから特別な操作なしに、SSL／TLS対応サイト（SSL／TLSページ）を表示できます。
SSL（Secure Sockets Layer）とTLS（Transport Layer Security）は、データを暗号化して送受信するためのプロトコルです。SSL／TLSページでは、データを暗号化し、プライバシーにかかわる情報やクレジットカード番号、企業秘密などを安全に送受信することができ、盗聴・改ざん・なりすましなどのネット上の危険から保護します。例えば、インターネット上で買い物をし、代金の支払いのためにクレジットカード番号を自分のW44Tから店舗に送るとき、カード番号が送信中に他人に盗まれないようにするためなどに使用されます。



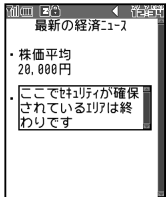
当社および当社が指定する認証機関は、お客様に対しSSL／TLS通信の安全性に関し何ら保証を行うものではなく、お客様は、ご自身の判断と責任においてSSL／TLS通信を利用するものとします。
認証会社：GlobalSign nv/sa ／ Verisign, Inc. ／ GeoTrust, Inc. ／ Entrust.net
／ RSA Data Security, Inc. ／ GTE Corporation

SSLページに接続している場合は、「🔒」が表示されています。また、SSLページとの接続を終了する場合は、お知らせ画面が表示されます。

SSLページに接続している場合



SSLページを終了する場合



・EZwebご利用の場合、サーバに接続し、情報を送受信している場合は、その情報量に応じた通信料金（EZweb専用通信料金）がかかります。ブラウザ履歴を表示する場合は、料金はかかりません。
・サイトによっては表示に数分かかり、W44Tの操作ができなくなることがありますが、表示されるまでお待ちください。サイトの表示を中断して別の操作を行う場合は、電源を1秒以上長く押して電源を切り、再度電源を入れてください。ただし、この場合は、表示中のコンテンツは破棄されますのでご了承ください。
・ブラウジング中に、画面情報を再度読み込んでページを更新できます。
・ブラウザ履歴は、メモリ容量を超えると古いものから順に削除されます。また、情報には有効期限があるため、一定期間で自動的に削除されます。有効期限は情報によって異なります。
・ブラウザ履歴は以下の場合にも削除されます。
- 電源をOFFにした場合
- M334「EZweb文字」を変更した場合
- EZ設定の「添付データ再生設定」、「添付データ拡大再生」、「ページスクロール設定」、「タイトル表示設定」、「ブラウザ履歴クリア設定」、「タイムアウト設定」を変更した場合
・Flash®（フラッシュ）とは画像やアニメーションを組み合わせた、動的インターフェースを持つ次世代コンテンツです。

基本的な操作

EZブラウザの起動について

初めてEZブラウザを起動するときは初期設定の処理が行われます。
初期設定の処理中は料金はかかりません。

待受画面で



5「トップメニュー」を押す



EZブラウザ起動後の操作について

EZブラウザ起動後の操作は、以下の表の通りです。ただし、接続したサイトやコンテンツによっては、以下の表に記載していないソフトキー表示になる場合があります。そのときは、接続したサイトやコンテンツの指示に従って操作してください。

キー操作	押す	1秒以上長押し
	・項目を選んで押す：次の画面を表示 ・文字入力ボックスを選んで押す：文字入力画面を表示	—
	カーソル（■）の移動、項目の選択、画面を1行ずつスクロール	画面を1行ずつ連続でスクロール※1
、メモ/クリア	1つ前の画面に戻る	トップメニューの表示
	1つ前の画面に戻ったときに、戻る前の画面を表示（進む）	—
	1ページずつ上にスクロール	—
	1ページずつ下にスクロール	EZ設定の「一発ジャンプ設定」に設定したサイトへアクセス
	—	au Music Player起動
	—	—
	ブラウザメニューの表示	—
電源	EZweb終了	電源を切る
1～9、*、#	数字付きのメニューが表示されているときに押す：次の画面を表示	ショートカットに登録されているサイトへアクセス（*、#を除く）※2
0	数字付きのメニューが表示されているときに押す：次の画面を表示	添付データの再生サイズを切り替え

■フェイスビュー時の操作について

キー操作	押す	1秒以上長押し
	・項目を選んで押す：次の画面を表示 ・文字入力ボックスを選んで押す：文字入力画面を表示	—
	カーソル（■）の移動、項目の選択、画面を1行ずつスクロール	画面を1行ずつ連続でスクロール※1
クリア	1つ前の画面に戻る	トップメニューの表示

※1 EZ設定の「ページスクロール設定」を「1ページ」に設定したときは、1ページずつ上下にスクロールします。
※2 ブラウジング中のサイトによってはショートカットキーでのアクセスが行えない場合があります。

・ブラウジング中は、キーを押したときの反応が遅くなることがあります。
・「URLダイレクト入力」でURLを入力してご覧になりたいサイトにアクセスすることもできます。URLを入力することによって、EZwebインターネットのメニューにないサイトにもアクセスすることができます。
・サイトの中には、通信料のほか、情報料（有料）がかかるものがあります。

トップメニューを表示する

トップメニューでは、「ビジネス＆ニュース」、「エリア」、「ホビー＆カルチャー」、「ショッピング＆オークション」、「ライフ」といった生活に密着したカテゴリごとに情報がまとまっているため、知りたい情報や新しい情報に素早くアクセスできます。

待受画面で [E]

EZ メニュー



[5]「トップメニュー」を押す

トップメニュー



カテゴリで探す カテゴリ別にサイトを探す
キーワードで探す キーワードでサイトを探す
最新情報 EZwebで始まった新しい特集やコンテンツの一覧のご紹介
トップニュース 最新ニュースを自動更新でご提供
ビジネス＆ニュース ニュース、天気、株価などの最新情報やビジネスに役立つ情報などをご提供
エリア 天気、地図などの地域別情報をご提供
ショッピング＆オークション ケータイで買えるショッピング情報や、手軽に出品・落札できるオークション情報をご提供
ライフ 暮らしに役立つ情報をご提供
ホビー＆カルチャー ゲーム、占い、音楽、書籍などの最新情報や、趣味やエンターテイメントのトレンド情報などをご提供
au style auからのオススメ情報、オススメサイトのご紹介
とくする情報 EZwebサービス加入者にプレゼントやおトクな情報を無料でご提供
EZサービスで探す EZwebならではの便利で楽しいオススメサービスをご紹介
料金・申込・インフォ 料金確認、各種申込み、auオンラインマニュアル、auからのお知らせを掲載
災害用伝言板 災害時の安否情報の登録・確認
ENGLISH 英語版のサイトのご紹介

・トップメニューは表現豊かなアニメーション技術（Flash®）を用いて表示されます。Flash®（フラッシュ）とは画像やアニメーションを組み合わせた、動的なインターフェースを持つ次世代コンテンツです。ただし、EZ設定の「添付データ再生設定」を「再生しない」に設定している場合の表示は異なります。
・EZwebに対応していないサイトは正しく表示されない場合があります。

データをダウンロードする

サイトにアクセスして、着信メロディや待受画像などのデータをダウンロードすることができます。ダウンロードしたデータは、データフォルダに保存されます。

1 サイト表示中⇒ダウンロードするデータを選び、■

≫サイトによっては課金情報など、複数の確認操作が必要な場合もあります。

2 ■

ダウンロードが開始されます。

3 ■（OK）

≫データによってはダウンロード終了後、以下の操作を行えます。

（再生）	データを再生します。 再生中に■（登録）を押すと、各機能へ登録できます。
（登録）	各機能へ登録します。
（移動）	miniSD™カードにデータを移動します。

・ダウンロードできるデータでも、ダウンロードのあとにデータフォルダに保存できないデータがあります。この場合、ダウンロード前に保存できないことを示すメッセージが表示されます。
・EZ「着うた®」とEZムービーは、EZ設定の「添付データ再生設定」を「再生しない」に設定するとダウンロードすることができません。ダウンロードする場合は、「再生する」に設定してお使いください。
・表示されるデータサイズは目安ですので、実際のデータサイズと異なることがあります。
・ダウンロード中に着信（着信拒否された場合も含む）があると、ダウンロードは中止されます。
・データの種類や大きさによりダウンロードや再生が正常にできない場合があります。
・データフォルダ内のデータは機種変更、故障修理などによるW44Tの交換の際、当該データが有料・無料であるかを問わず、引き継がれません。

カンタンアクセスを利用してアクセスする

雑誌などに掲載されているサイト番号を入力して、目的のサイトにアクセスすることができます。一般サイトの場合も同様にアクセスできます。

1 待受中⇒サイト番号を入力し、⇒■（OK）

2 利用するアクセス方法を選び、■（OK）

サイト番号や接続などは雑誌などの説明をご覧ください。

≫トップメニュー⇒「キーワードで探す」⇒「カンタンアクセス」⇒「番号入力」でサイト番号を入力しても、目的のサイトにアクセスすることができます。

キーワードを入力してサイトを検索する

1 トップメニューを表示（P.185）⇒「キーワードで探す」を選び、■（OK）⇒「キーワード検索」を選び、■（OK）⇒キーワード入力ボックスを選び、■（入力）

2 キーワードを入力し、■（確定）⇒「検索」を選び、■（OK）

料金の確認やプラン変更の申込みなどをする

EZサーバで料金の照会、各種サービスの申込みおよびauからのお知らせを見ることができます。auからのお知らせの中には、メンテナンス情報など、重要なお知らせが含まれていますので頻繁に内容を確認してください。

1 トップメニューを表示(P.185)⇒「料金・申込・インフォ」を選び、■（OK）

2 確認／登録／変更する項目を選び、■（OK）

auホームページ	各auから耳寄りな情報などをお知らせします。
auからのお知らせ	auからの重要な情報が含まれていますので、頻繁に内容を確認してください。
料金照会－料金お知らせサービス	当月ご利用いただいたパケット通信料金など（料金は目安です）や過去の料金請求額などを確認できます。
各種申込／契約情報照会	料金プランやオプションサービスの変更・申込みや契約情報の確認ができます。
各種サービス説明	料金プランやオプションサービス内容の説明をいたしております。
auオンラインショップ	携帯電話のオプション品を購入もしくは、ポイントで交換することができます。
auオンラインマニュアル	携帯電話の操作方法を確認いただくことができます。
有料サービス利用情報	お客様が入会されているEZweb有料情報サービスの内容が確認できます。また、有料情報サービスをご利用の際に必要なEZパスワードやプレミアムEZパスワードの登録・変更ができます。
迷惑メール対策	迷惑メールの対策方法や専用窓口の案内をしています。
お客様の収容サーバ	お客様が収容されているサーバを確認できます。
設定情報	自分のEZ番号（お客様のEZwebご契約有無を確認するための番号）を表示して確認することができます。また、画面の指示に従って、EZ番号を「通知しない」に設定することもできます。ただし、この設定を行うと、サイトが利用できない場合もありますので、ご注意ください。また、EZアプリ（BREW®）では設定にかかわらず、EZ番号が通知される場合があります。au.NETを利用される際の接続設定を説明しております。
災害用伝言板(デモ版)	災害時の安否情報を登録・確認する災害用伝言板のデモを行っています。
お問い合わせ	お客様センターの問い合わせが行えます。

- 複数の申込みを続けて行っている場合は、申込みを完了する前に何らかの理由で通信が切断するとすべての申込み内容が無効になります。
- 暗証番号を同日内に連続3回間違えると、翌日まで設定操作はできません。

EZメニュー

EZメニューでは、前回表示していた情報などを再度表示したり、登録しておいたURLを呼び出して、見たいサイトを表示することができます。また、EZwebをご利用になる際の環境を設定することもできます。

待受画面で

↓

EZ メニュー



1 EZサービスメニュー	様々なEZサービスを利用できます。
2 URLダイレクト入力	URLを入力してサイトへアクセスすることができます。
3 ブラウザ履歴クリア	ブラウザ履歴を削除します。
4 お気に入りリスト	登録されているURLやタイトルを選ぶだけで、そのサイトへアクセスすることができます。
5 トップメニュー	トップメニューが表示されます。
6 前回画面表示	前回表示していた情報などを再度表示させることができます。
7 データフォルダ	データフォルダのフォルダ一覧画面を表示します。
8 画面メモリスト	画面メモに保存したページ情報リストを表示します。
9 EZ設定	EZwebをご利用になる際の環境を設定します。

EZサービスメニューを利用する

1 EZメニューを表示（P.187）⇒1「EZサービスメニュー」を押す

2 項目を押す

項目		説明
1「au Music」		au Musicメニューを表示します。
2「EZナビ」		EZナビメニューを表示します。
3「EZチャンネル」		EZチャンネルメニューを表示します。
4「ショッピング&オークション」		公式サイトにアクセスして、お得なショッピングや簡単で便利なオークションを楽しむことができます。色々と見くらべて、お気に入りアイテムを入手することができます。
	ショッピング&オークションへ	ケータイで買えるショッピング情報やお手軽に入札から落札までできるオークション情報をご提供
	au Shopping Mallへ	キーワード商品検索、カテゴリ別検索でお目当ての商品をご案内
	auオークションへ	入札から落札まで簡単操作、いつでも入札状況をチェック可能
	au Recordsへ	音楽DVDや映画&ドラマDVDなどを購入可能
	au Booksへ	約50万点の中から、お気に入りの本を購入可能
5「EZブック」		EZブックメニューを表示します。
6「EZアプリ」	EZ Game Street!	EZ Game Street!2を起動します。
	EZアプリを探そう！へ	公式サイトのEZオススメアプリサイトにアクセスできます。
	EZアプリメニュー	EZアプリメニューを表示します。
7「有料サービス情報」		入会している有料情報サービスなどの内容を確認することができます。
	継続利用確認（EZリスト）	利用している有料情報サービスの内容を確認することができます。また、「EZ有料情報サービスご利用上の注意」を閲覧することもできます。
	EZパスワード登録・変更	有料情報サービスを利用する際に必要なEZパスワードを登録したり変更したりできます。
	継続利用確認	「まとめてau支払い」を利用した有料情報サービスの内容を確認することができます。
	当月利用状況・限度額変更	当月の「まとめてau支払い」の利用状況を確認することができます。また、限度額の変更をすることができます。
	プレミアムEZパスワード登録・変更	「まとめてau支払い」を利用したEZwebのサイトで、商品を購入する際などに必要なプレミアムEZパスワードを登録したり変更したりできます。

※EZパスワードやプレミアムEZパスワードは、お忘れにならないように控えておいてください。
EZパスワードやプレミアムEZパスワードの入力については、「ご利用いただく各種暗証番号について」（P.38）をご参照ください。

URLを入力してアクセスする

1 EZメニューを表示（P.187）⇒2「URLダイレクト入力」を押す

2 URLを入力し、■（確定）⇒「OK」を選び、■（OK）

- URL入力時、「http://」が自動的に入力されています。また、前回URLを入力しサイトへアクセスした場合は、そのURLが自動的に入力されています。
- URLは、半角最大1,000文字まで入力できます。
- サイトによっては表示に数分かかることがあります。
- EZwebに対応していないサイトは、正しく表示されない場合があります。

ブラウザ履歴を削除する

1 EZメニューを表示(P.187)⇒[3]「ブラウザ履歴クリア」を押す⇒「はい」を選び、[■](決定)

・ブラウザ履歴は以下の場合にも削除されます。
- 電源をOFFにした場合
- M334「EZweb文字」を変更した場合
- EZ設定の「添付データ再生設定」、「添付データ拡大再生」、「ページスクロール設定」、「タイトル表示設定」、「ブラウザ履歴クリア設定」、「タイムアウト設定」を変更した場合

・ブラウジング中に、画面情報を再度読み込んでページを更新できます。

お気に入りリストを利用する

1 EZメニューを表示(P.187)⇒[4]「お気に入りリスト」を押す

2 閲覧したいサイトを選び、[■](接続)

・お気に入りのタイトルは全角最大50文字、半角最大100文字、URLは半角最大1,024文字まで登録できます。
・お気に入りリストにフォルダを最大9個(「auオススメ」フォルダを含む)まで作成できます。フォルダ名は全角最大14文字、半角最大28文字まで登録できます。
・お買い上げ時、お気に入りリストには「auオススメ」フォルダが保存されています。このフォルダには「au Shopping Mall」、「auオークション」、「待ちうた」、「live earth」、「TeamFactory」へのリンクが保存されています。
・お気に入りリスト画面で表示されるサブメニューは以下の通りです。

詳細/編集	選んだお気に入りのタイトル、URL、フォルダを確認/編集
削除	お気に入りの削除
新規登録	新しいお気に入りを登録
フォルダ作成	お気に入りリストにフォルダを作成
並び替え	選んだお気に入りやフォルダを移動 [↕]で移動し、[■](確定)を押します。
フォルダ移動	お気に入りを別のフォルダに移動 ※複数のお気に入りを指定することができます。
SDバックアップ	お気に入りをminiSD™カードに保存(バックアップ)
ショートカット登録	選んだお気に入りをショートカットキー([1]～[9])に登録

●ショートカットについて
お気に入りをショートカットキー([1]～[9])に登録すると、ブラウジング中に[1]～[9]を1秒以上長く押すだけで、サイトにアクセスできます。
- ショートカット登録を解除するには、ショートカット登録画面で[□](解除)を押します。
- ブラウジング中のサイトによってはショートカットキーでのアクセスが行えない場合があります。
- ショートカットキーに登録したサイトをお気に入りリストから削除すると、ショートカット登録からも削除されます。

前回表示した画面を表示する

1 EZメニューを表示(P.187)⇒[6]「前回画面表示」を押す

・前回表示画面がブラウザ履歴に残っていない場合は、トップメニューが表示されます。

画面メモリストを表示する

1 EZメニューを表示(P.187)⇒[8]「画面メモリスト」を押す

2 画面メモを選び、[■](OK)

・画面メモのタイトルは全角／半角最大50文字まで登録できます。
・画面メモリスト画面で表示されるメニューは以下の通りです。

詳細／編集	選んだ画面メモのタイトルと作成日を確認／編集
画面メモ更新	選んだ画面メモ（過去の情報）を破棄し、同じサイトの現在の情報を保存
削除	画面メモの削除
全削除	画面メモをすべて削除

EZwebの設定をする

EZwebをご利用になる際の環境を設定します。

1 EZメニューを表示（P.187）⇒ 9「EZ設定」を押す

2 設定する項目を押す

項目	内容		
1「添付データ再生設定」	ブラウジング中に画像やメロディなどの添付データを再生する／しないを設定します。 1 **「再生する」を選び、■（選択）** ≫再生しない場合は、「再生しない」を選び、■（選択）⇒■（OK）を押します。「再生しない」に設定すると、ページに含まれる添付データを表示／再生できません。		
2「添付データ拡大再生」	ブラウジング中に添付データを再生する場合、添付データの再生サイズを設定します。 1 **「通常表示」／「拡大表示」を選び、■（選択）** ≫添付データ再生中に0を1秒以上長く押しても再生サイズを切り替えることができます。		
3「ページスクロール設定」	閲覧しているサイトが画面に収まらない場合、↕を1秒以上長く押したときの動作を設定します。 1 **「1行」／「1ページ」を選び、■（選択）**		
4「タイトル表示設定」	ブラウジング中に表示しているサイトのタイトルを1行目に表示する／しないを設定します。 1 **「表示する」／「表示しない」を選び、■（選択）**		
5「ブラウザ履歴クリア設定」	ブラウザを終了するたびに、ブラウザ履歴を自動的に削除する／しないを設定します。 1 **「自動設定する」（削除する）／「自動設定しない」（削除しない）を選び、■（選択）**		
6「タイムアウト設定」	ブラウジング中、ここで設定した時間内にサーバからの応答がなかった場合にエラーメッセージが表示されます。 1 **「30秒」／「60秒」を選び、■（選択）**		
7「EZ設定確認」	初期設定でダウンロードを行ったサーバ名を表示します。		
8「一発ジャンプ設定」	待受時や、サイト表示中に⃞を1秒以上長く押したときに接続するサイトを設定します。 1 **設定する項目を選び、■（選択）**		
		東芝 User Club Site	「Toshiba User Club Site」（URL：http://www.t-ucs.com/）に設定します。
		お気に入りリスト	お気に入りリストに登録されているサイトから選びます。
		手動設定	URLを入力して設定します。
9「カンタンアクセス設定」	カンタンアクセス設定は入力済みです。設定を変更すると、使用できなくなりますのでご注意ください。 （接続URL：http://number.ezweb.ne.jp/nads/select.jsp?num=）		
0「バージョン情報」	ブラウザのバージョンを表示します。		

「添付データ再生設定」

・添付データとは？
　インターネット上の様々なサイトでは、表現力を高めるために画像や音楽などを使用します。このような画像や音楽などのデータを添付データといいます。
・「再生しない」に設定すると、Flash®を利用したページは正しく表示されません。また、EZ「着うた®」とEZムービーはダウンロードできなくなります。

「添付データ拡大再生」

・拡大できるサイズには制限があります。

「タイトル表示設定」

・「表示する」に設定していても、タイトルが表示されないサイトもあります。

「一発ジャンプ設定」

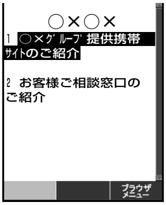
・「手動設定」でURLを入力する際は、「http://」または「https://」から入力してください。
・手動設定画面で表示されるサブメニューは以下の通りです。

編集	URLを編集
削除	URLを削除

ブラウザメニュー

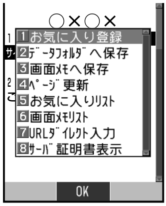
ブラウザメニューでは、ブラウジング中（文字入力画面を除く）に、表示中のサイトをお気に入りリストへ登録したりできます。

サイトに接続中



（ブラウザメニュー）

ブラウザメニュー



ブラウザメニューが表示されます。

≫EZ設定の「タイトル表示設定」を「表示する」に設定した場合は、1行目のタイトルの左側に「[Z]」が表示されます。[□]（ブラウザメニュー）の代わりにこの「[Z]」を選び[■]（OK）を押してもブラウザメニューを表示することができます。

メニュー	項目	説明
[1]「お気に入り登録」	表示中のサイトをお気に入りリストへ登録できます。 **1 入力項目を選び、[■]（選択）⇒[□]（登録）**	
	タイトル（[□]）	タイトルを編集します。
	URL（[□]）	URLを編集します。
	フォルダ（[□]）	フォルダを選びます。 新しくフォルダを作成する場合は、[□]（作成）を押し、フォルダ名を入力します。
[2]「データフォルダへ保存」	表示中のサイトの添付データをデータフォルダに保存することができます。 **1 [■]（保存）** ≫保存できるデータが複数あるときは、[□]（次へ）を押して選びます。	
[3]「画面メモへ保存」	表示中のサイトの現在の情報を、そのまま保存することができます。 **1「登録」を選び、[■]（OK）** ≫タイトルを編集するときは、タイトル入力ボックスを選び、[■]（入力）を押します。	
[4]「ページ更新」	表示中のサイトの情報を再度読み込み、さらに新しい情報を表示します。	
[5]「お気に入りリスト」	お気に入りリストを表示します。	
[6]「画面メモリスト」	画面メモリストを表示します。	
[7]「URLダイレクト入力」	URLを入力して、サイトへアクセスすることができます。	
[8]「サーバ証明書表示」	SSL／TLSページに対して発行された電子証明書を確認することができます。電子証明書は、認証会社が発行しています。	

「お気に入り登録」
- お気に入りは、最大100件まで登録できます。
- タイトルは全角最大50文字、半角最大100文字、URLは半角最大1,024文字まで登録できます。
- お気に入りは、URLが入力されていないと登録できません。
- フォルダは、最大9個まで作成できます。
- フォルダ名は全角最大14文字、半角最大28文字まで登録できます。
- ブラウジング中のサイトによっては、お気に入りリストへ登録できない場合があります。

「データフォルダへ保存」
- 添付データによっては、データフォルダに保存できない場合があります。

「画面メモへ保存」
- 画面メモは、最大20件または合計150KBまで登録できます。
- タイトルは、全角／半角最大50文字まで登録できます。
- ブラウジング中のサイトによっては、画面メモへ保存できない場合があります。

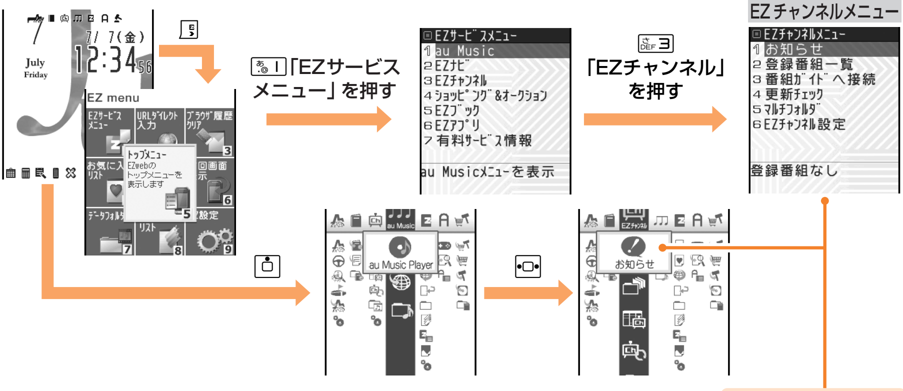
「ページ更新」
- 情報の再読み込みに失敗した場合は、更新前の情報をそのまま表示します。

「サーバ証明書表示」
- SSL／TLSページ以外のサイトでは、セキュリティ証明書が発行されていない旨のメッセージが表示されます。

EZチャンネルでできること

EZweb契約要

EZチャンネルは、見たい番組をW44Tに登録するだけで、テレビ番組や雑誌のようなコンテンツが定期的に配信されるケータイ番組です。
登録した番組を深夜から早朝（AM2：00～AM8：00）にかけてW44Tに自動でダウンロードします。



お知らせ
登録番組一覧
番組ガイドへ接続
更新チェック
マルチフォルダ
EZ チャンネル設定

auからのお知らせを確認［お知らせ］

auからのお知らせや、登録した番組の更新情報を確認します。

ダウンロードされた番組を見るには［登録番組一覧］

ダウンロードされた番組を、いつでも見たいときに再生することができます。
※番組をダウンロードしたあとは、電波が届かない場所でも楽しめます。ただし、再生制限ありの番組は電波が届かない場所では再生できません。

お好みの番組を探すには［番組ガイドへ接続］

EZチャンネルで配信されている番組の紹介やおすすめ情報を見ながら、お好みの番組を探して登録します。番組を登録すれば、翌日の深夜～早朝にかけて番組データが自動的にダウンロードされます。



番組がダウンロードされていないかな？と思ったら［更新チェック］

番組が更新されているか確認を行い、更新されていた番組や自動ダウンロードに失敗した番組のダウンロードを行うことができます。

気に入った番組を保存する［マルチフォルダ］

登録した番組や電子書籍が更新されると、古い番組は新しい番組に上書き保存されます。残しておきたい番組は「マルチフォルダ」（電子書籍は「ブックフォルダ」）へ移動しましょう。
※著作権により、番組が保存できない場合があります。

EZチャンネルを楽しむ

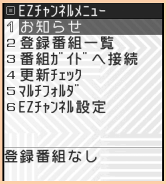
EZweb契約要

EZチャンネルでは、番組データ1件で最大約5MB程度という大きなデータをダウンロードすることになります。ご利用の際には、パケット通信料割引サービスへのご加入をおすすめします。
※詳しくは、auショップもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。

EZチャンネルメニューについて

待受画面で [E] ⇒ [あ1]「EZ サービスメニュー」を押す ⇒ [さ3]「EZ チャンネル」を押す

EZ チャンネルメニュー

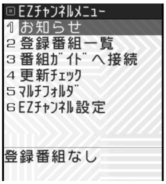


[あ1] **お知らせ**	おすすめの情報や、登録した番組の更新情報を確認します。
[か2] **登録番組一覧**	登録した番組を表示します。
[さ3] **番組ガイドへ接続**	EZチャンネルで配信されている番組を探して、登録することができます。
[た4] **更新チェック**	自動的にダウンロードできなかった番組データの更新チェックやダウンロードができます。
[な5] **マルチフォルダ**	保存した番組データを表示します。
[は6] **EZチャンネル設定**	EZチャンネルに関する設定を行います。

EZチャンネルの主な操作

①番組を登録する

EZ チャンネルメニュー



[か2]「登録番組一覧」を押す

[さ3]「番組ガイドへ接続」を押す

番組ガイドを表示

番組ガイドのサイトから番組を選んで、最大3件まで登録できます。登録すると、深夜～早朝にかけて自動的に番組データがダウンロードされ、登録番組一覧に保存されます。

②番組を再生する

登録番組一覧画面



©weathernews
©レーベルモバイル株式会社
©時事通信／アクセス・パブリッシング

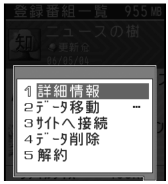
[□]（サブメニュー）を押す

再生したい番組を選び、[■]（再生）

選択した番組を見る

最新情報やエンターテイメント、本格的な電子書籍やラーニングなど、厳選された番組ラインナップの中から、バラエティに富んだマルチメディアコンテンツをテレビや雑誌のような感覚で見ることができます。

③番組を保存する



[か2]「データ移動…」を押す

マルチフォルダ、ブックフォルダに移動

残しておきたい番組データは保存しておくことができます。番組データはデータフォルダの「マルチフォルダ」（電子書籍は「ブックフォルダ」）へ移動され、番組更新時にも削除されなくなります。

番組を登録する

1 EZチャンネルメニューを表示（P.194）⇒3「番組ガイドへ接続」を押す⇒お好みのサイトを選び、■（OK）

番組登録の手順が表示されます。画面の指示に従ってください。

・接続される番組の登録先や、番組の種類によっては操作手順や表示画面が異なることがあります。
・情報提供料のかかるサイトをご利用になる場合は、プレミアムEZパスワードの入力が必要です。
・番組を登録した直後には、番組データはダウンロードされません。配信時刻になると、番組データが自動的にダウンロードされます。電波の届く場所で電源を入れたまま、充電しながらお待ちください。
・配信時刻は設定できません。
・M64「オートパワーオフ」で電源が切れている場合やM424「EZweb制限」が設定されている場合は、番組データはダウンロードされません。
・新しい番組データがダウンロードされるたびに、古い番組データが削除されます。気に入った番組は保存することができます。
・自動ダウンロードに失敗した場合は、待受画面に「更新チェック失敗」と表示されます。この表示を選び、■を押すと、手動でダウンロードすることができます。
・EZwebの設定情報でEZ番号を「通知しない」に設定しているとEZチャンネルの番組登録ができません。また、登録されているEZチャンネルの番組も更新されません。

●登録未完了の場合について

番組の登録状態は登録番組一覧でご確認ください。
登録番組一覧で、「登録未完了」となっている場合は正しく登録できていない可能性があります。
EZチャンネルメニューを表示⇒3「番組ガイドへ接続」を押す⇒「登録番組照会」を選び、■（OK）を押すと、最新の状態に設定する旨のメッセージが表示される可能性があります。この場合、画面に表示された手順に従い、W44Tの情報を最新の状態にしてください。

番組を再生する

1 EZチャンネルメニューを表示（P.194）⇒2「登録番組一覧」を押す

≫マルチフォルダやブックフォルダに保存したデータを再生するときは、マルチフォルダやブックフォルダを表示します。

2 再生する番組を選び、■（再生）

≫再生可能制限などの著作権保護情報が登録されている場合は、「はい」を選び、■（決定）を押すと再生されます。

≫再生できない場合は■（選択）を押すと、再生できない理由が表示されます。
また、番組が更新されている場合は、■（選択）を押すと番組データをダウンロードできます。

・登録番組一覧画面の番組を、再生途中で中断していた場合は、次回再生時、中断していた箇所から再生するか確認する画面が表示されます。再開する場合は、「続きから再生」を選び、■（決定）を押してください。なお、再開する際、番組データの再生可能期限、再生可能期間が制限を超えている場合は、再生できません。
・再生回数は、再生開始直後にカウントされます。ただし、再開する場合は、再生回数にカウントされません。

・登録番組一覧画面の番組データには以下のアイコンが表示されます。

アイコン	内容
登録未完了	番組の登録に失敗 ※EZチャンネルメニューを表示⇒3「番組ガイドへ接続」を押す⇒「登録番組照会」を選び、■（OK）を押して、画面の指示に従ってください。
登録	番組の登録が完了し、番組データのダウンロード待ち
更新（再生済）	番組データがダウンロードされ、再生済み
更新 UP!	新しい番組データがダウンロードされ、未再生
更新あり	番組データのダウンロードに失敗、または更新された番組データをダウンロードしていない ※更新チェックを行いダウンロードしてください。
番組データ削除	番組データを移動または削除済み
番組からのお知らせ	番組からのお知らせメッセージあり ※日付表示の代わりに、お知らせメッセージが表示されます。また、お知らせメッセージを確認するまでは待受画面上部に「ch」が表示されます。

・番組再生中は、以下の操作を行えます。ただし、番組によってできる操作は異なります。

キー操作	動作
■、ダイヤルキー	ハイパーリンクなどの選択
↕	カーソルの移動
◀	再生中のシーンをリプレイ
◀を2回	前のシーンを再生
◀（1秒以上長押し）	先頭シーンから再生
▶	次のシーンを再生
メモ/クリア	一時停止し、メニューを表示 ※1「再開」、2「最初から再生する」、3「終了」の操作が行えます。
アプリ、□	音量調節（10段階）

・番組データの再生可能期限、再生可能期間、再生回数が制限を超えている場合は、再生できません。
・登録番組一覧画面で表示されるサブメニューは以下の通りです。

詳細情報	選んだ番組の詳細情報を確認
データ移動…	選んだ番組をマルチフォルダ（電子書籍はブックフォルダ）へ移動
サイトへ接続	選んだ番組に登録されているサイトにアクセス
データ削除	選んだ番組データを削除
解約	選んだ番組を解約

●再設定処理について

番組の登録時、番組照会時などにおいて、最新の状態に設定する旨のメッセージが表示される場合があります。この場合、画面に表示される手順に従って、W44Tの情報を最新の状態にしてください。

番組お知らせ機能について

配信された番組の内容に、新しく情報が追加されたことを、自動的にお知らせします。
登録した番組によっては、番組ごとに指定された時間になると、新しい情報が追加される場合があります。
番組お知らせ機能は、新しい情報が追加されたことを「」や「番組お知らせ」の表示とM23「お知らせ受信」の動作でお知らせする機能です。
お知らせ後に番組を再生すると、お知らせ前と異なる内容が再生されます。

- 「番組お知らせ」は、番組お知らせ機能に対応した番組を登録した場合のみ表示されます。
- 番組内容が変更される時間は、データの詳細情報で確認できます。
- 番組お知らせ機能に対応した番組でも、番組データを削除したり、マルチフォルダ（電子書籍はブックフォルダ）に移動すると、番組内容に新しい情報が追加されず、番組お知らせ機能も動作しません。
- 著作権保護などにより番組を再生できない場合は、番組のお知らせ機能は動作しません。

番組を保存する

ダウンロードされた番組データは、登録番組一覧（データフォルダのチャンネルボックス）に保存されています。新しい番組データがダウンロードされるたびに、古い番組データは削除され再生できなくなります。番組データを残すには、マルチフォルダ（電子書籍はブックフォルダ）へ移動します。

1 EZチャンネルメニューを表示（P.194）⇒2「登録番組一覧」を押す⇒（サブメニュー）⇒2「データ移動…」を押す

2 1「データフォルダ」／2「SDカード」を押す⇒「はい」を選び、■（決定）

番組データが本体またはminiSD™カードに移動され、登録番組一覧画面からは削除されます。

- 著作権保護などにより番組を保存できない場合があります。

番組の更新を確認する

- 番組がダウンロードされるときは、電波の届く場所で電源を入れたまま、充電しながらお待ちください。
- 新しい番組データがダウンロードされるたびに、古い番組データが削除されます。気に入った番組は保存することができます。

自動更新チェック機能について

更新チェック日になると、登録した番組が更新されているかを自動的に確認し、更新されていた場合は番組データがダウンロードされます。EZチャンネル設定の「自動更新チェック」で、無効にすることもできます。

番組の更新を確認する

自動ダウンロードに失敗した場合や、自動更新チェック機能を無効にしている場合に、登録した番組が更新されているかを確認し、更新されていた場合は番組データをダウンロードします（更新チェック）。

1 EZチャンネルメニューを表示（P.194）⇒4「更新チェック」を押す

番組の更新が確認されます。更新されていた場合は、「はい」を選び、■（決定）を押すと番組データがダウンロードされます。

≫（確認）を押すと、EZチャンネル設定の「自動更新チェック」の設定を確認できます。

番組を解約する

1 EZチャンネルメニューを表示（P.194）⇒ 2 「登録番組一覧」を押す⇒ （サブメニュー）⇒ 5 「解約」を押す⇒ ■ （OK）

番組解約の手順が表示されます。画面の指示に従ってください。

・番組を解約すると、登録番組一覧画面の番組データは削除されます。

お知らせを確認する

auからのお知らせ（おすすめ番組、メンテナンス情報など）や、登録した番組の更新情報を確認します。

1 EZチャンネルメニューを表示（P.194）⇒ 1 「お知らせ」を押す

≫更新された番組があった場合は、 （更新）を押して更新チェックを行うことができます。

番組の継続について

EZチャンネル対応機種からW44Tに機種変更をされた場合、以下の操作を行うことにより引き続き、契約されている番組をW44Tでお楽しみいただけます。

1 EZチャンネルメニューを表示（P.194）⇒ 3 「番組ガイドへ接続」を押す⇒「機種変更された方へ」を選び、 ■ （OK）

2 画面の指示に従って操作し、番組を登録⇒ ■ （OK）

●au ICカード対応機種をご利用のお客様へ

au ICカードを差し替えてご利用になる場合は、EZチャンネルメニューの「登録番組一覧」を選んで、登録状態を最新の状態に設定してください。

EZチャンネルの設定をする

EZチャンネルを利用するときの機能や環境を設定します。

1 EZチャンネルメニューを表示（P.194）⇒ 6 「EZチャンネル設定」を押す

2 設定する項目を押す

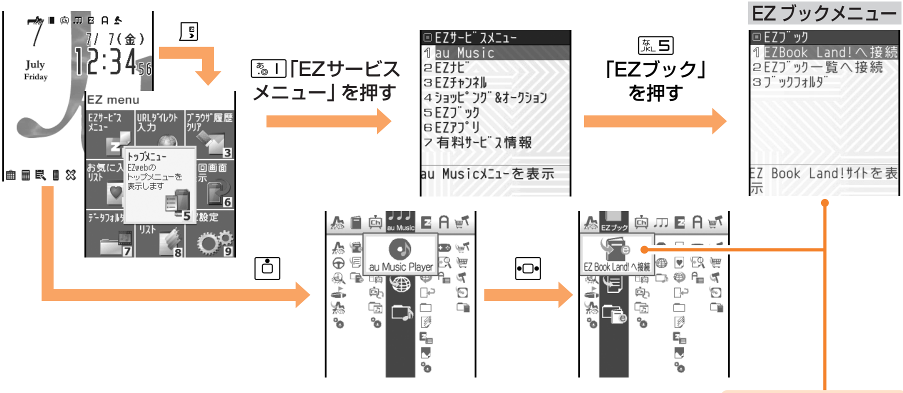
項目	説明	
1 「自動更新チェック」	自動更新チェック機能の有効／無効を切り替えます。 **1 設定を選び、 ■ （選択）**	
	ON	自動更新チェック機能を有効にします。
	期間指定OFF	指定した期間は、自動更新チェック機能を無効にします。 ※期間外は有効になります。
	OFF	自動更新チェック機能を無効にします。
2 「番組ガイドサーバURL」	番組ガイドサーバURLは入力済みです。設定を変更すると、使用できなくなりますのでご注意ください。 （URL：http://portal.channel.ezweb.ne.jp/index.html）	
3 「コントロールサーバURL」	コントロールサーバURLは入力済みです。設定を変更すると、使用できなくなりますのでご注意ください。 （URL：http://control.channel.ezweb.ne.jp/cont）	

・番組ガイド／コントロールサーバURL画面で表示されるサブメニューは以下の通りです。

項目	内容
編集	URLを変更 ※設定を変更すると使用できなくなりますのでご注意ください。
初期値に戻す	URLをお買い上げ時の状態に戻す

EZブックを楽しむ

au電話で小説、マンガや写真集が手軽に楽しめるサービスです。読みたいときにすぐにダウンロードして楽しむことができます。



EZ Book Land!へ接続
EZブック一覧へ接続
ブックフォルダ

電子書籍をダウンロードするには [EZ Book Land!へ接続] [EZブック一覧へ接続]

EZブックのダウンロードや書籍の購入をできたり、検索機能や新刊情報、話題の書籍を紹介するサイト（EZ Book Land！）にアクセスしたり、EZブックをご提供しているサイト一覧（EZブック一覧）にアクセスできます。

電子書籍を保存する [ブックフォルダ]

データフォルダに保存したEZブックの一覧を表示します。
※著作権保護により、保存できない場合があります。

EZブックメニューについて

待受画面で ⇒ 1「EZサービスメニュー」を押す⇒ 5「EZブック」を押す

EZブックメニュー



1 EZ Book Land!へ接続	EZブックのダウンロードや書籍の購入をできたり、検索機能や新刊情報、話題の書籍を紹介するサイトにアクセスできます。
2 EZブック一覧へ接続	EZブックをご提供しているサイト一覧にアクセスできます。
3 ブックフォルダ	データフォルダに保存したEZブックの一覧を表示します。

EZムービーについて

EZweb契約要

EZムービーは、EZwebのサイトなどにあるムービーコンテンツを手軽に再生して楽しめるサービスです。EZwebのご利用をお申し込みになっていれば、いつでもお楽しみいただけます。
※画面のレイアウトや表示内容は1つの例を示しており、変更される場合があります。

・EZムービーでは、データ内に以下のような著作権保護条件などが登録されている場合があります。この情報が登録されているときは、EZムービーをEメールに添付したり、シリアル転送したりすることができません。

保護情報	内容
著作権保護あり	EZムービーに著作権が登録されています。
再生回数制限※1	EZムービーの再生可能な回数が決められています。この情報が登録されているデータのときは、EZムービーを再生すると「再生可能な回数」と「再生済みの回数」が表示されます。
再生可能期限制限（有効年月日チェック）※1	EZムービーの再生可能な期日が決められています。この情報が登録されているときは、EZムービーを再生すると「再生可能な年月日」が表示されます。
再生可能期間制限（有効日数チェック）※1	EZムービーの再生可能な日数が決められています。この情報が登録されているデータのときは、EZムービーを再生すると「再生可能な日数」が表示されます。

※保護情報により無効となったEZムービーデータは再生できません。
※これら（※1）の保護情報が登録されているEZムービーは、機能登録やEメール添付できません。
・再生回数制限、再生可能期限制限、期間制限が設定されているEZムービーデータの場合、いずれかひとつでも制限を超えると、ほかの制限内であっても再生できません。

EZムービーを再生する

EZムービーを再生する

EZムービーの再生方法は、ムービーコンテンツの種類によって「ダウンロード再生」、「ショートストリーミング再生」、「オンデマンド型ストリーミング再生」、「ライブカメラ型ストリーミング再生」（カメラコントロール機能あり／なし）のいずれかが自動的に選ばれます。

・EZムービー再生中の操作については、P.148をご参照ください。
・再生可能なEZムービーデータはSサイズ（横96×縦80）、Mサイズ（横128×縦96）、Lサイズ（横176×縦144）、LLサイズ（横240×縦180）、QVGA（横320×縦240）です。
・EZムービーは、EZ設定の「添付データ再生設定」を「再生しない」に設定するとダウンロードできません。ダウンロードする場合は、「再生する」に設定してお使いください。
・ムービーによっては、再生を中断しても、再生し直すと中断したところから再開できる場合があります。

ダウンロード再生

ダウンロード再生はデータフォルダに保存してから再生する方法です。

1 サイト表示中⇒EZムービーを選び、■（OK）

≫サイトによっては課金情報など、複数の確認操作が必要な場合もあります。

2 ■（はい）⇒アプリ（再生）

・ダウンロード再生時は、「全画面再生」は行えません。

ショートストリーミング再生／ストリーミング再生

ショートストリーミング再生／ストリーミング再生は自動的にムービーを再生する方法です。ストリーミング再生には、「オンデマンド型」と「ライブカメラ型」の2種類があります。ライブカメラ型は、ライブカメラ（生放送中のカメラ）を使って遠隔地の映像を見る方法です。ムービーコンテンツがカメラコントロール機能ありの場合は、ライブでカメラをコントロールできることがあります。

1 サイト表示中⇒EZムービーを選び、■（OK）

- ショートストリーミング再生やストリーミング再生の場合は、電波状態の良い場所で再生してください。
- ショートストリーミング再生では、再生終了後データフォルダへの保存はできません。また、150KB以上のムービーデータの場合は、再生できません（通信は行いません）。
- オンデマンド型ストリーミング再生は、データフォルダへの保存が許可されている場合のみ、再生後にデータフォルダへ保存することができます。再生を中断したときもデータフォルダに保存できますが、その場合は再生済みの部分のみ保存されます。
- オンデマンド型ストリーミング再生では再生が中断しても、5分以内にもう一度同じサイトに接続して再生し直すと、中断したところから再開できる場合があります。ただし、コンテンツによっては先頭から再生されます。
- オンデマンド型ストリーミング再生は、受信したデータが1.5MBまでの場合は再生後に自動的に終了します。また、1.5MB以上の場合は、再生できません（通信は行いません）。
- ライブカメラ型ストリーミング再生は、受信したデータが1.5MBを超えると自動的に終了します。接続し直すと、引き続きストリーミング再生をお楽しみいただけます。
- ショートストリーミング再生時、オンデマンド型ストリーミング再生時は、「全画面再生」は行えません。
- ライブカメラ型ストリーミング再生時は、「全画面再生」および「拡大再生」は行えません。
- オンデマンド型ストリーミング再生の再生画面で表示されるサブメニューは以下の通りです。

再開	再生を再開
拡大再生／等倍再生	表示中のデータの再生サイズを切り替え

データフォルダのEZムービー再生

1 ■⇒「データフォルダ」を選び、■（選択）⇒「EZムービー」を選び、■（選択）

2 再生したいEZムービーを選び、■（再生）

EZムービーからハイパーリンクを利用する

ムービー再生中やムービー再生後、テロップ部分にリンクが設定されている場合は、電話をかける（Phone To）、メールを送る（Mail To）、サイトへジャンプする（URL To）ことができます。また、それらの情報をアドレス帳やお気に入りに登録することもできます。

例：電話をかける（Phone To）場合

1 電話番号リンク（Phone To）が設定されたテロップ表示中⇒アプリ（リンク）⇒ あ1「電話」を押す⇒■（発信）

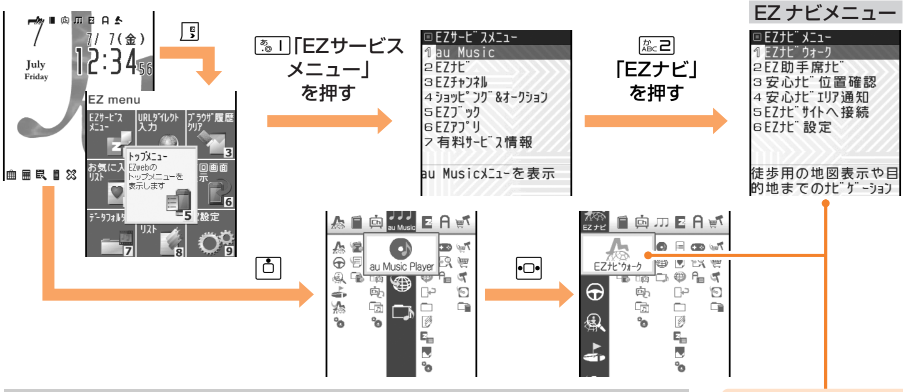
EZムービー

EZナビ

EZナビでできること

EZweb契約要

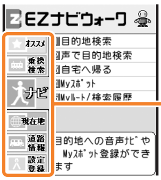
EZナビは、位置情報（GPS情報）を利用した便利なサービスです。
目的地までナビゲーションする「EZナビウォーク」、お子様の居場所を確認できる「安心ナビ位置確認」、目的地に近づいたらお知らせする「安心ナビエリア通知」など、様々なサイトでご利用いただけます。



- EZ ナビウォーク
- EZ 助手席ナビ
- 安心ナビ位置確認
- 安心ナビエリア通知
- EZ ナビサイトへ接続
- EZ ナビ設定

外出先では［EZナビウォーク］

外出先で役立つ各種メニューを表示します。



オススメ	最新情報やオススメ情報をご案内します。 ※「おためしナビ」で、音声ナビや声 de 入力機能のデモを体験できます。
乗換検索※1	電車の乗換案内や時刻表の検索ができます。
ナビ※1	目的地への音声ナビや、Myスポット登録ができます。
現在地	今いる周辺の地図やお店etcが検索できます。
道路情報	全国のリアルタイム道路情報を検索できます。
設定登録	各種設定や会員登録などができます。

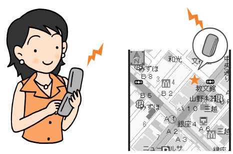
※1 音声で検索条件を設定できます（声de入力）。詳しくは、「声de入力を使う」（P.207）をご参照ください。

助手席の方が、車用ルートを確認するには［EZ 助手席ナビ］

車の助手席に同乗されている方が、目的地までの車用ルートを音声＆地図で確認することができるサービスです。
※お買い上げ時、本アプリは入っていません。「EZ助手席ナビ」サイトにアクセス後、アプリをダウンロードしてからお使いください。

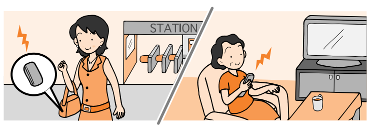
お子様の居場所を確認するには［安心ナビ位置確認］

W44Tからの操作で、安心ナビ位置確認対応のau電話の位置を確認することができるサービスです。「いつでも位置確認」（有料）と、「位置確認メール」（無料）の2種類のサービスがあります。



特定の時間帯に、エリアにてお知らせするには［安心ナビエリア通知］

あらかじめ設定した時間帯に、指定したエリアに入ったとき（またはそこに居る）、出たとき（またはそこに居ない）に、特定の au 電話へ自動的にメール通知をします。

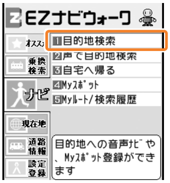


EZナビ

実際にナビゲーションを試してみよう！

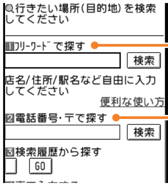
初めて行く場所を目的地に設定する場合は、おでかけメニューの「目的地検索」を使います。また、目的地を検索した際、Myスポットへ登録すれば、次回からは簡単にナビゲーションを開始できます。

例：「東京タワー」で検索する場合



「ナビ」を選び、■⇒ あ1「目的地検索」を押す

目的地検索画面



ランドマーク・店舗などの名前、駅／空港名、住所で検索できます。

電話番号・郵便番号で検索できます。

「フリーワードで探す」に「東京タワー」と入力⇒「検索」を選び、■⇒目的地を選び、■

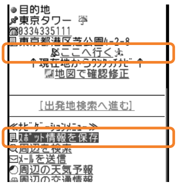
Myスポットへ登録※

まずは現在地からナビゲーション



「スポット情報を保存」を選び、■⇒ abc2「ケータイへ保存」を押す⇒「My スポット」を選び、■（選択）⇒登録する位置を選び、■（選択）⇒ ■（確定）

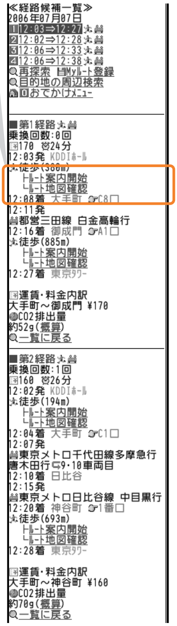
目的地情報画面



検索した目的地の情報が表示されます。

「ここへ行く」を選び、■⇒「はい」を選び、■

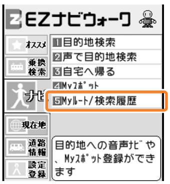
検索結果画面



※アドレス帳やデータフォルダ、プロフィールに保存することもできます。
アドレス帳に保存する場合は、「新規登録（一括）」／「追加登録（GPSのみ）」を選びます。
新規登録（一括）　　：検索した場所の情報を、新しいアドレス帳に一括登録します。
追加登録（GPSのみ）：検索した場所の情報を、登録済みのアドレス帳に追加します。

前回、検索したルートを再度表示する

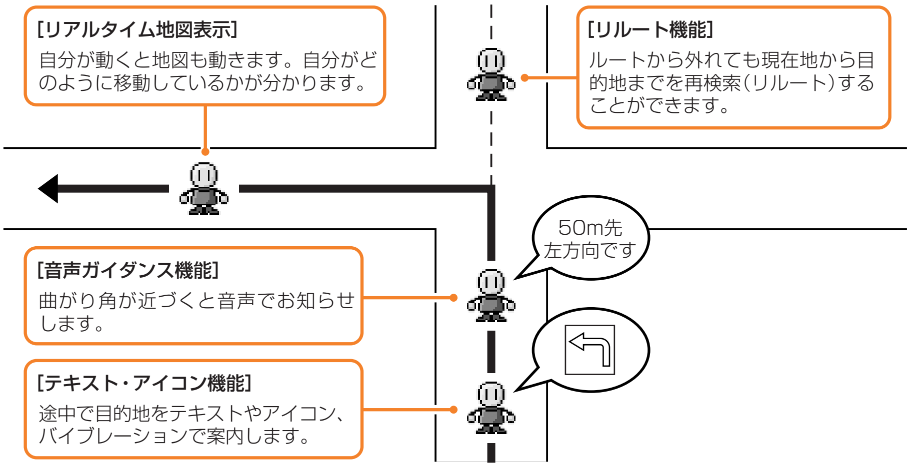
直前の検索結果は、「Myルート／検索履歴」から簡単に表示できます。



「ナビ」を選び、■⇒ jkl5「Myルート／検索履歴」を押す⇒履歴を選び、■

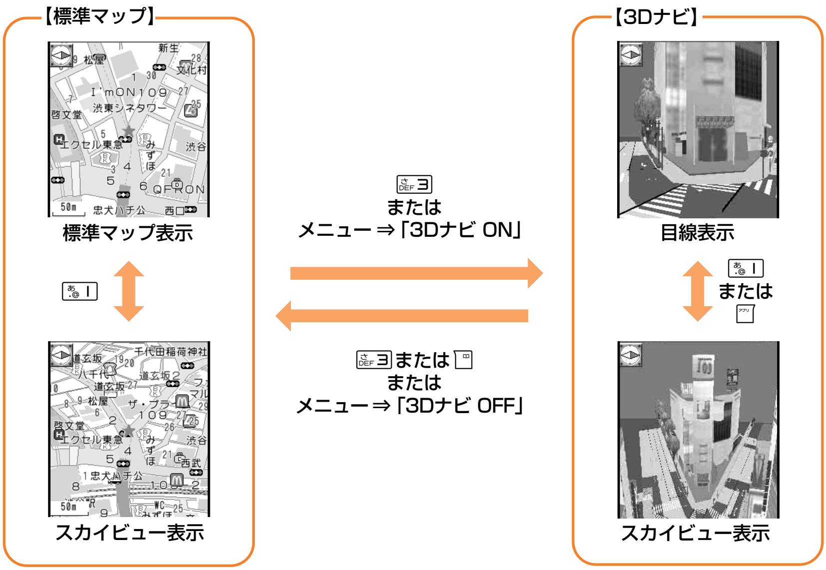
・画面のレイアウトや表示内容は1つの例を示しており、変更される場合があります。

ナビゲーション中は…



3Dナビ

「3Dナビ」では、交差点などのガイダンスポイントや目的地周辺で3D表示に切り替わります。標準マップ、3Dナビへは簡単なキー操作で切り替えることができます。



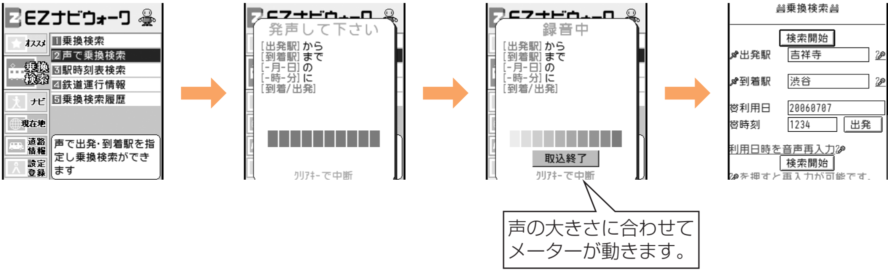
提供：KDDI（株）
Navigation engine by NAVITIME JAPAN
地図：昭文社／住友電工
3Dデータ：ゼンリン／ジオ技術研究所
Z06A－第2137号

・3D表示中は、自分が向いている方向に関わらず、ルート進行方向が正面になります。
・「3Dナビ」では、地図表示のための通信量が大きくなります。
・「3Dナビ」は、東京23区内の一部および政令指定都市の一部において、主要交差点から半径50m程度の通り沿いにてご利用いただけます。

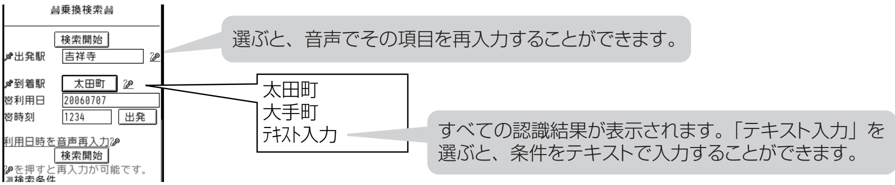
声de入力を使う

「声で乗換検索」「声で目的地検索」では、声de入力機能を使って音声で検索条件を設定できます。利用するメニューを選び、「発声してください」の画面が表示されたら、検索したい条件を言ってください。
「声de入力」で入力できる言いかたについては、P.387をご参照ください。

例：「声で乗換検索」を利用する場合



発声した言葉が正しく表示されているか確認してください。お客様が発声した言葉について複数の認識結果がある場合には、項目を選び[■]を押すとすべての認識結果が表示されます。
認識結果の中に、お客様が発声した言葉がない場合は、テキストで入力することや、もう一度認識できなかった条件だけを音声で入力することができます。



[うまく話すポイント]

・話し始めるときは、ひと呼吸おいてください。
・あまり大きな声で話さないでください。
⇒周りがうるさい時は特に大きな声では話さない方が正しい結果が出ます。
それでも正しい結果が出ないときは、少し静かな場所に移動してください。

声で乗換検索する

「声で乗換検索」では、以下の項目を音声で入力することができます。

項目	話す内容
出発駅	出発（乗る）駅を言ってください。 ※省略することはできません。
到着駅	到着（降りる）駅を言ってください。 ※省略することはできません。
利用日	乗換検索を調べたい日にちを言ってください。 省略すると、現在の日にちが設定されます。
時刻	出発、または到着したい時刻を言ってください。 省略すると、現在時刻が設定されます。
到着/出発	「到着」または「出発」のどちらかを言ってください。 省略すると、「出発」が設定されます。

声で目的地検索する

「声で目的地検索」では、以下のいずれかの条件を音声で入力することで、目的地を検索することができます。

検索条件	話す内容
住所	探したい住所を言ってください。 丁目や番地まで言わなくても検索できます。
電話番号	探したい場所の電話番号を言ってください。 ※市外局番から、10桁の番号を続けて言ってください。
店名／施設名	探したいお店や施設の名前を言ってください。
駅／空港	探したい駅名や空港名を言ってください。

・声de入力機能はパケット通信料のみでお使いいただけます。
・声質によっては、正しく認識することが難しい場合があります。
・イヤホンマイクを除くワイヤレス出力対応機器などによる声de入力の使用はできません。

EZナビについて

EZナビは、位置情報（GPS情報）を利用した便利なサービスです。
目的地までナビゲーションする「EZナビウォーク」、お子様の居場所を確認できる「安心ナビ位置確認」、目的地に近づいたらお知らせする「安心ナビエリア通知」など、様々なサイトでご利用いただけます。

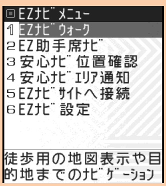
ご利用に際してのご注意

・「安心ナビ」サービスは、対応機種間でのみご利用いただけます。
・位置情報取得や地図表示には、別途パケット通信料がかかります。
・「安心ナビ」をご利用前に必ず利用規約をご確認いただき、同意のうえご利用ください。
　※相手側も利用規約に同意していただく必要があります。
・相手が圏外・拒否設定中・アプリなし状態・操作中・非対応機種などの場合は、位置確認は行えません。
・EZアプリ送信料は無料通話料に含まれます。ただし、家族間Cメールおよびパケット通信料割引サービスの対象外です。

EZナビメニューについて

待受画面で
E⇒1「EZサービスメニュー」を押す⇒
2「EZナビ」を押す

EZナビメニュー



1 EZナビウォーク	地図の表示や、目的地までのナビゲーションを確認できます。
2 EZ助手席ナビ	EZ助手席ナビの公式サイトにアクセスできます。
3 安心ナビ位置確認	W44Tの操作で、au電話の位置を確認できます。
4 安心ナビエリア通知	登録した時間帯、エリアにてアラームでお知らせできます。
5 EZナビサイトへ接続	EZナビを利用できる公式サイトにアクセスできます。
6 EZナビ設定	EZナビに関する設定を行います。

安心ナビについて

「安心ナビ」をご利用になる前には、あらかじめ「安心ナビ」対応機種同士で電話番号をアドレス帳に登録し、また、初回起動時に「安心ナビ利用規約」に同意し、ナビパスワードを設定することが必要になります。画面の指示に従って操作してください。

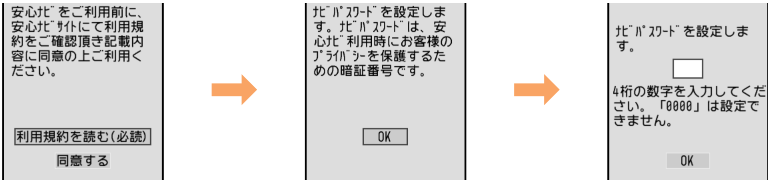
●利用規約について

安心ナビを初めてご利用になる場合は、利用規約同意画面が表示されます。
「利用規約を読む（必読）」を選び、■（選択）を押すと、安心ナビサイトへ接続して利用規約の内容を確認できます。

●ナビパスワードについて

ナビパスワードは、安心ナビ位置確認、安心ナビエリア通知サービス利用時にお客様のプライバシーを保護するための暗証番号です。安心ナビ位置確認、安心ナビエリア通知をご利用になる前には、ナビパスワードの設定が必要になります。ナビパスワードを設定していない場合は、安心ナビ位置確認、安心ナビエリア通知のサービスがご利用になれませんので、ご注意ください。

1 EZナビメニューを表示（P.208）⇒ 3「安心ナビ位置確認」を押す⇒「位置確認メール」を選び、■（選択）



2 ナビパスワードを入力し、■（確定）⇒「OK」を選び、■（選択）⇒■（OK）

・ナビパスワードを「0000」に設定することはできません。
・Cメールのご利用を停止している場合やM425「EZアプリ制限」を設定している場合は、「安心ナビ」はご利用いただけません。

・各アプリがない場合はご利用時にダウンロードできますので、画面の指示に従って操作してください。
・GPS情報は周囲に建物などがなく天空が見える場所では精度が高くなります。GPS情報取得後は、その情報を利用して様々な機能やコンテンツサービスなどをお楽しみいただけます。周囲の環境により、正しいGPS情報が取得できない場合は、天空が見える場所へ移動してください。
※地下鉄などGPS衛星または基地局の信号による電波の受信状況が悪い場所でご使用された場合は、GPS情報の精度が低くなります。
・サービスエリア内でも、GPS衛星または基地局の信号による電波の届かない場所ではご利用になれません。また、電波状態の悪い場所ではご利用になれない場合もあります。
・画面のレイアウトや表示内容は1つの例を示しており、変更される場合があります。
・当社では、提供したGPS情報に起因する損害について、その原因を問わず一切の責任を負いません。

EZナビウォークを利用する

EZナビウォークは、目的地までの本格的歩行者ナビゲーション。電車経路検索、周辺検索など、おでかけ時や道に迷ったときに気軽に使える大変便利なサービスです。

EZナビウォークについて

おでかけ時に役立つ以下の各種ナビゲーションサービスメニューを利用できます。

オススメ	最新情報やオススメ情報をご案内します。 ※「おためしナビ」で、音声ナビや声de入力機能のデモを体験できます。
乗換検索※1	電車の乗換案内や時刻表の検索ができます。
ナビ※1	目的地への音声ナビや、Myスポット登録ができます。
現在地	今いる周辺の地図やお店etcが検索できます。
道路情報	全国のリアルタイム道路情報を検索できます。
設定登録	各種設定や会員登録などができます。

※1 音声で検索条件を設定できます（声de入力）。詳しくは、「声de入力を使う」（P.207）をご参照ください。

・EZナビウォークには無料で使えるメニューと登録（有料）が必要なメニューがあります。
・GPS情報通知確認画面は、地図表示などでお客様のGPS情報をコンテンツへ通知することを確認する画面です。
・GPS情報を取得すると、その確認レベルが3段階で表示されます。

確認レベルA		ほぼ正確なGPS情報が取得されています。
確認レベルB		比較的正確なGPS情報が取得されています。
確認レベルC		正確なGPS情報が取得されていない可能性があります。受信環境の良い場所で再度取得してください。

現在地マップを表示する

簡単操作で、高精度な現在地を地図上に表示します。
お客様の移動に合わせて自動的に現在地情報を更新し、地図を自動的にスクロールします。

1 EZナビメニュー画面を表示（P.208）⇒[1]「EZナビウォーク」を押す⇒「現在地」を選び、[■]⇒[2]「現在地マップ」を押す⇒「はい」を選び、[■]

GPS情報を取得し、現在地周辺の地図画面が表示されます。

≫地図画面表示中に以下の操作を行えます。

キー操作	動作	キー操作	動作
[アプリ]（ZOOM IN）／[□]（ZOOM OUT）	地図の拡大／縮小	[方向キー]	地図のスクロール
		[*]／[#]	地図の左回転／右回転

≫地図画面表示中に[■]⇒「スポット情報登録」を選び、[■]を押すと、表示中の場所のGPS情報を、Myスポットやアドレス帳、データフォルダ、プロフィールに保存することができます。
アドレス帳に保存する場合は、「新規登録（一括）」／「追加登録（GPSのみ）」を選びます。
新規登録（一括）　：検索した場所の情報などを、新しいアドレス帳に一括登録します。
追加登録（GPSのみ）：検索した場所のGPS情報を、登録済みのアドレス帳に追加します。

Myスポット

よく行く場所、自宅、お気に入りの場所（会社・友人宅・お店など）の情報をMyスポットとして登録したり、その情報を利用して、周辺地図を確認することができます。
登録された場所へのナビゲーションは、簡単な操作で開始することができます。

GPS情報をMyスポットに登録する

1 EZナビメニューを表示（P.208）⇒［1］「EZナビウォーク」を押す⇒「ナビ」を選び、■⇒［4］「Myスポット」を押す

2 登録する位置を選び、［サブメニュー］（サブメニュー）⇒［1］「GPS情報登録」を押す

3 登録するGPS情報を選び、■（選択）

現在地	今いる場所のGPS情報を取得しMyスポットに登録します。 1 **GPS情報取得後、■（OK）**
新規スポット	EZナビウォークで場所を検索しMyスポットに登録します。 1 **場所を検索⇒「位置情報を登録する」を選び、■⇒■（OK）**
アドレス帳	GPS情報が登録されているアドレスがある場合､アドレス帳一覧画面が表示されます。 1 **GPS情報が登録されているアドレス帳を選び、■（選択）**
データフォルダ	データフォルダのフォルダ一覧画面が表示されます。 1 **GPS情報が登録されているデータを選び、■（選択）**
プロフィール	プロフィールに登録されているGPS情報をMyスポットに登録します。 1 **■（選択）**

4 タイトルを入力し、■（確定）

・Myスポットは最大30件まで登録できます。
・タイトルは、全角最大40文字、半角最大80文字まで登録することができます。ただし、一番上の「自宅」のタイトルは編集できません。
・Myスポット画面で表示されるサブメニューは以下の通りです。

GPS情報登録	選んだ位置にGPS情報を登録／更新
GPSメール作成	選んだGPS情報を本文に貼り付けたEメールを作成
フォトムービーへ付加	選んだGPS情報をデータフォルダのフォトやムービーに登録
アドレス帳へ登録	選んだGPS情報をアドレス帳へ登録
タイトル編集	選んだMyスポットのタイトルを編集
削除	GPS情報を削除

地図で修正する

1 EZナビメニューを表示（P.208）⇒［1］「EZナビウォーク」を押す⇒「ナビ」を選び、■⇒［4］「Myスポット」を押す

2 修正するMyスポットを選び、［サブメニュー］（サブメニュー）⇒［1］「GPS情報登録」を押す⇒「地図で修正」を選び、■（選択）⇒「はい」を選び、■（決定）

3 Myスポットに登録したい場所にカーソルを合わせる

» ［十字キー］で地図をスクロールしたり、［アプリ］（ZOOM IN）や［サブメニュー］（ZOOM OUT）で地図を拡大縮小したりできます。

4 ■（MENU）⇒「場所を修正」を選び、■⇒「はい」を選び、■⇒■（OK）を2回押す

5 タイトルを入力し、■（確定）

地図を表示する

1 EZナビメニューを表示（P.208）⇒[1]「EZナビウォーク」を押す⇒「ナビ」を選び、[■]⇒[4]「Myスポット」を押す

2 Myスポットを選び、[■]（選択）⇒「地図表示」を選び、[■]（選択）⇒「はい」を選び、[■]（決定）

ここへ行く

現在地からMyスポットに登録している場所までのナビゲーションを開始できます。

1 EZナビメニューを表示（P.208）⇒[1]「EZナビウォーク」を押す⇒「ナビ」を選び、[■]⇒[4]「Myスポット」を押す

2 Myスポットを選び、[■]（選択）⇒「ここへ行く」を選び、[■]（選択）⇒「はい」を選び、[■]

検索結果画面が表示されます。

Myスポットのタイトルを編集する

「自宅」を除く、Myスポットのタイトルを編集できます。
Myスポットに登録しているGPS情報を編集する操作は、「GPS情報をMyスポットに登録する」（P.211）、「地図で修正する」（P.211）をご参照ください。

1 EZナビメニューを表示（P.208）⇒[1]「EZナビウォーク」を押す⇒「ナビ」を選び、[■]⇒[4]「Myスポット」を押す

2 Myスポットを選び、[サブメニュー]（サブメニュー）⇒[5]「タイトル編集」を押す

3 タイトルを入力し、[■]（確定）

Myスポットで使える機能

GPS情報を貼り付けたEメールを作成する

選んだMyスポットのGPS情報を相手にお知らせするメール（GPSメール）を作成します。本文を入力して送信することができます。

1 EZナビメニューを表示（P.208）⇒[1]「EZナビウォーク」を押す⇒「ナビ」を選び、[■]⇒[4]「Myスポット」を押す

2 Myスポットを選び、[サブメニュー]（サブメニュー）⇒[2]「GPSメール作成」を押す

GPS情報が本文に挿入された送信メール作成画面が表示されます（P.87）。

GPS情報をフォトやムービーへ登録する

データフォルダに保存されているフォトやムービーにGPS情報を登録することができます。

1 EZナビメニューを表示（P.208）⇒[1]「EZナビウォーク」を押す⇒「ナビ」を選び、[■]⇒[4]「Myスポット」を押す

2 Myスポットを選び、[サブメニュー]（サブメニュー）⇒[3]「フォトムービーへ付加」を押す

3 データを選び、[■]（選択）

・カメラの未保存の画像がある場合は、GPS情報を登録できません。

GPS情報をアドレス帳へ登録する

1 **EZナビメニューを表示（P.208）⇒[あ1]「EZナビウォーク」を押す⇒「ナビ」を選び、[■]⇒[た4]「Myスポット」を押す**

2 **Myスポットを選び、[サブメニュー]（サブメニュー）⇒[た4]「アドレス帳へ登録」を押す**

3 **「新規登録」／「追加登録」を選び、[■]（選択）**

アドレス帳の登録画面が表示されます。

MyスポットのGPS情報を表示する

MyスポットにGPS情報の詳細を表示できます。

1 **EZナビメニューを表示（P.208）⇒[あ1]「EZナビウォーク」を押す⇒「ナビ」を選び、[■]⇒[た4]「Myスポット」を押す**

2 **Myスポットを選び、[■]（選択）⇒「GPS情報表示」を選び、[■]（選択）**

自宅へ帰る

Myスポットの「自宅」に登録したGPS情報を目的地とし、簡単操作で現在地から自宅までのナビゲーションを行います。
タクシー、電車、徒歩ルートを組み合わせた最短ルートが検索できます。
※本機能をご利用になるには、あらかじめ自宅のGPS情報を登録する必要があります。登録方法については、「GPS情報をMyスポットに登録する」（P.211）をご参照ください。

1 **EZナビメニューを表示（P.208）⇒[あ1]「EZナビウォーク」を押す⇒「ナビ」を選び、[■]⇒[さ3]「自宅へ帰る」を押す⇒「はい」を選び、[■]**

検索結果画面が表示されます。

現在地メールを作成する

GPS情報を取得し、現在地を相手にお知らせするEメール（GPSメール）を作成します。

1 **EZナビメニューを表示（P.208）⇒[あ1]「EZナビウォーク」を押す⇒「現在地」を選び、[■]⇒[さ3]「現在地メール」を押す⇒「はい」を選び、[■]**

GPS情報を取得すると、確認レベルが表示されます。

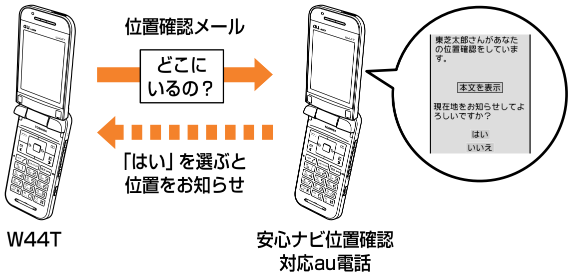
≫取得したGPS情報が正しいかを確認するには、「地図で確認修正」を選び、[■]を押して、GPS情報に基づいた地図を表示します。
地図が正しく表示されない場合は、見通しのよい場所で操作し直してください。

2 **「メールを送信」を選び、[■]**

GPS情報が本文に挿入された送信メール作成画面が表示されます（P.87）。

位置確認メールを利用する

位置確認メールは、W44Tからの操作で、アドレス帳に登録したau電話の位置を確認することができるサービスです。位置確認する際に必ず確認操作が必要です。



位置確認メールのご利用には、ナビパスワードの設定が必要です。

位置確認メール画面を表示する

1 EZナビメニューを表示(P.208)⇒3「安心ナビ位置確認」を押す⇒「位置確認メール」を選び、■(選択)⇒ナビパスワードを入力し、■(確定)⇒「OK」を選び、■(選択)

位置確認メールの新しい受信履歴がある場合は、履歴のアイコンに「New」が表示されます。

≫「今後この画面を表示しない」を選び、■(選択)を押して☑(チェックを付ける)にすると、次回からはナビパスワード確認画面が表示されません。

位置確認メールを送信する

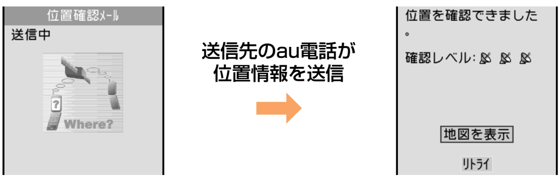
アドレス帳に登録したau電話の位置を確認します。また、au電話の位置を確認する際に、メッセージを添えることもできます。

1 位置確認メール画面を表示(上記)⇒「位置確認メール」を選び、■(選択)

2 アドレス帳を選び、■(選択)⇒「本文」を選び、■(選択)

3 本文を入力し、■(確定)⇒「OK」を選び、■(選択)⇒「送信」を選び、■(選択)

位置確認メールが送信されます。送信先のau電話が位置情報を送信した場合は、完了画面が表示されます。



≫「地図を表示」を選び、■(選択)を押すと、位置確認メールを送信したときのau電話の位置を地図で確認することができます。

≫「リトライ」を選び、■(選択)を押すと、位置確認メールを再送信できます。

・本文は、全角/半角最大38文字まで登録できます。
・位置確認メール送信中に安心ナビ位置確認アプリが終了した場合は、位置確認は中止されます。

位置確認メールを受信したときは

1 待受中⇒位置確認メールを受信

安心ナビ位置確認アプリが自動的に起動します。

2 [■]（OK）

W44Tの位置を位置確認メールの送信者へお知らせするか確認する画面が表示されます。

3 「はい」を選び、[■]（選択）

「はい」を選ぶとW44Tの位置をお知らせします。

≫位置確認メールの本文を確認するには、「本文を表示」を選び、[■]（選択）を押します。

≫W44Tの位置をお知らせしない場合は、「いいえ」を選び、[■]（選択）を押します。

4 「OK」を選び、[■]（OK）

- 待受中以外の状態では、位置確認メールを受信できません。
- M411「オートロック」設定中は、待受中に安心ナビ位置確認アプリが自動的に起動しても、操作できません。ダイヤルキーを押してから、ロックNo.を入力し[■]（OK）を押すと操作できます。
- M425「EZアプリ制限」が設定されている場合は、位置確認メールを受信できません。

位置確認メールの送受信履歴を確認する

位置確認メールの送受信履歴を30件まで記憶します。位置確認が成功していた場合は、送受信履歴から簡単に位置を確認できます。

1 位置確認メール画面を表示（P.214）⇒「履歴」を選び、[■]（選択）

≫[•○•]を押すと、「受信履歴」と「送信履歴」を切り替えることができます。

2 位置確認メールを選び、[■]（詳細）

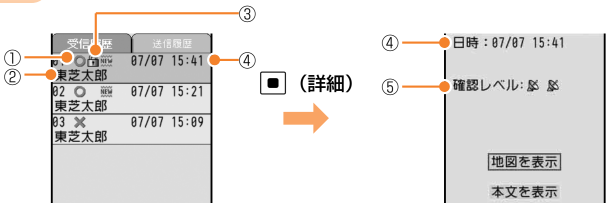
≫「地図を表示」を選び、[■]（選択）を押すと、位置確認時のau電話の位置を確認できます。

≫「本文を表示」を選び、[■]（選択）を押すと、本文を確認できます。

- 受信履歴、送信履歴でそれぞれ30件ずつ記憶されます。また、それぞれ10件まで保護できます。
- 履歴の一覧画面で表示されるメニューは以下の通りです。

1件削除	選んだ履歴を削除
全件削除	履歴をすべて削除
保護／解除	選んだ検索履歴の保護／解除

履歴の見かた



①位置確認結果を表示します。

○	GPS情報の取得や送受信に成功した場合
×	GPS情報の取得や送受信に失敗した場合

②位置確認メールを送受信したau電話の名前を表示します。
③保護状態を表示します。
④位置確認日時を表示します。
⑤GPS情報の確認レベルを表示します。

位置確認メールの設定をする

1 位置確認メール画面を表示（P.214）⇒「設定」を選び、[■]（選択）

2 設定する項目を押す

[1]「起動設定」	位置確認メール画面を表示する際に、ナビパスワードによる認証画面を表示する／しないを設定できます。 1 [1]「毎回確認する」／[2]「確認しない」を押す
[2]「音／バイブ設定」	位置確認メールを受信したときの音／バイブの有無を設定します。 1 [1]「音＋バイブ」／[2]「音」／[3]「バイブ」／[4]「オフ」を押す

位置確認メールの利用規約などを確認する

EZサーバで、位置確認メールの利用規約の確認や問い合わせなどを行うことができます。

1 位置確認メール画面を表示（P.214）⇒「ヘルプ／問合せ」を選び、[■]（選択）

2 確認する項目を押す

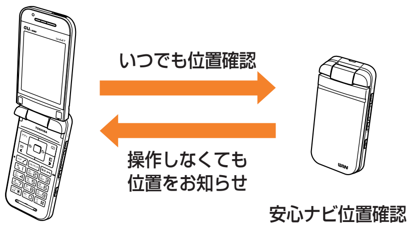
[1]「サービス説明」	位置確認メールのサービス内容を確認できます。
[2]「利用規約」	位置確認メールの利用規約を確認できます。
[3]「お問い合わせ」	位置確認メールについて不明な点を問い合わせることができます。

いつでも位置確認を利用する

いつでも位置確認は、W44Tからの操作で、パートナーリストに登録した特定のau電話の位置を確認することができるサービスです。あらかじめ位置確認を許可しておくことで、位置確認する際の確認操作は必要ありません。

〈代表的なご利用例〉

お子様の帰りが遅いときや迷子になったときなどに、登録したau電話を持つお母様やお父様が簡単に居場所を確認したりできます。



・いつでも位置確認をご利用になるには、安心ナビいつでも位置確認への登録（有料）が必要です。
・登録情報送信中やau電話の位置確認中に安心ナビ位置確認アプリが終了した場合は、登録情報送信や位置確認は中止されます。
・いつでも位置確認のご利用には、ナビパスワードの設定が必要です。

いつでも位置確認画面を表示する

1 EZナビメニューを表示（P.208）⇒[3]「安心ナビ位置確認」を押す⇒「いつでも位置確認」を選び、[■]（選択）⇒ナビパスワードを入力し、[■]（確定）⇒「OK」を選び、[■]（選択）

許可ユーザーリストに未許可のau電話がある場合は、許可ユーザーリストのアイコンに「New」が表示されます。また、いつでも位置確認に新しい位置確認履歴がある場合は、位置確認履歴のアイコンに「New」が表示されます。

安心ナビ位置確認

いつでも位置確認の申込みなどをする

EZサーバで、いつでも位置確認のサービス内容の確認や申込みなどを行うことができます。

1 いつでも位置確認画面を表示（P.216）⇒「入会／ヘルプ」を選び、■（選択）

2 項目を押す

1「サービス説明」	いつでも位置確認のサービス内容を確認できます。
2「入会／退会」	いつでも位置確認の登録（有料）／解除ができます。
3「利用規約」	いつでも位置確認の利用規約を確認できます。
4「お問い合わせ」	いつでも位置確認について不明な点を問い合わせることができます。

パートナーリストに登録する

いつでも位置確認を利用する前に、安心ナビ位置確認対応のau電話をパートナーリストに登録します。登録したau電話の位置を確認するには、あらかじめ位置確認を許可してもらう必要があります。

※登録するau電話がナビパスワード未設定の場合は許可できませんので、先にナビパスワードを設定していることを確認してください。

1 いつでも位置確認画面を表示（P.216）⇒「位置確認」を選び、■（選択）

2 1～3を選び、■（新規）⇒「OK」を選び、■（OK）

3 アドレス帳を選び、■（選択）⇒「送信」を選び、■（選択）

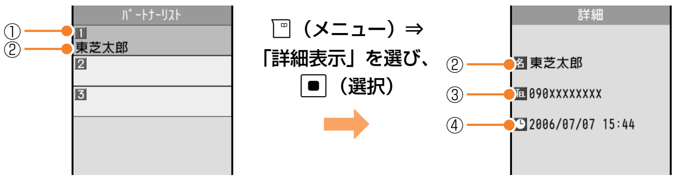
登録情報が送信されます。

4 ■（OK）

- パートナーリストは、最大3件まで登録できます。
- 名前は、全角／半角最大12文字まで登録できます。
- すでにパートナーリストに登録されている電話番号は登録できません。
- パートナーリスト画面で表示されるメニューは以下の通りです。ただし、選んだau電話によって表示される項目が異なります。

詳細表示	選んだau電話の電話番号などを確認
名前の編集	選んだau電話の名前を編集
再登録	選んだau電話に、登録情報をもう一度送信
削除	選んだau電話を削除

パートナーリスト画面の見かた



※詳細画面は、登録が完了している場合のみ表示できます。

①登録したau電話の状態を表示します。

表示なし（検索可能）	au電話の位置を確認可能
同意待ち	au電話に登録情報を送信済み（検索不可能） ※同意待ちのau電話で位置確認を許可するまでお待ちください。 ※■（再登録）⇒「送信」を選び、■（選択）を押すと、登録情報をもう一度送信できます。

②登録したau電話の名前を表示します。
③登録したau電話の電話番号を表示します。
④パートナーリスト画面に登録した日時を表示します。

いつでも位置確認を利用する

位置確認が許可されたau電話の位置を確認します。

1 いつでも位置確認画面を表示（P.216）⇒「位置確認」を選び、■（選択）

2 位置確認が許可されているau電話を選び、■（確認）⇒「位置確認」を選び、■（選択）

W44Tからau電話に位置確認メッセージが送信されます。au電話の位置が確認できた場合は、完了画面が表示されます。

≫「地図を表示」を選び、■（選択）を押すと、au電話の位置を地図および住所で確認することができます。

≫「リトライ」を選び、■（選択）を押すと、位置確認メッセージを再送信できます。

許可ユーザーリストを確認する

安心ナビ位置確認対応のau電話から、いつでも位置確認の登録情報を受信すると、許可ユーザーリストに登録されます。

1 いつでも位置確認画面を表示（P.216）⇒「許可ユーザーリスト」を選び、■（選択）

2 登録されたau電話を選ぶ

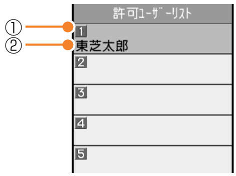
au電話の状態によって、できる操作が異なります。

<table>
<tr><td>未許可</td><td colspan="2">選んだau電話からの位置確認を許可します。
1 ■（許可）⇒「はい」を選び、■（選択）⇒「送信」を選び、■（選択）
≫ 📄（削除）を押すと、選んだau電話を削除できます。</td></tr>
<tr><td rowspan="4">表示なし
（検索可能）</td><td colspan="2">選んだau電話からW44Tの位置を確認されたときの動作を設定します（個別応答設定）。
1 ■（設定）
2 項目を選び、■（選択）</td></tr>
<tr><td>自動（確認なし）</td><td>位置を確認されたときに、確認画面を表示せずにW44Tの位置をお知らせします。</td></tr>
<tr><td>手動（確認あり）</td><td>位置を確認されるたびに、確認画面を表示します。
確認画面で「はい」を選び、■（選択）を押すとW44Tの位置をお知らせします。</td></tr>
<tr><td>拒否</td><td>W44Tの位置をお知らせしません。</td></tr>
</table>

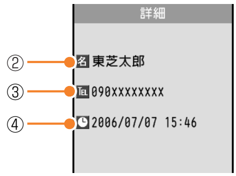
・許可ユーザーリストは、最大5件まで登録できます。
・名前は、全角／半角最大12文字まで登録できます。
・許可ユーザーリスト画面で表示されるメニューは以下の通りです。ただし、選んだau電話によって表示される項目が異なります。

詳細表示	選んだau電話の電話番号などを確認
名前の編集	選んだau電話の名前を編集
削除	選んだau電話を削除

許可ユーザーリスト画面の見かた



（メニュー）⇒「詳細表示」を選び、■（選択）



①登録されたau電話の状態を表示します。

表示なし（検索可能）	au電話からW44Tの位置を確認可能
未許可	au電話からの登録情報を保留中（検索不可能） ※位置確認を許可するときは、■（許可）⇒「はい」を選び、■（選択）⇒「送信」を選び、■（選択）を押します。

②登録されたau電話の名前を表示します。
③登録されたau電話の電話番号を表示します。
④許可ユーザーリスト画面に登録した日時を表示します。

登録情報を受信したときは

ナビパスワードを設定していない場合は登録情報を受信できません。

1 待受中⇒au電話から登録情報を受信

安心ナビ位置確認アプリが自動的に起動します。

2 「はい」を選び、■（選択）

≫位置確認を拒否する場合は、「いいえ」を選び、■（選択）を押します。

3 ナビパスワードを入力し、■（確定）⇒「OK」を選び、■（選択）⇒「送信」を選び、■（選択）

登録情報を送信してきたau電話に許可メッセージが送信され、許可ユーザーリストにau電話が登録されます。

- 登録情報を送信してきたau電話の電話番号がアドレス帳に登録されていた場合は、アドレス帳に登録した情報も表示されます。
- すでに許可ユーザーリストに5件登録されていた場合は、登録を許可できません。
- M411「オートロック」設定中は、待受中に安心ナビ位置確認アプリが自動的に起動しても、操作できません。ダイヤルキーを押してから、ロックNo.を入力し■（OK）を押すと操作できます。
- M425「EZアプリ制限」が設定されている場合は、登録情報を受信できません。

au電話から位置を確認されたときは

「応答設定」または位置確認してきたau電話の「個別応答設定」を「手動（確認あり）」に設定しているときは、確認画面が表示されます。

1 待受中⇒位置確認を許可したau電話から、W44Tの位置を確認される

安心ナビ位置確認アプリが自動的に起動します。

2 「はい」を選び、■（選択）⇒■（OK）

「はい」を選ぶと、W44Tの位置をお知らせします。
≫「いいえ」を選ぶと、W44Tの位置をお知らせしません。

- 待受中以外の状態では、位置確認情報を受信できません。
- M411「オートロック」設定中は、待受中に安心ナビ位置確認アプリが自動的に起動しても、操作できません。ダイヤルキーを押してから、ロックNo.を入力し■（OK）を押すと操作できます。
- M425「EZアプリ制限」が設定されている場合は、位置確認情報を受信できません。
- アラーム音の音量は、「マナーモード」を設定すると、マナーモードの設定が優先されます。

いつでも位置確認履歴を確認する

いつでも位置確認で確認したau電話の位置、およびW44Tの位置を確認してきたau電話の位置を記憶します。位置確認が成功していた場合は、簡単に位置を確認できます。



1 いつでも位置確認画面を表示（P.216）⇒「位置確認履歴」を選び、[■]（選択）

詳しくは「履歴の見かた」（P.215）をご参照ください。

≫[•□•]を押すと、「確認された履歴」と「確認した履歴」を切り替えることができます。

≫履歴の詳細画面で「地図を表示」を選び、[■]（選択）を押すと、位置確認時のau電話の位置を地図および住所で確認することができます。

・確認した履歴、確認された履歴でそれぞれ最大30件まで記憶されます。また、それぞれ最大10件まで保護できます。
・位置確認履歴の一覧画面で表示されるメニューは以下の通りです。

1件削除	選んだ履歴を削除
全件削除	履歴をすべて削除
保護／解除	選んだ履歴の保護／解除

いつでも位置確認の設定をする

1 いつでも位置確認画面を表示（P.216）⇒「設定」を選び、[■]（選択）

2 設定する項目を押す

<table>
<tr><td rowspan="4">[1]
「応答設定」</td><td colspan="2">許可ユーザーリストで位置確認を許可したau電話からW44Tの位置を確認されたときの動作を設定します。
≫許可ユーザーリスト画面でau電話を選び、[■]（設定）を押すと、許可ユーザーリストの応答設定を個別に行うことができます。</td></tr>
<tr><td>[1]
「自動（確認なし）」</td><td>位置を確認されたときに、確認画面を表示せずにW44Tの位置をお知らせします。</td></tr>
<tr><td>[2]
「手動（確認あり）」</td><td>位置を確認されるたびに、確認画面を表示します。
確認画面で「はい」を選び、[■]（選択）を押すとW44Tの位置をお知らせします。</td></tr>
<tr><td>[3]**「拒否」**</td><td>W44Tの位置をお知らせしません。</td></tr>
<tr><td>[2]
「登録情報受信」</td><td colspan="2">安心ナビ位置確認対応のau電話から登録情報を受信したときの動作を設定します。
1 [1]「受信する」／[2]「受信しない」を押す</td></tr>
<tr><td>[3]**「ナビパスワード変更」**</td><td colspan="2">ナビパスワードを変更します。</td></tr>
<tr><td>[4]
「音／バイブ設定」</td><td colspan="2">登録情報を受信したときや、位置を確認されたときの音／バイブの有無を設定します。
1 [1]「音＋バイブ」／[2]「音」／[3]「バイブ」／[4]「オフ」を押す</td></tr>
</table>

安心ナビエリア通知を利用する

あらかじめ設定した時間帯に、指定したエリアに近づく（またはそこに居る）と、アラームでお知らせすると同時に特定のau電話へ自動的にメール通知をします。また、指定したエリアから出た（またはそこに居ない）場合にお知らせすることもできます。
安心ナビエリア通知のご利用には、ナビパスワードの設定が必要です。

〈代表的なご利用例〉

学校や塾帰りのお子様が、最寄り駅に着いたことを、登録したau電話を持つお母様やお父様が簡単に確認したりできます。

- GPS衛星の電波を受信しづらい、地下街、建物内、ビルの陰では、実際の位置と異なって表示される場合があります。
- 実際の位置と異なった位置情報が取得された場合、エリア通知が正確に通知されない場合があります。
- 安心ナビは対応機種間でのみご利用いただけます。
- 相手が圏外、拒否設定中、アプリなし状態、操作中、非対応機種の場合は、位置確認は行えません。
- 検索時、位置情報通知時、EZアプリ送信料がかかります。
- エリア通知設定側（お子様側）
  - エリア通知開始時刻に通話・メール・EZwebなど携帯電話をご利用されている場合は、お客様の操作を優先しエリア通知は起動しません。待受画面に戻ってから約5分以内に自動的に起動しエリア通知を開始します。
- エリア通知先側（お母様側）
  - エリア通知はアプリ起動後、設定された条件を満たすことで通知されますので、開始時刻ちょうどに通知されるわけではありません。

安心ナビエリア通知画面を表示する

1 EZナビメニューを表示（P.208）⇒[た4]「安心ナビエリア通知」を押す⇒ナビパスワードを入力し、[■]（確定）⇒「OK」を選び、[■]（選択）

≫「今後この画面を表示しない」を選び、[■]（選択）を押して☑（チェックを付ける）にすると、次回からはナビパスワード確認画面が表示されません。

エリア通知（アラーム）を設定する

1 安心ナビエリア通知画面を表示（上記）⇒「エリア通知リスト」を選び、[■]（選択）

2 1～10を選び、[■]（登録）⇒[■]（OK）

≫通知先を設定している番号を選び、[■]（選択）を押すと、最後に通知した日時とメッセージを確認できます。

3 項目を選び、[■]（選択）

新規登録する場合は、上から順に登録してください。

<table>
<tr><td rowspan="4">開始時刻</td><td colspan="2">GPS情報を取得し始める時刻と、繰り返しを設定します。
1 開始時刻の入力枠を選び、[■]（選択）
2 時刻を選び、[■]（選択）⇒「繰返し」を選び、[■]（選択）
3 「オフ」／「毎日」／「曜日指定」を選び、[■]（選択）⇒[✉]（確定）</td></tr>
<tr><td>オフ</td><td>繰り返し設定を解除します。</td></tr>
<tr><td>毎日</td><td>エリア通知を毎日動作させます。</td></tr>
<tr><td>曜日設定</td><td>曜日を選び、[■]（設定／解除）を押して、エリア通知を動作させる曜日を設定し、[✉]（確定）を押します。</td></tr>
<tr><td>通知エリア</td><td colspan="2">通知タイミングの基準地点を設定します。
1 「通知エリア」を選び、[■]（選択）
2 入力方法を押す
<table><tr><td>[あ1]「現在地」</td><td>現在地のGPS情報を取得して、基準地点にします。</td></tr><tr><td>[か2]「アドレス帳から」</td><td>アドレス帳のGPS情報を取得して、基準地点にします。
1 アドレス帳を選び、[■]（選択）</td></tr><tr><td>[さ3]「Myスポットから」</td><td>MyスポットのGPS情報を取得して、基準地点にします。
1 Myスポットを選び、[■]（選択）</td></tr></table>3 [✉]（登録）
≫「地図を表示」を選び、[■]（選択）を押すと、通知エリアの周辺地図を確認できます。
4 「エリア名称」を選び、[■]（選択）⇒通知エリアの名前を入力し、[■]（確定）⇒[✉]（確定）</td></tr>
<tr><td>通知タイミング</td><td colspan="2">お知らせするタイミングを選びます。
1 [あ1]「通知エリアに入った時」／[か2]「通知エリアから出た時」を押す</td></tr>
</table>

通知範囲	通知エリアに入った（そこに居る）／出た（そこに居ない）ことを判定する範囲を設定します。 **1 [1]「標準」／[2]「広域」を押す**	
	[1]標準	徒歩で屋外を移動中や、屋外と建物の出入りに適しています。
	[2]広域	乗物など高速での移動中や、屋内・地下街などでの利用に適しています。
通知先・メッセージ	アラームと同時に、安心ナビエリア通知に対応したau電話に通知することができます。 **1 「通知先」を選び、[■]（選択）** »通知先を設定しない場合は、「通知しない」を選び、[■]（選択）を押して☑（チェックを付ける）にする⇒[□]（確定）を押します。 **2 アドレス帳を選び、[■]（選択）⇒「メッセージ」を選び、[■]（選択）** **3 au電話に送信するメッセージを入力し、[■]（確定）⇒[□]（確定）**	

4 [□]（完了）

5 「はい」／「いいえ」を選び、[■]（選択）

「はい」を選ぶとタイトルが変更されます。

6 「設定を続ける」／「アプリ終了」を選び、[■]（選択）

- エリア通知のアラームは、最大10件まで登録できます。
- 通知エリア名称は、全角／半角最大12文字まで登録できます。
- 時刻設定は、10分単位で設定できます。
- 使用環境によっては、正確なエリア判定ができない場合がありますので、あらかじめ、何度かお試しいただくことをおすすめします。
- 通知先へのメッセージは、全角／半角最大38文字まで登録できます。
- タイトルは、全角／半角最大18文字まで登録できます。
- エリア通知リスト画面で表示されるメニューは、以下の通りです。

ON／OFF	エリア通知のON／OFFの切り替え
タイトル編集	エリア通知のタイトル編集
設定変更	エリア通知の内容を変更
新規登録	選んだエリア通知の内容を消去して、エリア通知を設定し直す

指定日時になると

1 待受中⇒指定日時になると

安心ナビエリア通知アプリが自動的に起動し、GPS情報を取得し始めます。

»GPS情報の取得を中止するには、[□]（確認）⇒[□]（中止）⇒「はい」を選び、[■]（OK）⇒[■]（OK）を押します。

2 指定した「通知タイミング」と「通知エリア」に一致

アラームでお知らせします。

3 [■]（OK）

»「通知先」を設定しているときは、5秒経過後または[□]（通知）を押すと、通知先にお知らせします。

- 安心ナビエリア通知アプリは、指定日時より最大約10分前に起動する場合があります。また、指定日時に待受画面やスクリーンセーバが表示されていないときは、待受画面に戻ってから約5分以内に安心ナビエリア通知アプリが起動します。
- 安心ナビエリア通知アプリ中断中は、エリア通知を開始できません。エリア通知の設定完了後は必ず、アプリを終了してください。
- EZアプリ起動中に指定日時になったときは、安心ナビエリア通知を利用できません。
- 安心ナビエリア通知アプリが中断または終了された場合は、約5分経過後に安心ナビエリア通知アプリが再度起動します。
- 指定日時から約2時間経過しても通知条件を満たさない場合、安心ナビエリア通知アプリは自動的に終了します。
- M411「オートロック」設定中は、待受中に安心ナビエリア通知アプリが自動的に起動しても、操作できません。ダイヤルキーを押してから、ロックNo.を入力し[■]（OK）を押すと操作できます。

・M425「EZアプリ制限」が設定されている場合は、指定日時になっても安心ナビエリア通知アプリは起動されません。
・アラーム音の音量は、「マナーモード」を設定すると、マナーモードの設定が優先されます。

au電話からエリア通知のメッセージが通知されると

1 安心ナビエリア通知に対応したau電話から、メッセージが通知⇒■（OK）

・M411「オートロック」設定中は、待受中に安心ナビエリア通知アプリが自動的に起動しても、操作できません。ダイヤルキーを押してから、ロックNo.を入力し■（OK）を押すと操作できます。

受信履歴を確認する

安心ナビエリア通知に対応したau電話からメッセージが通知されてきた場合は、受信履歴に通知内容が記憶されます（最大30件）。

1 安心ナビエリア通知画面を表示（P.221）⇒「受信履歴」を選び、■（選択）

2 受信履歴を選び、■（詳細）

・受信履歴の一覧画面で表示されるメニューは以下の通りです。

削除	選んだ受信履歴を削除
全件削除	受信履歴をすべて削除

安心ナビエリア通知の設定をする

1 安心ナビエリア通知画面を表示（P.221）⇒「設定」を選び、■（選択）

2 設定する項目を押す

1「起動設定」	安心ナビエリア通知画面を表示する際に、ナビパスワードによる認証画面の表示する／しないを設定できます。 **1 1「毎回確認する」／2「確認しない」を押す**
2「音／バイブ設定」	通知を行う場合などの音／バイブの有無を設定します。 **1 1「音＋バイブ」／2「音」／3「バイブ」／4「オフ」を押す**

安心ナビエリア通知の利用規約などを確認する

EZサーバで、安心ナビエリア通知の利用規約の確認や問い合わせなどを行うことができます。

1 安心ナビエリア通知画面を表示（P.221）⇒「ヘルプ／問合せ」を選び、■（選択）

2 確認する項目を押す

1「サービス説明」	安心ナビエリア通知のサービス内容を確認できます。
2「利用規約」	安心ナビエリア通知の利用規約を確認できます。
3「お問い合わせ」	安心ナビエリア通知について不明な点を問い合わせることができます。

EZナビに関する設定をする

GPS情報通知を設定する

地図表示などでお客様のGPS情報をコンテンツに通知する際、GPS情報通知確認画面を表示する／しないを設定できます。また、GPS情報を通知できなくすることもできます。

1 **EZナビメニューを表示（P.208）⇒[6]「EZナビ設定」を押す⇒[1]「GPS情報通知」を押す**

2 **項目を選び、[■]（選択）**

ON（確認あり）	GPS情報をコンテンツに通知するたびに、GPS情報通知確認画面を表示します。確認画面で「はい」を選ぶとGPS情報が通知され、地図などが表示されます。
ON（確認なし）	GPS情報をコンテンツに通知するとき、確認画面を表示せずにGPS情報を通知し、地図などを表示します。
OFF	GPS情報を通知しません。EZナビが利用できなくなります。

ナビパスワードを変更する

安心ナビ位置確認と安心ナビエリア通知で使用するナビパスワードを変更できます。

1 **EZナビメニューを表示（P.208）⇒[6]「EZナビ設定」を押す⇒[2]「ナビパスワード変更」を押す⇒「はい」を選び、[■]（決定）**

2 **現在のナビパスワードを入力し、[■]（決定）**

≫ナビパスワードを忘れた場合は、[📄]（リセット）⇒ロックNo.を入力し、[■]（OK）を押します。

3 **新しいナビパスワードを入力し、[■]（決定）**

・操作3でナビパスワードを「0000」に設定することはできません。
・設定したナビパスワードは、忘れないようにメモして、控えておいてください。
・ナビパスワードを変更すると、許可ユーザーリストの登録内容が削除され今までに位置確認を許可したau電話から位置確認できなくなります。位置確認するには再度、au電話に登録情報を送信してもらいW44Tで位置確認を許可する必要があります。

プライバシーフィルターを設定する

指定した電話番号や、アドレス帳に登録していない電話番号からの安心ナビ位置確認や安心ナビエリア通知に関するメッセージを受信しないように設定できます。

1 **EZナビメニューを表示（P.208）⇒[6]「EZナビ設定」を押す⇒[3]「プライバシーフィルター」を押す⇒ロックNo.を入力し、[■]（OK）**

2 **設定する項目を選び、[■]（OK）**

指定番号	指定した電話番号からのメッセージを受信しないように設定できます。 **1 「受信しない」／「受信する」を選び、[■]（選択）** ≫「受信しない」を選ぶときは、あらかじめ「指定番号設定」で受信しない相手の電話番号を登録してください（P.225）。
アドレス帳登録外	アドレス帳未登録の電話番号からメッセージを受信しないように設定できます。 **1 「受信しない」／「受信する」を選び、[■]（選択）**

※「受信する」を選ぶと、各受信フィルターが無効になり、対象のメッセージも受信するようになります。

指定番号を登録する

メッセージを受信しない相手の電話番号を登録することができます（最大10件）。

1 EZナビメニューを表示（P.208）⇒［6］「EZナビ設定」を押す⇒［3］「プライバシーフィルター」を押す⇒ロックNo.を入力し、［■］（OK）⇒「指定番号」を選び、［■］（OK）⇒「指定番号設定」を選び、［■］（選択）

2 電話番号01～10を選び、［■］（選択）

3 電話番号の入力方法を選び、［■］（選択）

アドレス帳呼出	アドレス帳に登録されている電話番号を選んで、宛先に指定します。
電話番号入力	電話番号を入力します。

4 ［アプリ］（登録）⇒「はい」を選び、［■］（決定）

・指定番号登録時、「184」「186」のサービス特番を先頭に付けて登録することはできません。
・指定番号一覧画面で表示されるサブメニューは以下の通りです。

追加	電話番号を追加
編集	選んだ電話番号の編集
削除	電話番号の削除

GPSメールに付ける地図サイトを変更する

GPSメール作成時に付ける地図サイトのURLを設定します。GPSメール受信者はここで設定したURLに接続して地図を表示します。

1 EZナビメニューを表示（P.208）⇒［6］「EZナビ設定」を押す⇒［4］「GPSメールURL」を押す⇒［メニュー］（サブメニュー）⇒［1］「編集」を押す⇒［■］（OK）

2 URLを編集し、［■］（確定）

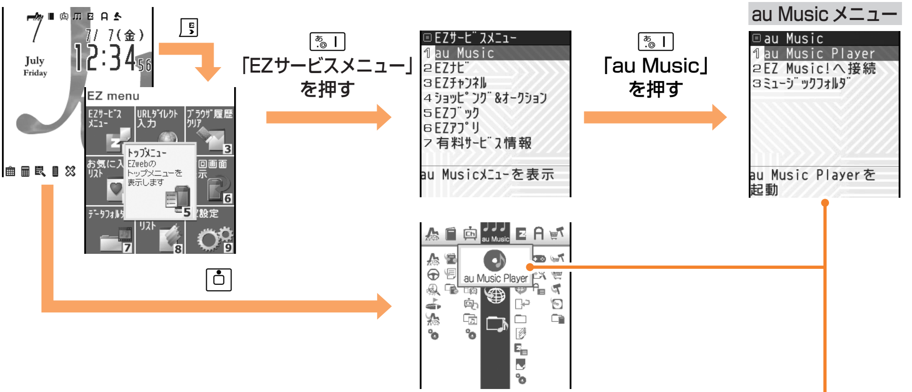
・URLは、半角最大256文字まで登録できます。
・この設定を変更すると、GPSメール受信者が正しく地図を表示できなくなる可能性があります。
・GPSメールURL画面で表示されるサブメニューは以下の通りです。

編集	URLを編集
初期値に戻す	URLをお買い上げ時の状態に戻す

au Music

au Musicでできること

au Musicは音楽を楽しむサービスです。



au Music Player
EZ Music! へ接続
ミュージックフォルダ

音楽を楽しむには［au Music Player］



au Music Playerを利用して、ダウンロードした着うたフル®やau Music Portから取り込んだ音楽データを再生したり、お好みのプレイリストを作成したり、メールで送信したりすることができます。また、うたとも™や聴かせて検索の機能を利用してお楽しみいただくこともできます。

着うたフル®／プレイリストをダウンロード［EZ Music! へ接続］

公式サイトにアクセスして、着うたフル®やプレイリストをダウンロードすることができます。
※EZ「着うたフル®」は、高音質なアーティストの楽曲を1曲まるごとダウンロードできるサービスです。



楽曲データ／プレイリストを保存する［ミュージックフォルダ］

ダウンロードした着うたフル®／プレイリストはミュージックフォルダに保存されます。また、au Music Portを使って転送した楽曲データ（LISMO Music Storeで購入した着うたフル®、CDからパソコンに読み込んだ楽曲データ）もミュージックフォルダに保存されます。

- プレミアムEZパスワードについては、「ご利用いただく各種暗証番号について」（P.38）またはEZwebの「有料サービス情報」（P.188）をご参照ください。
- 「まとめてau支払い」については、EZwebの「有料サービス情報」（P.188）をご参照ください。

au Musicメニューについて

待受画面で [E] ⇒
[1]「EZ サービスメニュー」を押す⇒
[1]「au Music」を押す

↓

au Music メニュー



[1] au Music Player	au Music Playerメニューを表示します。
[2] EZ Music! へ接続	公式サイトのEZ Music! にアクセスできます。
[3] ミュージックフォルダ	データフォルダのミュージックフォルダを表示します。

au Music Playerメニューについて

au Music メニュー（上記）で
[1]「au Music Player」を押す
または
待受画面で [■] ⇒
「au Music Player」を選び、[■]（選択）

↓

au Music Player メニュー



「ライブラリ」を選び、[■]（選択）	楽曲やプレイリストを再生します。
「「うたとも」する」を選び、[■]（選択）	「うたとも™」を表示します。
「聴かせて検索」を選び、[■]（選択）	聴かせて検索を起動します。
「EZ Music!」を選び、[■]（選択）	公式サイトのEZ Music! にアクセスできます。
「設定」を選び、[■]（選択）	au Music Playerに関する設定を行います。

- au Music Playerメニューを表示する際、楽曲データリストの更新が始まる場合があります。更新が終わるまでしばらくお待ちください。
- au Music Player利用中は、miniSD™カードを取り出さないでください。miniSD™カードを取り出すと、au Music Playerが終了します。

着うたフル®／プレイリストをau Music Playerで聴く

au Music Player使用時のご注意

・自動車やバイク、自転車などの運転中は、音楽を聴かないでください。周囲の音が聞こえにくく、表示に気をとられ交通事故の原因になります。また、歩行中でも周囲の交通に十分注意してください。特に踏切や横断歩道ではご注意ください。
・耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聴くと、聴力に悪い影響を与えることがありますので、ご注意ください。適度な音量であっても、長時間の使用によっては、難聴になるおそれがあります。
・音楽を聴いているときに、カーソルの移動やFlash®の動きなど画面表示の変化により、ノイズが入る場合がありますが、故障ではありません。

着うたフル®／プレイリストをダウンロードする

1 au Music Playerメニューを表示（P.229）⇒「EZ Music!」を選び、[■]（選択）

2 表示されたサイトの中からお好みの着うたフル®を選び、[■]（OK）⇒ダウンロードメニューを選び、[■]（OK）⇒[■]（はい）

ダウンロードする着うたフル®／プレイリストやダウンロードする回数によってはプレミアムEZパスワードの入力画面が表示されます。

3 入力ボックスを選び、[■]⇒プレミアムEZパスワードを入力し、[■]（確定）⇒「OK」を選び、[■]

4 画面の指示に従って操作

・アニメーション表示中でも、サーバと接続せず、W44T内のメモリ（キャッシュ）に記憶した表示を呼び出しているときは、接続料金はかかりません。
・ダウンロードできる着うたフル®は、最大約2MBまで、プレイリストは最大約300KBまでです。
・着うたフル®ダウンロード中に着信（着信拒否された場合も含む）があった場合など、ダウンロードが中止されたときは、データフォルダにサスペンドデータ「 」として保存されます。サスペンドデータは再生できません。もう一度同じ着うたフル®をダウンロードし直すと、中止されたところから再開できます。

着うたフル®／プレイリストを再生する

au Music Playerのライブラリに表示されている楽曲は、以下の方法で再生することができます。

項目		再生方法	参照ページ
プレイリスト		プレイリスト再生 （プレイリストの1曲目から再生、選んだ楽曲から再生）	P.232
アーティスト一覧		－	－
	アルバム一覧	指定アーティストのアルバム再生 （アルバムの1曲目から再生、選んだ楽曲から再生）	P.231
	楽曲一覧	指定アーティストの全曲再生 （選んだ楽曲から再生）	P.231
アルバム一覧		アルバム再生 （アルバムの1曲目から再生、選んだ楽曲から再生）	P.231
全曲一覧		全曲再生 （選んだ楽曲から再生）	P.232

・「マナーモード」を設定すると、再生音が鳴りません。ただし、音量調節をして再生音を鳴らすことができます。
・au Music Playerを終了しても、最後に再生していた楽曲／プレイリストの情報、再生位置などを保持（レジューム情報）しており、次回楽曲再生時に、レジューム再生（終了時に再生していた楽曲／プレイリストの終了位置から再生）されます。ただし、レジューム再生されない場合や、終了時に再生していた楽曲の先頭から再生される場合もあります。
・楽曲によっては、アーティスト名やアルバム名が「その他」と表示される場合があります。
・一覧画面をタブ表示にしている際は、ダイヤルキーを押すと、キーに割り当てられた検索行の一覧画面を呼び出すことができます。
・アーティスト一覧画面／アルバム一覧画面／楽曲一覧画面／全曲一覧画面で表示されるメニューは以下の通りです。ただし、画面によって表示される項目が異なります。

プレイリストに登録	楽曲をプレイリストに登録
楽曲詳細情報	選んだ楽曲の詳細情報を表示
削除	楽曲を削除
タブ表示切替	一覧画面の表示モード（タブ表示／通常表示）を切り替え
表示順切替	タブ表示中の一覧画面の表示順（カナ優先／アルファベット優先）を切り替え

アーティストごとに再生する

アーティストを指定して楽曲を再生（全曲再生）したり、アーティストとアルバムを指定して楽曲を再生（アルバム再生）できます。

1 **au Music Playerメニューを表示（P.229）⇒「ライブラリ」を選び、■（選択）⇒「アーティスト一覧」を選び、■（選択）**

2 **アーティストを選び、■（選択）**

≫アルバム別に再生する場合は、アーティストを選び、アプリ（アルバム別）⇒アルバム一覧画面でアルバムを選び、■（▶）を押します。
また、初めに再生する楽曲を指定する場合は、アルバム一覧画面でアルバムを選び、アプリ（表示）⇒楽曲を選び、■（▶）を押します。

3 **楽曲を選び、■（▶）**

アルバムごとに再生する

アーティストを指定せずに、アルバムのみを指定して楽曲を再生できます（アルバム再生）。
1つのアルバムに複数のアーティストの楽曲が収録されている場合に便利です。

1 **au Music Playerメニューを表示（P.229）⇒「ライブラリ」を選び、■（選択）⇒「アルバム一覧」を選び、■（選択）**

2 **アルバムを選び、■（▶）**

≫初めに再生する楽曲を指定する場合は、アルバムを選び、アプリ（表示）⇒楽曲一覧画面で楽曲を選び、■（▶）を押します。

すべての楽曲を再生する

au Music Playerで再生できるすべての楽曲を再生できます（全曲再生）。

1 au Music Playerメニューを表示（P.229）⇒「ライブラリ」を選び、■（選択）⇒「全曲一覧」を選び、■（選択）

2 楽曲を選び、■（▶）

トップ20／トップレート／最近聴いた曲／プレイリストを再生する

トップ20※	再生回数が多い楽曲を再生します（最大20曲）。
トップレート※	5つ星ランクの楽曲を再生します。
最近聴いた曲※	最近聴いた楽曲を再生します（最大20曲）。
プレイリスト	作成したプレイリストを再生します。

※自動的に最新の情報に更新されます。

1 au Music Playerメニューを表示（P.229）⇒「ライブラリ」を選び、■（選択）⇒「プレイリスト」を選び、■（選択）

≫初めに再生する楽曲を指定する場合は、プレイリストを選び、アプリ（表示）⇒プレイリスト楽曲一覧画面で楽曲を選び、■（▶）を押します。

2 トップ20／トップレート／最近聴いた曲／プレイリストを選び、■（▶）

●楽曲のレートを設定する

再生中の楽曲のレート（6段階評価）を変更することができます。

1 プレイヤー画面を表示（P.233）⇒メニュー（メニュー）⇒3「レート変更」を押す

2 ◎でレートを設定し、■（OK）

・プレイリストに登録されている楽曲がW44Tに保存されていなかった場合、その楽曲の再生はスキップされます。なお、W44Tに保存されていない楽曲は、プレイリスト再生画面で■（試聴／DL）を押すとダウンロードすることができます。ただし、楽曲によってはダウンロードできない場合があります。
・著作権保護ありのプレイリストや編集不可のプレイリストは、編集できません。
・プレイリスト一覧画面／プレイリスト楽曲一覧画面で表示されるメニューは以下の通りです。ただし、画面によって表示される項目が異なります。

新規作成	新しいプレイリストを作成
編集	選んだプレイリストを編集※1
Eメールへ添付	選んだプレイリストを添付したEメールを作成※1※2
解除	選んだ楽曲をプレイリストから解除※1
削除	選んだプレイリストを削除※1 プレイリストに登録された楽曲は削除されません。
プレイリスト情報	選んだプレイリストのプレイリスト情報画面を表示※1

※1「トップ20」、「トップレート」、「最近聴いた曲」を選んだ場合は利用できません。

※2 miniSD™カードに保存されているプレイリストはEメールに添付できません。本体のデータフォルダに移動してから添付してください。

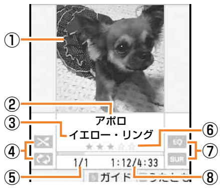
再生中の画面について

楽曲再生中は、プレイヤー画面、プレイリスト再生画面、プレイリスト情報画面の3つの画面を使います。再生中の画面では、以下の共通操作を行えます。

キー操作	動作	キー操作	動作
■、●	一時停止／再開	アプリ（切替）	画面切替 プレイヤー画面→プレイリスト再生画面→プレイリスト情報画面※の順に画面表示を切り替えられます。
◀▶	音量調節（20段階）		
◎、◀▶（1秒以上長押し）	頭出し・前曲を再生／次曲を再生		
◎（1秒以上長押し）	巻き戻し／早送り	クリア（1秒以上長押し）	au Music Player終了
E	「うたとも™」を表示（P.240）		

※プレイリスト（「トップ20」、「トップレート」、「最近聴いた曲」を除く）再生中のみ表示されます。

プレイヤー画面



再生中の楽曲を表示します。
プレイヤー画面では、共通操作のほかに以下の操作を行えます。

キー操作	動作
◎	音量調節（20段階）
1（前のページ）、3（次のページ）	歌詞カード画面を表示
4	ランダム再生（順不同再生）設定
6	リピート再生（繰り返し再生）設定
5（ガイド）	ボタン操作のガイド表示／非表示

プレイリスト再生画面



再生中のプレイリストの楽曲を一覧表示します。
プレイリスト再生画面では、共通操作のほかに以下の操作を行えます。

キー操作	動作
◎	楽曲選択
■（試聴／DL）※	EZ Music!に接続し楽曲をダウンロード

※選んだ楽曲がW44Tに保存されていなかった場合に表示されます。

プレイリスト情報画面



プレイリストに登録されている情報を確認できます。
プレイリスト情報画面は、プレイリスト（「トップ20」、「トップレート」、「最近聴いた曲」を除く）再生中のみ表示されます。

①：楽曲のジャケット写真
②：楽曲タイトル
③：アーティスト名
④：全曲リピート再生（）／1曲リピート再生（）／ランダム再生（）
⑤：再生楽曲数
⑥：レート表示（6段階評価）
⑦：イコライザ設定（EQ）／サラウンド設定（SUR）
⑧：再生時間表示
⑨：プレイリスト楽曲一覧
⑩：プレイリスト情報（画像、タイトル、作成者、作成日、格納数、提供元、コメント）

・楽曲データによっては歌詞カードがないものもあります。
・プレイヤー画面／プレイリスト再生画面で表示されるメニューは以下の通りです。ただし、画面によって表示される項目が異なります。

プレイリストに登録	再生中の楽曲をプレイリストに登録
楽曲詳細情報	再生中の楽曲の詳細情報を表示
レート変更	再生中の楽曲のレート（6段階評価）を変更
イコライザ設定	音質を設定
サラウンド設定	立体感のある再生モードに設定

楽曲データを操作する

楽曲詳細情報を確認する

楽曲の詳細情報（曲名／アーティスト名／アルバム名／トラック番号／再生時間／権利者／販売元）を確認します。

1 au Music Playerメニューを表示（P.229）⇒「ライブラリ」を選び、■（選択）⇒「全曲一覧」を選び、■（選択）

2 楽曲を選び、📄（メニュー）⇒ 2「楽曲詳細情報」を押す

着うたフル®の一部を着うた®に変換する

着うたフル®の一部を着うた®として、本体のデータフォルダの「サウンド」フォルダに保存できます。「サウンド」フォルダに保存したデータは、着信音などに設定できます。

着うたフル®に登録されたプリセット情報を利用する

着うたフル®にプリセット情報が登録されている場合は、プリセット情報を選ぶだけで着うた®に変換できます。

1 データフォルダを表示し、変換したいデータを選ぶ（P.147）⇒ 📄（サブメニュー）⇒ 2「着うた登録…」を押す⇒ 1「プリセット選択」を押す

2 プリセット情報を選び、■（決定）

着うた®として「サウンド」フォルダに保存され、保存されたデータの再生画面が表示されます。
≫「サウンド」フォルダに保存する前に変換結果を確認するには、📄（再生）を押します。
≫始点／終点を秒数を入力して微調整するには、📄（調整）⇒始点（開始時間）を入力し、📄（移動）⇒終点（終了時間）を入力し、■（決定）を押します。

着うたフル®の好きな箇所を選ぶ

着うたフル®の好きな箇所（例えば、5～15秒の間）を着うた®に変換することができます。

1 データフォルダを表示し、変換したいデータを選ぶ（P.147）⇒ 📄（サブメニュー）⇒ 2「着うた登録…」を押す⇒ 2「着うた区間指定」を押す

始点選択画面が表示されます。

2 📄（▷）を押し、始点にしたい箇所で■（始点）

一時停止します。
≫再生中は、◀（長押し）で巻き戻し、▶（長押し）で早送りできます。
≫📄（▯▯）を押すと一時停止できます。一時停止中は、◀で1秒前、▶で1秒後に移動できます。

3 [アプリ]（▷）を押し、終点にしたい箇所で[■]（終点）⇒[■]（決定）

着うた®として「サウンド」フォルダに保存され、保存されたデータの再生画面が表示されます。

≫「サウンド」フォルダに保存する前に変換結果を確認するには、[アプリ]（確認）を押します。

≫始点／終点を秒数を入力して微調整するには、[メール]（調整）⇒始点（開始時間）を入力し、[メール]（移動）⇒終点（終了時間）を入力し、[■]（決定）を押します。

・データによっては、プリセット情報が登録されていない場合や、着うた区間指定に対応していない場合があります。
・5秒未満の着うたフル®は着うた®に変換できません。
・着うた区間指定の可能時間は5〜45秒間です。
・変換したデータは自動的にフェードイン／フェードアウト処理され、再生開始時は徐々に音楽が大きくなり、終了時は徐々に音楽が小さくなります。
・変換した着うた®は、Eメールに添付したり、外部機器／miniSD™カードにコピーや移動をすることはできません。

着うたフル®の壁紙用画像を保存する

着うたフル®に壁紙用画像が登録されている場合は、本体データフォルダのグラフィックフォルダに保存することができます。

1 データフォルダを表示し、壁紙用画像を保存したいデータを選ぶ（P.147）⇒[メール]（サブメニュー）⇒[6]「静止画保存」を押す⇒[■]（保存）

アラームに登録する

着うたフル®をM62「アラーム」のアラーム音に登録することができます。

1 データフォルダを表示し、登録したいデータを選ぶ（P.147）⇒[メール]（サブメニュー）⇒[1]「登録」を押す⇒[■]（決定）

2 登録したいアラーム番号を選び、[■]（決定）

・著作権保護条件（再生可能回数／再生可能期限／再生可能期間）が設定されている着うたフル®は登録できません。

プレイリストを作成する

au Music Portを使って読み込んだ楽曲データ（LISMO Music Storeで購入した着うたフル®、CDからパソコンに読み込んだ楽曲データ）や着うたフル®を最大30曲まで登録することができます。

1 au Music Playerメニューを表示（P.229）⇒「ライブラリ」を選び、[■]（選択）⇒「プレイリスト」を選び、[■]（選択）⇒[メール]（メニュー）⇒[1]「新規作成」を押す

2 項目を選び、[■]（選択）

「コメント」と「画像」は、[アプリ]（切替）を押して画面を切り替えると表示されます。

タイトル	プレイリストのタイトルを入力します。
作成者	プレイリストの作成者を入力します。
作成日	[◎]でプレイリストの作成日を設定します。
コメント	コメントを入力します。
画像	画像を登録します。 1 保存先を選び、[■]（選択） 2 データを選び、[■]（選択） 3 [◎]でトリミング位置を指定⇒[■]（確定）

3 [メール]（確定）⇒[メール]（確定）

作成したプレイリストが保存されます。

・タイトルは、全角／半角最大20文字まで登録できます。
・作成者は、全角／半角最大64文字まで登録できます。
・作成者には、au Music Player設定の「プレイリスト作者名設定」に設定した名前が自動的に登録されます。
・作成日には、プレイリストを作成した日付が自動的に登録されます。
・コメントは、全角／半角最大128文字まで登録できます。
・画像は、横80×縦80ドットの画像を設定できます。
・プレイリストは以下の方法でも取得することができます。
 - プレイリストを添付したEメールを受信
 - 有料のEZコンテンツとしてのダウンロード
 - うたとも™で紹介されているプレイリストをダウンロード

プレイリストを編集する

プレイリストに楽曲を追加したり、楽曲を並べ替えることができます。

1 au Music Playerメニューを表示（P.229）⇒「ライブラリ」を選び、■（選択）⇒「プレイリスト」を選び、■（選択）

2 プレイリストを選び、□（メニュー）⇒2「編集」を押す

プレイリスト編集画面が表示されます。

»プレイリストの情報（タイトル／作成者など）を編集する場合は、プレイリストを選び、□（メニュー）⇒5「プレイリスト情報」を押す⇒□（編集）を押してプレイリスト情報編集画面を表示します。

プレイリストへ楽曲を追加する

1 プレイリスト編集画面を表示（上記）

2 楽曲が登録されていない項目を選び、■（追加）

»楽曲が登録されている項目の上に楽曲を追加する場合は、■（選択）⇒1「楽曲追加」を押します。
»プレイリストから楽曲を解除する場合は、楽曲を選び、■（選択）⇒3「登録解除」を押します。

3 楽曲を検索する際に表示する画面を選び、■（選択）

アーティスト一覧	楽曲を選択する方法は、以下の3種類があります。	
	アーティスト全曲追加	アーティストを指定して、アーティストのすべての楽曲をプレイリストに追加します。 1 アーティストを選び、□（一括追加）
	アルバム全曲追加	アーティストとアルバムを指定して、アルバム内のすべての楽曲をプレイリストに追加します。 1 アーティストを選び、□（アルバム別） 2 アルバムを選び、■（選択）⇒□（一括追加）
	1曲追加	1 アーティストを選び、■（選択） 2 楽曲を選び、■（選択）⇒□（決定）
アルバム一覧	楽曲を選択する方法は、以下の2種類があります。	
	アルバム全曲追加	アルバムを指定して、アルバム内のすべての楽曲をプレイリストに追加します。 1 アルバムを選び、■（選択）⇒□（一括追加）
	1曲追加	1 アルバムを選び、□（表示） 2 楽曲を選び、■（選択）⇒□（決定）
全曲一覧	1 楽曲を選び、■（選択）⇒□（決定）	

4 □（確定）

●ライブラリ画面から楽曲を選んでプレイリストに追加する

ライブラリ画面でアーティスト／アルバム／楽曲を選び、プレイリストに楽曲を追加することができます。

1 au Music Playerメニューを表示（P.229）⇒「ライブラリ」を選び、■（選択）

2 アーティスト／アルバム／楽曲を選び、〔メニュー〕（メニュー）⇒〔1〕「プレイリストに登録」を押す

選んだ項目によって、登録される楽曲が異なります。

アーティスト	選んだアーティストのすべての楽曲をプレイリストに登録します。
アルバム	選んだアルバムのすべての楽曲をプレイリストに登録します。
楽曲	選んだ楽曲をプレイリストに登録します。

3 プレイリストを選び、■（選択）

・楽曲によっては、プレイリストに登録できない場合があります。

プレイリストの楽曲を並べ替える

1 プレイリスト編集画面を表示（P.236）⇒■（選択）⇒〔2〕「並び替え」を押す

2 並べ替える楽曲を選び、■（選択）⇒〔↕〕で移動し、■（移動先）

≫続けてほかの楽曲を移動する場合は、操作を繰り返します。

3 並び替えたら、〔メニュー〕（決定）⇒〔メニュー〕（確定）

フォトアルバムを利用する

お好きな曲を再生しながらフォト（最大90枚）を連続して再生できます（スライドショー再生）。

フォトアルバムを再生する

1 au Music Playerメニューを表示（P.229）⇒「ライブラリ」を選び、■（選択）⇒「フォトアルバム」を選び、■（選択）

≫フォトアルバムを選び、〔アプリ〕（表示）を押すと、フォト一覧画面が表示されます。
フォト一覧画面では、以下の操作を行えます。

■（選択）	選んだフォトの全画面表示 ≫続けて〔アプリ〕（前画像へ）／〔メニュー〕（次画像へ）を押すと、前後のフォトを全画面表示できます。
〔アプリ〕（再生）	選んだフォトからスライドショー再生を開始
〔左〕、〔右〕	ページ切替

2 フォトアルバムを選び、■（▶）

フォトアルバムのスライドショー再生が始まります。

・フォトアルバムに登録したフォトが、データフォルダから削除されていた場合は、標準画像が表示されます。ただし、フォトアルバムに登録したすべてのフォトが削除されていた場合は、フォトアルバムを再生できません。

・フォトアルバム一覧画面で表示されるメニューは以下の通りです。

新規作成	新しいフォトアルバムを作成
フォト編集	選んだフォトアルバムを編集※
タイトル編集	選んだフォトアルバムのタイトルを編集※
BGM設定	選んだフォトアルバムのスライドショー再生時に流す楽曲を設定※
削除	選んだフォトアルバムを削除※ フォトアルバムに登録されたフォトは削除されません。

※「全フォトアルバム」を選んだ場合は利用できません。

フォトアルバムを作成する

1 au Music Playerメニューを表示（P.229）⇒「ライブラリ」を選び、■（選択）⇒「フォトアルバム」を選び、■（選択）⇒ （メニュー）⇒ 1「新規作成」を押す⇒■（選択）

2 フォトアルバムのタイトルを入力し、■（確定）⇒ （確定）⇒ （確定）

作成したフォトアルバムが保存されます。

フォトアルバムを編集する

1 au Music Playerメニューを表示（P.229）⇒「ライブラリ」を選び、■（選択）⇒「フォトアルバム」を選び、■（選択）

2 フォトアルバムを選び、 （メニュー）⇒2「フォト編集」を押す

フォトアルバム編集画面が表示されます。

≫フォトアルバムのタイトルを編集する場合は、フォトアルバムを選び、 （メニュー）⇒3「タイトル編集」を押してタイトルを編集します。

フォトアルバムへ画像を追加する

1 フォトアルバム編集画面を表示（上記）⇒画像が登録されていない項目を選び、■（追加）

≫フォトが登録されている位置に、ほかのフォトを追加する場合は、■（選択）⇒1「画像追加」を押します。

≫フォトアルバムから画像を解除する場合は、フォトを選び、■（選択）⇒3「登録解除」を押します。

2 1「本体」／2「外部メモリ」を押す

3 フォトを選び、■（選択）

選んだフォトに「☑」が表示されます。

≫ほかのフォトも選ぶ場合は、操作を繰り返してください。

4 （確定）

≫ 、 を押して、ページを切り替えることができます。

5 （確定）

フォトアルバムの画像を並べ替える

1 フォトアルバム編集画面を表示（上記）⇒■（選択）⇒2「並び替え」を押す

2 フォトを選び、■（選択）

3 で移動先を選び、■（移動先）

≫続けてほかのフォトを移動する場合は、操作2～3を繰り返します。

4 並び替えたら、 （決定）⇒ （確定）

au Music

スライドショー再生中のBGMを設定する

1 au Music Playerメニューを表示（P.229）⇒「ライブラリ」を選び、■（選択）⇒「フォトアルバム」を選び、■（選択）

2 フォトアルバムを選び、［メニュー］（メニュー）⇒［4］「BGM設定」を押す⇒■（選択）

3 楽曲を検索する際に表示する画面を選び、■（選択）

プレイリスト	1 プレイリストを選び、■（決定）	
アーティスト一覧	楽曲を選択する方法は、以下の3種類があります。	
	アーティスト全曲選択	アーティストを指定して、アーティストのすべての楽曲をBGMに設定します。 1 アーティストを選び、［メニュー］（決定）
	アルバム全曲選択	アーティストとアルバムを指定して、アルバム内のすべての楽曲をプレイリストに追加します。 1 アーティストを選び、［アプリ］（アルバム別） 2 アルバムを選び、［メニュー］（決定）
	1曲選択	1 アーティストを選び、■（選択） 2 楽曲を選び、■（決定）
アルバム一覧	楽曲を選択する方法は、以下の2種類があります。	
	アルバム全曲選択	アルバムを指定して、アルバム内のすべての楽曲をプレイリストに追加します。 1 アルバムを選び、［メニュー］（決定）
	1曲選択	1 アルバムを選び、■（選択） 2 楽曲を選び、■（決定）
全曲一覧	1 楽曲を選び、■（決定）	

4 ［メニュー］（確定）

「うたとも™」を利用する

EZweb契約要

「うたとも™」は同じ曲を聴いている人や似たような音楽の趣味を持つ人を見つけたり、近くで流行っている曲や、ある曲と一緒に聴かれている曲を検索したりできるサービスです。

・「うたとも™」で同じ曲を聴いている人などの機能を利用するためには会員登録が必要です（有料サービス）。
・楽曲データをやりとりすることはできません。

「うたとも™」を表示する

1 au Music Playerメニューを表示（P.229）⇒「「うたとも」する」を選び、[■]（選択）

≫プレイヤー画面表示中に、[目]（うたとも）を押しても「うたとも™」を表示できます。

2 「はい（次回以降も同様）」／「はい」を選び、[■]（選択）

「はい（次回以降も同様）」を選ぶと、次回表示時から確認画面が表示されません。

マイページについて

「うたとも™」のマイページは①music②people③myselfの3つに分かれています。
[1]、[2]、[3]を押すことで簡単に移動することができます。

[1]「music」	おすすめの曲をジャケット画像で紹介するなど曲にまつわる情報を提供します。ジャケット画像を選ぶと、その曲の「うたとも™」内のページに移動し、さらに詳しい曲の情報を表示します。
[2]「people」	あなたと同じような曲を聴いている他の登録ユーザーのプロフィール画像などが表示されます。画像を選ぶと、その人のページに移動することができます。
[3]「myself」	プロフィールをはじめとする自分が発信している情報の管理など、「うたとも™」を便利に楽しむための機能が表示されます。







・マイページでは、おすすめの曲などを表示し、いろいろなページへ移動することができます。また、[0]を押すことでマイページに戻ることができます。
・曲のページでは、よく一緒に聴かれている曲や、最近聴いた登録ユーザーなどの情報が表示されます。着うたフル®のサイトから曲をダウンロードすることもできます。
・お気に入り登録に登録できるのは、最大100曲、100人までです。
・掲示板には、コメントが最大100件まで表示されます。100件を過ぎると古いものから見えなくなります。
・レビューには、コメントが最大100件まで表示されます。100件を過ぎると古いものから見えなくなります。
・あしあとには、今まであなたにアクセスした人が最大20件まで表示されます。
・au Music Playerで再生できる曲の中には一部「うたとも™」で取扱いしていないものもあります。

聴かせて検索を利用する

ケータイに気になる曲を聴かせるだけで、楽曲名やアーティスト名・アルバム名などの楽曲情報が分かる「聴かせる音楽検索サービス」です。
楽曲によっては、検索結果から着うたフル®、着うた®をダウンロードしたり、CD／DVDなどを購入することができます。

「聴かせて検索」を起動して楽曲情報を取得する

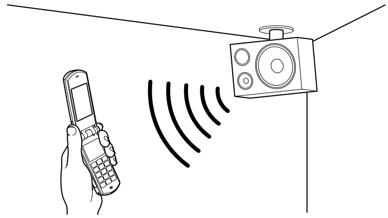
1 au Music Playerメニューを表示（P.229）⇒「聴かせて検索」を選び、■（選択）

2 「はい（次回以降も同様）」／「はい」を選び、■（選択）

「はい（次回以降も同様）」を選ぶと、次回起動時から確認画面が表示されません。

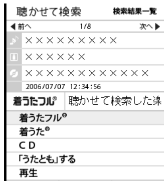
3 •□• を押して「音楽検索開始」を選び、■（選択）⇒■（発信）

「音楽検索を始めます」というガイダンスが流れます。
“ピッ”という確認音のあと、W44Tのマイクをスピーカなどの音源に向けて、音楽を6～15秒程度聴かせてください。
“ピピッ”という電子音で認識が終了し、自動的に通話が切れます。



4 聴かせて検索終了後

聴かせて検索結果に着うたフル®や着うた®、au Recordsのアイコンが表示されている場合は、着うたフル®や着うた®のダウンロード、CD／DVDなどを購入することができます。
また、Eメールでも聴かせて検索結果が通知されます。



- 楽曲が正しく聴こえる環境で行ってください。雑音や騒音が多い、音源のスピーカが遠い、音が小さいなど、楽曲を聴きとりにくい環境では正しく検索できないことがあります。
- 鼻歌、生演奏（ライブ）、カラオケなどCDのオリジナル音源以外の音楽は検索はできません。
- 本サービスをご利用になるには別途登録（有料）、通信料および通話料が必要です。
- 検索した楽曲情報は検索結果一覧に100件まで保存されます。100件を超えると古い順に削除されます。また、お気に入りとして登録することもできます。
- 画面は表示例ですので実際の画面とは異なることがあります。

（提供：KDDI株式会社　Powered by gracenote/MEDIA SOCKET）

BGM再生へ移行する

楽曲再生を継続したまま、ほかの機能を利用することができます（BGM再生）。

1 au Music Playerで楽曲再生中⇒[電源]

≫au Music Player起動中に[メモ/クリア]を押してau Music Playerを中断した場合もBGM再生になります。
≫待受画面以外が表示されているときに[▶]を1秒以上長く押してもBGM再生になります（フェイスビュー時は除く）。

2 [1]「BGMへ移行」を押す

au Music Playerを中断し、楽曲を再生したまま待受画面に戻ります。
≫BGM再生を終了するには、待受画面で[電源]⇒終了確認画面で、[2]「BGM終了」を押します。またはBGM再生中に[クリア]を1秒以上長く押します。

・BGM再生中も[クリア]、[◀▶]、[●]でau Music Playerを操作できます。ただし、待受画面表示中、EZアプリ（待受EZアプリを含む）起動中、フェイスビュー時など、機能によっては通常の動作が優先され、au Music Playerを操作できないことがあります。
・BGM再生中、ほかの機能によって音が鳴る際や、着信があった場合、M62「アラーム」、スケジュールアラームで設定した時刻になった場合など、BGM再生が一時停止する場合がありますが、機能終了後BGM再生が再開されます。ただし、機能によってはBGM再生が終了する場合があります。
・BGM再生中は、一部機能が制限される場合があります。

本体を閉じた状態で再生する

本体を閉じたままでもau Music Playerを起動し、楽曲を再生することができます。

1 待受中⇒[▶]（1秒以上長押し）

・フェイスビュー時は起動できません。
・本体を開いた状態で[▶]を1秒以上長く押してもau Music Playerを起動できます。待受画面以外が表示されているときは、BGM再生が始まります。
・本体を閉じた状態で再生中は、以下の操作を行えます。

キー操作	動作	キー操作	動作
[●]	一時停止／再開	[◀▶]（1秒以上長押し）	頭出し・前曲を再生／次曲を再生
[◀▶]	音量調節（20段階）	[クリア]（1秒以上長押し）	au Music Player終了

au Music Playerを終了する

1 au Music Player起動中⇒[電源]⇒[2]「プレイヤー終了」を押す

au Music Playerの設定をする

1 au Music Playerメニューを表示（P.229）⇒「設定」を選び、■（選択）

2 設定する項目を選び、■（選択）

オートOFF設定	au Music Playerを起動してから指定した時間が過ぎたときに、自動的にau Music Playerを終了することができます。 **1 時間を選び、■（選択）**
サービス利用確認設定	「うたとも™」や「聴かせて検索」を起動する際、確認画面を表示する／しないを設定します。 **1「表示する」／「表示しない」を選び、■（選択）**
スライドショー設定	フォトアルバムのスライドショー再生の動作を設定します。
プレイリスト作者名設定	au Music Playerで作成したプレイリストの標準作者名を設定します。 **1 ■（選択）** **2 作者名を入力し、■（確定）⇒▭（確定）**
プレイヤー情報	au Music Playerのバージョン情報を確認します。
ワイヤレス出力設定	同梱のBluetooth™レシーバー01で楽曲を聴く場合は、「receiver01」を選びます。 **1「receiver01」を選び、■（選択）** ≫Bluetooth™レシーバー01を使用しない場合は、「OFF」を選びます。 ※同梱のBluetooth™レシーバー01以外のワイヤレス出力対応機器を使用することもできます。

「オートOFF設定」
- プレイリスト・フォトアルバム作成中／レート変更中／プレイリスト・フォトアルバム並べ替え中と指定時間が重なった場合は、各動作終了後、au Music Playerが終了します。

「プレイリスト作者名設定」
- プレイリスト作者名は、全角／半角最大64文字まで登録できます。

「ワイヤレス出力設定」
- Bluetooth™レシーバー01またはワイヤレス出力対応機器を使用する場合は、あらかじめ初期登録（P.324、326）が必要です。
- SCMS-T方式で著作権保護されているワイヤレス対応機器でのみ聴くことができます。SCMS-T方式に非対応のワイヤレス対応機器を接続して再生を開始した場合は、Bluetooth™接続が切断されます。

スライドショー再生の動作を設定する

1 au Music Playerメニューを表示（P.229）⇒「設定」を選び、■（選択）⇒「スライドショー設定」を選び、■（選択）

2 設定する項目を選び、■（選択）

パターン設定	画像を切り替える際の切替パターンを設定します。 **1 パターンを選び、■（選択）** ≫「カラーイン」／「カラーアウト」を選んだ場合は、続けて色を選び、■（選択）を押します。
切替時間設定	1つの画像を表示する時間（1～10秒）を設定します。 **1 ◎で切替時間を設定し、■（選択）**
リピート設定	フォトアルバムのデータを繰り返し再生する／しないを設定します。 **1「ON」／「OFF」を選び、■（選択）**
ランダム設定	フォトアルバムのデータを順不同に再生する／しないを設定します。 **1「ON」／「OFF」を選び、■（選択）**

au Music Portについて

au Music Portで取り込んだ楽曲データや、LISMO Music Storeで購入した楽曲データをau電話に転送できます。また、au電話のアドレス帳やスケジュールをパソコンで編集したり、au電話で撮影したフォト／ムービーなどをパソコンで管理したりできます。なお、au Music Portをご利用になるには、au Music PortとUSBドライバのインストールが必要になります。詳しくは、付属のW44T CD-ROM［トップページ］にある［au Music Port］と［データ通信ツール］をご覧ください。

音楽を楽しむ

パソコンに読み込んだり、LISMO Music Storeで購入した楽曲データをau電話に転送

au電話で音楽を再生

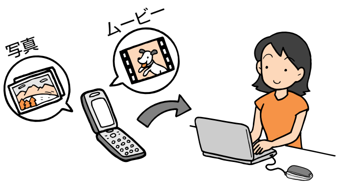


au電話の着うたフル®をパソコンにバックアップ

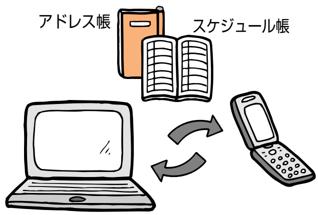


フォト／ムービーを見る

au電話のデータをパソコンにバックアップ



アドレス帳やスケジュール帳を使う



au Music Portから楽曲データを転送する

1 **付属のUSBケーブル（試供品※）でW44Tとパソコンを接続**（P.41）

※別売のUSBケーブルWIN（0201HVA）もご利用になれます。

2 **待受画面を表示**

≫USBモード選択画面が表示されたときは、「PacketWINモデムモード」を選び、［■］（選択）を押します。

3 **au Music Portで楽曲データを送信**

楽曲データの転送が開始されます。

・著作権保護なしの楽曲データがパソコンに保存されている場合は、「データの送受信をする」の操作で転送することができます。au Music Portでは転送できません。
・楽曲データの転送中は［電源］、［アプリ］（中止）以外の操作はできません。110番（警察）、119番（消防・救急）、118番（海上保安本部）へ電話をかけることもできません。また、着信／メール受信などの受信動作や、M62「アラーム」なども動作しません。

EZアプリ

EZアプリ（BREW®）について

EZweb契約要

EZアプリはアプリケーションなどをダウンロードして利用することができる機能です。
表現力豊かで大容量のゲームや待受などのアプリケーションが楽しめます。
・EZアプリは約40MBまたは、最大255件まで保存できます。
・EZアプリは、1日に最大3MBまで通信できます。3MBを超えると翌日のAM1:00を過ぎるまでEZアプリによる通信を行うことができません。
※本書では、EZアプリ（BREW®）を「EZアプリ」と記載しています。
※BREW®およびBREW®に関連する商標は、QUALCOMM社の商標または登録商標です。

EZアプリメニューについて

待受画面で [アプリ]

↓

EZアプリメニュー



※画面はイメージです。

ダウンロードしたEZアプリが表示されます。

操作	内容
「EZアプリを探そう！」を選び、[■]（起動）	公式サイトのEZオススメアプリサイトにアクセスできます。
EZアプリを選び、[■]（起動）	EZアプリを起動します。
「EZアプリ設定」を選び、[■]（OK）	EZアプリに関する設定を行います。

・お買い上げいただいてすぐにEZアプリをご利用いただけるよう、以下のサービスダウンロードアプリがあらかじめインストールされています。ご利用の前に利用許諾契約をお読みください。
　ウイイレ インターナショナル／EZテレビ 番組ガイド／EZナビウォーク／安心ナビ位置確認／安心ナビエリア通知／EZ·FM／バーコードリーダー&メーカー
・接続されるEZアプリのダウンロード先や、EZアプリの種類によっては、ここに記載されている以外の操作の場合もあります。その場合は、画面表示に従って操作してください。
・画面は表示例ですのでEZアプリの名称やアイコンなどは実際の画面と異なることがあります。
・EZアプリの操作方法は、各EZアプリのヘルプなどをご覧になるか、EZアプリの提供元にお問い合わせください。
・M452「メモリリセット」、M453「EZアプリリセット」、M455「オールリセット」を行うとEZアプリ（サービスダウンロードを含む）が削除されます。ただし、「EZアプリを探そう！」、「EZアプリ設定」は削除されません。
・削除されたサービスダウンロードアプリケーションは「EZアプリを探そう！」から再取得可能ですがダウンロードには別途通信料がかかります。

・EZアプリメニューでEZアプリを選んだときに表示されるメニューは以下の通りです。

待受EZアプリに設定／待受EZアプリ解除	選んだEZアプリを待受EZアプリに設定／解除
一発起動に設定／一発起動解除	選んだEZアプリを一発起動に設定／解除
バージョンアップ確認	選んだEZアプリのバージョンアップ ※バージョンアップの必要があった場合のみ、バージョンアップされます。
詳細情報	選んだEZアプリの詳細情報を確認
削除	選んだEZアプリを削除
メニュー表示切替	EZアプリメニューの一覧表示方法を設定 アイコン表示大  アイコン表示小  一覧表示  ※画面は表示例ですのでEZアプリの名称やアイコンなどは実際の画面とは異なることがあります。

EZアプリを利用する

EZアプリを探そう！について

「EZアプリを探そう！」はアプリサーバーに登録されているEZアプリをダウンロードするためのメニューです。
「EZアプリを探そう！」でのEZアプリのダウンロードは、EZアプリ名を文字で検索してダウンロードする方法とジャンルから検索してダウンロードする方法の2通りがあります。
なお、EZアプリによっては、ダウンロードとは別に会員登録が必要なものがあります。

EZアプリをダウンロードして起動する

1 アプリ⇒「EZアプリを探そう！」を選び、■（起動）

タイトルで探す！	キーワード入力で検索してEZアプリをダウンロードします。 1 入力ボックスを選び、■（入力） 2 キーワードを入力し、■（確定）⇒「検索」を選び、■（OK） 3 EZアプリを選び、■（OK）⇒ダウンロードメニューを選び、■（OK）⇒■（はい） 4 入力ボックスを選び、■⇒EZパスワードを入力し、■（確定）⇒「OK」を選び、■
ジャンルで探す！	ジャンルから検索してEZアプリをダウンロードします。 1 ジャンルを選び、■（OK） 2 EZアプリを選び、■（OK）⇒ダウンロードメニューを選び、■（OK）⇒■（はい） 3 入力ボックスを選び、■⇒EZパスワードを入力し、■（確定）⇒「OK」を選び、■

2 ■（はい）

・EZアプリ用の空きメモリが足りない場合は、不要なEZアプリを削除してください。不要なEZアプリを削除する場合は、各サービスの提供画面からサービスを解除する必要がある場合があります。

EZアプリを起動する

EZアプリメニューからの起動

1 [アプリ]

画面の最上段に「[アプリ]」(赤色)が表示されます。

2 **EZアプリを選び、[■](起動)**

指定した時刻にEZアプリを起動(アラーム起動)

EZアプリには、起動させる時刻をあらかじめ設定できるものがあります。時刻設定などの操作は、EZアプリによって異なります。

・起動時刻に電源が切れている場合や、ほかのEZアプリ(待受EZアプリを除く)が起動している場合は、EZアプリは起動しません。

Cメール/メッセージを受信してのEZアプリ起動

EZアプリには、他端末やサイトからのCメール/メッセージ受信により自動的に起動するものがあります。起動の条件などは、EZアプリにより異なります。

・Cメール/メッセージ受信時にほかのEZアプリ(待受EZアプリを除く)が起動している場合は、EZアプリは起動しません。

EZweb/EZチャンネルの番組/Flash®からのEZアプリ起動

EZwebのサイト、EZチャンネルの番組、Flash®には、カーソルを合わせて選ぶことによりEZアプリを起動するものがあります。起動するEZアプリがダウンロードされていない場合は、EZアプリをダウンロードしてから起動します。
操作方法などはEZwebのサイト、EZチャンネルの番組、Flash®、EZアプリによって異なります。

アプリキーを1秒以上長く押してEZアプリを起動

待受画面で[アプリ]を1秒以上長く押すとEZアプリ設定の「一発起動設定」で設定したEZアプリが起動します。

1 **待受中⇒[アプリ](1秒以上長押し)**

EZアプリが起動します。

・一発起動設定されていないEZアプリが中断中の場合、一発起動できないことがあります。

EZアプリを中断する

1 **EZアプリ起動中⇒[電源]⇒「中断」を選び、[■](決定)**

画面の最上段に「[アプリ]」(灰色)が表示されます。

2 **EZアプリ中断中⇒[アプリ]**

画面の最上段に「[アプリ]」(赤色)が表示され、EZアプリが再開します。

・EZアプリ設定の「待受EZアプリ設定」で設定したEZアプリは、中断できません。
・EZアプリによっては、再開したあとの動作が保証されないものもあります。
・EZアプリによっては、中断できないものもあります。
・EZ·FM中断中(BGM受信中)に待受画面で[電源]を押すと、EZ·FMの終了確認画面が表示されます。

EZアプリを終了する

1 EZアプリ起動中⇒EZアプリ指定の終了キーを押す

» [メモ/クリア]、[アプリ]、[□]で終了できることがあります。終了キーがわからない場合は、[電源]⇒「終了」を選び、[■]を押すとEZアプリを終了できます。

EZアプリ起動中にできること

EZアプリ起動中に表示されている情報（電話番号、Eメールアドレス、URL）を利用して簡単な操作で電話をかけたり、Eメールアドレスにメールを送信したり、サイトへジャンプすることができます。なお、起動中のEZアプリの種類によっては、操作手順が異なることがあります。

・サイトとの通信でEZ番号の送信を要求された場合、EZアプリによっては、EZwebの設定情報でEZ番号を「通知しない」に設定してもEZ番号を送信する場合があります。

表示されている情報を利用する

1 EZアプリ起動中（P.248）

（P.248）

2 表示されている情報を選び、[■]

選んだ情報	機能
電話番号	電話番号に電話をかける（Phone To）
Eメールアドレス	Eメールアドレスを宛先としたEメールを作成（Mail To）
URL	URLのサイトにアクセス（URL To）

EZアプリ通信

EZアプリ起動中にサイトとの通信を行うことができます。

・接続されるEZアプリのダウンロード先や、EZアプリの種類によっては操作手順や表示画面が異なることがあります。
・接続アニメーション表示中でも、EZアプリサーバと接続せず、W44Tに記憶した表示を呼び出しているときは、接続料金はかかりません。
・EZパスワードやプレミアムEZパスワードについては、「ご利用いただく各種暗証番号について」またはEZwebの「有料サービス情報」をご参照ください。
・EZアプリによっては、「まとめてau支払い」を利用して料金を支払うものもあります。
・有効期限を過ぎたEZアプリは起動できません。起動する場合は、再度EZアプリのライセンスを購入してください。
・再生可能期限／期間が設定されているEZアプリは、「[Yıll]」が表示される場所で自動的に受信する日時情報を利用して期限／期間を確認しています。「[Yıll]」が表示される場所で起動操作を行ってください。
・EZアプリを起動した場合に、メモリエラーのため携帯電話の電源を切り、再起動する必要があるという内容のメッセージが表示される場合があります。[電源]を1秒以上長く押して、一度電源を切り、再度電源を入れてからEZアプリを起動してください。
・EZアプリ起動中、着信があった場合や、M62「アラーム」、スケジュールアラームで設定した時刻になった場合は、EZアプリが中断される場合があります。
・EZアプリによっては起動までに時間がかかる場合があります。

EZアプリの設定をする

待受EZアプリを設定する

本機能で選んだEZアプリは、待受画面で一定時間何もキー操作を行わないと自動的に起動されます。

1 [アプリ]⇒「EZアプリ設定」を選び、■（OK）⇒「待受EZアプリ設定」を選び、■（OK）

2 EZアプリを選び、■（OK）
設定を解除する場合は、「設定OFF」を選びます。

・待受EZアプリとPCサイトビューアーの待受指定を同時に設定することはできません。待受EZアプリを設定しているときに、PCサイトビューアーの待受指定を設定すると、待受EZアプリは自動的に解除されます。

待受EZアプリが起動するまでの時間を設定する

1 [アプリ]⇒「EZアプリ設定」を選び、■（OK）⇒「待受EZアプリ起動時間」を選び、■（OK）⇒[メモ]（編集）

2 起動時間を入力し、■（確定）⇒■（OK）

・起動時間は、半角数字で2秒～30秒まで設定できます。
・M312「スクリーンセーバ」を同時に設定している場合、待受EZアプリの起動が優先されます。

一発起動するEZアプリを設定する

[アプリ]を1秒以上長く押したときに起動するEZアプリを設定します。

1 [アプリ]⇒「EZアプリ設定」を選び、■（OK）⇒「一発起動設定」を選び、■（OK）

2 EZアプリを選び、■（OK）
設定を解除する場合は、「設定OFF」を選びます。

並べ替え設定を行う

EZアプリメニューに表示されるEZアプリの並び順を設定できます。

1 [アプリ]⇒「EZアプリ設定」を選び、■（OK）⇒「アプリ並べ替え」を選び、■（OK）

2 EZアプリを選び、■（OK）

3 [◆]でEZアプリを移動し、■（OK）
ほかのEZアプリを移動する場合は、操作を繰り返します。

4 [メモ]（保存）

・「EZアプリを探そう！」、「EZアプリ設定」の並び順は変更できません。
・EZアプリメニューで[アプリ]（ソート）⇒[1]「ダウンロード順」／[2]「起動順」を押して、並べ替えることもできます。

EZアプリフォルダの使用状況を確認する

EZアプリフォルダの使用状況や、BREW®のバージョン情報を確認することができます。

1 **[アプリ]⇒「EZアプリ設定」を選び、[■]（OK）⇒「フォルダ使用状況」を選び、[■]（OK）**

バーコードリーダー＆メーカーについて

W44Tでバーコードを撮影すると、バーコード化された文字などを読み取ることができます。読み取った内容は、アドレス帳やメール作成に利用できます。さらに、「バーコードリーダー＆メーカー」は、プロフィール／アドレス帳内容が入力されたバーコードを作成することができます。W44Tで作成したバーコードをバーコードリーダー対応携帯電話で読み込むことで、プロフィールやアドレス帳の内容を交換することができます。

バーコードを読み取る

JANコードとQRコードの両方を読み取ることができます。

1 **[アプリ]⇒「バーコードリーダー＆メーカー」を選び、[■]（起動）⇒「バーコード読込み」を選び、[■]（選択）**

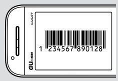
2 **読み取るバーコードを画面に表示する**

バーコードを読み取り、読み取り結果表示画面が表示されます。

≫読み取りにくい場合は、[◇]でカメラの明るさを調整すると読み取りやすくなります。

JANコードの例　　　QRコードの例

・バーコードを読み取るときは、マクロ撮影切替スイッチを「[マクロ]」にしてください。
・読み取り結果表示画面から電話をかけたり、URLに接続したり、Eメールを送ることができます。
・バーコード読み取り中に「メニュー」を押して、読み取り結果や保存データを表示できます。
・バーコードが汚れているか、かすれている、薄いなどの場合は、読み取れないことがあります。
・ディスプレイ内に複数のバーコードが表示されている場合は、読み取れないことがあります。
・レンズに指紋や油脂などがつくと、ピントが合わなくなったり、髪の毛やホコリなどのゴミがついて誤って読み取ったりすることがあります。読み取る前に柔らかい布などで拭いてください。
・JANコードを読み取るときは、W44Tを右の図の方向で撮影してください。



続けて読み取る場合

1 **バーコード読み取り後、[アプリ]（読取）**

2 **次に読み取るバーコードを画面に表示する**

・続けて読み取る場合は、5件以上読み取ると最初に読み込んだバーコードから順に上書きされます。

読み取り結果を保存する

1 **[メール]（保存）⇒[■]（はい）⇒[■]（OK）**

読み取りに失敗した場合

読み取りに失敗するとタイムアウト画面が表示されます。

1 **タイムアウト画面で■（再読取）**

2 **再度バーコードを画面に表示する**

アドレス帳に登録する

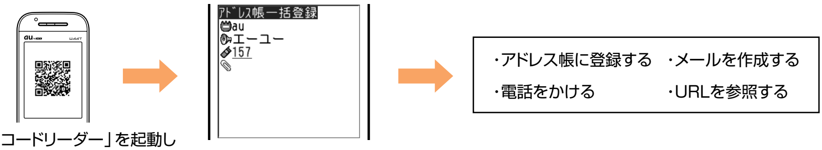
1 **「アドレス帳一括登録」を選び、■（選択）⇒■（はい）⇒■（OK）**

・M421「ダイヤル発信制限」やM422「アドレス帳制限」を「ON」に設定すると、アドレス帳に登録できません。

EZナビウォークを起動する

1 **読み取り結果表示画面で住所またはGPS情報を選び、■⇒「EZナビウォーク起動」を選び、■（選択）⇒■（はい）**

バーコードリーダーの使いかた



「バーコードリーダー」を起動しバーコードを読み込みます。

コード内の情報を表示

「バーコードリーダー＆メーカー」を起動してバーコードを作成する

1 **アプリ⇒「バーコードリーダー＆メーカー」を選び、■（起動）**

2 **「プロフィール」を選び、■（選択）**

≫「アドレス帳」を選ぶと、アドレス帳の内容でバーコードを作成することもできます。

3 **内容を確認して「次へ」を選び、■（OK）**

≫「次回からこの画面を表示しない」を選ぶと、次回から表示されなくなります。

4 **パターンを選び、■（選択）**

パターンは3通りまで保存できます。また、パターンの名称は変更できます。

5 **「背景デザイン」と「項目」を設定し、「バーコード表示」を選び、■（OK）**

作成したバーコードをほかのバーコード対応機種で読み込むと、プロフィールやアドレス帳の内容を交換することができます。

・プロフィール、アドレス帳の個人情報をバーコード（QRコード）化する場合は、内容について確認し、その取扱いについて十分ご注意願います。
・ディスプレイ表面が汚れていたり、市販のフィルム等を貼付されている場合、表示されたバーコードが読み取れない場合があります。
・作成したバーコードが読み込みにくい場合は、ディスプレイの照明設定で、点灯時間を長めに設定してください。

バーコードの中身を確認する

1 **バーコード表示画面で■（確認）**

コメントを追加する

1 バーコード表示画面で［コメント］（コメント）

2 追加したいコメントを選び、［■］（選択）

≫［編集］（編集）を押して、コメントをつけることもできます。編集可能な5件のコメントから選びます。

・画面は表示例ですので、実際の画面と異なることがあります。

EZ Game Street!2について

「EZ Game Street!2」は、ゲームをアイコン表示することでよりわかりやすく、すぐに遊びたいゲームを検索できる、ゲーム検索用のアプリです。また、共通の「メダル」で気軽に遊べる対応アプリ（メダルアプリ）の紹介や利用状況の確認もでき、ゲームを一層便利に楽しく遊んでいただけます。
本機能をご利用になるには、EZ Game Street!2アプリが必要です。ご利用時、ライブメニューまたはEZサービスメニューからダウンロードできますので、画面の指示に従って操作してください。

EZ Game Street!2からゲームを検索する

1 ［アプリ］⇒「EZアプリ」を選び、「EZ Game Street!」を選び、［■］（選択）

2 ［はい］（はい）⇒「ゲーム検索」を選び、［■］

3 お好みの項目を選び、［■］⇒画面の指示に従って操作

EZ Game Street!2でメダルの所持枚数とメダルアプリのプレイ状況を確認する

1 ［アプリ］⇒「EZアプリ」を選び、「EZ Game Street!」を選び、［■］（選択）

2 ［はい］（はい）⇒「メダルメモリ」を選び、［■］

現在のメダル枚数やメダルアプリの利用状況を確認できます。

・検索後にアプリをダウンロードする操作については、画面の指示に従ってください。
・画面のレイアウトや表示内容は1つの例を示しており変更される場合があります。
・「EZ Game Street!2」の使用方法について詳しくは、サイト（待受画面で55556を入力し、［発信］）をご覧ください。

EZテレビ 番組ガイドについて

「EZテレビ 番組ガイド」では、赤外線通信機能を利用したリモコン機能だけでなく、VTRの録画設定やさまざまな番組の検索やガイドを見ることができます。

EZテレビ 番組ガイドを起動する

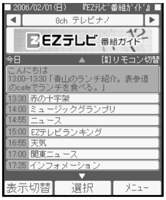
1 **■⇒「ツール」を選び、■（選択）⇒8「EZテレビ 番組ガイド」を押す**

メニュー画面について

「EZテレビ 番組ガイド」では、無料でお使いいただけるメニューと、EZテレビ会員登録してお使いいただけるメニューがあります（有料）。



アプリ（表示切替）



番組表の閲覧	地上波放送（Gガイドモバイル対応）、BS、スカパー！の番組表の閲覧ができます
リモコン	テレビ、ビデオ、DVD、スカパー！のチューナーを操作するリモコンとしてお使いいただけます
関連情報の入手	番組関連情報や放送局のサイトに一発でジャンプ
番組お知らせメール（デラックス※1）	キーワードにマッチした番組をメールでお知らせします
番組カレンダー（デラックス※1）	EZテレビ番組上のカレンダーに気になる番組を登録しておくことができます
番組検索機能（デラックス※1）	タレント名やキーワードから番組を検索することができます
番組録画予約（デラックス※1）	ダウンロードした番組表から対応機器に録画予約を転送することができます※2
遠隔録画予約（プレミアム※1）	外出先からも対応機器に対して録画予約（05年12月現在対応機種は、PanasonicDIGAシリーズ、東芝RDシリーズになります）※2

※1 デラックス、プレミアムは有料サービスです。
※2 詳細機種名は“EZテレビサイト”でご確認をお願い致します。
<アクセス方法>EZ⇒5「トップメニュー」⇒「EZサービスで探す」⇒「EZテレビ」

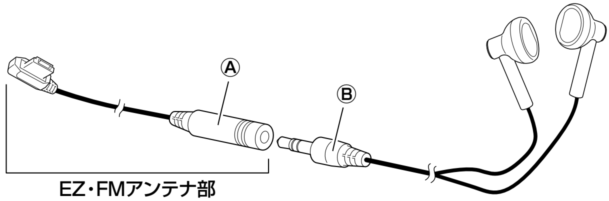
- EZテレビの番組表はテレビ局が行う番組編成と異なる場合があります。
- 操作する機器のメーカーや機種によっては、一部の機能が操作できない場合があります。

EZ・FM

EZ･FMをご使用になる前に

EZweb契約要

・EZ･FMを聴く場合は、通話料やパケット通信料がかかりません。EZ･FMアプリで曲名表示などのサービスを利用するとパケット通信料がかかります。
・EZ･FMを聴くときは、電波を受信できるように東芝平型ステレオイヤホン03を接続してください。市販のイヤホンを取り付けると、EZ･FMの受信性能が若干劣る場合があります。
・Bluetooth™レシーバー01でEZ･FMを聴くときは、Ⓐをau電話本体に、ⒷをBluetooth™レシーバー01に接続してご使用ください。Ⓐとau電話本体の接続については、「付属品の取扱いについて」をご参照ください。Bluetooth™レシーバー01の操作については、「Bluetooth™を利用する」をご参照ください。



・EZ･FM起動中、着信があった場合や、M62「アラーム」、スケジュールアラームで設定した時刻になった場合は、EZ･FMが中断されます。電話を切ったり、アラームを確認すると、EZ･FMが再開します。

EZ･FM使用時のご注意

・自動車やバイク、自転車などの運転中は、EZ･FMを聴かないでください。周囲の音が聞こえにくく、表示に気をとられ交通事故の原因になります。また、歩行中でも周囲の交通に十分注意してください。特に踏切や横断歩道ではご注意ください。
・耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聴くと、聴力に悪い影響を与えることがありますので、ご注意ください。適度な音量であっても、長時間の使用によっては、難聴になるおそれがあります。
・EZ･FMを聴いているときに、カーソルの移動やFlash®の動きなど画面表示の変化により、ノイズが入る場合がありますが、故障ではありません。
・電子機器の近くでEZ･FMを聴くと、ノイズが入る場合がありますのでなるべく離れてご使用ください。

電波について

室内など電波の弱いところでは聴こえない場合があります。そのような場合は、次のことをお試しください。
・東芝平型ステレオイヤホン03は、イヤホンコードがアンテナの役割をしています。イヤホンコードをいっぱいに伸ばして一番よく聴こえる方向を探してください。
・室内で聴く場合は、窓のそばのほうがより受信状況が改善されます。

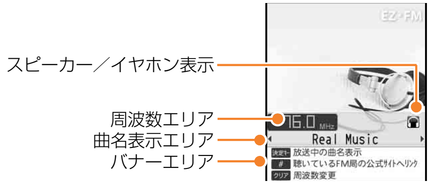
・本機能をご利用になるには、EZ･FMアプリが必要です。
・仕様は予告なしに変更されることがあります。画面は表示例ですので実際の画面とは異なることがあります。

EZ･FMを聴く

EZ･FM画面を表示する

1 [■]⇒「EZ･FM」を選び、[■]（選択）⇒「承諾する」を選び、[■]

EZ･FM画面



・EZ･FMを起動すると、注意事項が表示されます。注意事項をお読みいただいて、「承諾（次回から非表示）」を選ぶと、次回から表示されなくなります。
・更新情報の確認画面が表示されたときは、「はい」を選ぶとEZ･FMに関する更新情報の有無を確認し、更新されていた場合はダウンロードできます。
・EZ･FM画面などのデザインを、使用期限ありのデザインに変更していた場合は、使用期限の確認画面が表示されます。「着せ替え変更」を選ぶと、ほかのデザインに変更できます。
・EZ･FMを初めて起動した場合は、地域を選ぶ画面が表示されます。使用する地域を選んでください。
・EZ･FM画面では以下の操作を行えます。

キー操作	動作	キー操作	動作
[↕]、[◀▶]	音量調節（20段階）	[#]	選局中のサイトにアクセス
[1]～[9]、[◀▶]（1秒以上長押し）	プリセットした放送局を選択		
		[クリア]（1秒以上長押し）	EZ･FMの終了

・メニュー表示中は、[□]（音量）⇒[↕]で、音量を調節できます。
・EZ･FM画面で表示されるメニューは以下の通りです。

録音開始	放送内容を録音	
着せ替え	**着せ替え変更**	EZ･FM画面などのデザインを変更
	着せ替えダウンロード	EZ･FM画面などのデザインをEZwebからダウンロード
曲名表示履歴	取得した曲名表示履歴を一覧表示	
番組情報	**番組表**	選局中のFM放送の番組表をダウンロード 番組を選んでMY番組に登録できます。
	FM番組検索	条件を設定して、番組を検索
	お気に入り番組	登録したMY番組の一覧を表示 番組を選んで、番組開始前にメールで通知するように設定できます。
設定	EZ･FMの設定	
ガイド	EZ･FMのガイド画面を表示	
EZ･FMサイト	**サイトTOPへ**	EZ･FMサイトにアクセス
	オンエア曲クリックランキング	オンエア曲クリックランキングにアクセス
	EZトークコレクション	EZトークコレクションにアクセス
	会員登録・削除	有料会員の登録・退会
	ヘルプ	EZ･FMサイトの「EZ･FM Q&A」にアクセス
終了	EZ･FMアプリを終了	

※EZ･FM起動時の更新情報ダウンロードによって、メニュー構成や内容が変更される場合があります。

放送局を選ぶ

任意の周波数を指定して放送を受信します。指定可能な周波数領域は76.0～108.0MHzです。

1 EZ･FM画面を表示（P.257）⇒［メモ/クリア］で周波数エリアを選ぶ

≫［メモ/クリア］で曲名表示エリアを選び、［1］～［9］を押す、または［◎］を押すと、プリセットした放送局を選べます。

2 ［◎］で放送局を選ぶ

［◎］：手動選局（0.1MHz単位）　［◎］（1秒以上長押し）：自動選局

EZ･FMで録音する

放送内容を録音することができます。録音したデータは、データフォルダの「サウンド」フォルダに保存されます。

1 EZ･FM画面を表示（P.257）⇒［□］（MENU）⇒［1］「録音開始」を押す

録音が開始され、画面に保存するファイル名が表示されます。

2 ［■］（録音停止）

録音が終了します。

≫［メモ/クリア］、［電源］を押しても録音が終了します。

・電池残量が十分にあることを確認のうえ、録音してください。長時間録音する場合は、充電しながら録音することをおすすめします。
・録音データのタイトルは以下のようになります。
　FM_YYMMDD_hhmm~XX（FM_保存した年月日_時間~連番）
・録音データは、著作権保護ありで保存されます。Eメールに添付したり、外部機器にコピーや移動をすることはできません。また、着信音などの機能に登録することもできません。
・最大約120分まで録音することができますが、データフォルダの空き容量に応じて録音可能時間は短くなることがあります。
　なお、以下の場合は自動的に録音が終了し、それまでに録音した内容がデータフォルダの「サウンド」フォルダに保存されます。
　- 録音可能時間が過ぎた場合
　- 電池残量が少なくなった場合
　- データフォルダの空き容量が少なくなった場合
　- 録音中に着信があった場合
・録音中はEZ･FM設定の「ラジオ自動終了」は無効になり、EZ･FMは終了しません。
・録音中に本体を閉じても、録音動作は継続します。

録音データを再生する

1 データフォルダの「サウンド」フォルダを表示（P.147）

2 再生したいデータを選び、［■］（再生）

EZ･FMをBGMで聴く

EZ･FMを聴いたまま、ほかの機能を利用することができます（BGM受信）。

1 EZ･FM画面を表示（P.257）⇒［電源］⇒［1］「中断（BGM）」を押す

EZ･FMを中断して、EZ･FMをBGMで聴くことができます。

≫BGM受信を終了するには、［クリア］（1秒以上長押し）または待受画面で［電源］⇒［1］「はい」を押します。

・BGM受信中も、［クリア］、［◀ ▶］でEZ･FMを操作できます。ただし、待受画面表示中、EZアプリ（待受EZアプリを含む）起動中、フェイスビュー時など、場合によっては通常の動作が優先され、EZ･FMを操作できない場合があります。
・BGM受信中、ほかの機能によって音が鳴る際、着信があった場合や、M62「アラーム」、スケジュールアラームで設定した時刻になった場合などはBGM受信が一時停止しますが、機能終了後BGM受信が再開されます。ただし、機能によってはBGM受信が終了する場合があります。
・BGM受信中は、一部機能が制限される場合があります。

本体を閉じた状態でEZ･FMを聴く

本体を閉じたままでもEZ･FMを聴くことができます。

1 待受中⇒[◄ ►]（1秒以上長押し）

・本体を閉じた状態では以下の操作を行えます。

キー操作	動作	キー操作	動作
[◄ ►]	音量調節（20段階）	[クリア]（1秒以上長押し）	EZ･FMの終了
[◄ ►]（1秒以上長押し）	プリセットした放送局を選択※		

※BGM受信中は、放送局をプリセットしていない場合、自動選局になります。

EZ･FMサイトへアクセスする

1 EZ･FM画面を表示（P.257）⇒[メニュー]（MENU）⇒[7]「EZ･FMサイト」を押す⇒[1]「サイトTOPへ」を押す

放送した曲の曲名などの情報を表示する

放送した曲の曲名、アーティスト名、放送局名などの情報を確認することができます。

1 EZ･FM画面を表示（P.257）⇒[■]（曲名表示）

2 「はい」／「はい（次回から非表示）」を選び、[■]

曲名、アーティスト名などが表示されます。番組によっては、情報提供されない場合があります。

・「はい（次回から非表示）」を選ぶと、確認画面が次回から表示されなくなります。
・曲名表示の履歴からアーティスト情報を取得して、そのアーティストの関連情報などを閲覧することができます（有料）。
・曲名表示エリアで[◄○►]を押すと、放送局を変更できます。
・曲名情報を取得し、バナーエリアにサイト情報が表示された場合、[アプリ]（Click!）を押すと、表示されたサイトに接続できます。
・曲名情報を取得した際、その曲に着うた®、着うたフル®、アーティスト情報、CD情報などが登録されていた場合は、♪や♪などのアイコンが表示されます。[＊]を押すとダウンロードページが表示されます。

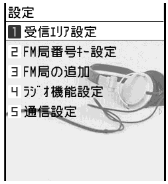
EZ･FMを終了する

1 EZ･FM画面を表示（P.257）⇒[電源]⇒[2]「終了」を押す

・お買い上げ時は、操作を行わないで2時間経過すると、自動的にEZ･FMが終了します。EZ･FM設定の「ラジオ自動終了」で設定を変更できます。

EZ・FMの設定をする

1 EZ・FM画面を表示（P.257）⇒□（MENU）⇒5「設定」を押す



2 設定する項目を押す

項目		説明
1「受信エリア設定」		使用する地域を選びます。
2「FM局番号キー設定」		ダイヤルキー（1〜9）に放送局と周波数を割り当てます（プリセット設定）。
3「FM局の追加」		放送局の追加や周波数変更を行います。
4「ラジオ機能設定」	1「音出力先切替」	イヤホン、スピーカー、Bluetooth™レシーバー01などの音出力先を設定します。Bluetooth™レシーバー01でEZ･FMを聴く場合は、「receiver01」を選びます。 ※同梱のBluetooth™レシーバー01以外のワイヤレス出力対応機器を使用することもできます。
	2「ラジオ自動終了」	EZ･FMが自動的に終了するまでの時間を設定します。設定した時間、操作を行わないとEZ･FMが終了します。
5「通信設定」	1「曲名表示設定」	曲名情報の取得方法を設定します。
	2「通信確認設定」	ネットワーク接続の確認をする／しないを設定します。
	3「バナー取得設定」	バナーエリアに表示されるバナー情報の取得をする／しないを設定します。

「音出力先切替」
- スピーカに切り替えたときの音量レベルは、イヤホン時のレベルと同じです。
- スピーカに切り替えても「マナーモード」を設定すると、スピーカから音が鳴りません。ただし、□、□を押すとスピーカから音が鳴り、音量調節できます。
- Bluetooth™レシーバー01またはワイヤレス出力対応機器を使用する場合は、あらかじめ初期登録（P.324、326）が必要です。
- Bluetooth™レシーバー01またはワイヤレス出力対応機器を使用する場合も、東芝平型ステレオイヤホン03を接続してください。
- SCMS-T方式で著作権保護されているワイヤレス対応機器でのみ聴くことができます。SCMS-T方式に非対応のワイヤレス対応機器を選んだ場合は、Bluetooth™接続が切断されます。

PCサイトビューアー

PCサイトビューアーでできること

EZweb契約要

PCサイトビューアーを利用すると、パソコン向けのサイトをCDMA 1X WINならではの下り最大2.4Mbpsの高速パケット通信で快適に閲覧できます。

パソコン向けのサイトを見る

パソコン向けのサイトを、W44Tで見ることができます。

パソコン向けのサイト



PCサイトビューアーで見ると

PCサイトビューアーには、2種類の表示モード（スモールスクリーン／PCスクリーン）があります。

スモールスクリーン



W44Tのディスプレイサイズに合わせて、サイトを表示します。

PCスクリーン



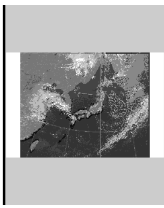
パソコンで見る場合と同じようにサイトを表示します。

お気に入りのサイトを待受中に表示

待受画面で一定時間何もキー操作を行わないと自動的にPCサイトビューアーが起動し、待受指定に登録したサイトを表示することができます。



一定時間経過※1



待受指定に登録したサイトが表示されます。一定時間※2ごとに情報を自動的に更新することもできます。

※1 EZアプリ設定の「待受EZアプリ起動時間」で設定できます。
※2 待受指定設定時に、更新間隔を設定できます。

・画面のレイアウトや表示内容は1つの例を示しており、変更される場合があります。

PCサイトビューアーについて

PCサイトビューアーを使って、インターネット上のコンテンツを参照することができます。
PCサイトビューアーは、パソコン向けのサイトの表示に適したブラウザを採用しています。

PCサイトビューアーによるパケット通信ご利用上の注意

画像を含むサイトの閲覧など、データ量の大きい通信を行うと通信料が高額になりますので、パケット通信料割引サービスのご加入をおすすめします。

●PCサイトビューアー通信量の確認方法について

M15「PCサイトビューアー通信量」で、PCサイトビューアー通信量の目安を確認できます。

●ご利用パケット通信料の確認方法について

料金照会（今月「前日または前々日まで」の割引適用前の概算パケット通信料）をご照会いただけます。
パソコンから：http://my.kddi.com/　（MyKDDI）
※初回ご利用の際はお申込みが必要です。
au電話から：[EZ]⇒[5]「トップメニュー」⇒「料金・申込・インフォ」

ご利用に際してのご注意

・インターネット上のコンテンツには、一部の方に不快感を与えるものも存在します。本サービスによる検索の結果、このようなデータがリンクされたり、参照されたりすることも予想されます。ご利用に関してはご注意ください。
・ご利用時の電波状況によって情報の取得に時間がかかる場合があります。

SSL／TLSについて

PCサイトビューアーを使って特別な操作なしに、SSL／TLS対応サイト（SSL／TLSページ）を表示できます。

当社および当社が指定する認証機関は、お客様に対しSSL／TLS通信の安全性に関し何ら保証を行うものではなく、お客様は、ご自身の判断と責任においてSSL／TLS通信を利用するものとします。

SSL／TLSページに接続している場合は、「[鍵アイコン]」が表示されています。

・サイトによっては、パソコンで表示できてもPCサイトビューアーで表示できない場合があります。
・サイトによっては、パソコンで表示されるレイアウトとPCサイトビューアーで表示されるレイアウトが異なる場合があります。
・EZ「着うた®」、着うたフル®のダウンロードなど、EZwebのサービスを利用する場合は、EZブラウザを使用してください。
・PCサイトビューアーとEZブラウザは別の機能です。「お気に入り」、「画面メモ」、「設定」などについては、機能ごとに登録／設定してください。情報や設定をPCサイトビューアーとEZブラウザで共有することはできません。
・PCサイトビューアーでは、Flash®やPDFなどのドキュメントデータは再生できません。
・PCサイトビューアーでは、サイトの添付データをデータフォルダに保存することはできません。
・ページ表示中に、画面情報を再度読み込んでページを更新できます。

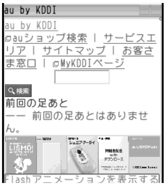
基本的な操作

表示モードについて

PCサイトビューアーには、「スモールスクリーン」と「PCスクリーン」の2種類の表示モードがあります。

≫表示モードを切り替えるには、サイト表示中に［あ@ 1］を押すか、PCサイトビューアー設定の「表示モード」を設定します。

スモールスクリーン



W44Tのディスプレイサイズに合わせて、サイトを表示します。
上下に画面をスクロールさせてページを閲覧することができます。

PCスクリーン



パソコンで見る場合と同じようにサイトを表示します。
上下左右に画面をスクロールさせてページを閲覧することができます。

PCサイトビューアー起動後の操作について

PCサイトビューアー起動後の操作は、以下の表の通りです。ただし、接続したサイトやコンテンツによっては、以下の表に記載していないソフトキー表示になる場合があります。そのときは、接続したサイトやコンテンツの指示に従って操作してください。

キー操作	説明
［●］	・項目を選んで押す：次の画面を表示※1 ・文字入力ボックスを選んで押す：文字入力画面を表示
［上下キー］	カーソル（■■■）の移動、項目の選択、画面を上下にスクロール
［左右キー］※2、［◄ ►］	画面を上下にスクロール
［アプリ］（アクション）	アクションメニューを表示
［メニュー］（メニュー）	メニューを表示
［戻る］	1つ前の画面に戻る
［進む］	1つ前の画面に戻ったときに、戻る前の画面を表示（進む）
［メモ/クリア］	ダウンロード中止
［電源］※3	PCサイトビューアーの終了
［あ@ 1］	スモールスクリーン／PCスクリーンの切り替え
［かABC 2］	お気に入り一覧画面を表示
［さDEF 3］	アクセス履歴一覧画面を表示
［たGHI 4］	添付データの画像の表示／非表示の切り替え
［なJKL 5］	ページの文中やページの末尾、ページの先頭などにジャンプ（クイックジャンプ）※4
［はMNO 6］	URL入力画面を表示
［まPQRS 7］	表示中のページから指定した語句を検索
［やTUV 8］	PCサイトビューアー設定の各種表示設定画面の表示
［らWXYZ 9］	お気に入り一覧へ登録
［わ 0］	通常表示／全画面表示の切り替え
［゛゜小 記号 ＊］	ページの表示倍率を変更
［＃］	ページ表示中の文字サイズを変更

※1　EZwebのURLを含むリンクを選び、［●］（選択）を押すと、EZブラウザが起動してリンク先のページが表示されます。

PCサイトビューアー

※2　「表示モード」を「PCスクリーン」に設定した場合は、カーソル（■■■）の移動、項目の選択、画面を左右にスクロールします。
※3　1秒以上長く押すと、電源が切れます。
※4　表示モードが「スモールスクリーン」の場合、画面の右端にクイックジャンプをした時の目安になる小さなマークが出ることがあります。

・PCサイトビューアーでデータサイズが大きいページを表示しようとした場合は、ページサイズ警告表示が表示され、画面右上に「!」が表示されます。この場合は、ページの内容がすべて表示されていない可能性があります。また、ダウンロードしたページには通信料がかかりますのでご注意ください。
以下の操作を試してみることをおすすめします。
- 4を押して、画像を非表示にする
- PCサイトビューアー設定の「JavaScript」を「OFF」にする
- （アクション）⇒4「ページ更新」を押す
- 1を押して、表示モードを切り替える
- PCサイトビューアーを再起動する
ページサイズ警告表示中に、5「今後この表示をする」を押して、□（チェックを外す）にすると、次回から表示されなくなります。
・サイト表示中に表示されるメニューは以下の通りです。

検索ツール	検索ツールを表示
お気に入り	お気に入り一覧画面を表示
アクセス履歴	アクセス履歴一覧画面を表示
画面メモ	画面メモ一覧画面を表示
待受指定	待受指定一覧画面を表示
URL入力	URL入力画面を表示
設定	設定画面を表示
ページ情報	表示中のページのタイトル、URL、ページサイズ、サイト証明書を表示

アクションメニュー

アクションメニューでは、表示中のページを基準にして、前のページや次のページを表示したり、表示中のページを検索したりできます。

1「前ページへ」	1つ前の画面に戻ります。
2「次ページへ」	1つ前の画面に戻ったときに、戻る前の画面を表示します（進む）。
3「中止」	表示中のページのダウンロードを中止します。
4「ページ更新」	表示中のサイトの情報を再度読み込み、さらに新しい情報を表示します。
5「クイックジャンプ」	ページの文中やページの末尾、ページの先頭などにジャンプします。
6「トップページ」	トップページを表示します。
7「ページ内検索」	表示中のページから、指定した語句を検索できます。 **1** ■**（編集）** **2** **検索したい語句を入力し、■（確定）⇒（検索）** 入力した語句がページにある場合は、反転表示されます。 ≫ページ内検索を終了するには、（中止）を押します。 ≫同じ語句を続けて検索する場合は、（次へ）を押します。
8「リンク情報」	選んだリンクのタイトルと、リンク先のページのURLを表示します。
9「リンク一覧」	表示中のページのリンクを一覧表示します。

情報を削除する

PCサイトビューアーのお気に入りやアクセス履歴、画面メモなどを削除します。

1 削除したい情報を一覧画面で表示する

≫情報を1件削除する場合は、削除したい情報を選びます。

2 （オプション）⇒「削除」を選び、■（選択）

≫アクセス履歴、URL入力履歴を削除する場合は、（削除）を押します。

3 削除方法を選び、■（選択）

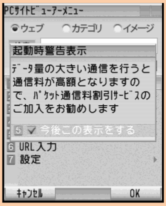
一件削除	操作1で選んだ情報を1件削除します。
選択削除	情報選択画面で、複数の情報を選んで削除します。 **1 削除する情報を選び、■（選択）⇒□（削除）⇒□（OK）**
全て削除	一覧の情報を全件削除します。 **1 □（OK）**

4 □（OK）⇒■（OK）

PCサイトビューアーメニュー

PCサイトビューアーメニューでは、登録しておいたURLを呼び出してサイトを表示したり、過去に表示していた情報を再度表示することができます。また、PCサイトビューアーをご利用になる際の環境を設定することもできます。

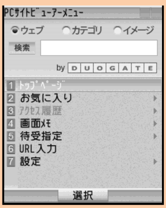
待受画面で ■⇒「PCサイトビューアー」を選び、■（選択）



パケット通信料に関する警告文が表示されます。

□（OK）

PCサイトビューアーメニュー



検索ツール	ウェブ検索、カテゴリ検索、イメージ検索の3種類から機能を選んで検索できます。
1 トップページ	トップページ「DUOGATE（デュオゲート）」（http://duogate.jp）を表示します。
2 お気に入り	登録されているURLやタイトルを選ぶだけで、そのサイトへアクセスすることができます。
3 アクセス履歴	過去にアクセスしたサイトを選ぶだけで、そのサイトへアクセスすることができます。
4 画面メモ	画像として保存した画面メモを一覧表示します。
5 待受指定	待受画面に表示できるサイトを一覧表示します。
6 URL入力	URLを入力してサイトへアクセスすることができます。
7 設定	PCサイトビューアーをご利用になる際の環境を設定します。

・パケット通信料に関する警告文表示中に、5「今後この表示をする」を押して、□（チェックを外す）にすると、次回から表示されなくなります。

検索ツールを利用する

DUOGATEのウェブ検索、カテゴリ検索、イメージ検索の3種類から機能を選んで検索できます。

1 PCサイトビューアーメニューを表示（P.266）

2「ウェブ」／「カテゴリ」／「イメージ」を選び、■（選択）

ウェブ	入力したキーワードに応じて、サイトを検索します。
カテゴリ	DUOGATEのカテゴリに登録されているサイトの中から、入力したキーワードに関連性の高いものを検索します。
イメージ	世界中の画像の中からキーワードに該当したものを検索します。

3 キーワード入力欄を選び、■（編集）

4 キーワードを入力し、■（確定）⇒「検索」を選び、■（選択）⇒☐（OK）

・通信に関する警告文表示中に、5「今後この表示をする」を押して、□（チェックを外す）にすると、次回から表示されなくなります。

お気に入り一覧を利用する

URLやタイトルを登録しておくと、お気に入りを選ぶだけで、そのサイトへアクセスすることができます。

表示中のページをお気に入り一覧へ登録する

1 サイト表示中⇒☐（メニュー）⇒2「お気に入り」を押す⇒☐（オプション）⇒1「追加」を押す⇒■（OK）

・お気に入りとフォルダは、合計110KBまで登録することができます。
・お気に入りのタイトルは最大50文字、URLは半角最大1,024文字まで登録できます。
・お気に入りリストにフォルダを作成して、お気に入りを管理することができます。フォルダのタイトルは最大50文字まで登録できます。

登録したページを表示する

1 PCサイトビューアーメニューを表示（P.266）⇒2「お気に入り」を押す

2 閲覧したいサイトを選び、■（接続）

・お気に入り一覧画面で表示されるオプションメニューは以下の通りです。

追加	表示中のページをお気に入りに登録
新規作成	新しいお気に入りを登録
フォルダ作成	お気に入り一覧にフォルダを作成
編集	選んだお気に入りのタイトル、URLを編集 選んだフォルダのタイトルを編集
移動	お気に入りを別のフォルダに移動
削除	お気に入りの削除

アクセス履歴一覧を利用する

以前にアクセスしたサイトを10件まで記憶します。アクセス履歴を選んで、そのサイトへアクセスすることができます。

1 PCサイトビューアーメニューを表示（P.266）⇒3「アクセス履歴」を押す

2 閲覧したいサイトを選び、■（接続）

≫履歴を削除するときは、□（削除）を押します。

・アクセス履歴が10件を超えると、一番古い履歴から順に削除されます。

画面メモを利用する

表示中の内容を画像として画面メモに保存することができます。

表示中の内容を画面メモに保存する

1 サイト表示中⇒□（メニュー）⇒4「画面メモ」を押す⇒□（オプション）⇒1「新規作成」を押す⇒■（編集）

2 タイトルを入力し、■（確定）⇒□（登録）⇒■（OK）

・画面メモは、最大10件または合計300KBまで登録できます。
・画面メモのタイトルは最大50文字まで登録できます。
・画面メモは、表示中の内容を画像として保存します。保存された画面メモを表示しても、リンクなどは操作できません。

画面メモを表示する

1 PCサイトビューアーメニューを表示（P.266）⇒4「画面メモ」を押す

2 画面メモを選び、■（表示）⇒■（OK）

≫いずれかのキーを押すと、画面メモ一覧画面に戻ります。

・画面メモ一覧画面で表示されるオプションメニューは以下の通りです。

新規作成	新しい画面メモを登録
編集	選んだ画面メモのタイトルを編集
移動	選んだ画面メモを上下に移動
削除	画面メモの削除

サイトの一部を待受画面に表示する

待受画面で一定時間※何もキー操作を行わないと自動的にPCサイトビューアーが起動し、待受指定に登録したサイトが表示されます。また、指定時間（更新間隔）ごとにサイトの情報を再度読み込み、さらに新しい情報を表示することもできます。

※ EZアプリ設定の「待受EZアプリ起動時間」で設定できます。

表示中のサイトを待受指定一覧に登録する

待受指定一覧に表示中のサイトを登録します。登録したサイト（待受指定）を待受画面に表示する操作は、「待受画面に表示する待受指定を設定する」（P.269）をご参照ください。

1 サイト表示中⇒□（メニュー）⇒5「待受指定」を押す

2 □（オプション）⇒1「新規作成」を押す

≫待受指定に登録する領域の大きさを調整するには、◎と□（拡大／縮小）を使用します。

3 ■（OK）⇒■（OK）⇒■（編集）

4 タイトルを入力し、■（確定）⇒□（登録）⇒■（OK）

・待受指定は、最大10件または合計100KBまで登録でき、その中から指定した1件を待受画面に表示することができます。
・待受指定のタイトルは最大50文字まで登録できます。

待受画面に表示する待受指定を設定する

1 **PCサイトビューアーメニューを表示（P.266）⇒［5］「待受指定」を押す**

2 **待受指定を選び、［■］（設定）**

≫「設定しない」を選ぶと、待受指定が解除されます。

3 **［◎］で更新間隔を選び、［■］（OK）**

待受指定警告表示が表示されます。

4 **［□］（OK）⇒［■］（OK）**

待受画面に表示する待受指定には、「▶」が表示されます。

・更新間隔は以下の8種類です。
「24時間」、「12時間」、「8時間」、「4時間」、「2時間」、「1時間」、「30分」、「更新しない」
・更新間隔を短くすると通信料が高額になる場合があります。
・待受指定と待受EZアプリを同時に設定することはできません。待受指定を設定しているときに、待受EZアプリを設定すると、待受指定は自動的に解除されます。
・待受指定を設定すると、電池パックの利用可能時間が短くなります。
・待受指定に登録する領域の大きさを調整した場合は、サイトの内容によって意図した部分が待受中に正しく表示されないことがあります。
・SSL／TLSページや個人認証が必要なページ（パスワードで保護されたページ）は登録できない場合があります。また、登録できた場合でも、待受中に正しくページを表示できない場合があります。
・待受指定一覧画面で表示されるオプションメニューは以下の通りです。

新規作成	表示中のサイトを待受指定に登録
プレビュー	登録されているサイトの現在の情報を表示 ※現在のサイトを表示するために、通信料がかかります。
詳細	選んだ待受指定のURL、全取得容量目安、更新容量目安、更新間隔を確認
編集	選んだ待受指定の表示領域とタイトルを編集 ※現在のサイトを表示するために、通信料がかかります。
移動	選んだ待受指定を上下に移動
削除	待受指定の削除

・待受中に自動更新された場合も、更新ごとにパケット通信料がかかります。
・待受中に［□］（接続）を押すとページの先頭から表示され、通常と同様にPCサイトビューアーを操作できます。

URLを入力してアクセスする

1 **PCサイトビューアーメニューを表示（P.266）⇒［6］「URL入力」を押す**

2 **［■］（編集）**

≫［◎］を押すと、現在のサイトのURLが入力されます。
≫［◎］を押すと以前に入力したURLの履歴が一覧表示されます（URL入力履歴一覧画面）。
・URLを履歴から選ぶときは、［◎］で履歴を選び、［■］（選択）を押します。
・URLを履歴から削除するときは、［□］（削除）を押します。

3 **URLを入力し、［■］（確定）⇒［□］（接続）**

・URLは、半角最大1,024文字まで入力できます。
・以前に入力したURLを10件まで記憶します。

PCサイトビューアーの設定をする

各種表示設定

1 PCサイトビューアーメニューを表示（P.266）⇒[7]「設定」を押す⇒[1]「各種表示設定」を押す

2 設定する項目を押す

[1]「表示モード」	PCサイトビューアーでのサイトの表示方法を設定します。表示モードについて詳しくは、「表示モードについて」（P.264）をご参照ください。 1 設定する項目を押す	
	[1]「スモールスクリーン」	W44Tのディスプレイサイズに合わせて、サイトを表示します。
	[2]「PCスクリーン」	パソコンでサイトを見る場合と同じようにサイトを表示します。
[2]「全画面表示」	全画面表示（1行目のタイトル行と画面下のソフトキー表示を非表示）に設定します。 1 [1]「ON」を押す ≫通常表示に設定する場合は、[2]「OFF」を押します。 2 [■]（OK）	
[3]「画像表示」	ページ表示中に添付データの画像を表示する／しないを設定します。 1 [1]「ON」／[2]「OFF」を押す	
[4]「拡大縮小表示」	ページの表示倍率を設定します。 1 [1]「80%」／[2]「100%」／[3]「150%」を押す	
[5]「文字サイズ表示」	ページ表示中の文字サイズを設定します。 1 [1]「小」／[2]「標準」／[3]「大」を押す	
[6]「テーマ」	PCサイトビューアーのデザインを設定します。 1 [1]「標準」／[2]「ダーク」／[3]「ブライト」／[4]「ピンク」／[5]「グリーン」／[6]「オレンジ」を押す	

「全画面表示」
- 全画面表示にすると、全画面表示警告が表示されます。警告文表示中に、[5]「今後この表示をする」を押して、□（チェックを外す）にすると、次回から表示されなくなります。
- 全画面表示にしても、[アプリ]（アクション）および[メニュー]（メニュー）を押して各メニューを表示できます。

機能設定

1 PCサイトビューアーメニューを表示（P.266）⇒[7]「設定」を押す⇒[2]「機能設定」を押す

2 設定する項目を押す

1「JavaScript」	JavaScriptを有効に設定します。 1 1「ON」／2「OFF」を押す
2「Cookie」	Cookieを有効に設定します。 1 1「ON」／2「OFF」を押す
3「リダイレクト」	リダイレクトを有効に設定します。 1 1「ON」／2「OFF」を押す
4「リフレッシュ」	リフレッシュ・メタタグを有効に設定します。 1 1「ON」／2「OFF」を押す
5「ログイン情報」	ログイン情報を有効に設定します。 1 1「ON」／2「OFF」を押す
6「ルート証明書」	ルート証明書を確認します。 ≫ルート証明書の詳細を確認するには、ルート証明書を選び、（詳細）を押します。 ≫ルート証明書による認証を拒否するには、ルート証明書を選び、■（選択）⇒2「拒否」を押します。

・リダイレクト、リフレッシュは、サイトで使用される機能です。サイトの移転（URL変更）時に、自動的に新しいURLへユーザーを転送する場合などに使用されます。「リダイレクト」や「リフレッシュ」を「OFF」に設定すると、新しいURLへ自動的に転送されなくなります。

各種警告表示設定

1 PCサイトビューアーメニューを表示（P.266）⇒7「設定」を押す⇒3「各種警告表示設定」を押す

2 設定する項目を押す

1「起動時警告表示」	PCサイトビューアー起動時に、パケット通信料に関する警告文を表示するように設定します。 1 1「する」／2「しない」を押す
2「待受指定警告表示」	待受指定設定時に、通信に関するご注意を表示するように設定します。 1 1「する」／2「しない」を押す
3「全画面表示警告」	全画面表示にすることを通知するように設定します。 1 1「する」／2「しない」を押す
4「ページサイズ警告表示」	PCサイトビューアーの空きメモリ容量が少なくなったときに警告を表示するように設定します。 1 1「する」／2「しない」を押す
5「検索ツール警告表示」	検索ツールで検索開始時に、通信に関する警告文を表示するように設定します。 1 1「する」／2「しない」を押す
6「ログイン情報警告表示」	ログイン情報の警告文を表示するように設定します。 1 1「する」／2「しない」を押す

起動時表示ページ

1 PCサイトビューアーメニューを表示（P.266）⇒[7]「設定」を押す⇒[4]「起動時表示ページ」を押す

2 [1]「PCサイトビューアーメニュー」／[2]「トップページ」を押す

リセット

PCサイトビューアーの設定をお買い上げ時の状態に戻します。

1 PCサイトビューアーメニューを表示（P.266）⇒[7]「設定」を押す⇒[5]「リセット」を押す

2 リセットする項目を押す

[1]「Cookieリセット」	Cookieを削除します。
[2]「ログイン情報リセット」	ログイン情報（ID／パスワード）を削除します。
[3]「設定リセット」	各種機能の設定をお買い上げ時の状態に戻します。
[4]「メモリリセット」	メモリに関するすべての内容をお買い上げ時の状態に戻します。
[5]「初期化」	メモリに関するすべての内容、各種機能の設定をお買い上げ時の状態に戻します。

3 [□]（OK）⇒[□]（OK）⇒[■]（OK）

リセットされる項目

「設定リセット」、「メモリリセット」、「初期化」の操作を行うと各設定が以下の初期値に戻ります。

○：初期値に戻る　－：初期値に戻らない

機能名			初期値	リセット種別				
				Cookieリセット	ログイン情報リセット	設定リセット	メモリリセット	初期化※
お気に入り			登録なし	－	－	－	○	○
アクセス履歴			登録なし	－	－	－	○	○
画面メモ			登録なし	－	－	－	○	○
待受指定	待受指定データ		登録なし	－	－	－	○	○
	待受指定設定		設定しない	－	－	○	－	○
URL入力	入力履歴		登録なし	－	－	－	○	○
設定	各種表示設定	表示モード	スモールスクリーン	－	－	○	－	○
		全画面表示	OFF	－	－	○	－	○
		画像表示	ON	－	－	○	－	○
		拡大縮小表示	100%	－	－	○	－	○
		文字サイズ表示	標準	－	－	○	－	○
		テーマ	標準	－	－	○	－	○
	機能設定	JavaScript	ON	－	－	○	－	○
		Cookie	ON	－	－	○	－	○
		リダイレクト	ON	－	－	○	－	○
		リフレッシュ	ON	－	－	○	－	○
		ログイン情報	ON	－	－	○	－	○
		ルート証明書	すべて承認	－	－	○	－	○
	各種警告表示設定	起動時警告表示	する	－	－	○	－	○
		待受指定警告表示	する	－	－	○	－	○
		全画面表示警告	する	－	－	○	－	○
		ページサイズ警告表示	する	－	－	○	－	○
		検索ツール警告表示	する	－	－	○	－	○
		ログイン情報警告表示	する	－	－	○	－	○
	起動時表示ページ		PCサイトビューアーメニュー	－	－	○	－	○
Cookie			登録なし	○	－	－	○	○
ログイン情報			登録なし	－	○	－	○	○

※M455「オールリセット」実行時も同様です。

バージョン表示

PCサイトビューアーのバージョン情報を確認します。

1 **PCサイトビューアーメニューを表示（P.266）⇒7「設定」を押す⇒6「PCサイトビューアーについて」を押す**

PCドキュメントビューアー

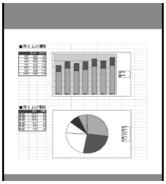
PCドキュメントビューアーでできること

Microsoft® Word、Microsoft® Excel、Microsoft® PowerPoint®、PDFなどのPCドキュメントデータを表示できます。

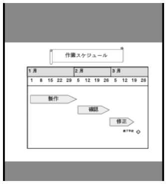
Wordデータの
表示画面



Excelデータの
表示画面



PowerPoint
データの表示画面



mHTMLデータの
表示画面



表示できるデータの種類

PCドキュメントデータの種類	拡張子	PCドキュメントデータの種類	拡張子
Microsoft® Word	.doc	PDFデータ	.pdf
Microsoft® Excel	.xls	HTMLデータ	.htm
Microsoft® PowerPoint®	.ppt	mHTMLデータ	.mht

・データによっては、パソコンなど他の機器で表示した内容と異なって表示される場合があります。
・データによっては、表示されるまでに時間がかかったり、すべて表示できない場合があります。
・複合機などでPDFに変換されたデータは、表示できない場合があります。
・データによっては、PCドキュメントビューアーの動作が遅くなることがあります。
・データ展開中は一部機能が利用できない場合があります。
・PCドキュメントビューアーでは、データのみ表示します。データに含まれるマクロ機能、リンク、JavaScriptなどはご利用になれません。
・PCドキュメントビューアーでは、Microsoft® Office 2003（Word、Excel、PowerPoint®）に対応していますが、XMLには対応していません。
・Microsoft® Excelのデータを表示する際に、1つのセルに表示される数値の桁数は、パソコンで表示した場合と異なる場合があります。
・Eメールに添付されたPCドキュメントデータは、Eメール設定の「添付自動受信」の設定にかかわらず自動的に受信されません。
・データフォルダにPCドキュメントデータを保存する際、拡張子が「.html」のデータは「.htm」に、「.mhtml」のデータは「.mht」に変換されます。
・データの一覧画面は、保存されているデータ件数が多い場合、スクロールが遅くなることがあります。
・miniSD™カードに保存されたデータを表示する場合、本体のデータフォルダに保存されたデータよりも、表示されるまでの時間は長くなります。

PCドキュメントデータを見る

閲覧可能なデータの種類であっても、作成したアプリケーションのバージョンによってはPCドキュメントビューアーで表示できない場合があります。PCドキュメントビューアーで表示できるファイルの詳細については、http://www.toshiba.co.jp/product/etsg/cmt/faq/top_au.htmをご参照ください。

1 ■⇒「データフォルダ」を選び、■（選択）⇒「PCドキュメント」を選び、■（選択）

2 データを選び、■（再生）

データ表示中の操作について

キー操作	説明
方向キー	画面を上下左右にスクロール※
2／8	画面を上下にスクロール※
（メニュー）	メニューを表示
メモ/クリア	データの一覧画面の表示
電源	PCドキュメントビューアーの終了
1／3	前ページ／次ページを表示
5／0	拡大表示／縮小表示
7／＊	ページを画面全体に合わせて表示／ページを画面の横幅に合わせて表示
9	ページの縦／横を切り替えて表示
＃	ページ番号を入力して指定ページを表示

※上下左右にスクロールする際、画面の端が一瞬ぼやけて見える場合があります。

PCドキュメントデータ表示中のメニュー

前ページ／次ページ	前ページ／次ページを表示します。
拡大	1段階ずつ拡大表示します。
ページに合わせる	ページを画面全体に合わせて表示します。
縦横切替	ページの縦／横を切り替えて表示します。
縮小	1段階ずつ縮小表示します。
画面幅に合わせる	ページを画面の横幅に合わせて表示します。
ページジャンプ	ページ番号を入力して指定ページを表示します。 1 ■（OK） 2 **ページ番号を入力し、■（確定）⇒■（OK）** ページ番号を入力するときは、ダイレクト入力が利用できます。
バージョン情報	PCドキュメントビューアーのバージョン情報を確認します。
終了	PCドキュメントビューアーを終了します。

・PCドキュメントデータは、miniSD™カードに保存されたものでも、そのまま選んで表示できます。

各種設定

着信時の動作を設定する

着信時の動作を設定する

電話がかかってきたことや、Eメール、お知らせ、Cメールの受信があったことをお知らせするときの動作を設定します。
「お知らせ受信」では、お留守番サービスの「伝言お知らせ」や「着信お知らせ」を受信したときや、EZチャンネルの「番組お知らせ」が表示されたときの動作を設定できます。

1 [■] [ABC 2]

2 [@ 1]「通常着信」／[ABC 2]「Eメール受信」／[DEF 3]「お知らせ受信」／[GHI 4]「Cメール受信」を押す

3 設定する項目を選び、[■]（選択）

<table>
<tr><td rowspan="7">音量</td><td colspan="2">1 [◇]で音量を調節し、[■]（決定）
音量調節の際、確認音が鳴ります。</td></tr>
<tr><td>バイブ→ステップアップ(W)</td><td>最初の約15秒間バイブレータが振動し、そのあと最小音量から徐々に大きくなります。</td></tr>
<tr><td>ステップダウン(STEP DOWN)</td><td>最大音量から徐々に小さくなります。</td></tr>
<tr><td>ステップアップ(STEP UP)</td><td>最小音量から徐々に大きくなります。</td></tr>
<tr><td>レベル5～レベル1</td><td>一定音量で鳴ります。</td></tr>
<tr><td>サイレント（🔇）</td><td>着信音が鳴りません。
※[◇]を押し続けるとサイレントになります。</td></tr>
<tr><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td>メロディ</td><td colspan="2">着信メロディを選びます。</td></tr>
<tr><td rowspan="3">バイブレータ</td><td colspan="2">着信音と同時に振動でお知らせします。
1 設定する項目を選び、[■]（選択）</td></tr>
<tr><td>ON／OFF設定</td><td>「ON（メロディ連動）」／「ON（パターン）」／「OFF」を選び[■]（選択）を押します。
「ON（メロディ連動）」に設定すると、「メロディ」で設定したメロディデータ（バイブレータ振動が含まれているメロディデータのみ）に連動して振動します。</td></tr>
<tr><td>振動パターン</td><td>振動パターンを選びます。</td></tr>
<tr><td>画像</td><td colspan="2">着信時に表示される画像を選びます。</td></tr>
<tr><td>LED</td><td colspan="2">着信時に点滅するライトニングラインの動作を設定します。</td></tr>
<tr><td rowspan="3">鳴動時間</td><td colspan="2">着信音でお知らせする時間を設定します。
1 設定を選び、[■]（選択）</td></tr>
<tr><td>1曲再生</td><td>「メロディ」に設定したデータのすべてを再生します。</td></tr>
<tr><td>時間指定再生</td><td>着信音を再生する時間を01～60秒（2桁）の間で設定します。</td></tr>
</table>

「音量」
・着信中に[◇]を押して一時的に着信音量を調節することもできます。ただし、ステップアップ、ステップダウン、バイブ→ステップアップの設定はできません。
・「マナーモード」を設定すると、「音量」の設定に関係なくマナーモードの設定が優先されます。
・M21「通常着信」の音量をサイレントに設定すると待受画面に「🔇」が表示されます。
・平型（スイッチ付／ステレオ）イヤホンマイク（別売）から聞こえる着信音量は「音量」で設定した音量です。ただし、サイレントに設定した場合は、平型（スイッチ付／ステレオ）イヤホンマイク（別売）からは「レベル1」の音量で聞こえます。

「メロディ」
・確認再生時は、「音量」で設定した音量で再生されます。ただし、バイブ→ステップアップに設定している場合は、「レベル1」の音量で再生されます。
・「マナーモード」を設定すると、確認再生音が鳴りません。ただし、[◇]を押すと確認再生音が鳴り、音量調節ができます。
・M21「通常着信」の「メロディ」に動画データやボイスデータを設定した場合は、音量で設定した音量より小さく聞こえることがあります。

・M21「通常着信」の「メロディ」に音声＋画像の動画や着Flash（アニメ）を設定した場合、「画像」に設定されている画像より「メロディ」に設定したデータが優先されます。

「バイブレータ」

・「マナーモード」を設定すると、「バイブレータ」の設定に関係なくマナーモードの設定が優先されます。
・M21「通常着信」の「バイブレータ」を「ON（メロディ連動）」に設定すると「〓」、「ON（パターン）」に設定すると「〓」が待受画面に表示されます。
・「バイブレータ」を「ON（メロディ連動）」または「ON（パターン）」に設定すると、「メロディ」で設定した着信音と同時に振動で着信／受信をお知らせします。また、「音量」を「サイレント」に設定した場合は、振動のみで着信／受信をお知らせします。
・「バイブレータ」を「ON（メロディ連動）」に設定しても、「メロディ」で設定したメロディによっては、「振動パターン」で設定した振動になります。

「画像」

・M23「お知らせ受信」は「画像」を設定できません。
・M21「通常着信」の「メロディ」に音声＋画像の動画や着Flash（アニメ）を設定した場合は、「画像」は設定できません。

「鳴動時間」

・M21「通常着信」は「鳴動時間」を設定できません。

メロディ／画像を機能に登録する

メロディ／画像は、以下の中から選ぶことができます。ただし、機能によって表示される項目が異なります。

固定データ	あらかじめ登録されている画像を選びます。
固定パターン **固定メロディ** **固定サウンド**	あらかじめ登録されているメロディを選びます。 1 **着信音を選び、〓（再生）** 着信音が再生されます（確認再生）。 ≫〓（登録）を押しても、着信音を設定できます。 2 **〓（決定）**
データフォルダ	データフォルダから画像／メロディを選びます。 画像を選ぶときに、ピクチャやフォトを選んだ場合は、選んだ機能に対応したサイズの枠が表示されます。〓（決定）を押してください。 ≫画像サイズと、表示された枠のサイズが異なる場合は、〓で切り出し位置を調整したり、〓（リサイズ）で縮小／拡大することができます。 ≫PCモード画像の場合は、〓（〓:〓）で画像を回転することもできます。
EZwebで探す	EZwebに接続して、EZwebにある画像／メロディをデータフォルダに保存することができます。

・固定パターンは14種類、固定メロディは6種類、固定サウンドは7種類の中から選びます。
・各画面で表示できる画像のサイズについては、「仕様一覧」の「各種設定」（P.386）をご参照ください。

ライトニングラインの動作を設定する

ON／OFF設定	「ON（メロディ連動）」／「ON（パターン）」／「OFF」を選び、〓（選択）を押します。 「ON（メロディ連動）」に設定すると、「メロディ」で設定したメロディデータ（バイブレータ振動が含まれているメロディデータのみ）に連動して振動します。
色設定	ライトニングラインの色を10種類から選びます。
パターン	ライトニングラインの点灯パターンを5パターンから選びます。

特定の着信を拒否する

指定した電話番号や、発信者番号が通知されない相手（非通知、公衆電話、通知不可能の相手）からの着信を受けないように設定することができます。

着信拒否を設定する

1 ■ た4 さ3⇒ロックNo.を入力し、■（OK）

2 設定する項目を選び、■（選択）

非通知	発信者番号の通知がない着信を受けないように設定します。 1 「ON1［拒否ガイド1］」／「ON2［発番要請ガイド］」／「OFF」を選び、■（選択）
公衆電話	公衆電話からの着信を受けないように設定します。 1 「ON1［拒否ガイド1］」／「ON2［拒否ガイド2］」／「OFF」を選び、■（選択）
通知不可能	発信者番号の通知ができない相手からの着信を受けないように設定します。 1 「ON1［拒否ガイド1］」／「OFF」を選び、■（選択）
アドレス帳登録外	発信者番号の通知があり、アドレス帳に登録されていない相手からの着信を受けないように設定します。 1 「ON1［拒否ガイド1］」／「ON2［簡易留守メモ］」／「ON3［応答ガイドなし］」／「OFF」を選び、■（選択）
指定番号	指定した電話番号からの着信を受けないように設定します。 1 「ON1［拒否ガイド1］」／「ON2［応答ガイドなし］」／「OFF」を選び、■（選択） ※指定番号を設定する場合は、あらかじめ「指定番号を登録する」の操作を行い着信拒否する相手の電話番号を登録してください。

»着信拒否設定をすべてOFFにするには、「全解除」を選びます。

・着信拒否を設定すると、以下の応答ガイドが流れ着信が拒否されます。
- 拒否ガイド1：「この電話番号からの電話はお受けできません」
- 拒否ガイド2：「公衆電話からの電話はお受けできません」
- 発番要請ガイド：「発信者番号通知がされておりません。電話番号の頭に186を付けておかけ直しください」
- 簡易留守メモ：簡易留守メモの応答メッセージが流れ自動応答します。
- 応答ガイドなし：応答ガイドは流れません。着信拒否と同様の動作となります。この場合、かけてきた相手には通話料はかかりません。

・M43「着信拒否設定」は割込通話サービスには対応していないため、通話中に電話がかかってくると、通常の着信動作になります。
・M43「着信拒否設定」と「簡易留守メモ」が同時に設定されている場合は、着信拒否設定が優先されます。
・お留守番サービスもしくは着信転送サービスの無応答転送を設定している場合は、「指定番号」を「ON2［応答ガイドなし］」に設定してもお留守番サービスもしくは着信転送サービスに転送されます。
・「指定番号」を「ON1［拒否ガイド1］」に設定中は、電話をかけてきた相手が電話番号を通知してきた場合のみ、設定した応答メッセージが流れ着信拒否されます。

指定番号を登録する

着信を拒否したい相手の電話番号を登録することができます（最大10件）。

1 ■ た4 さ3⇒ロックNo.を入力し、■（OK）⇒「指定番号設定」を選び、■（選択）

2 電話番号1～10を選び、■（編集）

»入力済みの電話番号を編集するには、電話番号を選び■（選択）⇒■（編集）を押します。

3 電話番号を入力し、■（確定）

・指定電話番号の一覧画面／詳細画面で表示されるサブメニューは以下の通りです。

削除	電話番号を削除

非通知着信に対する応答方法を設定する

発信者番号が通知されない相手（非通知、公衆電話、通知不可能の相手）からの着信に対して着信音を変えたり、簡易留守メモで応答したりすることができます。

1 [■][4][9]

2 [1]「非通知」／[2]「公衆電話」／[3]「通知不可能」を押す

3 設定する項目を選び、[■]（選択）

項目	説明
着信音（♪）	着信メロディを選びます。 「通常と同じ」を選ぶと、M21「通常着信」の「メロディ」で設定した着信メロディが鳴ります。また、着信音が再生されます（確認再生）。
LED（▭）	着信時のライトニングラインの動作を設定します。 **1 項目を選び、[■]（選択）** ≫「通常と同じ」を選ぶと、M21「通常着信」の「LED」で設定した動作を行います。 **2 ライトニングラインの動作を設定（P.281）**
簡易留守メモ（▭）	簡易留守メモを設定します。 **1「ON」／「OFF」を選び、[■]（決定）**

4 [アプリ]（登録）

・着信音の確認再生時は、M21「通常着信」の「音量」で設定した音量で再生されます。ただし、バイブ→ステップアップに設定している場合は、「レベル1」の音量で再生されます。
・着信音に音声＋画像の動画や着Flash（アニメ）を設定した場合、M21「通常着信」の「画像」に設定されている画像より着信音に設定したデータが優先されます。
・「マナーモード」を設定すると、確認再生音が鳴りません。ただし、[◎]を押すと確認再生音が鳴り音量調節ができます。
・M49「非通知着信設定」の各項目で簡易留守メモを「OFF」に設定していても「簡易留守メモ」を設定している場合は、「簡易留守メモ」が起動します。

不在着信やメール受信を振動でお知らせする

ポケットやカバンの中に入れている状態など、ディスプレイを見なくても本体を少し開くだけで不在着信や新着メールがあったことを振動によって知ることができます（カチャブル）。

1 [■][2][9]⇒「ON」／「OFF」を選び、[■]（決定）

・M29「カチャブル」はディスプレイに「着信あり」、「センターにメールあり」、「Eメールあり」、「Cメールあり」が表示されているときに本体を開くと、本体が振動してお知らせします。
・不在着信があったときは「ブル」、Eメールセンターに未読のEメールがあるときやメール受信があったときは「ブルブル」、不在着信、メール受信両方があったときは「ブルブルブル」と振動します。
振動を止める場合は、お知らせ表示の内容をすべて確認してください。

不在着信やメール受信をライトニングラインでお知らせする

不在着信や新着メール、センターにメールありの情報、更新番組の情報があったときにライトニングラインを点滅させてお知らせするように設定できます（アクセスサイン）。

1 [■][2][0]⇒「ON」／「OFF」を選び、[■]（決定）

・M20「アクセスサイン」を「ON」に設定中に「お留守番サービス」または「着信転送サービス」の選択転送（[📋]（転送）または[■]⇒[#]（選択転送））の操作を行ってもライトニングラインが点滅します。

キー操作音の音量を調節する

キーを押したときの音の大きさを3段階に設定したり、音が鳴らないように設定することができます。

1 [■][2][5]⇒[◎]で音量を調節し、[■]（決定）

・「マナーモード」を設定すると、M25「キー操作音」の設定に関係なくマナーモードの設定が優先されます。
・M25「キー操作音」をレベル1～3のいずれかに設定していても、データフォルダなどのデータ再生中や、通話中はキー操作音は鳴りません。

効果音を設定する

オープン音やクローズ音などW44Tの状態に合わせて鳴る効果音の種類や、効果音の音量を設定することができます。

1 [■][2][7]

2 設定する項目を押す

[1]「効果音量」	1 [◎]で音量を調節し、[■]（決定）
[2]「効果音設定」	効果音を28種類の中から選びます。 1 効果音の種類を選び、[■]（編集） 2 効果音を選び、[アプリ]（再生） 効果音が再生されます（確認再生）。 ≫[■]（登録）を押しても、効果音を設定できます。 3 [■]（決定）

・効果音の「ON」／「OFF」を切り替える場合は、効果音の種類の一覧画面で種類を選び[アプリ]（ON／OFF）を押します。押すたびに「ON」→「OFF」…と切り替わります。
・OK音、NG音は効果音を変更できません。
・効果音の種類の一覧画面で表示されるサブメニューは以下の通りです。

一括ON／一括OFF	効果音の「ON」／「OFF」をまとめて切り替え

通話中やデータ通信中のライトニングラインの動作を設定する

通話中やデータ通信中にライトニングラインを点灯させる時間を00分10秒～10分00秒（分：2桁、秒：2桁）の間で設定できます（通話中LED設定）。

1 [■][2][8]

2 「ON」を選び、[■]（決定）

≫設定を解除する場合は、「OFF」を選びます。

3 点灯時間を入力し、[■]（決定）

メール送信失敗時にお知らせする

E／Cメール送信に失敗したときに、バイブレータでお知らせするように設定できます（E／Cメール送信バイブ）。

1 [■][2][＊]

2 「ON」／「OFF」を選び、[■]（決定）

ディスプレイを設定する

待受画面や各動作中に表示される画像をお好みの設定にすることができます（メインディスプレイ設定）。

1 [■] [3] [1]

2 **設定する項目を押す**

項目		内容
[1]「待受画面」		待受画面を設定します。
[2]「スクリーンセーバ」		待受中に着信や操作がない場合、15秒～10分後にスクリーンセーバを表示することができます。 **1 設定する項目を選び、[■]（選択）**
	起動時間設定	「ON」を選び[■]（決定）を押し、設定時間を入力します（設定を解除する場合は、「OFF」を選びます）。
	スクリーンセーバ選択	スクリーンセーバを選びます。
[3]「通信中画面」		電話発信画面、Eメール送信画面、Cメール送信画面、EZ接続画面を選びます。
[4]「節電画面」		待受中や各操作中、通話／通信中に、着信や操作がない場合、10秒～10分後にディスプレイ表示をオフにして電池の消耗を節約することができます。 **1 移行時間を入力し、[■]（決定）**
[5]「配色パターン」		画面の配色パターンを選ぶことができます。 **1 「パターン1」／「パターン2」を選び、[■]（選択）**
[6]「オープンフォト」		待受状態で本体を閉じて、次に開いたときに3秒間ディスプレイに表示する画像を設定することができます。 **1 設定する項目を選び、[■]（選択）**
	オープンフォト設定	「ON」／「OFF」を選びます。
	画面選択	オープンフォトを選びます。 「ランダム」を選ぶと、本体を開くたびに表示可能な画像をランダムに表示します。
[7]「時計日付設定」		ディスプレイ右上の時計表示に、日付を表示することができます。 **1 「日付表示あり」／「日付表示なし」を選び、[■]（選択）**
[8]「ディスプレイ表示設定」		待受画面のライブメニューアイコンと、ユーザーメニューアイコンを表示する／しないを設定できます。 **1 「ライブメニュー表示」／「ユーザーメニューアイコン表示」を選び、[■]（選択）** **2 「ON」／「OFF」を選び、[■]（決定）**
[9]「メール受信表示設定」		アドレス帳に登録した相手からのメール受信時に、受信メールの件名、差出人を表示する／しないを設定できます。 **1 「ON」／「OFF」を選び、[■]（決定）**

「スクリーンセーバ」
- M314「節電画面」の移行時間よりスクリーンセーバの起動時間を長く設定した場合や同時間に設定した場合は、スクリーンセーバは表示されず、節電画面に移行します。
- 起動時間は、00分15秒～10分00秒（分：2桁、秒：2桁）の間で入力してください。

「節電画面」
- M314「節電画面」の移行時間を00分10秒～01分00秒に設定した場合は、EZweb中の節電画面移行時間は1分となります。
- 移行時間は、00分10秒～10分00秒（分：2桁、秒：2桁）の間で入力してください。

「オープンフォト」
- 「画面選択」を「ランダム」に設定した場合、すばやく本体を開閉すると同じ画像が表示される場合があります。また、画像が表示されるまでに時間がかかる場合があります。

「ディスプレイ表示設定」
- 「ライブメニュー表示」／「ユーザーメニューアイコン表示」を「OFF」に設定しても[◻]でライブメニュー、[◻]でデスクトップメニューを呼び出せます。

待受画面を設定する

1 ■ さDEF3 あ.@1 あ.@1

2 **待受画面を設定する**

壁紙	アプリ（壁紙）⇒「壁紙選択」を選び、■（選択）を押して壁紙を選びます。 ≫壁紙サイズよりも小さな画像を設定する場合は、画像を敷き詰めて表示することもできます。アプリ（壁紙）⇒「タイル表示」を選び、■（選択）⇒「タイル表示あり」を選び、■（選択）を押します。
時計	✉（時計）を押して時計表示を選びます。
時計色	、を押して待受中に表示される時計や、その他操作中に右上に表示される時計の色を選びます。
時計表示位置	を押して時計表示の位置を調整します。 ※時計表示で「小さい時計」／「カレンダー（1ヶ月）」／「カレンダー（3ヶ月）」を選んだ場合は、位置を調整することはできません。

3 ■ **（登録）**

・壁紙に音楽付きのFlash®を設定しても音楽は鳴りません。

照明を設定する

照明消灯中のキー操作による照明点灯時間、キー照明の点灯、照明の輝度を設定することができます。

1 ■ さDEF3 かABC2

2 **設定する項目を押す**

あ.@1 **「通常照明」**	キー操作中の照明点灯時間を、05～60秒（2桁）の間で設定できます。 1 **点灯時間を入力し、■（決定）**
かABC2 **「メール／EZ照明」**	メール中／EZweb中の照明点灯時間を、005～180秒（3桁）の間で設定できます。 1 **点灯時間を入力し、■（決定）**
さDEF3 **「キー照明設定」**	キー照明を点灯する／しないを設定できます。 1 **「自動」／「ON」／「OFF」を選び、■（選択）** 「自動」に設定すると、周囲が暗いときにキー照明を点灯します。
たGHI4 **「バックライト輝度調整」**	ディスプレイの照明（バックライト）の輝度を調整します。 1 **「自動」／「明るさ3」／「明るさ2」／「明るさ1」を選び、■（選択）** 項目を選ぶとバックライトの輝度が変化し、輝度を確認できます。 「自動」に設定すると、周囲の明るさに応じて輝度が変化します。

・照明の設定にかかわらず、電源を入れたときには照明が点灯します。
・照明の設定にかかわらず、共通DCアダプタ01（別売）を接続したときは常時点灯します。
・周囲の明るさは、照度センサーで感知しています。指などで覆わないようにご注意ください。

「バックライト輝度調整」
・明るさによって電池の消耗に影響があります。

文字のサイズを設定する

1 ■ さDEF 3 さDEF 3

2 あ.@ 1「通常文字」／かABC 2「Eメール文字」／さDEF 3「Cメール文字」／たGHI 4「EZweb文字」／なJKL 5「文字入力」を押す

3「極小」（通常文字、文字入力を除く）／「小」／「中小」（文字入力を除く）／「中」／「大」を選び、■（選択）

・各文字サイズで設定した適用範囲は以下の通りです。

文字サイズ	適用範囲
通常文字	アドレス帳一覧
	アドレス帳詳細画面
	アドレス帳サーチ結果一覧
	発信画面／着信画面の相手の名前
	通話画面の相手の名前
	発信履歴一覧／着信履歴一覧
	発信履歴詳細画面／着信履歴詳細画面
	プロフィール詳細画面
Eメール文字	送信メール本文／受信メール本文
	送信内容確認画面
Cメール文字	送信メール本文／受信メール本文
	送信内容確認画面
EZweb文字	EZweb中
文字入力	文字入力中

・E／Cメールのメール表示中に、（サブメニュー）⇒「文字サイズ」を選んで、■（選択）を押して文字サイズを一時的に変更することができます。

文字フォントを設定する

ディスプレイに表示されるフォント（文字のデザイン）を変更することができます。

1 ■ さDEF 3 たGHI 4

2 項目を選び、■（選択）

データフォルダ	データフォルダからフォントを選びます。 1 ダウンロードフォントを選び、■（登録）
ダウンロード	専用コンテンツ「Toshiba User Club Site」からフォントをダウンロードして、文字フォントを設定します。 1 ■（OK） 2 フォントをダウンロードする⇒（登録） 登録先の選択画面が表示されます。 3 ■（決定）
初期フォントに戻す	お買い上げ時のフォントに戻します。 1「はい」を選び、■（決定）

・極小文字のフォントは変更できません。
・ダウンロードできるフォントには、漢字あり／漢字なしの2種類があります。漢字なしのフォントを設定した場合は、漢字はお買い上げ時のフォントで表示されます。

セキュリティロックを設定する

W44Tをロックすることができます。

1 ■ た4 あ1

2 **設定する項目を押す**

あ1「オートロック」	W44Tをロックすることができます。本機能の設定を「OFF」にするまでは、電源を入れるたびにロックがかかります。 **1 ロックNo.を入力し、■（OK）** **2 「ON」／「ON（再ロックあり）」／「OFF」を選び、■（選択）** 「ON（再ロックあり）」に設定すると、オートロック一時解除中に待受画面で着信や操作がない場合、10秒後にロックがかかります。
か2「遠隔オートロック」	遠隔操作でW44Tをロックします。
さ3「開閉ロック」	待受画面で本体を閉じるたびに自動的にW44Tをロックすることができます。本機能の設定を「OFF」にするまでは、本体を閉じるたびにロックがかかります。 **1 ロックNo.を入力し、■（OK）** **2 「ON」／「OFF」を選び、■（決定）**
た4「ロックNo.変更」	ロックNo.をお好きな番号に変更することができます。 **1 ロックNo.を入力し、■（OK）** **2 新しいロックNo.を入力し、■（決定）**

「オートロック」
・オートロック設定中でも以下の操作は行えます。
- オートロックの一時的な解除（P.289）
- 電話を受ける
- 通話中、メモ/クリアによる通話音声メモ録音（P.294）
- 通話中、↕による受話音量調節（P.58）
- 電源を切る（P.43）
- アラーム鳴動中、すべてのキーによるアラーム停止
- 110番（警察）、119番（消防・救急）、118番（海上保安本部）へ電話をかける
- Hello Messengerのミーティングの誘いを受ける（P.119）
- au Music PlayerのBGM再生中、クリア、◀▶、●によるau Music Playerの操作※
- EZ·FMのBGM受信中、クリア、◀▶によるEZ·FMの操作※

※フェイスビュー時は操作できません。

「開閉ロック」
・本体を閉じた状態で、無操作タイムアウトで自動的に待受画面に戻った場合もロックされます。
・フェイスビュー時は、ロックがかかりません。

「ロックNo.変更」
・ロックNo.は、4～8桁の数字を入力できます。

遠隔オートロックを設定する

W44Tを紛失した場合などに遠隔操作でM411「オートロック」を設定して、他人が利用できないようにします。
遠隔オートロックを利用するには、あらかじめM412「遠隔オートロック」を「ON」に設定し、動作条件（指定時間、着信回数、発信元）を設定します。

遠隔オートロックの動作条件を設定する

1 ■ た4 あ1 か2⇒**ロックNo.を入力し、■（OK）**

2 **「ON」を選び、■（決定）**

≫設定を解除するには、「OFF」を選びます。

3 項目を選び、■（選択）

指定時間	最初の着信から、設定した回数の着信があるまでの制限時間を01～10分（2桁）の間で設定します。 **1 時間を入力し、■（決定）**
着信回数	遠隔オートロックが起動するまでの着信回数を03～10回（2桁）の間で設定します。 **1 着信回数を入力し、■（決定）**
発信元一覧	発信元一覧画面で、発信元を3件設定できます。 **1 発信元1～3を選び、■（編集）** **2 「電話番号入力」を選び、■（選択）** ≫公衆電話からの着信で遠隔オートロックを有効にするときは「公衆電話」を選びます。 **3 電話番号を入力し、■（確定）⇒アプリ（戻る）**

4 アプリ（登録）

・発信元一覧画面／詳細画面で表示されるサブメニューは以下の通りです。

削除	発信元を削除

登録した電話からW44Tをロックする

M412「遠隔オートロック」で登録した電話から、設定した条件でW44Tに電話を繰り返すと、W44Tがロックされ、オートロックを設定した旨のガイダンスが流れます。

・オートロックを遠隔操作で解除することはできません。
・遠隔オートロック操作中にW44Tで電話に出たり、着信拒否したり、簡易留守メモが起動しても、その着信はカウントされます。また、割込着信（W44Tでお話し中）の場合や、M43「着信拒否設定」で設定した電話からの着信や、データ着信もカウントされます。
・遠隔オートロック操作中、最後の着信が割込着信（W44Tでお話し中）の場合もW44Tはロックされます。ただし、ガイダンスは流れません。
・遠隔操作をするときは、発信者番号を通知して電話をかけてください。非通知・通知不可の着信はカウントされません。
・W44Tの電源が入っていなかったり、W44Tがサービスエリア外にあったとき、M52「電波OFFモード」が「ON」になっていたときは、遠隔オートロックを起動することができません。
・指定時間を過ぎても設定した着信回数に満たないときは、着信回数がリセットされ、遠隔オートロックは起動しません。
・着信回数は登録してある電話番号ごとにカウントされます。
・着信回数のカウント中に以下の操作を行うと、それまでにカウントした着信回数はリセットされます。
- M412「遠隔オートロック」の「指定時間」、「着信回数」を変更したとき
- M451「機能リセット」、M455「オールリセット」を行ったとき

・W44Tをロックしているときは、待受画面でロックNo.を入力し、■（OK）を押すとロックが一時的に解除されます。

各種制限を設定する

発信関係の機能やアドレス帳などに関する操作を制限することができます（アクセス制限）。

1 ■ 4 2

2 設定する項目を押す

1「ダイヤル発信制限」	ダイヤル入力や発信履歴、着信履歴、ダイヤルメモを呼び出しての発信を制限します。
2「アドレス帳制限」	アドレス帳やペア機能の呼び出し、Hello Messengerの起動など、アドレス帳に関する表示／操作を制限します。
3「メール制限」	E／Cメールに関する操作を制限します。
4「EZweb制限」	EZwebへの接続を制限します。
5「EZアプリ制限」	EZアプリメニュー、EZアプリ、EZナビウォーク、安心ナビ位置確認、安心ナビエリア通知、EZ･FMの起動を制限します。
6「PCサイトビューアー制限」	PCサイトビューアーの起動を制限します。
7「データ発信制限」	Packet通信の発信を制限します。
8「ハロー制限」	Hello Messengerの起動を制限します。
9「シークレット」	他人に知られたくないアドレス帳やスケジュールをシークレット登録することができます。シークレット登録した内容は、シークレットを「ON」に設定しない限り、表示されません。

3 ロックNo.を入力し、■（OK）

4 「ON」※／「OFF」を選び、■

※M422「アドレス帳制限」の場合は、「ON（名前表示なし）」／「ON（名前表示あり）」を選びます。
※M423「メール制限」の場合は、「ON（Eメール／Cメール）」／「ON（Eメールのみ）」／「ON（Cメールのみ）」を選びます。

・オートロック、ダイヤル発信制限、アドレス帳制限、メール制限、EZweb制限、EZアプリ制限、PCサイトビューアー制限、ハロー制限を「ON」に設定し、各操作を行うと、ロックNo.の入力画面が表示されます。ロックNo.を入力し、■（OK）を押すと各機能の制限が一時的に解除され、各機能がご利用になれます。
※EZアプリ制限中は、待受EZアプリの自動起動、Cメール／メッセージを受信してのEZアプリ起動、EZアプリのアラーム起動はご利用になれません。

「ダイヤル発信制限」
・ダイヤル発信制限中はアドレス帳を呼び出して電話をかけることができますが、アドレス帳の登録、変更、削除をすることはできません。
・ダイヤル発信制限中でも、110番（警察）、119番（消防・救急）、118番（海上保安本部）へ電話をかけることができます。

「アドレス帳制限」
・アドレス帳制限を「ON（名前表示なし）」に設定すると、アドレス帳に名前を登録した相手からの着信でも名前が表示されないなど、アドレス帳に関する表示／操作が制限されます。
・アドレス帳制限を「ON（名前表示あり）」に設定しても、EZアプリなど一部の機能では「ON（名前表示なし）」と同様の動作をする場合があります。
・アドレス帳制限中は、Hello Messengerのミーティングの誘いを受けられません。

「メール制限」
・メール制限中でも、メールを受信することはできます。

「EZアプリ制限」
・M481「au証明書取得」の「ダウンロード」も制限されます。

「PCサイトビューアー制限」
・PCサイトビューアー制限中は、待受画面にサイトを表示できません。

「ハロー制限」
・ハロー制限中でも、ミーティングのお誘いを受けると、Hello Messengerが起動します。なお、M44「ハロー着信制限」を設定するとアドレス帳に登録していない相手からのお誘いを制限できます。

「シークレット」
- シークレットを「ON」に設定すると、画面の最上段に「[icon]」が表示されます。
- シークレット登録したアドレス帳、ペア相手(登録したアドレス帳がシークレット登録されている場合)、スケジュールは、シークレットを「ON」に設定しない限り、呼び出し、変更、削除をすることができません。ただし、アドレス帳やスケジュールを全件削除する場合は、シークレット登録したアドレス帳やスケジュールの内容も削除されます。
- 電源を切るとシークレットは「OFF」になります。
- シークレットが「OFF」の場合は、発信履歴や着信履歴にはシークレット登録したアドレス帳の名前は表示されずに、電話番号のみ表示されます。

PINコードを設定する

他人によるau ICカードの無断使用を防止するためにPINコードを設定します。

1 [■] [4] [7]

2 **設定する項目を押す**

[1]「PINコード変更」	各種PINコードを変更します。 1 **PINコードの種類を選び、[■]（選択）** ≫署名PINコードを変更する場合は、証明書を選び、[■]（選択）を押します。 2 **現在のPINコードを入力** 3 **新PINコードの欄を選び、新しいPINコードを入力⇒確認用の欄を選び、新しいPINコードを再度入力し、[■]（登録）**
[2]「入力要否設定」	電源を入れたときにPIN1コードを入力するか、またau証明書利用時にセキュリティPINコードを入力するかを設定します。 1 **PINコードの種類を選び、[■]（選択）** 2 **「入力必要」／「入力不要」を選び、[■]（選択）⇒PINコードを入力し、[■]（OK）**

- PINコードを3回連続して間違えると、そのコードはロックされます。PINロック解除コードを入力して新しいPINコードを設定してください。
- PIN1コード／セキュリティPINコードを変更する際は、あらかじめM472「入力要否設定」のPIN1コード／セキュリティPINコードを「入力必要」に設定してください。

証明書の設定をする

au ICカードに保存されている証明書情報の表示、設定の変更、au証明書（利用者証明書）の取得などが行えます。

1 [■] [4] [8]

2 **設定する項目を押す**

[1]「au証明書取得」	**ダウンロード**	au ICカードにau証明書をダウンロードします。
	利用者規約	EZwebに接続してSecurity Pass利用者規約を確認します。
[2]「証明書表示」	au ICカードに保存されている証明書を表示します。 1 **証明書を選び、[■]（選択）**	
[3]「送出確認設定」	au ICカードに保存されている証明書を外部に送信する際の確認画面あり／なしを設定します。 1 **「ON（確認画面あり）」／「OFF（確認画面なし）」を選び、[■]（選択）**	
[4]「ルート認証局」	ルート認証局が発行している認証情報を有効にするかどうかを、ルート認証局ごとに設定します。 1 **ルート認証局を選び、[アプリ]（ON／OFF）** ≫[■]（選択）を押すと、認証局の情報が表示されます。	

●Security Passについて
Security Passは、auの提供する電子認証サービスです。au電話上で取得した利用者証明書（au証明書）をSecurity Pass対応サイトへ送信することで、盗聴、なりすましなどのネットワーク上の脅威に対しても、より安全に通信を行うことが可能になります。
Security Passにて発行されるau証明書（無料）は、必ず「Security Pass利用者規約」に同意のうえ、お使いください。
（参考）
利用者証明書：利用者を証明するための電子的な証明書であり、au ICカード内に格納されます。
Security Passでは、利用者証明書としてau証明書をご利用いただけます。
※au ICカード内には最大4件の利用者証明書を格納することができます。
ルート証明書：証明書の発行元（認証会社）を証明する証明書であり、au電話内にあらかじめ格納されています。
証明書内容
CN ＝（Common Name） 識別名
O ＝（Organization） 会社名
C ＝（Country） 国名
有効期限 ＝au証明書の有効期間は2年、更新期間は期限満了の30日前から
シリアル番号

各機能の設定やメモリをお買い上げ時の状態に戻す

メモリに関するすべての内容や各種機能の設定状態をリセットすることができます。

1 ■ 4 5

2 リセットする項目を押す

1「機能リセット」	各種機能の設定をお買い上げ時の状態に戻します。
2「メモリリセット」	メモリに関するすべての内容をお買い上げ時の状態に戻します。
3「EZアプリリセット」	EZアプリをすべて削除し、EZアプリ設定をお買い上げ時の状態に戻します。
4「学習機能リセット」	漢字変換、単漢字変換で学習した内容や、入力予測の予測候補に追加された内容、記号／絵文字／カラーパレットで前回使用した内容、お好みパレットの内容などをお買い上げ時の状態に戻します。
5「オールリセット」	メモリに関するすべての内容、各種機能の設定をお買い上げ時の状態に戻します。

3 ロックNo.を入力し、■（OK）⇒「はい」を選び、■（決定）

リセットによって削除されたデータは元に戻すことができません。

・リセットされる項目および各初期値については、「リセットされる項目」（P.368）をご参照ください。
・一時的に保存されたデータ（クリップボードなど）は、M451「機能リセット」を行ってもリセットされません。
・ロックNo.はリセットされません。
・以下のお知らせ表示は、M452「メモリリセット」、M455「オールリセット」を行ってもリセットされません。
　センターにメールあり、更新番組情報（EZチャンネル）、番組お知らせ（EZチャンネル）

USBケーブル接続時の動作モードを設定する

待受画面でUSBケーブルを接続した際の動作モードを設定できます（USB設定）。

1 ■ 5 5 3

2 「PacketWINモデムモード」／「マスストレージモード」／「ケーブル接続時に選択」を選び、■（選択）

「ケーブル接続時に選択」に設定すると、待受画面でUSBケーブルを接続した際にUSBモード選択画面が表示されます。

・待受画面以外でUSBケーブルを接続したり、USBケーブルを接続したまま電源を入れると、M553「USB設定」の設定に関わらず「PacketWINモデムモード」になります。オートロック設定中や待受EZアプリ起動中は「PacketWINモデムモード」になります。

便利な機能

通話中に相手の声を録音する

通話中に相手の声を録音することができます（最大30秒）。

通話音声メモを録音する

1 通話中⇒[メモ/クリア]

録音が開始されます。

2 [■]（停止）

[■]（停止）を押さなくても30秒経過後、またはそのまま通話を終了しても、録音を停止します。

・通話音声メモの録音は相手の声のみを録音します。自分の声は録音されません。
・開始音は相手にも聞こえます。

通話音声メモを再生する

1 [メモ/クリア]⇒[2]「通話音声メモ」を押す

通話音声メモは新しい順に表示されます。

2 再生する通話音声メモを選び、[■]（再生）

メッセージが再生されます。

・通話音声メモの一覧画面／再生画面で表示されるサブメニューは以下の通りです。ただし、画面によって表示される項目が異なります。

スピーカON／スピーカOFF	通話音声メモの内容をスピーカで再生／レシーバで再生
削除	通話音声メモを削除

・通話音声メモの録音は「簡易留守メモ」と合わせて3件までです。すでに3件録音されている場合は、[メモ/クリア]を押しても録音できません。

待受中に自分の声を録音する

待受中に自分の声や音などを録音することができ（最大10秒、1件）、データフォルダに登録することができます。録音した音声は着信音などに利用することができます。

音声を録音する

1 [メモ/クリア]⇒[3]「Myボイスメモ」を押す⇒「録音」を選び、[■]（選択）⇒「はい」を選び、[■]（決定）

録音が開始されます。
マイクに向かってお話しください。

2 [■]（終了）

[■]（終了）を押さなくても10秒経過後、録音が終了します。

録音した音声を再生する

1 メモ/クリア⇒3「Myボイスメモ」を押す⇒「再生」を選び、■（選択）

2 ■（停止）

・Myボイスメモは、M21「通常着信」の音量で設定されている音量で再生されます。ただし、「ステップアップ」、「バイブ→ステップアップ」設定時は「レベル1」の音量で、「ステップダウン」設定時は「レベル5」の音量で再生されます。

録音した音声をデータフォルダに保存する

1 メモ/クリア⇒3「Myボイスメモ」を押す⇒「登録」を選び、■（選択）

2 登録先を選び、■（決定）

データフォルダ	データフォルダへ保存します。
通常着信音	通常着信音に設定します。
Eメール受信音	Eメール受信音に設定します。
お知らせ受信音	お知らせ受信音に設定します。
Cメール受信音	Cメール受信音に設定します。

・操作2の登録先で「通常着信音」／「Eメール受信音」／「お知らせ受信音」／「Cメール受信音」を選んだ場合は、データフォルダに保存されてから、各登録先に音声が設定されます。
・Myボイスメモをデータフォルダに保存すると「ボイスフォルダ」に保存されます。タイトルは、以下のようになります。
YYMMDD_hhmm~XX（録音した年月日_時間~連番）

録音した音声をEメールに添付する

1 メモ/クリア⇒3「Myボイスメモ」を押す⇒「Eメール添付」を選び、■（選択）⇒「はい」を選び、■（決定）

データフォルダに保存され、送信メール作成画面が表示されます（P.87）。

録音した音声を削除する

1 メモ/クリア⇒3「Myボイスメモ」を押す⇒「削除」を選び、■（選択）⇒「はい」を選び、■（決定）

通話中に電話番号をメモする

通話中にディスプレイをメモ代わりにして電話番号を書き留めることができます（最大3件）。
記憶したメモは通話終了後に表示させて、電話をかけたりアドレス帳に登録することができます（ダイヤルメモ）。

通話中にメモする

1 通話中⇒電話番号を入力

0～9、#、*、（－／P）などを使用して入力します。

2 ■（メモ登録）

入力した内容が記憶されます。

・ダイヤルメモ１件あたり0～9、＃、＊、－、Ｐを36桁までメモできます。文字は入力できません。
・ダイヤルキーを押すたびにプッシュトーンが1つずつ送信されます。
・ダイヤルメモの件数が3件を超えると、一番古いメモから順に削除されます。

ダイヤルメモを呼び出す

1 メモ/クリア⇒5「ダイヤルメモ」を押す

2 確認するダイヤルメモを選び、■（詳細）

≫ダイヤルメモに記憶された番号に電話をかけるときは、または■（発信）を押します。

・ダイヤルメモに記憶された番号と、名前が登録されているアドレス帳の電話番号が一致すると名前が表示されます。ただし、シークレット登録したアドレス帳をダイヤルメモで呼び出す場合は、あらかじめM429「シークレット」を「ON」に設定してください。
・ダイヤルメモの一覧画面で表示されるサブメニューは以下の通りです。

アドレス帳へ登録	電話番号をアドレス帳へ登録
削除	電話番号を削除
特番付加／解除…	選んだ電話番号に、サービス特番を付加して発信
Cメール作成	選んだ電話番号を宛先としたCメールを作成
アドレス帳検索	電話番号をアドレス帳で検索（番号検索）

・ダイヤルメモの詳細画面で表示されるサブメニューは以下の通りです。

184特番／186特番／ぷりペイド特番／ボイスメール特番／分計特番	表示中の電話番号に、サービス特番を付加して発信

プッシュトーンを送る

プッシュトーンを使って、留守番電話の遠隔操作、チケット予約、銀行の残高照会、ポケットベルのメッセージ送信など各種のプッシュホンサービスを利用することができます。

プッシュトーンを1つずつ送る

1 通話中⇒ダイヤルキーを押す

0～9、#、*などを押します。
ダイヤルキーを押すたびにプッシュトーンが1つずつ送信されます。

プッシュトーンをアドレス帳に登録する

複数のプッシュトーンを続けて送信する場合やよく使うプッシュトーンは、アドレス帳に登録しておくと簡単な操作で送信することができます。
複数のプッシュトーンを登録する場合は、プッシュトーンの間を「P」（ポーズ）で区切って登録します。

1 電話番号を入力⇒（ー／P）を2回押す

「P」（ポーズ）が入力されます。
（ー／P）を押すたびに、「ー」（ハイフン）→「P」（ポーズ）…と切り替わります。

2 番号を入力

プッシュトーンとなる番号を入力します。
複数のプッシュトーンを登録する場合は、操作2～3を繰り返してください。

3 （サブメニュー）⇒「アドレス帳へ登録」を押す

アドレス帳の登録画面が表示されます（P.79）。

・登録できる番号は、「P」（ポーズ）を含めて36桁までです。

プッシュトーンを一括して送る

アドレス帳に登録されているプッシュトーンを送信します。

1 アドレス帳を呼び出し、電話をかける（P.81）

呼び出した電話番号に電話がかかります。電話がかかると初めの「P」（ポーズ）が点滅します。

2 （一括送信）

プッシュトーンが送信されます。
複数のプッシュトーンを登録している場合は、を押すたびに「P」（ポーズ）で区切ったプッシュトーンが送信されます。

・通話中にアドレス帳を呼び出してプッシュトーンを送信することもできます。通話中に⇒アドレス帳を選び、■（選択）⇒電話番号を選び、■（選択）⇒■（発信）⇒「一括送信」を選び、■（選択）を押すとプッシュトーンを送信することができます。

・プッシュトーンは電波状態の悪い場所では正確に送信できない場合があります。

相手の声をスピーカで聞く

相手の声をスピーカで聞くことができます（スピーカ受話）。

1 通話中⇒（）

相手の声がスピーカから聞こえます。
スピーカ受話中は画面の最上段に「」が表示されます。
≫レシーバ受話に戻すときは、（解除）を押します。

・東芝平型ステレオイヤホン03や平型（スイッチ付／ステレオ）イヤホンマイク（別売）接続時は、スピーカ受話にすることはできません。
・スピーカ受話にした場合は、相手の声がスピーカから聞こえますが、こちらの声は相手側に聞こえないため、お話しになる場合は、レシーバ受話に戻してください。

ディスプレイに表示されている機能を簡単に呼び出す

1 待受中⇒

デスクトップメニューが表示されます。

2 で呼び出すメニューを選び、■（選択）



・デスクトップメニューで表示されるサブメニューは以下の通りです。

編集	ユーザーメニューの編集
ユーザーメニューリセット	ユーザーメニューをお買い上げ時の状態に戻す ※1件のみを初期値に戻すことはできません。

ユーザーメニューを変更する

よく使う機能やアドレス帳の内容をデスクトップメニュー上部のユーザーメニューに登録しておくと簡単な操作で呼び出すことができます。
ユーザーメニューには、最大10件までの機能やアドレス帳の内容を登録することができます。

クイックアイコンを登録する

アドレス帳に登録した電話番号やデータフォルダのデータなどを、ユーザーメニューにクイックアイコンとして登録して、簡単に電話をかけたりデータを表示したりできます。

1 待受中⇒

2 （サブメニュー）⇒「編集」を押す⇒メニューを選び、■（選択）⇒「クイックアイコン登録」を選び、■（選択）

3 登録する内容を選び、■（選択）

電話番号	電話をかけるためのクイックアイコンを登録します。 **1 アドレス帳を選び、■（選択）** **2 電話番号を選び、■（選択）**
Cメール宛先	Cメールを作成するためのクイックアイコンを登録します。 **1 アドレス帳を選び、■（選択）** **2 電話番号を選び、■（選択）**
Eメールアドレス	Eメールを作成するためのクイックアイコンを登録します。 **1 アドレス帳を選び、■（選択）** **2 Eメールアドレスを選び、■（選択）**
Hello Messenger	Hello Messengerを起動するためのクイックアイコンを登録します。 **1 アドレス帳を選び、■（選択）** **2 電話番号を選び、■（選択）**
URL	EZwebのサイトにアクセスするためのクイックアイコンを登録します。 **1 URLを選び、■（選択）**
データフォルダ	データフォルダのデータを表示／再生するためのクイックアイコンを登録します。 **1 データを選び、■（登録）**

別の機能を設定する

ユーザーメニューに別の機能を設定することができます。

1 待受中⇒[□]

2 [□]（サブメニュー）⇒[あ@1]「編集」を押す⇒メニューを選び、[■]（選択）⇒「機能登録」を選び、[■]（選択）

3 登録する内容を選び、[■]（選択）

・メニューを削除する場合は、
[□]（サブメニュー）⇒[あ@1]「編集」を押す⇒メニューを選び、[■]（選択）⇒「削除」を選び、[■]（選択）を押します。
・ユーザーメニューで選んだときに付加情報が表示されます。
・ユーザーメニュー表示中に付加情報が更新された場合は、反映されません。次回、ユーザーメニューを表示させた際に反映されます。
・ユーザーメニューアイコンは、M318「ディスプレイ表示設定」の「ユーザーメニューアイコン表示」で表示の「ON」／「OFF」を設定することができます。なお、「OFF」に設定している場合も[□]でデスクトップメニューを呼び出すことはできます。

電卓機能を利用する

W44Tを電卓として使うことができます。本機能には、割カン機能やゴチ割機能があります。

電卓で計算する

ディスプレイに電卓を表示して計算することができます。

1 [■]⇒「ツール」を選び、[■]（選択）⇒[な5]「電卓機能」を押す⇒「電卓」を選び、[■]（選択）

2 計算する

キー	機能	キー	機能
[わ0]〜[ら9]	数値入力	[メモ/クリア]	C／AC
[上]	＋	[#]または[*]	小数点（.）
[下]	−	[□]	＋/−の切り替え
[左]	×	[□]	%
[右]	÷	[アプリ]	電卓機能画面に戻る
[■]	＝	[電源]	待受画面に戻る

・電卓機能では、小数点を除く最大8桁まで入力・表示することができます。

割カン機能を利用する

総額と人数を入力すると1人あたりの金額とあまりや不足分を計算することができます。

1 [■]⇒「ツール」を選び、[■]（選択）⇒[な5]「電卓機能」を押す⇒「割カン」を選び、[■]（選択）

2 総額と人数を入力

総額	総額を入力し、[■]（選択）を押します。
人数	人数を入力します。

3 ■（決定）

計算結果が表示されます。

≫総額を人数で割り切れなかった場合、[アプリ]（切替）を押すと、総額を超えるように計算した場合（あまり表示）と、総額を超えないように計算した場合（不足表示）を切り替えることができます。

≫総額と人数を入力し直すには、[□]（再計算）を押します。

・計算された結果（1人あたり）は、100円単位で表示されます。
・総額の入力は最大8桁、人数の入力は最大2桁まで入力できます。

ゴチ割機能を利用する

多めに払う人数と少なめに払う人数、支払う比率を入力すると、1人あたりの金額とあまりや不足分を計算することができます。

1 ■⇒「ツール」を選び、■（選択）⇒[5]「電卓機能」を押す⇒「ゴチ割」を選び、■（選択）

2 総額を入力し、■（決定）

3 人数と比率を入力し、■（決定）

計算結果が表示されます。

≫計算した結果うまく割り切れなかった場合、[アプリ]（切替）を押すと、総額を超えるように計算した場合（あまり表示）と、総額を超えないように計算した場合（不足表示）を切り替えることができます。

≫人数、比率を入力し直すには、[□]（再計算）を押します。総額を入力し直すには、[□]（再計算）を押して[メモ/クリア]を2回押します。

・計算された結果（1人あたり）は、100円単位で表示されます。
・総額の入力は最大8桁、人数の入力は最大2桁、比率の入力は最大1桁まで入力できます。

辞書機能を利用する

W44Tには、国語・英和・和英の3種類の辞書データ（辞スパ）が登録されています。約13.6万語（国語約4万語・英和約6万語・和英約3.6万語）の辞書を使って、簡単な操作で単語の意味を検索することができる電子辞書機能を搭載し、メール作成中にも簡単に起動することができます。

国語辞書	単語（漢字、読み仮名）入力による意味検索を行えます。
英和辞書	英単語入力による意味検索を行えます。
和英辞書	単語（漢字、読み仮名）入力による英単語検索を行います。

辞スパ 国語・英和・和英辞書は©株式会社学習研究社の「辞スパ」を使用しております。

1 ■⇒「ツール」を選び、■（選択）⇒[7]「辞スパ」を押す

2 「国語辞書」／「英和辞書」／「和英辞書」を選び、■（選択）

3 ■（入力）⇒検索文字を入力し、■（確定）

候補の単語が表示されます。検索文字を入力するときは、ダイレクト入力が利用できます。

≫別の辞書に切り替えるには、[アプリ]（辞書）を押します。

≫該当する単語がない場合など、単語の一覧にカーソルが合っていないときは、[□]（リストへ）を押すと、辞書内容を順に確認できます。また、確認中に[□]（キーワード入力）を押すと検索文字を入力し直すことができます。

4 検索候補を選び、■（意味）

・検索文字は、全角最大25文字、半角最大50文字まで入力できます。
・検索単語入力画面／意味詳細画面で表示されるサブメニューは以下の通りです。ただし、画面によって表示される項目が異なります。

単語登録	検索した単語をよく使用する単語として登録
見出し語コピー／意味コピー	検索した単語（見出し語）または意味をクリップボードに記憶
キーワードクリア	入力した検索文字を消去

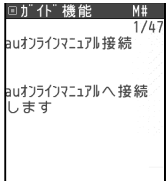
●辞書データについて
辞書データは本体のメモリに保存されています。
M455「オールリセット」などの操作を行っても消去されません。

操作方法を確認する

外出先などで手元に取扱説明書がないときに、M機能以外の操作方法をディスプレイで確認することができます（ガイド機能）。

1 [■]⇒[#]

2 機能を選び、[■]（選択）
操作方法がディスプレイに表示されます。



3 [↑]、[↓]で確認する操作方法を選ぶ
≫画面中央下に「接続」「表示」などが表示されている場合は、[■]を押してサイトに接続したり、その機能を呼び出したりできます。

サイドキーの誤操作を防止する

電源を入れたまま本体を閉じたりフェイスビューでW44Tを持ち運ぶ際に、誤ってサイドキー（[クリア]、[◄ ►]、[●]、[📷]）が押されても動作しないようにすることができます（サイドキー操作無効）。

1 [■]（1秒以上長押し）
待受画面に「[アイコン]」が表示されます。
≫サイドキー操作無効を解除するには、待受画面で[■]を1秒以上長く押します。

・「サイドキー操作無効」を設定中でも、本体を開いているときはサイドキーを使用できます。
・「サイドキー操作無効」を設定中でも、着信時に[クリア]を1秒以上長く押すと「簡易留守メモ」を使って相手の用件を録音することができます。ただし、フェイスビュー時は「簡易留守メモ」を起動できません。

日付・時刻を設定する

待受中のディスプレイに表示される日付、時刻を設定します。
「ON」に設定した場合は、サービスエリア内で時刻情報を受信すると、自動的に時刻補正が行われ、正しい時刻が設定されます。

1 [■][6][1]
≫M56「ケータイアップデート」で更新予約をしているときは、予約解除の確認画面が表示されます。「はい」を選び、[■]（決定）を押すと、更新予約が解除されます。

2 「OFF」を選び、[■]（決定）
≫自動的に日付、時刻が正しく修正されるようにするには、「ON」を選びます。

3 日付、時刻を入力し、■（決定）

時刻は24時間制で入力します。

・設定できる日付は、2000年1月1日0時00分から2099年12月31日23時59分までです。
・設定した日付や時刻は、電池パックを交換するときも保持されますが、長時間電池パックを取り外しているとリセットされることがあります。その場合は、再度日付と時刻を合わせてください。

指定した日時にお知らせする

指定した日時にアラームとイラストでお知らせすることができます（スヌーズも可）。
アラームは10件まで登録することができます。

アラームを設定する

1 ■ 6 2

2 アラーム1～10を選び、■（編集）

3 設定する項目を選び、■（選択）

日付（ ）	毎日	毎日お知らせします。
	平日（カレンダーに連動）	スケジュールの日付の色が「青」または「黒」の日にお知らせします。
	休日（カレンダーに連動）	スケジュールの日付の色が「赤」の日にお知らせします。
	曜日	曜日を選び、■（ON／OFF）を押して、お知らせする曜日を設定します。
	予定日	指定した日付に1回だけお知らせします。
時刻（ ）	アラーム開始時刻を24時間制で入力します。	
スヌーズ（ ）	指定日時から、指定時間おきに5回アラーム動作を繰り返します。 1「ON」を選び、■（決定） ≫設定を解除するには、「OFF」を選びます。 2 繰り返す間隔（1～5分）を入力し、■（決定）	
アラーム音（ ）	アラーム音を選びます。	
アラーム音量（ ）	1 で音量を調節し、■（決定）	
アラーム音の優先設定（ ）	アラーム音優先	マナーモード設定中でも、アラームの「アラーム音量」（上記）の音量でお知らせします。
	マナーモード優先	マナーモード設定中は、マナーモードの「アラーム音量」（P.60）の音量でお知らせします。
アラーム画面（ ）	アラーム画面を選びます。設定方法については、「メロディ／画像を機能に登録する」（P.281）をご参照ください。	

4 （登録）

自動的にアラームが「ON」になり、待受画面に「 」が表示されます。

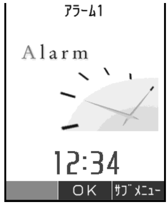
・日付設定で「曜日」を選び、すべての曜日を「ON」に設定すると、「毎日」に切り替わります。
・アラーム音に音声＋画像の動画や着Flash（アニメ）を設定した場合、アラーム画面で設定した画像よりアラーム音に設定したデータが優先されます。
・アラーム音に着うたフル®を設定した場合は、着うたフル®の再生が終了するまでアラーム音が鳴り続けます。
・アラームの「ON」／「OFF」を切り替える場合は、アラームの一覧画面でアラームを選び （ON／OFF）を押します。押すたびに「ON」→「OFF」…と切り替わります。
・日付および時刻が設定されていてもアラームを「OFF」に設定しているとアラームは動作しません。
・アラームの一覧画面で表示されるサブメニューは以下の通りです。

アラーム名編集	選んだアラームの名前を編集（全角最大10文字、半角最大20文字）

指定日時になると

1 指定した日時経過

アラーム音が鳴ります。
いずれかのキーを押すか、約1分経過するとアラーム音が停止します。



2 ■ （OK）

スヌーズ動作中は待受画面に「 」が表示されます。

- 平型イヤホンマイク（別売）から聞こえるアラーム音量は「アラーム音量」で設定した音量です。ただし、サイレントに設定した場合は、平型イヤホンマイク（別売）からは「レベル１」の音量で聞こえます。
- アラーム音と同時に、M21「通常着信」の「バイブレータ」に従って、振動します。また、ライトニングラインも点滅します。
- スヌーズ動作中に電源を切った場合は、スヌーズは終了します。
- 待受画面のお知らせ表示からもスヌーズを終了させることができます。この場合、すべてのスヌーズが終了します。
- アラーム音に動画データやボイスデータを設定した場合は、アラーム音量で設定した音量よりも小さく聞こえることがあります。
- 電源が切れていても、指定日時になると自動的に電源が入り、お買い上げ時のアラーム音、画像でアラーム動作を行います。
- 通話中／EZweb中／Eメール送受信中／Cメール送信中／EZアプリ通信中／データ通信中などと指定日時が重なった場合は、各動作終了後にアラーム動作を行います。
- M機能、アドレス帳検索およびE／Cメールの作成などの操作中に指定日時になった場合は、アラーム動作を優先しますがアラーム動作終了後、再び各操作の画面に戻ります。
- M62「アラーム」、スケジュールアラーム、M63「オートパワーオン」、M64「オートパワーオフ」を同時刻に設定した場合は、以下の順に動作します。
  M63「オートパワーオン」>M62「アラーム」>スケジュールアラーム>M64「オートパワーオフ」
- アラーム動作後の画面で表示されるサブメニューは以下の通りです。ただし、スヌーズを設定した場合のみ表示されます。

スヌーズ終了	アラーム動作を5回繰り返す前に、スヌーズを終了

カレンダー（スケジュール）を利用する

カレンダーには、仕事やプライベートなどの予定を登録することができます（最大100件）。

スケジュールを登録する

1 ■⇒「ツール」を選び、■（選択）⇒2「カレンダー（スケジュール）」を押す⇒ （サブメニュー）⇒1「新規登録」を押す

2 設定する項目を選び、[■]（選択）

開始日時（⊕）*	「終日設定」／「開始日時」を選び日時を入力します。
終了日時（⊕）	終了日時を入力します。
用件（□）*	用件を入力します。
分類（●）	分類アイコンを設定します。
アラーム（🔔）	アラームON/OFF、アラーム日時、アラーム音、アラーム音量、画面を設定します（スケジュールアラーム）。
詳細（□）	詳細を入力します。
場所（□）	場所を入力します。
URL（□）	URLを入力します。
繰り返し設定（↻）	同じ時間に定期的にスケジュールがある場合に設定します。 「毎日」／「毎週」／「毎月」／「毎年」を選び、回数を02～99回（2桁）の間で設定します。（繰り返し設定を解除する場合は、「繰り返しなし」を選びます。）
シークレット（🔑）	M429「シークレット」を「ON」にしないと呼び出し、削除、変更できないように設定します（シークレット登録）。 ※あらかじめM429「シークレット」を「ON」に設定してください。

※＊の項目のいずれかを入力すると登録できます。それ以外の項目はお好みに合わせて設定してください。

3 [アプリ]（登録）

・スケジュールの項目に入力できる文字数は以下の通りです。

開始日時 終了日時	2000年1月1日0時00分～2099年12月31日23時59分まで
用件	全角最大20文字、半角最大40文字
詳細	全角最大40文字、半角最大80文字
場所	全角最大20文字、半角最大40文字
URL	半角英数字、半角記号で最大256文字

・終了日時で入力した日時が開始日時以前の場合は、登録できません。
・開始日時やアラーム日時が入力されていても、アラームを「OFF」に設定しているとスケジュールアラームは動作しません。
・分類で「その他分類…」を選ぶと、7つのカテゴリに分類されている54種類のアイコンの中から選ぶことができます。アイコンの選択画面で[□]（切替）を押すたびに画面が切り替わります。
・アラーム音に音声＋画像の動画や着Flash（アニメ）を設定した場合、アラーム画面で設定した画像よりアラーム音に設定したデータが優先されます。
・アラーム音に着うたフル®を設定した場合は、着うたフル®の再生が終了するまでアラーム音が鳴り続けます。

アラーム日時になると

1 指定したアラーム日時経過

用件が表示され、アラーム音が鳴ります。
いずれかのキーを押すか、約1分経過するとアラーム音が停止します。



2 [■]（詳細）

便利な機能

・平型イヤホンマイク（別売）から聞こえるアラーム音量は「アラーム音量」で設定した音量です。ただし、サイレントに設定した場合は、平型イヤホンマイク（別売）からは「レベル1」の音量で聞こえます。
・アラーム音と同時に、M21「通常着信」の「バイブレータ」に従って、振動します。また、ライトニングラインも点滅します。
・アラーム音に動画データやボイスデータを設定した場合は、アラーム音量で設定した音量よりも小さく聞こえることがあります。
・電源が切れていても、アラーム日時になると自動的に電源が入り、お買い上げ時のアラーム音、画像でアラーム動作を行います。
・通話中／EZweb中／Eメール送受信中／Cメール送信中／データ通信中などとスケジュールアラームが重なった場合は、各動作終了後などにアラーム動作を行います。
・M機能、アドレス帳検索およびE／Cメールの作成などの操作中に指定日時になった場合は、アラーム動作を優先しますがアラーム動作終了後、再び各操作の画面に戻ります。
・M62「アラーム」、スケジュールアラーム、M63「オートパワーオン」、M64「オートパワーオフ」を同時刻に設定した場合は、以下の順に動作します。
　M63「オートパワーオン」>M62「アラーム」>スケジュールアラーム>M64「オートパワーオフ」
・M411「オートロック」設定中は、用件／詳細画面は表示されません。

スケジュールを確認する

スケジュールの詳細をカレンダー表示、一週間一覧、全件一覧から確認することができます。

1 [■]⇒「ツール」を選び、[■]（選択）⇒[2]「カレンダー（スケジュール）」を押す

今日の日付は、緑色の文字で表示されます。
スケジュールが登録されている日付は、青色の背景で表示されます。
プロフィール、アドレス帳で登録した誕生日はピンク色の背景で表示されます。
日付を選ぶカーソルは黄色で表示されます。
≫[アプリ]（切替）を押すたびに「一週間一覧」→「全件一覧」→「カレンダー表示」…と切り替わります。

2 スケジュールが登録されている日付を選び、[■]（表示）

一日のスケジュールの一覧画面が表示されます。

3 スケジュールを選び、[■]（選択）

・カレンダー表示中、スケジュールが重なった場合の日付背景色の優先順は以下の通りです。
　スケジュール（青）>誕生日（ピンク）>今日の日付（緑）
・カレンダー表示中、スケジュールが登録されている日付を選ぶと下段にスケジュールの分類アイコンが表示され、プロフィール、アドレス帳で登録した誕生日の日付を選ぶと「[誕生日]」のアイコンが表示されます。誕生日は、一日一覧表示中では「[誕生日]B.D.　○○」と表示されます。
・カレンダー、一週間一覧画面、一日のスケジュールの一覧画面、全件一覧画面で表示されるサブメニューは以下の通りです。ただし、画面によって表示される項目が異なります。

新規登録	新しいスケジュールを登録	
削除	スケジュールを削除	
年月指定	表示する年月を指定	
表示設定	日付や曜日の表示色／誕生日表示の設定	
表示色リセット	表示色をお買い上げ時の状態に戻す	
Eメール作成	スケジュールをvCalendar形式で添付したEメールを作成	
	1件添付	選んだスケジュールを添付
	選択添付	選んだスケジュールを添付 ※複数のスケジュールを指定することができます
	全件添付	スケジュール機能に登録されているスケジュール全件を添付
データフォルダへ登録	スケジュールをPIMデータとしてデータフォルダに保存	
Bluetooth送信	スケジュールをBluetooth™対応機器に送信	
赤外線送信	スケジュールを赤外線を利用して送信	
SDバックアップ	スケジュールをminiSD™カードに保存（バックアップ）	
登録件数確認	スケジュールの登録件数と、残り登録可能件数、シークレット登録件数を表示	

・スケジュールの詳細画面で表示されるサブメニューは以下の通りです。

編集	表示中のスケジュールを編集
削除	表示中のスケジュールを削除
Eメール作成	表示中のスケジュールをvCalendar形式で添付したEメールを作成
データフォルダへ登録	表示中のスケジュールをPIMデータとしてデータフォルダに保存

カレンダーの表示を変更する

カレンダー表示に関する設定を行います。

年月指定を入力する

指定した年月のカレンダー表示に切り替えます。

1 **■⇒「ツール」を選び、■（選択）⇒2「カレンダー（スケジュール）」を押す⇒（サブメニュー）⇒3「年月指定」を押す**

2 **年月を入力し、■（決定）**

表示色を設定する

指定した日付または曜日の日付色を変更したり、プロフィールやアドレス帳に登録した誕生日を表示する／しないを設定したりできます。

1 **■⇒「ツール」を選び、■（選択）⇒2「カレンダー（スケジュール）」を押す⇒（サブメニュー）⇒4「表示設定」を押す**

2 **設定する項目を選び、■（選択）**

表示色設定	指定した日付または曜日の日付色を変更することができます。 日付色を変更する場合は、変更する日付を選び■（切替）を押します。押すたびに「赤」→「青」→「黒」…と変わります。 曜日色を変更する場合は、変更する曜日を選び（曜日）を押します。押すたびに「赤」→「青」→「黒」…と変わります。 色の設定が終わったら、（登録）を押します。
誕生日表示設定	プロフィール、アドレス帳に登録した誕生日を「表示する」／「表示しない」に設定することができます。

・スケジュールに登録した内容は、事故や故障によって消えてしまうことがあります。大切な内容は控えておいてください。なお、事故や故障が原因でスケジュールが変化・消失した場合の損害および逸失利益につきましては、当社では一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
・M311「待受画面」の「時計選択」で「カレンダー（1ヶ月）」または「カレンダー（3ヶ月）」を設定すると待受画面にカレンダーを表示できますが、スケジュール登録などの操作は行えません。

タスクリストを利用する

タスクリストを利用して、大切な用事や予定などを忘れないようにメモしたり、用事ごとに進み具合の完了／未完了などをチェックしたりすることができます（最大50件）。

タスクリストを登録する

1 ■⇒「ツール」を選び、■（選択）⇒3「タスクリスト」を押す⇒ □（サブメニュー）⇒1「新規登録」を押す

2 設定する項目を選び、■（選択）

内容（ ）	内容を入力します。
分類（ ）	分類アイコンを設定します。
期限日時（ ）	期限日時を24時間制で入力します。

※タスクリストは「内容」を入力すると登録できます。それ以外の項目はお好みに合わせて設定してください。

3 □（登録）

・タスクリストの項目に入力できる文字数は以下の通りです。

内容	全角最大20文字、半角最大40文字
期限日時	2000年1月1日0時00分～2099年12月31日23時59分まで

・分類で「その他分類…」を選ぶと、7つのカテゴリに分類された54種類のアイコンの中から選ぶことができます。アイコンの選択画面で□（切替）を押すたびに画面が切り替わります。
・期限日時を現在日時以前の日時で設定した場合は、特に設定をしないと完了設定は「 未完了（期限超過）」になります。

タスクリストを確認する

1 ■⇒「ツール」を選び、■（選択）⇒3「タスクリスト」を押す

タスクリストの一覧画面が表示されます。

≫□（切替）を押すたびにタスクリストの表示が以下のように切り替わります。

表示形式	表示される内容	表示されるアイコン
全件	すべてのタスクリスト	（赤色✓） （グレー✓）
完了	完了設定が行われているタスクリスト	（赤色✓）
未完了	未完了のタスクリストと、期限日時を過ぎたタスクリスト	（グレー✓）
期限超過	未完了で期限日時を過ぎたタスクリスト	

2 確認するタスクリストを選び、■（選択）

タスクリストの詳細画面が表示されます。

3 内容を選び、■（選択）

・タスクリストの一覧画面で表示されるサブメニューは以下の通りです。

新規登録		新しいタスクリストを登録
削除		タスクリストを削除
Eメール作成		タスクリストをvCalendar形式で添付したEメールを作成
	1件添付	選んだタスクリストを添付
	選択添付	選んだタスクリストを添付 ※複数のタスクリストを指定することができます
	全件添付	タスクリスト機能に登録されているタスクリスト全件を添付
データフォルダへ登録		タスクリストをPIMデータとしてデータフォルダに保存
Bluetooth送信		タスクリストをBluetooth™対応機器に送信
赤外線送信		タスクリストを赤外線を利用して送信
SDバックアップ		タスクリストをminiSD™カードに保存（バックアップ）

・タスクリストの詳細画面で表示されるサブメニューは以下の通りです。

編集	表示中のタスクリストを編集
削除	表示中のタスクリストを削除
Eメール作成	表示中のタスクリストをvCalendar形式で添付したEメールを作成
データフォルダへ登録	表示中のタスクリストをPIMデータとしてデータフォルダに保存

完了設定をする

タスクリストに完了設定を行うと、完了したタスクリストには「✓」（赤色✓）が表示されます。

1 **タスクリストの詳細画面を表示（P.307）⇒ （サブメニュー）⇒ 「編集」を押す⇒「未完了」を選び、■（選択）⇒「完了」を選び、■（選択）**

「未完了」が「完了」に変わり、完了を設定した日時が自動的に表示されます。

2 **（登録）**

・タスクリストに登録した内容は、事故や故障によって消えてしまうことがあります。大切な内容は控えておいてください。なお、事故や故障が原因でタスクリストが変化・消失した場合の損害および逸失利益につきましては、当社では一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

PIMデータについて

PIM（Personal Information Manager）とは、名前・電話番号・住所・スケジュール・タスクリストなどに関する個人情報を利用・管理することです。アドレス帳、スケジュール、タスクリストのデータを、パソコンなどとやりとりできるPIMデータとして、本体のデータフォルダに保存することができます。

PIMデータをデータフォルダに保存する

アドレス帳、スケジュール、タスクリストに登録されている内容をPIMデータとして本体のデータフォルダへ保存することができます。

1 アドレス帳一覧画面（P.81）／スケジュール一覧画面（P.305）／タスクリスト一覧画面（P.307）を表示

≫データを1件保存する場合は、保存したいデータを選びます。

2 ［メニュー］（サブメニュー）⇒「データフォルダへ登録」を選び、［■］（選択）

3 保存方法を選び、［■］（選択）

1件登録	データを1件保存します。
選択登録	複数のデータを保存します。 ※複数のデータを指定することができます。
全件登録	データをすべて保存します。

4 保存先を選び、［■］（決定）

・アドレス帳に登録した著作権保護ありの画像データはデータフォルダへ保存できません。

データフォルダからPIMデータを取り込む

本体のデータフォルダに保存されているPIMデータをアドレス帳、スケジュール、タスクリストに取り込むことができます。

1 取り込みたいPIMデータを表示（P.147）

≫取り込む1件のPIMデータの中に複数のアドレス帳、スケジュール、タスクリストがある場合は、データの選択画面が表示されます。取り込みたいデータを選び［■］（再生）⇒［■］（登録）を押してください。

2 ［■］（登録）

3 登録先を選び、［■］（決定）

編集確認画面が表示されます。

4 「はい」を選び、［■］（決定）

≫編集しないで取り込む場合は「いいえ」を選びます。

5 データを編集し、［アプリ］（登録）

・データの選択画面で表示されるサブメニューは以下の通りです。

全件登録	全件取り込み
Eメール添付	表示中のデータをEメールに添付
詳細情報	表示中のデータの詳細情報を確認

・PIMデータ内のアドレス帳を全件取り込む場合、「空きメモリ登録」を選ぶと、取り込まれたアドレス帳は自動的に、グループなし、着信画像表示ONに設定されます。

フォトミキサーを利用する

固定テンプレートや、データフォルダの「テンプレート」フォルダにあるメロディ付きアニメーションのテンプレートに、撮影したフォトやテキストを組み合わせて、アニメーションを作成することができます。また、作成したアニメーションはEメールに添付することもできます。
テンプレートは、専用コンテンツ「Toshiba User Club Site」からダウンロードすることができます。

1 ■⇒「ツール」を選び、■（選択）⇒6「フォトミキサー」を押す

2「固定テンプレート」／「データフォルダ」を選び、■（選択）

固定テンプレート	あらかじめ登録されている3種類の中から選びます。
データフォルダ	EZwebからのダウンロードなどでデータフォルダに保存しているテンプレートを選びます。

3 テンプレートを選び、■（編集）

アニメーションの編集画面が表示されます。

4 編集したい項目を選び、■（編集）

タイトル	アニメーションのタイトルを入力します。
画像	アニメーションに組み合わせる画像を選びます。 「フォト撮影」を選ぶと、カメラを起動してフォトを撮影できます。 「初期値に戻す」を選ぶと、テンプレートの画像に戻ります。
テキスト	アニメーションに表示させるメッセージを入力します。 ≫文字入力時に（サブメニュー）⇒「装飾…」を選び、■（選択）を押すと、テキストを装飾できます（P.75）。

≫（再生）を押すと、編集中のアニメーションを再生することができます。

5「保存」を選び、■（選択）

作成したアニメーションがデータフォルダの「フォトミキサー」内の「コレクション」に保存されます。

・カメラの未保存の画像（P.135、142）がある場合は、アニメーションを作成できません。
・データ詳細情報で「フォトミキサー編集：×」と表示されるテンプレートは編集できません。
・編集するテンプレートによっては、Eメール添付またはデータ転送できません。
・著作権保護ありの画像データはフォトミキサーでは使用できません。
・テキスト入力できる文字数はテンプレートによって異なります。また、文字数規制のないテンプレートの場合は、タイトルは全角最大20文字、半角最大40文字、テキストは全角最大64文字、半角最大128文字まで入力することができます。
・画像設定時にフォト撮影を行う場合、撮影できる画像サイズはフォトメールサイズと壁紙サイズの2種類のみです。また、撮影した画像の編集も、編集できる項目が制限されます。
・データフォルダの「フォトミキサー」内の「コレクション」に保存されているアニメーションは、再編集することができません。
・テンプレート、アニメーション再生中は、以下の操作を行えます。

キー操作	動作	キー操作	動作
◀▶	巻き戻し／早送り	▲▼	音量調節
アプリ	一時停止／再開※1	わ□	拡大再生／等倍再生※2
メモ/クリア	停止		

※1 テンプレート再生中のみ操作できます。
※2 データサイズが横120×縦120を超える場合は操作できません。

・アニメーションの編集画面で表示されるサブメニューは以下の通りです。

保存	作成中のアニメーションを保存
Eメール添付	作成中のアニメーションを添付したEメールを作成
初期値に戻す	選んだ項目をテンプレートに設定された状態に戻す

指定した時刻に電源を入れる／切る

指定した時刻に電源を入れたり（オートパワーオン）、切ったり（オートパワーオフ）できます。

1 ■ 6

2 3「オートパワーオン」／4「オートパワーオフ」を押す

3 「ON」を選び、■（決定）

≫設定を解除する場合は、「OFF」を選びます。

4 時刻を入力し、■（決定）

時刻は24時間制でそれぞれ2桁で入力します。

・M63「オートパワーオン」、M62「アラーム」、スケジュールアラーム、M64「オートパワーオフ」を同時刻に設定した場合は、以下の順に動作します。ただし、M63「オートパワーオン」とM64「オートパワーオフ」は同時刻に設定できません。
　M63「オートパワーオン」>M62「アラーム」>スケジュールアラーム>M64「オートパワーオフ」
・M64「オートパワーオフ」と通話中／EZweb中／データ通信中などの指定時刻が重なった場合は、各動作終了後、待受画面に戻ると電源が切れます。

外部機器とデータのやりとりをする

W44Tの外部接続端子にパソコンなどの外部機器をUSBケーブル（試供品）などで接続して、アドレス帳、音楽、画像などのデータをやりとりできます（データ転送）。
※具体的な接続方法などについては、外部機器側の「取扱説明書」をご覧ください。
※USBケーブル（試供品）などを接続した際、USBモード選択画面が表示されたときは、「PacketWINモデムモード」を選び、■（選択）を押します。

データの送受信をする

パソコンなどと接続することにより本体のデータフォルダに保存されている音楽や画像データの送受信が行えます。

1 ■ 5 5 2⇒「ファイルモード」を選び、■（選択）

2 データの送受信内容を選び、■（選択）

ファイル１件送信	データフォルダの一覧から、送信するデータを選びます。 データの送信が完了すると別のデータの送信を行う確認画面が表示されます。
ファイル１件受信	接続した外部機器に保存されているファイルの一覧から、受信するデータを選びます。 データの受信が完了すると別のデータの受信を行う確認画面が表示されます。
ファイル全件送信	データフォルダに保存されているデータをすべて送信します。
ファイル全件受信	接続した外部機器に保存されているデータをすべて受信します。

・著作権保護ありのデータは送信できません。
・データ詳細情報で「シリアル転送：×」と表示されるデータは送信できません。
・miniSD™カードに保存されているデータはM552「データ転送」では送信できません。
・1件送信を使って、W44T側から「プライベート」フォルダ内のデータを外部機器に送信することはできますが、外部機器から「プライベート」フォルダ内のデータを取り込むことはできません。
・全件送信の場合、「プライベート」フォルダ内のデータは送信されません。
・ファイル1件受信時の受信ファイル一覧画面で表示されるサブメニューは以下の通りです。

ファイル名表示	選んだファイルの名前を確認
ファイル一覧更新	ファイル一覧画面を、外部機器側の情報に合わせる ※ファイルの一覧が表示されたあと、外部機器側でデータを追加、変更したときに更新すると、追加、変更したファイルの情報がW44Tに表示されます。

PIMデータの送受信をする

パソコンなどと接続することによりPIMデータ（アドレス帳、スケジュール、タスクリスト）の送受信が行えます。

1 [■][5][5][2]⇒「PIMモード」を選び、[■]（選択）

2 データの送受信内容を選び、[■]（選択）

アドレス帳送信	アドレス帳に登録されている内容を全件送信します。
アドレス帳受信	接続した外部機器に保存されているアドレス帳データを全件受信します。
スケジュール送信	スケジュールに登録されている内容を全件送信します。
スケジュール受信	接続した外部機器に保存されているスケジュールデータを全件受信します。
タスクリスト送信	タスクリストに登録されている内容を全件送信します。
タスクリスト受信	接続した外部機器に保存されているタスクリストデータを全件受信します。

3 「はい」を選び、[■]（決定）

データの送受信が開始されます。

・シークレット登録したアドレス帳、スケジュールを送信する場合は、あらかじめM429「シークレット」を「ON」に設定してください。
・すでに最大件数（アドレス帳は1,000件、スケジュールは100件、タスクリストは50件）のデータが登録されている場合は、データを受信できません。

●データ送受信中の動作について
・着信があった場合は、送受信が中断されます。
・電池残量がなくなった場合は、送受信が中断されます。
・M62「アラーム」、スケジュールアラームで設定した時刻と重なった場合は、送受信が中断され、アラーム動作を行います。

簡易ライト機能を利用する

1 待受中⇒[•]（1秒以上長押し）

モバイルライトが点灯します。
いずれかのキーを押すか、約30秒経過すると消灯します。

・連続してモバイルライトを点灯すると、電池の消耗が早くなります。
・本機能は本体の開閉に関係なく、待受画面表示中のみ利用することができます。ただし、サイドキー操作無効に設定されている場合、本体を閉じているときは利用できません。

電波OFFモードを利用する

電波を送受信できないようにします。
着信やメール受信に割り込まれることなく、フォト／ムービーの撮影や音楽再生など、ほかの機能が利用できます。

1 [■] [5] [2]

2 「ON」を選び、[■]（決定）

≫電波を送受信できるようにするには、「OFF」を選びます。

3 「はい」を選び、[■]（決定）

- 電波OFFモードを「ON」に設定すると、発着信／EZweb接続／メール送受信／GPS情報の取得／ケータイアップデート／Bluetooth™などの電波を利用する機能が使用できません。ただし、110番（警察）、119番（消防・救急）、118番（海上保安本部）には、電話をかけることができ、通話終了後は設定は「OFF」になります。
- お留守番サービスが設定されている場合や、着信転送サービスの無応答転送が設定されている場合は、電波OFFモードを「ON」設定中にかかってきた電話は、お留守番サービスまたは着信転送サービスへ転送されます。
- 航空機内、医療機器や電子機器のそばなど携帯電話の使用が禁止されている場所では、電波OFFモードを「ON」にするのではなく、電源をOFFにしてください。
- 電波OFFモードを「ON」に設定すると、待受画面の「」（電波状態表示）が非表示になり、「」（電波OFFモード中表示）が表示されます。

ケータイアップデートを利用する

ケータイアップデートについて

W44Tは、ケータイアップデートに対応しています。
ケータイアップデートとは、au電話のソフトウェアを更新する機能です。ソフトウェアの更新が必要かどうかネットワークに接続して確認できます。
・更新が必要な場合：ソフトウェア更新用データをダウンロードして、更新します。
・更新が不必要な場合：そのまま引き続きご利用いただけます。
なお、ソフトウェアを更新する方法には、以下の2通りがあります。

自動更新	auからのソフトウェア更新のお知らせを受信した場合に更新	
	自動更新型	お知らせを受信したときに自動的に更新 ※M562「自動設定」を「OFF」にすると、お知らせを受信したときに、更新の実行／中止を選ぶことができます。
	ユーザ承認型	お知らせを受信したときに確認画面を表示 ※更新の実行／中止を選ぶことができます。
手動更新	ソフトウェアを更新する必要があるかチェックして更新	

ご利用に際してのご注意

- ソフトウェアの更新にかかわる情報料・通信料は無料です。
- ソフトウェアの更新が必要な場合は、auホームページなどでお客様にご案内させていただきます。詳細内容につきましては、auショップもしくはauお客様センター（157／通話料無料）までお問い合わせください。
- ソフトウェアの更新には時間がかかることがあります。
- ソフトウェアの更新中は操作できません。110番（警察）、119番（消防・救急）、118番（海上保安本部）へ電話をかけることもできません。また、M62「アラーム」なども動作しません。
- ソフトウェアの更新中は移動しないでください。
- ソフトウェアの更新中に電池パックを外さないでください。電池パックを取り外すと、ケータイアップデートに失敗することがあります。
- ソフトウェアの更新に失敗した場合、W44Tは使用できなくなる場合があります。W44Tが使用できなくなった場合は、auショップやPiPit（一部ショップ除く）にお持ちください。

・ソフトウェアを更新しても、au電話に登録された各種データ（アドレス帳、E／Cメール、フォト、音楽、EZアプリなど）や設定情報は変更されません。ただし、お客様の携帯電話の状態（故障・修理・水ぬれ等）によってはデータの保護ができない場合もありますので、あらかじめ更新の前にデータのバックアップをすることをおすすめします。
・十分に充電してから更新してください。電池残量が少ない場合は、更新に失敗します。更新途中で電池残量が不足すると、更新に失敗します。
・電波状態を確認してください。電波の受信状況が悪い場所では、ケータイアップデートに失敗することがあります。
・ケータイアップデートに失敗したときや中止されたときは、M561「アップデート開始」よりケータイアップデートを実行し直してください。
・EZアプリが中断中のときはケータイアップデートをご利用できません。EZアプリを終了してM561「アップデート開始」よりケータイアップデートを実行してください。
・ソフトウェアが更新されたあとで、自動的に次の更新用ソフトウェアのダウンロードが開始される場合があります（連続更新）。
・M472「入力要否設定」の「PIN1コード」を「入力必要」に設定している場合、PIN1コードを入力するまでソフトウェアの更新が完了しません。ソフトウェアの更新が完了するまでは音声着信など、すべての電話機能をご利用できません。また、ケータイアップデートの自動設定を「設定する」にしておくと、ソフトウェア更新が完了しないままの状態になりますのでご注意ください。

手動で更新する

W44Tのソフトウェア更新が必要か確認し、更新が必要な場合はW44Tのソフトウェアを更新することができます。

1 [■][5][6][1]⇒[■]（OK）

W44Tのソフトウェア更新が必要か確認し、確認結果が表示されます。

2 **更新が必要な場合は、[■]（実行）**

ソフトウェア更新用データのダウンロードが開始されます。

≫ソフトウェアをあとで更新するときは、更新開始時刻を設定します（予約更新）。
[📄]（予約）⇒予約確認終了後※⇒日付、時刻を入力し、[■]（予約）を押します。
※予約確認時に、ソフトウェア更新用データをダウンロードします。

≫日付、時刻を入力する際に、[📄]（中止）を押すと、ケータイアップデートの設定画面に戻ります。始めからやり直してください。

3 [■]（OK）

・ダウンロードが完了すると以下の流れでソフトウェアが更新されます。

電源が切れる → 電源が入る → W44Tのソフトウェアが更新される → 電源が切れる → 電源が入る

・予約更新で設定できる日時は、現在時刻の10分後〜更新ソフトウェアダウンロード日時の7日後までです。時刻は24時間制で入力します。
・予約更新を設定したあとで、M61「自動時刻補正」の設定を変更すると予約更新が解除されます。更新するときは、M561「アップデート開始」よりケータイアップデートを実行してください。

予約更新を変更する

予約更新を設定した場合は、更新開始時刻の確認、変更、解除をすることができます。

1 [■][5][6][3]

2 [■]（変更）

≫予約を解除するときは、[📄]（解除）を押します。

3 **日付、時刻を入力し、[■]（予約）**

自動的に更新する

auからのソフトウェア更新のお知らせを受信したときに、自動的にW44Tのソフトウェアを更新することができます。

・操作中に更新のお知らせを受信した場合は、待受画面に戻ったあとにケータイアップデートの画面が表示されます。

更新のお知らせ（自動更新型）受信時の動作を設定する

1 ■ 5 6 2

2 「ON」／「OFF」を選び、■（決定）

「ON」／「OFF」の設定によって、更新のお知らせ（自動更新型）を受信したときの動作が異なります。

ON	auからのソフトウェア更新のお知らせ（自動更新型）を受信したときに、自動的に更新を開始します。
OFF	auからのソフトウェア更新のお知らせ（自動更新型）を受信したときに、更新の実行／中止を選ぶことができます。

・M472「入力要否設定」の「PIN1コード」を「入力必要」に設定している場合、M562「自動設定」を「ON」に設定しても、「OFF」の場合と同様に更新の実行／中止を選ぶ必要があります。

更新のお知らせ（自動更新型）を受信したときは（M562「自動設定」が「ON」のとき）

auからのソフトウェア更新のお知らせ（自動更新型）を受信したときに、自動的にW44Tのソフトウェア更新を開始します。

1 更新のお知らせ受信

ソフトウェア更新のお知らせ（自動更新型）を受信後、自動的にソフトウェア更新用データのダウンロードを開始し、W44Tのソフトウェアが更新されます（自動更新）。更新完了後、auからのお知らせが表示されます。

2 ■（OK）

更新のお知らせ（自動更新型）を受信したときは（M562「自動設定」が「OFF」のとき）

auからのソフトウェア更新のお知らせ（自動更新型）を受信したときに、更新の実行／中止を選ぶことができます。

1 更新のお知らせ受信

auからのお知らせが表示されます。

2 ■（OK）⇒■（実行）

更新用ソフトウェアのダウンロードを開始し、W44Tのソフトウェアが更新されます。

≫ソフトウェアをあとで更新する場合は、アプリ（中止）を押してください。更新するときはM561「アップデート開始」よりケータイアップデートを実行してください。

更新のお知らせ（ユーザ承認型）を受信したときは

auから更新のお知らせ（ユーザ承認型）を受信したときの操作は、「更新のお知らせ（自動更新型）を受信したときは（M562「自動設定」が「OFF」のとき）」と同様です。

ケータイアップデートに失敗したときは

ケータイアップデートに失敗したときは、auショップもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。

Bluetooth™

Bluetooth™について

Bluetooth™とは、パソコンやプリンタ、ハンズフリー対応機器などとの間を無線でつなぎ、ケーブルを使用することなく通信することができる技術です。

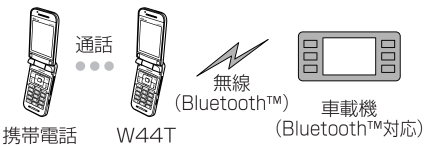
Bluetooth™

※Bluetooth™は、Bluetooth SIGの商標であり、東芝はライセンスに基づき使用しています。

Bluetooth™でできること

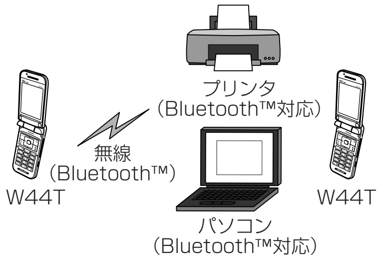
W44Tでは、Bluetooth™対応機器とハンズフリー通話や画像、アドレス帳などの送信などを行うことができます。また、同梱のBluetooth™レシーバー01やその他のワイヤレス出力対応機器を接続することもできます。

ハンズフリー通話



Bluetooth™対応のハンズフリー対応機器とBluetooth™接続を行い、ハンズフリー通話をすることができます。

ピクチャ送受信



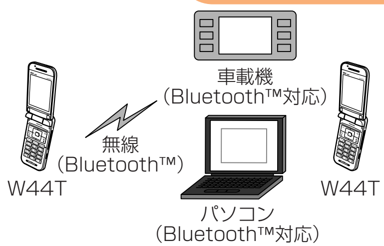
W44T本体のデータフォルダやminiSD™カードに保存されているピクチャデータをBluetooth™対応のプリンタやパソコンなどに送信したり、パソコンなどから受信したりできます。

ワイヤレス出力



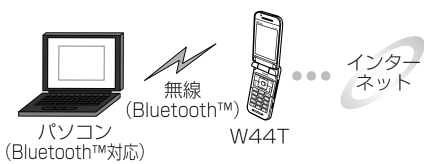
ワイヤレスで音楽やEZ·FMを聴くことができます。

データ送受信



アドレス帳、プロフィール、スケジュール、タスクリストの内容をvCard形式やvCalendar形式のデータに変換し、Bluetooth™対応機器に送信したり、vCard形式やvCalendar形式のデータを受信したりできます。

ダイヤルアップ接続



パソコンなどとBluetooth™接続を行い、インターネットなどにアクセスすることができます。

・W44TはすべてのBluetooth™対応機器との接続動作を確認したものではありません。したがって、すべてのBluetooth™対応機器との接続は保証できません。
・無線通信時のセキュリティとして、Bluetooth™の標準仕様に準拠したセキュリティ機能に対応していますが、使用環境および設定内容によってはセキュリティが十分でない場合が考えられます。Bluetooth™によるデータ通信を行う際はご注意ください。
・Bluetooth™によるデータ通信時に発生したデータおよび情報の漏洩につきましては、当社は一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
・USBケーブルなどが接続されている場合は、Bluetooth™機能を使用できないことがあります。

●Bluetooth™通信中※の動作について

・着信があった場合は、Bluetooth™通信が中断され、[ペア]を押すと通話することができます。
・電池残量がなくなった場合は、Bluetooth™通信が中断され、電源が切れます。
・M62「アラーム」、スケジュールアラームで設定した時刻と重なった場合は、Bluetooth™通信終了後にアラームが起動します。
・M64「オートパワーオフ」で設定した時刻と重なった場合は、Bluetooth™通信終了後に[電源]を押し、待受画面に戻ったあと電源が切れます。
・Bluetooth™通信中にCメールの受信があった場合は、Bluetooth™通信終了後に[電源]を押し、待受画面に戻ったあとディスプレイに「Cメールあり」が表示されます。
※Bluetooth™通信中とは、「ワイヤレス出力の初期登録中」、「ハンズフリー通話の初期登録中」、「ピクチャ送受信中」、「データ送受信中」、「接続相手リストからの探索や接続相手との接続中」のいずれかの状態です。

Bluetooth™通信の取扱いについて

・W44TのBluetooth™機能は、日本国内のみでお使いください。
・ワイヤレスLANやBluetooth™対応機器が使用する2.4GHz帯は、さまざまな機器が共有して使用する電波帯です。そのため、Bluetooth™対応機器は、同じ電波帯を使用する機器からの影響を最小限に抑えるための技術を使用していますが、場合によってはほかの機器の影響によって通信速度や通信距離が低下することや、通信が切断することがあります。
・通信機器間の距離や障害物、電波状況、Bluetooth™対応機器により、通信速度や通信距離は異なります。

主な仕様

■W44T

項目	仕様
通信方式	Bluetooth™標準規格 Ver. 1.2準拠
出力	Bluetooth™標準規格 Power Class2
通信距離※1	見通しのよい状態で10m以内
対応Bluetooth™プロファイル※2	SPP（Serial Port Profile） HFP（Hands-Free Profile） DUN（Dial-Up Networking Profile） BIP（Basic Imaging Profile） OPP（Object Push Profile） GAVDP（Generic Audio／Video Distribution Profile） AVRCP（Audio／Video Remote Control Profile） A2DP（Advanced Audio Distribution Profile）
使用周波数帯	2.4GHz帯（2.402GHz～2.480GHz）

※1 通信機器間の障害物や電波状況などにより変化します。
※2 Bluetooth™対応機器同士の使用目的に応じた仕様のことで、Bluetooth™標準規格で定められています。

■Bluetooth™レシーバー01

項目	仕様	項目	仕様
通信方式	Bluetooth™標準規格 Ver.1.1準拠	**使用環境条件**	温度 5～35℃ 湿度 20～80%
使用周波数帯	2.4GHz帯(2.402GHz～2.480GHz)		
通信距離※1	見通しのよい状態で10m以内	**音声出力端子**	Φ3.5mm ステレオジャック
電源	単4形乾電池（1本）	**最大出力**	15mW（16Ω）
サイズ(W×H×D)	約55×約28×約18mm (突起物は含まず)	**連続再生時間※2**	約5時間※3
		音量	20段階
質量	約16g（乾電池を除く）	**パスキー**	1234固定

※1 通信機器間の障害物や電波状況などにより変化します。
※2 連続再生時間は、再生する曲や音量、電波状況などによって時間が異なります。
※3 新しいアルカリ乾電池を使用し、常温で電波が安定した中で測定したときの平均的な時間です。

周波数について

W44TのBluetooth™機能は、2.4GHz帯の2.402GHzから2.480GHzまでの周波数を利用しますが、ほかの無線機器も同じ周波数を使っていることがあります。ほかの無線機器との電波干渉を防止するため、下記事項に注意してご使用ください。

W44Tご使用上の注意

W44TのBluetooth™機能の使用周波数は2.4GHz帯です。この周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器のほか、ほかの同種無線局、工場の製造ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定の小電力無線局、アマチュア無線局など（以下「ほかの無線局」と略す）が運用されています。

1. 万一、W44Tと「ほかの無線局」との間に電波干渉の事例が発生した場合には、すみやかにW44Tの使用場所を変えるか、または機器の運用を停止（電波の発射を停止）してください。
2. 不明な点その他お困りのことが起きたときは、auショップまでお問い合わせください。

2.4FH1

この無線機器は2.4GHz帯を使用します。変調方式としてFH-SS変調方式を採用し、与干渉距離は10m以下です。

Bluetooth™関連用語について

用語	説明
デバイスアドレス	機器が最初から持つそれぞれ固有のアドレス（12桁の英数字）です。パスキー入力を行って接続した通信相手に機器情報として送信されます。デバイスアドレスは、変更することができません。
SPP（Serial Port Profile）	仮想的なシリアルケーブル接続を設定しデバイス間を相互接続するためのプロファイルです。
HFP（Hands-Free Profile）	車載機器、ハンズフリー対応機器などを使用したハンズフリー通話のためのプロファイルです。
DUN（Dial-Up Networking Profile）	車載機器、パソコンなどを使用したデータ通信のためのプロファイルです。
BIP（Basic Imaging Profile）	データフォルダやminiSD™カード内のJPEGデータ（著作権保護なし）を送受信するためのプロファイルです。
OPP（Object Push Profile）	車載機器、パソコンなどとアドレス帳データ、スケジュールデータなどを送受信するためのプロファイルです。
GAVDP（Generic Audio／Video Distribution Profile）	音楽データを転送するための基本となるプロファイルです。
AVRCP（Audio／Video Remote Control Profile）	W44Tなどのオーディオ機器をリモート制御するためのプロファイルです。
A2DP（Advanced Audio Distribution Profile）	au Music PlayerやEZ·FMの音を転送するためのプロファイルです。
OBEX（OBject EXchange）	画像データやアドレス帳データのファイル交換を行うための手順です。
認証パスワード	接続する機器からOBEX認証の要求があった場合に入力するパスワードです。W44Tでは、1～8桁の数字を入力します。
パスキー	Bluetooth™接続には、接続相手の機器を確認する認証機能があります。Bluetooth™機能搭載機器同士が初めて通信するときは、お互いに接続を許可するために、それぞれ同一の英数字（パスキー）を入力する必要がある場合があります。W44Tでは、1～8桁の数字を入力できます。

待受画面からのBluetooth™起動について

待受画面で［#］を1秒以上長押しすることにより、ワイヤレス出力対応機器、ハンズフリー、ダイヤルアップの接続待ち開始／停止を設定することができます。

待受画面で
［#］
（1秒以上長押し）

→

ワイヤレス出力
対応機器、
ハンズフリー、
ダイヤルアップの
接続待ち



→



①

①起動状態

アイコン	状態
／ ／	接続待機中 （ハンズフリー、ダイヤルアップの接続待機中／ワイヤレス出力対応機器の接続待機中／ワイヤレス出力対応機器、ハンズフリー、ダイヤルアップの接続待機中）
（青色） ／（青色）	接続中 （Bluetooth™接続中／ワイヤレス出力対応機器の接続中※）
（青色 点滅）	切断されたBluetooth™接続を復旧している状態
（黒色）	ワイヤレス出力対応機器が未接続※

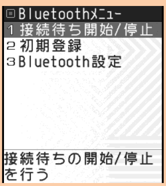
※au Music Player設定の「ワイヤレス出力設定」またはEZ･FM設定の「音出力先切替」をワイヤレス出力対応機器に設定し、au Music PlayerまたはEZ･FMを起動しているときのみ表示されます。

・ワイヤレス出力対応機器との接続待ちは、au Music Playerの「ワイヤレス出力設定」をワイヤレス出力対応機器に設定し、au Music Playerを起動していないときのみ開始できます。

Bluetoothメニューについて

待受画面で［■］⇒
「Bluetooth メニュー」
を選び、［■］（選択）

Bluetooth
メニュー



1 接続待ち開始／停止	接続待ちの開始／停止を行います。
2 初期登録	Bluetooth™レシーバー01やその他のワイヤレス出力対応機器、ハンズフリー対応機器の初期登録を行います。
3 Bluetooth設定	Bluetooth™の設定を行います。

Bluetooth™をご利用になる前に

Bluetooth™対応機器を接続相手リスト画面に登録する

W44TからBluetooth™対応機器に接続する場合は、接続相手の機器を機器選択画面で選んで接続します。
接続相手をリストに登録するには、以下の操作でBluetooth™対応機器を探索して接続を行います。一度接続すると、2回目以降は接続相手リスト画面に登録され、探索し直す必要はありません。

1 **Bluetoothメニューを表示（P.321）⇒[3]「Bluetooth設定」を押す⇒「接続相手リスト」を選び、[■]（選択）**

≫ピクチャ送信、データ送信の機器選択画面でも、Bluetooth™対応機器を登録できます。

2 **[アプリ]（探索）**

探索に応答した機器が表示されます。



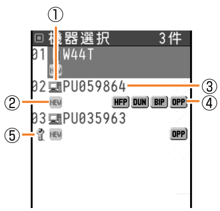
3 **接続するBluetooth™対応機器を選び、[■]（接続）**



4 **パスキー（1～8桁の数字）を入力し、[■]（OK）**

W44TとBluetooth™対応機器で同じパスキーを入力します。
接続されると、Bluetooth™対応機器が接続相手リストに登録されます。

機器選択画面について



①：機器種別
- ：ハンズフリー機器
- ：携帯電話
- ：コンピュータ
- ：プリンタ
- ：ヘッドホン
- ：オーディオ機器
- ：その他

②：探索結果
- NEW：新しく見つかった機器
- ○：機器登録済みで今回も見つかった機器
- ×：機器登録済みで今回は見つからなかった機器

③：機器名称またはデバイスアドレス

④：対応プロファイル
- A2DP：ワイヤレス出力を利用できる機器
- HFP：ハンズフリー通話を利用できる機器
- DUN：ダイヤルアップ接続を利用できる機器
- BIP：ピクチャ送受信を利用できる機器
- OPP：データ送受信を利用できる機器

⑤：保護状態

・探索に応答した機器は、最大8件まで表示されます。
・接続相手リストに登録されるのは、最新の20件です。それを超えると古い順に削除されます。
・Bluetooth™対応機器名が取得できなかった場合は、機器のデバイスアドレスが表示されます。
・Bluetooth™対応機器が探索拒否する設定になっている場合は、機器選択リストに表示されません。設定の変更などについてはBluetooth™対応機器の「取扱説明書」などをご参照ください。W44TではBluetooth™設定の「探索受付」で設定できます。
・機器選択画面で表示されるサブメニューは以下の通りです。

アドレス表示／機器名称表示	機器選択画面のアドレス表示と機器名称表示を切り替え

●パスキーについて
・パスキー入力は、セキュリティ確保のために30秒の制限時間が設けられています。
・W44Tでは、9桁以上のパスキー、および英字は使用することができません。
・パスキー入力は、W44TおよびBluetooth™対応機器で必要です。Bluetooth™対応機器の操作方法についてはBluetooth™対応機器の「取扱説明書」などをご参照ください。
・パスキーは一度入力すると、W44TおよびBluetooth™対応機器に登録され、それ以降同じ機器と接続する際はパスキーの入力は必要ありません。ただし、接続する機器によっては毎回パスキーの入力が必要な場合があります。
・W44TおよびBluetooth™対応機器のセキュリティの設定内容によっては、パスキーを入力する必要がない場合があります。W44TではBluetooth™設定の「セキュリティ」で設定できます。
・接続相手リストで接続相手を削除すると、登録されたパスキーも削除されます。それ以降同じ機器と接続する際はパスキーを入力する必要があります。

Bluetooth™対応機器からの接続要求に応答する

待受状態で車載機器などからの接続要求に応答します。

1 Bluetooth™接続待ちを開始（P.321、327）

2 Bluetooth™対応機器からの接続要求

3 パスキー（1～8桁の数字）を入力し、■（OK）

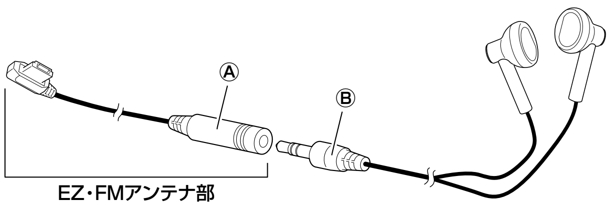
W44TとBluetooth™対応機器で同じパスキーを入力します。

Bluetooth™を利用する

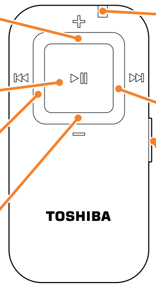
Bluetooth™レシーバー01

同梱のBluetooth™レシーバー01を使用して、音楽やFMラジオを聴くことができます。Bluetooth™レシーバー01を初めてご利用になる場合は、初期登録が必要です。「au電話との認証（接続）方法」を行ってください。

※東芝平型ステレオイヤホン03のⒶ部は、EZ·FMのアンテナの役割をしています。
Bluetooth™レシーバー01でEZ·FMを聴くときは、Ⓐをau電話本体に、ⒷをBluetooth™レシーバー01に接続してご使用ください。Ⓐとau電話本体の接続については、「付属品の取扱いについて」をご参照ください。



各部の名称と機能



ボリュームキー（＋）
音量を上げるときに使用します。
20段階で調節できます。

再生／一時停止キー
電源オン・オフ・再生・一時停止時に使用します。

スキップキー（戻）
音楽の曲戻しやFM局の切替に使用します。

ボリュームキー（－）
音量を下げるときに使用します。
20段階で調節できます。

動作ランプ（緑）
Bluetooth™ レシーバー 01 の動作中に点滅します。

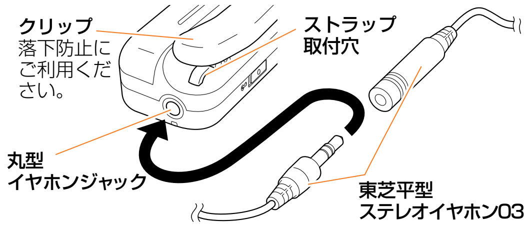
スキップキー（送）
音楽の曲送りやFM局の切替に使用します。

ロックキー
誤動作防止をするときに使用します。
また、ロックがかかっていると、電源のオン･オフはできません。

ステレオイヤホンの接続

側面にある丸型イヤホンジャックにイヤホンを挿入する

「東芝平型ステレオイヤホン03」を図の位置で切り離すと、丸型イヤホンのプラグが現れ、Bluetooth™ レシーバー 01 と接続することができます。



乾電池の取り付けと交換

「乾電池の取り付けかた」と「乾電池の交換」については、「Bluetooth™レシーバー01の乾電池の取り付け／交換」（P.362）をご参照ください。

電源を入れる／切る

Bluetooth™レシーバー01の▷Ⅱを押してください。
動作ランプ（緑）が「チカッ・チカッ…」と点滅し、電源が入ったことをお知らせします。
電源を切るときは、⏭（または⏮）と▷Ⅱを同時に押してください。

・au Music PlayerやEZ･FMを聴かない状態が約10分以上続くと電源が切れます。

au電話との認証（接続）方法

※初期登録はBluetooth™レシーバー01の電源を入れずに行ってください。

1 **⏭（または⏮）と▷Ⅱを同時に押す**

動作ランプ（緑）が「チカチカチカ…」と速く点滅し、Bluetooth™の接続待ち状態になります。

> 動作ランプ（緑）が「チカチカチカ…」と速く点滅したら、約1分以内に操作2、3を行ってください。Bluetooth™の接続待ち状態は約1分で解除されます。解除された場合は、操作1を再度行って、Bluetooth™の接続待ち状態にしてから、操作2以降を行ってください。

2 **Bluetoothメニューを表示（P.321）⇒［2］「初期登録」を押す⇒「ワイヤレス機器を登録」を選び、［■］（選択）⇒「はい」を選び、［■］（決定）**

対応機器を探索し、機器選択画面が表示されます。対応機器名が取得できなかった場合は、機器のデバイスアドレスが表示されます。

3 **「receiver01」を選び、［■］（接続）⇒「1234」（パスキー）を入力し、［■］（OK）**

認証が完了すると、待受画面に戻ります。
一度認証した機器は、次回から認証の操作が不要です。
「認証が失敗しました」と表示された場合は、操作1から再度行ってください。

「au Music Player」を聴くには

1 Bluetooth™レシーバー01の電源を入れる

2 「ワイヤレス出力設定」(P.243)で「receiver01」を選ぶ

au Music Playerの操作については、「au Music」をご参照ください。

「EZ･FM」を聴くには

1 Bluetooth™レシーバー01の電源を入れる

2 「音出力先切替」(P.260)で「receiver01」を選ぶ

EZ･FMの操作については、「EZ･FM」をご参照ください。

ロックをかけるには

Bluetooth™レシーバー01には、誤操作を防止するためのロックキーがあります。
ロックする場合は、ロックキーを「🔒」側にしてください。

- au Music Playerの「ワイヤレス出力設定」は、楽曲再生中は変更できません。
- ワイヤレス出力対応機器が複数登録されている際、接続するワイヤレス出力対応機器を切り替える場合は、一度「OFF」(EZ･FMの場合は「イヤホン」または「スピーカー」)に設定し、接続を終了してから、新しいワイヤレス出力対応機器を選んでください。
- ワイヤレス出力対応機器と接続している際、BGM再生中／BGM受信中に機能登録時の確認再生を行ったときは、スピーカから出力されます。
- 接続待ち開始／停止画面(P.327)で「接続待ち開始」を選び、■(選択)を押しても、ワイヤレス出力対応機器と接続できます。続けて、ワイヤレス出力対応機器からの操作で再生などを行うと、au Music Playerを起動できます。
- ワイヤレス出力対応機器を選ぶと、画面上部に以下のアイコンが表示されます。

アイコン	概要
(接続待機中アイコン)	ワイヤレス出力対応機器の接続待機中です。 初期設定済みのワイヤレス出力対応機器を、W44Tの近く(約10m以内)に置いて、接続してください。
(接続中アイコン)	接続中です。 ワイヤレス出力対応機器でau Music PlayerやEZ･FMを聴くことができます。
(未接続アイコン)	未接続です。 ワイヤレス出力対応機器でau Music PlayerやEZ･FMを聴くことができません。

●au Music Player／EZ･FM起動時の動作について

- au Music Playerの「ワイヤレス出力設定」やEZ･FMの「音出力先切替」をワイヤレス出力対応機器に設定している場合は、au Music Player／EZ･FM起動時(au Music PlayerのBGM再生も含む)に自動的にワイヤレス出力対応機器との接続を開始します。あらかじめワイヤレス出力対応機器の電源を入れてください。
- au Music Playerの「ワイヤレス出力設定」やEZ･FMの「音出力先切替」で設定したワイヤレス出力対応機器が使用できない場合は、起動時に音の出力先を選ぶことができます。
- ワイヤレス出力対応機器との接続が失敗する場合は、再度初期登録(P.324、326)を行うなど、登録状態を確認してください。
- 再生中にスキップキー(戻)を続けて押すと、曲戻しができます。ただし、スキップキー(戻)の押す間隔が短いと、曲戻しができない場合があります。

●ワイヤレス出力対応機器接続中の動作について

- BGM再生中／BGM受信中に再オートロックが設定されても、ワイヤレス出力対応機器からの操作を継続して行えます。
- ワイヤレス出力対応機器接続中は、W44Tでは以下の機能は利用できません。

au Music Player	巻き戻し／早送り／音量調節／イコライザ設定／サラウンド設定
EZ･FM	音量調節／録音

- ワイヤレス出力対応機器でau Music PlayerやEZ･FMを聴いている際、着信があった場合や、M62「アラーム」、スケジュールアラームで設定した時刻になった場合は、ワイヤレス出力対応機器から専用通知音が聞こえ、W44Tが着信またはアラーム動作を行います。ワイヤレス出力対応機器で電話を受けたりお話しすることはできません。(ペア)を押して、スピーカとマイクでお話しください。

・接続待ちを開始してからau Music Player／EZ·FMを起動した場合は、ワイヤレス出力対応機器との接続が切断されたときに、ワイヤレス出力対応機器を操作すると、ワイヤレス出力対応機器との接続を開始します。
・BGM再生中にワイヤレス出力対応機器との接続が切断されたときや楽曲再生を停止したときは、au Music Playerが終了します。
・BGM受信中にワイヤレス出力対応機器との接続が切断されたときは、EZ·FMが終了します。
あらかじめ接続待ちを開始していた場合は、EZ·FM終了後、au Music Playerのワイヤレス出力設定にワイヤレス機器が設定されていれば、ワイヤレス出力対応機器を操作すると、au Music Playerが起動します。
・ワイヤレス出力対応機器接続中は、ほかのBluetooth™機能を利用することはできません。また、ほかのBluetooth™機能を利用していた場合は、ワイヤレス出力対応機器の接続を開始すると、利用していたBluetooth™接続は切断されます。

その他のワイヤレス出力／ハンズフリー通話

ワイヤレス出力対応機器／ハンズフリー通話を初めてご利用になる場合は、初期登録を行ってください。ワイヤレス出力で利用するプロファイルは「A2DP」、ハンズフリー通話で利用するプロファイルは「HFP」です。

・接続待ちを開始すると、ワイヤレス出力、ハンズフリー通話、ダイヤルアップ接続を利用できます。
・接続待ちを開始すると、電池の消耗が早くなります。
・ハンズフリー接続中（またはダイヤルアップ接続中）に同一機器とダイヤルアップ接続（またはハンズフリー接続）を行うことができます。ただし、ハンズフリー通話中にダイヤルアップ接続をしてデータ通信を行うことはできません。
・ハンズフリー接続待機中にダイヤルアップ接続以外のBluetooth™機能を起動した場合、ハンズフリー接続待ちを一時中断し、Bluetooth™機能終了後にハンズフリー接続待ちを再開します。一時中断中は、ハンズフリー接続を行うことができません。
・ハンズフリー接続待ちの設定は、電源のON／OFFにかかわらず記憶されます。
・ハンズフリー通話中に［5］（車⇔携帯）を押すと、携帯電話と車載機の音声を切り替えることができます。
・ハンズフリー通話中に、切断されたBluetooth™接続を復旧している状態になると、通話が終了してしまうことがあります。

初期登録を行う

ワイヤレス出力対応機器／ハンズフリー通話の初期登録を行います。この操作は対応機器の近く（約10m以内）で行います。

1 Bluetoothメニューを表示（P.321）⇒［2］「初期登録」を押す

2「ワイヤレス機器を登録」／「ハンズフリー機器を登録」を選び、［■］（選択）⇒「はい」を選び、［■］（決定）

対応機器を探索し、機器選択画面が表示されます。

3 ワイヤレス出力対応機器／ハンズフリー対応機器を選び、［■］（接続）

4 パスキー（1～8桁の数字）を入力し、［■］（OK）

ハンズフリー機器の初期登録を行った場合、自動的に接続待ちが開始され、ハンズフリー機器と接続されます。
≫ワイヤレス出力対応機器を接続するには、接続待ちを開始（下記）し、対応機器を近く（約10m以内）に置きます。

・SCMS-T方式で著作権保護されているワイヤレス対応機器でのみ、au Music PlayerやEZ·FMを聴くことができます。

接続待ち開始／停止を設定する

1 Bluetoothメニューを表示（P.321）⇒［あ1］「接続待ち開始／停止」を押す

接続待ち開始／停止画面が表示されます。

2 「接続待ち開始」／「接続待ち停止」を選び、［■］（選択）

接続待ちを開始すると、待受画面に「✻」が表示され、接続待ちを停止すると消えます。
≫待受画面で［#］を1秒以上長く押しても、接続待ちを開始／停止することができます。

・ワイヤレス出力対応機器との接続待ちは、au Music Playerの「ワイヤレス出力設定」またはEZ·FM設定の「音出力先切替」をワイヤレス出力対応機器に設定し、au Music PlayerおよびEZ·FMを起動していないときのみ開始できます。

ダイヤルアップ接続

W44TとパソコンなどをBluetooth™接続し、インターネットなどにアクセスすることができます。ダイヤルアップ接続で利用するプロファイルは「DUN」です。
パソコンなどのBluetooth™対応機器のモデム設定や操作のしかたについては、ご使用になるパソコンなどの取扱説明書をご覧ください。

1 Bluetoothメニューを表示（P.321）⇒［あ1］「接続待ち開始／停止」を押す

接続待ち開始／停止画面が表示されます。

2 「接続待ち開始」／「接続待ち停止」を選び、［■］（選択）

ダイヤルアップ接続待ちを開始すると、待受画面に「✻」が表示され、接続待ちを停止すると消えます。
≫待受画面で［#］を1秒以上長押ししても、接続待ちを開始／停止することができます。

・発信した相手から応答がない場合、3分以内に3回までしか発信されません。

データを受信する

W44Tを受信待機状態にして、相手側（送信側）からのデータ送信を待ちます。
画像（JPEG形式のみ）受信で利用するプロファイルは「BIP」、それ以外のデータ受信で利用するプロファイルは「OPP」です。

1 ［■］⇒「データ受信」を選び、［■］（選択）⇒［あ1］「Bluetoothで受信」を押す

受信接続待ちが開始され、「✻」が表示されます。

2 3分以内にBluetooth™対応機器でデータを送信する

<table>
<tr><td rowspan="2">1件受信の場合</td><td colspan="2">受信データを追加登録／保存します。
1 「はい」を選び、［■］（決定）</td></tr>
<tr><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td rowspan="3">全件受信の場合</td><td colspan="2">1 「追加」／「上書き」を選び、［■］（決定）</td></tr>
<tr><td>追加</td><td>W44Tのデータを残して、受信データを登録します。</td></tr>
<tr><td>上書き</td><td>W44Tのデータをすべて削除して、受信データを登録します。
1 ロックNo.を入力し、［■］（OK）⇒「はい」を選び、［■］（決定）</td></tr>
</table>

・接続する機器によっては、認証パスワードが必要になる場合があります。
・アドレス帳を全件受信して「上書き」を選んだ場合、受信データの1件目をプロフィールに上書き登録するか確認する画面が表示されます。「はい」を選ぶと、プロフィールが上書きされます（W44Tの電話番号・Eメールアドレスは除く）。
・アドレス帳／スケジュール／タスクリスト以外のデータは、1件受信のみ可能です。
・登録先／保存先の件数が一杯の場合は、登録／保存できません。
※途中で一杯になった場合は、それ以前のデータは登録／保存されます。

・受信したデータの登録先／保存先は以下の通りです。

受信データ	ファイル種別	登録先／保存先
アドレス帳（プロフィール）	vCard形式	アドレス帳
スケジュール	vCalendar（vEvent）形式	スケジュール
タスクリスト	vCalendar（vToDo）形式	タスクリスト
メール	vMessage形式	データフォルダ
画像	JPEG形式	データフォルダ

データを送信する

アドレス帳、プロフィール、スケジュール、タスクリスト、データフォルダ内のメールおよび画像（JPEG形式のみ）を送信できます。
データフォルダ内の画像送信で利用するプロファイルは「BIP」、それ以外のデータ送信で利用するプロファイルは「OPP」です。

例：アドレス帳を送信する場合

1 アドレス帳一覧画面を表示（P.81）

≫アドレス帳を1件送信する場合は、送信したいアドレス帳を選びます。

2 ［サブメニュー］（サブメニュー）⇒「Bluetooth送信」を選び、■（選択）

3 送信方法を選び、■（選択）

1件送信	アドレス帳を1件送信します。
選択送信	複数のアドレス帳を送信します。 ※複数のアドレス帳を指定することができます。
全件送信	M0「プロフィール」とアドレス帳全件を送信します。 1 **ロックNo.を入力し、■（OK）**

4 「はい」を選び、■（決定）

5 送信先の機器を選び、■（接続）

・接続する機器によっては、認証パスワードが必要になる場合があります。
・著作権ありの画像データ（JPEG形式）は送信できません。
・データ送信時は、アドレス帳とプロフィールはvCard形式、スケジュールとタスクリストはvCalendar形式、メールはvMessage形式に変換されて送信されます。

Bluetooth™の設定をする

1 Bluetoothメニューを表示（P.321）⇒[3]「Bluetooth設定」を押す

2 設定する項目を選び、[■]（選択）

<table>
<tr><td rowspan="3">ハンズフリー着信鳴動</td><td colspan="2">ハンズフリー対応機器と接続中に着信した場合の鳴動方法を設定します。
1 鳴動方法を選び、[■]（選択）</td></tr>
<tr><td>携帯のみ鳴動</td><td>W44Tのみ着信音を鳴動させるように設定します。</td></tr>
<tr><td>接続相手も鳴動</td><td>ハンズフリー対応機器に専用の着信音を転送し、W44Tでも専用の着信音を鳴動させるように設定します。</td></tr>
<tr><td>セキュリティ</td><td colspan="2">Bluetooth™対応機器がW44Tへ接続するときに、認証画面を表示する／しないを設定します。
1 ロックNo.を入力し、[■]（OK）
2 「あり」／「なし」を選び、[■]（選択）
「なし」に設定すると、認証を要求しません。ただし、接続相手の機器によっては認証が必要な場合があります。</td></tr>
<tr><td>探索受付</td><td colspan="2">Bluetooth™対応機器からの探索を受け付けるかどうかを設定します。
1 ロックNo.を入力し、[■]（OK）
2 「受付」／「拒否」を選び、[■]（選択）</td></tr>
<tr><td>接続相手リスト</td><td colspan="2">接続したことがあるBluetooth™対応機器が表示されます。
≫接続相手を選び、[■]（詳細）を押すと、機器情報が表示されます。続けて[メール]（編集）を押すと、接続相手リストに表示される機器名称を編集することができます。
≫[アプリ]（探索）を押すと、Bluetooth™対応機器の探索を開始します。</td></tr>
<tr><td>自機情報</td><td colspan="2">自機情報を表示します。
≫[メール]（編集）を押すと、自機名称を編集することができます。</td></tr>
</table>

「ハンズフリー着信鳴動」
- 「ハンズフリー着信鳴動」を「接続相手も鳴動」に設定した場合は、M21「通常着信」の画像の設定に関係なく固定データが表示されます。

「セキュリティ」
- 「セキュリティ」を「なし」に設定していると、意図しない相手（Bluetooth™対応機器）から接続されるおそれがありますのでご注意ください。

「接続相手リスト」
- 接続相手リストに登録されるのは、最新の20件です。それを超えると、保護していない接続相手が古い順に削除されます。
- 機器名称は、全角最大12文字、半角最大24文字まで登録できます。
- 機器名称を削除した場合は、探索したときの機器名称に戻ります。
- 接続相手リスト画面で表示されるサブメニューは以下の通りです。

保護／保護解除	接続相手の保護／保護解除
全件保護解除	接続相手をすべて保護解除
削除	接続相手の削除
アドレス表示／機器名称表示	機器選択画面のアドレス表示と機器名称表示を切り替え

「自機名称」
- 自機名称は、全角最大12文字、半角最大24文字まで登録できます。

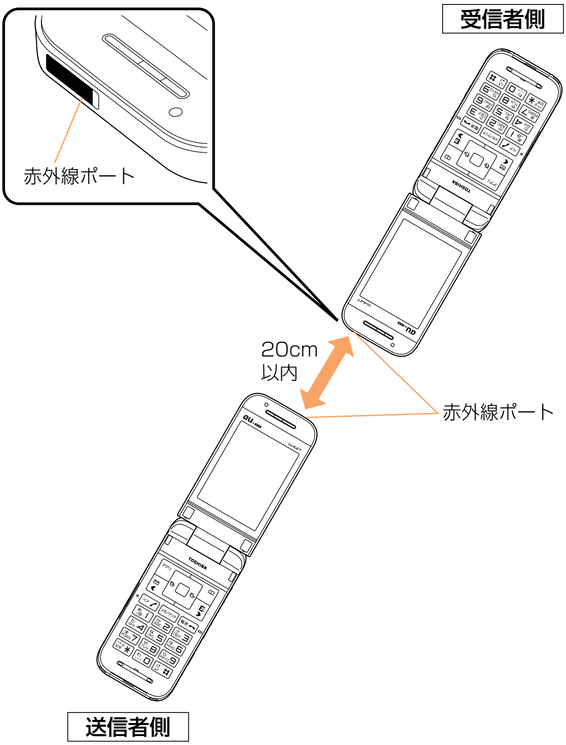
赤外線通信

赤外線通信について

赤外線通信機能を利用して、W44Tと赤外線通信機能を搭載した機器との間で、アドレス帳やスケジュール、データフォルダ内のデータなどを送受信できます。

赤外線通信の利用のしかた

赤外線通信を行うには、送信側と受信側がそれぞれ準備をする必要があります（受信側の準備を先に行うことをおすすめします）。赤外線の通信距離は20cm以内でご利用ください。また、データの送受信が終わるまでは、相手側の赤外線ポート部分に向けたままにして動かさないでください。



・W44Tの赤外線通信は、IrMCバージョン1.1に準拠しています。ただし、相手側の機器がIrMCバージョン1.1に準拠していても、機能によっては正しく送受信できない場合があります。
・送受信できるデータ容量は以下の通りです。ただし、データ容量によっては、通信に時間がかかる場合や正しく受信できない場合があります。

受信データ	ファイル種別	送受信できるデータ容量	
		1件	全件
アドレス帳（プロフィール）、スケジュール、タスクリスト	vCard形式、vCalendar形式	750KB	1.5MB
メール	vMessage形式	13KB	−
画像	JPEG形式、GIF形式	1MB	−

・直射日光が当たる場所や蛍光灯の真下、赤外線装置の近くでは、正常に通信できない場合があります。
・送受信時には、認証パスワードの入力が必要な場合があります。あらかじめ任意の4桁の数字を決めておき、送信側と受信側で同じ数字を入力してください。

データを受信する

W44Tを受信待機状態にして、相手側（送信側）からのデータ送信を待ちます。

1 ■⇒「データ受信」を選び、■（選択）⇒2「赤外線で受信」を押す

2 60秒以内にデータを受信開始⇒登録／保存する

≫認証パスワードの入力画面が表示されたときは、相手が入力した認証パスワード（任意の4桁の数字）と同じ認証パスワードを入力してください。

1件受信の場合	受信データを追加登録／保存します。 1 **「はい」を選び、■（決定）**	
全件受信の場合	1 **「追加」／「上書き」を選び、■（決定）**	
	追加	W44Tのデータを残して、受信データを登録します。
	上書き	W44Tのデータをすべて削除して、受信データを登録します。 1 **ロックNo.を入力し、■（OK）⇒「はい」を選び、■（決定）**

・アドレス帳を全件受信して「上書き」を選んだ場合、受信データの1件目をプロフィールに上書き登録するか確認する画面が表示されます。「はい」を選ぶと、プロフィールが上書きされます（W44Tの電話番号・Eメールアドレスは除く）。
・メールと画像データは、1件受信のみ可能です。
・BMPデータは受信できません。ただし、アドレス帳に含まれているBMPデータは受信できます。
・赤外線通信中に電話がかかってきた場合、赤外線通信は終了します。
・受信したデータの登録先／保存先は以下の通りです。

受信データ	ファイル種別	登録先／保存先
アドレス帳（プロフィール）	vCard形式	アドレス帳
スケジュール	vCalendar（vEvent）形式	スケジュール
タスクリスト	vCalendar（vToDo）形式	タスクリスト
メール	vMessage形式	データフォルダ
画像	JPEG形式、GIF形式	データフォルダ

データを送信する

アドレス帳、プロフィール、スケジュール、タスクリスト、データフォルダ内のメールおよび画像（JPEG形式、GIF形式のみ）を送信できます。

例：アドレス帳を送信する場合

1 アドレス帳一覧画面を表示（P.81）

≫アドレス帳を1件送信する場合は、送信したいアドレス帳を選びます。

2 □（サブメニュー）⇒「赤外線送信」を選び、■（選択）

3 送信方法を選び、■（選択）

1件送信	アドレス帳を1件送信します。
全件送信	MO「プロフィール」とアドレス帳全件を送信します。 1 **認証パスワード（4桁）を入力し、■（OK）**

4 「はい」を選び、■（選択）

・著作権保護ありの画像データやBMPデータは送信できません。
・アドレス帳／プロフィールの1件送信時、画像を含んでいる場合は画像を一緒に送信するか確認する画面が表示されます。全件送信時は、画像なしで送信されます。
・アドレス帳の全件送信時は、プロフィールが1件目のデータとして送信され、2件目以降にアドレス帳が送信されます。
・メールと画像データをデータフォルダから送信する場合は、1件送信のみ可能です。

auのネットワークサービス

auのネットワークサービスについて

auでは以下のような便利なサービスを提供いたしております。

サービス		参照ページ
標準サービス	Cメール	P.107
	お留守番サービス（ボイスメール含む）	下記
	着信転送サービス	P.343
	割込通話サービス	P.346
	発信番号表示サービス	P.349
	番号通知リクエストサービス	P.350
	データ通信サービス	P.354
有料オプションサービス	三者通話サービス	P.348
	EZ待ちうた	P.350
	迷惑電話撃退サービス	P.352
	通話明細分計サービス	P.353

・オプションサービスは別途ご契約が必要になります。お申し込み／お問い合わせの際は、auショップもしくはauお客様センターまでご連絡ください。

お留守番サービス（標準サービス）

電源を切っているとき、電波の届かない場所にいるとき、M52「電波OFFモード」を「ON」に設定しているとき、一定の時間が経過しても電話に出られなかったときなどに「お留守番サービス」で留守応答して相手からの伝言をお預かりすることができます。
相手を呼び出すことなくお留守番サービスに直接伝言を録音することもできます（P.341）。
※au電話ご購入時、機種変更や電話番号変更のお手続き後、修理時の代用機貸出しと修理後返却の際には、お留守番サービスはON（サービス開始）になっておりますので、お客様による開始の操作は不要ですぐにご利用いただけます。

お留守番サービスの開始から停止まで

お留守番サービスを開始する（P.337） ▶ 伝言を聞く（P.339） ▶ お留守番サービスを停止する（P.337）

●お留守番サービスでは、以下の通りに伝言をお預かりします

お預かり(保存)時間	48時間まで※1
お預かりできる件数	20件まで※2
1件あたりの録音時間	3分以内

※1 お預かりから48時間以上経過している伝言は、順次自動的に消去されます。
※2 伝言が21件目以降の場合は、電話をかけてきた相手に、お預かりできないことをガイダンスでお知らせします。この中にはボイスメールの伝言も含まれます。

お留守番サービス総合案内（141）

総合案内への接続番号「141」を覚えていただければ、個々のダイヤル操作の番号を覚える必要がないので便利です。

1 [1][4][1]⇒[ペア]

2 ガイダンスに従って操作する

総合案内（141）では、以下の機能を利用できます

サービス	サービス特番	参照ページ
伝言再生	1417	P.339
応答メッセージ録音／確認／変更	1414	P.340
外国語ガイダンスの設定／解除	14191／14190	P.342
不在通知の設定／解除	1610／1611	P.340
伝言お知らせの選択／変更	－	－
着信お知らせの開始／停止	－	－

お留守番サービスを開始する

・お留守番サービスを開始しているときは、au電話の状態が以下の場合にお留守番サービスへ転送され、留守応答します。

無応答転送	電波の届かない場所にいた場合や、電源を切っていた場合、または一定時間（約20秒間）呼び出しても電話に出なかった場合
話中転送	通話中にかかってきた場合 （留守番開始1で設定した場合のみ）
選択転送	着信中に■（メニュー）⇒# 「選択転送」を行った場合

・着信転送サービスとは異なり、接続される条件を選んで設定することはできません。

留守番開始1（通話中にかかってきた電話も転送する場合）

1 ■ 5 3 2 ⇒ 発信

設定が完了した旨を伝えるガイダンスが流れます。

≫1411をダイヤルして発信を押しても、お留守番サービス（留守番開始1）を開始することができます。

2 ガイダンス確認終了後⇒電源

留守番開始2（通話中にかかってきた電話は転送しない場合）

1 ■ 5 3 3 ⇒ 発信

設定が完了した旨を伝えるガイダンスが流れます。

≫1413をダイヤルして発信を押しても、お留守番サービス（留守番開始2）を開始することができます。

2 ガイダンス確認終了後⇒電源

お留守番サービスを停止する

1 ■ 5 3 4 ⇒ 発信

設定が完了した旨を伝えるガイダンスが流れます。

≫1410をダイヤルして発信を押しても、お留守番サービスを停止することができます。

2 ガイダンス確認終了後⇒電源

・お留守番サービスを停止しても、録音された伝言や応答メッセージは消去されません。
・お留守番サービスを停止していても、伝言再生「1417」、応答メッセージの録音／確認／変更「1414」の操作をすることができます。また、着信お知らせ、および伝言お知らせの設定変更の操作も可能です。

お留守番サービス中に電話がかかってくると

ここで説明するのは、電話をかけてきた方が伝言を録音する操作です。よく電話をかけてくる方にお知らせしておくことをおすすめします。

1 **お留守番サービスで留守応答する**

・かかってきた電話がお留守番サービスに転送されると、W44Tのお客様が設定された応答メッセージで留守応答します。
・電話をかけてきた相手は㊞を押すと、応答メッセージを最後まで聞かずに（スキップして）操作2へ進むことができます。ただし、応答メッセージのスキップが禁止されている場合（P.340）は、㊞を押してもスキップしません。

2 **3分以内で伝言を録音する**

伝言を録音したあと、操作3へ進む前に電話を切っても、伝言をお預かりします。

3 **#**

#を押して録音終了します。
録音終了後、ガイダンスに従って以下のキーを押して操作することができます。

押すキー	操作内容
①	録音した伝言を再生して、内容を確認します。
②	録音した伝言を「至急扱い」にできます。「至急扱い」にした伝言は、お客様が伝言を確認すると、ほかの「至急扱い」でない伝言より先に再生されます。
⑨	録音した伝言を消去して、取消します。
㊍	録音した伝言を消去して、録音し直します。

4 **ガイダンス確認終了後⇒電話を切る**

・お留守番サービスに転送する旨のガイダンス中に電話を切った場合は、通話料は発生しません。転送されて応答メッセージが流れ始めた時点から通話料が発生します。

伝言お知らせ

お留守番サービスセンターで伝言をお預かりしたことを通知音と文字でお知らせします。
伝言お知らせは着信履歴で確認することができます。

●通知されるタイミング

・伝言お預かり後
ただし、通話中／EZweb利用中などですぐにお知らせできない場合は、お留守番サービスセンターのリトライ機能によりお知らせすることができます。

・伝言お知らせには、「発番情報なし」と「発番情報あり」の2種類があります。

	発番情報なし	発番情報あり
お知らせする内容	伝言の未聴／総件数	伝言の未聴／総件数、お預かりした時間、相手の電話番号など
保持時間	48時間	48時間
最大保持件数	1件	20件

・ご契約時は、「発番情報あり」に設定されていますが、お留守番サービス総合案内で「発番情報なし」へ設定変更することができます。
・伝言お知らせが届く前に伝言を再生して消去した場合は、その伝言についてのお知らせは届きません。

着信お知らせ

お留守番サービスセンターに着信があったことを通知音と文字でお知らせします。
着信お知らせは着信履歴で確認することができます。

●通知されるタイミング

・相手が伝言を残さずに電話を切ったあと
　ただし、通話中／EZweb利用中などですぐにお知らせできない場合は、お留守番サービスセンターのリトライ機能によりお知らせすることができます。

・着信お知らせは、電話をかけてきた相手が伝言を残さずに電話を切った場合に、着信があった時間、相手の電話番号をお知らせします。
・電話番号の通知がない着信についてはお知らせしません。ただし、番号通知があっても番号の桁数が20桁以上の場合もお知らせしません。
・着信お知らせの保持期間は約6時間、保持件数は最大4件です。
・ご契約時は、「着信お知らせあり」に設定されていますが、お留守番サービス総合案内で「着信お知らせなし」へ設定変更することができます。

伝言を聞く

1 ■ 5 3 1 ⇒ ペア✓

伝言の有無を伝えるガイダンスが流れます。
≫1417をダイヤルして ペア✓ を押しても、伝言を聞くことができます。

2 **伝言を聞く**

3 **ガイダンスに従って操作する**

押すキー	操作内容	押すキー	操作内容
1	同じ伝言をもう一度聞く	9	伝言を消去する
2	伝言を保存する	0	伝言再生中の操作方法を聞く
4	5秒間巻き戻して聞き直す	#	次の伝言を聞く※2
5	伝言を一時停止（20秒間）する※1	*	前の伝言を聞く※2
6	5秒間早送りして聞く		

※1 電源 以外のキーを押すと伝言の再生を再開します。
※2 再生中の伝言は保存されません。

4 **ガイダンス確認終了後⇒電源**

・伝言を再生する前に、伝言が録音された日時を音声で通知します。
・伝言再生後、保存または消去を選ばないと、その伝言は常に新しい伝言として保存されます。
・伝言は、お留守番サービスの留守応答でお預かりした場合もボイスメールでお預かりした場合も同じものとして扱われます。

応答メッセージを録音／確認／変更する

現在設定している応答メッセージの内容を録音／確認／変更／スキップ禁止などの設定ができます。スキップ禁止については、補足（下記）をご参照ください。

1 ■ 5 3 5 ⇒ ペア

操作内容のガイダンスが流れます。

≫1414をダイヤルして ペア を押しても、応答メッセージを録音／確認／変更することができます。

2 **ガイダンスに従って操作する**

押すキー	操作内容
1	すべてお客様の声で録音するタイプの応答メッセージに設定します。 1 **3分以内で応答メッセージを録音⇒#⇒#**
2	名前のみをお客様の声で録音するタイプの応答メッセージに設定します。 1 **10秒以内で名前を録音⇒#⇒#**
3	設定されている応答メッセージを確認します。

3 **ガイダンス確認終了後⇒電源**

・録音できる応答メッセージは、各1件です。
・応答メッセージは、お留守番サービスが停止中でも録音できます。
・ご契約時は、既製タイプの応答メッセージに設定されています。

●応答メッセージのスキップ禁止機能について

通常は、電話をかけてきた方が㊊を押すと、応答メッセージを最後まで聞かずに（スキップして）伝言の録音を開始できますが、応答メッセージを最後まで聞いて欲しい場合は、応答メッセージ選択後の設定でスキップできないようにすることもできます。

不在通知を設定する

長期間の海外出張やご旅行でご不在の場合などに不在通知を設定することもできます。この機能はお留守番サービスとボイスメールで伝言をお預かりせずに、お客様が録音された声（蓄積停止メッセージ）で留守応答するものです。
なお、この機能をご利用になる場合は、事前に「1411」もしくは「1413」でお留守番サービスを開始しておく必要があります。

1 ■ 5 3 5 ⇒ ペア

操作内容のガイダンスが流れます。

≫1414をダイヤルして ペア を押しても、不在通知を設定することができます。

2 **7⇒3分以内で蓄積停止メッセージを録音⇒#⇒#**

3 **ガイダンス確認終了後⇒電源**

4 1 6 1 0 ⇒ ペア

お留守番サービス・ボイスメールの蓄積を停止した旨のガイダンスが流れます。

5 **ガイダンス確認終了後⇒電源**

不在通知を解除する

1 1 6 1 1 ⇒ ペア

お留守番サービス・ボイスメールの蓄積を開始した旨のガイダンスが流れます。

2 **ガイダンス確認終了後⇒電源**

・不在通知を設定後、「1410」でお留守番サービスを停止しても不在通知は解除できません。この状態で次に「1411」もしくは「1413」でお留守番サービスを開始すると、通常のお留守番サービスではなく、再び不在通知が設定されます。通常のお留守番サービスをご利用になるには、「1611」にダイヤルして不在通知を解除する必要があります。

お留守番サービスを遠隔操作する

お客様のW44T以外のau電話、他社の携帯電話、PHS、NTT一般電話、海外の電話などからお留守番サービスの開始／停止、伝言の再生、応答メッセージの録音／確認／変更などができます（遠隔操作サービス）。

1 ⓪⑨⓪④④④④XXXXに電話をかける

サービスの使用目的によって以下の番号をダイヤルしてください。	
総合案内（伝言再生など）	0141
お留守番サービスの開始	1411 または 1413
お留守番サービスの停止	1410
伝言再生	1417

2 自分のW44Tの電話番号を入力⇒暗証番号（4桁）を入力

3 ガイダンスに従って操作する

- 遠隔操作を行う場合は、暗証番号が必要になりますので、お忘れにならないようにご注意ください。
- 暗証番号を3回連続して間違うと、通話は切断されます。
- 遠隔操作には、プッシュトーンを使用します。プッシュトーンが送出できない電話を使って遠隔操作を行うことはできません。

ボイスメール

相手がau電話でお留守番サービスをご利用の場合は、相手を呼び出すことなくお留守番サービスに直接伝言を録音するサービスです。また、相手がお留守番サービスを停止していても伝言を残すことができます。

●ボイスメールでは、以下の通りに伝言をお預かりします

お預かり（保存）時間	48時間まで※1
お預かりできる件数	20件まで※2
1件あたりの録音時間	3分以内

※1 お預かりから48時間以上経過している伝言は、順次自動的に消去されます。
※2 伝言が21件目以降の場合は、電話をかけてきた相手に、録音できないことをガイダンスでお知らせします。この中にはお留守番サービスの伝言も含まれます。

- ボイスメールを送信したときに相手が電話に出ることはありません。

W44Tからボイスメールを送る

1 [1][6][1][2]＋送信先のau電話番号を入力⇒[ペア]

電話がかかります。

2 ガイダンスに従って伝言を録音する⇒[電源]

ボイスメールを再生する

ボイスメールをお預かりすると、お留守番サービスの伝言お知らせと同様に通知音と文字でお知らせします。
ボイスメールの再生は、お留守番サービスの「伝言を聞く」(P.339) と同じ操作で再生してください。

ボイスメールを遠隔操作で再生する（遠隔操作サービス）

お客様のW44T以外のau電話、他社の携帯電話、PHS、NTT一般電話、海外の電話などから伝言を再生することができます。お留守番サービスの「お留守番サービスを遠隔操作する」(P.341）の伝言再生と同じ操作で再生してください。

外国語ガイダンスを利用する

お留守番サービスの操作ガイダンスや応答メッセージを外国語（英語）／日本語に切り替えることができます。
※ご契約時は日本語ガイダンスに設定されています。

外国語（英語）ガイダンスに切り替える

1 [■][5][3][6]⇒[ペア]
外国語ガイダンスに切り替わったことが英語でアナウンスされます。
≫14191をダイヤルして[ペア]を押しても、外国語（英語）ガイダンスに切り替えることができます。

2 [電源]

日本語ガイダンスに切り替える

1 [■][5][3][7]⇒[ペア]
日本語ガイダンスに切り替わったことが日本語でアナウンスされます。
≫14190をダイヤルして[ペア]を押しても、日本語ガイダンスに切り替えることができます。

2 [電源]

・お留守番サービスを開始しているときに電話がかかってきても、電源が入っていれば、着信音が鳴っている間（約20秒間）は電話に出ることができます。このとき、お留守番サービス以外に「簡易留守メモ」やM263「オート着信」が同時に設定されているときは、応答時間が短い方が優先されます。また、お留守番サービスの応答時間（約20秒間）は変更できません。
・お留守番サービスと着信転送サービスは同時に開始できません。お留守番サービスを開始しているときに、着信転送サービスを開始するとお留守番サービスは自動的に停止されます。
・お留守番サービスと番号通知リクエストサービスを同時に開始すると、非通知着信を受けた場合、番号通知リクエストサービスが優先されます。
・M421「ダイヤル発信制限」が設定されている場合は、お留守番サービスの設定を呼び出すことができません。ロックNo.を入力し[■]（OK）を押して、設定を一時的に解除してください。

●ご利用料金について

月額使用料		無料
サービス使用料	特番へのダイヤル操作の通話料	無料 （伝言を聞いた場合は有料）
	遠隔操作の通話料	有料
	伝言の録音	有料※

※お留守番サービスに転送する旨のガイダンス中に電話を切った場合は無料です。転送されて応答メッセージが流れ始めた時点から有料です。

着信転送サービス（標準サービス）

電話がかかってきたときに、登録した別の電話に転送するサービスです。電波の届かない地域にいるときや通話中にかかってきた電話など、転送する条件を以下の4つから選べます。着信転送サービスをご利用になるには、以下の特番＋転送先電話番号をダイヤルし、アナウンスに従って各操作を行います。

サービス	内容	操作手順
無応答転送	電波の届かない場所にいるときや、かかってきた電話に出られないとき、電源を切っているときにかかってきた電話を転送します。	1422＋転送先電話番号⇒[ペア]⇒[電源]
話中転送	ほかの電話との通話中にかかってきた電話を転送します。	1423＋転送先電話番号⇒[ペア]⇒[電源]
フル転送	かかってきた電話をすべて転送します。	1424＋転送先電話番号⇒[ペア]⇒[電源]
選択転送	電話がかかってきたとき、その電話に出られない場合に手動で転送します。	1425＋転送先電話番号⇒[ペア]⇒[電源]
転送停止	着信転送サービスを停止します。	1420⇒[ペア]⇒[電源]

応答できない電話を転送する

電波の届かない場所にいるときや、かかってきた電話に出られないとき、電源を切っているときにかかってきた電話を転送します（無応答転送）。

1. **[1][4][2][2]＋転送先電話番号を入力⇒[ペア]**
   設定が完了した旨を伝えるガイダンスが流れます。
   ≫前回と同じ転送先へ設定する場合は、14212＋[ペア]で再設定することができます。
2. **ガイダンス確認終了後⇒[電源]**

通話中にかかってきた電話を転送する

ほかの電話との通話中にかかってきた電話を転送します（話中転送）。

1. **[1][4][2][3]＋転送先電話番号を入力⇒[ペア]**
   設定が完了した旨を伝えるガイダンスが流れます。
   ≫前回と同じ転送先へ設定する場合は、14213＋[ペア]で再設定することができます。
2. **ガイダンス確認終了後⇒[電源]**

かかってきた電話をすべて転送する

かかってきた電話をすべて転送します（フル転送）。

1. **[1][4][2][4]＋転送先電話番号を入力⇒[ペア]**
   設定が完了した旨を伝えるガイダンスが流れます。
   ≫前回と同じ転送先へ設定する場合は、14214＋[ペア]で再設定することができます。
2. **ガイダンス確認終了後⇒[電源]**

手動で転送する

電話がかかってきたとき、電話に出られないときなどに手動で転送します（選択転送）。

1. **[1][4][2][5]＋転送先電話番号を入力⇒[ペア]**
   設定が完了した旨を伝えるガイダンスが流れます。
   ≫前回と同じ転送先へ設定する場合は、14215＋[ペア]で再設定することができます。
2. **ガイダンス確認終了後⇒[電源]**

かかってきた電話を転送するには

電話に出られないときに、以下の操作を行うと転送されます。

1 着信中⇒[■]（メニュー）⇒[#]（選択転送）

海外の電話に転送する（注）

KDDI（001）の国際電話サービスをお申し込みになれば、海外の電話へ転送することができます。

例：アメリカの「212-123-△△△△」に転送する場合

1 XXXX⇒[ペア]

転送の種類によって以下の番号をダイヤルしてください。			
無応答転送	1422	フル転送	1424
話中転送	1423	選択転送	1425

2 KDDI国際アクセスコード＋[0][1][0]＋国番号＋市外局番＋転送先電話番号を入力する

ガイダンスに従って以下のようにダイヤルします。

001 – 010 – 1 – 212 – 123-△△△△

001：KDDI国際アクセスコード
1：国番号（アメリカ）
212：市外局番
123-△△△△：転送先電話番号

3 ガイダンス確認終了後⇒[電源]

KDDI国際電話サービスについてのお申し込み・お問い合わせは以下へ
一般電話・au電話から 0120-786-001（通話料無料） 受付時間　毎日　9：00～20：00

（注）KDDI以外の国際電話サービスでも転送がご利用いただけますが、一部の国際電話通信事業者で転送できない場合があります。また、au国際電話サービス（005345）での転送はご利用いただけません。

着信転送サービスを停止する

着信転送サービスを停止します（転送停止）。

1 [1][4][2][0]⇒[ペア]

設定が解除された旨を伝えるガイダンスが流れます。

2 ガイダンス確認終了後⇒[電源]

着信転送サービスを遠隔操作する

お客様のW44T以外のau電話、他社の携帯電話、PHS、NTT一般電話、海外の電話などから着信転送サービスの転送開始（無応答転送、話中転送、フル転送、選択転送）、転送停止ができます（遠隔操作サービス）。

1 ⓪⑨⓪④④④④XXXXに電話をかける

サービスの使用目的によって以下の番号をダイヤルしてください。			
無応答転送開始	1422	選択転送開始	1425
話中転送開始	1423	転送停止	1420
フル転送開始	1424		

2 自分のW44Tの電話番号を入力⇒暗証番号（4桁）を入力

3 ガイダンスに従って操作する

・遠隔操作を行う場合は、暗証番号が必要になりますので、お忘れにならないようにご注意ください。
・暗証番号を3回連続して間違うと、通話は切断されます。
・遠隔操作には、プッシュトーンを使用します。プッシュトーンが送出できない電話を使って遠隔操作を行うことはできません。

・海外の電話へ転送することもできます。
・緊急電話（110／119／118）、時報／天気予報（117／177）など一般に転送先としてのぞましくないと思われる電話番号には転送できないようになっています。
・着信転送サービスを開始していても、電話をかけることができます。
・無応答転送サービスを開始しているときに電話がかかってくると、着信音が鳴っている間（約20秒間）は電話に出ることができます。このとき無応答転送サービス以外に「簡易留守メモ」やM263「オート着信」が同時に設定されているときは、応答時間が短い方が優先されます。また、着信転送サービスの応答時間（約20秒間）は変更できません。
・着信転送サービスとお留守番サービスは同時に開始できません。着信転送サービスを開始しているときに、お留守番サービスを開始すると着信転送サービスは自動的に停止されます。
・着信転送サービスと番号通知リクエストサービスを同時に開始すると、非通知の着信を受けた場合、番号通知リクエストサービスを優先します。
・M421「ダイヤル発信制限」が設定されている場合は、着信転送サービスの設定を呼び出すことができません。ロックNo.を入力し■（OK）を押して、設定を一時的に解除してください。
・転送の種類を変更するときは、転送を停止してから設定し直してください。
・同時に開始している場合の優先順位は以下の通りです。
　フル転送>話中転送>選択転送>無応答転送
・話中転送と割込通話サービスを同時に設定している場合は、割込通話サービスが優先されます。
・フル転送を設定すると、お客様のW44Tは呼び出されません。

●ご利用料金について

月額使用料		無料
サービス使用料	サービス開始（1422～1425）	無料
	転送停止（1420）	無料
	電話が転送されたとき、相手からW44Tまでの通話料 ※電話をかけてきた相手のご負担となります。	有料
	電話が転送されたとき、W44Tから転送先までの通話料 ※お客様のご負担となります。（注）	有料

（注）海外に電話を転送した場合は、ご契約された国際電話通信事業者からのご請求となります。

割込通話サービス（標準サービス）

通話中に別の方から電話がかかってきたときに、現在通話中の電話を一時的に保留にし、あとからかけてきた方と通話することができます。開始／停止を切り替えることができます。

※ご契約時、割込通話サービスは開始されていますので、すぐにご利用いただけます。ただし、機種変更の場合や修理からの返却時またはau ICカードを差し替えた場合には、ご利用開始前に割込通話サービスをご希望の状態（開始／停止）を設定し直してください。

通話中に電話がかかってきたら

例：Aさんと通話中にBさんが電話をかけてきた場合（割込着信時の操作）



1 Aさんと通話中に割込音が聞こえる

“プップッ…プッ”と聞こえます。

2 [ペア]

Aさんとの通話は保留中になり、Bさんと通話ができます。
[ペア]を押すたびに通話する相手を切り替えることができます。

3 [電源]

すべての通話が終了します。

- 通話中に電話がかかってきた場合、かかってきた相手の電話番号が約15秒間点滅表示され、自動的に消えますが、呼出音は継続します。
- 通話中の相手が電話を切ったときは、保留中の相手との通話に切り替わります。
- 割込通話時の着信は、着信履歴に記憶されます。ただし、発信者番号通知／非通知などの情報がない着信については記憶されない場合があります。

割込通話を受けないようにする

大事な用件などで割り込みされたくない通話相手の場合は、その相手との通話だけ、割り込みを禁止させることができます（割込禁止指定）。

1 [1][4][5][2]＋相手先電話番号を入力⇒[ペア]

- 通話中に別の方から電話があった場合は、話中になります。ただし、お留守番サービスを開始しているときは、お留守番サービスへ転送されます。
- 発信の際に発信者番号の通知をする／しないを設定できます。その場合は、「186」／「184」を先にダイヤルしてください。

186＋1452＋相手先電話番号	発信者番号を通知する
184＋1452＋相手先電話番号	発信者番号を通知しない

※1452＋186＋相手先電話番号では発信できません。184についても同じです。

- 相手先電話番号は発信履歴、着信履歴、ダイヤルメモ、アドレス帳から呼び出すことができますが、「1452」の前に「184」や「186」を付けた場合は、発信履歴、着信履歴、ダイヤルメモ、アドレス帳を呼び出すと特番（1452／184／186）は削除されます。

割込通話サービスを開始／停止する

割込通話サービスの設定（開始／停止）を切り替えることができます。

割込通話サービスを開始する

1 ■ 5 3 8 ⇒ ペア

設定が完了した旨を伝えるガイダンスが流れます。
≫1451をダイヤルして ペア を押しても、割込通話サービスを開始することができます。

2 ガイダンス確認終了後⇒ 電源

割込通話サービスを停止する

1 ■ 5 3 9 ⇒ ペア

設定が解除された旨を伝えるガイダンスが流れます。
≫1450をダイヤルして ペア を押しても、割込通話サービスを停止することができます。

2 ガイダンス確認終了後⇒ 電源

・割込通話サービスと番号通知リクエストサービスを同時に開始していると、非通知着信を受けた場合、番号通知リクエストサービスが優先されます。
・割込通話サービスと迷惑電話撃退サービスを同時に開始していると、迷惑電話撃退サービスが優先されます。
・Packet通信ご利用の際、EZwebご利用の際（特に有料データをダウンロード中など）やEメール送受信中、割込通話を受けたくない場合は、「割込通話サービス」を停止に設定後、ご利用ください。

●割込通話サービス「停止」
・割込通話サービスを「停止」に設定しても、Packet通信やEZweb起動中にしばらくデータのやりとりがない場合には、かかってきた電話を受けることができます。
・最大「2.4Mbpsエリア」でPacket通信されている場合に割込通話サービスが「停止」に設定されていると、一部のサービスで設定通りに動作しなくなる場合があります。割込通話サービスが「開始」に設定されているときは、設定通りに動作します。

●ご利用料金について

月額使用料	無料
通話料	電話をかけた方のご負担（保留中でも通話料はかかります）

三者通話サービス（オプションサービス）

＊別途お申し込みが必要です。
通話中にほかのもう一人に電話をかけて、3人で通話することができます。

例：Aさんと通話中にBさんに電話をかけて3人で話す場合

1 通話中⇒別の方の電話番号をダイヤルする

Aさんと通話中にBさんの電話番号をダイヤルします。
≫ を押してアドレス帳を呼び出したり、 を押して発着信履歴を呼び出すこともできます。

2

通話中のAさんの電話が保留になり、Bさんを呼び出します。
約5秒で電話番号表示は消えますが、Bさんへの呼び出しは継続します。

3 Bさんが電話に出る

Bさんと話すことができます。
Bさんが電話に出ないときは、 を2回押すとAさんとの通話に戻ります。

4

Aさん、Bさんと3人で同時に話すことができます。

5

Bさんとの通話を終了し、Aさんとの通話に戻ります。

三者通話開始後の操作について

操作	結果
を押す	Aさんとの二者通話に戻ります。Bさんとの電話は切れてしまうため、三者通話に戻すには、もう一度電話をかけ直す必要があります。
Bさんが電話を切る	Aさんとの二者通話に戻ります。
Aさんが電話を切る	Bさんとの二者通話になります。
を押す	すべての通話が終了します。

・三者通話ではCメールを送信することはできません。
・三者通話中は、割込通話サービスをご契約されたお客様でも割り込みはできません。
・三者通話の二人目の相手として割込通話サービスをご契約されたau電話を呼び出したとき、相手が割込通話中であれば、割り込みはできません。

●ご利用料金について

三者通話ではAさんとの通話・Bさんとの通話それぞれに通話料がかかります。通話料は、それぞれ電話をかけた方のご負担になります。

月額使用料	有料
通話料	電話をかけた方のご負担（保留中でも通話料はかかります）

発信番号表示サービス（標準サービス）

電話をかけたときにお客様の電話番号を相手の電話機に通知したり、電話がかかってきたときに相手の電話番号をディスプレイに表示させたりすることができます。

発信時の操作について（自分の電話番号の通知）

相手の電話番号の前に「184」または「186」を付けてダイヤルすることによって、通話ごとにお客様の電話番号を通知する／しないを指定することができます。

	操作手順
電話番号を通知する場合	相手先電話番号⇒[ペア]※
	186＋相手先電話番号⇒[ペア]
電話番号を通知しない場合	184＋相手先電話番号⇒[ペア]

※M46「発信者番号通知」を「ON」に設定している場合。

・発信者番号はお客様の大切な情報です。お取扱いについては十分にお気をつけください。
・電話番号を通知しても、相手のネットワークおよび電話機によってはお客様の電話番号が表示されないことがあります。
・三者通話サービスを行う場合でも、電話番号を通知する／しないを指定できます。
・「184」または「186」をダイヤルしたあとに、[サブメニュー]（サブメニュー）を押して、アドレス帳やダイヤルメモを呼び出したり、[•○•]を押して、発信履歴や着信履歴を呼び出して電話をかけることもできます。
・発信番号表示サービスの契約内容が非通知の場合は、M46「発信者番号通知」を「ON」に設定していても相手に電話番号は通知されません。電話番号を通知したい場合は、auショップもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。

着信時の表示について（かけてきた相手の電話番号の表示）

電話がかかってきたときに相手の電話番号がディスプレイに表示されます。相手が電話番号を通知しない設定で電話をかけてきたときや、電話番号が通知できない電話からかけてきた場合は、その理由がディスプレイに表示されます。

au電話の表示内容	非通知理由
非通知設定	相手が発信者番号を通知しない設定で電話をかけた場合
公衆電話	相手が公衆電話から電話をかけた場合
通知不可能	相手が国際電話、一部地域系電話、CATV電話など、発信者番号を通知できない電話から電話をかけた場合

・電話をかけてきた相手の電話番号と名前がアドレス帳に登録してあると、電話がかかってきたときに電話番号と名前が表示されます。
・割込通話サービスも発信者番号が表示されます。

発信者番号通知を設定する

電話をかけたときにお客様の電話番号を相手に通知する／しないを設定します。

1 [■] [たGHI 4] [はMNO 6]

2 「ON」／「OFF」を選び、[■]（決定）

ON	電話番号を通知します。
OFF	電話番号を通知しません。

・M46「発信者番号通知」を「OFF」に設定してもCメール送信時の発信者番号は通知されます。

番号通知リクエストサービス（標準サービス）

電話をかけてきた相手が電話番号を通知していない場合は、相手に電話番号の通知をして電話をかけ直してほしいことをガイダンスでお伝えするサービスです。
※ご契約時、番号通知リクエストサービスは停止されています。

番号通知リクエストサービスを開始する

1 1 4 8 1⇒ペア

設定が完了した旨を伝えるガイダンスが流れます。

2 **ガイダンス確認終了後⇒電源**

・電話をかけてきた相手が、意図的に電話番号を通知してこない場合は、相手に、「こちらはauです。お客様の電話番号を通知しておかけ直しください。」とガイダンスが流れ、相手に通話料がかかります。
・以下の条件からの着信時には、番号通知リクエストサービスは動作しません。この場合は、通常の接続となります。
- 公衆電話、国際電話
- Cメール
- その他、相手の電話網の事情により電話番号を通知できない電話からの発信の場合

番号通知リクエストサービスを停止する

1 1 4 8 0⇒ペア

設定が解除された旨を伝えるガイダンスが流れます。

2 **ガイダンス確認終了後⇒電源**

・お留守番サービス／着信転送サービス／割込通話サービス／三者通話サービスそれぞれと番号通知リクエストサービスを同時に開始すると、番号通知リクエストサービスが優先されます。
・番号通知リクエストサービスと迷惑電話撃退サービスを同時に開始すると、迷惑電話撃退サービスが優先されます。
・サービスの開始／停止には通話料はかかりません。

EZ待ちうた（オプションサービス）

EZweb契約要

＊別途お申し込みが必要です。
EZ待ちうたとは、発信相手への呼出音の代わりに、お気に入りの音楽やメロディを聴かせてあげられるサービスです。指定した発信者や日時・時間帯によって、それぞれ違った音楽を選ぶこともできます。

楽曲を設定する

1 **EZ⇒5「トップメニュー」を押す⇒「EZサービスで探す」を選び、■（OK）⇒「EZ待ちうた」を選び、■（OK）**

2 **楽曲設定画面で待ちうたを設定**

・設定した待ちうたは、待ちうたMyリストに登録されます。
・購入した楽曲は最大20曲まで保存できます。また、設定する曲を入れ替えることができます。
・最大5グループ（1グループあたり10人）まで設定できます。
・相手（発信者）には音楽やボイスが呼出音であることをアナウンスでお知らせします。

楽曲を聴かせる

例：全員に聴かせる場合（以下の操作は、楽曲設定済みの場合の操作です）

1 **[E]⇒[5]「トップメニュー」を押す⇒「EZサービスで探す」を選び、[■]（OK）⇒「EZ待ちうた」を選び、[■]（OK）⇒「EZ待ちうた設定メニュー」を選び、[■]（OK）**

2 **「待ちうた My 設定」を選び、[■]（OK）⇒[1]「みんなに聴かせる」を押す**

3 **画面の指示に従って操作**

・発信者番号が非通知での着信には、「みんなに聴かせる」に設定した楽曲が流れます。
・操作2で「特定の人達に聴かせる」、「決まった日時・曜日に聴かせる」を選ぶこともできます。

待ちうた情報お知らせサービス 090−4444−1460+発信（通話料有料）

待ちうたを聴いた相手が「この曲なに？」と思ったときに、Cメールで楽曲の情報を受け取ることができます。
ここで説明するのは、電話をかけてきた方が利用できる操作です。

1 **待ちうたを聴いてから60分以内に090−4444−1460へ電話**

最後に聴いた待ちうたの「曲名」と「アーティスト名」がCメールで届きます。

・待ちうた情報お知らせサービスをご利用できるのはau電話のみです。
ただし、Cメール非対応のau電話をご利用の場合は、待ちうた情報お知らせサービスをご利用になれません。
・Cメールで届くのは、直前に聴いた1曲のみです。
・待ちうたを聴いてから60分以上経つと、待ちうた情報お知らせサービスのCメールは届きません（090−4444−1460への通話料が発生します）。

・EZ待ちうたを解約すると、楽曲の利用契約も同時に解約されます。なお、解約済みとなった楽曲の利用情報は、EZ有料情報サービスの「継続利用確認」では最大で解約した翌々日まで、EZ待ちうた設定メニューのMyリストおよびMy設定では最大で解約した翌日まで表示される場合があります。
・権利上の理由その他KDDI（株）および沖縄セルラー電話（株）の都合により、お客様に通知することなく楽曲の提供（Myリストに設定済みの楽曲を含む）を終了させていただく場合があります。
・改番、譲渡、一時休止、または一部のEZwebコース変更を伴う機種変更において、楽曲の利用契約は解約扱いとなります。なお、各手続き後、同月内で同一楽曲と再度利用契約を結んだ場合は月額料金が改めて発生します。
・混雑した場合などでは、電波状態により待ちうたの音質が変化する場合があります。
・EZ待ちうたをご利用いただくには、EZ待ちうたに加え、EZwebのお申し込みが必要です。
・楽曲の設定や、EZ待ちうた設定メニューでの各種設定などには、パケット通信料が発生します。また、楽曲を試聴する場合には、通話料が発生します。これらの料金はお客様のご負担になりますので、ご留意ください。

●ご利用料金について

月額使用料	有料

迷惑電話撃退サービス（オプションサービス）

＊別途お申し込みが必要です。
迷惑電話やいたずら電話がかかってきて通話したあとに「1442」をダイヤルすると、次回からその発信者からの電話を「受信拒否ガイダンス」に接続するサービスです。

最後に着信した電話番号を受信拒否リストへ登録する

1 **迷惑電話などの着信後**

2 1 4 4 2 ⇒ [ペア]

設定が完了した旨を伝えるガイダンスが流れます。

3 **ガイダンス確認終了後⇒[電源]**

・受信拒否リストへ登録できる電話番号は10件までです。10件を超えて登録すると一番古い電話番号を削除して、新しい電話番号を登録します。
・電話番号の通知のない着信についても、受信拒否リストに登録できます。
・以下の条件からの着信時には、受信拒否リストへは登録できません。
 - 警察・消防・海上保安本部
 - 公衆電話、国際電話
 - Cメール
・受信拒否リストに登録した相手には、「こちらはauです。おかけになった電話番号への通話は、お客様のご希望によりおつなぎできません。」という受信拒否ガイダンスが流れ、相手に通話料がかかります。
・受信拒否リストに登録した相手が、電話番号を非通知で発信した場合も受信拒否ガイダンスが流れます。
・受信拒否リストに登録した相手でも以下の条件の場合は、迷惑電話撃退サービスは動作せず、通常の接続となります。
 - Cメール
 - 国際ローミング中のau電話からの着信

最後に登録した電話番号を受信拒否リストから削除する

1 1 4 4 8 ⇒ [ペア]

最後に登録した電話番号を削除した旨を伝えるガイダンスが流れます。

2 **ガイダンス確認終了後⇒[電源]**

・受信拒否リストに複数の電話番号を登録している場合は、新しい登録から順に1件ずつ削除されます。

受信拒否リストに登録されている電話番号をすべて削除する

1 1 4 4 9 ⇒ [ペア]

登録した電話番号をすべて削除した旨を伝えるガイダンスが流れます。

2 **ガイダンス確認終了後⇒[電源]**

・お留守番サービス／着信転送サービス／割込通話サービス／三者通話サービス／番号通知リクエストサービス、それぞれと迷惑電話撃退サービスを同時に開始すると、迷惑電話撃退サービスが優先されます。

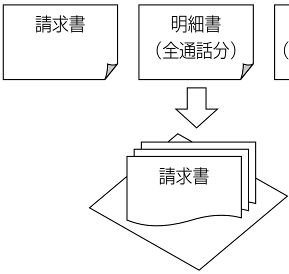
●ご利用料金について

月額使用料		有料
サービス使用料	受信拒否リスト登録　「1442」	無料
	最後の登録を削除　「1448」	無料
	すべての登録を削除　「1449」	無料

通話明細分計サービス（オプションサービス）

＊別途お申し込みが必要です。
分計したい通話について相手先電話番号の前に「131」を付けてダイヤルすると、通常の通話明細書に加えて、分計ダイヤルした通話分について分計明細書を発行するサービスです（それぞれの通話明細書には、「通話先・通話時間・通話料金」が記載されます）。

請求書発行イメージ



分計ダイヤルする

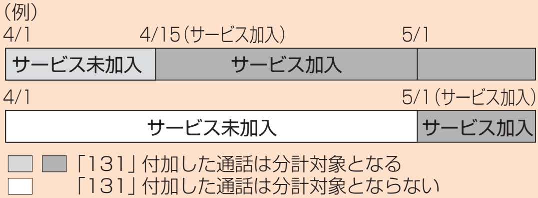
以下のようにダイヤルすることにより、分計したい通話ごとにお客様の電話番号を通知する／しないを指定することができます。

	操作手順
電話番号を通知して分計する場合	131＋相手先電話番号⇒ ※
	186＋131＋相手先電話番号⇒
電話番号を通知しないで分計する場合	184＋131＋相手先電話番号⇒

※M46「発信者番号通知」を「ON」に設定している場合。

・分計したい通話ごとに、相手先電話番号の前に「131」を付けてダイヤルする必要※があります。
　※簡単な発信方法については、P.54をご参照ください。
・フリーダイヤル、110、118、119、Cメールなどの一部の番号では「131」を付けても分計発信できません。分計対象外の番号へ「131」を付けてダイヤルした場合は、ご利用できない旨のガイダンスが流れます。
・月の途中でサービスに加入されても、加入日以前から「131」を付けてダイヤルされていた場合には、月初までさかのぼって分計対象として明細書へ記載いたします。

（例）



データ通信サービス（標準サービス）

PacketWIN

PacketWINとはPacket通信方式を採用したCDMA 1X WINのデータ通信サービス（Packet通信サービス）です。Packet通信によるインターネット接続やLAN接続を行うことができます。W44Tは「au.NET（エーユードットネット）」等のPacketWIN対応プロバイダ（別途、プロバイダとの契約が必要となります）のご利用によりパソコンなどを手軽にインターネットに接続し、Packet通信を行うことができます。

パケット通信ご利用上の注意
画像を含むホームページの閲覧、ムービーデータ等のダウンロードなど、データ量の多い通信を行うとパケット通信料が高額となりますのでご注意ください。
また、ワーム型のコンピューターウイルスなどの影響により、常時携帯電話とパソコンを接続した環境にてデータ通信をご利用の場合、お客様が意図しない通信が継続的に発生するおそれがあります。ご利用にあたりましては、ウイルス予防・対処策を講じていただくと共に、ご利用方法につきましてもご配慮いただきますようお願い申し上げます。

ご利用パケット通信料のご確認方法について
料金照会（今月「前日または前々日まで」の割引適用前の概算パケット通信料）をご照会いただけます。
パソコンから　：http://my.kddi.com/　（MyKDDI）
　※初回ご利用の際はお申込みが必要です。
au電話から　：［EZ］⇒［5］「トップメニュー」⇒「料金・申込・インフォ」

W44Tではパソコンと接続機器を使って、最大通信速度2.4Mbps対応エリアでは、受信2.4Mbps／送信144kbpsのPacket通信がご利用いただけます。
ただし、対応エリア以外での最大通信速度は、受信144kbps／送信64kbpsとなります。
※通信速度については、最新のau総合カタログ／auホームページをご参照ください。

- auパケットデータ通信サービスでは、ダイヤルアップ接続におけるログインIDのドメイン部分（@以降）を大文字で入力すると接続できません。小文字で入力して接続してください。
- 別途ご契約により、PacketWIN対応プロバイダによる接続もできます。
  対応プロバイダについてはauホームページをご覧ください。また、設定方法は通信ソフトによって異なりますので、各対応プロバイダの設定手順書をご覧ください。
- パソコンなどからの接続のしかた、Packet通信のしかたは、USBケーブルWIN（別売）などの接続機器およびパソコンなどでご利用になる通信ソフトの「取扱説明書」をご覧ください。
- W44Tは電波を使用しているため、電波の弱い地域などでは、Packet通信できない場合があります。
- 電波状態が悪いときなどは、通信速度が最大2.4Mbpsから最大144kbpsに落ちたり、通信できない場合があります。
- 実効速度（スループット）は、接続する機器の種類やお使いになる環境（天候、電波状態やネットワークの混雑状況）によりM551「通信環境確認」で表示された通信速度にならない場合があります。
- ご利用にはUSBケーブル（試供品）やUSBケーブルWIN（別売）などの接続機器が必要です。
- Packet通信をしながら充電するときは、卓上ホルダを使用してください。
- M427「データ発信制限」を「ON」に設定しているときは、Packet通信できません。
- 音声通話を行っているときに、電話を切らずにそのままPacket通信を開始することはできません。
- Packet通信はW44Tを待受画面にして行ってください。
- Packet通信のときに他機能が重なった場合

アラーム／スケジュール	Packet送受信しているときは、アラームは鳴りません。 Packet通信モードを抜けてから、アラームが鳴ります。
オートパワーオフ	Packet通信モードを抜けたときに、電源が切れます。
Eメール／Cメール	アイコンなどでE／Cメールを受信したことをお知らせします。 ただし、実際に内容を見るときは、Packet通信モードを抜けてから可能です。

●PacketWINのご利用料金について

月額使用料	無料
通信料	有料

●au.NETのご利用料金について

月額使用料	有料（ご利用月のみ発生）
通信料	有料

※通信料については、最新のau総合カタログ／auホームページをご参照ください。

通信環境を確認する

1 [■] [5] [5] [1]

以下のメッセージが表示されます。

通信環境	メッセージ
CDMA 1X WINサービスエリア内	最大2.4MbpsでPacket通信可能です
CDMA 1X WINサービスエリア外	最大144kbpsでPacket通信可能です
電波圏外（サービスエリア外か電波極弱）	電波状態の良いところでリトライしてください

・電波OFFモードを「ON」に設定している場合、通信環境確認は行えません。

PacketWINを利用する

PacketWINをご利用になる前に、USBドライバの設定とパソコン側でのダイヤルアップネットワーク（TCP/IP）の設定が必要です。
USBドライバについては付属のインストールマニュアルをご覧ください。
また、最新のドライバおよびインストールマニュアルについては、下記のホームページをご覧ください。
auのホームページ
http://www.au.kddi.com/usbwin
東芝のホームページ
http://www.toshiba.co.jp/product/etsg/cmt/

1 接続機器（USBケーブル（試供品※）など）をパソコンなどに接続する

※別売のUSBケーブルWIN（0201HVA）もご利用になれます。
≫USBモード選択画面が表示されたときは、「PacketWINモデムモード」を選び、[■]（選択）を押します。

2 接続機器のモデムを設定する

3 ダイヤルアップネットワーク(TCP／IP)を設定する

PacketWIN対応プロバイダの設定手順に従って、設定を行ってください。

4 パソコンなどから、PacketWINを利用する

Windows®XPでau.NETご利用の場合は、P.356をご参照ください。

●au.NETご利用の場合の設定

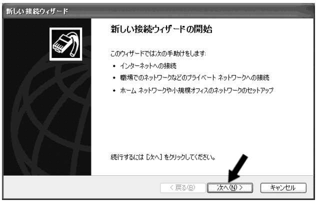
ユーザー名	「au@au-win.ne.jp」：全ユーザー共通
パスワード	「au」：全ユーザー共通
電話番号	＊99＊＊24#
DNSアドレス	・プライマリDNS：210.196.3.183 ・セカンダリDNS：210.141.112.163

※ユーザー名、パスワードは半角小文字で入力してください。
※Packet通信サービスをご利用になる場合、「ダイヤルアップネットワーク（TCP/IP)」の『電話番号』項目欄には「＊99＊＊24#」と設定してください。

1 Windows®の「スタート」から「コントロールパネル」→「ネットワークとインターネット接続」→「ネットワーク接続」を開き、ネットワークタスク中の「新しい接続を作成する」をクリックする



2 「次へ」をクリックする



3 「インターネットに接続する」をチェックし、「次へ」をクリックする

4 「接続を手動でセットアップする」をチェックし、「次へ」をクリックする

5 「ダイヤルアップモデムを使用して接続する」をチェックし、「次へ」をクリックする

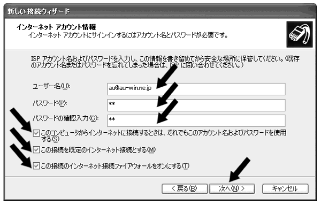
6 使用するモデムを選び、「次へ」をクリックする



7 「ISP名」に任意の名前（例：au.NET）を入力し、「次へ」をクリックする

8 「電話番号」に「＊99＊＊24＃」を入力し、「次へ」をクリックする

9 「ユーザー名」に「au@au-win.ne.jp」、「パスワード」・「パスワードの確認入力」に「au」と入力し、「次へ」をクリックする。なお、「パスワードの確認入力」の下にあるチェックボックスはお客様がお使いになる環境に合わせて選んでください

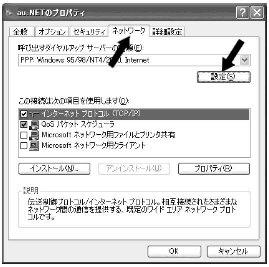


10 「完了」をクリックする

11 Windows®の「スタート」から「コントロールパネル」→「ネットワークとインターネット接続」→「ネットワーク接続」を開き、任意の名前（例：au.NET）のアイコンを選び、右クリックしてプロパティを開く



12 プロパティ画面の「ネットワーク」タブを選び、「設定」をクリックする



13 「PPP設定」ですべてのチェックを外して「OK」をクリックする

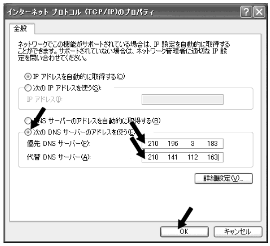


14 プロパティ画面で「インターネットプロトコル（TCP/IP）」にチェックして、「プロパティ」をクリックする



15 「次のDNSサーバーのアドレスを使う」をチェックし、「優先DNSサーバー」・「代替DNSサーバー」に以下のような値を入力して「OK」をクリックする

優先DNSサーバー	210.196.3.183
代替DNSサーバー	210.141.112.163



16 プロパティ画面で「OK」をクリックする

17 Windows®の「スタート」から「コントロールパネル」→「ネットワークとインターネット接続」→「ネットワーク接続」を開き、任意の名前（例：au.NET）のアイコンをダブルクリックする



18 「ダイヤル」をクリックする

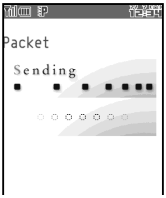


auのネットワークサービス

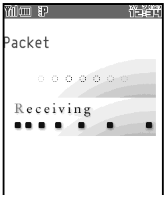
●Packet通信中の表示

Packet通信が可能になると、「P」が表示され、データ通信で送信／受信があると、以下のように表示されます。

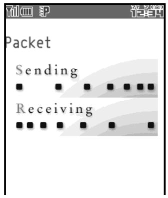
・送信中



・受信中



・送受信中

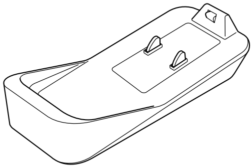


・W44Tは、ASYNC／FAX通信は非対応です。
・Packet通信中に、アプリ（確認）を押すと現在の通信環境を確認できます。
　CDMA 1X WINサービスエリア内では「Packet通信中（最大2.4Mbps)」、CDMA 1X WINサービスエリア外では「Packet通信中（最大144kbps)」と表示されます。

付録

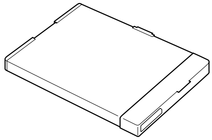
周辺機器のご紹介

■卓上ホルダ
[44TSPUA]



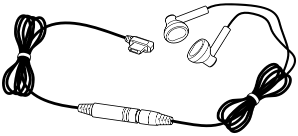
入力：DC5V 0.6A
出力：DC5V 0.6A

■電池パック
[41TSUAA]

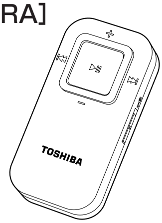


定格 3.6V 880mAh

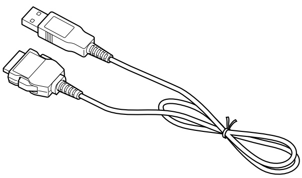
■東芝平型ステレオイヤホン03
[03TSQPA]



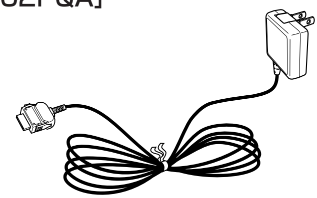
■ Bluetooth™ レシーバー01
[01TSQRA]



■ USBケーブル（試供品）



■共通ACアダプタ01（別売）
[0202PQA]



■USBケーブルWIN（別売）
[0201HVA]

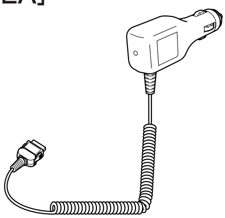
■平型スイッチ付イヤホンマイク（別売）

■平型ステレオイヤホンマイク（別売）

■miniSD™カード（市販）

■miniSD™カードアダプタ（市販）

■共通DCアダプタ01（別売）
[0201PEA]



・W44Tは、ASYNC／FAX通信は非対応です。

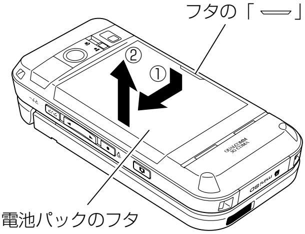
電池パックについて

取り外しかた

1 電源キーを1秒以上長く押して電源を切る

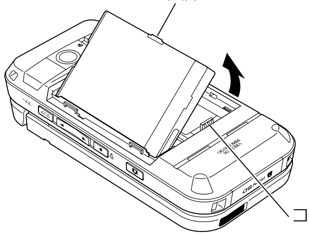
2 電池パックのフタを取り外す

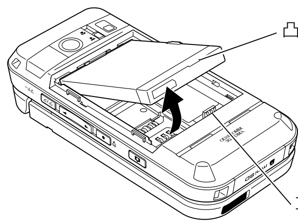
フタの「━━」部分を押しながらスライドさせ、上へ持ち上げます。



3 電池パックを取り外す

凸部を目印に指を当てて、持ち上げます。凸部は2箇所あります。どちらを持ち上げても取り外すことができます。



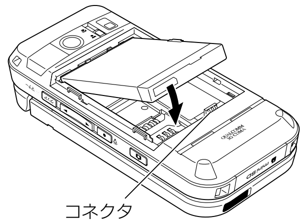


・電池パックを取り外す際は、凸部の位置に指を当てて持ち上げてください。凸部以外の方向から持ち上げると、コネクタを破損することがあります。

取り付けかた

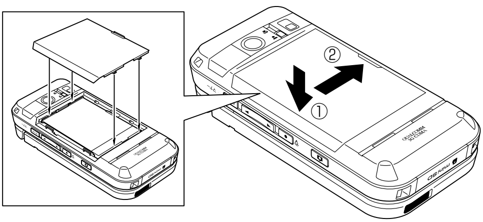
1 電池パックを取り付ける

W44T本体の右下のコネクタに電池パックのコネクタを合わせて差し込みます。



2 電池パックのフタを取り付ける

W44T本体とフタを図の位置に合わせてからスライドさせます。



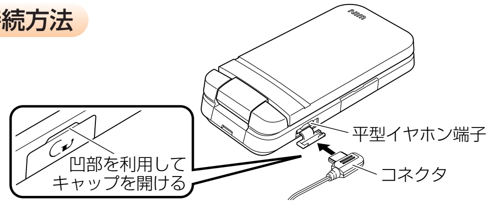
使用上のお願い

●電池パックはお買い上げ時には十分に充電されていません。充電してからご使用ください。
●高温・低温下での使用では、電池パックの性能を十分発揮できません。できるだけ常温の範囲でご使用ください。また、車の中や炎天下などの高温環境や低温環境では、電池パックの容量が低下し、使用できる時間が短くなります。また、寿命も短くなりますので放置しないでください。
●電池パックには寿命があります。充電・放電を繰り返す内に使用できる時間は徐々に短くなり、極端に使用時間が短くなってきたら交換時期です。新しい電池パックをお買い求めください。なお、電池パックの寿命は使用状態などによっても異なります。
●環境保護と資源の有効利用をはかるため、寿命となった電池パックの回収にご協力ください。auショップなどに使用済み電池パック回収箱を設置しております。
●使用しない場合は、温度が上がらない乾燥した場所に保管してください。
●長時間放置しますと自己放電をしていることがありますので、ご使用になる前に電池残量をご確認ください。

・電池パック単体では充電できません。W44Tに取り付けた状態で充電してください。

付属品の取扱いについて

平型イヤホンの接続方法



・W44Tの平型イヤホン端子に東芝平型ステレオイヤホン03のコネクタを接続するときは、平型イヤホン端子に対して東芝平型ステレオイヤホン03のコネクタが平行になるように抜き差ししてください。

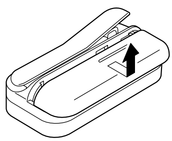
Bluetooth™レシーバー01の乾電池の取り付け／交換

Bluetooth™レシーバー01を使用するには、単4形乾電池を1本セットする必要があります。取り付け・取り外しは次のように行ってください。

〈乾電池の取り付けかた〉

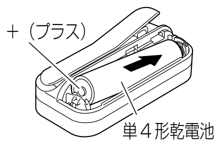
1 背面にある電池のフタを取り外す

フタの「═══」部分を押しながら矢印の方向へスライドさせ、上へ持ち上げます。



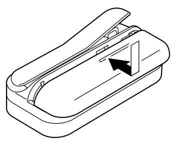
2 乾電池を取り付ける

図のように、＋（プラス）の方向を合わせて、乾電池をセットします。
※使用できる乾電池は、単4形乾電池です。また、充電式の単4形ニッケル水素電池もご使用になれます。ニッケル水素電池をご使用になる場合は、必ず付属の取扱説明書をご覧になって、正しくご使用ください。
単4形以外の乾電池は使用しないでください。



3 電池のフタを取り付ける

フタの位置を合わせてから矢印の方向へスライドさせます。

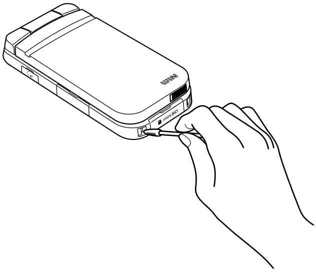


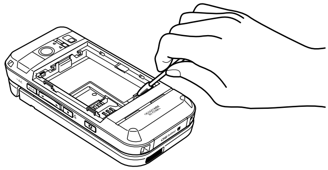
〈乾電池の交換〉

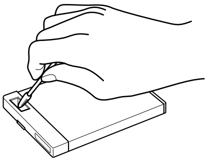
同梱されている乾電池が消耗した場合は、市販の乾電池と交換してください。乾電池を交換する場合は、次のように乾電池を取り外してから、新しい乾電池を取り付けてください。
①通信中であれば、通信を中止し、電源を切る。
②本製品の背面にある電池のフタを取り外す。
③乾電池を取り外す。

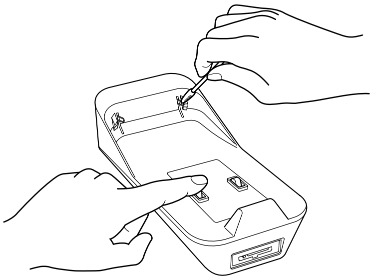
お手入れに関すること

●電源端子、充電端子をときどき乾いた綿棒などで掃除してください。
汚れていると接触不良の原因となり、充電できなくなることがあります。また、このとき強い力を加えて電源端子を変形させないでください。









●汚れた場合は柔らかい布でから拭きしてください。ベンジン・シンナー・アルコール・洗剤などを用いると外装や文字が変質するおそれがありますので使用しないでください。

故障とお考えになる前に

こんなときは	ここをご確認ください	参照ページ
電源 を押しても電源が入らない	●充電端子が汚れていませんか？ ●電池パックは充電されていますか？ ●電源 を1秒以上長く押していますか？ ●電池パックが正しく取り付けられていますか？	上記 P.40 P.43 P.361
電源が勝手に切れてしまう	●電池切れになっていませんか？ ●オートパワーオフが設定されていませんか？	P.45 P.311
画面の表示が消える	●電池の消耗を節約するために、自動的にディスプレイ表示がオフになります。（節電画面）	P.285
「圏外」（圏外アイコン）が表示される	●サービスエリア外か、電波の弱いところにいませんか？ ●内蔵アンテナ付近を指や金属物などで触れたり手で覆ったりしていませんか？	P.29 P.26
電話がかけられない	●電源が入っていますか？ ●「圏外」（圏外アイコン）が表示されていませんか？ ●au ICカードが挿入されていますか？ ●市外局番からダイヤルしていますか？ ●電話番号入力後、ペア を押していますか？ ●オートロックがかかっていませんか？ ●ダイヤル入力での発信が制限されていませんか？（ダイヤル発信制限を解除してください） ●アドレス帳の発信が制限されていませんか？（アドレス帳制限を解除してください） ●電波OFFモードが設定されていませんか？	P.43 P.45 P.48 P.54 P.54 P.288 P.290 P.290 P.313
相手の声が聞こえない	●受話音量の調節が「レベル1」になっていませんか？	P.58

こんなときは	ここをご確認ください	参照ページ
電話をかけたときにレシーバから「プーッ、プーッ、プーッ…」と音がしてつながらない	●サービスエリア外か、電波の弱いところにいませんか？ ●無線回線が非常に混雑しているか、相手が通話中です。電話を切って、再度おかけ直しください。 ●市外局番からダイヤルしていますか？	P.29 P.54、55 P.54
電話がかかってこない	●電源が入っていますか？ ●「圏外」（圏外アイコン）が表示されていませんか？ ●au ICカードが挿入されていますか？ ●着信拒否が設定されていませんか？ ●電波OFFモードが設定されていませんか？ ●着信転送サービスが設定されていませんか？	P.43 P.45 P.48 P.282 P.313 P.343
電話が勝手に応答する	●簡易留守メモが設定されていませんか？ ●オート着信が設定されていませんか？	P.61 P.64
ライトニングラインは点滅するが着信音が鳴らない	●マナーモードが設定されていませんか？ ●待受画面に「 」（サイレントアイコン）が表示されていませんか？着信音の音量を変えてください。	P.59 P.280
「充電してください」の表示と警告音が鳴る	●電池残量がほとんどありません。電池パックを充電するか、充電された電池パックと交換してください。	P.40、361
電池パックを利用できる時間が短い	●「圏外」（圏外アイコン）が表示される場所で待ち受けすることが多くありませんか？（利用時間は短くなります） ●通常の使用で利用時間が短い場合は、電池パックの寿命です。交換してください。	P.45 P.361
充電できない	●電源端子や充電端子が汚れていませんか？ ●共通ACアダプタ01（別売）をコンセントに差し込んでいますか？ ●卓上ホルダに正しく取り付けていますか？ ●電池パックが正しく取り付けられていますか？	P.11、363 P.41、42 P.41 P.361
キーの操作ができない	●ロックをかけていませんか？ ●サイドキー操作が無効になっていませんか？	P.288 P.301
カメラ機能を起動しても画面に被写体が表示されない	●カメラ（レンズ）を指などで覆っていませんか？	P.128
「このカードではご利用できません（XXXX）」と表示される※	●お客様のau ICカード以外のカードが挿入されています。お客様のau ICカードを挿入し、電源を入れ直してください。	P.48
「カードが異なるためご利用できません（XXXX）」と表示される※	●お客様のau ICカード以外のカードが挿入されています。お客様のau ICカードを挿入し、電源を入れ直してください。	P.48
「カードを挿入してください」と表示される	●お客様のau ICカードが挿入されていません。お客様のau ICカードを挿入し、電源を入れ直してください。	P.48
パソコンと接続してもW44Tが認識されない	●付属のCD-ROMからUSBドライバをインストールしていますか？	－

※XXXXには4桁の数字（エラーコード）が表示されます。

Bluetooth™レシーバー01に関して

こんなときは	ここをご確認ください	参照ページ
電源が入らない	●電源が入らないときは▷IIを少し長めに押してください。 ●乾電池が正しく取り付けられていますか？ ●ロックがかかっていませんか？	P.324 P.362 P.325
音がイヤホンから聞こえない	●Bluetooth™レシーバー01の認証は正しくされていますか？ ●音量の調節が「オフ」になっていませんか？ ●Bluetooth™レシーバー01にステレオイヤホンが正しく接続されていますか？	P.324
Bluetooth™レシーバー01の電源が勝手に切れてしまう	●停止状態（再生開始前）もしくはポーズ状態が約10分続くと、自動的に電源が切れます。 ●電池残量がほとんどありません。新しい乾電池と交換してください。	－ P.362
au電話との認証ができない	●認証操作は約1分以内に行ってください。	P.324

さらに詳しい情報をお知りになりたい場合は、下記のホームページでご案内しております。
・W44Tからは→[メニューキー]（1秒以上長押し）（Toshiba User Club Site）
・パソコンからは→http://www.toshiba.co.jp/product/etsg/cmt/faq/top_au.htm

アフターサービスについて

修理を依頼されるときは

修理についてはauショップもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。

保証期間中	保証書に記載されている当社無償修理規定に基づき修理いたします。
保証期間外	修理により使用できる場合は､お客様のご要望により、有償修理いたします。

※メモリの内容などは、修理する際に消えてしまうことがありますので、控えておいてください。なお、メモリの内容などが変化・消失した場合の損害および逸失利益につきましては、当社では一切責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
※修理の際、当社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。

補修用性能部品について

当社はこのW44T本体およびその周辺機器の補修用性能部品を、製造終了後最低6年間保有しております。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

保証書について

保証書はお買い上げの販売店で「販売店名、お買い上げ日」などの記入をご確認のうえ、内容をよくお読みいただき、大切に保管してください。

アフターサービスについて

アフターサービスについてご不明な点がございましたら、下記のauお客様センターへお問い合わせください。

auお客様センター（故障案内）
一般電話からは　0077-7-113（通話料無料）
au電話からは　局番なしの113番（通話料無料）
EZwebからは　5 5 7 5 6
または →5「トップメニュー」→「料金・申込・インフォ」→「お問い合わせ」
※メニュー構成については予告なく変更されることがあります。

auあんしんサービスについて

盗難、紛失などで、ご利用のau電話が使用できなくなったとき、通常の機種変更価格よりお求めやすい価格で新しいau電話をご提供させていただくサービスです。

補償対象	盗難・紛失など
補償期間	お買い上げ後1年間（補償は1回限りとなります。）
補償内容	同一機種／同一色のau電話（携帯電話本体および電池パック） ※在庫状況によっては、同一機種をご提供できない場合もあります。

※盗難・紛失されたau電話が後日発見された場合でも、お客様ご負担金の返金はございません。
※以前、利用されていたau電話を持ち込みで新規加入、機種変更をした場合は、「auあんしんサービス」が受けられません。
※補償によりご提供したau電話は「auあんしんサービス」は受けられません。
※お客様の分解による事故、故意による事故は、補償の対象とはなりません。
※充電機器類は補償対象に含まれません。
※契約者ご本人以外のお客様が事故にあった場合でも、お客様ご負担金は契約者ご本人の負担になります。
※「auあんしんサービス」にて変更されたau電話のご利用期間は0からとなります（au電話ご加入年数は継続されます）。
※auショップ、PiPitでのサービスとなります。
※販売台数が限定されるau電話は対象外となります。

auあんしんサービスお問い合わせ先
一般電話からは　0077-7-111（通話料無料）
au電話からは　局番なしの157番（通話料無料）

au ICカードについて

・au ICカードは、auからお客様への貸与品になります。紛失・破損の場合は、有償交換となりますのでご注意ください。解約等を行って不要になったau ICカードは、auショップもしくはPiPitまでお持ちください。
・故障と思われる場合、盗難や紛失・破損した場合は、auショップもしくはPiPitまでお問い合わせください。

M機能一覧

プロフィール

機能No.／機能名	参照ページ
M0　プロフィール	P.58

時間／料金／申込

機能No.／機能名	参照ページ
M11　料金照会	P.63
M12　時間／料金目安	
M13　通話料金表示	

機能No.／機能名	参照ページ
M14　通話料金レート	P.63
M15　PCサイトビューアー通信量	
M16　各種申込	

音／バイブ／LED

機能No.／機能名		参照ページ
M21 通常着信	M211　音量	P.280
	M212　メロディ	
	M213　バイブレータ	
	M214　画像	
	M215　LED	
M22 Eメール受信	M221　音量	
	M222　メロディ	
	M223　バイブレータ	
	M224　画像	
	M225　LED	
	M226　鳴動時間	
M23 お知らせ受信	M231　音量	
	M232　メロディ	
	M233　バイブレータ	
	M234　LED	
	M235　鳴動時間	

機能No.／機能名		参照ページ
M24 Cメール受信	M241　音量	P.280
	M242　メロディ	
	M243　バイブレータ	
	M244　画像	
	M245　LED	
	M246　鳴動時間	
M25　キー操作音		P.284
M26 イヤホン設定	M261　イヤホン種類	P.64
	M262　音出力先	
	M263　オート着信	
M27 効果音	M271　効果音量	P.284
	M272　効果音設定	
M28　通話中LED設定		P.284
M29　カチャブル		P.283
M20　アクセスサイン		P.283
M2＊　E／Cメール送信バイブ		P.284

画面表示

機能No.／機能名		参照ページ
M31 メイン ディスプレイ	M311　待受画面	P.286
	M312　スクリーンセーバ	P.285
	M313　通信中画面	
	M314　節電画面	
	M315　配色パターン	
	M316　オープンフォト	
	M317　時計日付設定	
	M318　ディスプレイ表示設定	
	M319　メール受信表示設定	
M32 照明設定	M321　通常照明	P.286
	M322　メール／EZ照明	
	M323　キー照明設定	
	M324　バックライト輝度調整	

機能No.／機能名		参照ページ
M33 文字サイズ	M331　通常文字	P.287
	M332　Eメール文字	
	M333　Cメール文字	
	M334　EZweb文字	
	M335　文字入力	
M34　文字フォント		P.287

プライバシー

機能No.／機能名		参照ページ
M41 セキュリティロック	M411 オートロック	P.288
	M412 遠隔オートロック	
	M413 開閉ロック	
	M414 ロックNo.変更	
M42 アクセス制限	M421 ダイヤル発信制限	P.290
	M422 アドレス帳制限	
	M423 メール制限	
	M424 EZweb制限	
	M425 EZアプリ制限	
	M426 PCサイトビューアー制限	
	M427 データ発信制限	
	M428 ハロー制限	
	M429 シークレット	
M43 着信拒否設定		P.282
M44 ハロー着信制限		P.123

機能No.／機能名		参照ページ
M45 リセット	M451 機能リセット	P.292
	M452 メモリリセット	
	M453 EZアプリリセット	
	M454 学習機能リセット	
	M455 オールリセット	
M46 発信者番号通知		P.349
M47 PINコード設定	M471 PINコード変更	P.291
	M472 入力要否設定	
M48 証明書設定	M481 au証明書取得	P.291
	M482 証明書表示	
	M483 送出確認設定	
	M484 ルート認証局	
M49 非通知着信設定	M491 非通知	P.283
	M492 公衆電話	
	M493 通知不可能	

ユーザー補助

機能No.／機能名		参照ページ
M51 文字入力	M511 単語登録	P.78
	M512 定型文／顔文字	P.77
	M513 入力方式	
	M514 ショートカットキー設定	
	M515 お好みパレット	P.78
	M516 入力予測設定	P.77
	M517 ダウンロード辞書	
	M518 半角英数設定	
M52 電波OFFモード		P.313
M53 ネットワーク	M531 留守伝言再生	P.339
	M532 留守番開始1	P.337
	M533 留守番開始2	P.337
	M534 留守番停止	P.337
	M535 応答内容変更	P.340
	M536 英語ガイダンス	P.342
	M537 日本語ガイダンス	P.342
	M538 割込通話開始	P.347
	M539 割込通話停止	P.347

機能No.／機能名		参照ページ
M54 市外局番メモリ		P.59
M55 データ通信	M551 通信環境確認	P.355
	M552 データ転送	P.311
	M553 USB設定	P.292
M56 ケータイアップデート	M561 アップデート開始	P.314
	M562 自動設定	P.315
	M563 予約時刻	P.314

時刻／アラーム

機能No.／機能名	参照ページ
M61 自動時刻補正	P.301
M62 アラーム	P.302

機能No.／機能名	参照ページ
M63 オートパワーオン	P.311
M64 オートパワーオフ	

ガイド機能

機能No.／機能名	参照ページ
M# ガイド機能	P.301

リセットされる項目

M451「機能リセット」、M452「メモリリセット」、M455「オールリセット」の操作を行うと各設定が以下の初期値に戻ります。

■M機能

○：初期値に戻る　△：設定によっては初期値に戻る　－：初期値に戻らない

機能No.／機能名			初期値	リセット種別		
				機能リセット	メモリリセット	オールリセット
M12 時間／料金目安			前回時間／料金：0秒／0円 累積時間／料金：0秒／0円	－	○	○
M13 通話料金表示			OFF	－	○	○
M14 通話料金レート			1.0倍	○	－	○
M15 PCサイトビューアー通信量			0Kバイト	－	○	○
M21 通常着信	M211 音量		レベル3	○	－	○
	M212 メロディ		固定パターン（パターン1）	○	△※1	○
	M213 バイブレータ	ON／OFF設定	OFF	○	－	○
		振動パターン	パターン1	○	－	○
	M214 画像		固定データ	○	△※1	○
	M215 LED	ON／OFF設定	ON（パターン）	○	－	○
		色設定	カラー1	○	－	○
		パターン	パターン1	○	－	○
M22 Eメール受信	M221 音量		レベル3	○	－	○
	M222 メロディ		固定パターン（チャイム1）	○	△※1	○
	M223 バイブレータ	ON／OFF設定	OFF	○	－	○
		振動パターン	パターン2	○	－	○
	M224 画像		固定データ	○	△※1	○
	M225 LED	ON／OFF設定	ON（パターン）	○	－	○
		色設定	カラー3	○	－	○
		パターン	パターン1	○	－	○
	M226 鳴動時間		時間指定再生（5秒）	○	－	○
M23 お知らせ受信	M231 音量		レベル3	○	－	○
	M232 メロディ		固定パターン（チャイム1）	○	△※1	○
	M233 バイブレータ	ON／OFF設定	OFF	○	－	○
		振動パターン	パターン2	○	－	○
	M234 LED	ON／OFF設定	ON（パターン）	○	－	○
		色設定	カラー6	○	－	○
		パターン	パターン1	○	－	○
	M235 鳴動時間		時間指定再生（5秒）	○	－	○
M24 Cメール受信	M241 音量		レベル3	○	－	○
	M242 メロディ		固定パターン（チャイム2）	○	△※1	○
	M243 バイブレータ	ON／OFF設定	OFF	○	－	○
		振動パターン	パターン3	○	－	○
	M244 画像		固定データ	○	△※1	○
	M245 LED	ON／OFF設定	ON（パターン）	○	－	○
		色設定	カラー2	○	－	○
		パターン	パターン1	○	－	○
	M246 鳴動時間		時間指定再生（5秒）	○	－	○
M25 キー操作音			OFF	○	－	○

■M機能

機能No./機能名			初期値	リセット種別		
				機能リセット	メモリリセット	オールリセット
M26 イヤホン設定	M261 イヤホン種類		マイクなし	○	−	○
	M262 音出力先		イヤホン+スピーカ	○	−	○
	M263 オート着信		OFF(5秒)	○	−	○
M27 効果音	M271 効果音量		レベル3	○	−	○
	M272 効果音設定	オープン音	ON(電子音1)	○	−	○
		クローズ音	ON(電子音2)	○	−	○
		充電開始音	ON(電子音3)	○	−	○
		充電完了音	ON(電子音4)	○	−	○
		ウェイクアップ音	ON(電子音5)	○	−	○
		パワーオフ音	ON(電子音6)	○	−	○
		OK音	OFF	○	−	○
		NG音	OFF	○	−	○
M28 通話中LED設定			ON(30秒)	○	−	○
M29 カチャブル			ON	○	−	○
M20 アクセスサイン			ON	○	−	○
M2＊ E/Cメール送信バイブ			ON	○	−	○
M31 メインディスプレイ	M311 待受画面	壁紙	固定データ(Calendar)	○	△※1	○
		タイル表示	タイル表示なし	○	−	○
		時計	2行時計	○	−	○
		時計色	グレー	○	−	○
		時計表示位置	上から2段目、右から1列目	○	−	○
	M312 スクリーンセーバ	起動時間設定	OFF(15秒)	○	−	○
		スクリーンセーバ選択	固定データ	○	△※1	○
	M313 通信中画面		すべて固定データ	○	△※1	○
	M314 節電画面		20秒	○	−	○
	M315 配色パターン		パターン1	○	−	○
	M316 オープンフォト	オープンフォト設定	OFF	○	−	○
		画面選択	固定データ	○	△※1	○
	M317 時計日付設定		日付表示あり	○	−	○
	M318 ディスプレイ表示設定	ライブメニュー表示	ON	○	−	○
		ユーザーメニューアイコン表示	ON	○	−	○
	M319 メール受信表示設定		ON	○	−	○
M32 照明設定	M321 通常照明		5秒	○	−	○
	M322 メール/EZ照明		10秒	○	−	○
	M323 キー照明設定		自動	○	−	○
	M324 バックライト輝度調整		自動	○	−	○
M33 文字サイズ	M331 通常文字		中	○	−	○
	M332 Eメール文字		中小	○	−	○
	M333 Cメール文字		中小	○	−	○
	M334 EZweb文字		中小	○	−	○
	M335 文字入力		中	○	−	○
M34 文字フォント			初期フォント	○	△※1	○

■M機能

機能No.／機能名			初期値	リセット種別		
				機能リセット	メモリリセット	オールリセット
M41 セキュリティロック	M411 オートロック		OFF	○	－	○
	M412 遠隔オートロック	ON／OFF設定	OFF	○	－	○
		指定時間	3分	○	－	○
		着信回数	5回	○	－	○
		発信元一覧	登録なし	○	－	○
	M413 開閉ロック		OFF	○	－	○
	M414 ロックNo.変更		1234	－	－	－
M42 アクセス制限			すべてOFF	○	－	○
M43 着信拒否設定			すべてOFF 指定番号設定：登録なし	○	－	○
M44 ハロー着信制限			ON	○	－	○
M46 発信者番号通知			ON	○	－	○
M48 証明書設定	M483 送出確認設定		ON（確認画面あり）	○	－	○
	M484 ルート認証局		すべてON	○	－	○
M49 非通知着信設定	M491 非通知	着信音選択	通常と同じ	○	△※1	○
		LED	通常と同じ	○	－	○
		簡易留守メモ	OFF	○	－	○
	M492 公衆電話	着信音選択	通常と同じ	○	△※1	○
		LED	通常と同じ	○	－	○
		簡易留守メモ	OFF	○	－	○
	M493 通知不可能	着信音選択	通常と同じ	○	△※1	○
		LED	通常と同じ	○	－	○
		簡易留守メモ	OFF	○	－	○
M51 文字入力	M511 単語登録		登録なし	－	○	○
	M512 定型文／顔文字	定型文	「定型文一覧」（P.380）参照	－	○	○
		顔文字	「顔文字一覧」（P.381）参照	－	○	○
	M513 入力方式		かな方式	○	－	○
	M514 ショートカットキー設定		✉（◀）：装飾メニュー E（▶）：カーソル後頁ジャンプ	○	－	○
	M515 お好みパレット	お好みパレット登録	登録なし	－	○	○
		お好み表示設定	ON	○	－	○
	M516 入力予測設定		予測ON（⇕で選択）	○	－	○
	M517 ダウンロード辞書	かな漢辞書	登録なし	○	○	○
		予測辞書	登録なし	○	○	○
	M518 半角英数設定		半角	○	－	○
M52 電波OFFモード			OFF	○	－	○
M54 市外局番メモリ			OFF（登録なし）	○	－	○
M55 データ通信	M553 USB設定		ケーブル接続時に選択	○	－	○
M56 ケータイアップデート	M562 自動設定		ON	○	－	○
	M563 予約時刻		予約なし	○	－	○
M61 自動時刻補正			ON	○	－	○

■M機能

機能No.／機能名		初期値	リセット種別		
			機能リセット	メモリリセット	オールリセット
M62 アラーム	アラーム設定（アラーム1～10）	アラーム名称：アラーム1～10 アラーム設定：OFF 日付設定：毎日 時刻設定：（設定時の現在時刻） スヌーズ設定：OFF（5分） アラーム音選択：固定パターン（パターン8） アラーム音量：レベル3 優先設定：アラーム音優先 画面設定：固定データ	○	△※3	○
M63 オートパワーオン		OFF（設定時の現在時刻）	○	－	○
M64 オートパワーオフ		OFF（設定時の現在時刻）	○	－	○
M0 プロフィール		電話番号1、Eメールアドレス1、ICCIDのみ	－	○	○

■アドレス帳

機能No.／機能名		初期値	リセット種別		
			機能リセット	メモリリセット	オールリセット
アドレス帳データ		登録なし	－	○	○
アドレス帳検索方法		50音検索	－	○	○
表示切替		フォト表示しない	○	－	○
グループ登録（グループなし、01～19）	アイコン選択	0～19	○	－	○
	グループ名	グループなし、01～19	○	－	○
	着信音選択	通常と同じ	○	△※1	○
	Eメール音選択	通常と同じ	○	△※1	○
	Cメール音選択	通常と同じ	○	△※1	○
	LED	通常と同じ	○	－	○
	オープン通話設定	OFF	○	－	○

■Eメール

機能名		初期値	リセット種別		
			機能リセット	メモリリセット	オールリセット
受信ボックス	メール	0件（ご案内メールを除く）	－	○	○
	振分け登録	フォルダ名：メインフォルダ、フォルダ1～9 登録アドレス：登録なし	－	○	○
送信ボックス	メール	0件	－	○	○
なかよしボックス		登録なし	－	○	○
インフォボックス		0件	－	○	○
Eメール設定－受信・表示設定	メール自動受信	自動受信する	○	－	○
	メール受信方法	全受信 個別アドレス登録：設定なし	○	－	○
	バックグラウンド受信	受信する	○	－	○
	添付自動受信	自動受信する 動画：自動受信する（60KB） 音声：自動受信する（60KB） 静止画：自動受信する（60KB） プレイリスト：自動受信する（60KB） 装飾データ：自動受信する（10KB）	○	－	○
	フォルダ表示	フォルダ表示する	○	－	○

■Eメール

機能名			初期値	リセット種別		
				機能リセット	メモリリセット	オールリセット
Eメール設定 －送信・作成設定	返信先アドレス		設定しない	○	－	○
	差出人名称		設定しない	○	－	○
	冒頭文		付加しない	○	－	○
	署名		付加しない	○	－	○
	返信メール引用		引用する	○	－	○
	アドレス変更送信－送信時変更表示		表示する	○	－	○
	アドレス変更送信 －変更内容編集	基本アドレス	アドレス1：docomo.ne.jp アドレス2：jp-＊.ne.jp アドレス3：ezweb.ne.jp アドレス4：＊.vodafone.ne.jp アドレス5：設定なし	○	－	○
		フォトメール便送信	タイトル：フォトメール便送信 アドレス1：d.nepm.jp アドレス2：jp-＊.nepm.jp アドレス3：ezweb.nepm.jp アドレス4：＊.vodafone.nepm.jp アドレス5：設定なし	○	－	○
		マイ絵文字送信	タイトル：マイ絵文字送信 アドレス1：d.ne-u.jp アドレス2：jp-＊.ne-u.jp アドレス3：ezweb.ne-u.jp アドレス4：＊.vodafone.ne-u.jp アドレス5：設定なし	○	－	○
		おてがる絵文字送信	タイトル：おてがる絵文字送信 アドレス1：d.ne-a.jp アドレス2：jp-＊.ne-a.jp アドレス3：設定なし アドレス4：＊.vodafone.ne-a.jp アドレス5：設定なし	○	－	○
	宛先件数制限		制限する	○	－	○

■Cメール

機能名			初期値	リセット種別		
				機能リセット	メモリリセット	オールリセット
受信ボックス			0件	－	○	○
送信ボックス			0件	－	○	○
Cメール設定	署名		付加しない	○	－	○
	蓄積機能		選択蓄積	○	－	○
	受信フィルター	指定番号	受信する 指定番号：設定なし	○	－	○
		アドレス帳登録外	受信する	○	－	○
		非通知	受信する	○	－	○
		Eメールお知らせ	受信する	○	－	○

■Hello Messenger

機能名			初期値	リセット種別		
				機能リセット	メモリリセット	オールリセット
ハローランキング			データなし	—	○	○
コメントログ	履歴データ		履歴なし	—	○	○
	画像データ		データなし	—	○	○
オプション	グループ編集（グループ1～10）	グループメンバー	0人	—	○	○
		グループ名	グループ1～10	—	○	○
	ハロー着信音	着信音量	レベル3	○	○	○
		バイブレータ	OFF	○	○	○
	キャラクター・シーン	キャラクター選択	デフォルトキャラクター（画面左上）	○	○	○
		シーン選択	デフォルトシーン（Mountain）	○	○	○
	フォト受信		ON	○	○	○
	着信モード	設定	手動応答モード	○	○	○
		スピーカー切替	スピーカー	○	○	○
受話音量			レベル3	○	○	○

■カメラ

機能名			初期値	リセット種別		
				機能リセット	メモリリセット	オールリセット
フォト	撮影モード		壁紙（240x320）	○	—	○
	日付スタンプ		OFF（ブラック）	○	—	○
	フォト画質		ノーマルモード	○	—	○
	カメラ設定	シャッター音	カシャ！	○	—	○
		地域設定	東日本（50Hz）	○	—	○
	連写設定	連写速度	はやい	○	—	○
		連写枚数	9枚	○	—	○
ムービー	録画モード		高品質L	○	—	○
	拡大表示		等倍表示	○	—	○
	カメラ設定	プレビュー設定	手動再生	○	—	○
		録画開始終了音	電子音1	○	—	○

■データフォルダ

機能名	初期値	リセット種別		
		機能リセット	メモリリセット	オールリセット
サブフォルダ名称	フォルダ1～9、プライベート	—	○	○
データ※2	サンプルデータ（マルチパック、文字フォント）	—	削除※2	削除※2
テキストビューアー文字サイズ	中	○	—	○
サムネイル表示設定	サムネイル表示	○	—	○
120x120サイズSMAF 等倍／拡大 再生サイズ	等倍再生	○	—	○

■EZweb

機能名			初期値	リセット種別		
				機能リセット	メモリリセット	オールリセット
お気に入りリスト	お気に入り		「auオススメ」フォルダ（フォルダ内のお気に入りを含む）※6	−	○	○
	ショートカット登録		登録なし	−	○	○
画面メモリスト			登録なし	−	○	○
ブラウザ履歴			登録なし	○	○	○
EZ設定	添付データ再生設定		再生する	○	−	○
	添付データ拡大再生		通常表示	○	−	○
	ページスクロール設定		1行	○	−	○
	タイトル表示設定		表示しない	○	−	○
	ブラウザ履歴クリア設定		自動設定しない	○	−	○
	タイムアウト設定		30秒	○	−	○
	一発ジャンプ設定	設定	東芝 User Club Site	○	○	○
		お気に入りリスト	登録なし	−	○	○
		手動設定	登録なし	−	○	○
	カンタンアクセス設定		http://number.ezweb.ne.jp/nads/select.jsp?num=	−	○	○

■EZチャンネル

機能名		初期値	リセット種別		
			機能リセット	メモリリセット	オールリセット
登録番組一覧		登録なし	−	−	−
EZチャンネル設定	自動更新チェック	ON	−	−	−
	番組ガイドサーバURL	http://portal.channel.ezweb.ne.jp/index.html	−	−	−
	コントロールサーバURL	http://control.channel.ezweb.ne.jp/cont	−	−	−
再生音量		レベル6	○	−	○

■EZムービー

機能名		初期値	リセット種別		
			機能リセット	メモリリセット	オールリセット
再生方法	QVGAサイズ	全画面再生	○	−	○
	S/M/L/LLサイズ	通常（等倍）再生	○	−	○

■EZナビ

機能名			初期値	リセット種別		
				機能リセット	メモリリセット	オールリセット
EZナビウォーク	Myスポット		自宅表示のみ	−	○	○
安心ナビ位置確認	位置確認メール	送受信履歴	0件	−	○	○
		起動設定	毎回確認する	○	−	○
		音／バイブ設定	音＋バイブ	−	○	○
	いつでも位置確認	パートナーリスト	登録なし	−	○	○
		許可ユーザーリスト	登録なし	○	○	○
		位置確認履歴	0件	−	○	○
		応答設定	自動（確認なし）	○	−	○
		登録情報受信	受信しない※4	○	−	○
		ナビパスワード変更	0000	○※5	−	○※5
		音／バイブ設定	音＋バイブ	−	○	○
安心ナビエリア通知	受信履歴		0件	−	○	○
	起動設定		毎回確認する	○	−	○
	音／バイブ設定		音＋バイブ	−	○	○
EZナビ設定	GPS情報通知		ON（確認あり）	○	−	○
	ナビパスワード変更		0000	○※5	−	○※5
	プライバシーフィルター	指定番号	受信する 指定番号設定：設定なし	○	−	○
		アドレス帳登録外	受信しない	○	−	○
	GPSメールURL		http://walk.eznavi.jp/map/	○	−	○

■au Music Player

機能名			初期値	リセット種別		
				機能リセット	メモリリセット	オールリセット
再生履歴情報			データなし	−	○	○
フォトアルバムデータ			データなし	−	○	○
レジューム情報	リスト情報		データなし	○	○	○
	楽曲情報		データなし	○	○	○
	設定情報		データなし	○	−	○
	表示モード		楽曲表示モード	○	−	○
設定	音量		レベル12	○	−	○
	イコライザ設定		Standard	○	−	○
	サラウンド設定		Standard	○	−	○
	サービス利用確認設定		表示する	○	−	○
	スライドショー設定	パターン設定	ワイプイン	○	−	○
		切替時間設定	3秒	○	−	○
		リピート設定	OFF	○	−	○
		ランダム設定	OFF	○	−	○
	プレイリスト作者名設定		設定なし	○	−	○
	ワイヤレス出力設定		OFF（イヤホン／スピーカ）	○	−	○

■EZアプリ

機能名	初期値	リセット種別		
		機能リセット	メモリリセット	オールリセット
待受EZアプリ設定	設定OFF	○	○	○
待受EZアプリ起動時間	2秒	○	○	○
一発起動設定	設定OFF	○	○	○
メニュー表示切替	アイコン表示大	○	−	○
アプリ並べ替え	初期値	○	○	○
ダウンロードアプリケーション	登録なし	−	○	○
サービスダウンロードアプリケーション	7件	−	0件※7	0件※7

■Bluetooth™

機能名			初期値	リセット種別		
				機能リセット	メモリリセット	オールリセット
接続待ち開始／停止			接続待ち停止	○	−	○
Bluetooth設定	ハンズフリー着信鳴動		接続相手も鳴動	○	−	○
	セキュリティ		あり	○	−	○
	探索受付		受付	○	−	○
	接続相手リスト		登録なし	−	○	○
	自機情報	自機名称	W44T	−	○	○

■その他

機能名			初期値	リセット種別		
				機能リセット	メモリリセット	オールリセット
発信履歴			0件	−	○	○
着信履歴			0件	−	○	○
受話音量			レベル3	○	−	○
ランチャーメニュー	メニューパターン		固定データ（パターン1）	○	−	○
サイドキー操作無効			解除	○	−	○
ユーザーメニュー	メニュー項目		カレンダー（スケジュール） 電卓 メモ帳 EZテレビ 番組ガイド 東芝User Club Site	○	−	○
ツール	カレンダー（スケジュール）	スケジュール登録	登録なし	−	○	○
		表示色設定	平日：黒色 土曜日、日曜日：赤色 祝・休日（2008年まで）： 各日について祝・休日を反映 個別登録：登録なし	○	−	○
		誕生日表示設定	表示する	○	−	○
	タスクリスト	タスクリスト登録	登録なし	−	○	○
メモメニュー	簡易留守メモ	簡易留守メモ再生	録音なし	−	○	○
		簡易留守メモ設定	設定なし	○	−	○
		応答時間設定	16秒	○	−	○
	通話音声メモ	音声メモデータ	録音なし	−	○	○
	Myボイスメモ	Myボイスデータ	録音なし	−	○	○
	メモ帳01～30		登録なし	−	○	○
	ダイヤルメモ		登録なし	−	○	○

■その他

機能名			初期値	リセット種別		
				機能リセット	メモリリセット	オールリセット
マナーモード	マナーモード設定		解除	○	–	○
	マナーモード選択		通常マナーモード	○	–	○
	オリジナルマナー設定	着信音量	OFF（サイレント）	○	–	○
		バイブレータ	OFF	○	–	○
		簡易留守メモ	OFF	○	–	○
		アラーム音量	OFF（サイレント）	○	–	○
ペア機能			登録なし	–	○	○
文字入力画面	前回使用した記号（全角、半角）		登録なし	–	○	○
	前回使用した絵文字		登録なし	–	○	○
	前回使用したカラー		登録なし	–	○	○
	カラーパレット		初期値	○	–	○
漢字変換学習機能			学習なし	○	–	○
ガイド表示			ガイドオン	○	–	○
クリップボード			登録なし	–	○	○
PCサイトビューアー			P.273参照			

※1 データフォルダのデータを登録している場合は、初期値に戻ります。
※2 サンプルデータは削除されます。削除されたデータは元に戻すことはできません。なお、EZチャンネルのチャンネルボックスは継続されます。
※3 アラーム音選択とアラーム画面は、データフォルダのデータを登録している場合、初期値に戻ります。
※4 ナビパスワードを設定すると、自動的に「受信する」に変更されます。
※5 ナビパスワードを初期値に戻すと、許可ユーザーリストがすべて削除されます。
※6 「au Shopping Mall」、「auオークション」、「待ちうた」、「live earth 」、「Team Factory」以外のお気に入りは削除されます。
※7 サービスダウンロードアプリケーションは削除されます。削除されたサービスダウンロードアプリケーションは「EZアプリを探そう！」から再取得可能ですがダウンロードには別途通信料がかかります。

記号／定型文一覧

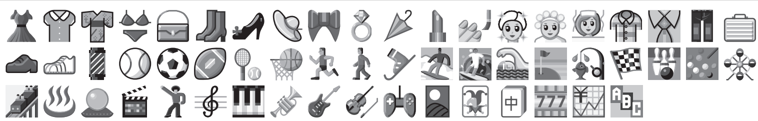
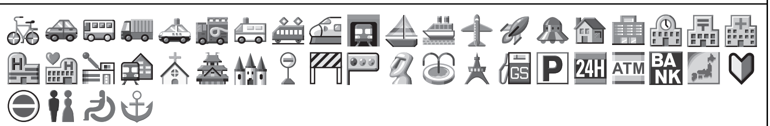
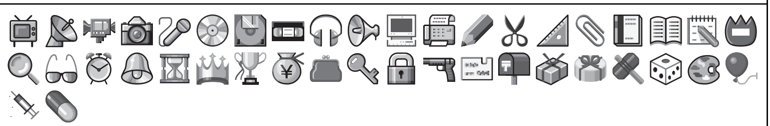
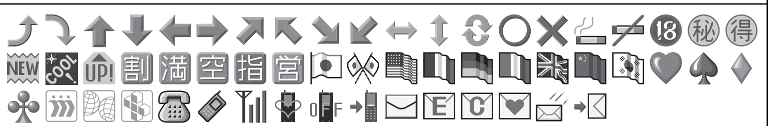
記号一覧

<table>
<tr><th>カテゴリ</th><th>記号</th></tr>
<tr><td>半角記号</td><td>ｽﾍﾟｰｽ ! " # $ % & ' ( ) * + , - . / : ; < = > ? @ [¥] ^ _ ` { | } ~ ｡ ｢ ｣ ､ ･ ｰ ﾞ ﾟ ↵</td></tr>
<tr><td>全角記号1</td><td>↵ スペース 、 。 ， ． ・ ： ； ？ ！ ゛ ゜ ´ ｀ ¨ ＾ ￣ ＿ ヽ ヾ ゝ ゞ 〃 仝 々 〆 〇 ー ― ‐ ／ ＼ ～ ‖ ｜ … ‥ ‘ ’ “ ” （ ） 〔 〕 ［ ］</td></tr>
<tr><td>全角記号2</td><td>｛ ｝ 〈 〉 《 》 「 」 『 』 【 】 ＋ － ± × ÷ ＝ ≠ ＜ ＞ ≦ ≧ ∞ ∴ ♂ ♀ ° ′ ″ ℃ ￥ ＄ ￠ ￡ ％ ＃ ＆ ＊ ＠ § ☆ ★ ○ ● ◎ ◇ ◆</td></tr>
<tr><td>全角記号3</td><td>□■△▲▽▼※〒→←↑↓〓∈∋⊆⊇⊂⊃∪∩∧∨￢⇒⇔∀∃∠⊥⌒∂∇≡≒≪≫√∽∝∵∫∬Å‰♯♭♪</td></tr>
<tr><td>全角記号4</td><td>† ‡ ¶ ◯ ゎ ゐ ゑ ヮ ヰ ヱ ヲ ン ヴ ヵ ヶ</td></tr>
<tr><td>ギリシャ文字</td><td>Α Β Γ Δ Ε Ζ Η Θ Ι Κ Λ Μ Ν Ξ Ο Π Ρ Σ Τ Υ Φ Χ Ψ Ω α β γ δ ε ζ η θ ι κ λ μ ν ξ ο π ρ σ τ υ φ χ ψ ω</td></tr>
</table>

カテゴリ	記号
ロシア文字1	А Б В Г Д Е Ё Ж З И Й К Л М Н О П Р С Т У Ф Х Ц Ч Ш Щ Ъ Ы Ь Э Ю Я
ロシア文字2	а б в г д е ё ж з и й к л м н о п р с т у ф х ц ч ш щ ъ ы ь э ю я
罫線素片	─ │ ┌ ┐ ┘ └ ├ ┬ ┤ ┴ ┼ ━ ┃ ┏ ┓ ┛ ┗ ┣ ┳ ┫ ┻ ╋ ┠ ┯ ┨ ┷ ┿ ┝ ┰ ┥ ┸ ╂
囲みアラビア／ローマ数字	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ Ⅰ Ⅱ Ⅲ Ⅳ Ⅴ Ⅵ Ⅶ Ⅷ Ⅸ Ⅹ
単位・年号・etc1	㍉ ㌔ ㌢ ㍍ ㌘ ㌧ ㌃ ㌶ ㍑ ㍗ ㌍ ㌦ ㌣ ㌫ ㍊ ㌻ ㎜ ㎝ ㎞ ㎎ ㎏ ㏄ ㎡ ㍻ 〝 〟 № ㏍ ℡ ㊤ ㊥ ㊦ ㊧ ㊨ ㈱ ㈲ ㈹ ㍾ ㍽ ㍼
単位・年号・etc2	≒ ≡ ∫ ∮ ∑ √ ⊥ ∠ ∟ ⊿ ∵ ∩ ∪

※実際の表示とは多少異なります。

絵文字一覧

カテゴリ	絵文字
顔・表情	
気持ち・からだ	
生き物・星座	
食べ物・飲み物	
自然・季節	
ファッション・遊び	
乗物・建物・地図	
道具	
記号	

定型文一覧

カテゴリ	定型文	
インターネット	01	TEL（私の電話番号）※1
	02	（マイアドレス）※2
	03	@ezweb.ne.jp
	04	.ne.jp
	05	.com
	06	.co.jp
	07	.ac.jp
	08	.dion.ne.jp
	09	.or.jp
	10	http://www.
あいさつ	01	ありがとうございました
	02	おはようございます
	03	お疲れ様です
	04	お久しぶりです
	05	こんにちは
	06	こんばんは
	07	おやすみなさい
	08	Happy birthday!
	09	A HAPPY NEW YEAR！
	10	Merry Christmas!
伝言	01	連絡ください
	02	携帯に電話して
	03	メールして
	04	あとで電話するね
	05	またメールするね
	06	遅れます
	07	すぐ行きます
	08	待ってます
	09	迎えに来て！
	10	がんばって！！

カテゴリ	定型文	
返事	01	Thank you!
	02	ありがとう
	03	ごめんなさい
	04	OK!
	05	NG!
	06	了解！
	07	ゴメン！
	08	大丈夫！
	09	もう少し待ってて！
	10	今電話できない
ビジネス	01	いつもお世話になっております。
	02	至急電話ください。
	03	電車遅延のため、遅れます。
	04	よろしくお願いいたします。
	05	直行します。
	06	直帰します。
	07	後ほどご連絡いたします。
	08	変更します。
	09	中止します。
	10	延期します。
その他	01	Eメールアドレス変更しました。
	02	飲みに行こうよ！
	03	どこか遊びに行こうよ！
	04	どこにいるの？
	05	今、何してるの？
	06	電話ちょうだい！
	07	ゴメン！遅れそう…
	08	時間だよ
	09	休みます
	10	これから帰ります

※1 ご契約された電話番号が自動的に登録されます。
※2 EZwebの初期設定で取得したEメールアドレスが自動的に登録されます。
　　また、Eメールアドレスを変更した場合も自動的に登録されます。

顔文字一覧

カテゴリ	顔文字	
笑い	01	o(^ー^)o
	02	(^0^)
	03	(^o^)/
	04	(*^_^*)
	05	(^_^)v
	06	\(≧▽≦)ノ
	07	(*^ー')ノ
	08	v(`∀´v)
	09	(* '･^)-☆
	10	(￣ー+￣)ニヤリ
泣き	01	(T_T)
	02	(ToT)
	03	(>_<)
	04	(;_;)
	05	(∋_∈)
	06	。゜・(>_<)・゜。
	07	(ノ_<。)ビェェン
	08	。。。(//_ _)σ‖
	09	(´A`)
	10	Σ(T▽T;)グワーン
怒り	01	(`ε´)
	02	('へ´)
	03	(-_-#)
	04	(-"-;)
	05	('o´)
	06	(￣^￣#)
	07	O(`へ´#)"O
	08	(`ω´#)
	09	<<o(>_<)o>>
	10	o(><;)(;><)o
汗	01	(^_^;)
	02	(-.-;)
	03	(-o-;)
	04	f^_^;
	05	(-Д-;)
	06	(;￣_￣)=3
	07	σ(^◇^;)。。。
	08	(・ω・;)(;・ω・)
	09	......(￣□￣;)!!
	10	ガー(゜Д゜;)-ン!

カテゴリ	顔文字	
えっ？	01	(・_・)エッ......?
	02	(・_・;)
	03	(*_*)
	04	(?_?)
	05	(￣○￣;)
	06	(@_@;)
	07	(屮゜Д゜)屮
	08	\(◎o◎)/あっ！
	09	w(☆o◎)w ガーン
	10	(ΘoΘ;)
その他1	01	m(_ _)m
	02	(-.-)zzZ
	03	ZZzz。。..
	04	V(^-^)V
	05	(^з^)-☆Chu!!
	06	('◇')ゞ ラジャ
	07	(^0^)/~~ see you !
	08	(-.-)y-~~~イップク
	09	ε=ε=。。(ノT-T)ノ
	10	ジ〜 (・_｜
その他2	01	←(￢_￢)あやしい…
	02	<(`^´)> エッヘン
	03	(≧Д≦)ゞ
	04	(ρ.-)ネムイ
	05	o('へ')○☆パンチ！
	06	ポイッ(/--)/⌒●
	07	(ノ-o-)ノ ┤オリャ
	08	(・_*)\ペチ
	09	ρ(...)ヾ(^-^;)
	10	σ)Д`)ぷに

※実際の表示とは多少異なります。

付録

仕様一覧

主な仕様

サイズ	W約51×H約108×D約21mm（最厚部約25mm）
質量	約139g
充電時間	共通ACアダプタ01使用時　約130分 共通DCアダプタ01使用時　約140分
連続通話時間※	約200分
連続待受時間※	約270時間

※連続通話時間・連続待受時間は充電状態・気温などの使用環境・使用場所の電波状態・機能の設定などによって、利用可能時間は短くなることがあります。

＜携帯電話機の比吸収率（SAR）について＞

この機種W44Tの携帯電話機は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準に適合しています。

この技術基準は、人体頭部のそばで使用する携帯電話機などの無線機器から送出される電波が人間の健康に影響を及ぼさないよう、科学的根拠に基づいて定められたものであり、人体側頭部に吸収される電波の平均エネルギー量を表す比吸収率（SAR：Specific Absorption Rate）について、これが2W/kgの許容値を超えないこととしています。この許容値は、使用者の年齢や身体の大きさに関係なく十分な安全率を含んでおり、世界保健機関（WHO）と協力関係にある国際非電離放射線防護委員会（ICNIRP）が示した国際的なガイドラインと同じ値になっています。

すべての機種の携帯電話機は、発売開始前に、電波法に基づき国の技術基準に適合していることの確認を受ける必要があります。この携帯電話機W44TのSARは、0.423W/kgです。この値は、国が定めた方法に従い、携帯電話機の送信電力を最大にして測定された最大の値です。個々の製品によってSARに多少の差異が生じることもありますが、いずれも許容値を満足しています。また、携帯電話機は、携帯電話基地局との通信に必要な最低限の送信電力になるよう設計されているため、実際に通話している状態では、通常SARはより小さい値となります。

SARについて、さらに詳しい情報をお知りになりたい方は、以下のホームページをご参照ください。

－－－

総務省のホームページ　http://www.tele.soumu.go.jp/j/ele/index.htm
社団法人電波産業会のホームページ　http://www.arib-emf.org/index02.html
auのホームページ　http://www.au.kddi.com
東芝のホームページ　http://www.toshiba.co.jp/product/etsg/cmt/

－－－

※技術基準については、電波法関連省令（無線設備規則第14条の2）で規定されています。

電話機能

機　能	仕　様	参照ページ
発信履歴	50件（50件を超えると、古いものから自動削除されます）	P.55
着信履歴	50件（50件を超えると、古いものから自動削除されます）	P.57
簡易留守メモ	通話音声メモと合わせて最大3件（1件あたり最大30秒）	P.61

文字入力

機　能			仕　様	参照ページ
絵文字			497文字（動く絵文字96文字）	P.72
クリップボード	保存可能件数		最大5件（新しい内容が記憶されると、古いものから自動削除されます）	P.74
	保存可能文字数		最大全角256文字、半角512文字	
単語登録	登録可能文字数	語句	最大全角6文字、半角12文字	P.78
		よみがな	全角ひらがなのみ最大7文字	
	登録可能件数		最大100語	
定型文	登録可能文字数		最大全角24文字、半角48文字	P.77
	登録可能件数		最大60件	
顔文字	登録可能文字数		最大全角10文字、半角20文字	
	登録可能件数		最大70件	
メモ帳	登録可能文字数		最大全角500文字、半角1,000文字	P.76
	登録可能件数		最大30件	

アドレス帳

機　能		仕　様	参照ページ
アドレス帳	登録可能件数	最大1,000件	P.79
	登録可能項目	メモリNo.、名前、ヨミガナ、電話番号（5件まで）、Eメールアドレス（5件まで）、グループ、画像、着信画像表示、住所、誕生日、星座、血液型、メモ、着信音（通常着信音、Eメール受信音、Cメール受信音）、LED、GPS情報、シークレット	
グループ編集	グループ数	20グループ	P.80
	登録可能項目	グループアイコン、グループ名、通常着信音、Eメール受信音、Cメール受信音、LED、オープン通話設定	
ペア機能	登録可能件数	最大5件	P.84

メール

機　能			仕　様	参照ページ
Eメール※1	送信時	宛先	最大5件（1件あたり半角最大64文字）	P.87
		件名	最大全角50文字、半角100文字	
		本文	最大全角5,000文字、半角10,000文字（ただし、「転送」の引用文は本文の文字数には含まれません）	
		添付データ	5データまで添付可、データサイズ最大500KB（5データまでの合計）※2	
	受信時	宛先	To／Ccを含め、合計半角640文字	P.91
		件名	最大全角50文字、半角100文字	
		本文	最大全角5,000文字、半角10,000文字	
		添付データ	5データまで受信可、データサイズ最大685KB※3	
		受信可能データ	ムービー（.AMC、.3G2、.3GP）、マルチメディア／メロディ（.MMF、.M3F、.MQF）、ボイス（.QCP、.HVS）、ピクチャ（.PNG、.JPG、.JPEG、.GIF、.BMP）、Flash®（.SWF）、装飾データ（.NTL）、プレイリスト（.KPL）、プロフィール／アドレス（.VCF）、スケジュール／タスクリスト（.VCS、.ICS）、テキスト（.TXT）、PDF（.PDF）、PCドキュメントデータ（.DOC、.XLS、.PPT）、HTML（.HTM）、mHTML（.MHT）	P.92

メール

機能			仕様	参照ページ
Eメール※1	メールフィルター	指定受信設定（個別指定先）	アドレス／ドメイン／Eメールアドレス中の「@」の左側部分合わせて最大20件	P.104
		指定拒否設定	アドレス／ドメイン／Eメールアドレス中の「@」の左側部分合わせて最大20件	
	送信ボックス	保存数	最大400件または1,000KB（装飾データ含む、添付データは含まない）（400件または1,000KBを超えると、古いものから自動削除されます）	P.89
		保存期間	無期限	
		保護数	送信ボックスの全容量の50%分または200件まで	P.99
	受信ボックス	保存数	インフォボックスとあわせて最大1,000件または2,500KB（装飾データ含む、添付データは含まない）（1,000件または2,500KBを超えると、古いものから自動削除されます）	P.91
		保存期間	無期限	
		保護数	受信ボックスの全容量の50%分または500件まで	P.99
		フォルダ機能	10フォルダ	P.95
	インフォボックス	保存数	受信ボックスとあわせて最大1,000件または2,500KB（装飾データ含む、添付データは含まない）（1,000件または2,500KBを超えると、古いものから自動削除されます）	P.98
		保存期間	無期限	
	Eメールセンター	容量	3MB	P.94
		保存期間	30日	
Cメール	送信可能文字数		最大全角50文字、半角100文字	P.107
	受信可能文字数		最大全角50文字、半角100文字	P.111
	送信ボックス	保存数	最大50件（50件を超えると、古いものから削除されます）	P.109
		保存期間	無期限	
		保護数	最大25件	P.112
	受信ボックス	最大受信件数	最大100件（100件を超えると、古いものから自動削除されます）	P.111
		保存期間	無期限	
		保護数	最大50件	P.112
	Cメールセンター	保存時間	72時間まで	P.111
		保存件数	制限なし	
		保存文字数	1件あたり最大全角50文字、半角100文字	

※1 Eメール送信数は、1日最大1,000通（宛先数を含む）までです。
※2 データを添付すると、符号化されて実際より大きなデータとなります。
※3 受信状況によっては添付データが受信できない場合もあります。

カメラ（フォト）

機能		仕様		参照ページ
		ズーム機能	画像サイズ	
フォトメール		12.8倍（30段階）	横120ドット×縦160ドット	P.130、P.131
壁紙		6.4倍（30段階）	横240ドット×縦320ドット	
連写		2.1倍（15段階）	横240ドット×縦320ドット	
VGA		3.2倍（15段階）	横640ドット×縦480ドット	
SXGA	ファイン	1.6倍（8段階）	横1,280ドット×縦960ドット	
	ノーマル			
	メール			
UXGA	ファイン	1.3倍（4段階）	横1,600ドット×縦1,200ドット	
	ノーマル			
QXGA	ファイン	等倍のみ	横2,048ドット×縦1,536ドット	
	ノーマル			

カメラ（ムービー）

機　能	仕　様			参照ページ
	ズーム機能	画像サイズ	録画可能時間	
標準S	5.3倍（30段階）	横96ドット×縦80ドット	最大15秒	P.130、P.131
標準M	5.3倍（30段階）	横128ドット×縦96ドット	最大15秒	
高品質M	5.3倍（30段階）	横128ドット×縦96ドット	最大15秒	
高品質L	3.6倍（30段階）	横176ドット×縦144ドット	最大15秒	
全画面	2.1倍（15段階）	横320ドット×縦240ドット	最大約120分※	

※データフォルダのメモリ使用状況により異なります。

フォトの撮影可能枚数およびデータサイズ（目安）

撮影モード	フォト画質	データフォルダ	miniSD™カード					データサイズ
			16MB	32MB	64MB	128MB	256MB	
フォトメール	−	5,000枚	900枚	1,890枚	3,870枚	7,827枚	15,599枚	約9KB
壁紙／連写	−	5,000枚	450枚	945枚	1,935枚	3,913枚	7,799枚	約30KB
VGA	−	5,000枚	128枚	270枚	552枚	1,118枚	2,228枚	約100KB
SXGA	ファイン	1,964枚	28枚	59枚	120枚	244枚	487枚	約500KB
	ノーマル	3,308枚	47枚	99枚	203枚	411枚	821枚	約300KB
	メール	5,000枚	128枚	270枚	552枚	1,118枚	2,228枚	約100KB
UXGA	ファイン	910枚	13枚	27枚	56枚	113枚	226枚	約1,100KB
	ノーマル	1,964枚	28枚	59枚	120枚	244枚	487枚	約500KB
QXGA	ファイン	668枚	9枚	20枚	41枚	83枚	165枚	約1,500KB
	ノーマル	910枚	13枚	27枚	56枚	113枚	226枚	約1,100KB

ムービーの録画可能件数およびデータサイズ（目安）

録画モード	データフォルダ	miniSD™カード					データサイズ
		16MB	32MB	64MB	128MB	256MB	
標準S※1	5,000件	180件	378件	774件	1,565件	3,119件	約69KB
標準M※1	5,000件	150件	315件	645件	1,304件	2,599件	約83KB
高品質M※1	5,000件	90件	189件	387件	782件	1,559件	約145KB
高品質L※1	5,000件	90件	189件	387件	782件	1,559件	約145KB
全画面モード	最大120分※2	最大約5分※2	最大約10分※2	最大約20分※2	最大約40分※2	最大約80分※2	約360MB

※1 ムービー1件あたり15秒録画した場合の平均的な数値です。
※2 miniSD™カードおよびデータフォルダのメモリ使用状況により異なります。

データフォルダ

機　能	仕　様	参照ページ
容量	約983MBまたは最大5,000件	P.147
フォルダ名文字数	最大全角20文字、半角40文字	P.152
タイトル文字数	最大全角20文字、半角40文字	P.153

EZweb

機　能			仕　様	参照ページ
ブラウザメニュー	お気に入り	タイトル文字数	最大全角50文字、半角100文字	P.192
		登録可能件数	最大100件	
	画面メモ	タイトル文字数	最大50文字	
		登録可能件数	最大20件または合計150KB	
	URLダイレクト入力	入力可能文字数	最大1,000文字（http://やhttps://を含む）	
着信メロディダウンロード			最大128和音、EZ「着うた®」対応	P.186

EZアプリ（BREW®）

機　能		仕　様	参照ページ
フォルダ容量		約40MB	P.246

各種設定

機　能		仕　様	参照ページ
着信拒否設定	指定番号拒否（指定番号設定）	最大10件	P.282
待受画面		横240ドット×縦320ドット	P.286
スクリーンセーバ		横240ドット×縦320ドット	P.285
発着信画面	発信画面	横240ドット×縦116ドット	P.285
	着信画面		P.280
Eメール画面	送信画面	横240ドット×縦116ドット	P.285
	受信画面		P.280
Cメール画面	送信画面	横240ドット×縦116ドット	P.285
	受信画面		P.280
EZ接続画面		横240ドット×縦174ドット	P.285

便利な機能

機　能		仕　様	参照ページ
通話音声メモ		簡易留守メモと合わせて最大3件（1件あたり最大30秒）	P.294
Myボイスメモ		1件、最大10秒（新たに録音すると、古い録音内容は自動削除されます）	P.294
ダイヤルメモ		最大3件（新たに入力すると、古い内容は自動削除されます）	P.296
ユーザーメニュー	登録可能件数	最大10件	P.298
アラーム	登録可能件数	最大10件	P.302
	アラーム画面	横240ドット×縦174ドット	
スケジュール	登録可能件数	最大100件	P.303
	登録可能項目	開始日時、終了日時、用件、分類、アラーム、詳細、場所、URL、繰り返し設定、シークレット	
タスクリスト	登録可能件数	最大50件	P.307
	登録可能項目	内容、分類、期限日時、完了／未完了	

ネットワーク

機　能		仕　様	参照ページ
お留守番サービス	保存時間	48時間まで	P.336
	保存件数	20件まで（ボイスメール含む）	
	録音時間	1件あたり3分以内	
ボイスメール	保存時間	48時間まで	P.341
	保存件数	20件まで（お留守番サービス含む）	
	録音時間	1件あたり3分以内	
迷惑電話撃退サービス	受信拒否リスト	最大10件	P.352

EZナビウォーク「声de入力」で入力できる言いかた

EZナビウォーク「声で乗換検索」で入力できる言いかた

現在日時で検索する場合

現在日時で乗換検索をします。
時間とアクションの両方を省略できます（時間のみの省略はできません）。
時間とアクションの両方を省略すると、出発駅から到着駅まで現在日時に出発する条件で乗換検索をします。

［］：省略可能

<table>
<tr><th>出発駅・到着駅</th><th>時間</th><th>アクション</th></tr>
<tr><td>出発駅名［駅］から　到着駅名［駅］［まで］</td><td>［今
今から
すぐ
すぐに
今すぐ
今すぐに
これから
今日これから］</td><td>［出発
発
到着
着］</td></tr>
</table>

【例】飯田橋を今これから出発して、舞浜まで行く場合の乗換検索
「飯田橋から舞浜まで」、「飯田橋から舞浜まで今すぐ出発」など

日時を指定して検索する場合

日時を指定して乗換検索をします。
日にち、時間、アクションはそれぞれ省略できます。
日にちを省略した場合には現在の日付が、時間を省略した場合には現在の時刻が、アクションを省略した場合には「出発」が条件として設定されます。

［］：省略可能

<table>
<tr><th>出発駅・到着駅</th><th>日にち</th><th colspan="4">時間</th><th>アクション</th></tr>
<tr><td rowspan="3">出発駅名［駅］から
到着駅名［駅］［まで］</td><td rowspan="3">［今日
明日
明後日
～月［の］～日
今月［の］～日
来月［の］～日
再来月［の］～日］ ［の］</td><td>［午前
午後
朝［の］
昼［の］
夕方［の］
夜［の］］</td><td>※
～時</td><td>［～分
ちょうど
半］</td><td>［に
頃
頃に
から
までに］</td><td rowspan="3">［出発
発
到着
着］</td></tr>
<tr><td colspan="3">正午</td><td>［に
頃
頃に
から
までに］</td></tr>
<tr><td colspan="3">～分後
～時間後
～時間～分後
～時間半後</td><td>［に
の］</td></tr>
</table>

※時刻（～時）を指定しないで「～分」「ちょうど」「半」を入力することはできません。

【例】飯田橋を出発して、午前9時までに舞浜に着きたい場合の乗換検索
「飯田橋から舞浜まで、午前9時に到着」、「飯田橋から舞浜、朝9時着」など

始発電車／最終電車を検索する場合

目的地からの始発電車や目的地への最終電車の乗換検索をします。
日にちを省略した場合は現在の日付が条件として設定されます。

[] ：省略可能

出発駅・到着駅	日にち	アクション
出発駅名［駅］から　到着駅名［駅］［まで］	今日 明日 明後日 ～月［の］～日 今月［の］～日 来月［の］～日 再来月［の］～日　［の］	始発 終電 最終

【例】舞浜を出発して、最終電車で飯田橋に着きたい場合の乗換検索
「舞浜から飯田橋、最終」、「舞浜から飯田橋まで、今日の終電」など

EZナビウォーク「声で目的地検索」で入力できる言いかた

住所で探す

住所を発声してください（全国の住所に対応しています）。
※都道府県名から番地まで通して発声できます（例：東京都千代田区飯田橋3-10-10）。
※市区町村名から発声することや、番地を指定しなくても検索できます（例：千代田区飯田橋）。

電話番号で探す

電話番号を市外局番から発声してください。

店名／施設名で探す

店名や施設名を発声してください。
※正式名称でなくても認識可能な場合があります（例：ディズニーランド（正式名称は東京ディズニーランド））。
※所在地域／最寄り駅を指定した発声もできます。次のいずれかの方法で発声してください。
【例】飯田橋にあるコンビニを検索する場合
①飯田橋のコンビニ
②飯田橋にあるコンビニ
③飯田橋　コンビニ

駅／空港名で探す

駅名や空港名を発声してください（全国の駅／空港に対応しています）。
※路線名はつけないで発声してください（JR新宿駅は認識できません）。
※末尾に「駅」をつけるか、つけないかは自由です（新宿、新宿駅、いずれも可）。
※空港名を発声する場合は、末尾に「空港」をつけてください。

・本内容は、将来的に予告なく変更される場合があります。

ウイイレ インターナショナル 利用許諾契約

このEZアプリ（BREW®）はEZweb「ウイニングイレブン」の会員登録を行うことで利用可能な有料サービスです。プレミアムEZパスワードを入力し、認証された時点で課金されます。このアプリケーションの利用料は、入力されたプレミアムEZパスワードを有するau携帯電話契約者に課金されます（au携帯電話契約者以外の方がプレミアムEZパスワードを入力された場合も同じです。）。ご利用の前に必ず利用契約をお読み下さい。

■利用契約

お客さまが株式会社コナミデジタルエンタテインメント｛連絡先：0570-086-573、hot-line@j.konami.net｝（以下「当社」といいます）が提供する『ウイイレインターナショナル』、（以下「本アプリケーション」といいます）を利用するに当たっては、本利用契約の内容を承諾していただきます。

(1) 本アプリケーションのダウンロードには、別途通信料がかかります。なお、本アプリケーションは、データ量が比較的多いため「通信料の目安」にて通信料をご確認の上ダウンロードして下さい。なお、ご利用環境によってダウンロードに数分を要する場合があります。
(2) 本アプリケーションに関する編集著作権等を含む一切の権利は、当社又は第三者に帰属します。
(3) お客さまは、本アプリケーションを、ダウンロードを行ったEZアプリ（BREW®）対応端末機器上のみでお使いいただけます。お客さまは、本アプリケーションを当社に無断で転載・複製・修正・蓄積又は転送してはいけません。
(4) お客さまは本アプリケーションに関する当社及び第三者の権利を侵害したり又はそのおそれがあるような行動を一切行ってはならないものとします。
(5) 当社は、お客さまが本利用契約に違反した場合、お客さまに対する本アプリケーションの提供を停止し又は本利用契約を解除することができるものとし、当該停止又は解除の日以降お客様は本アプリケーションを利用してはいけません。
(6) 当社は、本アプリケーション及び本利用契約を予告なく改訂、追加、変更又は廃止することができるものとします。
(7) お客さまは、本利用契約に係るいかなる権利又は義務も第三者に移転又は譲渡することはできません。
(8) お客さまが本アプリケーションに関して損害を被った場合でも、当社は一切賠償の責任を負いません。
(9) お客さまが本アプリケーションを用いて第三者の提供するコンテンツサーバに接続できない場合であっても、当社は一切の責任を負いません。
(10) 第三者の提供するコンテンツサーバへの接続により、本アプリケーション又はEZアプリ（BREW®）対応端末機器に関して損害を被った場合、お客様は、当該コンテンツサーバの提供者との間で協議、解決することとし、当社は一切の責任を負いません。
(11) 本アプリケーションの内容、利用等に関しては、KDDI及び沖縄セルラー電話は一切の責任を負いません。
(12) 本アプリケーション又は本利用契約に関してお客さまとの間で疑義又は争いが生じた場合には、誠意をもって協議することとしますが、それでもなお解決しない場合には「東京地方裁判所」又は「東京簡易裁判所」を専属の管轄裁判所とします。

＜個人情報について＞

(1) 当社が本アプリケーションを提供するにあたり、お客さまから個人情報を取得した場合、当社は、当該個人情報を法律その他の規定に基づき厳重に保管、管理し、適切に取扱い、お客さまの同意がある場合を除き、第三者に開示いたしません。但し、以下の場合はこの限りではありません。
  - ・あらかじめ当社との間で秘密保持契約を締結している当社業務提携先・業務委託先・関係会社に必要な限度において開示する場合
  - ・法令に基づき当社が開示を求められた場合
  - ・裁判所等から開示を求められた場合
(2) 当社は、お客さまから取得した個人情報を、本アプリケーションの提供、本アプリケーションの向上・改善、本アプリケーションの情報の送付、ご質問の受付・回答、個人認証のために使用させていただき、それ以外の目的のために利用いたしません。
(3) 前記目的の範囲を超えて個人情報を利用する必要が生じた場合、当社は利用に先立って、新たな目的をお客さまにご連絡し同意を得るものとします。但し、個人情報を統計的に集計・分析し、個人を識別、特定できない形態に加工した統計データを作成する場合は、この限りではありません。
(4) 本アプリケーションを通じてお客さまから取得した個人情報について、お客さまが照会、修正、利用停止、削除をご希望される場合、できる限り速やかに対応いたします。

―以　上―

EZテレビ 番組ガイド利用許諾契約

ご利用の前に必ず利用契約をお読み下さい。（必須）

■使用許諾契約
お客さまがKDDI株式会社＜お問い合わせ先：au電話から157＞（以下「当社」といいます）が提供する『EZテレビ 番組ガイド』（以下「本サービス」といいます）を利用するためのアプリケーション（以下「本アプリケーション」といいます）を利用するに当たっては、本使用許諾契約の内容を承諾していただきます。

(1) 本アプリケーションのダウンロード及び本サービスのご利用には、通信料がかかります。
(2) 本アプリケーションは、本サービスをご利用いただくためにEZアプリ（BREW®）対応端末機器から、Eメールアドレスを取得し、インターネットを介して当社が管理するサーバーへ送信する場合があります。
(3) 本アプリケーションを用いて、本サービスのサンプルページの閲覧等、本サービスの一部をご試用いただけますが、本サービスのご利用のためには、別途有料会員登録が必要になります。
(4) 本アプリケーションに関する著作権等を含む一切の権利は、当社又は第三者に帰属します。
(5) お客さまは、本アプリケーションを、ダウンロードを行ったEZアプリ（BREW®）対応端末機器上のみでお使いいただけます。お客さまは、本アプリケーションを当社に無断で転載・複製・修正・リバースエンジニアリング・リバースコンパイル・蓄積又は転送等してはいけません。
(6) お客さまは本アプリケーションに関する当社及び第三者の権利を侵害したり又はそのおそれがあるような行動を一切行ってはならないものとします。
(7) 当社は、お客さまが本使用許諾契約に違反した場合、何らの催告等を要せず直ちに本使用許諾契約を解除することができるものとし、当該解除の日以降お客様は本アプリケーションを利用してはいけません。
(8) 当社は、本アプリケーション及び本使用許諾契約を予告なく改訂、追加、変更又は廃止することができるものとします。
(9) お客さまは、本使用許諾契約に基づくいかなる権利又は義務も第三者に移転又は譲渡することはできません。
(10) お客さまが本アプリケーションに関して損害を被った場合でも、当社は一切賠償の責任を負いません。
(11) 本アプリケーション又は本使用許諾契約に関してお客さまとの間で疑義又は争いが生じた場合には、誠意をもって協議することとしますが、それでもなお解決しない場合には「東京地方裁判所」又は「東京簡易裁判所」を専属の管轄裁判所とします。

—以　上—

EZナビウォーク利用許諾契約

ご利用の前に必ず利用契約をお読み下さい。（必須）

■利用契約
お客さまがKDDI株式会社＜お問い合わせ先：au電話から157＞（以下「当社」といいます）が提供する『EZナビウォーク』（以下「本アプリケーション」といいます）を利用するに当たっては、本利用契約の内容を承諾していただきます。

(1) 本アプリケーションに関する編集著作権等を含む一切の権利は、当社又は第三者に帰属します。
(2) お客さまは、本アプリケーションを、ダウンロードを行ったEZアプリ（BREW®）対応端末機器上のみでお使いいただけます。お客さまは、本アプリケーションを当社に無断で転載・複製・修正・蓄積又は転送してはいけません。
(3) お客さまは本アプリケーションに関する当社及び第三者の権利を侵害したり又はそのおそれがあるような行動を一切行ってはならないものとします。
(4) 本アプリケーションのダウンロードには、別途通信料がかかります。
(5) 当社は、お客さまが本利用契約に違反した場合、お客さまに対する本アプリケーションの提供を停止し又は本利用契約を解除することができるものとし、当該停止又は解除の日以降お客さまは本アプリケーションを利用してはいけません。
(6) 当社は、本アプリケーション及び本利用契約を予告なく改訂、追加、変更又は廃止することができるものとします。
(7) お客さまは、本利用契約に係るいかなる権利又は義務も第三者に移転又は譲渡することはできません。
(8) 当社の責に帰すべき事由によりお客さまが本アプリケーションに関して損害を被った場合は、1ヶ月分の本サービスの利用料に相当する金額を上限として、当該損害を賠償するものとします。但し、当社の故意又は重大な過失に基づく損害についてはこの限りではありません。
(9) 本アプリケーションの内容、利用等に関しては、沖縄セルラー電話（株）は一切の責任を負いません。
(10) 本アプリケーション又は本利用契約に関してお客さまとの間で疑義又は争いが生じた場合には、誠意をもって協議することとしますが、それでもなお解決しない場合には「東京地方裁判所」又は「東京簡易裁判所」を専属の管轄裁判所とします。

—以　上—

安心ナビ利用規約

【サービス内容】

KDDI株式会社（以下「弊社」といいます。）は、この「安心ナビ利用規約」（以下「本規約」といいます。）に従って安心ナビを提供します。なお、本規約で使用する用語の意味は、本規約で別段の定めがない限り、弊社及び沖縄セルラー株式会社（以下併せて「弊社等」といいます。）が定めるau通信サービス契約約款（以下「au約款」といいます。）で使用する用語の意味に従います。

1. 安心ナビとは、全地球測位システム（GPS）を利用して、弊社等が提供するau通信サービスの提供を受けるための端末のうち弊社が別に指定する種類に属するもの（以下「au端末」といいます。）から、弊社が別に定める条件に従って、他のau端末のおおよその位置（以下「位置情報」といいます。）を検索することなどができる弊社のサービスです。

2. 安心ナビには、次の種類があります。
(1) 安心ナビ位置確認：次の2つの機能を利用することができます。
① いつでも位置確認：あるau端末の位置情報を検索するお客様（以下「検索者」といいます。）が、そのau端末（以下「被検索端末」といいます。）の利用者（au契約者以外の者が被検索端末を所持している場合は、その所持者を指します。以下「被検索者」といいます。）に対して被検索端末の位置情報の検索の許諾を申し入れ、被検索者がこれを許諾し、かつ、被検索端末のパートナーリストに検索者が位置情報を検索するために使用するau端末（但し、有料プレミアムEZの利用に関する契約が締結されているものに限ります。以下「検索端末」といいます。）の電話番号を登録した場合、かかる登録が抹消されるまでの間に限り、いつでも検索端末から被検索端末の位置情報を検索することができる機能
② 位置確認メール：検索者が被検索者に対して被検索端末の位置情報の通知を求め、被検索者が被検索端末の位置情報を通知することを許諾することにより、被検索端末の位置情報が検索端末に自動的に通知される機能
(2) 安心ナビエリア通知：被検索端末に時間帯、エリア及び検索端末の電話番号を登録した場合、かかる登録が抹消されるまでの間に限り、被検索端末が当該時間帯に当該エリア内に入り又は当該エリア外に出たことが検索端末に自動的に通知される機能を利用することができます。

3. 検索者は、いつでも位置確認機能を利用する場合には、いつでも位置確認機能を弊社にお申し込みいただいた日の属する月の翌月から、いつでも位置確認機能を解約する日の属する月までの間に発生する月額315円（これに対する消費税及び地方消費税を含みます。）の利用料（以下、単に「利用料」といいます。）を弊社にお支払いいただきます。なお、検索者は、いつでも位置確認機能を暦月の途中で解約した場合であっても、当月の利用料として1ヶ月分の額を弊社にお支払いいただきます。

4. 利用料について、弊社等が定めるau通信サービス契約約款に基づき回収することを承諾していただきます。尚、お客さまが弊社等の通信料等をクレジットカードにより支払っている場合にはクレジット会社より請求されます。

【利用契約の締結等】

1. お客様が安心ナビを利用するにあたっては、本規約を承諾のうえ、弊社が別に定める手続きに従って安心ナビの利用を弊社にお申し込みいただきます。弊社は、お客様が次の各号の何れかに該当する場合を除き、お客様による安心ナビの利用申し込みを承諾するものとし、お客様のお申し込みと同時に弊社とお客様との間で安心ナビの利用に関する契約（以下「利用契約」といいます。）が成立するものとします。
(1) 安心ナビの利用申し込みの内容に虚偽若しくは不備があり、又はその虞がある場合
(2) 本規約若しくはau約款に違反したことがあり、又は違反する虞がある場合
(3) 他のau契約者のau端末について安心ナビの利用を申し込み、又はその虞がある場合
(4) 前各号に定めるほか、弊社が安心ナビの利用申し込みを承諾することが適切でないと判断するにつき特段の事由がある場合

2. お客様（前項に基づき弊社との間で利用契約を締結したお客様をいいます。以下、同様とします。）は、弊社が別に定める手続に従って、安心ナビを利用するために必要となるパスワード（以下「ナビパスワード」といいます。）を設定していただきます。弊社は、お客様が設定したナビパスワードと弊社に申告されたナビパスワードとが一致した場合には、お客様本人とみなして取り扱うものとします。お客様は、ナビパスワードを適切に使用及び保管する責任を負うものとし、万一、お客様のナビパスワードが第三者に不正使用されたとしても、弊社の責めに帰すべき事由による場合を除き、弊社はその責任を一切負いません。

3. お客様が本利用契約を解約される場合は、弊社が別に定める手続に従って、利用契約の解約を弊社にお申し出下さい。

4. 弊社は、お客様が次の各号の何れかに該当するときは、何らの通知または催告なくお客様に対する安心ナビの提供を停止し、又はお客様との間で締結している全ての利用契約を解除することができるものとします。
(1) au通信サービスの通信料若しくは利用料が支払われず、又はその虞がある場合
(2) 【注意事項・お客様の義務】第2項の第1号、第2号、第4号又は第5号に定める許諾が得られていないことが判明し、又はその虞がある場合
(3) 本規約又はau約款に違反し、又はその虞がある場合
(4) 安心ナビの提供に支障を生じ、又はその虞がある場合
(5) 前各号に定めるほか、弊社が安心ナビの提供を停止し又は利用契約を継続することを適当と判断するにつき特段の事由がある場合

5. 安心ナビを利用しているau端末について、お客様と弊社等との間で締結しているau通信サービスの提供を受けるための契約が終了した場合は、何ら意思表示を要することなく当然に当該au端末に係る利用契約も終了するものとします。

【知的財産権／個人情報】

1. お客様は、弊社が別に定める手続に従って、au端末に搭載されている安心ナビを利用するためのソフトウェア（以下「本ソフト」といいます。）の設定を行っていただきます。なお、本ソフトの著作権及びその他の権利は弊社又は第三者に帰属し、お客様は、本ソフトを利用するにあたっては、次の各号で定める義務を遵守していただきます。
(1) 安心ナビを利用する目的以外に本ソフトを使用しないこと。
(2) 弊社に無断で本ソフトを複製、改変、翻案、貸与、公衆送信又はその他弊社若しくは第三者の著作権等を侵害する一切の行為を行わないこと。

2. 弊社は、弊社が別に公表するプライバシーポリシーに従って、お客様の個人情報を取り扱います。

【注意事項・お客様の義務】

1. お客様は、弊社が別に定める利用マニュアルに従って安心ナビをご利用いただきます。

2. お客様は、安心ナビを利用するにあたり、次の各号で定める義務を遵守いただきます。万一、お客様が次の各号で定める義務に違反し、第三者との間で紛争が生じた場合は、お客様の責任と費用負担で当該紛争を処理、解決するものとします。
(1) 検索者は、安心ナビのうち安心ナビ位置検索を利用して被検索端末の位置情報を検索するにあたっては、必ず、事前に被検索者の許諾を得ること。
(2) 被検索者は、被検索端末を第三者に所持させる場合は、予め、その旨を検索者に通知し、かつ、検索端末から位置情報を検索されることについて当該第三者から許諾を得て当該第三者に本規約を遵守させること。
(3) 検索者及び披検索者は、前二号に基づく許諾を得るにあたり欺罔又は脅迫など不適正な方法を用いてはならないこと。
(4) 被検索者は、安心ナビのうち安心ナビエリア通知を利用する場合には、被検索端末の位置情報を検索端末に通知することついて、必ず、事前に検索者から許諾を得ること。
(5) 検索者は、事前に被検索者の許諾を得ることなく、検索端末を第三者に使用させないこと。（なお、検索者は、被検索者の許諾を得て検索端末を第三者に使用させる場合には、当該第三者に本規約を遵守させること。）
(6) 検索者は、事前に被検索者の許諾を得ることなく、安心ナビを利用して取得した位置情報を第三者に漏洩若しくは開示し、又は自ら被検索端末の位置を確認する目的以外で利用しないこと。
(7) 検索者及び被検索者は、au端末（検索端末及び被検索端末を指します。以下、同様とします。）において位置情報を検索される機能が搭載され又は位置情報が検索されていることを示す標章その他の表示を故意に破損し、又は表示されないようにしないこと。
(8) 検索者及び被検索者は、位置情報を検索若しくは通知し、又は位置情報を検索される設定を随時解除できる機能を利用できないようにしないこと。
(9) 検索者及び被検索者は、他人のau端末において無断で安心ナビに係る設定を行い又はそれを変更しないこと。
(10) その他、検索者及び被検索者は、相手方又は第三者のプライバシー並びにその他の権利及び利益を侵害し、又はその虞がある態様で安心ナビを利用しないこと。
(11) 安心ナビの運営を妨げ、又はその虞がある行為を行わないこと。
(12) 法令若しくは公序良俗に違反し、又はその虞がある行為を行わないこと。
(13) 安心ナビを営利目的で利用しないこと。
(14) 利用契約上の地位若しくは利用契約に基づく権利義務の全部若しくは一部を第三者に譲渡し、又は担保の用に供しないこと

3. お客様は、次の各号に該当する場合には、安心ナビが利用できないことがあります。
(1) 悪天候、地下、サービス提供区域外等のau端末の利用環境等により正常な電波の送受信に支障がある場合。
(2) 被検索端末の電源が入っていない場合（バッテリー切れを含みます。）。
(3) 被検索端末に関して安心ナビを利用するために必要な設定が行われておらず、又は被検索端末から本ソフトが削除されている場合。
(4) 被検索端末が安心ナビ以外の用途で使用されている場合。

【サービスの中止及び中断】

1. 弊社は、保守作業、システム復旧、停電や天災などの不可抗力、又はその他のやむをえない理由により安心ナビの提供を中止又は中断することがあります。その場合は、事前にその旨を告知しますが、緊急を要しやむをえない場合は、この限りではありません。

【免責事項】

1. 安心ナビのご利用にあたり弊社の責に帰す事由によりお客様が損害を被った場合は、弊社は、1か月分の利用料に相当する金額を上限として、当該損害を賠償するものとします。但し、当社の故意または重大な過失に基づく損害については、この限りではありません。

【通信料】

1. 安心ナビを利用するにあたり発生する通信料（au端末に本ソフトをダウンロードする場合は、そのダウンロードを行うにあたり発生する通信料を含みます。）は、お客様が負担するものとします。

【変更】

1. 弊社は、本規約を予告なく改訂、追加、変更または廃止することができるものとします。また、弊社は常に最新の規約に従って安心ナビを提供するものとします。

ー以　上ー

<「安心ナビ」をお使いいただく際のご注意>

・以下の場合、位置確認結果またはエリア通知を受け取ることができません。
①お客様またはお客様が位置確認を依頼した他のau電話が下記の状態にあるとき。
- 電源が入っていない
- 圏外または電波の届かない場所にある
- 通話中やEZwebご利用中等、待受け以外の状態

・お客様がau電話を機種変更した場合、またはau電話のメモリや全ての設定をリセットした場合には、再度ナビパスワードの設定ほか全ての設定をやり直す必要があります。
・お客様またはお客様が位置確認を依頼した他のau電話の周囲環境により、GPS衛星または基地局の信号による電波の受信状況が悪い場所でご利用された場合は、位置情報の精度が低くなる場合があります。

<「安心ナビ位置確認」(いつでも位置確認)をお使いいただく際のご注意>

・以下の場合に、「安心ナビ位置確認」アプリが自動的に起動されます。
①他のau電話から、お客様を「いつでも位置確認」のパートナーリストへ登録することを依頼された場合。
但し、お客様のau電話でナビパスワードを設定されていない場合には、アプリは自動起動しません(パートナーリストへの登録情報を受けとれません)。
②許可ユーザーリストに登録されているau電話から、「いつでも位置確認」を利用して、お客様の位置確認がされた場合。
・お客様のau電話でナビパスワードを設定されていない場合、他のau電話からの「いつでも位置確認」パートナーリストへの登録要求を受けとることができません。
・お客様が「いつでも位置確認」の「設定」メニューで「応答設定」を「自動(確認画面なし)」と設定されている場合は、お客様の許可ユーザーリストに登録されている他のau電話からお客様の確認なしで自動的にお客様の位置が通知されます(お買い上げ時には「自動(確認画面なし)」に設定されています)。
・以下の場合、位置確認結果を受け取ることができません。
①お客様が位置確認を依頼した相手au電話の許可ユーザーリストからお客様が削除された場合。
削除後に相手au電話の位置を確認したい場合は、再度登録が必要になります。
②お客様が位置確認を依頼した相手au電話のナビパスワードが変更された場合。
変更後に相手au電話の位置を確認したい場合は、再度登録が必要になります。
③お客様が位置確認を依頼した相手au電話の「応答設定」が「拒否」に設定されている場合、または「応答設定」が「手動(確認あり)」に設定されており、既定時間内に位置通知を許可しなかった場合。
・「いつでも位置確認」の動作に関わる一切の変更・削除は自動的に第三者への通知はしません。以下の場合には、位置を確認することができなくなります。
①お客様がパートナーリストから相手au電話を削除した場合。
(削除したau電話を検索するには、再度登録が必要になります
②お客様が任意のau電話を許可ユーザーリストから削除した場合。
削除したau電話からはお客様の位置を確認できなくなります。位置確認を許可したい場合には再度登録が必要になります。
・お客様が位置を確認された場合も、EZアプリ通信料/パケット通信料が課金されます。

<「安心ナビ位置確認」(位置確認メール)をお使いいただく際のご注意>

・以下の場合に、「安心ナビ位置確認」アプリが自動的に起動されます。
①他のau電話から、「位置確認メール」を利用して、お客様の位置通知を要求された場合。
・以下の場合、位置確認結果を受け取ることができません。
①お客様が位置確認メールを送ったau電話が位置通知を許可しなかった場合、または既定時間内に位置確認結果を返信しなかった場合。
・お客様が位置を確認された場合も、EZアプリ通信料/パケット通信料が課金されます。

<「安心ナビエリア通知」をお使いいただく際のご注意>

・以下の場合に、「安心ナビエリア通知」アプリが自動的に起動されます。
①お客様のau電話で「安心ナビエリア通知」のエリア通知リストに設定されているアラームの開始時刻になった場合。
尚、あらかじめ設定された時刻よりも最大10分前にアプリが起動されます。また、設定された時刻に待受画面が表示されていない場合には、待受画面に戻ってから約5分以内に自動起動されます。
②お客様のau電話が、他のau電話からの通知を受信した場合。
・「安心ナビエリア通知」アプリは、エリア通知リストに設定されている通知条件にau電話が到達する、または、起動から2時間後に自動的に終了します。
・「安心ナビエリア通知」の動作に関わる一切の変更・削除は自動的に第三者への通知はしません。以下の場合には、位置を確認したり結果を通知することができなくなります。
①お客様がエリア通知リストからアラーム設定を削除した場合。
(削除前の条件での位置確認および通知は行われません。)
・お客様の周囲環境により、GPS衛星または基地局の信号による電波の受信状況が悪い場所でご利用された場合は、適切なエリア通知が行われない場合があります。

<お知らせ>

「安心ナビ位置確認」「安心ナビエリア通知」の免責事項・利用規約の最新版につきましては、アプリメニューから安心ナビウェブサイトに接続してご確認ください。

EZ･FM 利用許諾契約

ご利用の前に必ず利用契約をお読み下さい。（必須）

■利用契約
お客さまがKDDI株式会社＜お問い合わせ先：au電話から157＞（以下「当社」といいます）が提供する『EZ･FM』（以下「本アプリケーション」といいます）を利用するにあたっては、本利用契約の内容を承諾していただきます。

(1) 本アプリケーションは、メール通知設定のために、EZアプリ（BREW®）対応端末機器から、メールアドレスを取得し、インターネットを介して当社が管理するサーバーへ送信する場合があります。
(2) 本アプリケーションに関する編集著作権等を含む一切の権利は、当社又は第三者に帰属します。
(3) お客さまは、本アプリケーションを、ダウンロードを行ったEZアプリ（BREW®）対応端末機器上のみでお使いいただけます。お客さまは、本アプリケーションを当社に無断で転載・複製・修正・蓄積又は転送してはいけません。
(4) お客さまは本アプリケーションに関する当社及び第三者の権利を侵害したり又はそのおそれがあるような行動を一切行ってはならないものとします。
(5) 本アプリケーションのダウンロードには、別途通信料がかかります。
(6) 当社は、お客さまが本利用契約に違反した場合、お客さまに対する本アプリケーションの提供を停止し又は本利用契約を解除することができるものとし、当該停止又は解除の日以降お客様は本アプリケーションを利用してはいけません。
(7) 当社は、本アプリケーション及び本利用契約を予告なく改訂、追加、変更又は廃止することができるものとします。
(8) お客さまは、本利用契約に係るいかなる権利又は義務も第三者に移転又は譲渡することはできません。
(9) お客さまが本アプリケーションに関して損害を被った場合でも、当社は一切賠償の責任を負いません。
(10) お客さまが本アプリケーションを用いて第三者の提供するコンテンツサーバに接続できない場合であっても、当社は一切の責任を負いません。
(11) 第三者の提供するコンテンツサーバへの接続により、本アプリケーション又はEZアプリ（BREW®）対応端末機器に関して損害を被った場合、お客様は、当該コンテンツサーバの提供者との間で協議、解決することとし、当社は一切の責任を負いません。
(12) 当社は、本サービスに関してお客様が被ることのある特別事情に基づく損害、逸失利益又は間接損害につき、一切責任を負わないものとし、事前にかかる損害が発生するおそれがある旨お客様から知らされている場合でも同様とします。
(13) 本アプリケーション又は本利用契約に関してお客さまとの間で疑義又は争いが生じた場合には、誠意をもって協議することとしますが、それでもなお解決しない場合には「東京地方裁判所」又は「東京簡易裁判所」を専属の管轄裁判所とします。

—以　上—

バーコードリーダー＆メーカー利用許諾契約

ご使用の前に必ず利用契約をお読み下さい。（必須）

■利用契約
お客さまがKDDI株式会社＜お問い合わせ先：au電話から157＞（以下「当社」といいます）が提供する「バーコードリーダー＆メーカー」（以下「本アプリケーション」といいます）をダウンロード、インストール又は使用した場合、お客様がこの利用許諾契約書（以下「本利用契約」）の全ての条項に同意されたものとします。これらの条項に同意しない場合は、当社はお客様に本アプリケーションのダウンロード、インストール又は使用のいずれも許諾できません。

(1) 本アプリケーションに関する編集著作権等を含む一切の権利は、当社又は当社が本アプリケーションの利用に関する許諾を受けた第三者（以下「本アプリケーションの権利者」といいます）に帰属します。
(2) お客さまは、本アプリケーションを、ダウンロードを行ったEZアプリ（BREW®）対応端末機器上のみで使用いただけます。お客さまは、本アプリケーションを当社に無断で転載・複製・修正・蓄積又は転送してはいけません。
(3) お客さまは本アプリケーションに関する当社及び本アプリケーションの権利者の権利を侵害したり又はそのおそれがあるような行動を一切行ってはならないものとします。
(4) 本アプリケーションのダウンロードには、別途通信料がかかります。
(5) 当社は、お客さまが本利用契約に違反した場合、お客さまに対する本アプリケーションの提供を停止し又は本利用契約を解除することができるものとし、当該停止又は解除の日以降お客さまは本アプリケーションを使用してはいけません。
(6) 当社は、本アプリケーション及び本利用契約を予告なく改訂、追加、変更又は廃止することができるものとします。
(7) お客さまは、本利用契約に係るいかなる権利又は義務も第三者に移転又は譲渡することはできません。
(8) 当社（本アプリケーションの権利者及び沖縄セルラー電話株式会社を含みます。以下、第（12）条まで同じ。）は、お客様に対し、本アプリケーションの動作、機能、使用目的への適合性、商業性、使用結果の的確性や信頼性、又は第三者の権利侵害の不存在その他について、明示又は黙示を問わず、一切保証するものではありません。
(9) お客さまが本アプリケーションに関して損害を被った場合でも、当社は一切賠償の責任を負いません。
(10) お客さまが本アプリケーションを用いて第三者の提供するコンテンツサーバに接続できない場合であっても、当社は一切の責任を負いません。
(11) 第三者の提供するコンテンツサーバへの接続により、本アプリケーション又はEZアプリ（BREW®）対応端末機器に関して損害を被った場合、お客さまは、当該コンテンツサーバの提供者との間で協議、解決することとし、当社は一切の責任を負いません。

(12) お客様は、本アプリケーションを用いてお客様又は第三者の氏名、電話番号、Eメールアドレスその他の個人情報をQRコード化する場合は、内容について十分確認するものとし、かかる個人情報に関する管理、使用、公開その他一切の取扱いについては、お客様の責任のもとで行うものとします。
(13) 本アプリケーション又は本利用契約に関してお客さまとの間で疑義又は争いが生じた場合には、誠意をもって協議することとしますが、それでもなお解決しない場合には「東京地方裁判所」又は「東京簡易裁判所」を専属の管轄裁判所とします。
(14) 第（8）条から第（13）条及び本条の定めは、本利用許諾契約の終了後もなお有効に存続します。

—以　上—

EZ Game Street!2利用許諾契約

ご利用の前に必ず利用契約をお読み下さい。（必須）

■利用契約
お客さまがKDDI株式会社<お問い合わせ先：au電話から157>（以下「当社」といいます）が提供する『EZ Game Street!2』（以下「本アプリケーション」といいます）を利用するにあたっては、本利用契約の内容を承諾していただきます。

(1) 本アプリケーションのダウンロードには、別途通信料がかかります。
(2) 本アプリケーションは、必要なデータを取得するために通信を行います。
(3) 本アプリケーションに関する編集著作権等を含む一切の権利は、当社又は第三者に帰属します。
(4) お客さまは、本アプリケーションを、ダウンロードを行ったEZアプリ（BREW®）対応端末機器上のみでお使いいただけます。お客さまは、本アプリケーションを当社に無断で転載・複製・修正・蓄積又は転送してはいけません。
(5) お客さまは本アプリケーションに関する当社及び第三者の権利を侵害したり又はそのおそれがあるような行動を一切行ってはならないものとします。
(6) 当社は、お客さまが本利用契約に違反した場合、お客さまに対する本アプリケーションの提供を停止し又は本利用契約を解除することができるものとし、当該停止又は解除の日以降お客様は本アプリケーションを利用してはいけません。
(7) 当社は、本アプリケーション及び本利用契約を予告なく改訂、追加、変更又は廃止することができるものとします。
(8) お客さまは、本利用契約に係るいかなる権利又は義務も第三者に移転又は譲渡することはできません。
(9) お客さまが本アプリケーションに関して損害を被った場合でも、当社は一切賠償の責任を負いません。
(10) お客さまが本アプリケーションを用いて第三者の提供するコンテンツサーバに接続できない場合であっても、当社は一切の責任を負いません。
(11) 第三者の提供するコンテンツサーバへの接続により、本アプリケーション又はEZアプリ（BREW®）対応端末機器に関して損害を被った場合、お客様は、当該コンテンツサーバの提供者との間で協議、解決することとし、当社は一切の責任を負いません。
(12) 本アプリケーションの内容、利用等に関しては、沖縄セルラー電話（株）は一切の責任を負いません。
(13) 本アプリケーション又は本利用契約に関してお客さまとの間で疑義又は争いが生じた場合には、誠意をもって協議することとしますが、それでもなお解決しない場合には「東京地方裁判所」又は「東京簡易裁判所」を専属の管轄裁判所とします。

—以　上—

うたとも™利用規約

お客さまがKDDI株式会社（以下「当社」といいます。）がソニー株式会社との協業により提供する『うたとも™』（以下「本サービス」といいます。）を利用するに当たっては、本利用規約の内容を承諾していただきます。

1. 本サービスは、当社及び沖縄セルラー電話株式会社（以下「沖縄セルラー」といいます。）が提供する携帯電話向けインターネット接続サービスEZweb（以下「EZweb」といいます。）の利用者に対して、当社が別に定めるWebページ、マニュアル等の定めに従い、楽曲に関する各種情報提供や他の利用者とのコミュニティ形成の支援などを行うサービスです。なお、本サービスには「有料メニュー」と「無料メニュー」とがあり、「有料メニュー」をご利用のお客さまは本サービスの全てをご利用いただけますが、「無料メニュー」をご利用のお客さまは本サービスの一部のみのご利用とさせていただきます。
2. 本サービスの「有料メニュー」のご利用には、EZwebに係るパケット通信料の他に、本サービスの利用料（以下「本サービス利用料」といいます。）が必要になります。なお、「無料メニュー」をご利用の場合には、本サービス利用料は無料ですが、EZwebに係るパケット通信料はかかります。
3. ①本サービスの「有料メニュー」をご利用のお客さまは、所定のページにアクセスして必要事項及びお客さまの有するプレミアムEZパスワードを入力して下さい。②「無料メニュー」をご利用のお客さまは、当社所定の別に指定する手続きを行ってください。
   当社がかかる入力、又は手続きを認証した時点で、お客さまと当社との間の本サービスの利用に係る契約（以下「本利用契約」といいます。）が締結され、お客さまは本サービスを利用することができるようになります。また、「有料メニュー」をご利用のお客さまについては、かかる本利用契約の締結の時点をもって本サービス利用料が課金されます。なお、当社は、お客さまが過去に本利用契約が解除されたことがある場合又はその他当社が別に定める事由に該当する場合には、本利用契約を締結しないことがあります。
4. お客さまは、前項に従い入力した事項を変更する場合、自己の責任において、速やかに当社の定める変更手続きを行うものとします。
5. お客さまが当社が別に指定するWebページ（以下「会員ページ」といいます。）において公開した自己のプロフィール、楽曲の視聴情報等（以下「会員情報等」といいます。）や本サービス所定のWebページや他のお客さまの会員ページに発信するコメント等（以下「コメント等」といいます。）の内容は、お客さまの意思と責任の下に公開、発信されるものであり、お客さまは、公開、発信した情報等及びコメント等（以下併せて「情報等」といいます。）について一切の責任を有するものとします。当社は、情報等について何らの保証もするものではなく、また、これを監視する義務を負うものではありません。
6. お客さまは、当社が当社所定のWebページにてお客さまの情報等を公開し、会員ページへのリンクを設定することを承諾するものとします。
7. お客さまは、本サービスに係るアプリケーションを起動した時に、お客さまが利用するau携帯端末において再生された楽曲の再生履歴及びEZ番号がEZwebを通じて当社のシステムに送信され（かかる送信のためのEZwebに係るパケット通信料はお客さまの負担となります。）、当社が、当該再生履歴及びEZ番号を、本サービスにおいてお客さまに提供する各種情報の作成やお客さまに他のお客さまを紹介する目的で利用することを承諾するものとします。
8. お客さまは、お客さまが他のお客さまの会員ページにアクセスした場合、当該会員ページに会員情報等が表示され、自己の会員ページへのリンクが設定されることを承諾するものとします。
9. 情報等の著作権（但し、公開、発信の時点で第三者に帰属するものを除きます。）はそれを公開、発信されたお客さまに帰属するものとします。但し、お客さまは、当社による本サービス又はこれに関連するサービスの宣伝、利用促進、出版等を目的とした情報等の使用について、当該情報等を無償かつ無期限で利用することができる非独占的な権利を許諾し、かつ当社及び当社の指定する者に対し著作者人格権を行使しないものとします。
10. 本サービス利用料は、本利用契約の締結の際に入力されたプレミアムEZパスワードを有するau携帯電話契約者に請求されます（au携帯電話契約者以外の方がプレミアムEZパスワードを入力された場合も同じです。）。
11. 本サービス利用料は、本利用契約を締結された日の属する月の翌月から、本利用契約が解約等により終了した日の属する月まで、その月数に応じてお支払いいただきます。但し、本利用契約を締結された日の属する月に当該契約が解約等により終了した場合は、1ヶ月分の本サービス利用料をお支払いいただきます。また、本利用契約が解約等により終了した後、再度契約を締結された場合は、再度契約を締結された日の属する月を含む利用月数に応じて本サービス利用料をお支払いいただきます。
12. お客さまが沖縄セルラーと携帯電話サービスのご利用に係る契約をされている場合は、
    ①本サービス利用料に係る債権を当社が沖縄セルラーに譲渡することを予め承諾していただきます。なお、当社は、当該譲渡について、お客さまへの個別の通知又は譲渡承諾の請求は行いません。
    ②本サービス利用料は、沖縄セルラーの定める「契約約款」に基づき、同社が請求します。
13. お客さまは、本サービスのご利用にあたり、以下の行為及びその虞のある行為を行わないものとします。
    ①当社が事前に書面で許可した場合を除き、本サービスを商用目的で利用する行為
    ②他人の身体、生命、自由、名誉、財産等に対して害悪を加える行為
    ③不倫・援助交際・売春・買春等の勧誘行為
    ④氏名、住所、電話番号、メールアドレスその他の個人情報を掲載する行為
    ⑤青少年の性的感情を著しく刺激する等、その健全な育成を阻害すると判断される行為
    ⑥第三者の特許権、商標権等、著作権、企業秘密等の知的財産権を侵害する行為
    ⑦第三者の信用若しくは名誉を侵害し、又は第三者のプライバシー権、肖像権その他一切の権利を侵害する行為

⑧虚偽の又は誤解を招くような情報等を掲載する行為
⑨犯罪行為をすること又はこれを助長する行為
⑩選挙の事前運動、選挙活動又はこれらに類似する行為のために本サービスを利用する行為
⑪本サービスの運営又は他のお客さまによる本サービスの利用を妨害し、若しくはそれらに支障をきたす行為
⑫公序良俗又は法令に反する行為
⑬他人に不当に不利益を与える行為
⑭特定の個人又は団体を誹謗中傷する行為
⑮自己又は第三者の営業に関する宣伝を主たる目的とする行為
⑯物品の売買又は譲渡を目的とする行為
⑰金銭の貸借等を目的とする行為
⑱その他当社が合理的な理由に基づき不適切と判断する行為

14. 当社は、情報等が前項各号のいずれかに該当すると判断する場合は、お客さまの承諾なく当該情報等を削除することができるものとします。
15. お客さまは、自己の会員ページにおいて、第13項各号のいずれかに該当する情報等が公開、発信されていないかどうかを適宜確認するものとし、万一、当該情報等を発見したときは、当該情報等を削除するなど適切な対応を行うものとします。
16. お客さまが本利用契約を解約される場合は、お客さまの利用するau携帯端末から所定のページにアクセスして手続きを行ってください。これ以外の方法による解約手続きは行えません。
17. お客さまの携帯電話端末を通じての本利用契約に関わる手続きは、全てau携帯電話契約者からの手続きとして取り扱うものとします。
18. お客さまと当社との間の携帯電話サービスのご利用に係る契約等の、本サービスを利用する上で必要となる契約が解除、解約等により終了した場合、本利用契約も当該終了の日をもって自動的に終了するものとします。
19. 当社は、本サービスの提供にあたり取得するお客さまに係る情報については、本利用規約に定めるほか、当社が別に公表するプライバシーポリシーに従って取り扱います。
20. 当社は、お客さまが支払うべき本サービス利用料を支払わない場合、その他本利用契約に違反した場合は、何ら通知又は催告なしに、お客さまに対する本サービスの提供を停止し、又は本利用契約を解除することができます。
21. 本利用契約が解除された場合、当社は、お客さまの情報等を全て消去できるものとします。
22. 当社は、次の各号のいずれかに該当する場合は、お客さまの承諾なく、本サービスの提供を一時中断することがあります。
①本サービスで使用する設備の保守点検又は修理を行う場合。
②火災、停電、不可抗力その他やむを得ない事由が発生した場合。
③その他、当社が本サービスの提供を一時中断する必要があると判断した場合。
23. 本サービスの利用にあたり当社の責に帰すべき事由によりお客さまが損害を被った場合は、当社は、1ヶ月分の本サービス利用料に相当する金額を上限として、当該損害を賠償するものとします。但し、当社の故意又は重大な過失に基づく損害については、この限りではありません。
24. 当社は、本サービス及び本利用規約を予告なく改定、追加、変更又は廃止することができるものとします。
25. お客さまは、本利用契約に係るいかなる権利又は義務も第三者に移転又は譲渡し、又は自己若しくは第三者のために担保に供することはできません。
26. 本サービス又は本利用契約に関してお客さまとの間で疑義又は争いが生じた場合には、誠意をもって協議することとしますが、それでもなお解決しない場合には「東京地方裁判所」又は「東京簡易裁判所」を専属の管轄裁判所とします。

ー以　上ー

聴かせて検索利用許諾契約

ご利用の前に必ず利用契約をお読み下さい。(必須)

■利用契約
お客さまがKDDI株式会社<お問い合わせ先：au電話から157>（以下「当社」といいます）が提供する『聴かせて検索』(以下「本アプリケーション」といいます）を利用するにあたっては、本利用契約の内容を承諾していただきます。

(1) 本アプリケーションは、音楽認識結果をお客様へ送付するために、EZアプリ（BREW®）対応端末機器から、電話番号、メールアドレスを取得し、インターネットを介して当社が管理するサーバーへ送信する場合があります。
(2) 本アプリケーションに関する編集著作権等を含む一切の権利は、当社又は第三者に帰属します。
(3) お客さまは、本アプリケーションを、ダウンロードを行ったEZアプリ（BREW®）対応端末機器上のみでお使いいただけます。お客さまは、本アプリケーションを当社に無断で転載・複製・修正・蓄積又は転送してはいけません。
(4) お客さまは本アプリケーションに関する当社及び第三者の権利を侵害したり又はそのおそれがあるような行動を一切行ってはならないものとします。
(5) 当社は、お客さまが本利用契約に違反した場合、お客さまに対する本アプリケーションの提供を停止し又は本利用契約を解除することができるものとし、当該停止又は解除の日以降お客様は本アプリケーションを利用してはいけません。
(6) 当社は、本アプリケーション及び本利用契約を予告なく改訂、追加、変更又は廃止することができるものとします。
(7) お客さまは、本利用契約に係るいかなる権利又は義務も第三者に移転又は譲渡することはできません。
(8) お客さまが本アプリケーションに関して損害を被った場合でも、沖縄セルラー電話（株）は一切賠償の責任を負いません。
(9) お客さまが本アプリケーションを用いて第三者の提供するコンテンツサーバに接続できない場合であっても、当社は一切の責任を負いません。
(10) 第三者の提供するコンテンツサーバへの接続により、本アプリケーション又はEZアプリ（BREW®）対応端末機器に関して損害を被った場合、お客様は、当該コンテンツサーバの提供者との間で協議、解決することとし、当社は一切の責任を負いません。
(11) 本アプリケーション又は本利用契約に関してお客さまとの間で疑義又は争いが生じた場合には、誠意をもって協議することとしますが、それでもなお解決しない場合には「東京地方裁判所」又は「東京簡易裁判所」を専属の管轄裁判所とします。

—以　上—

au by KDDI

W44T クイックガイド

お問い合わせ先番号
auお客様センター（総合案内）
一般電話からは
フリーコール **0077-7-111**
（通話料無料）
au電話からは
局番なしの157番
（通話料無料）

※クイックガイドは、一部機能を抜粋して記載しています。詳細は本書の「取扱説明書」をご覧ください。

アドレス帳から電話をかける

1 ▢
2 ◎でアドレス帳を選び、■（選択）
3 電話番号を選び、▢

■アドレス帳に登録するには

1 ▢（1秒以上長押し）
2 項目を選び、■（選択）⇒内容を入力
3 ▢（登録）

Eメールを送信する

1 ▢⇒▢「新規作成」
2 宛先を選び、■（選択）⇒■（選択）⇒▢「直接入力」⇒宛先を入力し、■（確定）⇒▢（確定）
3 件名／本文を選び、■（選択）⇒内容を入力
4 ▢（▢送信）⇒「送信」を選び、■（選択）

■データを添付するには

1 送信メール作成画面で「添付」を選び、■（選択）⇒■（追加）
2 データを選び、■（選択）⇒データを添付
3 ▢（確定）

■受信メールを見るには

1 ▢⇒▢「受信ボックス」
2 フォルダを選び、■（選択）
3 メールを選び、■（選択）

Cメールを送信する

1 ▢（1秒以上長押し）⇒▢「新規作成」
2 本文を入力し、■（確定）
3 「電話番号入力」を選び、■（選択）⇒電話番号を入力し、■（確定）
4 ▢（▢送信）

■受信メールを見るには

1 ▢（1秒以上長押し）⇒▢「受信ボックス」
2 メールを選び、■（選択）

フォトを撮影する

1 ▢（1秒以上長押し）
2 ▢（サブメニュー）⇒「撮影モード」を選び、■（選択）⇒撮影モードを選び、■（選択）
3 画面に被写体を表示し、■（撮影）⇒■（保存）

ムービーを録画する

1 ■⇒「カメラ」を選び、■（選択）⇒▢「ムービー」
2 ▢（サブメニュー）⇒「録画モード」を選び、■（選択）⇒録画モードを選び、■（選択）
3 画面に被写体を表示し、■（録画）

4 ■（停止）または録画時間経過⇒■（保存）

スケジュールを登録する

1 ■⇒「ツール」を選び、■（選択）⇒▢「カレンダー（スケジュール）」⇒▢（サブメニュー）⇒▢「新規登録」
2 項目を選び、■（選択）⇒内容を入力
3 ▢（登録）

カレンダーを表示する

1 ■⇒「ツール」を選び、■（選択）⇒▢「カレンダー（スケジュール）」

マナーモードを設定する

1 ▢
2 種類を選び、■（選択）

■マナーモードを解除するには

1 ▢（1秒以上長押し）

キリトリ線

EZ·FMを聴く

1 ■⇒「EZ·FM」を選び、■（選択）⇒■

■基本的な操作について

[#]	選局中のサイトにアクセス
[◇]、[◄ ►]	音量調節
ダイヤルキー、[◄ ►]（1秒以上長押し）	プリセットした放送局を選択
[クリア]（1秒以上長押し）	EZ·FMの終了

■放送した曲の曲名などの情報を表示する

1 EZ·FM画面で■（曲名表示）

本体を閉じた状態でEZ·FMを聴く

1 待受中⇒[◄]（1秒以上長押し）

■基本的な操作について

[◄ ►]	音量調節
[◄ ►]（1秒以上長押し）	プリセットした放送局を選択
[クリア]（1秒以上長押し）	EZ·FMの終了

EZ·FMで録音する

1 EZ·FM画面で[アプリ]（MENU）⇒[1]「録音開始」

2 ■（録音停止）

au Music Playerで音楽を聴く

1 待受画面で[EZ]⇒
[1]「EZサービスメニュー」⇒
[1]「au Music」⇒
[1]「au Music Player」

2 「ライブラリ」を選び、■（選択）

3 「全曲一覧」を選び、■（選択）

4 楽曲を選び、■（▶）

■基本的な操作について

■、[●]	一時停止／再開
[◇]、[◄ ►]	音量調節
[◈]、[◄ ►]（1秒以上長押し）	頭出し・前曲を再生／次曲を再生
[◈]（1秒以上長押し）	巻き戻し／早送り
[EZ]	「うたとも™」を表示
[アプリ]（切替）	プレイヤー画面→プレイリスト再生画面→プレイリスト情報画面の順に画面表示を切替
[クリア]（1秒以上長押し）	au Music Player終了

本体を閉じた状態で音楽を聴く

1 待受中⇒[►]（1秒以上長押し）

■基本的な操作について

[●]	一時停止／再開
[◄ ►]	音量調節
[◄ ►]（1秒以上長押し）	頭出し・前曲を再生／次曲を再生
[クリア]（1秒以上長押し）	au Music Player終了

聴かせて検索で楽曲情報を取得する

1 au Music Playerメニューで「聴かせて検索」を選び、■（選択）

2 「はい」を選び、■

3 [◈]で「音楽検索開始」を選び、■（選択）⇒■（発信）

4 携帯電話のマイクをスピーカなどの音源に向ける
音楽を6～15秒程度聴かせてください。

5 聴かせて検索終了後
検索結果が表示されます。

辞書機能（辞スパ）を利用する

1 ■⇒「ツール」を選び、■（選択）⇒[7]「辞スパ」

2 「国語辞書」／「英和辞書」／「和英辞書」を選び、■（選択）

3 ■（入力）⇒検索文字を入力し、■（確定）

4 検索候補を選び、■（意味）

詳細機能およびその他機能について知りたい方は

EZwebからauオンラインマニュアルをご利用いただけます。
<アクセス方法>
[EZ]⇒[5]「トップメニュー」
⇒「料金・申込・インフォ」
⇒「auオンラインマニュアル」

キリトリ線

M E M O

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE OpenSSL PROJECT AND/OR BY ERIC YOUNG "AS IS" AND ANY EXPRESSED OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE OpenSSL PROJECT, ERIC YOUNG OR ITS CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

ソフトウェアについて

この携帯電話機には当社以外の第三者が所有するソフトウェアが含まれています。ご利用のお客様には、この携帯電話機を使用する限りにおいて、インストールされているソフトウェアの非独占的で譲渡を禁止した使用権が許諾されています。この使用権の許諾をもって、お客様へのソフトウェアの販売と解釈されるものではありません。お客様はソフトウェアの一部または全部の複製・変更・頒布・模倣・改変・リバースエンジニアリングをしたり、ソースコードを明らかにしてはいけません。ソフトウェアの所有者である第三者は、唯一独占的にソフトウェアを所有し、全ての権利を保持しており、利益を享受します。

この携帯電話機にインストールされているソフトウェアは、現状有姿でお客様に使用権を許諾されています。明示・黙示を問わず、すべてのソフトウェアに関して第三者知的財産権の不侵害、商品性、特定目的への適合性等は何ら保証するものではありません。更に、ソフトウェアが連続的に正しく動作することも保証するものではありません。黙示の保証の排除を許さない法域では、黙示の保証は排除されず限定されます。

End User Licence Agreement

This wireless device (“Device”) contains software owned by third parties (“Software”). Each recipient (“User”) of this Device is granted a non-exclusive, non-transferable, non-assignable license to use the Software solely in conjunction with the Device on which it is installed, for the duration of the useful life of such Device. Nothing herein shall be construed as the sale of the Software to the User of this Device. User shall not reproduce, modify, distribute, reverse engineer, decompile or otherwise discover the source code of the Software or any component of the Software. Each third party owner is the sole and exclusive owner of and retains all rights, title and interest in and to its Software. Each such third party shall be an intended third party beneficiary of these terms.

THE SOFTWARE IS LICENSED TO YOU "AS IS." ANY AND ALL WARRANTIES REGARDING THE SOFTWARE, WHETHER EXPRESS OR IMPLIED, ARE HEREBY DISCLAIMED, INCLUDING WITHOUT LIMITATION THE IMPLIED WARRANTIES OF NON-INFRINGEMENT OF THIRD PARTY RIGHTS, MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. THERE IS NO WARRANTY THAT THE OPERATION OF THE SOFTWARE WILL BE UNINTERRUPTED OR ERROR FREE. SOME JURISDICTIONS DO NOT ALLOW THE EXCLUSION OF IMPLIED WARRANTIES, SO THE ABOVE EXCLUSION MAY NOT APPLY OR MAY BE LIMITED.

BREW®及びBREW®に関連する商標は、QUALCOMM社の商標または登録商標です。
BREW® and the interlocking circle designs are trademarks of QUALCOMM Incorporated.

本製品はMacromedia. Inc.が開発したMacromedia® Flash Lite™テクノロジーを搭載しています。

Macromedia®、Flash®、Flash Lite™、Macromedia® Flash®、Macromedia® Flash Lite™はMacromedia. Inc.の米国およびその他の国における商標または登録商標です。

本製品は、インターネットメール機能として株式会社ACCESSのNetFront v3.1 M-IMAP Client for KDDIを搭載しています。Copyright© 2003-2004 ACCESS CO., LTD.,
NetFrontは、株式会社ACCESSの日本ならびにその他の国における商標または登録商標です。

miniSD™はSD Card Associationの商標です。

OperaはOpera Software ASAの商標または登録商標です。

Bluetooth™はBluetooth SIG, Inc. USAの商標です。

※「PCドキュメントビューアー」はPicsel Technologiesにより実現しています。
※Picsel, Picsel Powered, Picsel Viewer, Picsel Document ViewerまたPicselキューブロゴはPicsel Technologiesの商標または登録商標です。
※Microsoft®, Microsoft® PowerPoint®は、米国およびその他の国における米国Microsoft Corporationの商標または登録商標です
※Microsoft® Word, Microsoft® Excel, Microsoft® Officeは、米国Microsoft Corporationの商品名称です。
※Adobe, Adobe Acrobatは、Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の米国ならびにその他の国における商標または登録商標です。
※対応しているアプリケーションで作成したドキュメントであっても、内容により表示できない場合があります。
「PCドキュメントビューアー」で表示できるドキュメントは、パソコン等と完全に同一ではありません。
「PCドキュメントビューアー」でドキュメントが正しく表示されない場合があっても、上記Microsoft Corporation, Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）のソフトウェアの問題ではありません。

Microsoft®、Windows®は米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。
Microsoft® Windows®の正式名称はMicrosoft® Windows® Operating Systemです。

QRコード®は株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

本製品はYamashita Kohei/mountain mountainの所有するキャラクターや画像を搭載しています。
Copyright© Yamashita Kohei/mountain mountain

うたとも™はソニー株式会社の商標です。

Gガイド、G-GUIDE、Gガイドモバイル、G-GUIDE MOBILE、およびGガイド関連ロゴは、米Gemstar-TV Guide International, Inc.およびその関連会社の日本国内における登録商標です。

本書に記載の商品および機能名称等はそれぞれ各社が商標または登録商標として使用している場合があります。

本機を、法令により許されている場合を除き、日本国外に持ち出してはいけません。

Licensed by QUALCOMM Incorporated under one or more the following United States Patents and／or their counterparts in other nations :

4,901,307	5,101,501	5,228,054	5,267,262	5,414,796	5,710,784
5,490,165	5,506,865	5,535,239	5,568,483	5,657,420	5,778,338
5,056,109	5,109,390	5,267,261	5,337,338	5,416,797	
5,504,773	5,511,073	5,544,196	5,600,754	5,659,569	

お問い合わせ先番号
au お客様センター（総合案内）

EZweb からは

アクセス方法 5 5 7 5 6 または

EZ ▶ トップメニュー ▶ 料金・申込・インフォ ▶ お問い合わせ

※メニュー構成については予告なく変更することがあります。

一般電話からは

フリーコール **0077-7-111**

（通話料無料）

au 電話からは

局番なしの**157**番

（通話料無料）

Pressing "zero" will connect you to an operator, after calling "157" on your au cellphone.

古紙配合率100%再生紙を使用しています

この取扱説明書は大豆油インキで印刷しています

携帯電話・PHS事業者は、環境を保護し、貴重な資源を再利用するためにお客様が不要となってお持ちになる電話機・電池・充電器を、ブランド・メーカーを問わずマークのあるお店で回収し、リサイクルを行っています。

モバイル・リサイクル・ネットワーク
携帯電話・PHSのリサイクルにご協力を。

発売元：KDDI（株）
沖縄セルラー電話（株）
製造元：株式会社東芝

2006年6月第2版

auオンラインマニュアル
へのアクセスはこちら